

【2018 年版】

警察の犯罪・不祥事の記録

2018 年 1 月～12 月

署長:「まことに遺憾、指導を徹底、再発防止」の決まり文句！

■ 12 月 30 日 訓練中の警官、同僚の顔にエアガン突き当てる



エアガン(イメージ写真)良品買館

同僚を蹴るなどしてけがを負わせたとして逮捕され、略式命令を受けた高知県警機動隊の男性
巡査部長(29)について、県警は28日、停職3か月の懲戒処分にした。

巡査部長は同日付で依願退職した。県警監察課の発表によると、巡査部長は11月、南国市内
にある機動隊車庫での訓練中に、同僚を蹴ったり殴ったりして、約2週間のけがを負わせたとし

て、県警に傷害容疑で逮捕された。

捜査の過程で、巡査部長が7月下旬にも、訓練中に別の同僚に対し、エアガンを顔に突き当てて約1週間のけがを負わせていたことが発覚。今月17日に傷害容疑で追送検されていた。さらに、複数の同僚から返済能力を超える計約100万円を借り、遊興費やパチンコなどに使っていたこともわかった。

県警は監督責任として、県警機動隊の50歳代警視と50歳代警部を本部長注意、30歳代警部補を所属長訓戒にした。いずれも28日付。

原田哲首席監察官は「警察官にあるまじき行為であり、県民の皆様に深くおわび申し上げます」と陳謝した。

【出典】訓練中の警官、同僚の顔にエアガン突き当てる 読売オンラインニュース 2018年12月30日 11時53分

■ 12月30日「前の車を追い抜こうと」警部補が50キロ超過

私有車を運転中、スピード違反をしたとして、三重県警が県内の警察署に勤務する40歳代の男性警部補を所属長訓戒処分にしていたことが分かった。処分は20日付。

県警監察課によると、警部補は10日、尾鷲市内の国道で、制限速度の時速50キロを超過して92キロで運転。県警が交通反則切符(赤切符)を交付した。警部補は「前の車を追い抜こうとスピードを出しすぎてしまった」と話しているという。

【出典】「前の車を追い抜こうと」警部補が50キロ超過 読売オンラインニュース 2018年12月30日 09時44分

■ 12月30日 10代男性巡査、同僚に拳銃を向けて書類送検 同巡査は同日に依願退職

三重県警警察学校の初任科生の10代男性巡査が同学校の射撃練習場で拳銃を同僚に向けたとして、銃刀法違反(所持)容疑で書類送検され、本部長訓戒処分を受けていたことが29日、県警への取材で分かった。書類送検と処分は14日付。巡査は同日、依願退職した。

県警監察課によると、巡査は11月21日、警察学校の射撃練習場で実射訓練を終えた後、貸与されていた拳銃の銃口を、同僚の巡査男女2人に向けた疑いが持たれている。実弾は装てんされ

ていなかった。

【出典】10代男性巡査、同僚に拳銃を向けて書類送検 同巡査は同日に依願退職 スポニチアネックス [2018 年 12 月 30 日 05:30]

■ 12 月 29 日 同僚に拳銃向けた疑い、10代巡査が書類送検

三重県警警察学校の初任科生の10代男性巡査が同学校の射撃練習場で拳銃を同僚に向けたとして、銃刀法違反(所持)容疑で書類送検され、本部長訓戒処分を受けていたことが29日、県警への取材で分かった。書類送検と処分は14日付。巡査は同日、依願退職した。

県警監察課によると、巡査は11月21日、警察学校の射撃練習場で実射訓練を終えた後、貸与されていた拳銃の銃口を、同僚の巡査男女2人に向けた疑いが持たれている。実弾は装填されていなかった。

巡査は、監察課に「びっくりさせようと、悪ふざけのつもりでした」と話したという。

その場にいた他の初任科生が教官に報告し、発覚した。県警は拳銃の取り扱いが不適切だったとして、書類送検した。

【出典】同僚に拳銃向けた疑い、10代巡査が書類送検 サンケイスポーツ 2018.12.29 13:05

■ 12 月 29 日 拳銃向けた疑いで書類送検 10代巡査が同僚に、三重

三重県警警察学校の初任科生の10代男性巡査が同学校の射撃練習場で拳銃を同僚に向けたとして、銃刀法違反(所持)容疑で書類送検され、本部長訓戒処分を受けていたことが29日、県警への取材で分かった。書類送検と処分は14日付。巡査は同日、依願退職した。

県警監察課によると、巡査は11月21日、警察学校の射撃練習場で実射訓練を終えた後、貸与されていた拳銃の銃口を、同僚の巡査男女2人に向けた疑いが持たれている。実弾は装填されていなかった。

巡査は、監察課に「びっくりさせようと、悪ふざけのつもりでした」と話したという。

その場にいた他の初任科生が教官に報告し、発覚した。県警は拳銃の取り扱いが不適切だったとして、書類送検した。

【出典】拳銃に向けた疑いで書類送検 10代巡査が同僚に、三重 産経ニュース 2018.12.29
12:39

■ 12月29日 同僚に拳銃に向けた疑いで書類送検 10代男性巡査、三重印刷



ニューナンブ M60(イメージ写真) Wikipedia

三重県警警察学校の初任科生の10代男性巡査が同学校の射撃練習場で拳銃を同僚に向けたとして、銃刀法違反(所持)容疑で書類送検され、本部長訓戒処分を受けていたことが29日、県警への取材で分かった。書類送検と処分は14日付。巡査は同日、依願退職した。

県警監察課によると、巡査は11月21日、警察学校の射撃練習場で実射訓練を終えた後、貸与されていた拳銃の銃口を、同僚の巡査男女2人に向けた疑いが持たれている。実弾は装填されていなかった。

巡査は、監察課に「びっくりさせようと、悪ふざけのつもりでした」と話したという。

【出典】同僚に拳銃に向けた疑いで書類送検 10代男性巡査、三重印刷 京都新聞 【2018年12月29日 12時36分】

■ 12月29日 巡査、同僚2人に銃口…「びっくりさせよう」と

警察学校射撃場で拳銃の銃口を同僚に向けたとして、三重県警が10歳代の男性巡査を銃刀法違反(単純所持)容疑で津地検に書類送検していたことが28日、わかった。県警は巡査を本部長訓戒としたが、「懲戒処分の指針を参考に検討し、発表しなかった」としている。

読売新聞が県警に行った情報公開請求で判明した。

県警監察課によると、巡査は11月21日、警察学校射撃場で実射訓練の終了後、拳銃の手入れをしていた際に同僚2人に対し銃口を向けた。銃弾は装填そうてんされていなかった。巡査は「びっくりさせようという悪ふざけの気持ちで向けた」と話しているという。

県警は拳銃の取り扱いが職務以外の目的で不適切だったとして今年14日、巡査を書類送検。巡査は同日付で依願退職した。同課は「職員に対する指導を徹底し、再発防止に努める」としている。

【出典】12月29日 巡査、同僚2人に銃口…「びっくりさせよう」と 読売オンラインニュース 2018年12月29日 12時41分

■ 12月29日 女性巡査、グッズ交換巡りトラブル…本部長訓戒

高知県警が、信用失墜行為などがあったとして、20歳代女性巡査と30歳代男性巡査長を本部長訓戒、50歳代男性警視を本部長注意にしていたことが、監察課への取材でわかった。処分はいずれも13日付。

3人はいずれも警察署勤務。女性巡査は、アイドルグループのファン仲間の県外女性2人とツイッターで知り合い、一緒にコンサートに行くなど親しくなったが、6～10月、グッズ交換やコンサートのチケット代の支払いなどを巡ってトラブルに。女性の1人が県警に苦情を届け出て発覚した。巡査は処分が出た今年13日に依願退職した。

男性巡査長は、8月上旬の深夜、署の懇親会で飲酒した後、泥酔状態で他人の家の駐車場など

に入り、無施錠の車から、鍵を持ち帰っていた。巡査長は当時の記憶がなく、敷地内に忘れていった靴やかばんを、住人が署に届けて発覚した。

男性警視は、親族から「身内と関係がある人物が逮捕されたことがあるらしい。身内が事件に巻き込まれる恐れがあるので調べてほしい」という相談を受け、その人物に逮捕歴があるという捜査情報を教えていた。

県警監察課は「大変遺憾だ。再発防止に努める」とコメントした。

【出典】女性巡査、グッズ交換巡りトラブル…本部長訓戒 読売オンラインニュース 2018年12月29日 10時49分

■ 12月28日 同僚に拳銃に向けた疑い 銃刀法違反容疑で警官を書類送検



三重県警本部＝津市栄町1丁目

拳銃を同僚に向けたとして、三重県警は、県警察学校初任科生の10代の男性巡査を銃刀法違反(単純所持)容疑で書類送検し、14日付で本部長訓戒処分にした。巡査は同日、依願退職した。県警への取材でわかった。

県警監察課によると、巡査は11月21日、警察学校の射撃練習場で実射訓練中、貸与されてい

た拳銃を、同僚の巡査の男女2人に向けた疑いがある。実弾は装(そうてん)されていなかった。巡査は「びっくりさせてやろうと思い、悪ふざけのつもりでやった」と話しているという。その場にいた初任科生から教官に申告があり、発覚した。

また、42キロの速度超過をしたとして、県警は、県内の警察署に勤務する40代の男性警部補を所属長訓戒処分にした。12月20日付。警部補は10日、同県尾鷲市の制限速度が50キロの国道で、乗用車を92キロで運転し、道路交通法違反の疑いで交通切符(赤切符)を切られていた。休みの日だったという。(三浦惇平)

【出典】同僚に拳銃に向けた疑い 銃刀法違反容疑で警官を書類送検 朝日新聞デジタル 2018年12月28日17時39分

■ 12月28日 男性巡査部長を停職3カ月＝訓練中、部下に暴行－高知県警

高知県警は28日、部下に暴行を加えたとして傷害容疑で逮捕され、高知簡裁から罰金40万円の略式命令を受けた県警機動隊の西村佳記巡査部長(29)を停職3カ月の懲戒処分にした。

巡査部長は「被害者、組織に大変迷惑をかけ、申し訳ない」と同日付で依願退職した。

西村巡査部長は11月、要人警護の訓練をしていた部下の男性巡査長に殴る蹴るの暴行を加え、けがをさせたとして、今月4日に逮捕された。(2018/12/28-15:35)

【出典】男性巡査部長を停職3カ月＝訓練中、部下に暴行－高知県警 時事ドットコムニュース 2018年12月28日15時35分

■ 12月27日 女性警察官にセクハラ行為で50代警視減給

女性警察官にセクハラ行為をしたとして、京都府警は27日までに、警察学校に勤務する50代の男性警視を減給100分の10(6カ月)の懲戒処分とした。処分は13日付。警視は同日、依願退職した。

【出典】女性警察官にセクハラ行為で50代警視減給 毎日新聞 2018年12月27日22時06分(最終更新12月27日22時17分)

■ 12月27日 福岡県警の男性警部補を書類送検 女性に交際迫った疑い

福岡県警の警察署に所属する男性警部補が今年7月、インターネットのサイトを通じて知り合った女性に無理やり交際するよう迫ったとして、強要の疑いで書類送検されていたことが27日、捜査関係者への取材で分かった。県警は8月23日付で減給10分の1(1カ月)の懲戒処分とし、警部補は同日付で辞職した。

県警は「勤務中の事案ではない」として公表していない。福岡地検は10月29日付で起訴猶予処分とした。

捜査関係者によると、書類送検容疑は女性に対し脅迫するようなメッセージを送って交際を迫り、女性の意に沿わない内容の文言を送信させるなどした疑い。容疑を認めているという。

【出典】福岡県警の男性警部補を書類送検 女性に交際迫った疑い 京都新聞【2018年12月27日 18時06分】

■ 12月27日 福岡県警の男性警部補を書類送検 女性に交際迫った疑い

福岡県警の警察署に所属する男性警部補が今年7月、インターネットのサイトを通じて知り合った女性に無理やり交際するよう迫ったとして、強要の疑いで書類送検されていたことが27日、捜査関係者への取材で分かった。県警は8月23日付で減給10分の1(1カ月)の懲戒処分とし、警部補は同日付で辞職した。

県警は「勤務中の事案ではない」として公表していない。福岡地検は10月29日付で起訴猶予処分とした。

捜査関係者によると、書類送検容疑は女性に対し脅迫するようなメッセージを送って交際を迫り、女性の意に沿わない内容の文言を送信させるなどした疑い。容疑を認めているという。

【出典】福岡県警の男性警部補を書類送検 女性に交際迫った疑い 共同通信 2018年12月27日 18時5分

■ 12月27日 警察学校の元教え子にセクハラ 警視を減給処分 京都

数人の女性警察官にセクハラ行為をしたとして、京都府警は27日、50代の男性警視を半年間の減給10分の1の懲戒処分にしたことを明らかにした。処分は13日付。警視は同日に依願退職した。

監察官室によると、警視は昨年8月～今年8月、若手の女性警察官に対し、電話やLINE(ライン)で「食事に行こう」と誘い、2人で食事をした後、帰り道でセクハラを繰り返していた。捜査関係者によると、警視は警察学校で指導する立場。元教え子を誘い、帰りのタクシーで手を握って抱き寄せたり、自らのほおを女性の顔に寄せたりしていた。

女性が10月に所属署の上司に相談し、発覚した。警視はセクハラを認め、「大変申し訳ないことをした」と話しているという。

西元博史・首席監察官は「組織として厳しく対処した。再発防止につとめる」とのコメントを出した。

【出典】警察学校の元教え子にセクハラ 警視を減給処分 京都 朝日新聞デジタル 2018年12月27日 12時26分

■ 12月27日 警察学校の警視セクハラ 減給、退職…京都府警



(イメージ写真)シェアしたくなる法律相談所

女性警察官にセクハラをしたとして、京都府警が、府警察学校の50歳代の男性警視を減給10分の1(6か月)の懲戒処分にしたことがわかった。処分は13日付。男性警視は府警の調査に「大

変恥ずかしいことをした」と話しているといい、同日付で退職した。

府警監察官室によると、男性警視は昨年8月から今年8月にかけて、複数の若手の女性警察官を食事に誘い、二人きりになった際に肩を抱き寄せたり、手を握ったりしたという。10月に被害を受けた女性警察官から相談があり、発覚した。

【出典】警察学校の警視セクハラ 減給、退職…京都府警 読売オンラインニュース 2018年12月27日

■ 12月27日 セクハラ行為で警視を減給処分 京都府警

女性警察官にセクハラ行為をしたとして、京都府警は27日、警察学校に勤務する50代の男性警視を減給100分の10(6カ月)の懲戒処分にしたことを明らかにした。処分は13日付で、警視は同日付で依願退職した。

府警によると、男性警視は昨年8月～今年8月、若手の女性警察官数人を電話などで食事に誘い、2人きりになった際に手を握ったり抱き寄せたりするなどの不適切な言動をした。

今年10月に女性警察官から相談があり発覚した。監察官室の調査に警視は「大変申し訳ない。恥ずかしいことをした」と話しているという。

【出典】セクハラ行為で警視を減給処分 京都府警 産経 WEST 2018.12.27 13:13

■ 12月27日 女性警察官にセクハラ＝警視を減給、依願退職－京都府警

複数の女性警察官にセクハラ行為をしたとして、京都府警が警察学校に勤務する50代の男性警視を減給100分の10(6カ月)の懲戒処分にしていくことが27日、分かった。処分は13日付で、警視は依願退職した。

府警監察官室などによると、警視は昨年8月～今年8月、複数の女性警察官に対し、勤務時間外に食事に誘い、肩を抱き寄せるなどのセクハラ行為をしていた。10月に府警に相談があり発覚した。

【出典】女性警察官にセクハラ＝警視を減給、依願退職－京都府警 時事ドットコムニュース 2018年12月27日 12時58分

■ 12月27日 セクハラ行為で50代警視を減給 本人は依願退職

女性警察官にセクハラ行為をしたとして、京都府警は27日までに、警察学校に勤務する50代の男性警視を減給100分の10(6カ月)の懲戒処分とした。処分は13日付。警視は同日依願退職した。

監察官室によると、昨年8月～今年8月、若手の女性警察官数人に対し、自分に個人的に連絡をさせるよう仕向けた上、食事に誘うなどして2人きりになった際、肩を抱き寄せたり手を握ったりした。

監察官室の調査に「大変恥ずかしいことをした。申し訳ない」と話し、自分が好かれていると思ったとの趣旨の発言をしたという。被害者の1人が今年10月に相談し、発覚した。(共同)

【出典】セクハラ行為で50代警視を減給 本人は依願退職 日刊スポーツ [2018年12月27日12時38分]

■ 12月27日 警察学校入校の女性警官の体触る セクハラで男性警視を懲戒処分



京都府警本部

京都府警察学校(京都市伏見区)に入校していた女性警察官にセクハラ行為を繰り返したとして、京都府警監察官室が、警察学校勤務の50代の男性警視を減給の懲戒処分にしてきたことが27日、京都新聞の情報公開請求などで分かった。処分は13日付で、男性警視はすでに依願退職している。

男性警視は昨年から今年にかけて、府警察学校に入校していた複数の女性警察官に対して、校外で体を触るなどのセクハラ行為を繰り返していたという。

京都新聞は26日、府警監察官室に対し、男性警視のセクハラ行為や懲戒処分について取材したが、同室は「何も答えられない」と説明を拒んでいた。

【出典】警察学校入校の女性警官の体触る セクハラで男性警視を懲戒処分 京都新聞 【2018年12月27日 11時56分】

■ 12月27日 複数の若手女性警官誘いセクハラ、男性警視処分

女性警察官にセクハラをしたとして、京都府警が、府警察学校の50歳代の男性警視を減給10分の1(6か月)の懲戒処分にしたことがわかった。処分は13日付。男性警視は府警の調査に「大変恥ずかしいことをした」と話しているといい、同日付で退職した。

府警監察官室によると、男性警視は昨年8月から今年8月にかけて、複数の若手の女性警察官を食事に誘い、二人きりになった際に肩を抱き寄せたり、手を握ったりしたという。10月に被害を受けた女性警察官から相談があり、発覚した。

【出典】複数の若手女性警官誘いセクハラ、男性警視処分 読売オンラインニュース 2018年12月27日 11時51分

■ 12月27日 後輩署員に「ばか」30代巡査長を処分／青森県警本部長注意

後輩に「ばか」「あほ」などと暴言を繰り返すパワーハラスメントをしたとして、青森県津軽地方の警察署に勤める30代の男性巡査長が本部長注意の処分を受けたことが26日、県警への取材で分かった。上司の50代警部は所属長注意の処分とした。処分はともに5日付。

【出典】後輩署員に「ばか」 30代巡査長を処分／青森県警本部長注意 東奥日報 2018年12月27日

■ 12月27日 セクハラ 鹿児島県警警視、処分 職員や記者被害

鹿児島県警は26日、記者や女性警察職員計5人にセクハラやパワハラ発言をしたとして、50代の男性警視を減給10分の1(3カ月)の懲戒処分にした。関係者によると、警視は警察署で広報を担当する副署長。共同通信社は26日、5人のうちの1人は取材をしていた鹿児島支局の20代の女性記者だと明らかにした。

【出典】セクハラ 鹿児島県警警視、処分 職員や記者被害 毎日新聞 2018年12月27日 東京朝刊

■ 12月26日 鹿児島県警副署長、記者や職員にセクハラ 減給処分

鹿児島県警は26日、記者や女性警察職員計5人にセクハラやパワハラ発言をしたとして、50代の男性警視を減給10分の1(3カ月)の懲戒処分にした。関係者によると、警視は警察署で広報を担当する副署長。共同通信社は26日、5人のうちの1人は取材をしていた鹿児島支局の20代の女性記者だと明らかにした。

共同通信社などによると、女性記者は11月9日、警察署で警視に取材中、他社の記者もいる中でセクハラ発言をされたという。同社は県警に口頭で抗議し、調査を求めている。県警の発表を受け、同社は「人権侵害であるとともに、記者の取材活動を妨げ萎縮させる行為で、極めて遺憾」として再発防止の徹底を文書で申し入れた。

一方、県警によると、警視は2016年3月以降、20～30代の女性警察職員3人にセクハラ、1人にパワハラ発言をした。「場を和ませようとした。認識が甘かった」と話しているという。県警は26日付で警視を県警警務課付に異動させ、2階級降格させた。大塚尚(たかし)本部長は「傷ついた方におわびする。部下の模範になるべき立場の者の発言として大変残念」と述べた。【林壮一郎】

【出典】鹿児島県警副署長、記者や職員にセクハラ 減給処分 毎日新聞 2018年12月26日 19時19分(最終更新 12月26日 20時43分)

■ 12月26日 女性記者らにセクハラ、50代警視を減給 鹿児島県警



鹿児島県警本部＝鹿児島市鴨池新町

20～30代の複数の女性に対し、セクハラやパワハラ行為をしたとして、鹿児島県警は26日付で、県警本部に所属する50代の男性警視を減給3カ月(10分の1)の懲戒処分にしたと発表した。セクハラの被害者には県警職員3人のほか、共同通信社の記者1人が含まれていた。

県警は計4人のセクハラ被害者のうち、1人について身分を公表しなかったが、共同通信社が同日、鹿児島支局の20代の女性記者に対するセクハラ発言があったとして、県警に抗議したことを明らかにした。

共同通信社によれば、処分された警視は11月9日、所属していた警察署内で取材中の女性記者に対し、セクハラ発言をしたという。発言内容については、公表していない。

県警監察課の発表では、警視は2016年3月ごろ～今年11月ごろ、おもに業務中に女性警察職員3人ら知人女性に対してセクハラ発言をし、同年5月ごろ、別の女性警察職員1人にパワハラ発言をしたとされる。

警視は「世間話で場を和ませようとした。認識が甘かった」と話しているという。職員以外のセクハラ被害者の身分を公表しない点について、「本人の意向で氏名の特定につながる」としている。

警視は同日付で、警務課付の異動が発令された上、本人の申し出により警部補に降格されたという。

共同通信社は「ハラスメントは人権侵害で記者の正当な取材活動を妨げ、萎縮させる行為であり極めて遺憾。本日の発表に際し、県警にあらためて再発防止の徹底を文書で申し入れた」とのコメントを発表した。(井東礁)

【出典】女性記者らにセクハラ、50代警視を減給 鹿児島県警 朝日新聞デジタル 2018年12月26日 14時43分

■ 12月26日 記者や職員にセクハラで警視を減給、パワハラも「世間話で場を和ませようとした」

鹿児島県警は26日、20～30代の知人女性ら5人にセクハラやパワハラに当たる発言をしたとして、50代の男性警視を減給10分の1(3カ月)の懲戒処分にしたと発表した。

共同通信社は同日、5人のうちの1人は鹿児島支局の20代の女性記者だと明らかにし「人権侵害であり、正当な取材を制限、萎縮させる行為で遺憾」として、県警に再発防止の徹底を文書で申し入れた。

県警などによると、警視は警察署で広報を担当する副署長をしていた。11月9日、署内で取材中の記者にセクハラ発言をした。

2016年3月ごろから今年11月ごろにかけ、職員3人に性的表現を含むセクハラ発言をした。5月ごろには、別の職員1人に、他の職員がいる前で精神的苦痛を与えるパワハラ行為をした。警視は「世間話で場を和ませようとした。認識が甘かった」と話しているという。

大塚尚本部長は26日の定例記者会見で「被害者におわびする。県警はハラスメントを許さない。再発防止に努める」と述べた。

【出典】記者や職員にセクハラで警視を減給、パワハラも「世間話で場を和ませようとした」 サンケイスポーツ 2018.12.26 18:10

■ 12月26日 女性記者にも 鹿児島県のセクハラ警視を減給懲戒処分

鹿児島県警は26日、知人女性や女性警察職員計5人にセクハラやパワハラ発言をしたとして、50代の男性警視を減給10分の1(3カ月)の懲戒処分にしたと発表した。

共同通信社は同日、5人のうちの1人は鹿児島支局の20代の女性記者だと明らかにした。「人権侵害であるとともに、正当な取材を制限、萎縮させる行為で極めて遺憾」として、県警に再発防止の徹底を文書で申し入れた。

県警などによると、警視は警察署で広報を担当する副署長をしていた。11月9日、取材中の記者に対し、セクハラ発言をした。

県警によると、過去数年間、職員にセクハラやパワハラ発言をしたとしている。

県警は26日付で警視を副署長から県警本部に異動させた。

共同通信社は警視の発言後、県警に口頭で抗議し、調査を要請していた。

有嶋悟首席監察官は「警察幹部としてあるまじき行為で遺憾。指導を徹底し、再発防止に努める」とコメントした。(共同)

【出典】女性記者にも 鹿児島県のセクハラ警視を減給懲戒処分 日刊スポーツ [2018年12月26日13時31分]

■ 12月26日 女性記者らにセクハラ発言＝警視を懲戒－鹿児島県警

鹿児島県警は26日、共同通信社鹿児島支局の20代女性記者や女性警察職員にセクハラ発言などを行ったとして、県警本部の50代男性警視を減給3カ月の懲戒処分とした。男性警視は「世間話で場を和ませようとした。認識が甘かった」などと話しているという。

県警監察課によると、男性警視は2016年3月～18年11月ごろ、女性記者1人と女性職員3人に対し、業務中に性的な表現を含むセクハラ発言をした。18年5月ごろには、別の女性職員1人に他の職員がいる前で精神的苦痛を感じる発言をした。

1人の女性の関係者から相談があり発覚。男性警視に聞き取りなどの調査を行った。

共同通信社は「この警察官が所属する警察署内で取材中だった。記者の取材活動を妨げ、萎縮させる行為であり極めて遺憾。県警に再発防止の徹底を文書で申し入れた」とのコメントを出し

た。

【出典】女性記者らにセクハラ発言＝警視を懲戒―鹿児島県警 時事ドットコムニュース 2018年12月26日13時12分

■ 12月26日 記者らにセクハラ、職員にパワハラ…警視を減給

鹿児島県警は26日、複数の知人女性へのセクハラ行為があったとして、50歳代の男性警視を減給3か月の懲戒処分にしたと発表した。県警は被害者の所属などを公表していないが、同県内に取材拠点を置く報道機関は被害者の1人が女性記者だったと明らかにした。

県警によると、警視は2016年3月頃から今年11月頃までの間、知人女性4人に対し性的な発言をするなどのセクハラ行為をしたという。このうち3人は女性職員だった。また今年5月頃には、別の女性職員1人へのパワハラ行為もあった。警視はセクハラ行為について「場を和ませようとしてやった。認識が甘かった」と話しているという。

県警は26日付で警視を本部警務課付に異動させ、警部補に降格。警視の元の所属などを公表しない理由について、「(被害者)個人が特定される恐れがある」としている。

女性記者の所属する報道機関は26日、読売新聞などの取材に文書で回答。それによると、被害者は20歳代で、セクハラ行為は11月9日に警視が所属していた警察署内であった。

この報道機関は警視のセクハラ発覚後、県警に口頭で抗議し、調査を要請。26日にも県警に対し、再発防止を文書で申し入れたという。「ハラスメントは人権侵害であるとともに、記者の正当な取材活動を妨げ、萎縮いしゆくさせる行為で極めて遺憾」とのコメントを出した。

【出典】記者らにセクハラ、職員にパワハラ…警視を減給 読売オンラインニュース 2018年12月26日12時15分

■ 12月26日 記者や職員にセクハラ警視を減給 鹿児島県警

鹿児島県警は26日、知人女性や女性警察職員計5人にセクハラやパワハラ発言をしたとして、50代の男性警視を減給10分の1(3カ月)の懲戒処分にしたと発表した。

共同通信社は同日、5人のうちの1人は鹿児島支局の20代の女性記者だと明らかにした。「人権侵害であるとともに、正当な取材を制限、萎縮させる行為で極めて遺憾」として、県警に再発防止

の徹底を文書で申し入れた。 県警などによると、警視は警察署で広報を担当する副署長をしていた。11月9日、取材中の記者に対し、セクハラ発言をした。

県警によると、過去数年間、職員にセクハラやパワハラ発言をしたとしている。

県警は26日付で警視を副署長から県警本部に異動させた。

共同通信社は警視の発言後、県警に口頭で抗議し、調査を要請していた。

有嶋悟首席監察官は「警察幹部としてあるまじき行為で遺憾。指導を徹底し、再発防止に努める」とコメントした。

【出典】記者や職員にセクハラの警視を減給 鹿児島県警 サンケイスポーツ 2018.12.26 11:52

■ 12月26日 鹿児島県警、セクハラの警視減給 記者や職員に

鹿児島県警は26日、知人女性や女性警察職員計5人にセクハラやパワハラ発言をしたとして、50代の男性警視を減給10分の1(3カ月)の懲戒処分にしたと発表した。

共同通信社は同日、5人のうちの1人は鹿児島支局の20代の女性記者だと明らかにした。「人権侵害であるとともに、正当な取材を制限、萎縮させる行為で極めて遺憾」として、県警に再発防止の徹底を文書で申し入れた。

同社によると、警視は警察署で広報を担当する副署長をしていた。11月9日、取材中の記者に対し、セクハラ発言をした。

県警によると、過去数年間、職員にセクハラやパワハラ発言をしたとしている。

【出典】鹿児島県警、セクハラの警視減給 記者や職員に 京都新聞 【2018年12月26日 11時46分】

■ 12月26日 セクハラの警視を減給 記者や職員に、鹿児島県警

鹿児島県警は26日、知人女性や女性警察職員計5人にセクハラやパワハラ発言をしたとして、50代の男性警視を減給10分の1(3カ月)の懲戒処分にしたと発表した。

共同通信社は同日、5人のうちの1人は鹿児島支局の20代の女性記者だと明らかにした。「人権侵害であるとともに、正当な取材を制限、萎縮させる行為で極めて遺憾」として、県警に再発防止の徹底を文書で申し入れた。

同社によると、警視は警察署で広報を担当する副署長をしていた。11月9日、取材中の記者に対し、セクハラ発言をした。

県警によると、過去数年間、職員にセクハラやパワハラ発言をしたとしている。県警は26日付で警視を副署長から県警本部に異動させた。

共同通信社は警視の発言後、県警に口頭で抗議し、調査を要請していた。

有嶋悟首席監察官は「警察幹部としてあるまじき行為で遺憾。指導を徹底し、再発防止に努める」とコメントした。

【出典】セクハラ警視を減給 記者や職員に、鹿児島県警 産経 WEST 2018.12.26 11:42

■ 12月26日「あいつはできん奴や」部下の人格を否定するようなことを周囲に言いふらす 男性警視をパワハラで処分／和歌山県警



(写真)テレビ和歌山

県警は、今年3月から先月にかけて、部下2人に対し、必要以上に叱責するなどのパワーハラメント行為を行ったとして、県警刑事部の男性警視を、今日付けで本部長訓戒の処分としました。本部長訓戒の処分を受けたのは、県警刑事部の50代の男性警視です。県警監察課によりますと、男性警視は今年3月から先月までの間に、決裁書類を提出するなどした部下の警部2人に対し、必要以上に難癖をついたり、叱責したりしたほか、「あいつはできん奴や」などと、2人の能力や人格を否定するようなことを周囲に言いふらすなどしたということです。

先月、監察課に匿名の封書が届き、明らかになったということですが、男性警視は「組織を良くしたいという思いからの指導の一環で、パワハラにあたるとは思っていない」と話しているということです。徳田太志 首席監察官は「誠に遺憾。ハラスメント事案の防止に関する指導の徹底を図り再発の防止に努めたい」とコメントしています。

【出典】「あいつはできん奴や」部下の人格を否定するようなことを周囲に言いふらす 男性警視をパワハラで処分／和歌山県警 テレビ和歌山 12/25(火) 19:28 配信 テレビ和歌山

■ 12月26日 2人にパワハラ、50代警視を処分…和歌山県警



(写真)テレビ和歌山

和歌山県警は25日、県警組織犯罪対策課次席の50歳代の男性警視が、部下の男性警部2人にパワーハラスメントを繰り返したとして、内部規定に基づく本部長訓戒にした。

県警監察課によると、警視は今年3～11月、2人に対し、他の課員の前で「(書類を)出すのが遅い」と大声で叱責したり、「アホなやつや」などと言いつつたりするといった行為を繰り返した。

警視は調査に対し、「間違った指導はしていない」と主張しているという。

徳田太志・首席監察官は「部下を指導・監督すべき幹部職員がハラスメント事案を起こしたことは遺憾。再発防止に努めたい」としている。

【出典】2人にパワハラ、50代警視を処分…和歌山県警 読売オンラインニュース 2018年12月26日

■ 12月26日 部下に「ばか」巡査長処分 パワハラ繰り返す、青森

青森県警の警察署に勤務する30代の男性巡査長が部下に「ばか」などと暴言を繰り返すパワーハラスメントをしたとして、本部長注意の処分を受けていたことが26日、県警への取材で分かった。上司の50代警部は所属長注意の処分とした。いずれも5日付。

県警によると、巡査長は8月～11月中旬ごろ、部下の20代男性職員に暴言を繰り返した。県警本部に匿名の申告があり発覚した。上司の警部はパワハラ行為を知りながら重い事態と考えず、対策を取らなかった。

【出典】部下に「ばか」巡査長処分 パワハラ繰り返す、青森 産経ニュース 2018.12.26 11:24
社会事件・疑惑

■ 12月26日 叱責や陰口…パワハラで警視を本部長訓戒処分に 和歌山県警



(写真)テレビ和歌山

部下を大声で怒鳴りつけるなどのパワハラを繰り返したとして、和歌山県警は25日、県警本部の組織犯罪対策課次席の50代男性警視を本部長訓戒の処分にした。

監察課によると、警視は今年3～11月、同課の男性警部2人から報告や決裁書類を受け取る際に「今ごろ持ってくるのか」と叱責したり「あほなやつ」などの陰口を他の職員に言ったりした。11月

末、県警本部に投書が届いて発覚した。

警視は「厳しい指導の一環で、行き過ぎたとは思っていない」と話しているという。他の職員も精神的な負担を受けているとして、来年1月7日付で県警本部捜査1課の室長へと異動させる。

徳田太志首席監察官は「ハラスメント防止に関する指導教養の徹底を図り、再発防止に努める」とのコメントを出した。和歌山県警は今年1月、部下を盾で殴るなどのパワハラ行為を繰り返したとして、近畿管区機動隊分隊長だった30代の男性巡査部長を停職1カ月の懲戒処分としている。

【出典】叱責や陰口…パワハラで警視を本部長訓戒処分に 和歌山県警 zakzak 2018.12.26

■ 12月26日 部下に「ばか」パワハラ繰り返した30代男性巡査長を処分

青森県警の警察署に勤務する30代の男性巡査長が部下に「ばか」などと暴言を繰り返すパワーハラスメントをしたとして、本部長注意の処分を受けていたことが26日、県警への取材で分かった。上司の50代警部は所属長注意の処分とした。いずれも5日付。

県警によると、巡査長は8月～11月中旬ごろ、部下の20代男性職員に暴言を繰り返した。県警本部に匿名の申告があり発覚した。上司の警部はパワハラ行為を知りながら重い事態と考えず、対策を取らなかった。県警監察課は「指導を徹底し、再発防止に取り組む」とコメントした。

【出典】部下に「ばか」パワハラ繰り返した30代男性巡査長を処分 サンケイスポーツ 2018.12.26 10:58

■ 12月26日 警官3人が賭けマージャン 徳島、注意処分

徳島県警の男性警察官3人が警察学校寮で賭けマージャンをしていたとして、所属長注意の処分を受けていたことが26日、分かった。処分は20日付。県警は賭けの回数や金額から、書類送検などは見送った。

監察課によると、3人は警察署に所属する20～30代の巡査と巡査長。専門的な訓練のため、警察学校に入校していた10月中旬から2週間ほどの間、余暇時間に寮の共有スペースで複数回賭けマージャンをした。賭けた金額は合わせて数万円ほどだったという。警察学校関係者からの報告で発覚した。

【出典】警官3人が賭けマージャン 徳島、注意処分 産経 WEST 2018.12.26 10:51

■ 12月26日 警官3人が賭けマージャンで注意処分 徳島

徳島県警の男性警察官3人が警察学校寮で賭けマージャンをしていたとして、所属長注意の処分を受けていたことが26日、分かった。処分は20日付。県警は賭けの回数や金額から、書類送検などは見送った。

監察課によると、3人は警察署に所属する20～30代の巡査と巡査長。専門的な訓練のため、警察学校に入校していた10月中旬から2週間ほどの間、余暇時間に寮の共有スペースで複数回賭けマージャンをした。賭けた金額は合わせて数万円ほどだったという。警察学校関係者からの報告で発覚した。

【出典】警官3人が賭けマージャンで注意処分 徳島 サンケイスポーツ 2018.12.26 10:38

■ 12月25日「歩道走った」バイクの15人を誤検挙 実は市道だった



歩道と誤認された市道 = 12月25日午後、愛知県豊田市浄水町南平、臼井昭仁撮影

歩道と誤認された市道 = 12月25日午後、愛知県豊田市浄水町南平、
臼井昭仁撮影

愛知県警豊田署は25日、市道を歩道と誤認して、自動二輪車などで走行した15人を誤って交通違反として取り締まっていた、と発表した。

徴収した1人あたり6千円の反則金は返還、2点の違反点数は取り消したという。

署によると、愛知県豊田市浄水町南平の市道(長さ200メートル)で今年5月1日～11月12日、原付きバイクや自動二輪車で走った15人を、通りかかったパトカーがを見つけ、道路交通法の通行区分違反(歩道通行)で検挙した。「幅が3メートルと狭く、カラー舗装がしてあるため歩道だと誤解した」と釈明している。

先月19日、交通課員が反則切符を点検中に気付き、名鉄浄水駅近くの現場へ行って、違反にならないことがわかったという。

【出典】「歩道走った」バイクの15人を誤検挙 実は市道だった 朝日新聞デジタル 2018年12月25日 18時32分

■ 12月25日 部下にパワハラ、50代警視を本部長訓戒 和歌山

部下を大声で怒鳴りつけるなどのパワハラを繰り返したとして、和歌山県警は25日、県警本部の組織犯罪対策課次席の50代男性警視を本部長訓戒の処分にした。

監察課によると、警視は今年3～11月、同課の男性警部2人から報告や決裁書類を受け取る際に「今ごろ持ってくるのか」と叱責したり「あほなやつ」などの陰口を他の職員に言ったりした。11月末、県警本部に投書が届いて発覚した。

警視は「厳しい指導の一環で、行き過ぎたとは思っていない」と話しているという。同課の他の職員も精神的な負担を受けているとして、来年1月7日付で県警本部捜査1課の室長へと異動させる。

【出典】部下にパワハラ、50代警視を本部長訓戒 和歌山 産経 WEST 2018.12.25 17:32

■ 12月25日 50代パワハラ警視を本部長訓戒 投書で発覚も「行き過ぎたとは思っていない」

部下を大声で怒鳴りつけるなどのパワハラを繰り返したとして、和歌山県警は25日、県警本部の組織犯罪対策課次席の50代男性警視を本部長訓戒の処分にした。

監察課によると、警視は今年3～11月、同課の男性警部2人から報告や決裁書類を受け取る際

に「今ごろ持ってくるのか」としつ責したり「あほなやつ」などの陰口を他の職員に言ったりした。11月末、県警本部に投書が届いて発覚した。

警視は「厳しい指導の一環で、行き過ぎたとは思っていない」と話しているという。同課の他の職員も精神的な負担を受けているとして、来年1月7日付で県警本部捜査1課の室長へと異動させる。

徳田太志首席監察官は「ハラスメント防止に関する指導教養の徹底を図り、再発防止に努める」とのコメントを出した。

和歌山県警は今年1月、部下を盾で殴るなどのパワハラ行為を繰り返したとして、近畿管区機動隊分隊長だった30代の男性巡査部長を停職1カ月の懲戒処分としている。

【出典】50代パワハラ警視を本部長訓戒 投書で発覚も「行き過ぎたとは思っていない」 サンケイスポーツ 2018.12.25 17:29

■ 12月25日 パワハラ警視を本部長訓戒 和歌山、叱責や陰口

部下を大声で怒鳴りつけるなどのパワハラを繰り返したとして、和歌山県警は25日、県警本部の組織犯罪対策課次席の50代男性警視を本部長訓戒の処分にした。

監察課によると、警視は今年3～11月、同課の男性警部2人から報告や決裁書類を受け取る際に「今ごろ持ってくるのか」と叱責したり「あほなやつ」などの陰口を他の職員に言ったりした。11月末、県警本部に投書が届いて発覚した。

警視は「厳しい指導の一環で、行き過ぎたとは思っていない」と話しているという。同課の他の職員も精神的な負担を受けているとして、来年1月7日付で県警本部捜査1課の室長へと異動させる。

【出典】パワハラ警視を本部長訓戒 和歌山、叱責や陰口 京都新聞 【2018年12月25日 17時26分】

■ 12月23日 暴れる男性の口にタオル、死なせた3警官に罰金

保護した男性を死亡させたとして、千葉県佐倉区検は21日、印西署の男性警部補(60)と、38歳と28歳の男性巡査長2人を業務上過失致死罪で佐倉簡裁に略式起訴した。簡裁は同日、警

部補に罰金30万円、巡査長2人にそれぞれ罰金20万円の略式命令を出し、3人は即日納付した。

起訴状によると、3人は昨年6月10日、印西市で酒に酔って暴れていた栄町の男性(当時24歳)を現場で保護。男性の口内には舌をかまないようにタオルが詰められていたが、3人は同署への搬送中に監視を怠って窒息による低酸素脳症に陥らせ、同月24日、入院先で死亡させたとされる。県警は21日付で警部補を本部長注意、巡査長2人を所属長注意の処分とした。

【出典】暴れる男性の口にタオル、死なせた3警官に罰金 読売オンラインニュース 2018年12月23日 15時15分

■ 12月23日 警部、飲食店で女性職員の手を数回握る…処分

滋賀県警は、いずれも警察署に勤務する40歳代男性の警部と警部補をセクハラ、パワハラ行為をしたとして本部長注意処分とした。4日付。

県警監察官室によると、警部は6～9月、飲食店で、女性職員に対し複数回にわたり手を握るなどした。警部補は昨年3月～今年11月、同じ課の男性警察官に、仕事の進め方などで意に沿わない返答をすると拳で肩をたたいたり、尻を足蹴りしたりするなどした。

松山孝監察官室長は「誠に遺憾であり、再発防止に努める」とコメントした。

【出典】警部、飲食店で女性職員の手を数回握る…処分 読売オンラインニュース 2018年12月23日 10時42分

■ 12月22日 犯人隠避 容疑で巡査長書類送検 /長野

県警は21日、飲酒当て逃げ事故を物損事故として処理したとして、県内警察署の交通課に勤務する男性巡査長(30)を犯人隠避容疑で長野地検に書類送検した。

県警によると、巡査長は「飲酒当て逃げ事故の捜査は時間がかかり、大変なのでやりたくなかった」と話している。

【出典】犯人隠避 容疑で巡査長書類送検 /長野 毎日新聞 2018年12月22日 地方版

■ 12月22日 ウェア万引きの警部「金がもったいない」…停職



(写真)ANNニュース

沖縄県警は21日、量販店でランニングウェアなどを万引きしたとして、窃盗容疑で逮捕、同罪で略式起訴された県警刑事企画課の警部、外間守文被告(39)(沖縄県糸満市)を、停職1か月の懲戒処分とした。外間被告は同日付で県警を依願退職した。

発表などによると、外間被告は11月24日、同県豊見城市内の量販店で、ランニングウェアなど計8点(計1万円相当)を盗んだほか、9月には那覇市内のペットショップで水槽用のフィルター(約3万円相当)も万引きしたとされる。「お金を使うのがもったいないと思ってやった」と話しているという。外間被告については、那覇区検が今月20日、那覇簡裁に略式起訴している。

【出典】ウェア万引きの警部「金がもったいない」…停職 読売オンラインニュース 2018年12月22日 09時14分

■ 12月22日 不倫の男女警察官を処分「周囲に迷惑かけた」秋田県警



秋田県警本部

秋田県北部の警察署の40代男性警部補と20代女性巡査が不倫関係にあったとして、警部補が本部長注意、巡査が所属長注意の処分をそれぞれ受けていたことが21日分かった。先月9日付。

県警監察課によると、2人は6月下旬から10月下旬まで不適切な交際を続けた。勤務時間外に2人が一緒にいるのを見た同僚が、11月初めに上司へ報告。2人は聞き取りに対し「周囲に迷惑を掛けてしまった」と反省しているという。

【出典】不倫の男女警察官を処分「周囲に迷惑かけた」秋田県警 秋田魁新報 2018年12月22日 掲載 2018年12月22日 更新

■ 12月21日 大阪府警本部長が辞職 在任中に富田林署から容疑者逃走

大阪府警の広田耕一本部長が来年1月10日付で辞職することが、21日発表された。

「改めて深くおわび」大阪府警本部長、未明に異例の謝罪

今年1月に就任して以降、主要20カ国・地域首脳会議(G20サミット)の大阪開催への準備や特殊詐欺対策の強化に当たってきたが、同8月に富田林署から勾留中の容疑者が逃走する事件が発生。当時の署長ら7人が懲戒処分を受けたほか、今年に入って警察官らによる盗撮事件や窃盗

事件などが相次ぎ、逮捕者が15人にのぼっていた。

【出典】大阪府警本部長が辞職 在任中に富田林署から容疑者逃走 朝日新聞デジタル 2018年12月21日 18時24分

■ 12月21日 同僚にセクハラの警部、部下にパワハラの警部補処分 滋賀県警



滋賀県警本部

滋賀県警の警察署に勤務する40代男性警部が、同僚の女性職員の手を握るなどのセクハラ行為をしたとして、本部長注意の処分を受けていたことが21日、県警への取材で分かった。

県警監察官室によると、警部は6～9月ごろ、飲食店で飲酒した際、同じ警察署に勤務する女性職員の手を約10回握ったり、頭に触れたりした。警官ら数人が同席しており、同室への匿名通報で発覚したという。

また、年下の男性警官にパワハラ行為をしたとして、別の警察署の40代男性警部補も本部長注意処分にした。警部補は昨年3月～今年11月、同僚の男性警官の肩を拳で殴ったり、尻を蹴った

りするなどした。けがはなかったという。

処分はいずれも4日付。県警の松山孝監察官室長は「働き方改革を進める中、ハラスメント行為が発生したのは遺憾」とコメントした。

【出典】同僚にセクハラ警部、部下にパワハラ警部補処分 滋賀県警 京都新聞 【2018年12月21日 22時09分】

■ 12月21日 保護の男性死なせた警官に罰金刑 千葉県警の警部補ら3人

酒に酔って暴れていた男性を保護した後、容体の観察が不十分で死亡させたとして、佐倉区検は21日、業務上過失致死罪で、千葉県警印西署の男性警部補(60)と、38歳と28歳の男性巡査長の計3人を略式起訴した。佐倉簡裁は同日、警部補に罰金30万円、巡査長2人にそれぞれ罰金20万円の略式命令を出し、いずれも即日納付した。

県警は同日、警部補を本部長注意、巡査長2人を所属長注意とした。

県警によると、新藤さんが「舌をかむ」と言い、巡査長2人が足を押さえた。直前に警官が周囲に「タオル」と呼び掛けたが、口に入れるような明示的な指示はなかったとしている。

【出典】保護の男性死なせた警官に罰金刑 千葉県警の警部補ら3人 京都新聞 【2018年12月21日 20時46分】

■ 12月21日 保護の男性死なせた警官に罰金刑 千葉県警の警部補ら3人

酒に酔って暴れていた男性を保護した後、容体の観察が不十分で死亡させたとして、佐倉区検は21日、業務上過失致死罪で、千葉県警印西署の男性警部補(60)と、38歳と28歳の男性巡査長の計3人を略式起訴した。佐倉簡裁は同日、警部補に罰金30万円、巡査長2人にそれぞれ罰金20万円の略式命令を出し、いずれも即日納付した。

県警は同日、警部補を本部長注意、巡査長2人を所属長注意とした。

県警によると、新藤さんが「舌をかむ」と言い、巡査長2人が足を押さえた。直前に警官が周囲に「タオル」と呼び掛けたが、口に入れるような明示的な指示はなかったとしている。

【出典】保護の男性死なせた警官に罰金刑 千葉県警の警部補ら3人 千葉日報 2018年12月21日 20:44

■ 12月21日 警官3人に罰金＝口にタオルの男性死亡－佐倉簡裁

警察署に搬送中、自殺阻止のため口にタオルを押し込まれた男性＝当時(24)＝の監視を怠り死亡させたとして、佐倉区検は21日、業務上過失致死罪で千葉県警印西署の男性警部補(60)ら警察官3人を略式起訴した。佐倉簡裁は同日、警部補に罰金30万円、男性巡査長2人に各罰金20万円の略式命令を出し、全員即日納付した。

起訴状によると、3人は昨年6月10日、泥酔して保護された男性が舌をかみ自殺するのを防ぐため、口にタオルを含ませるよう男性の同僚2人に要請。搬送時の監視を怠り窒息による低酸素脳症を起こさせ、同24日に死亡させたされる。

今年11月に県警が3人を書類送検していた。県警は21日、警部補を本部長注意、巡査長2人を所属長注意の処分とした。

【出典】警官3人に罰金＝口にタオルの男性死亡－佐倉簡裁 時事ドットコムニュース 2018年12月21日 19時33分

■ 12月21日 滋賀県警、セクハラと暴力で警官処分

滋賀県警は21日、女性職員にセクハラ行為をしたとして、40代の男性警部を本部長注意処分にしたと明らかにした。年下の警官に暴力を振るったなどとして、40代の男性警部補も同様の処分にした。いずれも4日付。

県警監察官室によると、警部は6～9月ごろ、業務時間外に同僚らと飲食店で飲酒した際、女性職員の手を握ったり、頭を軽くたたいたりするセクハラ行為をした。警部補は2017年3月～今年11月、年下の警官の尻を蹴ったり、肩をたたいたりする暴力や、他の職員の前で叱るなどパワハラをした。

監察官室は「誠に遺憾。再発防止に努める」としている。

【出典】滋賀県警、セクハラと暴力で警官処分 サンケイスポーツ 2018.12.21 16:43

■ 12月21日 40代と20代の警察官男女、不倫で処分

女性警察官と不倫関係にあったとして、秋田県警が同県北部の警察署に勤務する40代の男性警部補を本部長注意の処分としていたことが21日、県警への情報公開請求で分かった。相手の20代女性巡査も所属長注意の処分を受けた。11月9日付。

県警によると、2人は6月下旬ごろ～10月下旬、不倫関係にあった。11月上旬、警部補の上司に内部から報告があり発覚した。2人の勤務先が同じかどうかや、どちらが結婚していたかなど詳細は明らかにしていない。

県警監察課は「私生活の在り方を含め、指導を徹底する」としている。

【出典】40代と20代の警察官男女、不倫で処分 サンケイスポーツ 2018.12.21 16:41

■ 12月20日 パトカーが乗用車と衝突、女性巡査を書類送検 一時不停止疑い



(写真)ANN ニュース

山形市の交差点でパトカーが一時停止を守らずに乗用車と衝突し、乗っていた女性に軽いけがをさせたとして、山形署は20日までに、運転していた女性巡査を自動車運転処罰法違反(過失傷害)の疑いで書類送検した。

書類送検容疑は、9月18日夜、一時停止の標識があるのに停止せず乗用車と出合い頭に衝突し、女性にけがを負わせた疑い。

山形県警によると、巡査は山形署に所属。パトロール中で、赤色灯はつけていなかった。容疑を認め、「標識に気付かなかった」と話しているという。

【出典】パトカーが乗用車と衝突、女性巡査を書類送検 一時不停止疑い サンケイスポーツ
2018.12.20 13:12

■ 12月20日 パトカー一時不停止疑いで巡査書類送検



(写真)ANN ニュース

山形市の交差点でパトカーが一時停止を守らずに乗用車と衝突し、乗っていた女性にけがをさせたとして、山形署は20日までに、女性巡査を自動車運転処罰法違反の疑いで書類送検した。

【出典】パトカー一時不停止疑いで巡査書類送検 四国新聞 2018/12/20 11:58

■ 12月19日 訓戒処分 セクハラで警部補を 県警 /佐賀

同僚の女性にセクハラ行為をしたとして、県警が県警本部に所属する30代の男性警部補を所属長訓戒処分にしていたことが分かった。県警への情報公開請求で判明した。処分は11月9日付。

県警監察課によると、警部補は6～8月、勤務中に同僚女性に対し複数回、不快にさせる性的な

言葉をかけたり、体を触ったりした。

【出典】訓戒処分 セクハラで警部補を 県警 /佐賀 毎日新聞 2018年12月19日 地方版

■ 12月18日 パトカーが自転車はね男性骨折 兵庫・たつの

17日午後8時10分ごろ、兵庫県たつの市新宮町の国道交差点で、県警たつの署の男性巡査部長(54)が運転するミニパトカーが、自転車に乗っていた近所の無職男性(58)をはねた。自転車の男性は病院に搬送され、膝の骨を折るなどの重傷。

たつの署によると、巡査部長は勤務している交番に、別の交番での業務を終えて戻る途中だった。青信号を右折したミニパトカーが、右側から横断歩道を走行していた自転車に衝突。巡査部長は「自転車に気付かなかった」と話しており、同署は巡査部長の不注意が原因とみて状況を調べている。

【出典】パトカーが自転車はね男性骨折 兵庫・たつの 共同通信 2018年12月18日 8時15分

■ 12月17日 飲酒運転で事故を起こした大阪府警の職員を逮捕「言語道断の行為」

【概要】

16日、飲酒運転で事故を起こしたとして大阪府警の職員が現行犯逮捕された。

2018年に逮捕された府警の警察官と職員は15人となり、統計開始以来最多。

府警の山田吉之監察室長は「言語道断の行為」「厳正に対処する」とした。

提供社の都合により、削除されました。概要のみ掲載しております。

【出典】飲酒運転で事故を起こした大阪府警の職員を逮捕「言語道断の行為」 ライブドアニュース 2018年12月17日 10時31分

■ 12月15日 拳銃をコンビニトイレに置き忘れ 大阪府警巡査

大阪府警は15日、機動隊所属の男性巡査が、大阪市内のコンビニエンスストアのトイレに実弾入りの拳銃や手錠などを一時、置き忘れたと発表した。

店の従業員が発見し、別の隊員に届け出た。拳銃が使用された形跡はなかったという。

府警警備課によると、15日午前7時20分ごろ、大阪市北区西天満のコンビニエンスストア「デイリーヤマザキ西天満2丁目店」で、近くの駐大阪・神戸米国総領事館の警備を担当する20代の男性機動隊員(巡査)が店内のトイレを利用。その際、「帯革(たいかく)」というベルトを外し、実弾入りの回転式拳銃と手錠を取り付けたままの状態でも置き忘れた。

約10分後、トイレに入った店の従業員が発見。近くにいた別の機動隊員に知らせた。拳銃類を置き忘れた巡査は当時待機中で、置き忘れに気付いていなかったという。

府警警備課の藤井常夫調査官は「装備品などの適正保管および管理を徹底し、再発防止に努めていく」とのコメントを発表した。

【出典】拳銃をコンビニトイレに置き忘れ 大阪府警巡査 産経新聞 2018年12月15日 13時37分

■ 12月15日 懲戒処分 2警官、女性の尻触る痴漢行為 県警 / 神奈川

県警は14日、女性の尻を触る痴漢行為をしたとして、港北署生活安全課の男性巡査部長(27)と瀬谷署地域課の男性巡査(34)をそれぞれ減給10分の1(6カ月)の懲戒処分とした。2人は同日付で依願退職した。

【出典】懲戒処分 2警官、女性の尻触る痴漢行為 県警 / 神奈川 毎日新聞 2018年12月15日 地方版

■ 12月15日 書類送検 警官2人を 詐欺などの疑い 県警 / 栃木

県警は14日、他人に譲渡する目的を隠して携帯電話を契約したなどとして、機動捜査隊の男性巡査(27)ら警察官2人を処分し、詐欺などの疑いで宇都宮地検に書類送検した。

男性巡査の送検容疑は、10月9～13日、宇都宮市内で、名義貸し目的を隠して携帯電話など5

台を契約し、だまし取った、としている。

【出典】書類送検 警官2人を 詐欺などの疑い 県警 / 栃木 毎日新聞 2018年12月15日
地方版

■ 12月15日 携帯詐取容疑の巡査、児童ポルノ所持容疑の警部補を共に書類送検 懲戒は停職と戒告 栃木県警



(イメージ写真)more-news.jp

県警の巡査が携帯電話を不正に取得したとされる事件で、県警は14日、詐欺の疑いで機動捜査隊の男性巡査(27)を書類送検し、停職3カ月の懲戒処分とした。

また同日、児童ポルノのDVDを所持したとして、児童買春・ポルノ禁止法違反(単純所持)の疑いで40代の男性警部補を書類送検し、戒告の懲戒処分とした。

巡査は同日付で依願退職したという。

巡査の書類送検容疑は、10月9～13日、宇都宮市内の携帯電話販売業者に対し、他人に譲渡することを隠してスマートフォン3台とタブレット端末2台(計56万3280円)を契約し、だまし取っ

た疑い。

県警監察課によると、巡査は金融業者を名乗るインターネットのサイトに借金を申し込んだ際、相手から「信用審査には携帯電話の契約が必要」と言われ、スマホなどをだまし取り、送付したという。6月ごろから競輪や競艇などに金を使い、数百万円の借金があった。

巡査の勤務先に10月18日、男から巡査が勤務しているかどうかの問い合わせの電話があり、不審に思った県警が巡査に事情を聴いたところ、発覚した。

任意の調べに対し、巡査は「詐欺行為に当たると分かっているながら、金を借りたい一心でやってしまった。反省している」などと供述している。

スマホなどは同月22日に解約。金は受け取っていないという。

発信履歴がないため、使用されなかったとみられる。

一方、警部補の書類送検容疑は、児童ポルノ販売サイトを通じてDVDを購入し、所持していた疑い。

警視庁が昨年5月にサイトを摘発、押収した購入者リストに警部補の名前があった。

県警の任意の調べに対し、警部補は購入を認めているという。

**【出典】携帯詐欺容疑の巡査、児童ポルノ所持容疑の警部補を共に書類送検 懲戒は停職と戒告
栃木県警 下野新聞 12/15 8:39**

■ 12月14日 痴漢で警察官2人を懲戒処分 神奈川県警

痴漢をしたとして、神奈川県警監察官室は14日、男性警察官2人を懲戒処分にしたと発表した。

同室によると、県警港北署生活安全課勤務の巡査部長(27)＝同日付で依願退職＝は、10月26日午前8時ごろ、JR横浜線中山駅に停車中の普通列車内で女子高校生(16)の尻を左手の甲で触ったとしている。県警は14日に県迷惑行為防止条例違反容疑で書類送検した。処分は減給100分の10(6カ月)。

県警瀬谷署地域課勤務の巡査(34)＝同日付で依願退職＝は11月18日午前1時40分ごろ、東京都内の音楽イベント会場で女性の尻を右手で触ったとして、都迷惑防止条例違反容疑で警視庁に逮捕された。

巡査は犯行当時、酒を飲んでおり、県警の調べに対して「ナンパしようと思った。

相手の反応をみるため、お尻にタッチした」などと話したという。処分は減給100分の10(6カ月)。千葉証同室長は「被害者のご家族、県民の皆さまに心からおわび申し上げます」とのコメントを

発表した。

【出典】痴漢で警察官2人を懲戒処分 神奈川県警 産経ニュース 2018.12.14 17:49

■ 12月14日 事故車運転者の飲酒検査せず＝容疑で警部補ら書類送検－警視庁

事故を起こした車の運転者に飲酒の疑いがあったのに呼気検査をしなかったとして、警視庁は14日、犯人隠避容疑で、田無署の男性警部補(47)ら警察官2人を書類送検し、減給100分の10(3カ月)などの懲戒処分とした。

いずれも容疑を認め、「業務負担を増やしたくなくて、物損事故として処理した」などと供述しているという。送検容疑は3月28日午前3時ごろ、東京都西東京市の市道で、車が電柱に衝突した事故を取り扱った際、車内にいた男性が「自分が運転していた。若干飲んだ」と話し、酒の臭いがしたのに呼気検査などを怠った疑い。

【出典】事故車運転者の飲酒検査せず＝容疑で警部補ら書類送検－警視庁 時事ドットコムニュース 2018年12月14日17時38分

■ 12月14日 痴漢をしたとして神奈川県警の2人懲戒処分

神奈川県警は14日、電車で痴漢行為をしたなどとして、港北署の男性巡查部長(27)と瀬谷署の男性巡查(34)を、いずれも減給10分の1(6カ月)の懲戒処分にしたと発表した。2人は同日付で依願退職した。

【出典】痴漢をしたとして神奈川県警の2人懲戒処分 四国新聞 2018/12/14 17:26

■ 12月14日 譲渡目的でスマホ契約、巡查書類送検＝児童ポルノ所持で警部補も－栃木県警

他人に譲渡する目的を隠してスマートフォンなどを契約したとして、栃木県警は14日、詐欺容疑で機動捜査隊の男性巡查(27)を書類送検し、同日付で停職3カ月の処分とした。巡查は容疑を認め、同日付で辞職した。

送検容疑は10月9～13日、巡查が借入れを申し込んだ金融機関を名乗る業者から、信用審

査のため携帯電話の契約を求められ、他人に譲渡する目的を隠してスマホなど5台を契約した疑い。

【出典】譲渡目的でスマホ契約、巡査書類送検＝児童ポルノ所持で警部補もー栃木県警 時事ドットコムニュース 2018年12月14日17時22分

■ 12月14日 譲渡目的でスマホ契約、巡査を書類送検

栃木県警は14日、金を借りる条件として譲渡目的でスマートフォンなどを契約したとして、詐欺容疑で20代の男性巡査を書類送検し、停職3カ月の懲戒処分にした。巡査は同日付で辞職した。

【出典】譲渡目的でスマホ契約、巡査を書類送検 四国新聞 2018/12/14 17:11

■ 12月14日 警部補ら呼気検査怠る、警視庁 犯人隠避容疑で書類送検



警視庁

酒を飲んで乗用車を運転した可能性がある男性の呼気検査を怠ったとして、警視庁は 14 日、犯人隠避の疑いで、田無署地域課の男性警部補(47)と男性巡査部長(41)を書類送検した。警視庁は同日、警部補を減給 100 分の 10(3 カ月)、巡査部長を同(1 カ月)の懲戒処分にした。

書類送検容疑は 3 月 28 日未明、東京都西東京市の市道で、車を電柱に衝突させる物損事故を起こした男性の呼気検査などの捜査を怠った疑い。

警視庁によると、2 人は当時、同署交通課に所属し、事故対応に当たっていた。調べに「業務負担を増やしたくなかった」と話している。

【出典】警部補ら呼気検査怠る、警視庁 犯人隠避容疑で書類送検 共同通信社 2018/12/14 15:49

■ 12 月 14 日 お粗末にもほどが… 富田林署逃走事件の留置担当者、発覚までアダルト動画閲覧



樋田淳也容疑者(大阪府警提供)

お粗末にもほどがある。大阪府警富田林署の逃走事件で、樋田淳也容疑者(30)=建造物等以外放火などの疑いで再逮捕=の逃走発覚までの間に、当時の留置担当者がスマートフォンを留置場に持ち込み、アダルト動画を閲覧していたというのだ。

樋田容疑者は、今年8月12日夜、署内の面会室で弁護士と接見したのち、仕切り板を壊すなどして逃走した。留置担当だった巡査部長は、午後9時ごろから約40分間、内規で禁止されているスマホを持ち込み、アダルト動画や野球のニュースを見ていた。逃走に気付いたのは午後9時45分ごろだった。

面会室の仕切りの老朽化や、ブザー装置の電池が抜かれていたことなども問題視され、府警は10月、巡査部長ら7人を懲戒処分した。その際、巡査部長がニュースを見ていたことは明らかにしたが、アダルト動画の閲覧は公表していなかった。

府警幹部は「スマートフォンを持ち込んだことが処分理由で、閲覧内容は関係ないとの判断」としている。

ただ「閲覧内容」次第では、周りの音が聞こえなくなるのでは…。

【出典】お粗末にもほどが… 富田林署逃走事件の留置担当者、発覚までアダルト動画閲覧
zakzak 2018.12.14

■ 12月14日 樋田被告の逃走を許した原因の1つは、署員の「アダルト動画閲覧」！ ありえない理由に市民の怒りが爆発



留置所(イメージ)

今年 8 月、大阪府警富田林署から樋田淳也被告が逃走した事件に新事実が発覚した。事件があった 8 月 12 日午後 8 時頃、留置管理業務を担当する 42 歳の男性巡査部長が、持ち込みが禁止されているスマートフォンでアダルト動画を約 40 分閲覧。騒ぎに全く気が付かず、脱走を許したというのだ。

さらに、この巡査部長は逃走当初から「アダルト動画を閲覧していた」と報告していたが、富田林署は体裁が悪かったのか、府警が「野球のニュースを見ていた」などと説明していた。逃走した樋田被告が逮捕され、事態が収束した 12 月に、実はアダルト動画を閲覧したことが発覚。府警は事実を認めているという。

なお、この巡査部長は減給 6 か月の処分。現在も同署に勤務している模様だ。読売新聞によると、大阪府警の幹部は「スマホの持ち込みが処分の対象行為で、閲覧内容は関係ないとの判断だった」と話しているそうだ。

樋田容疑者逃走については、発生直後から 13 日朝まで市内住民への注意喚起が遅れたことが問題になっていたが、それが「アダルト動画閲覧」も要因の 1 つだったとは、警察官にあるまじき行為と言わざるを得ない。

この事件に、大阪府民を中心に「緊張感がなさすぎる」「頭がおかしい」「どうしようもない警官」など、怒りの声が噴出。また、「外では国家権力振りかざしてアダルト動画見て金もらえるのいいですね」「ボーナスもたんまりもらったんですかね」などの皮肉も。

また、この巡査部長が「減給 6 か月」だったことについても、「一般企業で仕事アダルト動画を閲覧し業務に支障をきたしたらクビになる」「甘すぎる」「警察官って良い商売ですね」など、怒りの声が噴出し続けている状態だ。

もちろん大多数の警察官は真面目に仕事をしていると思われるが、凶悪犯罪者をいとも簡単に逃すような低い意識で勤務している警察官がいることは、市民としては不安を覚えてしまう。実際、「ほかの署にもこういう警察官がいるのでは」と懐疑的な声を上げるネットユーザーも存在している。

大阪府民、いや日本国民は、このような怠慢かつ高慢な態度を取り続ける警察に、怒りの声を上げて行くべきだろう。

【出典】樋田被告の逃走を許した原因の 1 つは、署員の「アダルト動画閲覧」！ ありえない理由に市民の怒りが爆発 リアルライブ 2018 年 12 月 14 日 12 時 42 分

■ 12月14日 逃走時、アダルト動画閲覧 富田林署の留置担当



(イメージ写真) spinalmuscularatrophy.info

大阪府警富田林署の逃走事件で、禁止されているスマートフォンを留置場に持ち込んでいた当時の留置担当者が、樋田淳也容疑者(30)＝建造物等以外放火などの疑いで再逮捕＝の逃走発覚までの間にアダルト動画を閲覧していたことが13日、捜査関係者への取材で分かった。

捜査関係者によると、樋田容疑者は8月12日夜、署の接見室から逃走。留置担当だった巡査部長は午後9時ごろから約40分間、内規で禁止されているスマホを持ち込んでアダルト動画や野球のニュースを見ていた。逃走に気付いたのは午後9時45分ごろだった。

府警は10月、留置管理の不備により逃走を招いたとして、巡査部長ら7人を懲戒処分にした。巡査部長がスマホを持ち込んでニュースを見ていたことは明らかにしたが、アダルト動画の閲覧は公表していなかった。

府警幹部は「スマートフォンを持ち込んだことが処分理由で、閲覧内容は関係ないとの判断だっ

た」としている。(産経新聞)

【出典】逃走時、アダルト動画閲覧 富田林署の留置担当 サンケイスポーツ 2018.12.14 12:19

■ 12月14日 富田林署逃走から40分、担当警官H動画見ていた



樋田淳也容疑者が逃走した富田林署

サンケイスポーツ

樋田淳也容疑者が逃走した富田林署

大阪府警富田林署で8月、拘留中の樋田淳也容疑者(30=建造物等以外放火などの疑いで再逮捕)が逃走した事件で、当時の留置担当だった巡査部長が、内規で禁止されるスマートフォンを留置場に持ち込んだ上、逃走発覚までの間にアダルト動画を閲覧していたことが13日、分かった。

府警関係者によると、巡査部長は樋田容疑者が逃走した8月12日午後9時ごろから約40分間、スマホを持ち込んでアダルト動画や野球のニュースを見ていた。逃走に気付いたのは午後9時45分ごろだった。

府警は10月、この巡査部長ら7人を留置管理の不備で逃走を招いたと懲戒処分にした際、巡査部長がスマホを持ち込みニュースを見たことは明らかにしていたが、アダルト動画の閲覧は公表しなかった。府警関係者は「隠したわけではないが、本人が(アダルト動画を見た)供述したのは事実。ただ処分はスマホを持ち込んだことに対するもので、何を見たから重くなるという問題ではない」などと説明している。

逃走事件を巡っては、府警の度重なる不手際が指摘されてきた。樋田容疑者は弁護士と接見後、アクリル板を壊して逃走したが、面会室の人の出入りを知らせるブザーの電池は抜いたまま。富田林市に注意喚起を要請したのも、事件把握から約 16 時間後だった。留置場からは、同容疑者が監視のゆるい担当者の目を狙ったことを示す当直担当の名前と一部に印が付いたメモも見つかっている。

管理態勢の新たな不手際発覚で、世間からの批判は避けられそうもないが、府警関係者は「特別にお答えすることはありません」と語った。

【出典】富田林署逃走から 40 分、担当警官H動画見ていた 日刊スポーツ [2018 年 12 月 14 日 8 時 44 分]

■ 12 月 14 日 富田林署、エロ動画に夢中で逃げられた…樋田容疑者監視中に禁止のスマホ



(イメージ写真)spinalmuscularatrophy.info

大阪府警富田林署の逃走事件で、禁止されているスマートフォンを留置場に持ち込んでいた当時の留置担当者が、樋田淳也容疑者(30)＝建造物等以外放火などの疑いで再逮捕＝の逃走発覚までの間にアダルト動画を閲覧していたことが13日、捜査関係者への取材で分かった。

捜査関係者によると、留置担当だった40代男性巡査部長は午後9時ごろから約40分間、内規で禁止されているスマホを持ち込み、アダルト動画や野球のニュースを見ていた。樋田容疑者は8月12日午後8時に弁護士との接見が終了。その後、署の接見室から逃走した。署員らがいなくなっていることに気付いたのは午後9時45分ごろだった。逃走当時、この巡査部長と警部補が2人ペアとなり、1人ずつ交代で“見張り”をしていた。府警は「巡査部長が携帯を所持していた場所は『留置場内』としか確認できていません。それ以上の詳しいことは分からない」としている。

府警は10月、留置管理の不備により逃走を招いたとして、警部補や巡査部長ら7人を懲戒処分にした。巡査部長がスマホを持ち込んでニュースを見ていたことは明らかにしたが、アダルト動画の閲覧は公表していなかった。

府警幹部は「スマートフォンを持ち込んだことが処分理由で、閲覧内容は関係ないとの判断だった」としている。

【出典】富田林署、エロ動画に夢中で逃げられた…樋田容疑者監視中に禁止のスマホ スポーツ報知 2018年12月14日6時13分

■ 12月14日 神奈川県警の巡査痴漢疑いで逮捕 懲戒処分へ

神奈川県警瀬谷署の30代の男性巡査が先月、痴漢行為をしたとして警視庁に東京都迷惑防止条例違反容疑で現行犯逮捕されていたことが13日、捜査関係者への取材で分かった。県警監察官室は14日にも懲戒処分にする方針。

捜査関係者によると、巡査は先月18日未明、東京都江東区の施設内で、20代女性の尻を触ったとして現行犯逮捕された。女性と知人男性がその場で取り押さえ、警視庁に引き渡した。

巡査は友人らと飲酒した後で、逮捕時の調べに容疑を認めていたという。巡査は送検されたが勾留されず、警視庁が任意で捜査していた。

【出典】神奈川県警の巡査痴漢疑いで逮捕 懲戒処分へ 京都新聞 【 2018 年 12 月 14 日 02 時 11 分 】

■ 12 月 14 日 セクハラ 県警が警部補を懲戒処分 依願退職 /大分

県警の30代男性警部補が女性警察職員にセクハラをしたとして減給10分の1、3カ月の懲戒処分を受け依願退職したことが、県警などへの取材で分かった。処分は10月10日付。

【出典】セクハラ 県警が警部補を懲戒処分 依願退職 /大分 毎日新聞 2018 年 12 月 14 日 地方版

■ 12 月 13 日 10 代少女にわいせつ行為した巡査部長 「場所がヤバい」「どんな状況」と非難殺到



10代少女にわいせつ行為した巡査部長 「場所がヤバい」「どんな状況」と非難殺到

(akiyoko/iStock/Getty Images Plus/写真はイメージです)

12日、岐阜県警は17歳の少女にわいせつな行為をしたとして、県警大垣署に勤務する男性巡查部長(47)を県青少年健全育成条例違反容疑で書類送検し、停職6カ月の懲戒処分にしたことを発表。巡查部長が語ったその「動機」や「行為が行なわれた場所」に、ネット上では非難の声が相次いでいる。

■事件の相談で知り合う

報道によると、巡查部長が少女と知り合ったのは2年半ほど前。事件に関する相談に乗ったことがきっかけで知り合い、その後、警察車両内でわいせつな行為を繰り返していたとみられる。

少女の知人から去年の2月頃、警察に情報提供があり犯行が発覚した。

■「積極的にみだらな行為」を否定

巡查部長は取り調べに対し、「自分から積極的にみだらな行為をしようとは思っていなかったが、徐々にエスカレートしてしまった」「みだらな仲になることも少女の支えになると誤った認識を持っていた」と話すほか、キスやハグは少女のほうから求められたと主張しているという。なお、巡查部長は12日付で依願退職したそうだ。

■「苦しい言い訳」「断れ」

取り調べで語ったとされる内容に対し、ネット上では「苦しい言い訳だな」「大人なら断れ」と非難の声が相次ぐことに。

・頼まれて断れないとか犯罪予備軍が告白してて恐ろしいわ。

大人の自覚ないんかい

・情けない！！

・警官車両で？マジか…

・苦しい言い訳にしか聞こえないな

・少女の支えになると思ってって、なんか受け身でやってましたみたいな言い方だな。

モテ男きどり？

■6割が公務員の処分に批判的

懲戒解雇ではなく、依願退職になったことにも疑問の声が集まっているこの事件。しらべえ編集部が全国20～60代の男女1,537名を対象に調査したところ、「公務員の不祥事は処分が軽いと思う」と答えた人は、全体の58.0%に及んでいた。

色々ツッコミどころのある事件だが、少女は実際のところ、30歳年上の巡查部長のことをどう思っていたのだろうか。(文/しらべえ編集部・尾道えぐ美)

【調査概要】

方法:インターネットリサーチ「Qzoo」

調査期間:2018年10月19日～2018年10月22日

対象:全国20代～60代の男女1,537名(有効回答数)

【出典】10代少女にわいせつ行為した巡査部長 「場所がヤバい」「どんな状況」と非難殺到
NIFTY ニュース 2018年12月13日 16時30分

■ 12月13日 警官が銃許可証偽造、署長名印鑑買い勝手に押印

猟銃や空気銃の所持許可証を偽造して交付したなどとして、大分県警は12日、豊後大野署生活安全課の男性巡査長(20歳代)を有印公文書偽造・同行使容疑で大分地検に書類送検し、減給10分の1(3か月)の懲戒処分とした。

【出典】警官が銃許可証偽造、署長名印鑑買い勝手に押印 読売オンラインニュース
2018.12.13

■ 12月13日 樋田容疑者の逃走時に留置担当がアダルト動画視聴



樋田淳也容疑者が逃走した富田林署

読売スゴ一ツ

樋田淳也容疑者が逃走した富田林署

大阪府警富田林署で8月、拘留中の樋田淳也容疑者(30＝建造物等以外放火などの疑いで再逮捕)が逃走した事件で、当時の留置担当だった巡査部長が、内規で禁止されているスマートフォンを留置場に持ち込んだ揚げ句、逃走発覚までの間にアダルト動画を閲覧していたことが13日、分かった。

巡査部長は、樋田容疑者が逃走した8月12日午後9時ごろから約40分間、スマホを持ち込んでアダルト動画や野球のニュースを見ており、逃走に気付いたのは午後9時45分ごろだったという。

府警は10月、当該巡査部長ら7人を留置管理の不備で逃走を招いたと懲戒処分にしたが、巡査部長がスマホを持ち込みニュースを見たことは明らかにした一方、アダルト動画の閲覧は公表しなかった。

大阪府警の関係者は、日刊スポーツの取材に「本人が(アダルト動画を見た)供述したのは事実」と認めた。一方、巡査部長を懲戒処分にした際、アダルト動画の閲覧をした件を公表しなかったことについては「スマホを留置場に持ち込んだ行為に対しての処分で、何を見たから重くなるということではない。

隠したわけではない。持ち込んだことへの処分」などと説明。アダルト動画を閲覧したことは処分の対象ではないため、公表しなかったことを繰り返し強調した。

樋田容疑者は9月29日、富田林市から約352キロ離れた山口県周南市の道の駅で窃盗容疑で現行犯逮捕されるまで、約1カ月半も逃亡を続けた。

その中で、同容疑者が富田林署の面会室の亚克力板を壊して逃走した際、人の出入りを知らせるブザーの電池が抜いたままだったこと、同署が富田林市に注意喚起を要請したのが事件把握から約16時間後だったことなど、府警の度重なる不手際が明らかになり、問題視されていた。

留置担当がアダルト動画を見ている最中に容疑者が逃亡したという、あり得ない不手際の露見に、批判の高まりは避けられない状況だが、同署関係者は、「特にお答えすることはありません」と答えた。

【出典】樋田容疑者の逃走時に留置担当がアダルト動画視聴 日刊スポーツ 【2018年12月13日20時25分】

■ 12月13日 懲戒処分 大垣署巡查部長を 少女わいせつ容疑で書類送検 /岐阜

県警は12日、保護したことをきっかけに知り合った18歳未満の少女にわいせつな行為をしたとして、大垣署に勤務する男性巡查部長(47)を県青少年健全育成条例違反容疑で書類送検し、停職6カ月の懲戒処分にした。

巡查部長は同日付で依願退職した。

【出典】懲戒処分 大垣署巡查部長を 少女わいせつ容疑で書類送検 /岐阜 毎日新聞 2018年12月13日 地方版

■ 12月13日 有印公文書偽造・同行使 猟銃許可証を 豊後大野署の巡查長減給処分 無断押印、容疑で書類送検 /大分

無断で押印して猟銃等所持許可証を偽造し交付したなどとして、県警は12日、豊後大野署の20代の男性巡查長を有印公文書偽造・同行使容疑で大分地検に書類送検し、減給10分の1、3カ月の懲戒処分とした。

巡查長は「決裁を得るのが面倒だった。交付期日が迫っていたので偽造してしまった」と供述し容疑を認めているという。

監督責任があるとして、同署の生活安全課の係長や署長ら4人も本部長訓戒や本部長注意などとした。

【出典】有印公文書偽造・同行使 猟銃許可証を 豊後大野署の巡查長減給処分 無断押印、容疑で書類送検 /大分 毎日新聞 2018年12月13日 地方版

■ 12月13日 樋田容疑者逃走時にアダルト動画閲覧…富田林署の留置担当者



樋田淳也容疑者(大阪府警提供)

大阪府警富田林署の逃走事件で、禁止されているスマートフォンを留置場に持ち込んでいた当時の留置担当者が、樋田淳也容疑者(30)＝建造物等以外放火などの疑いで再逮捕＝の逃走発覚までの間にアダルト動画を閲覧していたことが13日、捜査関係者への取材で分かった。

捜査関係者によると、樋田容疑者は8月12日夜、署の接見室から逃走。留置担当だった巡査部長は午後9時ごろから約40分間、内規で禁止されているスマホを持ち込んでアダルト動画や野球のニュースを見ていた。逃走に気付いたのは午後9時45分ごろだった。

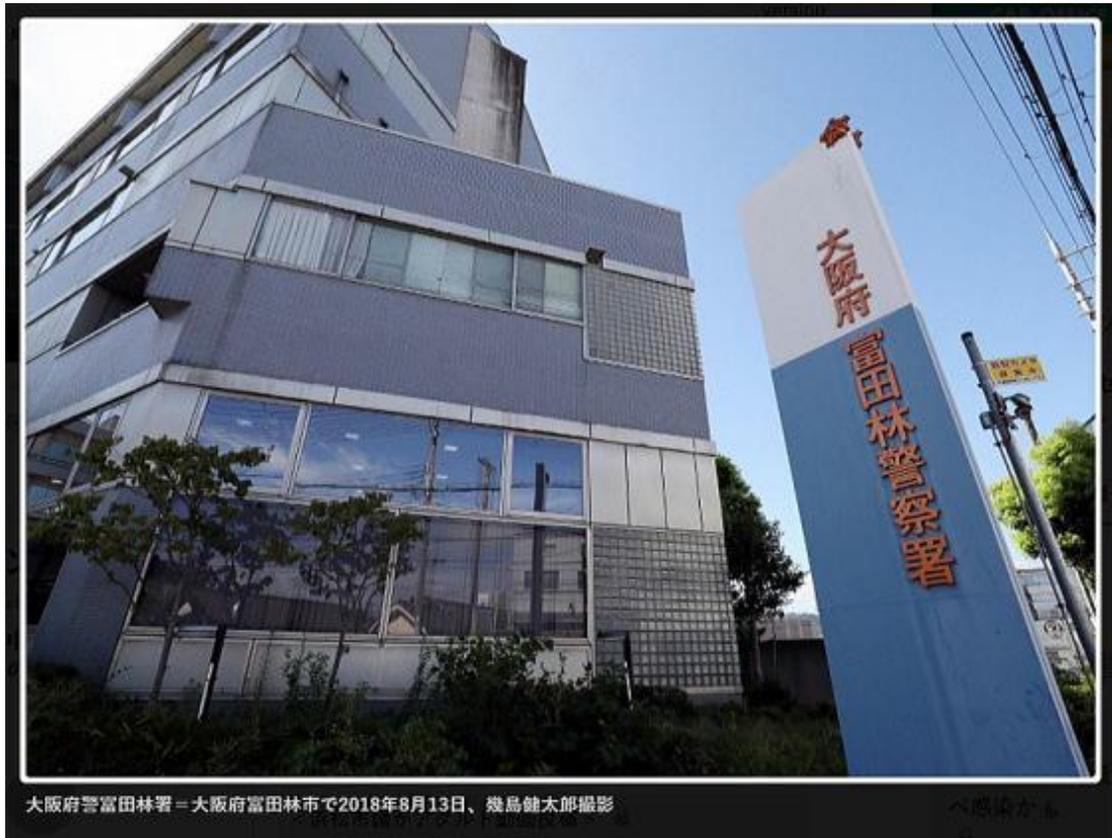
府警は10月、留置管理の不備により逃走を招いたとして、巡査部長ら7人を懲戒処分にした。巡査部長がスマホを持ち込んでニュースを見ていたことは明らかにしたが、アダルト動画の閲覧は公表していなかった。

府警幹部は「スマートフォンを持ち込んだことが処分理由で、閲覧内容は関係ないとの判断だった」としている。

【出典】樋田容疑者逃走時にアダルト動画閲覧…富田林署の留置担当者 サンケイスポーツ

2018.12.13 16:26

■ 12月13日 富田林署逃走その夜、留置場の当番警官「スマホでアダルト番組も見てた」



大阪府警富田林署＝大阪府富田林市で2018年8月13日、幾島健太郎撮影

大阪府警富田林署＝大阪府富田林市で 2018 年 8 月 13 日、幾島健太郎撮影

大阪府警富田林署から樋田淳也(ひだじゅんや)被告(30)が逃走した事件で、当時、留置場で勤務していた巡査部長が「スマートフォンでアダルト番組も閲覧した」と説明していたことが、府警への取材で明らかになった。留置場内へのスマホの持ち込みは内規で禁じられている。府警はこれまで、巡査部長が野球などを見ていたとしか公表していなかった。

[【ピースサインで撮影に応じる樋田容疑者】](#)

[【バリカンやガスバーナー、水中めがね…】樋田容疑者の所持品の数々を写真で](#)

[〈セックス依存 逮捕されても制御不能の衝動〉](#)

[〈浜松市議がアダルト動画投稿〉](#)

[〈大分県警 巡査部長が押収AV大量盗む〉](#)

府警幹部は「スマホを持ち込んだ行為自体が処分対象で、詳しい閲覧内容までは説明の必要がないと判断した」としている。

府警は10月、この巡査部長を減給にするなど7人の懲戒処分を発表。樋田被告が逃走した8月12日夜、巡査部長は午後9時ごろから約40分間、留置場内でスマホを閲覧し、野球やニュースなどを見ていたと説明していた。

樋田被告は12日午後7時半から弁護士と面会室で接見。接見は午後8時ごろに終わったが、署は約1時間45分間にわたって面会終了に気付かなかった。【三上健太郎】

【出典】富田林署逃走その夜、留置場の当番警官「スマホでアダルト番組も見てた」 毎日新聞
2018年12月13日 13時52分(最終更新 12月13日 14時15分)

■ 12月12日 保護した少女にわいせつ行為、巡査部長を懲戒処分

岐阜県警は12日、仕事で知り合った少女にわいせつな行為をしたとして、県青少年健全育成条例違反の疑いで大垣署生活安全課の男性巡査部長(47)を書類送検するとともに、停職6カ月の懲戒処分とした。巡査部長は同日付で依願退職した。

県警によると、今年4月ごろと7月、店舗駐車場に止めた警察車両の中で、18歳未満と知りながら県内在住の少女にわいせつな行為をしたことが処分の理由。裏付けが取れたとして、7月の行為について書類送検した。

2016年初め、家出した少女の保護を担当したのをきっかけに、その後も相談に乗るなどしていた。今年8月、少女が「みだらな行為をされた」と署に訴えた。

佐名健太首席監察官は「被害者や県民の皆さまにおわび申し上げる。指導を徹底し、信頼回復に努めたい」と話した。(共同)

【出典】保護した少女にわいせつ行為、巡査部長を懲戒処分 日刊スポーツ [2018年12月12日 20時10分]

■ 12月12日 仕事で知り合った少女にわいせつ疑い、巡査部長停職

岐阜県警は12日、仕事で知り合った少女にわいせつな行為をしたとして、県青少年健全育成条例違反の疑いで大垣署生活安全課の男性巡査部長(47)を書類送検するとともに、停職6カ月の懲戒処分とした。巡査部長は同日付で依願退職した。

県警によると、今年4月ごろと7月、店舗駐車場に止めた警察車両の中で、18歳未満と知りながら県内在住の少女にわいせつな行為をしたことが処分の理由。裏付けが取れたとして、7月の行為について書類送検した。

2016年初め、家出した少女の保護を担当したのをきっかけに、その後も相談に乗るなどしていた。今年8月、少女が「みだらな行為をされた」と署に訴えた。

佐名健太首席監察官は「被害者や県民の皆さまにおわび申し上げる。指導を徹底し、信頼回復に努めたい」と話した。

【出典】仕事で知り合った少女にわいせつ疑い、巡査部長停職 サンケイスポーツ 2018.12.12 20:06

■ 12月12日 猟銃許可申請書を偽造容疑＝巡査長を書類送検＝大分県警

猟銃所持許可証の申請書を偽造したとして、大分県警は12日、豊後大野署生活安全課の20代の男性巡査長を有印公文書偽造・同行使容疑で書類送検し、同日付で減給10分の1(3カ月)の懲戒処分にしたと発表した。巡査長は「決裁を上司に上げるのが面倒だった」という趣旨の話をしているという。

県警監察課によると、巡査長は6～9月、猟銃所持許可申請書類を署長らの決裁を受けずに作成したり、署長の決裁印を偽造して押印したりした。

巡査長は今年度約300件の申請を処理しており、県警の調べでは送検容疑以外にも13件で不正な書類を作成していたとみられる。

石川泰三県警本部長の話 職員に対する指導・教養を徹底し、再発防止に努めてまいります。

【出典】猟銃許可申請書を偽造容疑＝巡査長を書類送検＝大分県警 時事ドットコムニュース 2018年12月12日 19時36分

■ 12月12日 少女にわいせつ行為、巡査部長を懲戒処分 岐阜県警

岐阜県警は12日、保護したことをきっかけに知り合った18歳未満の少女にわいせつな行為をしたとして、県警大垣署に勤務する男性巡查部長(47)を県青少年健全育成条例違反容疑で書類送検し、停職6カ月の懲戒処分にした。巡查部長は同日付で依願退職した。

送検容疑は7月3日午後5時半～6時ごろ、署に訪れていた少女(17)を家まで送る途中、停車した警察車両内でわいせつな行為をした疑い。県警によると、巡查部長は2016年1～2月、家出していた少女を保護したことをきっかけに知り合った。少女はその後もたびたび署を訪れ、今年4月ごろにも警察車両内でわいせつな行為をしていた。

昨年2月ごろから署内や警察車両内で、少女から「ハグしてほしい」「キスしてほしい」と頼まれた巡查部長が応じたという。少女が同署に相談し、調べていた。巡查部長は「みだらな仲になることも少女の支えになると誤った認識を持っていた」と容疑を認めているという。【横田伸治】

【出典】少女にわいせつ行為、巡查部長を懲戒処分 岐阜県警 毎日新聞 2018年12月12日 18時27分(最終更新 12月12日 18時28分)

■ 12月08日 スカートの下にスマホ 京都府警の男性警部補を逮捕

女性のスカートの下にスマートフォンを差し入れたとして、京都府警下京署は8日、府迷惑行為防止条例違反(卑わいな行為)の疑いで、府警刑事企画課の警部補、村西康広容疑者(37)＝京都府城陽市久世芝ヶ原＝を現行犯逮捕したと発表した。「差し入れていないし撮影もしていない」と容疑を否認している。

逮捕容疑は7日午後9時50分ごろ、京都市下京区の市営地下鉄烏丸線五条～四条駅間の電車内で、ドア付近に立っていた大学4年の女性(22)のスカートの下に、背後からスマホを差し入れたとしている。

府警によると、乗客の男性が不審に思い、四条駅で下車しようとした村西容疑者に声を掛けると逃走。駅員や乗客らが追いかけて、近くの路上で取り押さえた。

刑事企画課の田村博之次席は「誠に遺憾。捜査結果を踏まえ再発防止に努める」とコメントした。

【出典】スカートの下にスマホ 京都府警の男性警部補を逮捕 産経WEST 2018.12.8 12:33

■ 12月08日 京都府警警部補を逮捕＝電車でスカートにスマホ



(写真)ABC ニュース

女子大学生のスカート内にスマートフォンを差し入れたとして、京都府警下京署は7日、府迷惑行為防止条例違反の疑いで、府警本部刑事企画課の警部補村西康広容疑者(37)＝同府城陽市久世＝を現行犯逮捕した。「差し入れていないし撮影もしていない」と否認しているという。

逮捕容疑は7日午後9時50分ごろ、京都市営地下鉄烏丸線の五条－四条駅間を走行中の電車内で、京都市内の女子大学生(22)の背後から、スカート内が見える位置にスマホを差し出した疑い。

同署などによると、村西容疑者がチャックの少し開いたかばんをスカートの下に差し入れているのを乗客の男性が目撃。男性が声を掛けると同容疑者は四条駅で降りて逃走したが、近くの路上で通行人が取り押さえた。

【出典】京都府警警部補を逮捕＝電車でスカートにスマホ 時事ドットコムニュース 2018年12月08日 10時52分

■ 12月08日 地下鉄車内の盗撮疑いで京都府警の警部補逮捕

京都府警下京署は7日夜、地下鉄の車内で盗撮しようとしたとして府迷惑行為防止条例違反の疑いで、府警刑事部刑事企画課の警部補村西康広容疑者(37)を現行犯逮捕した。容疑を否認している。

逮捕容疑は、7日午後9時50分ごろ、京都市営地下鉄烏丸線の五条―四条間を走行中の車内で、女子大生(22)のスカートの下に、手提げかばんに入れたスマートフォンを差し出した疑い。

同署によると、同じ車内にいた美容師の男性(37)が、スカートの下でかばんを持つ村西容疑者を不審に思い、下車時に声を掛けると逃走。乗客や駅員らが追い掛け、京都市下京区の路上で取り押さえた。

刑事企画課の田村博之次席は「課員が逮捕されたことは遺憾。捜査の結果を踏まえ、再発防止に努める」とのコメントを出した。(共同)

【出典】地下鉄車内の盗撮疑いで京都府警の警部補逮捕 日刊スポーツ [2018年12月8日 10時45分]

■ 12月08日 31歳巡査長が留置人の10万円盗む「戻すつもり」

警視庁は7日、署の金庫に預けられた男性留置人の現金10万円を盗んだとして、窃盗容疑で滝野川署警務課留置係の男性巡査長(31)を書類送検し、懲戒免職処分とした。

上司の警部らも警務部長訓戒処分などとした。警視庁によると、巡査長は全額返済し、「お盆の親族の集まりで金が必要だった。給料日に戻すつもりだった」と話している。

警察署では、留置人の所持金を金庫で保管している。巡査長は、留置人の弁当や物品を購入するため、必要額を取り出した際に盗んだという。同署が8月に実施した点検で発覚した。

【出典】31歳巡査長が留置人の10万円盗む「戻すつもり」 日刊スポーツ [2018年12月8日 8時57分]

■ 12月07日 留置者から10万円盗む 警視庁滝野川警察署の巡査長を書類送検

【概要】

警視庁滝野川警察署の巡査長の男が、窃盗の疑いで書類送検された。

8月、留置者から警察署が預かり保管していた10万円を盗んだ疑い。

男は容疑を認めており、警視庁は7日付で懲戒免職処分としている。

提供社の都合により、削除されました。概要のみ掲載しております。

【出典】留置者から10万円盗む 警視庁滝野川警察署の巡査長を書類送検 ライブドアニュース
2018年12月7日 19時16分

■ 12月07日 警察庁職員が12歳の女子中学生と性行為か「欲求満たすため」

【概要】

12歳の女子中学生と性行為をしたとして、警察庁職員の男が逮捕された。

男は「性的欲求を満たすためだった」などと、容疑を認めている。

女子中学生とは5月ごろに、SNSを通じて知り合ったとも供述している。

提供社の都合により、削除されました。概要のみ掲載しております。

【出典】警察庁職員が12歳の女子中学生と性行為か「欲求満たすため」 ライブドアニュース
2018年12月7日 11時38分

■ 12月07日 警察官が17歳少女に警察車両などでわいせつ行為か 書類送検へ 岐阜県警

岐阜県警は40代の男性巡査部長について勤務中に知り合った17歳の少女にわいせつな行為をしたとして書類送検する方針を固めたことがわかりました。

【出典】警察官が17歳少女に警察車両などでわいせつ行為か 書類送検へ 岐阜県警 東海テレビ
2018年12月7日

■ 12月07日 少女にわいせつ容疑 岐阜県警、巡査部長を書類送検へ



岐阜県警本部＝2018年2月1日、竹井周平撮影

仕事で知り合った17歳の少女にわいせつな行為をしたとして、岐阜県警は警察署勤務の40代の男性巡査部長を、青少年健全育成条例違反の疑いで書類送検する方針を固めた。捜査関係者への取材でわかった。巡査部長は容疑を認めているという。

捜査関係者によると、巡査部長は、少女が18歳未満と知りながら、複数回にわたって、警察車両や少女の自宅などでわいせつな行為をした疑いがある。

2人は、巡査部長が少女に関わる事件の相談にのったことがきっかけで知り合ったという。少女の家族が署に「(巡査部長から)キスされたと言っている」と相談したこともあったが、署の事実確認に対し、巡査部長が否定したため、その後も継続的に少女の相談にのるなどしていたという。今回、少女の関係者が巡査部長のわいせつ行為について警察に通報し、事件が発覚した。

県警は巡査部長の処分を検討、巡査部長はすでに退職の意向を示しているという。

【出典】少女にわいせつ容疑 岐阜県警、巡査部長を書類送検へ 朝日新聞デジタル 2018年12月7日05時05分

■ 12月07日 留置人の10万円窃盗容疑＝巡查長を書類送検－警視庁

留置人の男から預かった現金10万円を盗んだとして、警視庁は7日、窃盗容疑で同庁滝野川署留置係の男性巡查長(31)を書類送検し、懲戒免職処分とした。監督責任を問い、上司の男性警部(54)ら3人も訓戒などの処分とした。巡查長は容疑を認め、「親族の食事会で金が必要だった。給料日に戻そうと思っていた」と供述。既に返金し、男に謝罪したという。

[拾得現金詐取で警官免職＝上司6人も注意処分－大阪府警](#)

送検容疑は8月8日午後、同署1階の会計係事務室内の金庫から、男が預けていた現金数十万円のうち10万円を盗んだ疑い。

同庁によると、留置人の所持金は刑事収容施設法に基づき署長が預かり、会計係の金庫で保管。一部は留置人が弁当などを自費で購入するため留置係に置いており、減ってくると担当者が金庫から補充していたという。

給料日当日の同15日に署内で一斉点検があり、男の残金が帳簿と合わないことが発覚。巡查長が補充の際に抜き取ったことを認めたという。

【出典】留置人の10万円窃盗容疑＝巡查長を書類送検－警視庁 時事ドットコムニュース 2018年12月07日 19時08分

■ 12月07日 留置人の現金10万盗む、男性巡查長を懲戒免職処分

警視庁は7日、署の金庫に預けられた男性留置人の現金10万円を盗んだとして、窃盗容疑で滝野川署警務課留置係の男性巡查長(31)を書類送検し、懲戒免職処分とした。上司の警部らも警務部長訓戒処分などとした。

警視庁によると、巡查長は全額返済し、「お盆の親族の集まりで金が必要だった。給料日に戻すつもりだった」と話している。

警察署では、留置人の所持金を金庫で保管している。巡查長は、留置人の弁当や物品を購入するため、必要額を取り出した際に盗んだという。

送検容疑は8月8日、滝野川署内の金庫から盗んだ疑い。

同署が8月に実施した一斉点検で発覚した。

土屋暁胤・警務部参事官は「警察に対する信頼を損なう言語道断の行為。再発防止に努めたい」とコメントした。(共同)

【出典】留置人の現金10万盗む、男性巡查長を懲戒免職処分 日刊スポーツ [2018年12月7日18時39分]

■ 12月06日 巡查部長が酒気帯び出勤＝容疑で書類送検－福岡県警

出勤時に酒気帯び運転をしたとして、福岡県警は6日、筑紫野署地域課の男性巡查部長(55)を道交法違反容疑で書類送検し、停職3カ月の懲戒処分にしたと発表した。巡查部長は依願退職した。

送検容疑は、11月20日午前8時10分ごろ、同県筑紫野市内の道路で酒気帯び運転をした疑い。

県警監察官室によると、巡查部長は前日午後8時半～11時ごろ自宅で焼酎を飲み、20日は午前7時ごろ福岡市博多区の自宅を出発。約16キロ運転し筑紫野署に出勤したところ、酒の臭いがかかることに上司が気付き、呼気から基準値を超えるアルコールが検出された。

【出典】巡查部長が酒気帯び出勤＝容疑で書類送検－福岡県警 時事ドットコムニュース 2018年12月06日16時54分

■ 12月06日 岐阜県警巡查長の「略式不相当」 公用車で速度違反、正式な裁判に

勤務中に法定速度を超えるスピードで公用車を運転したとして、岐阜区検が5日までに、道交法違反(速度超過)の罪で県警岐阜北署の女性巡查長(24)を略式起訴し、岐阜簡裁が「略式不相当」と判断したことが簡裁などへの取材で分かった。今後、正式な裁判が開かれる。簡裁の判断は11月29日付。

起訴状によると、巡查長は7月6日午後0時15分ごろ、岐阜市の県道で、法定速度を約52キロ上回る時速約112キロで走行したとされる。

県警によると、巡查長は走行中に物損事故を起こし、スピード違反が発覚した。10月1日付で所

属長訓戒とし、同法違反の疑いで書類送検、岐阜区検が11月20日に略式起訴した。

【出典】岐阜県警巡查長の「略式不相当」 公用車で速度違反、正式な裁判に 産経ニュース
2018.12.6 00:44

■ 12月04日 警察官、犯人と電話したが見抜けず 300万円詐欺被害



大阪府警本部＝大阪市中央区

大阪府警港署員が、高齢女性の高額出金を不審に思った金融機関から通報を受け、特殊詐欺犯と電話でやり取りしたのに見抜けず、その後この女性が300万円をだまし取られたことがわかった。府警が取材に明らかにした。

府警によると、11月下旬に大阪市内の金融機関から、「窓口で高額出金をしようとしている高齢女性がいる」と、特殊詐欺を疑う通報があった。

女性は駆けつけた同署の男性巡查部長に、「(自分が)家具を買うため」と説明。巡查部長は「家

族に確認させてください」と言って、「息子」に電話してもらった。金融機関を訪れる前から女性宅には、息子を名乗る男から複数回、電話がかかっていたという。

巡査部長は電話で息子を名乗る男と会話したが、同様の説明をしたため、特殊詐欺と見抜けなかった。

女性はこの日、大阪市内で息子の代理人を名乗る男に約300万円を直接手渡したといい、その後本物の息子からかかってきた電話で被害が発覚したという。

【出典】警察官、犯人と電話したが見抜けず 300万円詐欺被害 朝日新聞デジタル 2018年12月4日 21時16分

■ 12月04日 傷害容疑で巡査部長を逮捕＝機動隊訓練中、部下に暴行－高知県警

機動隊の訓練中に部下に暴行し、けがをさせたとして、高知県警捜査1課は4日、傷害容疑で県警機動隊の巡査部長、西村佳記容疑者(29)＝同県南国市大そね甲＝を逮捕した。容疑を認めているという。

逮捕容疑は11月22日午後2時半ごろ、同市にある機動隊舎の車庫内で、一緒に警備訓練をしていた20代の男性巡査長に対し、殴る蹴るの暴行をし、太ももを打撲するけがをさせた疑い。

監察課によると、警備訓練には機動隊員約20人が参加。目撃した隊員から事情を聴いている。男性巡査長は上司に相談し、被害届を出していた。

原田哲首席監察官の話 職員に対する指導を徹底して、再発防止に努める。

【出典】傷害容疑で巡査部長を逮捕＝機動隊訓練中、部下に暴行－高知県警 時事ドットコムニュース 2018年12月04日 16時54分

■ 12月04日 一般道を時速100km超 巡査長送検 (2018年12月4日掲載)

岐阜県警岐阜北署の20代の女性巡査長が7月、一般道で公用車を時速100キロ以上で運転し、道路交通法違反(速度超過)の疑いで書類送検されていたことが4日、捜査関係者への取材でわかった。

【出典】一般道を時速100km超 巡査長送検 (2018年12月4日掲載) ライブドアニュース 2018年12月4日

■ 12月01日 窃盗容疑で20代巡査を書類送検 栃木県警 減給の懲戒処分

現金などを盗んだとして県警が県警本部の20代男性巡査を窃盗の疑いで書類送検し、減給の懲戒処分としたことが30日、捜査関係者への取材で分かった。書類送検、処分はいずれも同日付。巡査は同日、依願退職したという。

【出典】窃盗容疑で20代巡査を書類送検 栃木県警 減給の懲戒処分 下野新聞 12/1 9:03

■ 12月01日 訓戒処分 警官2人に パワハラや拳銃不適切保管 /高知

県警の複数の警察官がパワハラや拳銃などの不適切保管で訓戒処分を受けていたことが30日、分かった。処分はいずれも8日付。

監察課によると、パワハラで所属長訓戒を受けたのは本部所属の30代男性警部補。今年5～6月、部下への指導中、複数回胸を突いたり「(警官を)辞めろ」と言ったりする不適切なパワハラ行為を行った。

【出典】訓戒処分 警官2人に パワハラや拳銃不適切保管 /高知 毎日新聞 2018年12月1日 地方版

■ 12月01日 警察官同士が居酒屋で酒酔い騒ぎ 1人骨折、備品も壊す

秋田県警五城目署管内の交番に勤める警察官数人が11月中、秋田市内の飲食店で酒に酔って騒ぎを起こした揚げ句、そのうちの1人が胸の骨が折れる大けがを負い、店の備品も壊し、秋田中央署から事情を聴かれていたことが11月30日にわかった。

捜査関係者によると、警察官たちが勤務時間外に飲食をしていた際、数人が酔った状態で口論を始め、その後、もみ合いの状態になった。その際、1人の胸の骨が折れ、店内の備品も壊したという。騒ぎを知った店員が秋田中央署に通報した。県警は傷害や器物損壊の疑いがあるとみて、関係者から話を聴くなどして事実関係を調べている。

五城目署は「発表している事案ではないのでコメントできない」としている。

【出典】警察官同士が居酒屋で酒酔い騒ぎ 1人骨折、備品も壊す 朝日新聞デジタル 2018年12月1日14時52分

■ 11月30日 GPS不使用と偽証指示容疑、警部を書類送検 停職にも



警視庁本部

窃盗事件の公判でGPS(全地球測位システム)端末を使った捜査手法を隠すため、部下2人に偽証を指示したとして、警視庁は30日、当時捜査3課所属だった6方面本部の男性警部(51)を偽証の疑いで書類送検し、発表した。同日、停職6カ月の懲戒処分とした。警部は「手法が明らかになると、その後の捜査に支障が出ると思った」などと述べているという。

人事1課によると、警部は2015年7～10月、東京地裁であった窃盗事件の公判に証人出廷する部下の33歳と29歳の男性巡査部長に「『GPSは使っていない』で通せ」などと指示した疑いがある。偽証したとして2人と、傍聴して偽証を認識したのに適切に対処しなかったとして3人の元上

司の男性警視(57)も同容疑で書類送検し、停職1～3カ月の懲戒処分とした。

警視庁は、警察庁が06年に全国の警察に出した「GPS端末の存在を捜査書類に書かない」などとした運用要領を警部が誤解したと判断した。

警察庁は昨年3月、令状なしでのGPS捜査は違憲とした最高裁判断を受けて、GPS捜査を控えるよう指示している。

この問題は昨年5月にあった控訴審の公判後、東京高検から警視庁への問い合わせをきっかけに発覚。被告は一審で懲役3年の実刑判決を受け、控訴審で同2年6カ月の判決が確定している。

【出典】GPS不使用と偽証指示容疑、警部を書類送検 停職にも 朝日新聞デジタル 2018年11月30日17時41分

■ 11月30日 うそ書類で家宅捜索しようとした疑い 警部補を書類送検

事件捜査の一環で関係先の家宅捜索をしようと、うその捜査書類を作って決裁を求めたとして、神奈川県警は30日、県警川崎署の係長の男性警部補(35)を虚偽有印公文書作成・同行使の疑いで書類送検するとともに、停職3カ月の懲戒処分とし、発表した。

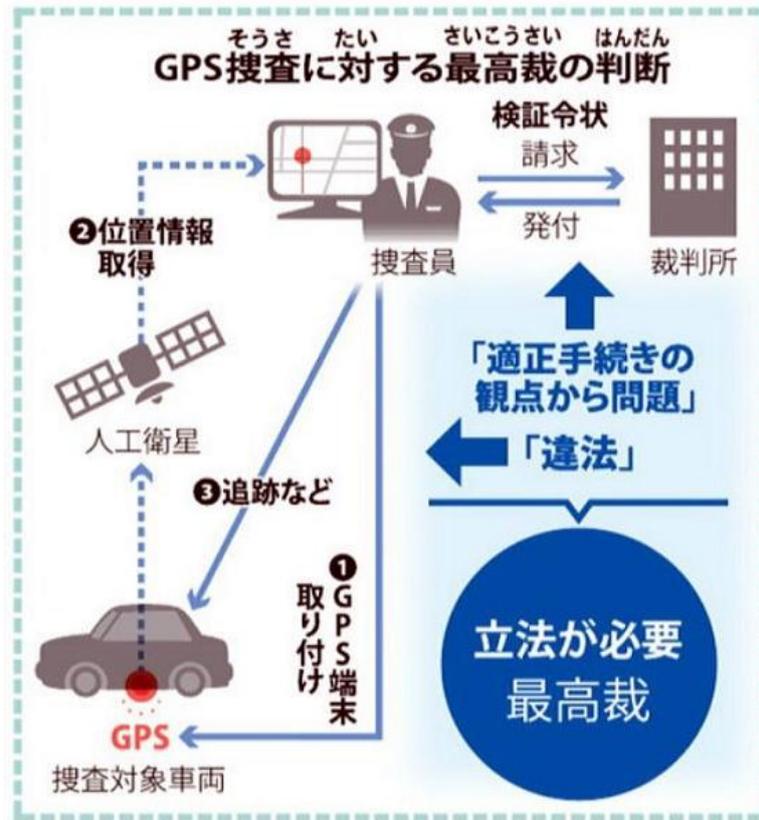
裁判所に令状を請求する前に発覚し、捜索は行われなかったという。

監察官室によると、警部補は今年4～5月、担当する事件の捜査中、関係先に対する捜索差し押さえ令状の発付を裁判所に請求しようと、事実と異なる内容の捜査書類を作成して証拠が十分あるように装い、上司の決裁を求めた疑いがある。

部下の署員に書類作成を指示しており、署員の申告で発覚したという。

【出典】うそ書類で家宅捜索しようとした疑い 警部補を書類送検 朝日新聞デジタル 2018年11月30日14時15分

■ 11月30日 警視庁 GPS不使用と偽証容疑 指示の警部ら書類送検



GPS捜査に対する最高裁の判断(図)毎日新聞

警視庁は30日、窃盗事件の公判で、捜査での全地球測位システム(GPS)の使用を否定するうその証言をするよう指示したとして、偽証容疑で捜査3課に所属していた男性警部(51)＝現・第6方面本部＝や実際に法廷で証言した同課の巡查部長(33)ら計4人を書類送検し、停職1～6カ月の懲戒処分にした。

【出典】警視庁 GPS不使用と偽証容疑 指示の警部ら書類送検 毎日新聞 2018年11月30日 19時32分(最終更新 11月30日 19時32分)

■ 11月30日「GPS不使用」と偽証容疑＝警部ら4人書類送検－警視庁

窃盗事件の公判に出廷した警視庁の捜査員が全地球測位システム(GPS)端末を捜査に使っていないと虚偽証言した問題で、同庁は30日、証言を指示したとして、偽証容疑で第6方面本部の男性警部(51)＝当時捜査3課所属＝ら4人を書類送検し、停職1～6カ月の懲戒処分とした。警部は容疑を認め、「捜査に支障が出るので公にできず、公判でも言うてはいけな」と誤解して

いた」と供述しているという。

他に送検されたのは、偽証した捜査3課の男性巡査部長(33)、荏原署の男性巡査部長(29)＝同＝の2人と、上司だった目黒署の男性警視(57)＝同＝。

送検容疑では、男性警部は2015年7～10月、巡査部長ら2人に東京地裁の公判でGPS端末の使用を否定するよう指示。2人は16年3月までの公判で、弁護人の質問に同端末を実際は使っていたのに「使っていない」などと偽証した疑い。警視は偽証を認識しながら適切な指導を怠ったとされる。

問題となったのは、14年に群馬県内で起きた4件の空き巣事件の公判で、被告に一番で実刑判決が言い渡された後、捜査員の偽証が明らかになった。

【出典】「GPS不使用」と偽証容疑＝警部ら4人書類送検－警視庁 時事ドットコムニュース (2018/11/30-18:53)

■ 11月30日 虚偽報告書作成疑い、警察官6人書類送検 神奈川県警

神奈川県警監察官室は30日、捜索令状の請求に必要な捜査報告書を偽造したとして、虚偽有印公文書作成・同行使容疑で、県警川崎署の警部補(35)ら男性警察官5人を書類送検したと発表した。警部補は停職3カ月の懲戒処分を受け、同日付で依願退職した。同容疑で書類送検されたのは、警部補のほか29～35歳の同署所属の巡査部長2人と巡査長2人。いずれも戒告などの処分を受けている。

同室によると、5人は銃刀法違反事件の捜査に携わっており、警部補が捜査指揮を執っていた。警部補は部下に対し、事件の関係者が捜索予定場所に入出入りしている様子を見ていないにもかかわらず、実際に確認したかのように虚偽の内容を捜査報告書に記載するよう指示していたという。警部補は同室の聴取に対し、「完璧な調書を作りたかった。見えを張ってしまった」と説明。部下らは「これくらいなら大丈夫と思ってしまった」と話しているという。

5月下旬、捜査に携わっていた男性巡査部長(33)から「虚偽の捜査報告書が提出されている」などと上司に報告があったことから発覚。この男性巡査部長も虚偽の捜査報告書を作成しており、虚偽有印公文書作成容疑で書類送検された。また、監督を怠ったとして同署の男性警視(55)と男性警部(41)も本部長注意の処分を受けた。

同室によると、事案の発覚を受けて警部補は銃刀法違反事件の捜査から外され、捜索も中止さ

れた。同室の千葉証室長は「県民の皆さまに心からおわび申し上げます」とコメントした。

【出典】虚偽報告書作成疑い、警察官6人書類送検 神奈川県警 産経ニュース 2018.11.30
18:34

■ 11月30日 神奈川県警、虚偽の捜査報告書作成＝川崎署員6人を書類送検

神奈川県警は30日、虚偽の捜査報告書を作成して上司に提出したとして、川崎署の男性警部補(35)ら5人を虚偽有印公文書作成・同行使容疑で、男性巡査部長(33)を同作成容疑で書類送検するとともに、この警部補を同日付で停職3カ月、他5人を戒告などの懲戒処分にしたと発表した。警部補は「実績を上げたかった」などと容疑を認め、同日付で辞職した。

監察官室によると、警部補らは4月中旬から5月下旬にかけ、銃刀法違反事件の捜査で搜索差し押さえ令状を請求するため、事件の関係者が搜索予定の建物に出入りするのを見たなどとする虚偽の報告書を17通作成。うち16通を上司に提出し行使した疑い。

【出典】神奈川県警、虚偽の捜査報告書作成＝川崎署員6人を書類送検 時事ドットコムニュース (2018/11/30-18:19)

■ 11月30日 警部補ら6人を書類送検、神奈川県 虚偽の捜査報告書作成疑い

銃刀法違反事件に関わる家宅搜索令状を請求するため、虚偽内容の捜査報告書を作成したとして、神奈川県警は30日、虚偽有印公文書作成などの疑いで、指示した川崎署の男性警部補(35)と、作成した部下の男性巡査部長(29)ら5人の計6人を書類送検した。県警は同日、警部補を停職3カ月の懲戒処分とし、警部補は辞職。部下も戒告処分などを受けた。

書類送検容疑は4～5月、うその内容が含まれた捜査報告書17通を作成し、うち16通を上司に提出、決裁させた疑い。

作成に関わった別の巡査部長が別の上司に報告し発覚。捜査報告書は署長決裁まで済んでいたが、令状請求はされなかった。

【出典】警部補ら6人を書類送検、神奈川県 虚偽の捜査報告書作成疑い 京都新聞 【2018年11月30日 17時11分】

■ 11月30日「GPS使わず」と偽証、容疑の巡査部長ら4人書類送検 警視庁

警視庁は30日、東京地裁での窃盗事件の公判で、捜査で衛星利用測位システム(GPS)を使っていないなどと虚偽証言をしたとして、偽証容疑で、証人出廷した捜査3課の男性巡査部長(33)や偽証を指示した上司ら4人を書類送検し、停職6～1カ月の懲戒処分にした。

警視庁によると、偽証があったのは平成27年8月から28年3月の計3回。巡査部長は「目視で被告の車を発見した」「(GPSは)使っていない」と否定し、捜査当時、捜査3課に所属していた荏原署の男性巡査部長(29)は「記憶にない」と証言した。

捜査当時、上司だった第6方面本部の男性警部(51)が巡査部長らに「『使っていない』で通せ」などと指示。調べに対し、警部は「公判で明らかにしてはいけないと誤解していた」と説明しているという。

【出典】「GPS使わず」と偽証、容疑の巡査部長ら4人書類送検 警視庁 産経ニュース
2018.11.30 16:42

■ 11月30日 捜査でGPS不使用と偽証容疑 証言を指示した警部ら書類送検



警視庁

警視庁は30日、窃盗事件の公判で、捜査での衛星利用測位システム(GPS)の使用を否定するうその証言をするよう指示したとして、偽証容疑で捜査3課に所属していた男性警部(51)＝現・第6方面本部＝や実際に法廷で証言した同課の巡査部長(33)ら計4人を書類送検し、停職1～6カ月の懲戒処分にした。警視庁によると、4人のうち警部や巡査部長ら3人は捜査3課で、2014年に群馬県内で発生した窃盗事件の捜査を担当。別の1人は偽証時に巡査部長の上司だった。

警部の書類送検容疑は、公判に出廷する巡査部長から相談を受けた際「使っていないで通せ」などと偽証を指示した疑い。

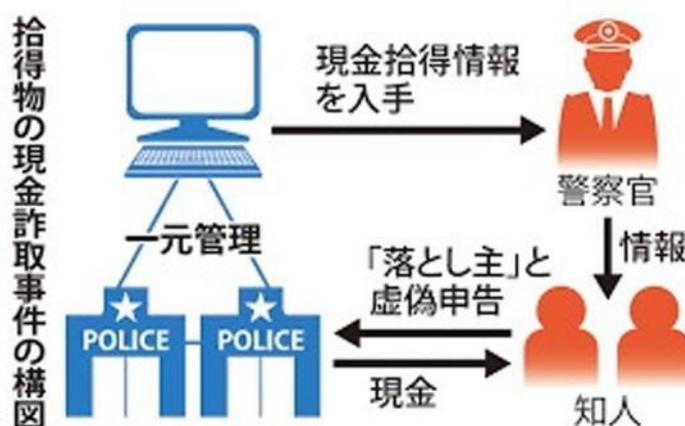
【出典】捜査でGPS不使用と偽証容疑 証言を指示した警部ら書類送検 京都新聞 【 2018 年 11 月 30 日 16 時 21 分 】

■ 11 月 30 日 GPS不使用と偽証、警部ら4人書類送検

警視庁は 30 日、窃盗事件の公判で、捜査に衛星利用測位システム(GPS)を使っていないとうその証言をしたなどとして、偽証容疑で男性警部ら 4 人を書類送検し、停職 1～6 カ月の懲戒処分とした。

【出典】GPS不使用と偽証、警部ら4人書類送検 四国新聞 2018/11/30 14:55

■ 11 月 28 日 拾得金詐取の警官ら「OS」は「落とし物最高」



(写真)nifty ニュース

大阪府警の警察官らが落とし物の情報を管理するシステムを悪用し、拾得金をだまし取ったとされる事件で、詐欺罪などに問われた元南署巡查・小林崇隆むねたか被告(24)(懲戒免職)ら3人の初公判が27日、地裁であった。3人は、いずれも起訴事実を認めた。ほかの2人は、小林被告の幼なじみの会社員の男(25)、会社員の男の友人のとび職の男(25)。

起訴状によると、小林被告らは共謀。4月と6月、小林被告が府警の遺失物管理システムを使って拾得日時や金額などの情報を入手し、この情報を聞いた男2人が落とし主を装って生野、鶴見両署で計64万円を詐取した、とされる。

検察側は冒頭陳述などで、小林被告が昨秋、南署で当直勤務中、落とし主に遺失物を返す業務を担当し、「簡単にだまし取れる」と思いついた、と主張。3人の間では「落とし物、最高」を意味する「OS」という隠語を使っていたとし、「詐取した金は3人で分けていた」と述べた。

【出典】拾得金詐取の警官ら「OS」は「落とし物最高」 読売オンラインニュース 2018年11月28日 12時10分

■ 11月27日 男性警部補「辞めろ」部下にパワハラで所属長処分

高知県警本部の30代の男性警部補が部下数人の胸を突いて「辞めろ」などと怒鳴るパワハラ行為をしたとして、所属長訓戒の処分となっていたことが27日、県警への取材で分かった。8日付。

県警監察課によると、警部補は5～6月ごろ、数人の部下に複数回、パワハラ行為をした。5月、警務課に相談があり、同課や監察課が調べていた。警部補は「奮起を促すためだった」と話している。

また、県警は駐在所に勤務する30代の男性巡查長が拳銃を不適切に保管していたとして、本部長訓戒とした。8日付。

県警によると、9月下旬、駐在所の居室スペースに置いたまま、鍵の掛かる格納庫に入れていなかった。警察署幹部が駐在所を巡視した際に発覚した。(共同)

【出典】男性警部補「辞めろ」部下にパワハラで所属長処分 日刊スポーツ [2018年11月27日 13時34分]

■ 11月26日 盗撮 駅で容疑、府警巡查逮捕 大阪

女性のスカート内をスマートフォンで盗撮しようとしたとして、大阪府警は25日、府警交野署地域課の巡查、中西諒容疑者(26)＝大阪市東成区＝を府迷惑防止条例違反の疑いで現行犯逮捕したと発表した。

【出典】盗撮 駅で容疑、府警巡查逮捕 大阪 毎日新聞 2018年11月26日

■ 11月25日 沖縄の警部が万引きの疑い 子どもと一緒に買い物中



沖縄の警部が万引きの疑い 子どもと一緒に買い物中

沖縄県警の警部の男が量販店で万引きしたとして現行犯逮捕されました。

沖縄県警刑事部の警部・外間守文容疑者(39)は24日午後6時ごろ、沖縄県豊見城市の量販店でランニングウェアなど合わせて8点、約1万円相当を万引きした疑いが持たれています。外間容疑者は子どもと一緒に店を訪れていました。他の商品を精算した後も店に残り、会計をしていない商品をレジ袋に入れる姿を別の事件を捜査していた警察官に目撃され、逮捕されたということです。外間容疑者は「間違いない」と容疑を認めています。

【出典】沖縄の警部が万引きの疑い 子どもと一緒に買い物中 テレ朝 news 2018年11月25日 11時51分

■ 11月25日 ランニングウェアなど万引き容疑、沖縄県警警部を逮捕

ランニングウェアなどを万引きしたとして、沖縄県警は24日、県警刑事企画課の警部外間守文(ほかまもりふみ)容疑者(39)=糸満市北波平=を窃盗の疑いで現行犯逮捕し発表した。「間違いない」と容疑を認めているという。

発表によると、外間容疑者は24日午後5時50分ごろ～午後6時40分ごろ、豊見城市の量販店で、ランニング用スパッツやサングラスなど計8点(計約1万円相当)を盗んだ疑いがある。

県警監察課によると、外間容疑者は別の商品を購入後、8点をレジ袋に入れて店外に出たという。別件捜査中の県警捜査員が見つけた。県警の宮城正明首席監察官は「県民の皆様に深くおわび申し上げます」とのコメントを出した。

【出典】ランニングウェアなど万引き容疑、沖縄県警警部を逮捕 朝日新聞デジタル 2018年11月25日 17時16分

■ 11月25日 「スリルと達成感味わいたく…」盗撮容疑で府警巡查逮捕



大阪府警本部＝大阪市中央区

女性のスカート内を盗撮しようとしたとして、大阪府警は、交野署地域課の巡查、中西諒(りょう)容疑者(26)=大阪市東成区=を府迷惑防止条例違反容疑で現行犯逮捕し、25日発表した。

「スリルと盗撮する達成感を味わいたかった」と供述しているという。

監察室によると、逮捕容疑は24日午後10時半ごろ、大阪市天王寺区の大阪メトロ玉造駅構内のエスカレーターで、府内の20代女性のスカート内に後方からスマートフォン(スマホ)を差し向け、盗撮しようとしたというもの。女性が気づいて声をかけるとエスカレーターを逆走してその場を立ち去ったが、その後女性らに取り押さえられた。

中西容疑者は当時勤務時間外だったという。府警の警察官らの逮捕は今年14人目。

【出典】「スリルと達成感味わいたく…」盗撮容疑で府警巡查逮捕 朝日新聞デジタル 2018年11月25日12時06分

■ 11月25日 盗撮目的でスカート内にスマホ 容疑で大阪府警の巡查を逮捕

駅のエスカレーターで女性の下着を盗撮しようとしたとして、大阪府警は25日、府迷惑防止条例違反容疑で府警交野署地域課の巡查、中西諒(りょう)容疑者(26)＝大阪市東成区大今里＝を現行犯逮捕したと発表した。「スリルを味わいたかった」と容疑を認めているという。

逮捕容疑は24日午後10時半ごろ、大阪市天王寺区の大阪メトロ長堀鶴見緑地線玉造駅内のエスカレーターで、下着を盗撮する目的で20代女性のスカート内にスマートフォンを差し入れたとしている。

府警監察室によると、スカートに違和感を覚えた女性が振り向いて声を掛けると、中西容疑者はエスカレーターを逆走して逃げたが、改札付近で駅員らに取り押さえたという。

【出典】盗撮目的でスカート内にスマホ 容疑で大阪府警の巡查を逮捕 産経ニュース 2018.11.25 10:54

■ 11月25日 女性のスカートにスマホ差し入れ疑いで大阪府警巡查逮捕「スリル味わいたかった」

女性のスカート内にスマートフォンを差し入れたとして、大阪府警は24日夜、府迷惑防止条例違反の疑いで、交野署地域課の男性巡查(26)＝大阪市東成区＝を現行犯逮捕した。

逮捕容疑は24日午後10時半ごろ、大阪市天王寺区の大阪メトロ長堀鶴見緑地線玉造駅の上りエスカレーターで、盗撮目的で府内に住む20代女性の背後からスマートフォンを差し入れた疑

い。

府警によると、容疑者は非番だった。「スリルを味わいたかった」と容疑を認めている。女性に気付かれて立ち去ろうとしたが、女性と駅員らを取り押さえた。

府警の山田吉之監察室長は「関係者におわびを申し上げる。今後の捜査結果を踏まえ、厳正に対処する」とのコメントを出した。

【出典】女性のスカートにスマホ差し入れ疑いで大阪府警巡查逮捕「スリル味わいたかった」 サンケイスポーツ 2018.11.25 10:48

■ 11月25日 スマホで盗撮 大阪府警巡查を迷防違反容疑で逮捕

盗撮しようとスマートフォンを女性のスカート内に入れたとして、大阪府警は25日、府警交野署地域課の巡查、中西諒容疑者(26)＝大阪市東成区＝を府迷惑防止条例違反の疑いで現行犯逮捕したと発表した。

逮捕容疑は24日午後10時半ごろ、大阪市天王寺区の大阪メトロ長堀鶴見緑地線玉造駅の上りエスカレーターで、前にいた20代女性のスカート内にスマホを入れたとされる。逮捕直後は否認したが、その後の調べに「盗撮のスリルと達成感を味わいたかった」と容疑を認めているという。

監察室によると、交番勤務の中西容疑者はこの日は当直明けだった。女性が違和感で振り向くと、スマホを手にした中西容疑者が「すみません」と言ってエスカレーターを逆走。別の階段から改札に上がったところを女性らに確保された。

山田吉之監察室長は「おわび申し上げるとともに、厳正に対処する」とコメントした。【三上健太郎】

【出典】スマホで盗撮 大阪府警巡查を迷防違反容疑で逮捕 毎日新聞 2018年11月25日

■ 11月25日 スカート内にスマホ差し入れた大阪府警巡查を逮捕

女性のスカート内にスマートフォンを差し入れたとして、大阪府警は24日夜、府迷惑防止条例違反の疑いで、交野署地域課の巡查中西諒容疑者(26＝大阪市東成区大今里)を現行犯逮捕した。

逮捕容疑は24日午後10時半ごろ、大阪市天王寺区の大阪メトロ長堀鶴見緑地線玉造駅の上

りエスカレーターで、盗撮目的で府内に住む 20 代女性の背後からスマートフォンを差し入れた疑い。府警によると、中西容疑者は非番だった。「スリルを味わいたかった」と容疑を認めている。女性に気付かれて立ち去ろうとしたが、女性と駅員らに取り押さえた。

府警の山田吉之監察室長は「関係者におわびを申し上げる。今後の捜査結果を踏まえ、厳正に対処する」とのコメントを出した。(共同)

【出典】スカート内にスマホ差し入れた大阪府警巡查を逮捕 日刊スポーツ [2018 年 11 月 25 日 10 時 13 分]

■ 11 月 24 日 沖縄県警 万引き容疑で警部を逮捕

沖縄県警は24日、同県豊見城(とみぐすく)市の量販店で万引きしたとして窃盗の疑いで、同県警本部刑事企画課の警部、外間(ほかま)守文容疑者(39)＝同県糸満市＝を現行犯逮捕した。県警によると「間違いない」と容疑を認めている。

【出典】沖縄県警 万引き容疑で警部を逮捕 毎日新聞 2018 年 11 月 24 日 23 時 27 分(最終更新 11 月 24 日 23 時 27 分)

■ 11 月 24 日 万引き容疑で警部逮捕＝量販店で1万円相当－沖縄県警



(写真)サンデーステーション | テレビ朝日

量販店でスポーツウエアなどを万引きしたとして、沖縄県警は24日、窃盗の疑いで県警刑事企画課の警部、外間守文容疑者(39)＝同県糸満市北波平＝を現行犯逮捕した。「間違いない」と容疑を認めているという。

逮捕容疑は24日午後5時50分～同6時40分ごろ、豊見城市の量販店でランニングウエアやサングラスなど8点(計1万円相当)を万引きした疑い。

県警によると、別件の捜査中だった警察官が不審な男を目撃、別の商品を入れた買い物袋に商品を隠し、店外に出たところを取り押さえた。

県警の宮城正明首席監察官の話 法律を守る立場にある警察官が事件を起こしたことは誠に申し訳なく、県民に深くおわびする。

【出典】万引き容疑で警部逮捕＝量販店で1万円相当－沖縄県警 時事ドットコムニュース (2018/11/24-23:09)

■ 11月24日 沖縄県警の刑事課警部を現行犯逮捕 万引きの疑い



(写真)サンデーステーション | テレビ朝日

沖縄県警は24日、同県豊見城市の量販店でランニングウェアなどを万引したとして窃盗の疑いで、同県警本部刑事企画課の警部外間(ほかま)守文容疑者(39=同県糸満市)を現行犯逮捕した。

逮捕容疑は24日午後5時50分ごろから同6時40分ごろまでに、豊見城市の量販店でランニングウェアなど8点(計約1万円相当)を盗んだ疑い。(共同)

【出典】沖縄県警の刑事課警部を現行犯逮捕 万引きの疑い 日刊スポーツ [2018年11月24日 22時44分]

■ 11月24日 酒酔い運転で事故起こす、巡査部長を懲戒免職

飲酒後に車を運転し、事故を起こしたとして、愛媛県警監察官室は22日、東予の警察署地域課に所属する40歳代の男性巡査部長を懲戒免職とした。県警は同日、巡査部長を道交法違反(酒酔い運転)容疑で書類送検した。県警は「逃亡や証拠隠滅の恐れがない」として逮捕を見送り、巡査部長の名前や所属していた警察署を明らかにしていない。

発表では、巡査部長は休暇中の10月10日午後4時30分頃、松山市内の自宅マンション駐車場で、自家用車を酒に酔った状態で運転した疑い。車2台に接触させ、通報で駆けつけた警察官が飲酒検知をしたところ、巡査部長の呼気から基準値を上回るアルコール分が検出された。巡査部長は自宅で焼酎3杯を飲んでおり、「短い距離だったら見つからないと思った」と話したという。

鈴木典男・首席監察官は「飲酒運転撲滅に取り組む中、県民の信頼を失墜させる行為。再発防止と信頼回復に努める」とコメントした。

【出典】酒酔い運転で事故起こす、巡査部長を懲戒免職 読売オンラインニュース 2018年11月24日 18時48分

■ 11月23日 懲戒免職 酒酔い運転容疑の巡査部長を処分 県警、匿名で発表／愛媛

県警監察官室は22日、東予地区の40代地域課巡査部長を道交法違反(酒酔い運転)容疑で松山地検に書類送検し、懲戒免職にしたと匿名で発表した。

【出典】懲戒免職 酒酔い運転容疑の巡査部長を処分 県警、匿名で発表／愛媛 毎日新聞 2018年11月23日 地方版

■ 11月22日 自分の子の頭たたき＝傷害容疑で巡査部長書類送検－京都府警

自分の子どもの頭をたたき、けがをさせたとして、京都府警は22日までに、傷害容疑で警備部公安課の30代男性巡査部長を書類送検した。送検は8日付で、府警は同日、巡査部長を所属長訓戒の処分とした。

送検容疑は7月下旬、親族の家で自分の子どもの頭を手でたたき、全治8日の打撲を負わせた疑い。

府警監察官室によると、巡査部長は「反省している。感情的になって手を出してしまった」などと話しているという。

【出典】自分の子の頭たたき＝傷害容疑で巡査部長書類送検－京都府警 時事ドットコムニュース (2018/11/22-17:42)

■ 11月22日 30代巡査部長を書類送検 子供たたいた疑い

自分の子どもをたたきけがをさせたとして、京都府警は22日までに、傷害容疑で公安課の30代の男性巡査部長を書類送検し、所属長訓戒にした。いずれも8日付。書類送検容疑は7月下旬、京都府内の実家で子どもの頭を平手でたたき、けがをさせた疑い。

府警監察官室によると、巡査部長は「しつけでやった。どんな理由であれ、もう暴力は振るわない」と反省しているという。

【出典】30代巡査部長を書類送検 子供たたいた疑い 産経ニュース 2018.11.22 13:56

■ 11月22日 子どもたたいた疑いで30代巡査部長を書類送検

自分の子どもをたたきけがをさせたとして、京都府警は22日までに、傷害容疑で公安課の30代の男性巡査部長を書類送検し、所属長訓戒にした。いずれも8日付。書類送検容疑は7月下旬、京都府内の実家で子どもの頭を平手でたたき、けがをさせた疑い。府警監察官室によると、巡査部長は「しつけでやった。どんな理由であれ、もう暴力は振るわない」と反省しているという。

【出典】子どもたたいた疑いで30代巡査部長を書類送検 サンケイスポーツ 2018.11.22 13:42

■ 11月22日 警官が息子の頭たたき軽傷負わず 書類送検「感情的になって」

息子の頭をたたく虐待行為をしたとして、京都府警が府警公安課の30代の男性巡査部長を、傷害の疑いで書類送検していたことが22日、分かった。書類送検は8日付で、府警は同日、巡査部長を所属長訓戒の内部処分にした。書類送検容疑は、7月下旬ごろ、府内の巡査部長の親族宅で、息子の頭を手でたたき、軽傷を負わせた疑い。

府警によると、巡査部長は容疑を認め、「感情的になって手を上げた。反省しており、二度と暴力は振るわない」などと話しているという。府警監察官室は「職員の身上把握を徹底し、再発防止に努める」としている。

【出典】警官が息子の頭たたき軽傷負わず 書類送検「感情的になって」 京都新聞 【2018年11月22日11時46分】

■ 11月21日 業務上過失致死 保護男性が死亡 容疑で3警官書類送検



(写真)FRIDAY 10/26(金) 13:04 配信

酒に酔って暴れていた男性を保護した後、容体の観察が不十分で死亡させたとして、千葉県警は20日、業務上過失致死の疑いで印西署の男性警部補(59)と、38歳と28歳の男性巡査長の計3人を書類送検した。

【出典】業務上過失致死 保護男性が死亡 容疑で3警官書類送検 毎日新聞 2018年11月21日 東京朝刊

■ 11月20日 保護の男性、警官が死なせた疑い 千葉、警部補ら3人書類送検

酒に酔って暴れていた男性を保護した後、容体の観察が不十分で死亡させたとして、千葉県警は20日、業務上過失致死の疑いで印西署の男性警部補(59)と、38歳と28歳の男性巡査長の計3人を書類送検した。

書類送検容疑は昨年6月10日夕、同県栄町で酒に酔って暴れていた栄町のアルバイト新藤栄介さん＝当時(24)＝を保護し、舌をかまないように口にタオルを入れて搬送した際に容体を十分に観察せずに窒息させ、同24日、低酸素脳症が原因の肺炎で死亡させた疑い。

県警によると、3人とも容疑を認め「もっとよく観察すべきだった」などと供述している。

【出典】保護の男性、警官が死なせた疑い 千葉、警部補ら3人書類送検 共同通信 2018年11月20日 18時4分

■ 11月20日 業務上過失致死容疑 警察官3人を書類送検 警官ら 酔った人の口にタオル入れ死なせる

千葉県警の警察官3人が、酒に酔った男性を保護した際、口にタオルを入れるなどし、過失により死亡させたとして書類送検された。千葉県警によると印西警察署の警察官3人は、去年、酒に酔って暴れていた24歳の男性を保護した。

男性が舌をかんで自殺する、などと話したため口にタオルを入れたところ、男性は窒息状態に陥り、その後、死亡したという。県警は、3人が男性の容体の確認を怠ったために死亡したとして、業務上過失致死の疑いで20日に書類送検した。

【出典】業務上過失致死容疑 警察官 3 人を書類送検 警官ら 酔った人の口にタオル入れ死なせる NNNドットコム 11 月 20 日

■ 11 月 16 日 強制わいせつ致傷 警官を懲戒免職 府警処分 / 京都

女子高校生にわいせつな行為をし軽傷を負わせたとして強制わいせつ致傷容疑で先月逮捕された向日町署交通課の警部補、東祐馬容疑者(34)＝同区＝を、府警は15日付で懲戒免職処分とした。府警監察官室によると、東容疑者は「仕事のストレスがたまっていた。被害者に大変申し訳ない」などと話しているという。

【出典】強制わいせつ致傷 警官を懲戒免職 府警処分 / 京都 毎日新聞 2018 年 11 月 16 日 地方版

■ 11 月 15 日 女子高生路上で強制わいせつ疑い警部補起訴 懲戒免職に

京都府警向日町署の警部補が8月、京都市北区の路上で女子高生を引き倒してわいせつな行為をし、けがを負わせたとされる事件で、京都地検は15日、強制わいせつ致傷の罪で、同署交通課の警部補(34)＝同区大宮西小野堀町＝を起訴した。地検は認否を明らかにしていない。

起訴状によると、8月22日午後10時15分ごろ、北区の路上で、自転車を押して歩いていた高校2年の女子生徒(16)に背後から近づき、生徒の目を手で覆うなどして転倒させ、口を手でふさぎながら体を無理やり触るなどわいせつな行為をし、右肘や右膝に軽傷を負わせた、としている。

府警は先月25日に被告を逮捕。府警によると、容疑を認め「仕事の重圧でストレスがたまっていた。被害者には申し訳ないことをした」との趣旨の供述をしていたという。

府警は15日、被告を懲戒免職処分とした。

【出典】女子高生路上で強制わいせつ疑い警部補起訴 懲戒免職に 京都新聞 【 2018 年 11 月 15 日 22 時 47 分 】

■ 11月15日 元交際相手の女性にストーカー行為か 愛知県警の警察官(23)逮捕



イメージ(写真)日経ウーマンオンライン

愛知県警の23歳の警察官が元交際相手の女性に対しストーカー行為をしたとして逮捕された。ストーカー規制法違反の疑いで逮捕されたのは、中村警察署の地域課巡査、塚本貴裕容疑者(23)。警察によると、塚本容疑者は警察から書面による警告を受けていたにもかかわらず、元交際相手の20代の女性を電話で誘い出し「もう一度友達でいいから関係を続けてほしい」などと復縁を迫った上、つきまとい行為をした疑い。塚本容疑者は調べに対し、容疑を認めているという。

【出典】元交際相手の女性にストーカー行為か 愛知県警の警察官(23)逮捕 名古屋テレビ 11月15日

(参考)

容疑者:塚本貴裕(つかもとたかひろ)容疑者

住所:愛知県名古屋市西区城西2

年齢:23歳

職業:愛知県警中村署地域課巡査

容疑: 今月 7 日から 14 日夜にかけて、元交際相手の女性を電話で誘い出し「もう一度友達でいいから関係を続けてほしい」などと復縁を迫った上、つきまとい行為をした疑い。

■ 11 月 15 日 愛知県警 元交際女性にストーカー容疑 23歳巡査を逮捕

元交際相手の20代女性につきまとったとして、愛知県警は15日、同県警中村署地域課巡査、塚本貴裕容疑者(23)＝名古屋市西区城西2＝をストーカー規制法違反容疑で逮捕した。「全て自分のしたことで間違いありません」と容疑を認めているという。

逮捕容疑は今月7日夜と8日午前無料通信アプリ「LINE(ライン)」で、「逢(あ)わないなら家の前で待つから」「捕まろうが死のうがええよ」などと女性にメッセージを送り、14日夜には知人を通じて女性を誘い出し「もう1度、友達でいいから関係を続けてほしい」と求めたとしている。

県警によると、塚本容疑者と女性は今年7月ごろに知り合って8月上旬から交際し、今月6日に別れていた。

県警は8日に女性から相談を受け、同日、同法に基づき文書で塚本容疑者に警告していた。さらに塚本容疑者は上司から、今後、女性に連絡した場合は逮捕されるなどと指導を受け、9日から有給休暇を取っていた。

県警の松田英視首席監察官は「誠に遺憾で被害者をはじめ県民に深くおわびする。捜査・調査を徹底し厳正に対処する」とコメントした。【駒木智一】

【出典】愛知県警 元交際女性にストーカー容疑 23歳巡査を逮捕 毎日新聞 2018年11月15日 21時24分(最終更新 11月15日 21時24分)

■ 11 月 15 日 元交際相手にストーカー疑いで巡査逮捕、愛知県警

愛知県警は15日、元交際相手につきまとうなどしたとして、ストーカー規制法違反の疑いで、中村署地域課の男性巡査(23)＝名古屋市＝を逮捕した。県警によると「私がやったことに間違いありません」と供述、容疑を認めているという。

逮捕容疑は、元交際相手の20代女性に7日、無料通信アプリ「LINE」(ライン)で「会わないなら家の前で待つから」とメッセージを送信。8日に愛知県内の警察署から書面警告を受けたのに、14日夜に女性を電話で名古屋市内に誘い出し「もう一度、友達でいいから関係を続けてほしい」と

復縁を求め、ストーカー行為をした疑い。

女性とは8月上旬から交際、11月6日に別れていたという。

女性が8日に愛知県内の警察署に相談。同署からの警告を受け、巡査は休暇を取得し、仕事は休んでいた。

【出典】元交際相手にストーカー疑いで巡査逮捕、愛知県警 サンケイスポーツ 2018.11.15
21:18

■ 11月15日 ストーカー容疑で巡査逮捕＝元交際女性に「家の前で待つ」－愛知県警

元交際相手の女性に付きまとったなどとして、愛知県警は15日、ストーカー規制法違反容疑で中村署地域課巡査塚本貴裕容疑者(23)＝名古屋市西区域西＝を逮捕した。容疑を認めているという。

逮捕容疑は7～8日、元交際相手の20代女性に「会わないなら家の前で待つ」「(自分が)捕まろうが死のうがええよ」などとLINE(ライン)をしつこく送信。8日に県警から同法の書面警告を受けたのに、14日夜に知人を介して女性を誘い出すなど付きまとい行為を繰り返した疑い。

県警によると、2人は8月から交際。今月6日に別れた直後からLINEでの要求などが始まったという。

松田英視首席監察官の話 捜査・調査を徹底し、厳正に対処する。

【出典】ストーカー容疑で巡査逮捕＝元交際女性に「家の前で待つ」－愛知県警 時事ドットコムニュース (2018/11/15-21:10)

■ 11月15日 LINEで復縁迫った疑い、警官を逮捕 警告後もやめず

知人の女性に対し、無料通信アプリ「LINE」を通じてしつこく復縁を迫ったなどとして、愛知県警は15日、県警中村署地域課の巡査、塚本貴裕容疑者(23)をストーカー規制法違反の疑いで逮捕し、発表した。容疑を認めているという。

県警によると、逮捕容疑は7～14日、元交際相手の20代の女性に対し、LINEを通じて「会わないなら家の前で待つ」「(自分が)捕まろうが死のうが、ええよ」などのメッセージを送り、名古屋市内に女性を呼び出して「友達でいいから関係を続けて欲しい」と要求したというもの。

女性が8日に県警に相談。塚本容疑者は同日、県警からストーカー規制法に基づく警告を受けたが、その後も復縁を迫っていた。

松田英視首席監察官は「被害者と県民に深くおわびする」とコメントした。

【出典】LINEで復縁迫った疑い、警官を逮捕 警告後もやめず 朝日新聞デジタル 2018年11月15日20時35分

■ 11月15日 パワハラ自殺で賠償確定＝5500万円、会社の上告退ける－最高裁

会社員の女性＝当時(21)＝が自殺したのは、職場でのパワハラが原因だとして、両親が勤務先だった名古屋市の青果仲卸会社などに約6400万円の損害賠償を求めた訴訟で、最高裁第3小法廷(岡部喜代子裁判長)は15日までに、会社側の上告を退ける決定をした。パワハラと自殺の因果関係を認め、会社に約5500万円を賠償するよう命じた二審判決が確定した。決定は13日付。

部下に暴言、警視を戒告＝署員15人被害、通院、休職も－神奈川県警

判決によると、女性は高校卒業後の2009年に入社し、12年4月に経理から営業事務に配置転換された。先輩の女性社員2人から「何度言ったら分かるの」などと繰り返し叱責を受け、うつ病発症後の同年6月に自殺した。

二審名古屋高裁は17年11月、「叱責は指導の範囲を超え、精神的苦痛を与えるもので、会社は制止すべき義務があった」と指摘。女性はパワハラと配置転換後の過重労働が原因でうつ病を患い、自殺したとして、会社の賠償責任を認めた。

【出典】パワハラ自殺で賠償確定＝5500万円、会社の上告退ける－最高裁 時事ドットコムニュース (2018/11/15-17:36)

■ 11月15日 わいせつ疑いの警部補を懲戒免職 京都府警

京都府警は15日、女子高校生の体を触りけがをさせたとして、強制わいせつ致傷容疑で逮捕された向日町署交通課警部補の男(34)を懲戒免職処分にした。

府警によると、容疑者は8月22日夜、京都市北区の路上で自転車を押しながら歩いていた高校生(16)を引き倒して体を触り、右肘などに軽傷を負わせた疑いが持たれている。

容疑者は府警の調べに「被害者に大変申し訳ないことをした。府民の信頼を裏切り、誠に申し訳ない」と話している。

【出典】わいせつ疑いの警部補を懲戒免職 京都府警 サンケイスポーツ 2018.11.15 12:44

■ 11月15日 強制わいせつ致傷の警部補免職＝京都府警

京都府警は15日、路上で女子高校生を引き倒してわいせつな行為をしたなどとして強制わいせつ致傷容疑で逮捕された向日町署交通課の警部補、東祐馬容疑者(34)を懲戒免職にした。東容疑者は「被害者の方には大変申し訳ないことをした」と話しているという。

京都地検は同日、東容疑者を同罪で起訴した。

府警によると、東容疑者は8月22日、京都市北区の路上で、自転車を押しながら1人で歩いていた高校2年の女子生徒(16)を背後から引き倒してわいせつな行為をし、右肘などに擦り傷を負わせた。府警捜査1課が10月25日に逮捕した。

【出典】強制わいせつ致傷の警部補免職＝京都府警 時事ドットコムニュース (2018/11/15-17:02)

■ 11月15日 女子高生倒しわいせつ、警部補を懲戒免職 「仕事でストレス」



向日町署

京都府警向日町署の警部補が8月、京都市北区の路上で女子高生を引き倒してわいせつな行為をし、けがを負わせたとされる事件で、京都府警監察官室は15日、強制わいせつ致傷の疑いで逮捕された同署交通課警部補の東祐馬容疑者(34)＝同区大宮西小野堀町＝を懲戒免職にした。

東容疑者は8月22日午後10時15分ごろ、北区の路上で、自転車を押して歩いていた高校2年の女子生徒(16)を引き倒し、体を無理やり触るなどわいせつな行為をし、右肘や右膝に軽傷を負わせたとして、府警に先月25日に逮捕された。

府警によると、東容疑者は事件当日、休みだった。容疑を認め、「仕事の重圧でストレスがたまっていた。被害者には申し訳ないことをした」との趣旨の供述をしているという。

西元博史首席監察官は「警察職員として言語道断であり、被害者および府民の皆様には心からおわび申し上げます」としている。

【出典】女子高生倒しわいせつ、警部補を懲戒免職 「仕事でストレス」 京都新聞 【2018年11月15日 12時00分】

■ 11月14日 広島県警警部補を減給 女兒にわいせつ画像撮影、送信させる

広島県警の警部補が女子児童にわいせつな画像を撮影させ、送信させたとして、県警が減給10分の1(3カ月)の懲戒処分にしてきたことが14日、分かった。警部補は依願退職した。

県警によると、警部補は2月24日～3月4日、女兒にわいせつな画像を撮影させ、自身の携帯電話に送信させた疑いで県外の警察から9月20日に児童買春・ポルノ禁止法違反(製造)の疑いで書類送検された。インターネットを通じて知り合い、画像を複数回送らせていたという。

県警によると、不祥事の公表基準は、公務中は原則懲戒処分以上で公務外は停職以上の処分としている。監察官室は「公務中ではないため、公表事案に当たらない」としている。

【出典】広島県警警部補を減給 女兒にわいせつ画像撮影、送信させる サンケイスポーツ 2018.11.14 12:15

■ 11月14日 広島県警警部補を減給 女兒のわいせつ画像で

広島県警の警部補が女兒にわいせつな画像を撮影させ、送信させたとして、県警が減給10分の1(3カ月)の懲戒処分にしてきたことが14日、分かった。警部補は依願退職した。

県警によると、警部補は2月24日～3月4日、女兒にわいせつな画像を撮影させ、自身の携帯電話に送信させた疑いで県外の警察から9月20日に児童買春・ポルノ禁止法違反(製造)の疑いで書類送検された。インターネットを通じて知り合い、画像を複数回送らせていたという。

県警によると、不祥事の公表基準は、公務中は原則懲戒処分以上で公務外は停職以上の処分としている。監察官室は「公務中ではないため、公表事案に当たらない」としている。

【出典】広島県警警部補を減給 女兒のわいせつ画像で 産経ニュース 2018.11.14 11:28

■ 11月14日 広島県警 児童ポルノ製造容疑、警部補を書類送検

広島県警の警部補(当時)が女子児童にわいせつな画像を撮影させて自身の携帯電話に送らせたとして、児童買春・児童ポルノ禁止法違反(製造)の疑いで9月に書類送検されていたことが分かった。県警は同月、減給10分の1(3カ月)の懲戒処分とし、警部補は依頼退職した。

県警によると、送検容疑は2月24日から3月4日までの間、女子児童に複数回にわたりわいせつな画像を撮影させ、送信させたとしている。女子児童とはインターネットを通じて知り合い、公務中ではなかったという。9月20日に別の自治体の警察が書類送検し、同日付で県警が処分した。

県警は公務外の私的行為の懲戒処分について、原則停職処分以上を公表するとしており、今回は発表していなかった。県警監察官室は「公表すべき事案に当たらず、詳細はコメントできない」としている。【小山美砂】

【出典】広島県警 児童ポルノ製造容疑、警部補を書類送検 毎日新聞 2018年11月14日 11時12分(最終更新 11月14日 11時12分)

■ 11月13日 大分の巡査がヘルメットを着用せずバイクを運転「帽子を勘違いした」

「概要」 大分県警の男性巡査が、交通違反切符を交付されていたことが分かった。11日、巡回中だった巡査はヘルメットをかぶらずバイクを運転していたという。帽子をかぶっていたため、それをヘルメットと勘違いしたと説明したそう。

提供社の都合により、削除されました。概要のみ掲載しております。

【出典】大分の巡査がヘルメットを着用せずバイクを運転「帽子を勘違いした」 ライブドアニュース 2018年11月13日 17時16分

■ 11月12日 巡査長を書類送検＝中3女子とみだらな行為－兵庫県警

中学3年の女子生徒(15)とみだらな行為をしたとして、兵庫県警は12日、県青少年愛護条例違反の疑いで、南あわじ署の男性巡査長(29)を書類送検し、停職3カ月の懲戒処分とした。巡査長は同日、依願退職した。

送検容疑は10月11日、県内にある公園に駐車した車内で、18歳未満と知りながら女子生徒とみだらな行為をした疑い。

県警監察官室によると、2人はインターネット交流サイトを通じて知り合った。巡査長は容疑を認め、「反省している」と話しているという。

長谷中警監察官室長の話 あるまじき行為。職務倫理教養を徹底し再発防止に取り組む。

【出典】巡査長を書類送検＝中3女子とみだらな行為－兵庫県警 時事ドットコムニュース (2018/11/12-15:39)

■ 11月12日 兵庫県警 署員が中学生とみだらな行為 容疑で書類送検

兵庫県警南あわじ署の男性巡査長(29)が女子中学生とみだらな行為をしたとして、県警は12日、巡査長を県青少年愛護条例違反容疑で神戸地検姫路支部に書類送検した。巡査長は同日、停職3カ月の懲戒処分を受け、依願退職した。

容疑は、今年10月11日、県内の公園駐車場に止めた車内で、中学3年の女子生徒(15)が18歳未満だと知りながら、みだらな行為をしたとされる。同日、県内の商業施設で泣いている女子生徒がいるとの通報があり、発覚した。

県警によると、2人はソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)で知り合い、今年2月から月に1、2回会っていたという。【米山淳】

【出典】兵庫県警 署員が中学生とみだらな行為 容疑で書類送検 毎日新聞 2018年11月12日 14時00分(最終更新 11月12日 19時06分)

■ 11月12日 兵庫県警巡查長を停職処分、中3女子にわいせつ行為

18歳未満と知りながら、女子中学生(15)にわいせつな行為をしたとして、兵庫県警は12日、県青少年愛護条例違反の疑いで、南あわじ署地域課に勤務する男性巡查長(29)を書類送検した。捜査関係者への取材で分かった。

捜査関係者によると、県警は12日付で巡查長を停職の懲戒処分にした。巡查長は依願退職するという。

送検容疑は今年10月、県内に止めた車の中で、中学3年の女子生徒にわいせつな行為をした疑い。2人は出会い系アプリで知り合ったという。(共同)

【出典】兵庫県警巡查長を停職処分、中3女子にわいせつ行為 日刊スポーツ [2018年11月12日 13時52分]

■ 11月12日 中2女子にみだらな行為、容疑で29歳巡查を書類送検

兵庫県内に住む中学3年の女子生徒(15)にみだらな行為をしたとして、兵庫県警は12日、県青少年愛護条例違反の疑いで、県警南あわじ署地域課の男性巡查(29)を書類送検した。捜査関係者への取材で分かった。

巡查は県警の調べに容疑を認め、同日、停職3カ月の懲戒処分を受けて依願退職した。

捜査関係者によると、巡查は今年10月、会員制交流サイト(SNS)を通じて知り合った県内の女子生徒と、車の中でみだらな行為をした疑いが持たれている。

【出典】中2女子にみだらな行為、容疑で29歳巡查を書類送検 産経ニュース 2018.11.12 12:13

■ 11月11日 パトカーが追跡の車、追突し炎上…運転の女性が死亡



乗用車がトラックに追突炎上 女性が死亡

(日本テレビ系(NNN)) - Yahoo!ニュース

岡山県津山市でパトカーに追跡されていた乗用車がトラックに追突して炎上し、運転していた女性が死亡した。11月11日午前2時ごろ、岡山県津山市河辺の国道で、乗用車が大型トラックに追突した。乗用車は炎上し、運転していた女性が死亡した。

死亡したのは津山市の50歳の女性とみられ、トラックの男性は軽いけがをした。警察によると、家族から女性の捜索願を受けたパトカーが、女性の車を見つけて、赤色灯をつけて止まるよう呼びかけながら追跡をしていた。

警察によると、亡くなったのは津山市内に住む50歳の女性とみられている。

警察によると、事故の1時間30分ほど前に、この女性から110番通報があり、パトカーが自宅に急行したところ、女性の夫から家庭内でトラブルが起き、女性が車で家を出てしまったと説明があったという。

【出典】パトカーが追跡の車、追突し炎上…運転の女性が死亡 TBS NEWS 11月11日

■ 11月10日 セクハラ 飲み会で女性に 巡査部長を処分 県警 /高知

女性3人に対してセクハラ行為をしたとして、県警は9日、署に勤務する20代の男性巡査部長を停職6月の懲戒処分にした。

【出典】セクハラ 飲み会で女性に 巡査部長を処分 県警 /高知 毎日新聞 2018年11月10日 地方版

■ 11月9日 高知県警巡査部長、宴会で女性に股間押し付け停職

宴会で女性に股間を押し付けるなどのセクハラ行為をしたとして、高知県警は9日、県内の警察署に勤務する20代の男性巡査部長を停職6月の懲戒処分にした。

県警監察課によると、今年7月と8月に県内の飲食店で開かれた宴会で、20～30代の女性3人に対し、股間を相手の尻に押し付けたり、ブラジャーのホックを服の上から触ったりするなどした。巡査部長は「酒を飲んでおり、軽い冗談のつもりだった」と話している。

8月に女性1人から県警に相談があり発覚。県警は捜査の結果、女性側が処罰を強く求めているなどとして立件は見送った。

県警監察課の原田哲首席監察官は「警察官としてあるまじき行為。県民の皆様におわび申し上げます」と話している。(共同)

【出典】高知県警巡査部長、宴会で女性に股間押し付け停職 日刊スポーツ [2018年11月9日 20時11分]

■ 11月9日 巡査部長を停職処分、飲み会でセクハラ＝高知県警

飲み会に同席した女性にセクハラ行為を繰り返したとして、高知県警は9日、警察署勤務の20代の男性巡査部長を停職6カ月の懲戒処分にした。巡査部長は「軽い冗談のつもりだった」と話しているという。

セクハラ元警官2人有罪＝部下への強制わいせつ－福岡地裁

<https://www.jiji.com/jc/article?k=2018103100139&g=soc>

監察課によると、巡查部長は7月と8月に県内で行われた酒席で、同席した女性計3人に対し、自身の下半身を複数回尻に押し付けたり、服の上から下着を外そうとしたりするなどした。

原田哲首席監察官の話 再発防止に努め、全力で取り組む。

【出典】巡查部長を停職処分、飲み会でセクハラ＝高知県警 時事ドットコムニュース
(2018/11/09-18:47)

■ 11月9日 懲戒処分 パワハラで警視を 事後強盗の警部らも 県警／神奈川

県警は8日、部下に対する暴言などパワハラ行為を繰り返したとして、刑事総務課付の男性警視(59)を戒告の懲戒処分とした。

【出典】懲戒処分 パワハラで警視を 事後強盗の警部らも 県警 / 神奈川 毎日新聞 2018年
11月9日 地方版

■ 11月8日 特殊詐欺事件発生「おまえのせいだ」 パワハラで警視懲戒処分 部下15人が精神的苦痛



(写真)JNN ニュース

部下を大声で怒鳴りつけるなどのパワハラを繰り返したとして、神奈川県警は8日、男性警視(59)を戒告の懲戒処分とした。15人が精神的苦痛を受け、退職者や通院治療を受けている警察官も複数いるという。

監察官室によると、警視は中原署に勤務していた昨年9月から今年9月、複数の部下に対し、特殊詐欺事件の発生を「おまえのせいだ」と理不尽に叱責したり、書類を投げ付けたりした。10月に県警本部の刑事総務課付とした。

適切な対処をしなかったとして、当時の署長(57)や副署長(59)らも注意処分とした。

【出典】特殊詐欺事件発生「おまえのせいだ」 パワハラで警視懲戒処分 部下15人が精神的苦痛 産経ニュース 2018.11.8 18:22

■ 11月8日 神奈川県警 盗撮やパワハラなどで警察官3人を懲戒処分



(写真)JNN ニュース

盗撮やパワーハラスメントをしたなどとして、神奈川県警監察官室は8日、警察官3人を懲戒処分にしたと発表した。

同室によると、伊勢佐木署付の男性警部(41)＝8日付で依願退職＝は10月5日、横浜市中区伊勢佐木町の量販店で、酒に酔った状態で芳香剤などを万引し、呼び止めた男性警備員2人に

暴力を振るったとして、事後強盗容疑で現行犯逮捕(窃盗罪と暴行罪で不起訴)されていた。処分は停職3カ月。

逗子署勤務の男性巡查(33)＝8日付で依願退職＝は9月5日、横浜市内の路上で酒に酔った状態で、携帯電話を使って女子高校生ら3人を盗撮するなどした。県警は8日に県迷惑行為防止条例違反容疑で書類送検した。処分は減給100分の10(6カ月)。

刑事総務課付の男性警視(59)は中原署に勤務していた昨年9月ごろから今年9月20日までの間、同署員15人に暴言を浴びせるなどのパワハラをした。処分は戒告。

千葉証同室長は「誠に遺憾で、深くおわび申し上げます」とのコメントを発表した。

【出典】神奈川県警 盗撮やパワハラなどで警察官3人を懲戒処分 産経ニュース 2018.11.8 18:03

■ 11月8日 警視がパワハラで懲戒処分 部下15人が精神的苦痛、休職や通院治療が複数



(写真)JNN ニュース

部下を大声で怒鳴りつけるなどのパワハラを繰り返したとして、神奈川県警は8日、男性警視(59)を戒告の懲戒処分とした。15人が精神的苦痛を受け、休職者や通院治療を受けている警察官も複数いるという。

監察官室によると、警視は中原署に勤務していた昨年9月から今年9月、複数の部下に対し、特殊詐欺事件の発生を「おまへのせいだ」と理不尽にしつ責したり、書類を投げ付けたりした。10月に県警本部の刑事総務課付とした。

適切な対処をしなかったとして、当時の署長(57)や副署長(59)らも注意処分とした。量販店で万引し事後強盗容疑で現行犯逮捕され、不起訴処分となった男性警部(41)を停職3カ月の懲戒処分とした。警部は辞職した。

また、歩いていた女子高校生の太ももを撮影するなどしたとして、県迷惑行為防止条例違反の疑いで、逗子署の男性巡查(33)を書類送検。減給10分の1(6カ月)の懲戒処分とし、巡查も辞職した。

【出典】警視がパワハラで懲戒処分 部下15人が精神的苦痛、休職や通院治療が複数 サンケイスポーツ 2018.11.8 17:50

■ 11月8日 北海道警、巡查部長を免職＝覚せい剤使用罪で起訴

覚せい剤取締法違反(所持・使用)罪で起訴された北海道警の巡查部長成田順被告(46)＝札幌市北区＝について、道警は8日、懲戒免職処分とした。道警によると、同被告は「大変申し訳ないことをした」と話しているという。

道警監察官室などによると、成田被告は10月9日ごろ、札幌市のホテルで覚せい剤を使用し、翌10日、知人女性と共謀して同市の路上で覚せい剤約0.9グラムを所持したとされる。

【出典】北海道警、巡查部長を免職＝覚せい剤使用罪で起訴 時事ドットコムニュース (2018/11/08-17:45)

■ 11月8日 パワハラで警視懲戒処分、神奈川 部下15人が精神的苦痛

部下を大声で怒鳴りつけるなどのパワハラを繰り返したとして、神奈川県警は8日、男性警視(59)を戒告の懲戒処分とした。15人が精神的苦痛を受け、休職者や通院治療を受けている警察官も複数いるという。

監察官室によると、警視は中原署に勤務していた昨年9月から今年9月、複数の部下に対し、特殊詐欺事件の発生を「おまへのせいだ」と理不尽に叱責したり、書類を投げ付けたりした。10月に

県警本部の刑事総務課付とした。

適切な対処をしなかったとして、当時の署長(57)や副署長(59)にも注意処分とした。

【出典】パワハラで警視懲戒処分、神奈川 部下15人が精神的苦痛 京都新聞 【2018年11月08日 17時36分】

■ 11月8日 部下に暴言、警視を戒告＝署員15人被害、通院、休職も－神奈川県警

神奈川県警監察官室は8日、部下の警察官多数に暴言を繰り返し、精神的な苦痛を与えたとして、中原署刑事担当次長だった男性警視(59)＝10月26日付で刑事総務課付＝を戒告の懲戒処分とするとともに、当時の男性署長(57)ら3人の監督責任を問い、警務部長注意などとした。警視のパワハラを訴えた署員は15人で、体調を崩して通院したり、休職したりした署員が複数いるという。

【出典】部下に暴言、警視を戒告＝署員15人被害、通院、休職も－神奈川県警 時事ドットコムニュース (2018/11/08-17:02)

■ 11月6日【新潟県民の警察官横顔】(上)阿賀野署警務課長・畑野正明警部補(59)

■ 難しい相談、適切にアドバイス

県民の暮らしを守るため第一線で活動する警察官をたたえる「第43回新潟県民の警察官」(主催・産経新聞社、特別協賛・NST)の表彰式が13日、新潟市中央区のホテルオークラ新潟で開かれる。受章者は、阿賀野署警務課長の畑野正明警部補(59)と、県警本部交通部高速道路交通警察隊企画指導係長の山田弘行警部補(58)の2人。昼夜を問わず職務に励み、地道な活動に取り組んできた2人の横顔を紹介する。

「『私がもらっていいのかな』という思いもあったが、自分なりに警察官としてやってきた仕事に対しての評価を得られ、この上なく光栄です」と、笑顔で受章の喜びを語った。国鉄職員として働いていたが、国鉄が分割民営化された昭和62年、県警に職を転じた。その後は長岡署の交番勤務を振り出しに各署の生活安全、警務部門など幅広い部署で活躍。常に県民の側に寄り添いながら、警察官人生を歩んできた。

平成12年に白根署に新設された相談係の主任に任命された。当時は警察の不祥事が全国的に相次いだ時期でもあり、警察の信頼回復が喫緊の課題となっていた。そのような中で、県民と県警をつなぐ窓口として新設された同部署は、まさに「信頼回復の最前線」ともいえる重要なところだった。

「困った人が相談に来た場合には、まずは何を求めているのかということを見極めないといけない」。県民からの相談はストーカーやDV(ドメスティックバイオレンス)など重大事件に発展しかねないものから、不審者情報や隣人とのトラブルなど多岐にわたった。特に新潟東署(現・新潟署)の相談係主任だったときは、署内の各課に寄せられるものを総合すると年間約6千件の相談があったという。

中には警察で対応が難しい相談が寄せられることもあった。しかし、そういった場合でも「警察では対応できません」とすげなく返答するのではなく、問題が解決できるよう適切なアドバイスを心がけてきた。相談係として一番うれしいのは、警察署に訪れた相談者が「来てよかった」と言ってくれるときだという。

「警察に困ったことを相談するのは、人によっては生涯に1回かもしれない。そこでなんとか理解を得られれば、警察の信頼が取り戻せるんじゃないかと思って気をつけてきた」県民生活の安寧に心を砕いてきた、多忙な毎日を支えてくれたのは妻・砂代子さんだ。つらいときや苦しいときも叱咤(しった)激励してきてくれたからこそ、警察官としての今の自分がある。「退職まで続けられたのは女房のおかげだ」と、やや照れくさそうに感謝する。



【後援・協賛】新潟県▽新潟県議会▽新潟県防犯協会▽新潟県交通安全協会▽新潟県警察友の会▽新潟県警友会連合会▽JR東日本新潟支社▽東北電力新潟支店▽第一建設工業▽新潟総合警備保障▽新潟三越伊勢丹▽麒麟ビール新潟支社▽コカ・コーラボトラーズジャパン▽新潟県観光協会▽湯沢町観光協会▽東日本高速道路▽プリンスホテル▽新潟薬科大学▽小針水産▽フジテレビ▽サンケイスポーツ▽新潟県地区産経会(順不同)

【特別協賛】NST

【出典】【新潟県民の警察官横顔】(上)阿賀野署警務課長・畑野正明警部補(59) 産経ニュース
2018.11.6 07:06

■ 11月1日 窃盗容疑で逮捕の61歳男性 護送中の車内で突然意識失い死亡 岐阜県警「対応適切だったか調査」



(写真)FNN ニュース 岐阜県警海津署

岐阜県警が1日朝に逮捕した61歳の男性。警察署への護送中の車内で突然意識を失い、死亡した。死亡したのは愛知県一宮市内に住む61歳の男性で、1日午前7時ごろ、岐阜県警海津署の捜査員に自宅前の路上で窃盗の疑いで逮捕されていた。

男性は一宮市から海津署まで護送される車の中で突然意識を失い、救急車で病院に運ばれましたが、死亡が確認された。

捜査員が異変に気づいたおよそ15分後に男性は救急搬送されていて、岐阜県警は「逮捕時に男性は抵抗しておらず、逮捕の経緯に問題はなかった。護送中の対応が適切だったかどうか調査を進める」としている。

【出典】窃盗容疑で逮捕の61歳男性 護送中の車内で突然意識失い死亡 岐阜県警「対応適切だったか調査」 FNN ニュース 11月1日

■ 10月31日 滋賀県警 公用車でホテルに行き懲戒 私用で使える背景にずさんな管理体制

滋賀県警は29日までに、勤務中に公用車を使って不倫相手の女性とホテルに行っていた警察官を減給10分の1(6か月)の懲戒処分とした。問題の警察官は、県警本部に勤務する既婚の男性警部(50)。

【出典】滋賀県警 公用車でホテルに行き懲戒 私用で使える背景にずさんな管理体制 ライブドアニュース 2018年10月31日 8時53分

■ 10月31日 大阪府警 拾得物詐取で24歳警官を懲戒免職



(写真)ライブドアブログ

大阪府警の警察官らが拾得物の現金を詐取したとされる事件で、府警は31日、詐欺などの疑いで再逮捕された南署巡查の小林崇隆(むねたか)容疑者(24)を懲戒免職処分とした。監督責任を問い、南署長ら計6人も警務部長注意などにした。

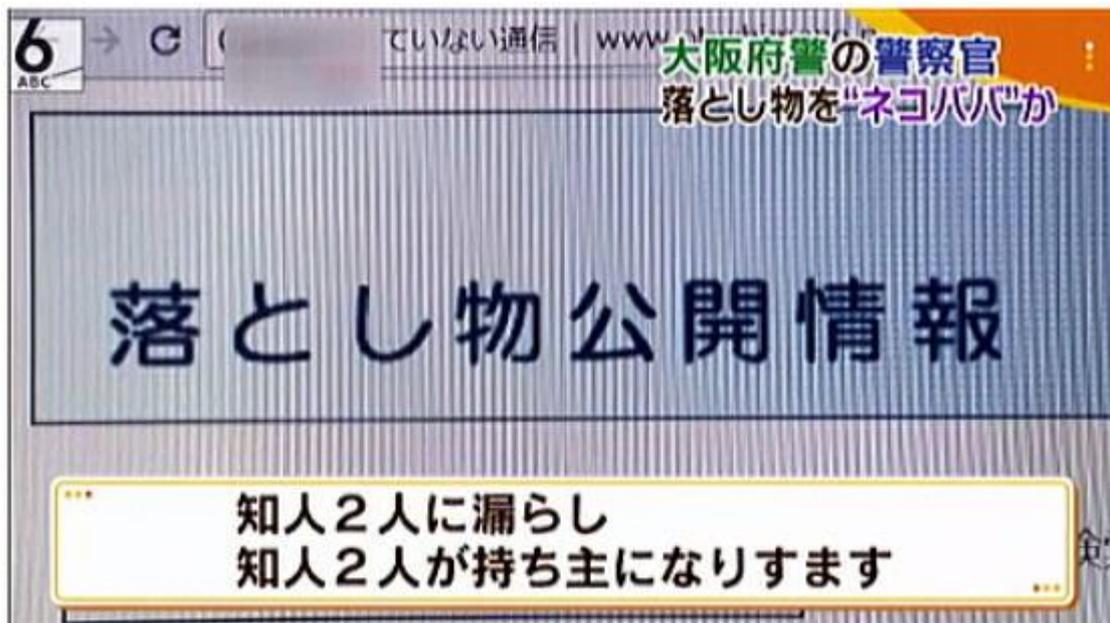
監察室によると、小林容疑者は昨年11月～今年6月、拾得物情報を管理する府警のシステムを悪用。知人ら2人を落とし主に仕立て上げ、12回で現金計305万円をだまし取ったとされる。だ

まし取った現金は3人で均等に分配していたという。

一方、大阪地検は31日、3人を詐欺罪などで追起訴した。【三上健太郎】

【出典】大阪府警 拾得物詐取で24歳警官を懲戒免職 毎日新聞 2018年10月31日 19時52分(最終更新 10月31日 19時52分)

■ 10月31日 拾得現金詐取で警官免職＝上司6人も注意処分－大阪府警



(写真)ライブドアブログ

大阪府警の警察官らが落とし主に成り済まし、拾得物の現金を詐取したとして逮捕された事件で、府警は31日、南署警備課の巡查小林崇隆被告(24)＝詐欺罪などで起訴＝を懲戒免職処分とした。また監督責任を問い、前南署長(59)ら当時の上司6人を警務部長注意などとした。

府警によると、小林被告は昨年11月～今年6月に府警の情報システムを悪用して、拾得物として届けられた現金の落とし場所や日時などの情報を入手。知人2人に伝え、落とし主を装って警察署に取りに行かせ、現金を入手し山分けしていた。

【出典】拾得現金詐取で警官免職＝上司6人も注意処分－大阪府警 時事ドットコムニュース (2018/10/31-18:44)

■ 10月31日 職質でもみ合いに、少年にけが…巡査を書類送検

大分県警中津署の男性巡査(20歳代)が9月中旬、職務質問中にもみ合いになった少年(10歳代)にけがを負わせたとして、県警が今年10月10日、特別公務員暴行陵虐致傷容疑で巡査を大分地検に書類送検していたことがわかった。巡査は依願退職した。

県警によると、巡査は同県中津市をパトカーで巡回中、オートバイで走行する少年らを見つけ、交通違反の疑いがあるため停止させて職務質問をした。巡査は少年ともみ合いになり、引き倒して顔に軽傷を負わせた疑いが持たれている。

県警は書類送検について公表していなかった。同署の隅田勝信副署長は「適切に処理しており、詳しい経緯はプライバシー保護の観点から公表できない」と話している。

【出典】職質でもみ合いに、少年にけが…巡査を書類送検 読売オンラインニュース 2018年10月31日 17時56分

■ 10月31日 児童買春容疑 34歳の警視庁巡査長を逮捕

少女に現金を渡してみだらな行為をしたなどとして、警視庁は30日、児童買春・ポルノ禁止法違反などの疑いで、同庁府中署地域課の巡査長、平出直樹容疑者(34)を逮捕した。

逮捕容疑は4～6月、東京都新宿区で18歳未満と知りながら、少女2人に現金計8万5000円を渡して複数回みだらな行為するなどした疑い。

警視庁によると、平出容疑者は少女2人と都内のJKビジネス店で知り合った。埼玉県警が別の店を摘発した際、客だった平出容疑者が浮上し、警視庁に連絡していた。

【出典】児童買春容疑 34歳の警視庁巡査長を逮捕 ZAKZAK 2018.10.31

■ 10月31日 公用車使いホテル不倫の警部を処分 捜査を装えば私用も可能なズサン環境

滋賀県警は29日までに、勤務中に公用車を使って不倫相手の女性とホテルに行っていた警察官を減給10分の1(6か月)の懲戒処分とした。

問題の警察官は、県警本部に勤務する既婚の男性警部(50)。2014年から今年6月ごろまでの

間に、出会い系サイトで知り合った30～40代の女性十数人と不倫関係になり、勤務中に仕事を装って公用車で県内や京都市内のホテルに7回行った。1万5000円を渡す援助交際もあったという。

「女性と会うのが楽しくなり、快楽を求めてしまった」などと語っているという。

犯罪ジャーナリストは「警察の車の使い方はムダが多い。車の台数が限られていて使えないことを理由に、不審車両を自転車に乗って『こら！ 待て！』などと叫びながら、ギャグ漫画のように追いかけている警官も多くいる中、警察車両の私用は言語道断。減給処分では甘すぎるのではないか」と指摘する。

勤務時間中に公用車を私用で使える背景には、警察内のずさんな管理体制があるという。「警察から着信があつて折り返ししても、掛けた警官が誰か分からないままということもよくあります。また、不在の警官が何時ごろに戻ってくるか、どこに行っているかも、把握されていないことが多い。情報の共有をしていないので、捜査を装って遊んでいてもバレない特殊な職場環境なのです」(同)

県警は「女性に警察官という身分は伝えておらず、捜査情報の漏洩はない」としている。7月、警部の部下が監察官室に通報し発覚。事態を知りながら同室に報告しなかったとして、上司の50代警視も本部長訓戒の処分とした。

滝口一也首席監察官は「幹部がこのような事案を起こしたことは遺憾。指導を徹底し、再発防止に努める」としているが、管理体制の強化は必要だろう。

【出典】公用車使いホテル不倫の警部を処分 捜査を装えば私用も可能なズサン環境 東京スポーツ 2018年10月31日 07時15分

■ 10月30日 児童買春容疑で警視庁巡查長逮捕 JKビジネス店摘発で浮上

少女に現金を渡してみだらな行為をしたなどとして、警視庁は30日、児童買春・ポルノ禁止法違反や窃盗の疑いで、同庁府中署地域課の巡查長平出直樹容疑者(34)＝埼玉県富士見市＝を逮捕した。

逮捕容疑は4～6月、東京都新宿区で18歳未満と知りながら、少女2人に現金計8万5千円を渡して複数回みだらな行為をした疑い。

警視庁によると、平出容疑者は少女2人と東京都内のJKビジネス店で知り合った。埼玉県警が

別のJKビジネス店を摘発した際、客だった平出容疑者が浮上していた。

【出典】児童買春容疑で警視庁巡査長逮捕 JKビジネス店摘発で浮上 京都新聞【2018年10月30日 17時01分】

■ 10月30日 少女2人を買春 容疑の警視庁府中署巡査長逮捕



写真はイメージです。

女子高生による接客をうたう「JKビジネス店」で知り合った少女2人に現金を渡してみだらな行為をしたなどとして、警視庁は30日、児童買春・ポルノ禁止法違反や窃盗などの容疑で、府中署地域課の巡査長、平出(ひらいで)直樹容疑者(34)＝埼玉県富士見市西みずほ台＝を逮捕した。調べに対し「そのような事実はありません」と容疑を否認している。

逮捕容疑は4月と6月、東京都新宿区のホテルで計3回にわたり、当時10代の少女2人にそれぞれ現金2万5千円～3万円を渡してみだらな行為をしたとしている。さらに8月、自身の名義で契約し、少女の1人が住んでいた都内のアパートに合鍵を使って侵入。室内にあった少女の同居人の住民票の写しを盗んだとしている。

埼玉県警が昨年12月、さいたま市内のJKビジネス店を摘発した際、客として出入りしていた平出容疑者が浮上。今年7月、警視庁に情報提供があった。同庁が動機など詳しい経緯を調べている。

警視庁の土屋暁胤(あきつぐ)警務部参事官は「極めて遺憾。今後、捜査結果などを踏まえて厳

正に対処して参りたい」とコメントした。

【出典】少女2人を買春 容疑の警視庁府中署巡查長逮捕 産経ニュース 2018.10.30 15:23

■ 10月30日 児童買春容疑で警視庁巡查長を逮捕

少女に現金を渡してみだらな行為をしたなどとして、警視庁は30日、児童買春・ポルノ禁止法違反や窃盗の疑いで、同庁府中署地域課の巡查長の男(34)＝埼玉県富士見市＝を逮捕した。

逮捕容疑は4～6月、東京都新宿区で18歳未満と知りながら、少女2人に現金計8万5000円を渡して複数回みだらな行為をしたほか、8月に少女のうち1人が知人と住むアパートの部屋に侵入し、この知人の住民票の写しを盗んだ疑い。

警視庁によると、少女の1人と知人が住んでいた部屋は、少女から「ネットカフェを転々としてい」と相談を受けた容疑者が借りていたという。

容疑者は逮捕容疑について「そのような事実はない」と否認している。

【出典】児童買春容疑で警視庁巡查長を逮捕 サンケイスポーツ 2018.10.30 15:13

■ 10月30日 児童買春容疑で警視庁巡查長逮捕

10代の少女に現金を渡してみだらな行為をしたとして、警視庁は30日、児童買春・ポルノ禁止法違反の疑いで府中署地域課の巡查長平出直樹容疑者(34)を逮捕した。

【出典】児童買春容疑で警視庁巡查長逮捕 四国新聞 2018/10/30 14:24

■ 10月28日 裁判長「何回も来てもらいご迷惑を」…無罪判決

北海道警栗山署員による虚偽の捜査書類作成事件で、この捜査書類などで免許停止になった後も運転を続けたとして道交法違反(無免許運転)で起訴された長沼町の無職男性(57)の公判が26日、札幌地裁岩見沢支部であった。

札幌地検岩見沢支部は論告をやり直して無罪を求刑、櫛橋直幸裁判長は無罪を言い渡した。

男性は昨年3月、同町内で信号無視をしたとして違反点数を加算され、累積点数で免許停止処

分となった。免許中の同10月、同町内で乗用車を運転したとして道交法違反(無免許運転)の疑いで現行犯逮捕された。

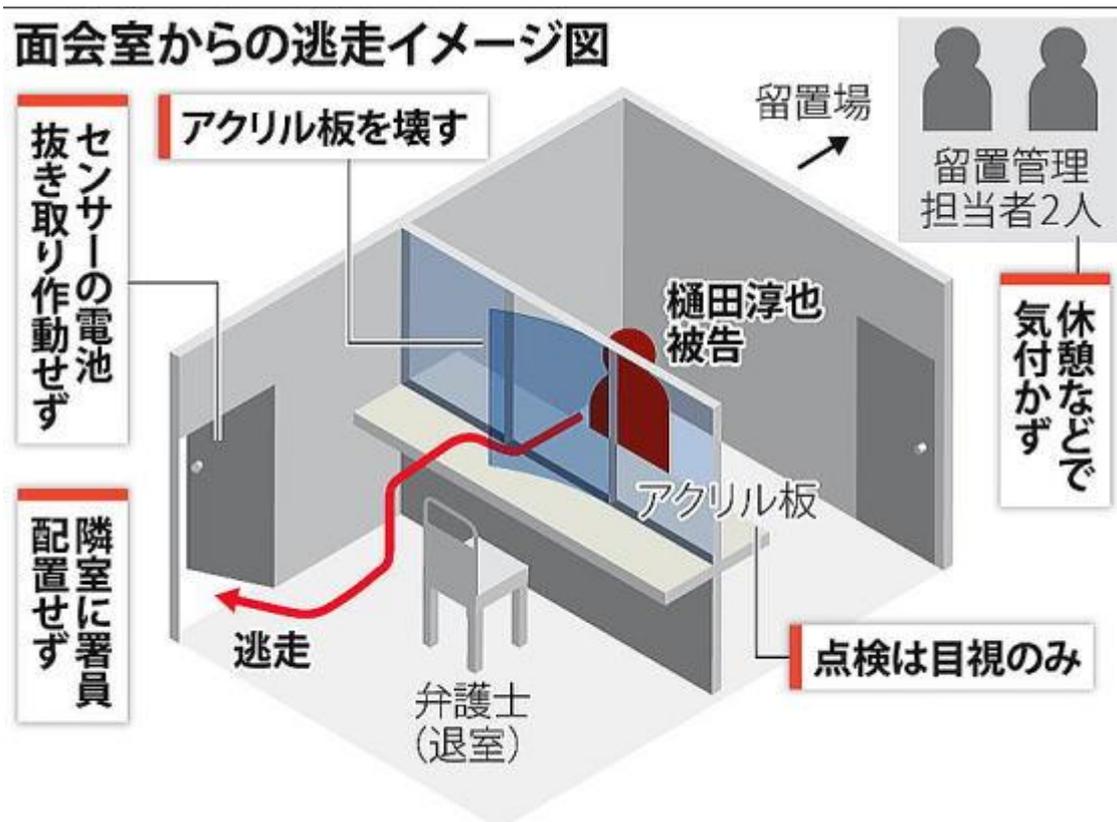
しかし、今年8月、栗山署員が信号無視の捜査の際、虚偽の捜査書類を作成していたことが発覚。男性は今年12日、免許停止処分が取り消された。

櫛橋裁判長は判決言い渡しで、「何回も来ていただいて、大変ご迷惑をおかけしました」と述べた。

札幌地検の山口敬之・次席検事は「起訴時には免許がなかったため、起訴したことに誤りはなかった」とコメントした。

【出典】裁判長「何回も来てもらいご迷惑を」…無罪判決 読売オンラインニュース 2018年10月28日 10時23分

■ 10月27日 大阪・富田林の容疑者逃走 富田林署、穴だらけ…懲戒処分 留置担当、スマホで野球情報／署長、ドアのセンサー知らず



面会室からの逃走イメージ図

加重逃走罪で起訴された樋田淳也(ひだじゅんや)被告(30)が大阪府警富田林署から逃げた事件。府警は26日、署トップの山内寛署長(56)を含む7人の懲戒処分を発表した。府警本部で開かれた記者会見では、スマートフォンを長時間操作していた留置担当者が逃走に気付かなかったことなど、管理のずさんさが次々と明らかになった。【三上健太郎、村田拓也、伊藤遥】

【出典】大阪・富田林の容疑者逃走 富田林署、穴だらけ…懲戒処分 留置担当、スマホで野球情報／署長、ドアのセンサー知らず 毎日新聞 2018年10月27日

■ 10月27日 関連ニュースはこちら 大阪・富田林の容疑者逃走 留置管理ずさん次々 担当者スマホ閲覧

懲戒処分を受けた警察官	留置担当者(50)	減給10分の1(6カ月)
	留置担当者(41)	減給10分の1(6カ月)
	署長(56)	減給10分の1(3カ月)
	総務課長(59)	戒告
	前総務課長(60)	戒告
	当直責任者(45)	戒告
	留置副主任官(60)	戒告

※所属はいずれも大阪府警富田林署

樋田被告が富田林署から逃走した事件で懲戒処分を受けた警察官

加重逃走罪で起訴された樋田淳也(ひだじゅんや)被告(30)が大阪府警富田林署から逃げた事件。府警は26日、署トップの山内寛署長を含む7人の懲戒処分を発表した。府警本部で開かれた記者会見では、スマートフォンを長時間操作していた留置担当者が逃走に気付かなかったことなど、留置管理のずさんさが次々と明らかになった。

【出典】関連ニュースはこちら 大阪・富田林の容疑者逃走 留置管理ずさん次々 担当者スマホ閲覧 毎日新聞 2018年10月27日 大阪朝刊

■ 10月27日「身内に甘い」警察、油断横行の留置場管理

留置場内で私有スマートフォンをいじり、面会室で事務作業――。

富田林署逃走事件の処分内容 NEXT

懲戒処分	留置管理係 (当日に勤務)	警部補(50) 巡査部長(41)	減給10分の1 (6か月)
	署長	山内寛・警視 (56)	減給10分の1 (3か月)
	総務課長	蒲生勝重・警部 (59)	戒告
	前総務課長	柴田悟・警部 (60)	
	当直責任者	川上浩・警部 (45) (交通課長)	
	留置管理係長	警部補(60)	
	留置管理係	警部補(57)	本部長注意
		警部補(44)	
		巡査部長(57)	警務部長注意
		巡査長(29) 巡査部長(41)	
副署長	寺坂真樹・警視 (51)	本部長訓戒	
当直副責任者	警部補(45)		

PREV	研修 ●府警本部担当者を各署に派遣して指導 ●各署の留置担当者を集めた臨時会議で、再発防止策の徹底を指示	施設 ●面会室の扉をオートロック化 ●面会室の仕切り板を補強	点検 ●各署での月1回の留置施設の点検に、府警本部担当者を派遣 ●年1回以上の府警本部による監査で、確認項目を増やす	面会 ●扉閉鎖時に面会室のブザー使用を徹底 ●面会者に入庁証を貸与	NEXT
------	---	---	---	--	------

再発防止策

◆内規違反

大阪府警富田林署の逃走事件を巡って府警が公表した処分では、署のずさんな留置場管理が常態化していた実態が明らかになった。事件では、逃走中に多数の窃盗被害が起きていた疑いもあるが、府警は署長を筆頭に署員14人の処分にとどめた。市民や専門家から「身内に甘い」との声も上がる。「おとなしい人物なので、大丈夫だと思っていた」

富田林署に勾留されていた無職樋田淳也被告(30)が逃走した8月12日、留置場で勤務していた巡查部長(41)(減給)は、府警の調査にこう話し、油断があったことを認めたという。

府警によると、富田林署の留置場では、留置管理係が2人1組で24時間、監視などにあたる。逃走当日、巡查部長は、ペアを組む警部補(50)(減給)が、樋田被告の面会予定を無視して休憩に入ったため、規定に反して1人で樋田被告を面会室へ連れていった。

【出典】「身内に甘い」警察、油断横行の留置場管理 読売オンラインニュース 2018年10月27日 09時01分

■ 10月27日 警部、勤務中に女性とホテルへ「快楽求めた」

出会い系サイトを通じて知り合った不特定多数の女性と勤務中にホテルに行ったなどとして、滋賀県警監察官室は26日、本部に勤務する男性警部(50)を減給100分の10(6か月)の懲戒処分にした。警部は「女性と会うのが楽しくなり、快楽を求めてしまった」と説明し、警部補への降格を希望しているという。

監察官室によると、警部は妻帯者でありながら2014年～18年6月頃、出会い系サイトを通じて知り合った複数の女性と関係を持ち、うち7回は勤務中に公用車で仕事に出た際に、女性とホテルに行った。女性に対し約1万5000円を数回渡した。

県警は警部に勤務を中抜けした分の給与など約7万円の返還を求める方針。

7月1日、警部の部下が所属長の男性警視に相談したが、警視は報告せず、13日に部下が監察官室に相談し発覚した。監察官室は監督責任を問い、警視を本部長訓戒とした。

【出典】警部、勤務中に女性とホテルへ「快楽求めた」 読売オンラインニュース 2018年10月27日 08時39分

■ 10月27日 所属はサイバー犯罪対策課 警察車両で7人とラブホ通い

滋賀県警の男性警部(50)が公務中に警察車両で複数の女性とラブホテルに行き、不適切な交際をしたとして懲戒処分を受けた不祥事で、警部は県警サイバー犯罪対策課の所属だったことが26日分かった。

県警は所属を明らかにしていない。

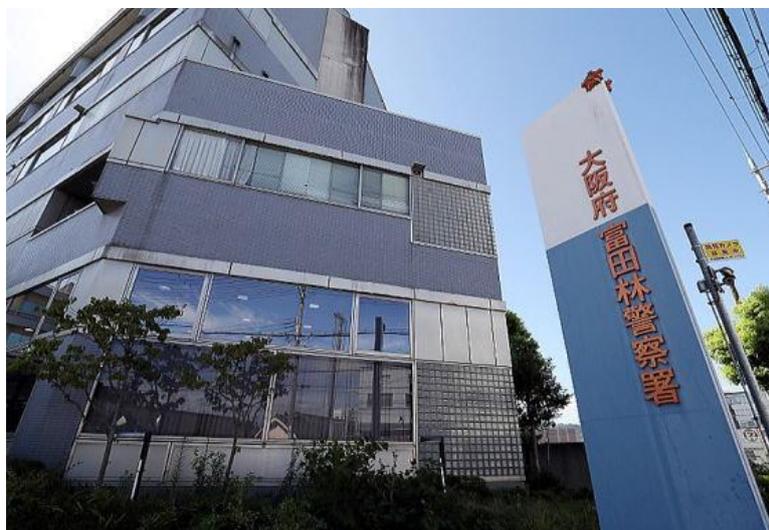
県警などによると、今年7月1日、警部の上司にあたる警視に部下から通報があったが、警視は監察官室に報告しなかった。このため、部下が同13日に同室に通報。公用車のドライブレコーダーなどから警部が女性とホテルに通っていたことが発覚した、という。県警は上司の警視を本部長訓戒とした。

県警によると、警部は昨年2月末から今年6月の勤務時間中、出会い系サイトで知り合った女性7人を公用車に同乗させた上で、県内や京都市のラブホテルに計7回行き、不適切な行為をした。うち2、3人には約1万5千円ずつの現金を支払った、という。

滋賀県警監察官室は26日付で、男性警部を、減給100分の10(6カ月)の懲戒処分をしている。

【出典】所属はサイバー犯罪対策課 警察車両で7人とラブホ通い 京都新聞 【2018年10月27日 07時10分】

■ 10月26日 富田林逃走 休憩室でスマホ 留置担当者逃走に気付かず



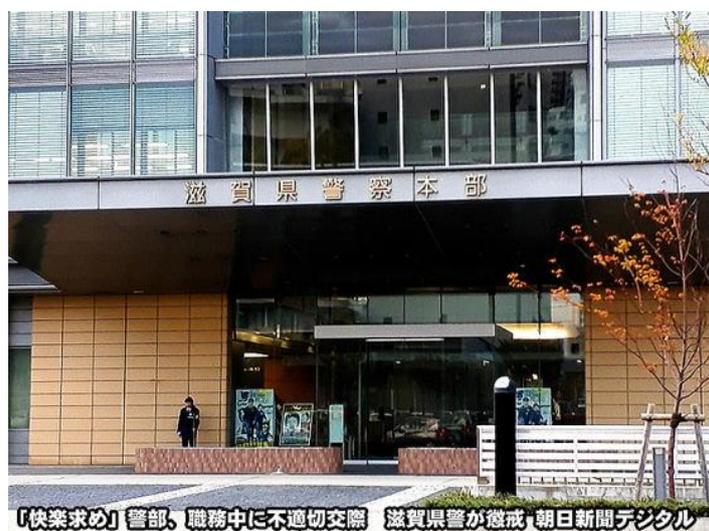
勾留中だった樋田淳也容疑者が逃走した大阪府警富田林署

＝大阪府富田林市で、幾島健太郎撮影

加重逃走罪で起訴された樋田淳也(ひだじゅんや)被告(30)が大阪府警富田林署から逃げた事件。府警は26日、署トップの山内寛署長(56)を含む7人の懲戒処分を発表した。府警本部で開かれた記者会見では、スマートフォンを長時間操作していた留置担当者が逃走に気付かなかったことなど、留置管理のずさんさが次々と明らかになった。

【出典】富田林逃走 休憩室でスマホ 留置担当者逃走に気付かず 毎日新聞 2018年10月26日 23時03分(最終更新 10月27日 11時47分)

■ 10月26日「快樂求め」警部、職務中に不適切交際 滋賀県警が懲戒



滋賀県警本部。職務時間中に不適切な交際をしていたとして
警部が懲戒処分された＝大津市打出浜

職務時間に出会い系サイトで知り合った女性と不適切な交際を重ねたとして、滋賀県警は26日、県警本部に勤務する男性警部(50)を10%の減給(6カ月)の懲戒処分にし、発表した。

警部は既婚者で、「サイトを見て女性と会うのが楽しくなり、快樂を求めてしまった」と話しているという。県警は警部の所属部署を明らかにしていない。

監察官室によると、警部は2014年～今年6月ごろ、サイトで知り合った十数人の女性と県内や京都市内のホテルで会っていた。そのうち職務中だったのは17年2月末～今年6月末の7回。計7人とそれぞれ1～2時間程度会っていた。公用車で出掛けて女性を乗せることもあり、一部の女性

には1万5千円前後を渡していたという。

7月に内部通報で発覚した。滝口一也首席監察官は「幹部職員がこのような事案を起こしたことは誠に遺憾。再発防止と県民の信頼回復に努めたい」とコメントした。(石川友恵)

【出典】「快樂求め」警部、職務中に不適切交際 滋賀県警が懲戒 朝日新聞デジタル 2018年10月26日 21時53分

■ 10月26日 勤務中に不倫相手とホテル＝警部を減給処分－滋賀県警

出会い系サイトで知り合った女性と不倫し、勤務時間中にホテルで会っていたとして、滋賀県警は26日、県警本部に勤務する男性警部(50)を減給100分の10(6カ月)の懲戒処分とした。警部は「女性と会うのが楽しくなり、快樂を求めてしまった」と話し、警部補への降任を希望しているという。

県警によると、警部は既婚者だったが、2014年ごろ～今年6月ごろの間、出会い系サイトで知り合った30～40代の女性十数人と関係を持った。17年2～6月、勤務時間中に捜査車両を使い、滋賀県内や京都市内のホテルで女性7人と会っていたといい、警部は「1万5000円前後を女性に支払ったこともある」と話している。

【出典】勤務中に不倫相手とホテル＝警部を減給処分－滋賀県警 時事ドットコムニュース (2018/10/26-19:10)

■ 10月26日 捜査車両で不倫相手の元へ 男性警部減給

勤務中に捜査車両を使い、不倫関係にある複数の女性と会っていたとして、滋賀県警は26日、本部の男性警部(50)を減給6カ月(100分の10)の懲戒処分にした。警部は事実関係を認め、職務を怠っていたとされた分の給与や手当に相当する約7万円を自主返納した。警部補への降任を希望しているという。

県警監察官室によると、警部は妻帯者でありながら平成26～30年、出会い系サイトを通じて知り合った30～40代の女性十数人と不倫関係にあった。昨年2月末から、このうち7人の女性と、勤務時間中に捜査車両で京都府内のホテルなどに行き、会っていた。警部は「快樂を求めてしまっ

た」と話している。

【出典】捜査車両で不倫相手の元へ 男性警部減給 産経ニュース 2018.10.26 19:09

■ 10月26日 署長ら7人を懲戒処分＝留置管理に不備、減給などー容疑者逃走事件・大阪府警

大阪府警富田林署から容疑者が逃走した事件で、府警は26日、留置業務の不備があったとして、山内寛署長(56)と当日の監視を担当していた留置係2人を減給とするなど、計7人を懲戒処分にした。同署副署長ら7人も施設の管理に問題があったとして本部長注意などとした。

樋田淳也被告(30)は8月12日、弁護士接見後、面会室の亚克力板を破って逃げたとして、加重逃走罪で起訴された。

府警によると、逃走発覚は接見終了から約1時間45分後。面会室の出入りを知らせるブザーは1年以上前から電池が抜かれて作動しなかった。留置場からでもドアの開閉を察知できるが、留置係の2人は休憩や水仕事をしていて見過ごした。1人は内規に反し、勤務中にスマホを見ていたという。亚克力板は設置から30年間、補修や強度検査をしていなかった。

留置場の点検もずさんだった。逃走後、部屋からは手書きのカレンダーに職員のシフトや警戒の強さの分析が書かれた「計画メモ」や、浴室のダクトを壊した鋭利なプラスチック片が見つかった。

樋田被告は黙秘しているが、府警は収容者の監視や身体検査、施設の点検が不徹底だったことが原因と結論付けた。

【出典】署長ら7人を懲戒処分＝留置管理に不備、減給などー容疑者逃走事件・大阪府警 時事ドットコムニュース (2018/10/26-18:40)

■ 10月26日 機動隊員を懲戒免職＝路上で女性に抱き付くー警視庁

警視庁は26日、路上で女性に抱き付き体を触ったなどとして逮捕、起訴された同庁第8機動隊所属の巡查部長井関祐被告(34)を懲戒免職処分とした。「酒を飲むと欲望を抑えられなかった」と話しているという。

同庁によると、井関被告は2014年3月～今年7月、東京都府中市の路上で複数の女性の体を触るなどしたとされる。警視庁は強制わいせつ容疑で逮捕するなどし、東京地検立川支部が一部

の事件について起訴していた。

土屋暁胤警務部参事官の話 被害者に深くおわびするとともに、職員に対する指導教養を徹底し再発防止に努める。

【出典】機動隊員を懲戒免職＝路上で女性に抱き付く－警視庁 時事ドットコムニュース
(2018/10/26-17:57)

■ 10月26日 警部が公用車で女性とラブホ、7人と「快樂求め」懲戒処分

公務中に警察車両で複数の女性とホテルに行き、不適切な交際をしたとして、滋賀県警監察官室は26日、県警本部に勤務する男性警部(50)を、減給100分の10(6カ月)の懲戒処分にした。警部は26日までに警部補への降格を申し出た。

県警によると、警部は昨年2月末から今年6月の勤務時間中、出会い系サイトで知り合った女性7人と、県内や京都市のホテルに計7回行き、不適切な行為をした。移動には公用車を使い、女性も乗せていた。うち2、3人には約1万5千円ずつの現金を支払った。警部は妻帯者で、出会い系サイトを使った不倫を2014年に始め、十数人と交際していた。警部は「女性と出会うのが楽しくなり、快樂を求めてしまった」と話している、という。

県警などの説明では、今年7月1日、警部の上司にあたる警視に部下から通報があったが、警視は監察官室に報告しなかった。このため、部下が同13日に同室に通報。女性とホテルに通っていたことが発覚した、という。県警は、監督責任を問い、上司の警視を本部長訓戒とした。

県警は捜査情報の流出はないとしている。「交際していた女性を特定できず、接触していない。警部の供述などから判断した」(監察官室)という。

警部は9月、自宅付近で京都新聞社の取材に対し「知らない。何も言うことはない」と答えていた。

【出典】警部が公用車で女性とラブホ、7人と「快樂求め」懲戒処分 京都新聞【2018年10月26日17時50分】

■ 10月26日 わいせつ行為で起訴の機動隊員を懲戒免職 警視庁



(写真)archive.today

警視庁は26日、女性の体を触り、けがをさせたとして強制わいせつ致傷罪で起訴された同庁第8機動隊巡査部長、井関祐(いせき・ゆう)被告(34)を懲戒免職処分とした。井関被告は9月5日に強制わいせつ容疑で警視庁に逮捕され、その後の捜査で他にも女性にわいせつ行為をしていたことが判明し、計3回逮捕された。

同庁によると、井関被告は高尾署に勤務していた平成26年3月から今年7月に3回、最寄り駅の京王線府中駅(東京都府中市)付近で見かけた20代と40代の女性の後をつけ、数百メートル離れた市内の路上で背後から抱きついて上半身を触るなどしたという。うち1件で、女性は膝に約2週間のけがを負った。

他に新宿署時代の28年1月には女性をのぞき見る目的で同市内のアパート敷地内に侵入したとして、邸宅侵入容疑で追送検された。

同庁の調べに対し、井関被告は「酒を飲むと歯止めがきかなくなる。欲望を抑えられなかった」と説明。いずれも酒を飲んで行為に及んでいたという。

警視庁の土屋暁胤(あきつぐ)警務部参事官は「警察官としてあるまじき言語道断の行為で厳正に処分した。再発防止に努める」とコメントした。

【出典】わいせつ行為で起訴の機動隊員を懲戒免職 警視庁 産経ニュース 2018.10.26 17:35

■ 10月26日 事後強盗の警部不起訴 横浜地検

横浜市中区の量販店で今月5日夜、万引した後に警備員を突き飛ばすなどの暴行をしたとして、事後強盗容疑で現行犯逮捕された神奈川県警の男性警部(41)について、横浜地検は26日付で不起訴処分にしたと明らかにした。地検は処分理由を明らかにしていない。

事件をめぐっては、5日午後10時5分ごろ、同区伊勢佐木町の量販店で警部が車の芳香剤や靴下を盗み、店を出たところ、呼び止めた男性警備員の胸ぐらをつかんで突き飛ばすなどした。その後、警部は警備員らに取り押さえられ、駆け付けた同県警伊勢佐木署員に現行犯逮捕された。「警察官が捕まるわけにはいかないと思った」などと容疑を認めていたという。

事件当時、警部は同署の地域3課長で、事件当日は当直勤務明けだった。

県警監察官室は「事実関係については現在、調査中」などとしている。

【出典】事後強盗の警部不起訴 横浜地検 産経ニュース 2018.10.26 16:44

■ 10月26日 盗撮・暴行の警察官ら処分 和歌山県警

和歌山県警は25日、大阪市内で通行中の女性のスカート内を盗撮し、とがめた男性にけがをさせたとして警察学校の男性巡査(22)を停職1カ月、知人の男の交通事故を見逃したとして和歌山北署地域課の男性巡査(28)を戒告の懲戒処分にした。警察学校の巡査は同日付で依願退職した。

警察学校の巡査は9月9日、大阪市の大阪メトロ日本橋駅の階段で通行中の女性のスカート内にスマートフォンを差し入れ、下着を盗撮。目撃した男性に問い詰められて暴行し、手や足に軽傷を負わせた疑い。府警が逮捕し、10月24日に傷害と府迷惑防止条例違反の容疑で書類送検した。

和歌山北署の巡査は休日だった8月30日の夜、和歌山市内で交通事故を起こしていた車を見掛けたが、運転手が中学時代の先輩で「誰にも言わんといて」と依頼されたため、警察に申告しなかった。しかし、同署が付近の防犯カメラを調べたところ、巡査の車が写っていたことが分かった。巡査から事情を聴くなど捜査した結果、知人が無免許運転で事故を起こし、逃走していたことが判明、道路交通法違反で逮捕した。県警は10月26日、巡査を犯人隠避容疑で和歌山地方検察庁

に書類送検した。

【出典】盗撮・暴行の警察官ら処分 和歌山県警 紀伊民放 2018.10.26

■ 10月26日 男に逃走された警察署長を更迭 大阪府警が発表



再逮捕され、大阪へ移送される樋田淳也容疑者＝9月30日、
山口県周南市(加藤孝規撮影、一部画像処理しています)

大阪府警富田林署から逃走したとして、加重逃走罪で樋田(ひだ)淳也被告(30)が起訴された事件で、府警は26日、富田林署署長の山内寛警視(56)や留置管理担当係長の男性警部補(50)を減給の懲戒処分とするなど、関係者計14人を処分。山内署長を本部へ異動させる人事を発表した。

樋田被告は8月12日夜、署内の面会室で弁護士と接見した後、仕切り板を壊して逃走。9月29日に山口県周南市で身柄を確保されるまで49日にわたって逃走を続けた。府警は樋田被告の行方を追うとともに、署の留置管理態勢についても調べていた。

その結果、仕切り板は同署が建てられた約30年前から改修されておらず、面会室への人の出入りを知らせるブザー装置の電池が普段から抜き取られていたことが判明した。

また、留置場内の樋田被告の居室からは、留置管理担当者の勤務シフトを記したカレンダー形式のメモが見つかり、メモには特定の署員の名前や逃走当日の日付に印がつけられていた。

樋田被告は接見した弁護士に対し、「署員に接見が終わったことを伝えなくていい」との趣旨の

話をしていたといい、計画的に逃走した可能性も浮上。府警は明らかになった留置管理の不備や、結果の重大性などを踏まえて処分内容を検討していた。

【出典】男に逃走された警察署長を更迭 大阪府警が発表 産経ニュース 2018.10.26 15:21

■ 10月26日 強制わいせつ致傷疑い逮捕の警官、京都府警が職務・職歴明かさず



東容疑者が勤務していた向日町署(向日市)

京都府警向日町署の警部補が強制わいせつ致傷容疑で逮捕された。夜道で少女を狙ったとされる悪質な事件。警部補は一般市民と接する機会の多い交通課に所属していたが、府警監察官室は、向日町署交通課勤務と公表した以外は職務内容や職歴について「捜査中」を理由に説明を拒んでいる。2月に強制わいせつ容疑で巡査長が逮捕された大阪府警は、職歴と職務内容を速やかに公表した。専門家は「不祥事は積極的に情報を開示し、信頼回復に努めるべきだ」と指摘する。

府警交通部門に所属するある職員は「昇任が早く、将来を嘱望された人材だった」と話す。交通

課は日常的に市民と接する機会が多く、「取り締まりや事故捜査などの場面で、市民の協力が得られにくくなるのではないかと懸念する。

東容疑者の逮捕が発表された後、各報道機関は監察官室に容疑者の職歴や職務内容などを取材した。しかし、同室は西元博史首席監察官名のコメント文1枚を配布しただけで、「捜査中」「プライバシーに関わる」と一切の説明を拒んだ。

一方、現職の巡査長＝懲戒免職＝が今年2月、強制わいせつ容疑で京都府警に逮捕された大阪府警の監察室は、逮捕直後の取材に対し、巡査長の職歴と職務内容を公表。同室は「可能な範囲で丁寧に説明しようとした。捜査に支障がないと判断し、公表した」とする。

組織の危機管理に詳しい同志社大の太田肇教授は「必要以上に情報を秘匿する姿勢は、被害者や市民に不信感を与え、警察の信頼を大きく損ねることになる」と指摘している。

【出典】強制わいせつ致傷疑い逮捕の警官、京都府警が職務・職歴明かさず 京都新聞 【2018年10月26日 10時55分】

■ 10月26日 知人が事故「言わんといて」見逃した巡査を戒告

和歌山県警和歌山北署の男性巡査(28)が、知人の交通事故を見逃したとされる問題で、県警は25日、巡査を戒告の懲戒処分にした。26日にも犯人隠避容疑で書類送検する。巡査は容疑を認めているという。

発表では、巡査は非番だった8月30日夜、和歌山市内の路上で、車でブロック塀に衝突した知人の男(30)と偶然会い、知人に「誰にも言わんといて」と頼まれ、事故を通報せずに立ち去った疑いが持たれている。

知人は巡査の中学時代の先輩で、無免許だった。9月、道路交通法違反(無免許、事故不申告)容疑で逮捕され、巡査の見逃しが発覚した。巡査は「警察官としてあってはならない行為」と話しているという。

また、大阪市内で男性にけがを負わせ、大阪府警に傷害容疑で逮捕された県警巡査の成瀬真向人まなと容疑者(22)について、県警は25日、停職1か月の懲戒処分にしたと発表した。成瀬容疑者は同日付で依願退職した。

県警によると、成瀬容疑者は9月9日、大阪市中央区の路上で、男性(29)を転倒させ、右ひざ打撲などの軽傷を負わせた疑いで、同月22日に傷害容疑で府警に逮捕された。大阪メロ日本

橋駅の階段で女性のスカート内にスマートフォンを差し入れているのを男性に注意され、逃げようとしてもみ合いになったという。

◆拳銃一時紛失、巡査に業務指導

また、9月に来県した安倍首相らの警備中、県警警備部機動隊の20歳代の男性巡査が、和歌山市内を走行中の警察車両から拳銃を落とし、一時紛失した問題では、県警は25日、巡査に対し、22日付で機動隊長が業務指導を行ったと発表した。「非違行為はなかった」として懲戒処分はしなかった。

一連の問題について、徳田太志首席監察官は「職務倫理に関する指導を徹底し、再発防止を図る」と話した。

【出典】知人が事故「言わんといて」見逃した巡査を戒告 読売オンラインニュース 2018年10月26日 10時10分

■ 10月25日 警官の性犯罪、後絶たず 警部補が女子高生にわいせつ容疑



(写真)性犯罪は許さない 宮城県警ポスター

京都府警向日町署交通課の警部補が強制わいせつ致傷容疑で逮捕された。現役警察官が性犯罪で摘発されるケースは後を絶たず、専門家は「警察組織における教育のあり方を見直すべきだ」と指摘する。

警察庁によると、全国警察で昨年1年間に不祥事を起こし、懲戒処分を受けたのは260人だった。処分理由の中で最も多かったのが、盗撮やセクハラなど「異性絡みの不祥事」(83人)だった。

今年2月には、京都市西京区の路上で女性にわいせつな行為をしたとして、大阪府警の男性巡查長(懲戒免職)が逮捕され、京都地裁で有罪判決を受けている。

警察の不祥事に詳しいジャーナリストの大谷昭宏さんは「容疑が事実なら、女性を力づくで支配するという凶悪犯罪で言語道断。モラルが欠如しており、順法意識を疑わざるを得ない。警察官に対する指導を徹底的に見直すべきだ」と話した。

【出典】警官の性犯罪、後絶たず 警部補が女子高生にわいせつ容疑 京都新聞 【2018年10月25日 17時48分】

■ 10月25日 事故見逃しの巡查を戒告 和歌山県警、書類送検へ

知人の男が交通事故を起こしたと知りながら、男に頼まれて見逃したとして、和歌山県警監察課は25日、和歌山北署の男性巡查(28)を戒告処分とした。県警は26日に犯人隠避(いんぴ)容疑で書類送検する方針。

県警によると、巡查は非番だった8月30日夜、和歌山市内でバンパーなどを破損している軽乗用車を目撃。運転していた男は中学の先輩だった。ブロック壁に衝突する事故を起こしていたが、男に頼まれて県警に報告しなかった疑いが持たれている。

また、9月14日に自民党総裁選の決起集会に出席していた安倍晋三首相らの車列を警護中、拳銃を落とし一時紛失させたとして、警備部機動隊の20代の男性巡查に業務指導を行ったと発表。拳銃は約1時間20分後に、拾っていた近所の男性が警察に届けた。

【出典】事故見逃しの巡查を戒告 和歌山県警、書類送検へ 産経ニュース 2018.10.25 14:32

■ 10月25日 強制わいせつ致傷 容疑の警部補逮捕 京都

京都市内で通りかかった女子高校生にわいせつな行為をして軽傷を負わせたとして、京都府警は25日、向日町署交通課の警部補、東祐馬(あずまゆうま)容疑者(34)=京都市北区=を強制わいせつ致傷容疑で逮捕した。「ほぼ間違いありません」と容疑を認めているという。

【出典】強制わいせつ致傷 容疑の警部補逮捕 京都 毎日新聞 2018年10月25日 西部夕刊

■ 10月25日 知人事故見逃し巡査を書類送検、懲戒処分 和歌山県警

和歌山県警和歌山北署の20代の男性巡査が知人の男(30)の起こした交通事故を処理せず見逃したとされる問題で、和歌山県警は25日、戒告の懲戒処分にしたと発表した。26日に犯人隠避容疑で書類送検する。

見逃し問題では、非番だった巡査が8月30日夜、車で偶然通りかかった和歌山市内の路上でバンパーなどの破損した乗用車を発見。運転手の男が中学時代の部活動の先輩で「黙っておいてほしい」と依頼されたため、警察に通報せず現場を立ち去った疑いが持たれている。この直前、男は付近で乗用車を無免許で運転中、民家のブロック塀などに衝突、損傷させる事故を起こし、逃走していた。

また、県警は25日、大阪市内で盗撮行為を注意されたことでもみ合いになり、男性に暴行して負傷させたとして、大阪府警に傷害容疑で9月に逮捕されていた20代の男性巡査も停職1カ月の懲戒処分にした。男性巡査は25日、依願退職した。

【出典】知人事故見逃し巡査を書類送検、懲戒処分 和歌山県警 産経ニュース 2018.10.25 13:55

■ 10月25日 強制わいせつ致傷容疑で京都府警警部補逮捕

女子高校生の体を触りけがをさせたとして、京都府警は25日、強制わいせつ致傷の疑いで、府警向日町署交通課の警部補、東祐馬容疑者(34)=京都市北区=を逮捕した。逮捕容疑は8月

22日夜、京都市北区の路上で、自転車を押していた女子高校生(16)を引き倒し、体を触るなどのわいせつな行為をしたとしている。女子高生は右肘を負傷した。

【出典】強制わいせつ致傷容疑で京都府警警部補逮捕 産経ニュース 2018.10.25 12:09

■ 10月25日 大阪・富田林の容疑者逃走 署長ら処分へ

大阪府警富田林署から逃げたとして樋田淳也被告(30)が加重逃走罪で起訴された事件で、府警は署の留置管理に不備があったとして、山内寛署長や留置管理担当者らを近く懲戒処分にする方針を固めた。担当者については減給とする方向で調整している。

【出典】大阪・富田林の容疑者逃走 署長ら処分へ 毎日新聞 2018年10月25日 東京朝刊

■ 10月25日 大阪・富田林の容疑者逃走 署長ら処分へ 留置管理不備

大阪府警富田林署から逃げたとして樋田淳也被告(30)が加重逃走罪で起訴された事件で、府警は署の留置管理に不備があったとして、山内寛署長や留置管理担当者らを近く懲戒処分にする方針を固めた。担当者については減給とする方向で調整している。

【出典】大阪・富田林の容疑者逃走 署長ら処分へ 留置管理不備 毎日新聞 2018年10月25日 大阪朝刊

■ 10月24日 富田林署逃走事件「似た人物見た」酒に酔った男性巡査長が通報

大阪府警・富田林署から容疑者の男が逃走した事件発生からおおよそ1週間後の夜、別の警察署に勤務する20代の男性巡査長が「似た人物を見た」と110番通報した。警察官が駆けつけると、巡査長がかなり酒に酔った状態でその場にいたという。警察が周辺を捜査したが、該当する人物がいたことは確認できなかった。警察官は「迷惑をかけた」として依願退職した。NHK ニュースが報じた。

大阪府警はNHKの取材に対し、目撃が本当だったかもしれないため処分はしていないとしている。

【出典】富田林署逃走事件「似た人物見た」酒に酔った男性巡査長が通報 ライブドアニュース速報 2018年10月24日 12時16分

■ 10月24日 富田林署長ら懲戒処分へ 容疑者逃走で大阪府警



大阪府警富田林署＝8月

大阪府警富田林署から無職樋田淳也被告(30)が逃走した事件で、留置管理の不備により署からの逃走を招いたとして、府警が富田林署長や署の留置管理担当者を近く懲戒処分にする方針を固めたことが24日、捜査関係者への取材で分かった。

捜査関係者によると、8月12日夜に樋田被告が署の接見室から逃走して以降、留置管理の担当者らから話を聴くなどして経緯を検証した。

その結果、当時は接見室ドアの開閉を知らせるブザー装置の電池が少なくとも1年以上前から抜き取られていたことや、面会室の出入り口を監視する署員が配置されていないなどの不備が明らかになった。

【出典】富田林署長ら懲戒処分へ 容疑者逃走で大阪府警 京都新聞 【 2018 年 10 月 24 日 23 時 16 分 】

■ 10 月 24 日 容疑者逃走で富田林署長ら懲戒処分へ

大阪府警富田林署から無職樋田淳也被告(30)が逃走した事件で、留置管理の不備により逃走を招いたとして、府警が富田林署長や署の留置管理担当者を近く懲戒処分にする方針を固めたことが 24 日、捜査関係者への取材で分かった。

【出典】容疑者逃走で富田林署長ら懲戒処分へ 四国新聞 2018/10/24 22:44

■ 10 月 24 日 酒酔い警官が逃走男と通報、大阪 「迷惑掛けた」依願退職

大阪府警富田林署から無職樋田淳也被告(30)＝加重逃走などの罪で起訴＝が逃走した事件で、逃走から約1週間後に、枚方署の20代の男性巡査長が酒に酔った状態で「似た男を見た」と通報していたことが24日、捜査関係者への取材で分かった。周辺で似た人物は確認できず、巡査長は「組織に迷惑を掛けた」として依願退職した。

捜査関係者によると、8月21日夜、巡査長が酒に酔った状態で、同府寝屋川市の公衆電話から110番した。巡査長は駆け付けた寝屋川署員に「確かに見た」と説明。周辺の防犯カメラなどを確認したが、樋田被告に似た男の姿は確認できなかったという。

【出典】酒酔い警官が逃走男と通報、大阪 「迷惑掛けた」依願退職 京都新聞 【 2018 年 10 月 24 日 13 時 36 分 】

■ 10 月 24 日 元北海道警巡査部長に有罪 屋外で下半身を露出

屋外で下半身を露出したとして、公然わいせつ罪に問われた元北海道警巡査部長、山尾優太被告(26)に札幌地裁(平手健太郎裁判官)は 24 日、懲役 6 月、執行猶予 3 年(求刑懲役 6 月)の判決を言い渡した。

検察側は論告で「警察官でありながら犯行に及ぶ背徳感に快感を覚えるなど、動機は悪質」と指

摘していた。

判決などによると、昨年9月～今年6月、札幌市南区のアパート敷地や路上で計3回、下半身を露出し、通行人の少女らにわいせつな行為を見せた。

道警によると、山尾被告は8月27日付で停職1カ月の懲戒処分を受け、その後、依願退職した。(共同)

【出典】元北海道警巡查部長に有罪 屋外で下半身を露出 日刊スポーツ [2018年10月24日 13時19分]

■ 10月24日 路上などで下半身露出の元北海道警巡查部長に有罪判決

屋外で下半身を露出したとして、公然わいせつ罪に問われた元北海道警巡查部長、山尾優太被告(26)に札幌地裁(平手健太郎裁判官)は24日、懲役6月、執行猶予3年(求刑懲役6月)の判決を言い渡した。

検察側は論告で「警察官でありながら犯行に及ぶ背徳感に快感を覚えるなど、動機は悪質」と指摘していた。

判決などによると、昨年9月～今年6月、札幌市南区のアパート敷地や路上で計3回、下半身を露出し、通行人の少女らにわいせつな行為を見せた。

道警によると、山尾被告は8月27日付で停職1カ月の懲戒処分を受け、その後、依願退職した。

【出典】路上などで下半身露出の元北海道警巡查部長に有罪判決 サンケイスポーツ 2018.10.24 10:53

■ 10月20日 神奈川の警視、パワハラ疑い 大声で怒鳴り休職者も、県警調査

神奈川県警中原署の男性警視(58)が部下に対し大声で怒鳴るなどのパワハラを繰り返した疑いがあるとして、県警監察官室が調査していることが20日、関係者への取材で分かった。10人前後が高圧的な態度を取られたとされ、休職中の署員もいるという。懲戒処分に当たるかどうかを含めて検討している。

関係者によると、男性警視は昨年9月から同署に所属。部下の報告に対して威圧的に問い詰めたり、大声で怒鳴ったりするなどの態度を取り、精神的に追い詰めた疑いが出ている。暴力を振る

うなどの行為はなかったとされる。

男性警視は以前にも、不適切な発言があったとして口頭注意を受けていた。

【出典】神奈川の警視、パワハラ疑い 大声で怒鳴り休職者も、県警調査 京都新聞 【 2018 年 10 月 20 日 13 時 16 分 】

■ 10 月 20 日 神奈川の警視、パワハラ疑い 大声で怒鳴り休職者も、県警調査



神奈川県警本部(写真)神奈川新聞

神奈川県警中原署の男性警視(58)が部下に対し大声で怒鳴るなどのパワハラを繰り返した疑いがあるとして、県警監察官室が調査していることが20日、関係者への取材で分かった。10人前後が高圧的な態度を取られたとされ、休職中の署員もいるという。懲戒処分に当たるかどうかを含めて検討している。

関係者によると、男性警視は昨年9月から同署に所属。部下の報告に対して威圧的に問い詰めたり、大声で怒鳴ったりするなどの態度を取り、精神的に追い詰めた疑いが出ている。暴力を振るうなどの行為はなかったとされる。

男性警視は以前にも、不適切な発言があったとして口頭注意を受けていた。

【出典】神奈川の警視、パワハラ疑い 大声で怒鳴り休職者も、県警調査 千葉日報 2018年10月20日 13:12

■ 10月20日 神奈川の警視パワハラ疑いで調査 大声で怒鳴り、休職者も

神奈川県警中原署の男性警視(58)が部下に対し大声で怒鳴るなどのパワハラを繰り返した疑いがあるとして、県警監察官室が調査していることが20日、関係者への取材で分かった。10人前後が高圧的な態度を取られたとされ、休職中の署員もいるという。懲戒処分に当たるかどうかを含めて検討している。

関係者によると、男性警視は昨年9月から同署に所属。部下の報告に対して威圧的に問い詰めたり、大声で怒鳴ったりするなどの態度を取り、精神的に追い詰めた疑いが出ている。暴力を振るうなどの行為はなかったとされる。

男性警視は以前にも、パワハラとは認定されなかったが不適切な発言があったとして、所属長から口頭注意を受けていた。

監察官室は情報提供を受けて今年9月から、署員らを対象に聞き取り調査などを始めた。

【出典】神奈川の警視パワハラ疑いで調査 大声で怒鳴り、休職者も サンケイスポーツ 2018.10.20 12:00

■ 10月20日 神奈川の警視パワハラ疑い 大声で怒鳴り、休職者も

神奈川県警中原署の男性警視(58)が部下に対し、大声で怒鳴るなどのパワハラを繰り返した疑いがあるとして、県警監察官室が調査していることが20日、関係者への取材で分かった。10人前後が高圧的な態度を受けたとされ、休職中の署員もいるという。懲戒処分に当たるかどうかを含めて検討している。

関係者によると、男性警視は昨年9月から同署に所属。部下の報告に対して威圧的に問い詰めたり、大声で怒鳴ったりするなどの態度を取り、精神的に追い詰めた疑いが出ている。暴力を振るうなどの行為はなかったとされる。

男性警視は以前にも、パワハラとは認定されなかったが不適切な発言があったとして、所属長から口頭注意を受けていた。

監察官室は情報提供を受けて今年9月から、署員らを対象に聞き取り調査などを始めた。

【出典】神奈川の警視パワハラ疑い 大声で怒鳴り、休職者も 産経ニュース 2018.10.20 11:29

■ 10月20日 死体検案書で「手数料」82万円詐取 埼玉 警官を詐欺容疑逮捕

職務に絡んで女性から現金約八十二万円をだまし取ったとして、埼玉県警捜査二課などは十九日、詐欺などの疑いで、同県警草加署刑事課巡査の石河大典(だいすけ)容疑者(22)＝越谷市袋山＝を逮捕した。「ゲーム機の購入やスマホゲームの課金に使った」と供述し、容疑を認めているという。

逮捕容疑では、九月二十七日、草加市内の自宅で病死した男性の長女(48)に対して「死体検案書の他に八十二万円かかる」とうそを言い、同署一階ロビーで八十二万円をだまし取ったとされる。十月十八日にも署内から電話をかけて「二百万円足りない」と催促し、だまし取ろうとした疑い。

検案書は医師が作成する検視結果の記録で、遺族は任意で提出するが、費用はかからない。急死の通報を受けて男性宅を訪れた石河容疑者は、長女とのやりとりから多額の預金があることを知ったという。不審に思った遺族が同署に相談し、発覚した。石河容疑者は「数十万円の借金がある」とも話しているという。

古田土等(こたとひとし)・首席監察官は「警察官としてあるまじき行為であり、大変遺憾。調査結果を踏まえ、厳正に対処します」との談話を出した。

【出典】死体検案書で「手数料」82万円詐取 埼玉 警官を詐欺容疑逮捕 東京新聞 2018年10月20日 朝刊

■ 10月19日 埼玉県警の警察官が詐欺容疑で逮捕

埼玉県の草加警察署に勤務する22歳の巡査が、病死した男性の遺族に「医師が作成した死体検案書のほかに現金が必要だ」などとうその話を持ちかけ、現金80万円余りをだまし取ったなどとして詐欺などの疑いで逮捕された。NHKニュースが報じた。

巡査は容疑を認め、「スマートフォンのゲームの課金で借金があった。亡くなった男性に多額の預金があることを知り、やってしまった」などと供述しているという。

【出典】埼玉県警の警察官が詐欺容疑で逮捕 ライブドアニュース速報 2018年10月19日 21時28分

■ 10月19日 千葉県警官を書類送検 露天風呂のぞき見容疑 今市署

日光市湯西川の温泉旅館の露天風呂で入浴中の女性をのぞき見したとして、今市署は18日、軽犯罪法違反の疑いで千葉県警教養課の男性巡查部長(30)を書類送検した。同署によると、容疑を認めているという。

【出典】千葉県警官を書類送検 露天風呂のぞき見容疑 今市署 下野新聞 10/19 9:55

■ 10月19日 「死体検案書に費用」巡查逮捕 詐欺容疑、埼玉県警



(写真)BIGLOBE ニュース

埼玉県警は19日、急病死した同県草加市の男性＝当時(82)＝の遺族に、死体検案書の提出手続きに費用がかかると偽り現金を詐取したとして、詐欺などの疑いで、草加署刑事課の巡查石河大典容疑者(22)＝同県越谷市袋山＝を逮捕した。容疑を認め「スマートフォンゲームの課金などで数十万円の借金があった」と供述している。

逮捕容疑は9月、男性の死体検案書の提出について電話で相談してきた長女(48)に、費用がかかるとうそを言って約82万円をだまし取るなどした疑い。

同容疑者は長女との会話の中で男性に多額の預金があると知り、思い立ったと供述している。

【出典】「死体検案書に費用」[巡查逮捕 詐欺容疑、埼玉県警](#) [京都新聞](#) 【2018年10月19日 20時51分】

■ 10月19日「死体検案書に費用」[巡查逮捕 詐欺容疑、埼玉県警](#)

埼玉県警は19日、急病死した同県草加市の男性＝当時(82)＝の遺族に、死体検案書の提出手続きに費用がかかると偽り現金を詐取したとして、詐欺などの疑いで、草加署刑事課の巡查石河大典容疑者(22)＝同県越谷市袋山＝を逮捕した。容疑を認め「スマートフォンゲームの課金などで数十万円の借金があった」と供述している。

逮捕容疑は9月、男性の死体検案書の提出について電話で相談してきた長女(48)に、費用がかかるとうそを言って約82万円をだまし取るなどした疑い。

同容疑者は長女との会話の中で男性に多額の預金があると知り、思い立ったと供述している。

【出典】「死体検案書に費用」[巡查逮捕 詐欺容疑、埼玉県警](#) [千葉日報](#) 2018年10月19日 20:47

■ 10月18日 [入浴中女性をのぞき見した疑いで巡查部長を書類送検](#)

栃木県警今市署は18日、同県日光市湯西川の温泉旅館で入浴中の女性をのぞき見したとして、軽犯罪法違反の疑いで千葉県警教養課の男性巡查部長(30)を書類送検した。署は認否を明らかにしていない。

千葉県警によると、同日付で減給100分の10(3カ月)の懲戒処分とし、巡查部長は依願退職した。千葉県警監察官室は「警察官としてあるまじき行為で厳正に処分した。再発防止を徹底する」としている。

書類送検容疑は9月14日夜から翌15日未明、貸し切り露天風呂を利用していた女性客をのぞき見した疑い。(共同)

【出典】入浴中女性をのぞき見した疑いで巡査部長を書類送検 日刊スポーツ [2018年10月18日 20時7分]

■ 10月15日 風俗情報漏えいの流れ キャバクラ接待から2カ月半後「分かってるやろ」

【概要】風俗店の捜査情報を漏らす見返りに接待を受けたとして逮捕された警官2人。同じく逮捕された警察OBに、昇任試験の残念会でキャバクラ接待を受けたそう。接待の2カ月半後、OBから「分かってるやろ」と漏えいを迫られたという。

提供社の都合により、削除されました。概要のみ掲載しております。

【出典】風俗情報漏えいの流れ キャバクラ接待から2カ月半後「分かってるやろ」 ライブドアニュース 2018年10月15日 13時54分

■ 10月13日 報告書虚偽記載 警察官2人懲戒 道警監察官室 /北海道

道警監察官室は12日、捜査報告書に虚偽の記載をしたとして、30代の男性巡査部長を減給1カ月(100分の10)、20代男性巡査長を戒告の懲戒処分にしたと発表した。捜査関係者によると、2人は栗山署勤務という。

【出典】報告書虚偽記載 警察官2人懲戒 道警監察官室 /北海道 毎日新聞 2018年10月13日 地方版

■ 10月13日 現職警官を覚醒剤所持の疑いで逮捕 使用も認める

【概要】10日、札幌市で覚醒剤を所持していたとして、現職の警察官が逮捕された事件。警察官は、覚醒剤の使用についても認めていることが分かった。警察は、引き続き覚醒剤の入手ルートなどを詳しく調べている。

提供社の都合により、削除されました。概要のみ掲載しております。

【出典】現職警官を覚醒剤所持の疑いで逮捕 使用も認める ライブドアニュース 10月13日

■ 10月12日 公文書書き換え 容疑の警部補ら書類送検 県警処分 / 愛知



愛知県警察本部(写真)BIGLOBE ニュース

容疑者逮捕に関する公文書を書き換えたなどとして、県警は11日、春日井署警備課の男性警部補(47)と男性巡查部長(36)を虚偽有印公文書作成・同行使などの疑いで名古屋地検に書類送検した。

県警は同日、警部補を戒告の懲戒処分に、巡查部長を本部長訓戒とした。

【出典】現職警官を覚醒剤所持の疑いで逮捕 使用も認める ライブドアニュース 2018年10月13日 9時54分

■ 10月12日 北海道警、巡查部長ら書類送検 捜査報告書に虚偽記載疑い

北海道警は12日までに、道交法違反事件の捜査報告書に虚偽の記載をしたとして、虚偽有印公文書作成・同行使の疑いで30代の男性巡查部長と20代の男性巡查長を書類送検した。道警

は12日付で、巡査部長を減給10分の1(1カ月)、巡査長を戒告の懲戒処分にした。

書類送検は9月28日。書類送検容疑は昨年5月、巡査長が信号無視の捜査報告書を作成した際、巡査部長が信号手前の停止線から車までの距離を代わりに計測して記載。そのまま巡査長に署名させて提出した疑い。

【出典】北海道警、巡査部長ら書類送検 捜査報告書に虚偽記載疑い 京都新聞 【2018年10月12日 17時06分】

■ 10月12日 捜査報告書の虚偽記載で懲戒処分

北海道警は12日、道交法違反事件の捜査報告書に虚偽の記載をしたとして、30代の男性巡査部長ら2人を減給などの懲戒処分にした。

【出典】捜査報告書の虚偽記載で懲戒処分 四国新聞 2018/10/12 16:03

■ 10月11日 覚醒剤所持の疑い、札幌中央署巡査部長を現行犯逮捕

道警の警察官が覚醒剤を所持していたとして、道警薬物銃器対策課は10日、覚せい剤取締法違反(所持)の疑いで、札幌市北区南あいの里7、札幌中央署薬物銃器対策課巡査部長成田順(おさむ)容疑者(46)を現行犯逮捕した。成田容疑者は「間違いない」と容疑を認めているという。道警警察官が同法違反容疑で摘発されたのは2007年11月、札幌中央署地域課の元巡査部長が逮捕されて以来。

道警では02年7月、当時の道警生活安全特別捜査隊班長の警部が現職警察官として同法違反容疑で初めて逮捕されている。これを契機に道警は業務管理の強化など再発防止に取り組んでいたが、不祥事が繰り返された形となった。

成田容疑者の逮捕容疑は10月10日午後7時55分ごろ、札幌市東区北6東1の路上で覚醒剤を所持した疑い。事件を巡っては別の薬物事件の捜査の過程で成田容疑者が浮上。同日、通常通りの勤務を終えた後、一人で外出していた同容疑者を任意で事情聴取したところ、容疑を認めたという。逮捕時に注射器などの使用器具は見つかっていないが、覚醒剤を使用する目的で所持していたとみて調べる。

【出典】覚醒剤所持の疑い、札幌中央署巡查部長を現行犯逮捕 北海道新聞 10/11 03:04 更新

■ 10月11日 逮捕手続きの書類偽造＝容疑で警察官2人送検－愛知県警

愛知県警は11日、不適切な現行犯逮捕の手続きを隠すため書類を偽造したとして、有印公文書偽造・同行使などの疑いで春日井署警備課の男性警部補(47)と男性巡查部長(36)を書類送検した。容疑者の弁解内容を記した弁解録取書(弁録)も書き換えていたという。

県警監察官室によると、2人は4月19日、入管難民法違反(不法残留)容疑でフィリピン人の男(36)を現行犯逮捕したが、旅券や在留カードの確認を怠った。男はいずれも所持しておらず、旅券不携帯容疑で逮捕したことにして書類を偽造。弁録の内容もこれに合わせて作成した。最初に作った書類は破棄したという。

通訳人からの指摘で問題が発覚。警部補は「安易な判断で法を犯した」と話し、県警は警部補を戒告、巡查部長を本部長訓戒、上司の男性警視(59)を所属長注意とした。

松田英視首席監察官の話 一層業務管理を徹底し、再発防止に努める。

【出典】逮捕手続きの書類偽造＝容疑で警察官2人送検－愛知県警 時事ドットコムニュース (2018/10/11-20:35)

■ 10月10日 不倫の巡查長を停職1カ月＝プールで痴漢の警官も処分－岐阜県警

知人女性と不倫関係を持ったり、しつこく食事に誘ったりしたとして、岐阜県警は10日、県内の警察署に勤務する男性巡查長(33)を停職1カ月の懲戒処分にしたと発表した。巡查長は食事に誘った行為について「コミュニケーションの一環でセクハラには当たらない」と話しているという。

県警監察課によると、巡查長は既婚者だったが、知人の独身女性と4～8月、不倫関係を続けていた。さらに、インターネット交流サイト(SNS)で別の女性に不快なメッセージを送り付けたほか、しつこく食事に誘ったこともあった。

また、大阪市内のプールで9月、遊泳中の女性の尻を触ったとして、大阪府迷惑防止条例違反容疑で逮捕された別の巡查長(37)も停職1カ月の懲戒処分とした。巡查長は10日付で依願退職した。

【出典】不倫の巡査長を停職1カ月＝プールで痴漢の警官も処分－岐阜県警 時事ドットコムニュース (2018/10/10-19:21)

■ 10月10日 巡査部長を逮捕＝覚せい剤所持容疑－北海道警

道警警察官が逮捕された違法薬物絡みの不祥事

時期	内容	※年齢と肩書は当時
2002年 7月	道警生活安全特別捜査隊班長の40代の警部が覚せい剤取締法違反(使用)容疑で逮捕	
07年 11月	札幌中央署地域課の30代の巡査部長が覚せい剤取締法違反(所持)容疑で逮捕	
17年 8月	函館西署警備課の30代の巡査部長が大麻とみられる薬物を譲り受けたとして麻薬特例法違反容疑で逮捕	

(写真)北海道新聞

覚せい剤を所持したとして、北海道警は10日、覚せい剤取締法違反容疑で札幌中央署薬物銃器対策課の巡査部長、成田順容疑者(46)＝札幌市北区南あいの里＝を現行犯逮捕した。「間違いない」と容疑を認めているという。道警は入手経路や動機を調べる。

逮捕容疑は10日午後7時55分ごろ、札幌市東区北6条東の路上で覚せい剤を所持した疑い。

道警監察官室によると、別事件の捜査の過程で成田容疑者の覚せい剤所持の疑いが浮上し、内偵捜査していた。勤務を終えた同容疑者が1人で路上にいるところに、捜査員が声を掛け発覚した。

成田容疑者は2008年4月から薬物事件を担当してきた。

尾辻英一・道警監察官室長の話 不正を正すべき立場にある警察官による言語道断の行為で、痛恨の極み。深くおわびする。事実在即して厳正に処分する。

【出典】巡査部長を逮捕＝覚せい剤所持容疑－北海道警 時事ドットコムニュース (2018/10/10-23:53)

■ 10月10日 覚醒剤所持疑いで巡査部長を現行犯逮捕 北海道警で10年以上薬物捜査経験

北海道警は10日、覚せい剤取締法違反(所持)の疑いで、札幌・中央署薬物銃器対策課の男性巡査部長(46)＝札幌市＝を現行犯逮捕した。

逮捕容疑は10日午後8時ごろ、同市東区北6条東1丁目で覚醒剤を所持した疑い。道警によると、成田容疑者は前任地の室蘭署時代も含め10年以上の薬物捜査の経験がある。

別の事件捜査の過程で疑いが浮上。10日の勤務後、路上に1人でいた成田容疑者に捜査員が声をかけ、覚醒剤が見つかったため逮捕したという。

尾辻英一監察官室長は「言語道断の行為であり、痛恨の極み。事実即して厳正に処分する」とのコメントを出した。

【出典】覚醒剤所持疑いで巡査部長を現行犯逮捕 北海道警で10年以上薬物捜査経験 サンケイスポーツ 2018.10.10 23:37

■ 10月10日 10年以上の薬物捜査経験…覚醒剤所持疑いで北海道警巡査部長を逮捕

北海道警は10日、覚醒剤を所持したとして、覚せい剤取締法違反の疑いで、札幌・中央署薬物銃器対策課巡査部長の成田順容疑者(46)＝札幌市北区南あいの里＝を現行犯逮捕した。

逮捕容疑は10日、同市東区内で覚醒剤を所持したとしている。道警によると、成田容疑者は前任地の室蘭署時代も含め10年以上の薬物捜査の経験がある。

尾辻英一監察官室長は「言語道断の行為であり、痛恨の極み。事実即して厳正に処分する」とのコメントを出した。

【出典】10年以上の薬物捜査経験…覚醒剤所持疑いで北海道警巡査部長を逮捕 産経ニュース 2018.10.10 23:12

■ 10月10日 北海道警巡査部長を逮捕 覚醒剤所持疑い

北海道警は10日、覚醒剤を所持したとして、覚せい剤取締法違反の疑いで、札幌・中央署薬物銃器対策課巡査部長の成田順容疑者(46)＝札幌市北区＝を現行犯逮捕した。

逮捕容疑は10日、同市東区内で覚醒剤を所持した疑い。道警によると、成田容疑者は前任地の室蘭署時代も含め10年以上の薬物捜査の経験がある。

尾辻英一監察官室長は「言語道断の行為であり、痛恨の極み。事実即して厳正に処分する」とのコメントを出した。

【出典】北海道警 巡査部長を逮捕 覚醒剤所持疑い 京都新聞 【2018年10月10日 22時51分】

■ 10月10日 札幌・中央署の巡査部長を逮捕 覚醒剤所持の疑い

北海道警は10日、覚醒剤取締法違反の疑いで、札幌・中央署薬物銃器対策課巡査部長を現行犯逮捕した。共同通信が報じた。

10日、同市東区内で覚醒剤を所持した疑いが持たれている。道警によると、容疑者は10年以上の薬物捜査の経験があるという。

【出典】札幌・中央署の巡査部長を逮捕 覚醒剤所持の疑い ライブドアニュース速報 2018年10月10日 22時49分

■ 10月10日 不倫の巡査長を停職1カ月＝プールで痴漢の警官も処分－岐阜県警

知人女性と不倫関係を持ったり、しつこく食事に誘ったりしたとして、岐阜県警は10日、県内の警察署に勤務する男性巡査長(33)を停職1カ月の懲戒処分にしたと発表した。巡査長は食事に誘った行為について「コミュニケーションの一環でセクハラには当たらない」と話しているという。

県警監察課によると、巡査長は既婚者だったが、知人の独身女性と4～8月、不倫関係を続けていた。さらに、インターネット交流サイト(SNS)で別の女性に不快なメッセージを送り付けたほか、しつこく食事に誘ったこともあった。

また、大阪市内のプールで9月、遊泳中の女性の尻を触ったとして、大阪府迷惑防止条例違反容疑で逮捕された別の巡査長(37)も停職1カ月の懲戒処分とした。巡査長は10日付で依願退職した。

【出典】不倫の巡査長を停職1カ月＝プールで痴漢の警官も処分－岐阜県警 時事ドットコムニュース (2018/10/10-19:21)

■ 10月10日 プールで痴漢行為の巡査長を停職処分 岐阜県警



(写真)Wikipedia

岐阜県警は10日、大阪市内のプールで女性の尻を触ったとして、加茂署地域課の男性巡査長(37)を停職1カ月の懲戒処分にした。巡査長は同日付で依願退職した。

県警監察課などによると、巡査長は9月2日、大阪市浪速区のレジャー施設の屋内プールで泳いでいた女性の尻を触ったとして、大阪府迷惑防止条例違反の疑いで現行犯逮捕された。大阪区検が略式起訴し、大阪簡裁は罰金30万円の略式命令を出した。

巡査長は同日が休みで、1人でプールに来ていた。「迷惑を掛けて申し訳ない」と話しているという。

佐名健太首席監察官は「職務倫理の徹底を図り、再発防止に努める」と話した。

【出典】プールで痴漢行為の巡査長を停職処分 岐阜県警 サンケイスポーツ 2018.10.10 18:44

■ 10月10日 警察学校でカンニング発覚、山形県警の警部補と巡査

山形県警の警部補と巡査が警察学校の試験でカンニングをし、本部長訓戒の処分を受けていたことが9日、県警への取材で分かった。県警の調査に対し、2人は「良い成績が取りたかった」と話したという。

県警監察課によると、警部補は昇任して入校していた東北管区警察学校(宮城県多賀城市)で7月、警部補任用科の卒業試験の際、自作のメモを持ち込みカンニングをした。同試験に合否はないが、成績は本人と県警に通知される。巡査は8月、山形県警察学校の初任科長期中間試験でメモを持ち込む不正が発覚した。退校になり依願退職した。

【出典】警察学校でカンニング発覚、山形県警の警部補と巡査 日刊スポーツ [2018年10月10日8時51分]

■ 10月9日 警察学校でカンニング 山形県警、2人処分

山形県警の警部補と巡査が警察学校の試験でカンニングをし、本部長訓戒の処分を受けていたことが9日、県警への取材で分かった。県警の調査に対し、2人は「良い成績が取りたかった」と話したという。

県警監察課によると、警部補は昇任して入校していた東北管区警察学校(宮城県多賀城市)で7月、警部補任用科の卒業試験の際、自作のメモを持ち込みカンニングをした。同試験に合否はないが、成績は本人と県警に通知される。巡査は8月、山形県警察学校の初任科長期中間試験でメモを持ち込む不正が発覚した。退校になり依願退職した。

また、好意を持った知人女性の犯罪歴や運転免許に関する情報を照会した巡査部長が本部長注意を受けたことも判明した。

県警の監察課は「再発防止に努め、職員の指導、教養を徹底する」とコメントした。

【出典】警察学校でカンニング 山形県警、2人処分 産経ニュース 2018.10.9 12:42

■ 10月9日 警察学校でカンニング、警部補と巡査を処分「良い成績が取りたかった」

山形県警の警部補と巡査が警察学校の試験でカンニングをし、本部長訓戒の処分を受けていたことが9日、県警への取材で分かった。県警の調査に対し、2人は「良い成績が取りたかった」と話したという。

県警監察課によると、警部補は昇任して入校していた東北管区警察学校(宮城県多賀城市)で7月、警部補任用科の卒業試験の際、自作のメモを持ち込みカンニングをした。同試験に合否はないが、成績は本人と県警に通知される。

巡査は8月、山形県警察学校の初任科長期中間試験でメモを持ち込む不正が発覚した。退校になり依願退職した。

また、好意を持った知人女性の犯罪歴や運転免許に関する情報を照会した巡査部長が本部長注意を受けたことも判明した。

【出典】警察学校でカンニング、警部補と巡査を処分「良い成績が取りたかった」 サンケイスポーツ 2018.10.9 12:36

■ 10月7日 カンニング 警察学校試験 県警が2警官を訓戒 /山形

今年7、8月に警察学校で行われた試験で県警の警部補と巡査がカンニングをし、県警が本部長訓戒としていたことが、毎日新聞が行った情報公開請求で分かった。2017年9月からの1年間で、懲戒処分はなかった。

【出典】カンニング 警察学校試験 県警が2警官を訓戒 /山形 毎日新聞 2018年10月7日 地方版

■ 10月6日 警察学校 山形県警の警部補と巡査がカンニングで処分

今年7、8月に警察学校で行われた試験で山形県警の警部補と巡査がカンニングをし、同県警が本部長訓戒としていたことが、毎日新聞が行った情報公開請求で分かった。2017年9月からの1年間で、懲戒処分はなかった。

同期間の訓戒、注意は27件で、内訳は本部長訓戒3件、同注意12件、所属長訓戒3件、同注意9件。県警は所属や性別、年齢などは明らかにしていない。

開示資料などによると、警部補は7月に宮城県多賀城市の東北管区警察学校で行われた警部補任用科卒業試験でカンニングをし、退校処分を受けた。巡査は8月に県警察学校での初任科長期中間試験でカンニングをして退校処分を受けその後、依願退職した。

また、昨年7月から今年2月の間、知人女性の犯罪歴などの個人情報を公務目的外で2回、照会したとして、巡査部長を本部長注意とした。

公用車での交通事故や私用車での速度超過などで注意を受けた警察官もいた。【日高七海】
【出典】警察学校 山形県警の警部補と巡査がカンニングで処分 毎日新聞 2018年10月6日 18時11分(最終更新 10月6日 18時11分)

■ 10月6日 万引き事件担当の警察官が万引きし逮捕「月5万円の小遣いを使いすぎた」



(写真)ANN ニュース

【概要】5日、万引き事件などを担当する神奈川県警の41歳の幹部が現行犯逮捕された。ディスカウントストアで、芳香剤と靴下2点を万引きした疑い。「月5万円の小遣いを使いすぎて金を使いたくなかった」と供述している。

提供社の都合により、削除されました。概要のみ掲載しております。

【出典】万引き事件担当の警察官が万引きし逮捕「月5万円の小遣いを使いすぎた」 ライブドアニュース 2018年10月6日 13時58分

■ 10月6日 万引き後に警備員に突き飛ばすなどの暴行 神奈川県警の警部を逮捕



(写真)ANN ニュース

【概要】神奈川県警伊勢佐木署は5日、事後強盗の容疑で同署の警部を逮捕した。万引きをした後、呼び止めた警備員を突き飛ばすなどして暴行を加えた疑い。調べに対し「お金を使いたくなかった」などと話し、容疑を認めている。

提供社の都合により、削除されました。概要のみ掲載しております。

【出典】万引き後に警備員に突き飛ばすなどの暴行 神奈川県警の警部を逮捕 ライブドアニュース 2018年10月6日 9時14分

■ 10月6日 伊勢佐木署地域課長を事後強盗疑いで逮捕 神奈川



(写真)ANN ニュース

量販店で万引した後に警備員を突き飛ばすなど暴行したとして、神奈川県警は6日、事後強盗の疑いで、同県警伊勢佐木署地域第3課長の警部(41)＝横浜市南区＝を現行犯逮捕したと明らかにした。

逮捕容疑は5日午後10時5分ごろ、横浜市中区伊勢佐木町3丁目の量販店で、車の芳香剤や靴下を盗み、店を出たところを呼び止めた男性警備員(30)に腕を振り回し、胸ぐらをつかんで突き飛ばすなどした疑い。

県警監察官室によると、容疑者は警備員らに取り押さえられ、伊勢佐木署員が現行犯逮捕した。「後悔しかない。被害者や職場に申し訳ない」と容疑を認めている。

容疑者は5日夜、同僚の警察官2人と飲食し、自宅に歩いて帰る途中、量販店に立ち寄った。「お金を使いたくなかった。レジを探しているうちに、ばれないだろうと考えた」と話している。

千葉証監察官室長は「幹部警察官として言語道断の行為であり、遺憾だ。深くおわび申し上げます」とコメントした。

【出典】伊勢佐木署地域課長を事後強盗疑いで逮捕 神奈川 サンケイスポーツ 2018.10.6 09:17

■ 10月6日 警察官を事後強盗の疑いで逮捕 神奈川県警伊勢佐木署の地域課長



(写真)ANN ニュース

量販店で万引した後に警備員を突き飛ばすなど暴行したとして、神奈川県警は6日、事後強盗の疑いで、同県警伊勢佐木署地域第3課長の警部大森正和容疑者(41)＝横浜市南区＝を現行犯逮捕したと明らかにした。

逮捕容疑は5日午後10時5分ごろ、横浜市中区伊勢佐木町3丁目の量販店で、車の芳香剤や靴下を盗み、店を出たところを呼び止めた男性警備員(30)に腕を振り回し、胸ぐらをつかんで突き飛ばすなどした疑い。

県警監察官室によると、大森容疑者は警備員らに取り押さえられ、伊勢佐木署員が現行犯逮捕した。「後悔しかない。被害者や職場に申し訳ない」と容疑を認めている。

【出典】警察官を事後強盗の疑いで逮捕 神奈川県警伊勢佐木署の地域課長 京都新聞

【2018年10月06日 08時56分】

■ 10月6日 警察学校の試験中にカンニング 県警の警部補と巡査、本部長訓戒に

県警の警部補と巡査が警察学校の試験中にカンニングをし、県警が2人を本部長訓戒としたことが5日、山形新聞が行った情報公開請求で分かった。また、公務目的外で知人女性の犯罪歴などを照会した巡査部長が本部長注意を受けた。

開示された資料や県警監察課によると、警部補は今年7月、東北管区警察学校(宮城県多賀城市)の警部補任用科卒業試験で、自作のメモを持ち込んでカンニングを行った。警部補は昇任後の教養習得のため同校に2カ月間入っていた。卒業試験に合否はないが結果は県警や本人に通知される。警部補は「良い成績で卒業したかった」と話したという。

巡査は今年8月、県警察学校の初任科長期中間試験で、自作のメモを使ってカンニングをした。巡査は4月に10カ月間の長期課程として入校していた。巡査は処分を受けて依願退職した。

公務目的外の照会を行った巡査部長は昨年7月から今年2月までの間に2回、知人女性の犯罪歴や運転免許に関する情報を調べた。女性から男女問題についての相談を受けた警察が、巡査部長に事情を聞いたところ発覚した。巡査部長は「知人女性に興味を持っていた」と話したという。

このほか今年4～8月、公用車での交通事故や私用車での速度超過違反などで本部長注意を受けた警察官もいた。県警監察課は「再発防止に向けて指導、教養を徹底していく」としている。

県警は対象となった警察官の性別、年齢、所属などは明らかにしていない。

【出典】警察学校の試験中にカンニング 県警の警部補と巡査、本部長訓戒に 山形新聞 2018年10月06日 07:24

■ 10月6日 警視庁警部補を書類送検 児童買春の疑い

警視庁は5日、18歳未満の少女に現金を渡して買春したとして、同庁葛西署の刑事組織犯罪対策課に所属する男性警部補(36)を児童買春・ポルノ禁止法違反の疑いで書類送検し、懲戒免職処分とした。容疑を認めているという。

警視庁によると、警部補は2017年6月～18年6月に計3回、東京都豊島区のホテルで10代後半の少女2人に現金計7万円を渡し、みだらな行為をした疑いがある。

警部補は未婚で15年ごろから出会い系サイトを利用。「17年5月から18年7月にかけて、18歳未満の4人に対して計6回の買春をした」と供述しているという。警視庁は少女の家族からの

相談などを受けて4人のうち2人を特定し、捜査していた。

【出典】警視庁警部補を書類送検 児童買春の疑い 日本経済新聞 2018/10/6 7:30

■ 10月5日 児童買春疑いで書類送検 警視庁警部補、懲戒免職



(写真)ANN ニュース

少女2人に現金を渡し、わいせつな行為をしたとして警視庁は5日、児童買春・ポルノ禁止法違反の疑いで、葛西署刑事組織犯罪対策課の警部補(36)を書類送検し、懲戒免職処分とした。

書類送検容疑は昨年6～7月、当時18歳未満と知りながら、都内のホテルで少女に計4万円を渡してわいせつな行為をし、今年6月にも別の少女に3万円を払って買春したとしている。

警視庁によると、警部補は「出会い系サイトを利用して4人を買春した。高校生くらいの女性が好きだった」と話しているという。

また、今年8月に埼玉県入間市で酒気帯び運転したとして、田無署地域課の巡査長(42)を停職6カ月の懲戒処分とした。巡査長は同日付で辞職した。

警視庁の土屋暁胤警務部参事官は「いずれも警察職員としてあるまじき行為。再発防止に努めたい」とコメントした。

【出典】児童買春疑いで書類送検 警視庁警部補、懲戒免職 産経ニュース 2018.10.5 23:42

■ 10月5日 警部補を懲戒免職＝買春容疑で書類送検－警視庁

18歳未満と知りながら少女にわいせつな行為をしたとして、警視庁は5日、児童買春・ポルノ禁止法違反容疑で葛西署刑事組織犯罪対策課の男性警部補(36)を書類送検し、懲戒免職処分とした。容疑を認め、「高校生ぐらいの女性が好きだった」と話しているという。

送検容疑は昨年6月～今年6月、計3回にわたり、いずれも東京都豊島区内のホテルで18歳未満の少女2人に、それぞれ現金を渡してわいせつな行為をした疑い。

警視庁はまた、道交法違反(酒気帯び運転など)容疑で埼玉県警に書類送検された同庁田無署地域課の男性巡查長(42)について、5日付で停職6カ月の懲戒処分とした。巡查長は同日辞職した。

土屋暁胤警務部参事官の話 いずれも警察職員としてあるまじき行為。職員に対する教養を徹底し再発防止に努める。

【出典】警部補を懲戒免職＝買春容疑で書類送検－警視庁 時事ドットコムニュース

(2018/10/05-16:23)

■ 10月3日 風俗店情報漏洩をめぐる汚職事件 元大阪府警巡查長に懲役2年求刑

【概要】大阪府警の警官が、風俗店の捜査情報の見返りに接待を受けたとされる事件。元府警巡查長の初公判が3日に開かれ、検察側は懲役2年を求刑した。弁護側は執行猶予付きの判決を求めており、判決は11月16日に下される

提供社の都合により、削除されました。概要のみ掲載しております。

【出典】風俗店情報漏洩をめぐる汚職事件 元大阪府警巡查長に懲役2年求刑 ライブドアニュース 2018年10月3日 13時35分

■ 10月3日 東日本大震災の犠牲者の遺体を警察が別の遺族に 7年後のDNA鑑定で判明

【概要】東日本大震災の犠牲者の遺体を、警察が取り違えていたことが分かった。遺体安置所での引き渡しの際、女性の遺体を別の遺族に引き渡していたという。震災から7年後の今春、DNA

型鑑定などの結果で誤りが判明したとのこと。

提供社の都合により、削除されました。概要のみ掲載しております。

【出典】東日本大震災の犠牲者の遺体を警察が別の遺族に 7 年後の DNA 鑑定で判明 ライブドアニュース 2018 年 10 月 3 日 8 時 14 分

■ 9 月 27 日「立て続けの県警不祥事」

今月に入って、和歌山県警の不祥事が立て続けに発覚している。

▼14日には和歌山市を訪れた安倍首相らを警護していた機動隊の巡査が一時、拳銃を紛失。22日には大阪市内の地下鉄駅で女性のスカート内を盗撮しようとした県警察学校の初任科生が、それを注意した男性に反撃してけがを負わせた疑いで大阪府警に逮捕された。

▼その前には、和歌山北署の若手巡査が無免許運転で交通事故を起こした知人に頼まれて事故を見逃していたことが発覚、犯人隠匿容疑で事情聴取を受けている。

▼若手だけではない。4年前には、刑事企画課の警部補が暴力団組長に捜査情報を漏らして懲戒免職になった。その事件をきっかけに刑事部の最高幹部らが暴力団幹部らと不適切な関係を持っていたことが発覚。減給処分を受けた後に退職している。

▼ここまで不祥事が続くと、県民の信頼はどうなるのか、警察の職務規律はどうなっているのかと心配になる。日々、現場で苦勞している警察官やその家族にとっては、迷惑そのものではないか。

▼25日に開かれた県議会の経済警察委員会では檜垣重臣本部長が陳謝し、事件の概要を説明した上で「再発防止に向けて徹底的に指導する」と述べた。その覚悟をどこまで貫けるか。勝負はこれからだ。

▼若手もベテランも、現場も内勤も関係ない。すべての警察官が自らの職務に対する誇りを胸に刻んで働くしかない。信頼を取り戻す道は一本である。(石)

【出典】「立て続けの県警不祥事」 紀伊民放 (2018 年 9 月 27 日更新)

■ 9 月 26 日 富田林署逃走 大阪府警本部長が府議会冒頭で異例の謝罪



大阪府警富田林署の逃走事件を受けて頭を下げる大阪府警の広田耕一本部長(手前) = 大阪市中央区の大阪府議会で2018年9月26日午後1時すぎ、三上健太郎撮影

大阪府警富田林署から樋田淳也容疑者(30)が逃走した事件を受け、府警の広田耕一本部長が26日、同日開会した府議会で謝罪した。本会議冒頭での謝罪は極めて異例。府警では逃走事件の他にも、警察官らが逮捕される不祥事が相次ぎ、今年の逮捕者数は記録が残る2002年以降、最多の13人に上っている。

広田本部長は開会直後の本会議で「多くの方々に多大な不安と心配をおかけし、深くおわびします」と陳謝し頭を下げた。

樋田容疑者は8月12日夜、署の面会室からアクリル板を壊して逃げた加重逃走の疑いで全国に指名手配されているが、いまだ足取りは不明のまま。

監察室によると、今年に入って強制わいせつや飲酒運転、万引きなどの容疑で警察官12人と交番相談員1人が逮捕され、過去最多だった10年の8人を既に上回った。

警察官の立場を悪用した事件も相次いでいる。今年7月、接待の見返りに捜査情報を漏らしたとして巡査長2人が加重収賄などの容疑で逮捕。今月20日には拾得物の現金をだまし取ったとして

巡査が詐欺容疑で逮捕された。

相次ぐ不祥事を受け、府警は21日、全ての警察官らに対し、「府警が置かれた立場を心に刻み、業務に真摯(しんし)に取り組み信頼を取り戻すしかない」などと文書で注意喚起した。【三上健太郎】

【出典】富田林署逃走 大阪府警本部長が府議会冒頭で異例の謝罪 毎日新聞 2018年9月26日 20時25分(最終更新 9月26日 21時59分)

■ 9月24日 巡査長の自転車衝突で重傷 大津の琵琶湖大橋

23日午後7時55分ごろ、大津市今堅田近くの琵琶湖大橋の歩道で、滋賀県警高島署の男性巡査長(27)の自転車が、歩いていた男性会社員(53)と衝突した。男性は倒れて頭を強く打ち、病院に運ばれ重傷。

滋賀県警大津北署によると、巡査長の自転車が別の歩行者をよけた際、後ろにいた男性にぶつかった。巡査長が110番した。歩道は自転車も通行可能で、巡査長は非番でサイクリングをしていた。高島署は「負傷された方におわび申し上げます。職員の指導を徹底する」とコメントした。

【出典】巡査長の自転車衝突で重傷 大津の琵琶湖大橋 産経WEST 2018.9.24 14:01

■ 9月22日 秋の交通安全運動中にパトカー追突 新潟県警、停止命じた車に

22日午前10時40分ごろ、新潟市中央区竜が島の国道113号で、交通取り締まり中の新潟県警のパトカーが、60歳代男性が運転する乗用車に追突した。

パトカーを運転していた新潟署地域2課の20歳代男性巡査長と助手席にいた20歳代男性巡査長、乗用車の男性にけがはなかった。

同署によると、パトカーは乗用車に停車するように指示した後、停車した乗用車の後部中央にぶつかった。運転していた巡査長が車線変更をするために後ろを見た際、前方の注意力が散漫になったとみられる。

この事故で、パトカーのボンネットがアーチ型にゆがみ、乗用車の後部バンパーが大きくへこんだという。同署が事故の詳しい原因を調べている。

21日から30日までの10日間は、交通事故防止の徹底を図る「秋の全国交通安全運動」が実施

されている。

【出典】秋の交通安全運動中にパトカー追突 新潟県警、停止命じた車に 産経ニュース 2018年9月22日 13時45分

■ 9月22日 和歌山県警巡查を逮捕＝路上で傷害容疑－大阪府警

大阪市内の路上で男性ともみあってけがをさせたとして、大阪府警南署は22日、傷害容疑で和歌山県警巡查、成瀬真向人容疑者(22)を逮捕した。同署によると、「盗撮がばれ、逃げるため必死でやってしまった」と容疑を認めている。女性のスカートにスマートフォンを差し入れた府迷惑防止条例違反容疑も視野に捜査する。

逮捕容疑は9月9日午後5時45分ごろ、大阪市中央区日本橋の路上で無職男性(29)を転倒させ馬乗りになるなどし、肘や膝を打撲する軽傷を負わせた疑い。

同署によると、駅の階段で盗撮しようとした成瀬容疑者を男性が目撃し、声を掛けたところ逃走。その後、現場近くに戻った同容疑者が、残っていたリュックを奪おうとして男性ともみ合いになった。「教官」「交番」などと書かれたメモ帳や、銀行の利用明細がリュックに入っていたため浮上した。

【出典】和歌山県警巡查を逮捕＝路上で傷害容疑－大阪府警 時事ドットコムニュース (2018/09/22-19:09)

■ 9月22日 傷害容疑 和歌山県警巡查を逮捕 「盗撮ばれ」男性に軽傷

大阪府警南署は22日、路上で男性ともみ合いになってけがをさせたとして、和歌山県警巡查、成瀬真向人(まなと)容疑者(22)＝和歌山市木ノ本＝を傷害容疑で逮捕した。「盗撮がばれて逃げるためにやった」と容疑を認めている。

逮捕容疑は9日午後5時45分ごろ、大阪市中央区日本橋1の路上で、府内の男性(29)ともみ合いになり、右ひざなどに軽傷を負わせたとしている。

南署によると、男性は大阪メロ日本橋駅の階段で、成瀬容疑者が女性のスカートの中をスマートフォンで盗撮しているのに気づき、駅の外などで取り押さえようともみ合いになった。

成瀬容疑者はリュックを置いて逃走。リュック内に「教官」「交番」などと書かれたメモや銀行の利

用明細書があり、身元が特定された。南署は府迷惑防止条例違反の疑いでも調べる。

成瀬容疑者は4月から警察学校に通っており、事件当日は休みだった。県警の徳田太志首席監察官は「誠に遺憾。厳正に対処する」とコメントしている。【竹田迅岐】

【出典】傷害容疑 和歌山県警巡查を逮捕 「盗撮ばれ」男性に軽傷 毎日新聞 2018年9月22日 18時44分(最終更新 9月22日 18時44分)

■ 9月22日「盗撮がばれた」通行人ともみ合いけがさせた疑い 和歌山県警巡查を逮捕 大阪府警



(写真)読売テレビ

男性に暴行してけがを迫わせたとして、大阪府警南署は22日、傷害容疑で、和歌山県警巡查、成瀬真向人(なるせ・まなと)容疑者(22)=和歌山市木ノ本=を逮捕した。成瀬容疑者は容疑を認めており、「盗撮がばれ、逃げるために必死でやってしまった」と供述。同署は、盗撮行為を注意されたことでもみ合いになり、けがを負わせたとみて、府迷惑行為防止条例違反容疑でも事情を聴く方針。

逮捕容疑は今年9日午後5時45分ごろ、大阪府中央区日本橋の路上で、無職の男性(29)を転倒させて馬乗りになるなどの暴行を加え、右肘などに軽いけがを負わせたとしている。

同署によると、成瀬容疑者は大阪メトロ日本橋駅(同区)の階段で、女性のスカート内にスマート

フォンを差し入れたところを男性に注意され、逃げようとしてもみ合いになったという。

現場に残されていたリュックサックから、「教官」「外出」「交番」と記されたメモ帳などが見つかかり、成瀬容疑者が浮上した。成瀬容疑者は今年4月に警察学校に入校し、今秋卒業予定だった。

【出典】「盗撮がばれた」通行人ともみ合いけがさせた疑い 和歌山県警 巡査を逮捕 大阪府警 産経 WEST 2018.9.22 17:16

■ 9月21日 懲戒処分 2警官を減給処分 同僚の現金窃取／自転車窃盗 ／千葉

県警が勤務時間外に同僚から現金を盗んだ巡査と、駐輪場から自転車を盗んだ警部補を、それぞれ減給10分の1(3カ月)の懲戒処分にしてきたことが県警への取材で判明した。私生活上の行為だったことなどを理由に、処分や行為の詳細を発表していない。

【出典】懲戒処分 2警官を減給処分 同僚の現金窃取／自転車窃盗 ／千葉 毎日新聞 2018年9月21日 地方版

■ 9月21日 懲戒処分 わいせつ容疑で巡査を 停職6カ月 県警 ／佐賀

県警は20日、路上で女子中高生の胸を触ったとして、鹿島署地域2課、萩原陽介巡査(23)を停職6カ月の懲戒処分にした。萩原巡査は同日付で依願退職した。

萩原巡査は8月10日、県内の路上で、帰宅途中の女子中学生の胸を触ったとして強制わいせつ容疑で同29日に逮捕された。

【出典】懲戒処分 わいせつ容疑で巡査を 停職6カ月 県警 ／佐賀 毎日新聞 2018年9月21日 地方版

■ 9月21日 「警察官向いていない」 パワハラやセクハラで茨城県警の巡査部長停職

女性の同僚や部下に対しパワハラやセクハラ行為を繰り返したとして、茨城県警は21日、警察署勤務の男性巡査部長(27)を停職1カ月の懲戒処分とした。

県警監察室によると、今年3月上旬～6月末にかけて、部下の女性警察官に対して「おまえは警

察官に向いていない」などと発言したり、頬をたたいたりするなどのパワハラがあった。

別の女性職員に対しても、勤務時間外にスマートフォンでみだらなメッセージを送るなどのセクハラをした。

巡査部長のパワハラについて情報があり、7月から調査していた。桜井敏朗首席監察官は「指導教養を徹底し、再発防止に努める」とコメントを出した。

【出典】「警察官向いていない」パワハラやセクハラで茨城県警の巡査部長停職 産経ニュース 2018.9.21 19:00

■ 9月21日 犯人隠避 巡査、知人事故見逃し 疑いで書類送検へ 和歌山県警

和歌山県警和歌山北署の20代の男性巡査が8月、和歌山市内で知人の男(30)が起こした交通事故を処理せず見逃したことが、県警への取材で分かった。

男は巡査の中学時代の部活動の先輩で、巡査は「先輩だったので通報するかどうか迷った」と供述しており、県警は巡査を犯人隠避容疑で書類送検し、処分する。

【出典】犯人隠避 巡査、知人事故見逃し 疑いで書類送検へ 和歌山県警 毎日新聞 2018年9月21日 大阪夕刊

■ 9月21日 愛知県警情報漏えい 巡査部長、功名心動機か「情報得るため」供述

愛知県警中署の巡査部長(30)が20日、風俗店経営の男性に捜査情報を漏らしたとして、地方公務員法(守秘義務)違反で書類送検され、停職6カ月の懲戒処分を受けた。

県警の調査に「(男性から)犯罪情報を得るためだった」と動機を話しているが、巡査部長は捜査に関する情報提供の協力者を運用できる立場になく、ある県警幹部は「功名心から情報を取ろうとしていたのでは」と指摘する。

【出典】愛知県警情報漏えい 巡査部長、功名心動機か「情報得るため」供述 毎日新聞 2018年9月21日 中部夕刊

■ 9月21日 女性警官らにパワハラやセクハラで停職 頼たたき、みだらな送信



(画像)イメージ

女性の同僚や部下に対し、パワハラやセクハラ行為を繰り返したとして、茨城県警は21日、警察署勤務の男性巡查部長(27)を停職1カ月の懲戒処分とした。

県警監察室によると、今年3月上旬～6月末にかけて、部下の女性警察官に対して「おまえは警察官に向いていない」などと発言したり、?をたたいたりするなどのパワハラがあった。別の女性職員に対しても、勤務時間外にスマートフォンでみだらなメッセージを送るなどのセクハラをした。

巡查部長のパワハラについて情報があり、7月から調査していた。桜井敏朗首席監察官は「指導教養を徹底し、再発防止に努める」とコメントを出した。

【出典】女性警官らにパワハラやセクハラで停職 頼たたき、みだらな送信 京都新聞 【2018年09月21日 16時44分】

■ 9月21日 パワハラ、セクハラで巡查部長を停職1カ月 茨城

茨城県警は21日、同僚の女性職員2人にパワハラやセクハラ行為をしたとして、男性巡査部長(27)を同日付で停職1カ月の懲戒処分にしたと発表した。

県警監察室によると、男性巡査部長は今年3月、同じ職場の20代の女性職員に、「言われたことができないなら辞めろ」と発言したり、頭や頬などをたたいたりするパワハラ行為をした。別の女性職員には、スマートフォンでみだらなメッセージを送るなどのセクハラをしたという。

7月に監察室に情報提供があり、発覚した。男性巡査部長はいずれの行為も認めている。桜井敏朗首席監察官は「誠に遺憾だ。全職員に対する指導教養を徹底し、再発防止と県民の信頼回復に努める」とコメントしている。

【出典】パワハラ、セクハラで巡査部長を停職1カ月 茨城 産経ニュース 2018.9.21 15:48

■ 9月21日 和歌山県警 巡査が「中学の部活先輩」事故処理せず見逃し

和歌山県警和歌山北署の20代の男性巡査が8月、和歌山市内で知人の男(30)が起こした交通事故を処理せず見逃したことが、県警への取材で分かった。男は巡査の中学時代の部活動の先輩で、巡査は「先輩だったので通報するかどうか迷った」と供述しており、県警は巡査を犯人隠避容疑で書類送検し、処分する。

[＜巡査がノーヘルでバイク 動画撮られ発覚＞](#)

<https://mainichi.jp/articles/20160210/k00/00m/040/132000c>

[＜2警官が後輩にキャバクラ代117万円強要＞](#)

<https://mainichi.jp/articles/20170519/k00/00m/040/201000c>

[＜職務中に性行為、不倫の警官を懲戒処分＞](#)

<https://mainichi.jp/articles/20170923/ddl/k28/040/451000c>

[＜寝坊し高速で175キロ 女性警官を書類送検＞](#)

<https://mainichi.jp/articles/20180904/k00/00m/040/046000c>

[＜酒気帯び運転で免許センターへ 巡査懲戒処分＞](#)

<https://mainichi.jp/articles/20180809/k00/00m/040/148000c>

県警監察課によると、巡査は非番だった8月30日夜、私有車で同市内の路上を走行中、バンパーなどが大破した軽乗用車を偶然見かけた。停車した車に近づくと運転者が先輩と分かり、「黙っ

ておいてほしい」と頼まれ、通報せず立ち去った疑いが持たれている。

この直前、男は無免許で軽乗用車を運転し、同市松江で民家のブロック塀を壊す物損事故を起こしていた。男は巡査に会った後、車を放置して逃走、通行人から放置車両があると110番があり、別の警察官が現場に駆けつけた。現場付近の防犯カメラに巡査の車が映っており、巡査に事情を聞いたところ、事故をあえて見逃していたことが発覚した。

県警は今年7日、男を道交法違反(無免許運転、当て逃げ)の容疑で逮捕し、犯人隠避教唆容疑でも調べている。巡査は「警察官としてあってはならない行為だった」と話しているという。【黒川晋史】

【出典】和歌山県警 巡査が「中学の部活先輩」事故処理せず見逃し 毎日新聞 2018年9月21日 12時28分(最終更新 9月21日 12時50分)

■ 9月21日 愛知県警 捜査情報漏えいで懲戒 幹部は「功名心」指摘

愛知県警中署の巡査部長(30)が20日、風俗店経営の男性に捜査情報を漏らしたとして、地方公務員法(守秘義務)違反で書類送検され、停職6カ月の懲戒処分を受けた。県警の調査に「(男性から)犯罪情報を得るためだった」と動機を話しているが、巡査部長は捜査に関する情報提供の協力者を運用できる立場になく、ある県警幹部は「功名心から情報を取ろうとしていたのでは」と指摘する。

また、当時の上司3人が監督責任を問われて本部長注意となった。うち警部(42)と警部補(38)は巡査部長と男性の接触を把握していたが、十分な指導をしていなかった。

書類送検容疑は2016年6～9月に薬物事件と暴力団のみかじめ料事件で、県警が男性の関係者を捜査していることを男性に伝えたとされる。

ただ県警は、薬物事件では捜査対象者が逮捕され、みかじめ料事件は情報漏えいの時点で立件が見送られる状況だったとして、捜査への影響はなかったとしている。

今回の情報漏えいは、福岡市の金塊窃盗事件を巡る情報漏えい疑惑の調査の過程で明らかになった。県警は捜査協力者について、上司に対する事前、事後の文書報告を義務づけているが、今回のようなケースが起きないように再発防止策を検討する。【山口朋辰】

【出典】愛知県警 捜査情報漏えいで懲戒 幹部は「功名心」指摘 毎日新聞 2018年9月21日 12時06分(最終更新 9月21日 12時06分)

■ 9月21日 強制わいせつで逮捕の巡査、停職6カ月 佐賀県警処分 女子高生にわいせつ行為も



佐賀県警察本部(写真)佐賀新聞

佐賀県杵島郡内で女子中学生の体を触ったとして強制わいせつ容疑で逮捕された鹿島署の男性巡査(23)＝杵島郡江北町山口＝について、佐賀県警は20日、ほかにも女子高校生に対するわいせつな行為などがあったと発表し、同日付で停職6カ月の懲戒処分にした。巡査は逮捕時は容疑を否認していたが、一転していずれの事実関係も認めているという。同日付で依願退職した。

県警監察課によると、元巡査は8月2日午後0時50分ごろから1時ごろまでの間、杵島郡内の路上で、それぞれ1人で自転車で通行していた女子高校生計3人に車で近づき、車内から中学校の場所を尋ねるふりをして声を掛けた。うち2人に「胸を触らせてほしい」と言い、残り1人は車の窓越しに胸を触った。10日は同様の手口で女子中学生に声を掛け、胸を触ったとしている。2日は休みで、10日は非番だった。

県警は中学生に対する容疑で元巡査を8月29日に逮捕、30日に送検し、佐賀地裁が31日に釈

放を認めた。高校生3人に対するわいせつな行為や言動については、9月11日に県迷惑防止条例違反容疑で追送検した。元巡査は逮捕時に「そのようなことはしていない」と否認したが、その後認め「若い女性の胸を触りたかった」「被害者や関係者に迷惑を掛けて申し訳ない」と話しているという。

川原重樹監察課長は「事実関係を踏まえ厳正に処分した。職員に対する指導を徹底し、再発防止と信頼回復に努めたい」と話した。

佐賀地検は起訴などの処分はまだしておらず、任意捜査が続いている。

【出典】強制わいせつで逮捕の巡査、停職6カ月 佐賀県警処分 女子高生にわいせつ行為も 佐賀新聞 9/21 7:54

■ 9月20日 博多金塊盗 捜査情報「漏えいなし」 愛知県警が調査発表

2016年に福岡市博多区で7億6000万円相当の金塊が盗まれた事件を巡り、福岡県警と共同捜査していた愛知県警の捜査員3人が逮捕前の容疑者側に捜査情報を漏らしたとされる疑惑で、愛知県警は20日、情報漏えいはなかったとの調査結果を発表した。

愛知県警中署の巡査部長(30)が風俗店経営男性を通じて容疑者側と連絡を取り合っていたものの、逮捕日や捜査態勢など捜査情報のやり取りはなかったと結論付けた。

一方で愛知県警は同日、巡査部長がこの男性に県内の別事件の捜査情報を漏らしたとして、地方公務員法(守秘義務)違反容疑で名古屋地検に書類送検するとともに、停職6カ月の懲戒処分とした。

金塊窃盗事件では、巡査部長のほか捜査4課の捜査員ら2人が、首謀者とされる会社役員、野口和樹被告(43)＝窃盗罪で起訴＝側に電話などで捜査態勢や通信傍受に関する情報を漏らした可能性がある、野口被告の弁護士らが主張した。

捜査関係者によると、愛知県警は捜査4課の捜査員ら2人について、金塊窃盗事件に関して容疑者側とのやり取りはなかったと確認した。巡査部長は、野口被告の知人の風俗店経営男性と電話や無料通信アプリ「LINE(ライン)」などで連絡を取っていた。

ただ、巡査部長は名古屋市中区の繁華街対策の担当で金塊窃盗事件の捜査情報を知る立場になく、金塊窃盗事件の担当者から情報が伝わった形跡もないことが、関係者への聴取やスマー

トフォンの解析などで確認された。

男性に伝えた内容は「福岡県警が捜査している」などの一般論的なものだったといい、愛知県警の鶴田雅夫刑事総務課長は「巡査部長による推測の情報。客観的事実ではないものもある」との見解を示した。巡査部長は愛知県警の調査に「(風俗店経営男性との)関係を築き、犯罪情報を入手するためだった」と話したという。

一方、巡査部長の書類送検容疑は16年6～9月、薬物事件や暴力団のみかじめ料事件で、風俗店経営男性の関係者を愛知県警が捜査していることを伝えたとしている。男性からステーキ店で1食2万6000円相当の食事の提供を受けていたが、県警は収賄容疑には当たらないと判断している。【山口朋辰】

【出典】博多金塊盗 捜査情報「漏えいなし」 愛知県警が調査発表 毎日新聞 2018年9月20日 22時15分(最終更新 9月20日 22時15分)

■ 9月20日 女子中高生にわいせつ、巡査を停職 路上で「胸触らせて」声掛け

佐賀県警は20日、女子中高生にわいせつな行為をしたとして、同県警鹿島署地域2課の男性巡査(23)を停職6カ月の懲戒処分にした。巡査は同日付で依願退職した。

県警監察課によると、巡査は県内の路上で8月上旬に女子中学生の胸を触ったとして、同月下旬に強制わいせつ容疑で逮捕された。釈放後の任意捜査で巡査は事実を認め、他にも女子高生ら3人に「胸を触らせて」などと声を掛けたことを供述。県警は県迷惑防止条例違反容疑で追送検した。

監察課の川原重樹課長は「事実関係を踏まえ、厳正に処分した。職員に対する指導教養を徹底し、再発防止と信頼の回復に努める」としている。

【出典】女子中高生にわいせつ、巡査を停職 路上で「胸触らせて」声掛け 京都新聞 【2018年09月20日 20時46分】

■ 9月20日 大阪府警 拾得物の現金詐取の疑い 巡査ら3人逮捕

拾得物の現金計数十万円をだまし取ったとして、大阪府警は20日、府警南署警備課の巡査、小林崇隆容疑者(24)＝大阪市浪速区＝と知人ら計3人を詐欺の疑いで逮捕した。小林容疑者は昨

年11月以降、府内の拾得物情報を管理する府警のシステムで主に現金の情報を百数十回閲覧。知人2人を落とし主に仕立て、総額100万円を超える現金をだまし取った可能性がある。

他に逮捕されたのは、いずれも堺市南区に住む会社員、川崎峻吾(25)と、建設作業員、中野嵐(25)の両容疑者。

逮捕容疑は今年4月と6月の2回、川崎と中野の両容疑者が落とし主になりすまし、大阪市内の二つの警察署に保管されていた拾得物の現金計数十万円をだまし取ったとしている。小林容疑者は容疑を認め、他の2人は「自分の物を取りに行った」と否認している。

監察室によると、6月下旬、「現金を落とした」と言って十数万円を受け取りに来た川崎容疑者を不審に思った署員が調べたところ、過去に何度も現金の返還を受けていたことが判明。いずれも小林容疑者が拾得物管理システムで現金が拾得された日時や場所などを閲覧した履歴が残っていた。

このシステムは、府内全65警察署に届けられた紛失・拾得物の情報を一元的に管理。府警は、小林容疑者が当直勤務中に公用パソコンで情報を閲覧し、連絡を受けた2人が落とし主になりすましていたとみている。

山田吉之監察室長は「警察に対する信頼を損なう事案。府民の皆様には深くおわびする」とのコメントを出した。【三上健太郎】

【出典】大阪府警 拾得物の現金詐取の疑い 巡査ら3人逮捕 毎日新聞 2018年9月20日 20時25分(最終更新 9月20日 22時03分)

■ 9月20日 捜査情報漏えいを否定＝福岡の金塊窃盗で一別事件で警官書類送検・愛知県警

福岡市で2016年、7億5000万円相当の金塊が盗まれた事件で浮上した愛知県警の警察官による捜査情報漏えい疑惑について、県警は20日、漏えいはなかったとする見解を明らかにした。捜査対象とされた県警中署の男性巡査部長(30)が容疑者周辺に伝えた内容は、職務で知り得た捜査情報に該当しないと判断したという。

この巡査部長については、別事件の捜査情報を漏らした上、飲食接待を受けていたことが判明。県警は地方公務員法(守秘義務)違反容疑で巡査部長を書類送検し、停職6月の懲戒処分とした。

金塊窃盗事件では、愛知県警の複数の警察官が捜査情報を漏らした疑惑が浮上。巡査部長が犯行グループのリーダー格、野口和樹被告(43)=窃盗罪で公判中=と近い関係にある男性会社役員(36)に「愛知(県警が捜査を)やってみました」と伝えたLINE(ライン)などが明るみに出た。

しかし県警によると、巡査部長は捜査に関与せず、推測を伝えただけで、捜査情報の漏えいには当たらないと結論付けた。

県警は一方、巡査部長が16年、会社役員に大麻事件や暴力団事件の捜査情報を漏えいしたなどとして書類送検。同役員からステーキ店で食事を提供されていたが、贈収賄容疑の立件は見送った。当時の上司3人は本部長注意とした。

松田英視首席監察官は「警察の信用を失墜する行為で、厳正に処分した」とのコメントを出した。

【出典】捜査情報漏えいを否定＝福岡の金塊窃盗で一別事件で警官書類送検・愛知県警 時事ドットコムニュース (2018/09/20-20:36)

■ 9月20日「胸触らせて」巡査が少女にわいせつ行為で懲戒処分

佐賀県警は20日、女子学生にわいせつな行為をしたとして、同県警鹿島署地域2課の男性巡査(23)を停職6カ月の懲戒処分にした。巡査は同日付で依願退職した。

県警監察課によると、巡査は県内の路上で8月上旬に女子中学生の胸を触ったとして、同月下旬に強制わいせつ容疑で逮捕された。釈放後の任意捜査で巡査は事実を認め、他にも女子高生ら3人に「胸を触らせて」などと声を掛けたことを供述。県警は県迷惑防止条例違反容疑で追送検した。

監察課の川原重樹課長は「事実関係を踏まえ、厳正に処分した。職員に対する指導教育を徹底し、再発防止と信頼の回復に努める」としている。(共同)

【出典】「胸触らせて」巡査が少女にわいせつ行為で懲戒処分 日刊スポーツ [2018年9月20日 19時25分]

■ 9月20日 金塊窃盗で情報漏えいなし 愛知県警、別事件で1人立件

福岡市で2016年に起きた金塊窃盗事件を巡り、福岡県警と共同捜査していた愛知県警の警察官3人が逮捕前の容疑者側に捜査情報を漏らした可能性が指摘された問題で、愛知県警が調査した結果、この3人を含む県警職員による情報漏えいはなかったと断定したことが20日、捜査関係者への取材で分かった。

ただ、調査の過程で3人のうちの1人である中署の巡査部長が、風俗店などのグループを率いる会社役員に金塊窃盗事件とは無関係の事件情報を漏えいしていた疑いが浮上。県警は同日、地方公務員法(守秘義務)違反の疑いで巡査部長を書類送検し、停職6カ月の懲戒処分とした。

【出典】金塊窃盗で情報漏えいなし 愛知県警、別事件で1人立件 京都新聞【2018年09月20日 19時21分】

■ 9月20日 拾得金詐取容疑で警官逮捕、大阪 情報悪用、被害百万円超か



大阪府警本部

拾得物として警察署に保管されていた現金数十万円をだまし取ったとして、大阪府警は20日、詐欺の疑いで、南署警備課の巡査小林崇隆容疑者(24)＝大阪市＝と知人ら2人の計3人を逮捕

した。

府警によると、小林容疑者が拾得物情報を管理するシステムを悪用し、知人らを落とし主に仕立てる手口で現金を詐取していた。府警は3人がだまし取った現金が100万円を超える可能性もあるとみて裏付け捜査を進めている。

他に逮捕されたのは堺市の会社員川崎峻吾容疑者(25)と、同市の建設作業員中野嵐容疑者(25)。小林容疑者は容疑を認めている。川崎、中野両容疑者は否認している。

【出典】拾得金詐取容疑で警官逮捕、大阪 情報悪用、被害百万円超か 高知新聞 2018.09.20 18:57

■ 9月20日 わいせつ行為の巡査停職処分＝「迷惑掛けた」依頼退職－佐賀県警

佐賀県警は20日、女子中学生の胸を触ったとして、強制わいせつ容疑で逮捕された県警鹿島署の男性巡査(23)を停職6カ月の懲戒処分にしたと発表した。巡査は「迷惑を掛けてしまった。申し訳ない」と事実関係を認め、同日付で依頼退職した。

巡査は8月10日午後4時半ごろ、同県内を自転車で帰宅途中だった女子中学生の胸を触ったとして同月29日に逮捕された。

監察課によると、巡査は自家用車の車内から道を尋ねるふりをして呼び止め、胸を触って逃走したという。

その後、同様の手口で女子高校生3人の胸を触るなどしていたことが判明。県警が9月11日に県迷惑防止条例違反容疑で追送検していた。

川原重樹監察課長の話 指導を徹底し、再発防止と信頼回復に努める。

【出典】わいせつ行為の巡査停職処分＝「迷惑掛けた」依頼退職－佐賀県警 時事ドットコムニュース (2018/09/20-18:37)

■ 9月20日 情報漏えい容疑で愛知県警巡査部長書類送検

愛知県警は20日、風俗店などのグループを率いる会社役員に地元の事件の捜査情報を漏えいしたとして、地方公務員法違反の疑いで繁華街対策を担当する中署の巡査部長(30)を書類送

検し、停職6カ月の懲戒処分とした。

【出典】情報漏えい容疑で愛知県警巡查部長書類送検 四国新聞 2018/09/20 17:20

■ 9月20日 現金盗んだ巡查減給 自転車窃盗の警部補も 千葉県警

千葉県警巡查が同僚の財布から現金1万円を盗み、県警が減給3カ月(100分の10)の懲戒処分にしてきたことが、千葉日報社の情報公開請求で19日までに分かった。自転車を盗んだ警部補と交通重傷事故を起こした一般職員を減給の懲戒処分にしてきたことも判明。

県警は「公表基準に当てはまらない」ことを理由に発表していなかった。巡查と警部補は依願退職した。

開示された文書や県警監察官室によると、巡查は今年に入り、同僚職員が机の上に置いた現金4万円などが入った財布から1万円札1枚を抜き取った。

県警は6月21日付で減給処分にしたが、被害届が出されなかったため事件化しなかった。警察施設内で起きたのか否かは明らかにしていない。

県警が懲戒処分や処分発表の基準にしている警察庁の指針では、他人の財物(自転車を除く)を窃取したことによる処分は「免職または停職」。同室は、現金を盗んだ巡查を減給処分にとどめた理由を「指針はあくまでも参考。全体を見て精査した」と説明した。

警部補は昨年、千葉県内の駐輪場で自転車1台を盗み、今年1月18日付で減給3カ月(100分の10)の処分。窃盗容疑で書類送検された。

一般職員は、乗用車を運転中に交差点内で対向車と衝突し、被害者に全治2週間~3カ月のけがを負わせた。自動車運転処罰法違反(過失傷害)と地方公務員法違反(信用失墜行為)に該当するとして、減給6カ月(100分の10)の処分を受けた。県警は同過失傷害の疑いで書類送検した。

県警は3件の処分について、個人が特定できる氏名や所属などのほか、処分対象となった行為をした日時や場所を開示していない。

警察庁の指針は、発表対象となる処分を▽職務執行上や職務に関連する行為に関わる懲戒処分▽私的行為の懲戒処分のうち停職以上一としている。ただし「プライバシーや権利利益を保護

するためにやむを得ない場合は発表を行わない」と明記。一方で「国民の信頼を確保するため発表が適当と認められる懲戒処分」を公表対象にしており、柔軟な対応を定めている。

県は、地方公務員法に基づく戒告以上の懲戒処分が発表対象。被処分者の所属部・局名、職名、年齢を公表している。

【出典】現金盗んだ巡査減給 自転車窃盗の警部補も 千葉県警 千葉日報 2018年9月20日 05:00

■ 9月19日 千葉県警巡査部長をのぞき容疑で聴取 栃木の温泉旅館

千葉県警教養課の男性巡査部長(29)が栃木県内で露天風呂をのぞき見たとして、同県警今市署が軽犯罪法違反の疑いで巡査部長を任意聴取していることが18日、千葉県警への取材で分かった。

千葉県警によると、巡査部長は14～15日、栃木県日光市湯西川にある温泉旅館の貸し切り露天風呂で、のぞき見した疑いが持たれている。女性客と一緒に風呂を利用していた男性客が気付いて巡査部長を取り押さえ、旅館を通じて栃木県警に通報した。

巡査部長は休暇中で、1人で旅館に泊まっていた。千葉県警監察官室は「事実関係を精査して対応したい」としている。

【出典】千葉県警巡査部長をのぞき容疑で聴取 栃木の温泉旅館 千葉日報 2018年9月19日 05:00

■ 9月18日 温泉旅館で警官がのぞき疑い 露天風呂利用の女性客を

栃木県日光市湯西川の温泉旅館で入浴中の女性をのぞき見したとして、県警今市署が軽犯罪法違反の疑いで千葉県警教養課の男性巡査部長(29)を任意聴取していることが18日、千葉県警への取材で分かった。今市署は「認否を含め、捜査内容は明かせない」としている。

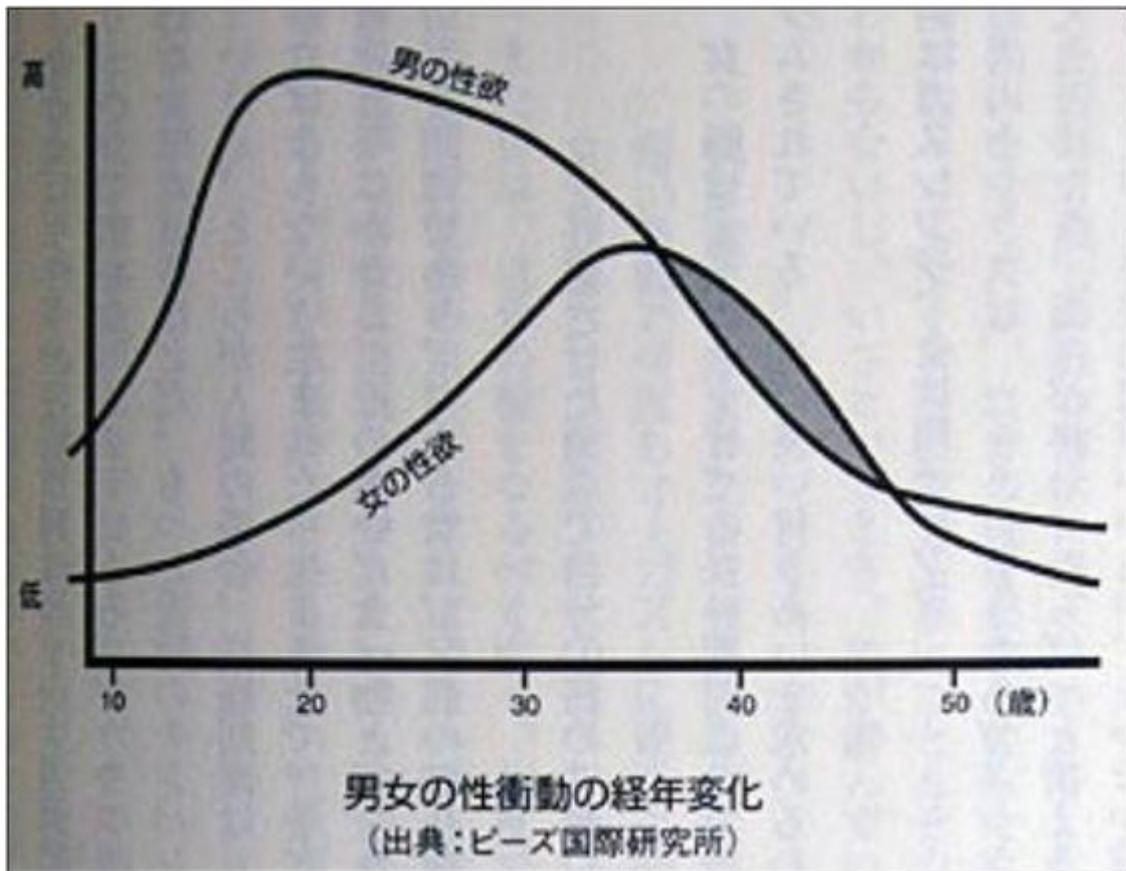
千葉県警によると、巡査部長は14日夜から翌15日未明、貸し切り露天風呂を利用していた女性客をのぞき見した疑いが持たれている。当時は休暇中で、1人で現場の旅館に泊まっていた。

女性と一緒に風呂を利用していた男性が巡査部長を取り押さえ、旅館を通じて今市署に通報した。

千葉県警監察官室は「捜査の結果を受け、厳正に対処する」とコメントした。

【出典】温泉旅館で警官がのぞき疑い 露天風呂利用の女性客を 京都新聞 【 2018 年 09 月 18 日 17 時 35 分 】

■ 9 月 17 日 抑えきれずに盗撮・痴漢……警察官は「性欲」が強いのか 懲戒処分理由 1 位は、いつも「異性関係」



男女の性衝動経年変化 (出典)ピース国際研究所

警察官の不祥事が頻発している。そのなかで最も多いのが「性」に関する犯罪だ。「市民を守る」公僕でありながら、制服の下に隠しきれない性欲を抱える警官が無数にいる。その欲望の源泉とは？

・ストレス+酒で性欲が爆発

「警察は約 30 万人の大組織ですから、なかにはありあまる『性欲』を抑えきれない警察官もいます。未成年が好きで、保護した家出少女と関係を持った警察官もいました。

我々警察官はね、一般の人とは感覚がまるで違うんです。警察学校を出て、職務につけば、見ず知らずの人に『おい！コラ』と声をかけて、持ち物を調べることもできる。

そんな仕事他にありますか？やがて『俺は何をやってもいいんだ』という『特権的』な意識が刷り込まれていくんです。それが性犯罪にもつながっている」(警視庁の元刑事)

警察官のハレンチ事件が止まらない——。7 月 13 日には、警視庁で「3 件」の不祥事が立て続けに明らかになった。

まずは東京都・世田谷署の 50 代男性警視が、5 月末、渋谷区の路上で 20 代の女性の体を触ったとして書類送検されていたことが判明。当時はかなり酒に酔っていたという。

続いては杉並署の刑事組織犯罪対策課・巡査部長の男(28 歳)が、7 月 12 日に JR 品川駅で女性を盗撮し現行犯逮捕。スカート姿の女性の下半身をスマホで盗撮しているところを一般男性に取り押さえられた。

そして 3 件目。品川区荏原署の交通課長(男性・50 歳)が 6 月に神奈川県横須賀市内のサウナの個室トイレで覚醒剤を使用していたとして、懲戒免職となっていた。

「3 件のうち 2 件が『性犯罪』とは異常と言うしかない」と嘆くのは、長年、警察の不祥事を取材してきたジャーナリストの時任兼作氏だ。

「3 件目の覚醒剤で逮捕された男性警官も『以前から薬物に興味があり、規制前の危険ドラッグを使用したこともあった』と供述しているように、薬物セックスにハマっていた可能性も否的できません。市民の安全を守るはずの警察がこれでは……。情けないですね」

7 月、警察庁は、今年の上半期(1~6 月)に懲戒処分を受けた警察官と警察職員が 121 人に上ったことを発表。そのうち処分理由で最も多かったのが「異性関係」だった。その数じつに 42 人。

これは懲戒者全体の 3 分の 1 にあたり、毎年年間で 100 人近い警察官が異性関係で処分されている。

市民の安全を守るはずの警察官がなぜ、性犯罪に手を染めてしまうのか。なぜそこまで「性欲」

が強いのか——。前出の時任氏はこう分析する。

「警察は上下関係が厳しく抑圧された職場です。それに加えて、近年は警察の不祥事が相次いでいるため、交友関係や借金の有無など、私生活にまで立ち入り調査や指導を行っています。

問題が発覚すると、左遷や降格させられる。そんなストレスが溜まった状態で酒が入ると……普段抑えていた欲望が爆発してしまうでしょう」

警察官は市民の味方であり、いかなるときも清廉潔白であることが求められる。一方で、犯人逮捕のために日々のトレーニングは欠かさず、屈強な肉体を持ち、体力もある。そのため欲望が一旦、間違った方向に爆発すると、止められなくなってしまう。

・署内の「道場」でセックス

7月5日には名古屋で、JR 東海道線に乗車中だった男性警察官(36歳)が20代女性の尻を触り、痴漢で現行犯逮捕された。

被害女性は6月下旬から数回痴漢被害に遭っており、捜査員が列車に乗り込み警戒していたところ現場に遭遇した。まさか同僚が犯人だとは、捜査員も驚いたことだろう。

警察官の犯罪を監視する「監察官」を務めたこともある刑事が語る。

「警察官は捜査のプロなので、世間的に見れば『証拠隠滅に長けている』と思うかもしれませんが、現実とはまったくの逆。一般人であれば『どこかで警察が見ているかもしれない』と警戒しますが、現職の警察官はほとんど警戒心がない。

電車内に同僚(警察官)がいるとは露ほども思っていない。そもそも、自分が捕まるという発想すらないので、雑な犯罪が多い」

さらに警察官は職務上、性を対象にした捜査も多く、それが「異常性欲」につながっていると指摘する声もある。

「下着泥棒に入られた被害者宅で捜査している際に、邪な妄想をして、性的に高ぶる若い警官もいます。被害女性が自分の好みだった場合、捜査を装い、女性宅に何度も訪れ、わいせつ行為に及ぶ警察官は後をたちません」(警視庁関係者)

憧れて警察官になったものの、現実との「ギャップ」に物足りなさを感じる者もいる。実際、警察の仕事は、調書を書くなど地味な案件が多い。交番勤務になればなおさらだ。そのため刺激が欲しくて、ハメを外す警察官も少なくない。

'17年9月には、兵庫県警の兵庫署地域2課長だった妻子持ちの男性警部(39歳)が、女性警官(30歳)と勤務中に性行為をしていたことが発覚。しかもその場所は、署内にある「道場」の更衣室だった。

その日、男性警部は当直勤務で、我慢できなくなったのか、明け方の5時ごろに後輩の女性警官を呼び出し、不倫セックスに興じていた。

しかもその2ヵ月後には、同じ兵庫県警姫路署の道場の更衣室から同僚の女性警察官らの下着を盗んだとして、男性巡査(22歳)が停職6ヵ月の懲戒処分となっている。

「私の同僚のなかには、上野公園(東京)で、制服姿のまま『青姦』をしていた人間もいました。目撃証言もあり、署内でも噂になりましたが、証拠がなかったため、最終的には不問に。

その警官は『青姦は一度やると病みつきになる。あのスリルが堪らないんだ』と言っていましたね」(前出・元刑事)

・強姦したのに「説諭」のみ

性欲が強いのは、男性警察官だけではない。新宿署に勤務する20代の美人女性警察官が、取り調べ中のヤクザに惚れて、ベッドのなかで捜査情報を漏洩していた不祥事は記憶に新しいが、女性警官の性欲も一般人より強い傾向にある。

こんな婦警もいた——。'14年、東京・足立区の綾瀬署管内にある交番の宿直室で、女性警察官(20代)が男性警察官(20代)と淫らな行為をしていたことが発覚した。

「近所の住民から、夜に交番から艶めかしい声が聞こえると通報があったので、内々で捜査をしたところ、この女性警官は最低でも3人の同僚と関係を持っていたことが判明したのです。

この婦警は、非番の日に差し入れを持って、あちこちの交番に出向いていたというから驚きです。交番を舞台に『乱交』に近いことが繰り返されていたのです」(前出・時任氏)

'17年、神奈川県警では、ホストクラブに通うため旅行積立金を着服したとして、南署生活安全課の女性巡査(20代)が懲戒処分を受けている。この巡査はホストクラブの売掛金を返済するため、デリヘルでアルバイトもしていた。

さらに'13年には警視庁の元女性警察官が、着エロDVDに出演していたことまでが発覚した。

「カネ目的ではなく、趣味で出演したようです。警察学校では、門限などで厳しく行動を制限されるので、その反動で性的好奇心に目覚める子も多い」(前出・警視庁関係者)

つきることのない警察官の「性欲」。だが、明らかになっている警察の不祥事は氷山の一角にす

ぎない。北海道警の不祥事を追及する『北方ジャーナル』の小笠原淳氏は「かなりの不祥事が隠蔽されている」と言う。

「身内の罪は徹底的に隠すのが警察のやり方です。仮に発覚しても処分が軽いのも、性犯罪に走る要因の一つになっているのでしょう。

懲戒免職にすれば、マスコミに詳細を公表しなければなりません、訓戒処分(上長からの説諭)なら、その必要はありません。

例えば、昨年11月に道警で、異性問題により、ある警官に訓戒処分が下されました。私が情報開示請求をすると『強制性交事案』であったことがわかったのです。強制性交とは強姦です。それがお説教だけで許されるのはどう考えても問題です」

身内への甘えがある限り、警察官たちの強すぎる「性欲」の暴走は止まりそうもない。

「週刊現代」2018年8月11日号より

【出典】9月17日 抑えきれずに盗撮・痴漢……警察官は「性欲」が強いのか 懲戒処分理由1位は、いつも「異性関係」 現代ビジネス 2018年9月17日 12時0分

■ 9月17日 露天風呂で女性客をのぞき見か 千葉県警の巡査部長「事実は間違いない」

- ・軽犯罪法違反容疑で、千葉県警の巡査部長が任意で事情を聴かれている
- ・14日に栃木県にある温泉旅館で、露天風呂にいた女性客をのぞき見した疑い
- ・巡査部長は千葉県警に対し、「事実は間違いない」と話しているという

提供社の都合により、削除されました。

概要のみ掲載しております。

【出典】露天風呂で女性客をのぞき見か 千葉県警の巡査部長「事実は間違いない」ライブドアニュース 2018年9月17日 18時14分

■ 9月15日 「ここは俺の土地だ」 酔って他人殴る 警部補を傷害容疑で逮捕

宮城県警仙台東署は15日、傷害の疑いで、大和署地域課の警部補、阿部哲也容疑者(40)＝大衡村＝を現行犯逮捕したと発表した。逮捕は14日。

逮捕容疑は14日午後11時半ごろ、仙台市宮城野区の男性(69)宅の敷地内で、この男性に馬乗りになって顔面などを十数回殴り、顔面打撲などのけがを負わせたとしている。

監察課によると、容疑者は駐在所勤務で、同日は当直勤務明けで非番だった。午後5時ごろから同署の同僚10人と仙台駅(同市青葉区)付近の居酒屋と国分町のスナックで、ビール、果実酒の水割り、焼酎の水割り数杯を飲み、午後10時半ごろに解散したという。

午後11時25分ごろ、同市宮城野区の住民が「勝手口をたたく男がいる」と110番通報。様子を知った隣家に住む男性が阿部容疑者を見つけ、注意したところ「ここは俺の土地だ」などと言いながら、殴るなどしたという。駆けつけた仙台東署の署員が職務質問し、現行犯逮捕した。

阿部容疑者は男性と面識がないといい、調べに対し「詳しい状況を思い出せないが、申し訳ないことをした」と話しているという。

県警の高橋俊章警務部長は「事実関係を明らかにしたうえで厳正に対処する」とのコメントを出した。

【出典】「ここは俺の土地だ」 酔って他人殴る 警部補を傷害容疑で逮捕 産経ニュース

2018.9.15 11:57

■ 9月15日 安倍首相の車列を警備していた警官が拳銃を落とす 付近の住民が届ける

- ・和歌山市で14日、県警の警察官が実弾入りの拳銃を落とす騒ぎが起きた
- ・警察官50人で付近を探していたところ、付近の住民が拾得物として届け出た
- ・警察官は遊説を終えて移動中だった安倍首相の車列を警備していた

提供社の都合により、削除されました。

概要のみ掲載しております。

【出典】安倍首相の車列を警備していた警官が拳銃を落とす 付近の住民が届ける ライブドアニュース 2018年9月15日 8時25分

■ 9月11日 大阪府警で警察官いじめ自殺 公務災害認定、殉職扱いに

上司からパワーハラスメント(パワハラ)やいじめを受けたとして、2013年9月に自殺した大阪府警四條畷署の男性巡査長(当時28)について、地方公務員災害補償基金大阪府支部が、公務災害と認定していたことが関係者への取材でわかった。

男性は当時、四條畷署刑事課に所属。府警は自殺後に内部調査を実施し、上司だった同課の警部補や巡査部長ら4人から13年4～9月、指導の範囲を超えるパワハラやいじめを受けたと認定した。

大声で罵声を浴びせられたり、酒席で腕時計を焼酎やビールのグラスに入れられたりしたほか、家族の写真を貼った男性のスマートフォンの裏ぶたを鍋に入れられるなどしたという。府警は4人を減給の懲戒処分とし、いずれも依願退職した。

男性の遺族からの申請を受け、同支部が16年11月に公務災害と認定。これにより男性は殉職とされ、死亡した13年9月にさかのぼって巡査部長に昇任した。

【出典】大阪府警で警察官いじめ自殺 公務災害認定、殉職扱いに 朝日新聞デジタル 2018年9月11日 22時01分

■ 9月11日 大阪府警警察官のパワハラ自殺は「公務災害」 地公災基金支部が初認定



大阪府警四條畷署＝大阪府大東市深野

大阪府警四條畷署の男性巡査部長＝当時(28)＝が平成25年9月に自殺した問題で、地方公務員災害補償基金大阪府支部が、民間の労働災害(労災)にあたる公務災害と認定していたことが11日、関係者への取材で分かった。男性は当時、刑事課の上司4人から殴られたり、罵声を浴びせられたりするパワハラやいじめを受けていた。警察官の自殺が職務と関連すると判断され、公務災害と認められたのは府警では初めて。

府警などによると、当時巡査長だった男性は25年9月11日、自宅で首をつって自殺しているのが見つかった。同年4月に同署刑事課盗犯係に配属されて以降、ミスのために係長だった男性警部補らから叱責されていた。同8月には酒席で、その日買ったばかりの腕時計を「防水機能があるから」と上司の男性巡査部長2人に焼酎やビールのグラスに落とされたほか、帰り道に腕や肩を数回殴られ、回し蹴りされるなどした。

府警は男性の自殺後に一連の事実関係を確認。26年3月に係長ら4人を減給の懲戒処分とし、係長らは依願退職していた。

その後、男性の遺族から申請を受け、同支部が28年11月に公務災害と認定。男性は殉職とみなされ、巡査部長に昇任している。

【出典】大阪府警警察官のパワハラ自殺は「公務災害」 地公災基金支部が初認定 産経 WEST 2018.9.11 13:30

■ 9月6日 捜査情報ノート一時紛失 青森、巡査部長を注意処分

青森県南部の警察署に勤務する20代の男性巡査部長が、捜査情報などを記載したノートを一時的に紛失し、所属長注意の処分を受けていたことが6日、分かった。ノートには個人情報も含まれていたが、県警は「情報の外部流出は確認されていない」としている。処分は8月22日付。

県警によると、巡査部長は7月22日、当直勤務中に110番を受けて駆けつけた現場でノート1冊を紛失。24日に「ノートを拾った」と同署に連絡があり、発覚した。

県警は「指導と教育を徹底し、再発防止に努める」とコメントした。

【出典】捜査情報ノート一時紛失 青森、巡査部長を注意処分 産経ニュース 2018.9.6 13:38

■ 9月6日 離婚報告せず単身赴任手当もらう 詐欺疑いで警官を書類送検

妻との離婚を上司に報告せず、単身赴任手当計39万円を不正受給したとして、長野県警が詐欺の疑いで警察署勤務の男性巡査長(56)を書類送検し、減給10分の1(3カ月)の懲戒処分としていたことが6日、県警への取材で分かった。いずれも8月23日付。巡査長は同日、依願退職した。

書類送検容疑は、昨年6月から今年6月までの間、離婚したことを上司に報告せず、13回にわたり単身赴任手当をだまし取った疑い。巡査長は容疑を認め、全額を返済したという。

県警監察課によると、上司との面談で不正受給が発覚。県警の捜査で、車の購入費などで金融機関に多額の借金があったことも判明した。

【出典】離婚報告せず単身赴任手当もらう 詐欺疑いで警官を書類送検 京都新聞 【2018年09月06日 11時37分】

■ 9月6日 巡査長が手当不正受給疑い 長野、離婚報告せず39万円

妻との離婚を上司に報告せず、単身赴任手当計39万円を不正受給したとして、長野県警が詐欺の疑いで警察署勤務の男性巡査長(56)を書類送検し、減給10分の1(3カ月)の懲戒処分としていたことが6日、県警への取材で分かった。いずれも8月23日付。巡査長は同日、依願退職した。

書類送検容疑は、昨年6月から今年6月までの間、離婚したことを上司に報告せず、13回にわたり単身赴任手当をだまし取った疑い。巡査長は容疑を認め、全額を返済したという。

県警監察課によると、上司との面談で不正受給が発覚。県警の捜査で、車の購入費などで金融機関に多額の借金があったことも判明した。

監察課は「職員に対する指導教養や身上把握を徹底し、再発防止に努める」としている。

【出典】巡査長が手当不正受給疑い 長野、離婚報告せず39万円 産経ニュース 2018.9.6 11:08

■ 9月6日 高速を175キロで暴走 新潟県警 23歳女性警官の呆れた言い訳



写真はイメージ(C)日刊ゲンダイ

「模範警察官」失格だ。

高速道路の法定速度100キロの区間を175キロで走行したとして、新潟県警の地域課に勤務する女性警官(23=巡査)が3日、道路交通法違反(速度超過)の疑いで同県警に書類送検され、戒告処分となった。

女性警官は7月4日、午前9時集合の県警本部の研修会に参加するため、20代の同僚女性2人と勤務先の警察署で朝7時に待ち合わせをした。

署の公用車(国産セダン)で一緒に本部に向かう予定だったが、女性警官が寝坊し、30分遅れの午前7時30分に到着。当初は同僚女性が車を運転することになっていたが、責任を感じた女性警官は「私が運転する」と言い出し、ハンドルを握った。

居合わせた宿直署員が「連絡すれば多少遅れても大丈夫だよ」と声を掛けたが、女性警官は聞く耳を持たず、慌てて署を出発した。

「3人が向かった研修会は『リクルーター』の任命式とその研修です。リクルーターとは警察官志望の学生に、模範警察官として仕事内容や魅力をアピールする業務。対象は入署4～5年の若手で、明るくて説明上手な警察官に担当してもらっています」(県警関係者)

“看板女性警官”になったことがプレッシャーになったのか。女性警官は高速に入ると一気にアクセルを踏み込み、メーターはすぐに100キロを超えた。集合時間までにはまだ約1時間半あり、高速に乗れば何とか間に合うか、大幅に遅れるような距離ではなかったため、同僚が「『遅れる場合は連絡すればいい』って言われたし、危険なので急ぐ必要はない」と、3回忠告。

女性警官は同僚の“制止”を無視し、アクセルを踏み続け、車はグングン加速。午前7時45分ごろ、自動速度取り締まり装置(オービス)がピカッと光った。結局、3人は集合時間に遅れることなく9時前には現地に到着したが、“現場”を押さえられた女性警官は上司に「オービスに撮られました」と報告した。

【出典】高速を175キロで暴走 新潟県警23歳女性警官の呆れた言い訳 日刊ゲンダイ 2018年9月6日

■「本人は猛省している」というが…

「女性警官に違反歴はなく、日頃の勤務態度にも問題がなかったので戒告処分にとどまった。本人は『研修会に遅れたくない一心で、スピードを出してしまった。申し訳ない』と猛省しています」(捜査事情通)

しかし、そんな「言い訳」が通じないことなど、本人たちが一番よく分かっているだろう。一般人はどんなささいな違反でも、どんな理由があろうとも、容赦なくキップを切られる。高速道路で75キロオーバーなら違反点数12点で免停90日、罰金5万～10万円。

警察庁が発表した2012年の「速度違反取り締まり件数」222万1120件のうち、「50キロ以上超過」は2万4236件で全体のわずか1.09%しかない。速度超過は無免許運転、飲酒運転とともに「交通3悪」と呼ばれる重罪だ。善良な国民からすれば、取り締まる側に重大な違反を犯した自覚があるのか、はなはだ疑問だ。

交通事故につながらなかったからいいようなものだが、本来なら速度超過の危険性を訴える立場の警察官が、「寝坊」と「研修会の遅刻」を言い訳に法を犯して高速道路をぶっ飛ばすとは、開いた口がふさがらない。「反省」するだけなら、猿の次郎でもできる。

【出典】高速を175キロで暴走 新潟県警23歳女性警官の呆れた言い訳 日刊ゲンダイ 公開日:2018/09/06 06:00

■ 9月5日 警視庁機動隊の巡査部長を逮捕 女性の体触った疑い

路上で40代の女性の体を触ったとして、警視庁は5日、強制わいせつの疑いで、警視庁第8機動隊の巡査部長井関祐容疑者(34)＝東京都府中市＝を逮捕した。

逮捕容疑は7月13日午前0時半ごろ、府中市の路上で、帰宅途中の女性に後ろから抱きつき、胸を触るなどした疑い。

警視庁によると、井関容疑者は同12日の勤務後に同僚と飲酒した後、帰宅途中に女性を見つけて後をつけた。「間違いありません」と容疑を認めているという。防犯カメラの画像から浮上した。

【出典】警視庁機動隊の巡査部長を逮捕 女性の体触った疑い 京都新聞 【2018年09月05日 15時06分】

■ 9月5日 女性の体触った疑い、機動隊巡査部長を逮捕

路上で40代の女性の体を触ったとして、警視庁は5日、強制わいせつの疑いで、警視庁第8機動隊の巡査部長の男(34)＝東京都府中市＝を逮捕した。

逮捕容疑は7月13日午前0時半ごろ、府中市の路上で、帰宅途中の女性に後ろから抱きつき、胸を触るなどした疑い。

警視庁によると、容疑者は同12日の勤務後に同僚と飲酒した後、帰宅途中に女性を見つけて後をつけた。「間違いありません」と容疑を認めているという。防犯カメラの画像から浮上した。

【出典】女性の体触った疑い、機動隊巡査部長を逮捕 サンケイスポーツ 2018.9.5 15:45

■ 9月4日 同乗者が注意するも聞き入れず 23歳巡査が高速道路を175kmで運転

- ・新潟県警は3日、同県警の女性巡査を戒告の懲戒処分とした
- ・7月4日に高速道路で公用の乗用車を時速175kmで運転したとされる
- ・寝坊したためだそうで、同乗の2人が注意したが聞き入れなかったという

提供社の都合により、削除されました。

概要のみ掲載しております。

【出典】同乗者が注意するも聞き入れず 23歳巡査が高速道路を175kmで運転 ライブドアニュース 2018年9月4日 9時15分

■ 9月4日 遅刻しそう 警官、高速で175キロ 研修会向かう公用車運転



オービス(写真)イメージ kurumaerabi.com

新潟県警は三日、公用車を運転して研修会に向かう途中、高速道路を時速百七十五キロで走行したとして道交法違反(速度超過)の疑いで、警察署勤務の女性巡査(23)を書類送検するとともに、戒告の懲戒処分とした。

県警によると、巡査は朝、寝過ごし、研修会へ一緒に行く同僚との待ち合わせに遅刻。

「同僚らに迷惑が掛かるので、研修会の集合時間に間に合わせなければとの一心で、スピードを出してしまった。申し訳ない」と話しているという。書類送検容疑は七月四日午前七時四十五分ごろ、県内にある法定速度百キロの高速道路を七十五キロオーバーで走行したとされる。

巡査は、公用車で勤務先の署から同僚二人を乗せ、新潟市内の県警本部に向かっていった。自動速度違反取り締まり装置が反応したのに気付き、同日、署に戻った後で上司に申告した。

同僚は「県警本部に連絡すればよいので、急ぐ必要はない」と注意したが、巡査は「分かった」と答えながらも速度を上げたという。岡本義美首席監察官は「職員に対する業務管理、指導を一層徹底する」とのコメントを出した。

【出典】遅刻しそう 警官、高速で175キロ 研修会向かう公用車運転 東京新聞 2018年9月4日 夕刊

■ 9月3日 23歳女性巡査、研修会遅刻で高速道路を175キロ

新潟県警は3日、公用車を運転して研修会に向かう途中、高速道路を時速175キロで走行したとして道交法違反(速度超過)の疑いで、警察署勤務の女性巡査(23)を書類送検するとともに、戒告の懲戒処分とした。

県警によると、巡査は朝、寝過ごし、研修会へ一緒に行く同僚との待ち合わせに遅刻。「同僚らに迷惑が掛かるので、研修会の集合時間に間に合わせなければとの一心で、スピードを出してしまった。申し訳ない」と話しているという。

書類送検容疑は7月4日午前7時45分ごろ、県内にある法定速度100キロの高速道路を75キロオーバーで走行した疑い。

巡査は、公用車で勤務先の署から同僚2人を乗せ、新潟市内の県警本部に向かっていた。自動速度違反取締装置が反応したのに気づき、同日、署に戻った後で上司に申告した。

同僚は「県警本部に連絡すればよいので、急ぐ必要はない」と注意したが、巡査は「分かった」と答えながらも速度を上げたという。

岡本義美首席監察官は「職員に対する業務管理、指導を一層徹底する」とのコメントを出した。(共同)

【出典】23歳女性巡査、研修会遅刻で高速道路を175キロ 日刊スポーツ [2018年9月3日 22時25分]

■ 9月3日 女性巡査、175キロで公用車走行疑い 寝過ごし、県警本部へ

新潟県警は3日、公用車を運転して研修会に向かう途中、高速道路を時速175キロで走行したとして道交法違反(速度超過)の疑いで、警察署勤務の女性巡査(23)を書類送検するとともに、戒告の懲戒処分とした。

書類送検容疑は7月4日午前7時45分ごろ、県内にある法定速度100キロの高速道路を75キロオーバーで走行した疑い。

県警によると、巡査は公用車で勤務先の署から同僚2人を乗せ、新潟市内の県警本部に向かっていた。朝、寝過ごして待ち合わせに遅れたため、急いでいたという。自動速度違反取締装置が反応したのに気づき、同日、署に戻った後で上司に申告した。

【出典】女性巡査、175キロで公用車走行疑い 寝過ごし、県警本部へ 京都新聞 【2018年09月03日 19時46分】

■ 9月3日 23歳女性巡査、寝坊で高速道を時速175キロで走行 オービスが感知 新潟県警

新潟県内の高速道路で7月4日、法定速度が時速100キロの区間を公用車で75キロ超過の時速175キロで走行したとして、新潟県警は3日、道路交通法違反(速度超過)の疑いで、同県警の女性巡査(23)を新潟区検に書類送検するとともに、同日付で戒告処分にしたと発表した。寝坊をして公務の研修会に遅刻しそうになったのがスピードを出した理由という。

県警によると、女性巡査は7月4日午前7時45分ごろ、法定速度を超過して高速道を走行し、速度違反自動監視装置(オービス)が感知した。女性巡査は同県内の警察署の地域課に勤務し、公用車には同じ署内の20代の女性警察官2人も同乗していた。

女性巡査ら3人は、新潟市中央区の県警本部で開かれる研修会に参加するため、勤務する警察署から公用車で向かう予定だった。しかし、女性巡査が寝坊したことで、3人は予定よりも遅れて出発。女性巡査は午前9時の集合時間に間に合わせようと、同乗者が止めたにもかかわらず猛スピードで走行したという。

女性巡査は「自分のせいで遅刻をしたら同乗者や研修会の参加者に迷惑がかかる。何としても間に合わせなければならないという一心で、速度を出してしまった」と話しているという。

県警は、女性巡査が勤務する警察署や速度違反の場所などを明らかにしていない。県警の岡本義美首席監察官は「誠に遺憾で、県民に深くおわびする。業務管理と指導を一層徹底し、職員一丸となって信頼回復に努める」と謝罪した。

【出典】23歳女性巡査、寝坊で高速道を時速175キロで走行 オービスが感知 新潟県警 ZAKZAK 2018.9.3

■ 9月3日 新潟県警女性巡査が高速道で時速175キロ

新潟県警は3日、公務で研修に向かう途中、公用車で高速道路を時速175キロで走行したとして、道交法違反の疑いで、警察署勤務の女性巡査(23)を書類送検するとともに戒告処分とした。

【出典】新潟県警女性巡査が高速道で時速175キロ 四国新報社 2018/09/03 18:27

■ 9月3日 速度違反で女性巡査を書類送検＝「寝過ごし遅刻」と175キロ－新潟県警



速度違反で女性巡査を書類送検＝「寝過ごし遅刻」と175キロ－新潟県警

新潟県警は3日、高速道路を時速175キロで走行したとして、警察署の地域課に勤務する女性巡査(23)を書類送検し、戒告の懲戒処分にした。巡査は容疑を認め「このようなことをしてしまい、本当に申し訳ない」と話しているという。

「決裁面倒」と報告書廃棄＝巡査を書類送検－福岡県警

送検容疑は7月4日午前7時45分ごろ、県内の高速道路で公用車を運転中、法定速度を75キロ超える時速で走行した疑い。

県警によると、巡査は県警本部で行われる研修会に同課の職員2人と向かう予定だったが、巡査が寝過ごし遅刻しそうになり、急いで走行した。速度違反取り締まり装置が反応したため、研修会后、署幹部に自ら報告した。

【出典】速度違反で女性巡査を書類送検＝「寝過ごし遅刻」と175キロー新潟県警 時事ドットコム
ニュース (2018/09/03-17:59)

■ 9月3日 実の娘にわいせつ行為、警官逮捕 容疑で兵庫県警

10代の娘にわいせつ行為をしたとして、兵庫県警が監護者わいせつの疑いで、県東部の警察署に勤務する40代の巡査長の男を逮捕していたことが3日までに、捜査関係者への取材で分かった。

捜査関係者によると、逮捕容疑は8月下旬、監護者としての影響力を利用し、自宅で娘にわいせつな行為をした疑い。容疑を認めている。

被害に遭った娘は児童相談所に保護されている。児相からの通報を受け、県警が8月30日に男を逮捕した。

監護者わいせつ罪は、昨年7月に施行された改正刑法で新設。親などの監護者が立場を利用して18歳未満の者にわいせつな行為をすれば、暴行や脅迫がなくても成立する。

【出典】実の娘にわいせつ行為、警官逮捕 容疑で兵庫県警 京都新聞 【2018年09月03日 08時46分】

■ 9月2日 宮城県警が振り込め詐欺事件の被害届を報道機関に誤送信 個人情報など記載

宮城県警大河原署は2日、振り込め詐欺事件の被害届を、誤って報道機関4社にファクス送信したと発表した。被害者の氏名や住所などのほか、犯人が使用したとみられる金融機関の口座番号や電話番号も記載されていたという。共同通信が報じた。

同署によると、40代の男性警部補が、詐欺事件の発生を知らせる報道発表資料のチェックを受けるため、照合用として被害届を県警本部に送ろうとして、操作を誤ったという。副署長は「再発防止に万全を期したい」とコメントした。

【出典】宮城県警が振り込め詐欺事件の被害届を報道機関に誤送信 個人情報など記載 ライブドアニュース速報 2018年9月2日 18時53分

■ 9月1日 巡査がネットストーカー＝元交際相手の中傷、減給－三重県警

インターネット交流サイト(SNS)上で、元交際相手の女性に中傷するメッセージを送り付けるストーカー行為をしたとして、三重県警が20代の男性巡査を減給3カ月(100分の10)の懲戒処分としていたことが1日、県警への取材で分かった。処分は8月9日付で、巡査は依願退職した。

県警によると、巡査は7月3～9日、元交際相手の20代女性の名誉を傷つける文章を、SNSで女性宛てに複数回書き込んだ。

県警は、巡査が6月28日に同県紀宝町の体育施設で男性からスマートフォンを盗んだとして、窃盗容疑で書類送検した。巡査は「第三者を装って(女性に)メッセージを送るためだった」と認めたという。

【出典】巡査がネットストーカー＝元交際相手の中傷、減給－三重県警 時事ドットコムニュース (2018/09/01-17:59)

■ 9月1日 娘にわいせつ容疑、巡査長逮捕＝児相の通報で発覚－兵庫県警

自分の10代の娘にわいせつな行為をしたとして、兵庫県警が県東部の警察署に勤務する40代の巡査長の男を監護者わいせつ容疑で逮捕したことが1日、捜査関係者への取材で分かった。巡査長は容疑を認めているという。

【出典】娘にわいせつ容疑、巡査長逮捕＝児相の通報で発覚－兵庫県警 時事ドットコムニュース (2018/09/01-11:47)

■ 9月1日 10代の娘にわいせつ容疑、40代巡査長を逮捕 兵庫県警

10代の娘にわいせつな行為をしたとして、兵庫県警が監護者わいせつの疑いで、県東部の警察署に勤務する40代の巡査長の男を逮捕していたことが1日、分かった。娘は児童相談所に保護されているという。

児相から相談を受けた県警が8月30日に男を逮捕した。男は保護者としての立場を利用し、わいせつな行為をした疑いがあり、容疑を認めているという。

監護者わいせつ罪は、家庭内での性的虐待を念頭に、昨年7月に施行された改正刑法で新設された。親などの「監護者」が影響力を利用して18歳未満の者に性的な行為をすれば、強姦罪から改正された強制性交罪などと同様、被害者からの告訴がなくても起訴することができる。

【出典】10代の娘にわいせつ容疑、40代巡査長を逮捕 兵庫県警 産経ニュース 2018.9.11:13

■ 9月1日 三重県警の20代巡査がストーカー行為。懲戒処分を受け、依願退職

元交際相手の名誉を傷つけるメッセージを、自身のタブレット端末から送っていた。



イメージ写真 CRIBBVISUALS VIA GETTY IMAGES

20代巡査がストーカー行為 三重県警、減給3カ月処分

インターネット上で、元交際相手の女性の名誉を傷つける内容のメッセージを送るストーカー行為をしたとして、三重県警は8月9日付で、警察署の20代の男性巡査を減給3カ月(100分の10)の懲戒処分にした。巡査は同日付で依願退職した。巡査に対し、ストーカー規制法に基づく禁止命令も出した。朝日新聞の情報公開請求でわかった。

県警によると、巡査は7月3～9日、元交際相手の名誉を傷つけるメッセージを、自身のタブレット端末から送った。県警は8月9日、この巡査が6月に県内の体育施設で利用者の携帯電話を盗んだとして、窃盗容疑で書類送検した。巡査は「第三者を装ってメッセージを送るために盗んだ」と説明したという。

県警は他にも部下に平手打ちをするなどのパワハラ行為をしたとして、警察署の40代の男性巡査部長を本部長訓戒、別の署の50代の男性警部補を本部長注意とした。いずれも8月23日付。
(三浦惇平)

【出典】三重県警の20代巡査がストーカー行為。懲戒処分を受け、依願退職 朝日新聞デジタル
2018年09月01日 05時19分

■ 9月1日 巡査がネットストーカー＝元交際相手の中傷、減給－三重県警

インターネット交流サイト(SNS)上で、元交際相手の女性に中傷するメッセージを送り付けるストーカー行為をしたとして、三重県警が20代の男性巡査を減給3カ月(100分の10)の懲戒処分としていたことが1日、県警への取材で分かった。処分は8月9日付で、巡査は依願退職した。

県警によると、巡査は7月3～9日、元交際相手の20代女性の名誉を傷つける文章を、SNSで女性宛てに複数回書き込んだ。

県警は、巡査が6月28日に同県紀宝町の体育施設で男性からスマートフォンを盗んだとして、窃盗容疑で書類送検した。巡査は「第三者を装って(女性に)メッセージを送るためだった」と認めたという。

【出典】巡査がネットストーカー＝元交際相手の中傷、減給－三重県警 時事ドットコムニュース
(2018/09/01-17:59)

■ 9月1日 兵庫県警 10代の娘にわいせつ行為 容疑の巡査長逮捕

10代の娘にわいせつな行為をしたとして、兵庫県警が県東部の警察署に勤務する40代の巡査長の男を監護者わいせつ容疑で逮捕していたことが1日、捜査関係者への取材で分かった。

捜査関係者によると、男は監護者として影響力があることに乗じて、18歳未満の娘に対し、わいせつな行為をしたとされる。

容疑を認めているという。児童相談所から通報を受けた県警が8月30日に男を逮捕した。娘は児童相談所に保護されている。

監護者わいせつ罪は昨年7月の改正刑法施行で新設された。暴行や脅迫が伴わなくても罰することができる。【米山淳】

【出典】兵庫県警 10代の娘にわいせつ行為 容疑の巡査長逮捕 毎日新聞 2018年9月1日 11時55分(最終更新 9月1日 11時55分)

■ 9月1日 娘にわいせつ容疑、巡査長逮捕＝児相の通報で発覚－兵庫県警

自分の10代の娘にわいせつな行為をしたとして、兵庫県警が県東部の警察署に勤務する40代の巡査長の男を監護者わいせつ容疑で逮捕したことが1日、捜査関係者への取材で分かった。巡査長は容疑を認めているという。

監護者わいせつ罪は、昨年7月に施行された改正刑法で新設された。親などが生活を支える監護者としての影響力に乗じて18歳未満の子どもにわいせつ行為をした場合、暴行や脅迫がなくても処罰できる。

逮捕容疑は、監護者としての影響力を利用し、10代後半の娘に対し、わいせつな行為をした疑い。

児童相談所が県警に通報し発覚。8月30日に逮捕した。娘は児相に保護されているという。

【出典】娘にわいせつ容疑、巡査長逮捕＝児相の通報で発覚－兵庫県警 時事ドットコムニュース (2018/09/01-11:47)

■ 9月1日 10代の娘にわいせつ容疑、40代巡査長を逮捕 兵庫県警

10代の娘にわいせつな行為をしたとして、兵庫県警が監護者わいせつの疑いで、県東部の警察署に勤務する40代の巡査長の男を逮捕していたことが1日、分かった。娘は児童相談所に保護されているという。

児相から相談を受けた県警が8月30日に男を逮捕した。

男は保護者としての立場を利用し、わいせつな行為をした疑いがあり、容疑を認めているという。監護者わいせつ罪は、家庭内での性的虐待を念頭に、昨年7月に施行された改正刑法で新設された。親などの「監護者」が影響力を利用して18歳未満の者に性的な行為をすれば、強姦罪から改正された強制性交罪などと同様、被害者からの告訴がなくても起訴することができる。

【出典】10代の娘にわいせつ容疑、40代巡査長を逮捕 兵庫県警 産経 WEST 2018.9.1 11:13

■ 9月1日 自分の娘にわいせつ行為か、40代の巡査長逮捕

10歳代の娘にわいせつ行為をしたとして、兵庫県警が、父親で県東部の警察署に勤務する40歳代の巡査長を監護者わいせつ容疑で逮捕していたことが捜査関係者への取材でわかった。県警は今後巡査長を処分する。

捜査関係者によると、巡査長は、自分の娘に対し、体を触るなどのわいせつ行為をした疑い。容疑を認めているという。逮捕は8月30日。

娘が児童相談所に保護され、児相から県警に通報があり、発覚した。

監護者わいせつ罪は、昨年7月施行の改正刑法で新設された。親などが18歳未満の子どもにわいせつ行為をした場合、暴行や脅迫がなくても罪に問える。

【出典】自分の娘にわいせつ行為か、40代の巡査長逮捕 読売オンラインニュース 2018年09月01日 10時56分

■ 8月30日 長崎県警「あおり運転」の警視を処分 地検は不起訴

長崎県警は29日、「あおり運転」ともとれる運転で女性にけがをさせたとして自動車運転処罰法違反(危険運転致傷)容疑で書類送検された50代の男性警視について、信用を失墜させたとして本部長訓戒処分にしていくことを明らかにした。処分は14日付。

[<長崎県警巡查>スマホ課金30万円、親に怒られるのが怖い…4日間失踪](#)

[<音声データも>警官が中学生に暴言 否認なら牢屋、人生終わり…](#)

[<警官がパトロール拒否>「自分のエネルギーの量は決まっている」](#)

[<「授業料だ」>警官が後輩にキャバクラ代117万円強要](#)

県警監察課によると、警視は昨年4月1日、時津町の国道で、女性が運転する車の左前方に割り込み、急停止させ首に軽いけがをさせた。警視は「脇道から飛び出してきたので注意しようとした」と話しているという。

県警は警視を今年1月に書類送検したが、長崎地検は警視を今月10日付で証拠不十分で不起訴処分にした。

監察課は、本人が特定されるとして警視の所属を明らかにしていない。また処分を発表しなかった事について、「懲戒処分の指針に達していないので発表しなかった」としている。【今野悠貴】

【出典】長崎県警 「あおり運転」の警視を処分 地検は不起訴 毎日新聞 2018年8月30日 08時55分(最終更新 8月30日 09時04分)

■ 8月30日 女子中学生の胸を触った疑い 佐賀県警巡查を逮捕



(写真)RKB毎日放送

佐賀県警は29日、女子中学生にわいせつな行為をしたとして、県警鹿島署地域2課巡査の萩原陽介容疑者(23)＝同県江北町＝を強制わいせつ容疑で逮捕し、発表した。

容疑を否認しているという。

発表によると、萩原容疑者は8月10日午後4時半ごろ、同県杵島郡内の路上で、通行中の女子中学生の胸を触った疑いがある。道を尋ねるふりをして、中学生に近付いたという。

被害を聞いた母親が110番通報した。萩原容疑者はこの日は非番だった。

【出典】女子中学生の胸を触った疑い 佐賀県警巡査を逮捕 朝日新聞デジタル 2018年8月30日00時48分

■ 8月29日 23歳の巡査を逮捕～強制わいせつの疑い



県民を守るはずの警察官の不祥事です。(写真)RKB毎日放送

佐賀県警の23歳の巡査が、路上で女子中学生の胸を触ったとして、逮捕されました。

◆ 佐賀県警陣内学首席監察官

「被害者およびご家族、県民の皆様に深くお詫び申し上げます」

強制わいせつの疑いで逮捕されたのは、鹿島警察署地域2課に所属する巡査・萩原陽介容疑者です。

萩原容疑者は今月 10 日、佐賀県内で車を運転していた際に、自転車に乗った女子中学生に道を尋ねるふりをして声をかけ、運転席の窓越しに胸を触った疑いが持たれています。

中学生の母親の通報で事件が発覚し、警察が車の特徴などを基に周辺の防犯カメラを調べたところ、萩原容疑者が浮上しました。

萩原容疑者は中学生との面識はなく、当時は非番だったということです。

取り調べに対して萩原容疑者は、容疑を否認しています。

【出典】23 歳の巡查を逮捕～強制わいせつの疑い RKB毎日放送 8 月 29 日(水) 20 時 24 分

■ 8 月 29 日 事故書類偽造の疑い＝警部ら書類送検－滋賀県警

交通事故の捜査書類を書き換えたとして、滋賀県警が交通部所属の50代男性警部ら3人を、虚偽有印公文書作成・同行使の疑いで書類送検したことが29日、県警への取材で分かった。送検は2日付。

他に書類送検されたのは部下の30代男性巡查部長と30代男性巡查長。

県警監察官室によると、3人の送検容疑は、5月に起きた追突事故で作成した捜査書類を上司の警視に提出した際、不備を指摘されたが再捜査せず、車間距離など数カ所の数字を書き換えた疑い。

偽造した書類を再提出した際、警視が不審に思い不正が発覚。巡查長は書き換え前の書類をシュレッダーで裁断したとして、公文書毀棄(きき)容疑でも書類送検された。

【出典】事故書類偽造の疑い＝警部ら書類送検－滋賀県警 時事ドットコムニュース (2018/08/29-19:40)

■ 8 月 29 日 女子中生にわいせつ疑い警官逮捕 道尋ねるふりし胸触る

佐賀県警は29日、路上で女子中学生の胸を触ったとして強制わいせつの疑いで、県警鹿島署地域2課の巡查の男(23)＝佐賀県江北町山口＝を逮捕した。県警によると、容疑を否認している。

逮捕容疑は10日午後4時半ごろ、佐賀県内の路上で、通行中だった中学の女子生徒の胸を触った疑い。生徒の母親が同日、110番した。

男は当時、勤務中ではなかった。女子生徒と面識はなく、車に乗って道を探ねるふりをして、自転車で通りがかった女子生徒に声を掛け、窓越しに胸を触ったと説明しているという。

県警本部で記者会見した陣内学首席監察官は「深くおわびする。事案の解明に全力を尽くして対処する」と述べた。

【出典】女子中学生にわいせつ疑い警官逮捕 道探ねるふりし胸触る 京都新聞 【2018年08月29日 17時42分】

■ 8月29日 交通事故の捜査書類改ざん疑い、警部ら書類送検 滋賀

交通事故の捜査書類を改ざんしたなどとして、滋賀県警が、県警本部の交通部の男性警察官3人を虚偽有印公文書作成・同行使の疑いで書類送検し、処分していたことが県警への取材でわかった。

監察官室によると、3人は50代の警部と、いずれも30代の巡査部長と巡査長。

3人は5月5日に起きた追突事故の捜査書類を上司の警視に出した際、「事故当事者の供述内容と実況見分の内容が異なる」と差し戻されたが、再捜査しないまま車間距離を不正に書き直した捜査書類を作り、警視に提出した疑いがある。また巡査長は書き換え前の捜査書類を裁断機で破棄したとして、公文書毀棄(きき)の疑いでも書類送検された。

書類送検は8月2日。同日付で警部と上司を本部長注意、巡査部長と巡査長を所属長注意とした。松山孝監察官室長は「公文書作成の基本を徹底し再発防止に努める」とのコメントを出した。(比嘉展玖(ひらく))

【出典】交通事故の捜査書類改ざん疑い、警部ら書類送検 滋賀 朝日新聞デジタル 2018年8月29日 13時13分

■ 8月29日 わいせつ容疑で巡査逮捕＝女子中学生の胸触る－佐賀県警

女子中学生の胸を触ったとして、佐賀県警は29日、強制わいせつの疑いで、同県江北町山口、鹿島署巡査萩原陽介容疑者(23)を逮捕した。監察課によると、萩原容疑者は「そのようなことはしていない」と容疑を否認している。

逮捕容疑は10日午後4時半ごろ、佐賀県内の路上で自転車に乗って帰宅途中の女子中学生の

胸を触った疑い。

同課によると、萩原容疑者は自家用車の窓から場所を尋ねるふりをして女子中学生を呼び止め、胸を触って逃走した。萩原容疑者は派出所勤務で、この日は午前中に夜勤を終え、非番だった。

現場付近の防犯カメラから車のナンバーが判明。目撃情報などもあり、萩原容疑者が浮上したという。

【出典】わいせつ容疑で巡査逮捕＝女子中学生の胸触る－佐賀県警 時事ドットコムニュース (2018/08/29-15:43)

■ 8月29日 再捜査せず事故書類書き換え 滋賀、警部ら3人書類送検



滋賀県警察のポスター

交通事故処理の書類を書き換えたとして、滋賀県警が交通部所属の50代男性警部ら3人を、虚偽有印公文書作成・同行使の疑いで、書類送検していたことが29日、県警への取材で分かった。

ほかに書類送検されたのは、部下の30代男性巡査部長と30代男性巡査長。

県警監察官室によると、3人は5月5日に県内であった乗用車2台の追突事故を巡り、現場の実況見分調書を作成したが、車間距離などの数字の不備を上司の50代男性警視に指摘された。しかし、3人は相談し、再捜査をせずに、同17日に巡査部長と巡査長が数カ所の数字を書き換えて書類を作成した、という。

再提出された書類を見た警視が、不自然に数字が訂正されていることに気づき、同21日に書き換えが発覚した。3人は「事実に影響を与えることはない」と安易に考えていた」と話しているという。また、巡査長は訂正前の書類をシュレッダーで裁断した疑いで、公文書毀棄容疑でも書類送検された。県警は巡査部長と巡査長を所属長注意、警視と警部を本部長注意とした。

県警の松山孝監察官室長は「公文書作成の基本を徹底し、再発防止に努める」とコメントした。

【出典】再捜査せず事故書類書き換え 滋賀、警部ら3人書類送検 京都新聞 【2018年08月29日 12時46分】

■ 8月29日 あおり運転容疑の警視、本部長訓戒処分に

長崎県警の男性警視(50歳代)が今年1月、自動車運転死傷行為処罰法違反(危険運転致傷)容疑で長崎地検に書類送検された問題で、県警が警視を本部長訓戒の処分にしていたことがわかった。処分は今月14日付。

県警監察課などによると、警視は昨年4月、同県時津町の国道で自家用車を運転中、前を走っていた車を追い越して強引な割り込みをするなどあおり運転と取られかねない運転で、女性ドライバーにけがをさせた疑いで書類送検され、今月10日付で不起訴となった。本部長訓戒は懲戒処分より軽く、同課は「総合的に判断した」と説明している。

【出典】あおり運転容疑の警視、本部長訓戒処分に 読売オンラインニュース 2018年08月29日 12時39分

■ 8月29日 滋賀県警 事故調書を不正書き換え、警部ら3人書類送検

交通事故の実況見分調書を不正に書き換えたとして、滋賀県警の警部ら3人が虚偽有印公文書作成・同行使容疑で今月、書類送検されていたことが29日、県警への取材で分かった。

書類送検されたのは県警交通部に所属する、いずれも男性の50代の警部と、部下の30代の巡查部長と巡查長。県警によると、今年5月、巡查部長と巡查長は県内で起きた追突事故の実況見分調書を作成し、警部が決裁。調書を提出した上司の警視から「当事者の供述調書と整合しない」と差し戻されたが、3人は再捜査せず、車同士の位置関係を表す距離の数値を不正に書き換え、上司に虚偽の書類を提出した。

3人は「犯罪という認識はなく、影響はないと安易に考えた」と話しているという。県警は警部を本部長注意、残り2人を所属長注意の処分にした。県警監察官室の松山孝室長は「公文書作成の基本を徹底し、再発防止に努める」とコメントした。【小西雄介】

【出典】滋賀県警 事故調書を不正書き換え、警部ら3人書類送検 毎日新聞 2018年8月29日 11時40分(最終更新 8月29日 11時40分)

■ 8月29日 捜査せず書類作成疑い 警部ら3人書類送検、滋賀

交通事故の捜査書類の不備を上司に指摘された後、必要な捜査をせずに書類を作成したとして、滋賀県警交通部に所属する50代の男性警部ら3人が虚偽有印公文書作成などの疑いで書類送検されていたことが29日、県警への取材で分かった。他に書類送検されたのは、30代の男性巡查部長と男性巡查長。

県警監察官室によると、3人は5月、乗用車同士の追突事故の実況見分調書などを作成。上司の警視に提出したが「当事者の話と書類の数字が整合しない」と差し戻された。3人は相談し、当事者の再聴取などをしないまま、車間距離など数カ所の数字を書き換えた書類を作成した。

再提出を受けた警視が数字が変わっていることを指摘すると、再聴取しなかったことを認めた。県警は今月2日、3人を書類送検した。巡查長は書き換え前の原本を破棄しており、公文書毀棄の容疑でも書類送検された。

3人は「事故の事実に影響はないと安易に考えた」などと話している。県警は2日付で、上司の警視と警部を本部長注意、巡查部長と巡查長を所属長注意の処分にした。

【出典】捜査せず書類作成疑い 警部ら3人書類送検、滋賀 サンケイスポーツ 2018.8.29 11:19

■ 8月29日 あおり運転の警視処分 車の前方に入り込み急停止、女性にけが 長崎、本部長訓戒に

長崎県警が、あおり運転で女性に軽傷を負わせたとして自動車運転処罰法違反(危険運転致傷)の疑いで書類送検した50代の男性警視を本部長訓戒処分としていたことが29日、分かった。警視は10日付で不起訴処分になっている。

処分は14日付。県警監察課によると、警視は昨年4月1日午後4時ごろ、非番の際に同県時津町の国道で、女性の車の左前方に自分の車に入り込ませ、急停止させた。県警によると「脇道から飛び出してきたので、注意しようと思った」と話している。監察課は、業務上の行為ではないことなどから、処分を公表しなかったとしている。

【出典】あおり運転の警視処分 車の前方に入り込み急停止、女性にけが 長崎、本部長訓戒に 産経 WEST 2018.8.29 10:25

■ 8月29日 あおり運転の50代警視は本部長訓戒処分 長崎県警

長崎県警が、あおり運転で女性に軽傷を負わせたとして自動車運転処罰法違反(危険運転致傷)の疑いで書類送検した50代の男性警視を本部長訓戒処分としていたことが29日、分かった。警視は10日付で不起訴処分になっている。

処分は14日付。県警監察課によると、警視は昨年4月1日午後4時ごろ、非番の際に同県時津町の国道で、女性の車の左前方に自分の車に入り込ませ、急停止させた。県警によると「脇道から飛び出してきたので、注意しようと思った」と話している。監察課は、業務上の行為ではないことなどから、処分を公表しなかったとしている。

【出典】あおり運転の50代警視は本部長訓戒処分 長崎県警 サンケイスポーツ 2018.8.29 10:00

■ 8月29日 警察が証拠品の覚醒剤など紛失、被告を不起訴に



(写真)NHK ニュース

島根県警松江署が証拠品の覚醒剤などを紛失した問題で、松江地検は28日、この覚醒剤を所持したとして覚醒剤取締法違反(所持)容疑で逮捕されていた被告を不起訴(起訴猶予)とした。

地検は覚醒剤の所在がわからないことなどが理由だとしている。被告は覚醒剤取締法違反(使用)では起訴されている。

松江署は、5月に被告を覚醒剤取締法違反(使用)容疑で逮捕し、覚醒剤8グラムと注射器などを押収。署内の金庫で保管していたが、7月20日、署員がなくなっていることに気づいた。県警は、署員に聞き取り調査を進めているが、原因はわかっていない。不起訴になったことで、公判で量刑に影響する可能性がある。

県警の今村剛本部長は、28日の県議会総務委員会で、「信頼を損ね、おわびします」と陳謝した。

【出典】警察が証拠品の覚醒剤など紛失、被告を不起訴に 読売新聞 2018年8月29日 12時26分

■ 8月28日 誤認逮捕で20日間勾留 埼玉県警が30代男性を



(写真)FNN ニュース

埼玉県警が、強盗致傷などの疑いで、30代の男性を誤って逮捕し、20日間勾留していたことがわかった。

30代の男性は、2017年9月、埼玉・深谷市の女性が住むアパートの部屋に侵入し、現金を奪ったうえ、帰宅した女性の手をタオルで縛り、体を触るなどした疑いで、2017年11月に逮捕され、20日間勾留された後、釈放された。

警察は、防犯カメラの画像などから、男性を容疑者と判断して逮捕したが、その後の捜査で、22歳の男が事件への関与を認め、裏づけを進めた結果、男性については、誤認逮捕だったことがわかった。

埼玉県警は、「誤って逮捕された方に、深くおわび申し上げます。再発防止に向け、指導を徹底します」とコメントしている。

【出典】誤認逮捕で20日間勾留 埼玉県警が30代男性を FNN.jp プライムオンライン 2018年8月28日 火曜 午前1:19

■ 8月28日 下半身露出の警官を処分 「数年前から繰り返した」3件で起訴



(写真)UHB ニュース

北海道警は27日、公然わいせつの罪で起訴された苫小牧署の巡査部長の男(26)を停職1カ月の懲戒処分とした。28日付で依願退職する。

男は昨年9月～今年6月に計3回、札幌市の路上やアパート敷地内で下半身を露出し、わいせつな行為をしたとされる。

「数年前から同様の行為を繰り返していた」と話しており、札幌地検は犯行が特定できた3件について起訴した。

【出典】下半身露出の警官を処分 「数年前から繰り返した」3件で起訴 京都新聞 【2018年08月28日 06時23分】

■ 8月27日 警官2人を停職処分＝ひき逃げと下半身露出－北海道警



(写真)UHB ニュース

北海道警は27日、車で女性をはねて逃走したとして道交法違反(ひき逃げ)などの疑いで逮捕された機動隊の男性巡査長(28)を停職3カ月、歩道で下半身を露出したとして公然わいせつ容疑で逮捕された苫小牧署の男性巡査部長(26)を停職1カ月の懲戒処分にした。いずれも28日付で依願退職する。

「書類指導でストレス爆発」=警官射殺、巡査を家裁送致—大津地検

道警監察官室によると、巡査長は4月11日、札幌市豊平区の市道で女性を車ではねて重傷を負わせたのに逃走したとして逮捕された。「人をひいたことに気付かなかった」と容疑を否認しているが、「被害者に申し訳ない」と供述しているという。

巡査部長は今月7日、札幌市南区の歩道で下半身を露出したとして逮捕された。「数年前から繰り返していた」と供述しており、他2件についても札幌地検に追送検された。

【出典】警官2人を停職処分=ひき逃げと下半身露出—北海道警 時事ドットコムニュース
(2018/08/27-17:58)

■ 8月25日 長崎県警、警視を危険運転容疑で書類送検 地検は不起訴

長崎県警の50代の男性警視が、走行中の車の前に急に入り込んで運転手にけがをさせたとして、自動車運転死傷処罰法違反(危険運転致傷)の疑いで書類送検されていたことがわかった。県警によると、長崎地検は警視を不起訴処分にしたという。

県警監察課によると、警視は昨年4月、長崎県時津町の国道を走行中、脇道から前方に車が入り込んできた際に相手車両の前方に回り込んだ。急ブレーキをかけた運転手がけがを負ったとして、今年1月に書類送検していた。警視は注意をするために車を止めようとしたと説明しているという。警視は勤務中ではなかったという。

【出典】長崎県警、警視を危険運転容疑で書類送検 地検は不起訴 朝日新聞デジタル 2018年8月25日 20時32分

■ 8月25日 知人女性にセクハラ、2警官減給処分 岐阜県警

知人女性にセクハラ行為をしたとして、岐阜県警が男性警部補と男性巡査長をそれぞれ減給10分の1(3カ月)の懲戒処分にしてきたことが25日、県警への取材で分かった。処分はいずれも7月26日付。

県警によると、2人は別々の警察署に勤務。警部補は知人女性1人に、巡査長は知人女性2人にセクハラ行為をした。

被害者のプライバシー保護を理由に事案の詳細は明らかにせず、勤務時間外の私的行為だったなどとして、2件とも処分自体を公表していなかった。

【出典】知人女性にセクハラ、2警官減給処分 岐阜県警 産経WEST 2018.8.25 17:51

■ 8月25日 警部補と巡査長が勤務時間外に女性にセクハラし減給

知人女性にセクハラ行為をしたとして、岐阜県警が男性警部補と男性巡査長をそれぞれ減給10分の1(3カ月)の懲戒処分にしてきたことが25日、県警への取材で分かった。処分はいずれも7月26日付。

県警によると、2人は別々の警察署に勤務。警部補は知人女性1人に、巡査長は知人女性2人にセクハラ行為をした。

被害者のプライバシー保護を理由に事案の詳細は明らかにせず、勤務時間外の私的行為だったなどとして、2件とも処分自体を公表していなかった。(共同)

【出典】警部補と巡査長が勤務時間外に女性にセクハラし減給 日刊スポーツ [2018年8月25日 17時32分]

■ 8月25日 あおり運転でドライバーけがが、警視を書類送検

昨年4月にあおり運転と取られかねない危険な運転でドライバーにけがをさせたとして、長崎県警が今年1月、50歳代の男性警視を自動車運転死傷行為処罰法違反(危険運転致傷)の疑いで長崎地検に書類送検していたことが分かった。

捜査関係者によると、警視はその後、不起訴になったという。

県警監察課によると、警視は昨年4月、同県時津町の国道で自家用車を運転中、前を走っていた車を追い越して強引な割り込みをするなど危険な運転を行って急ブレーキをかけさせ、ドライバーにけがをさせた疑い。

県警の調べに、警視は「脇道から飛び出すようにして車が入ってきたので、止めさせてドライバーに注意しようと思った」と話したという。

同課は、警視の所属などを明らかにしていない。

【出典】あおり運転でドライバーけがが、警視を書類送検 読売オンラインニュース 2018年8月25日 17時19分

■ 8月25日 昨年4月警視あおり運転容疑、けがさせる…長崎県警書類送検・不起訴

昨年4月にあおり運転と取られかねない危険な運転でドライバーにけがをさせたとして、長崎県警が今年1月、50歳代の男性警視を自動車運転死傷行為処罰法違反(危険運転致傷)の疑いで長崎地検に書類送検していたことが分かった。捜査関係者によると、警視はその後、不起訴になったという。

県警監察課によると、警視は昨年4月、同県時津町の国道で自家用車を運転中、前を走っていた車を追い越して強引な割り込みをするなど危険な運転を行って急ブレーキをかけさせ、ドライバーにけがをさせた疑い。

県警の調べに、警視は「脇道から飛び出すようにして車が入ってきたので、止めさせてドライバーに注意しようと思った」と話したという。同課は、警視の所属などを明らかにしていない。

【出典】昨年4月警視あおり運転容疑、けがさせる…長崎県警書類送検・不起訴 読売オンラインニュース 2018年08月25日

■ 8月24日 「他にも十数件やった」札幌南区の歩道 下半身露出 26歳苦小牧署の警官起訴 北海道



(写真)UHB ニュース

2018年6月、札幌市南区の歩道で下半身を露出したとして、8月7日に逮捕された26歳の警察官が起訴されました。男は「他にも十数件やった」と話しています。

公然わいせつの罪で起訴されたのは、北海道警・苫小牧警察署の巡査部長・山尾優太被告(26)です。

山尾被告は2018年6月、札幌市南区の歩道で、ズボンを下げて立ち、下半身を露出した疑いで、8月7日に逮捕されました。

起訴状などによりますと、山尾被告は、2017年9月と12月にも、南区のアパートの敷地内や路上で下半身を露出していました。

札幌地検は山尾被告の認否を明らかにしていませんが、山尾被告は逮捕された時、容疑を認めていて、調べに対し「他にも十数件やった」と話しているということです。

山尾被告は風俗営業などの取り締まりを担当し、逮捕される前日まで、通常通り勤務していました。

【出典】「他にも十数件やった」札幌南区の歩道 下半身露出 26歳苫小牧署の警官起訴 北海道 UHB ニュース 2018年8月24日 19:56

【資料】

容疑者:山尾優太容疑者

住所:北海道苫小牧市若草町

年齢:26歳

職業:北海道警苫小牧署生活安全課巡査部長

容疑:2018年6月、札幌市南区の歩道で、ズボンを下げて立ち下半身を露出した疑い。

■ 8月24日 兵庫県警巡査を書類送検 少女とみだらな行為をした疑い

大阪市内で18歳未満の少女(17)とみだらな行為をしたとして、大阪府警は24日、大阪府青少年健全育成条例違反の疑いで、兵庫県警伊丹署の男性巡査(24)を書類送検した。容疑を認めている。

巡査は同日、停職3カ月の懲戒処分を受け、依願退職した。



兵庫県警察本部＝神戸市中央区下山手通5(写真)神戸新聞

書類送検容疑は2月27日、18歳未満と知りながら、大阪市内の少女宅で、少女とみだらな行為をしたとしている。2人は1月に知り合ったという。

県警監察官室の長谷中警室長は「指導・教養を徹底し、再発防止に取り組む」とコメントした。

【出典】兵庫県警 巡査を書類送検 少女とみだらな行為をした疑い 産経 WEST 2018.8.24 21:15

■ 8月24日 大阪府警 少女とみだらな行為容疑 兵庫県警 巡査書類送検
府青少年健全育成条例違反容疑で

18歳未満と知りながら大阪市内で少女(17)とみだらな行為をしたとして、大阪府警が24日に府青少年健全育成条例違反の疑いで、兵庫県警伊丹署地域課の男性巡査(24)を書類送検したことが捜査関係者への取材で分かった。県警は同日、停職3カ月の懲戒処分にしたと発表。

【出典】大阪府警 少女とみだらな行為容疑 兵庫県警 巡査書類送検 毎日新聞 2018年8月24日 17時53分(最終更新 8月24日 21時05分)

■ 8月24日 兵庫県警の男性巡査を書類送検 17歳少女とみだらな行為疑い

18歳未満と知りながら、大阪府内で少女(17)とみだらな行為をしたとして、大阪府警が府青少年健全育成条例違反の疑いで、兵庫県警伊丹署地域課の20代の男性巡査を書類送検したことが24日、捜査関係者への取材で分かった。

捜査関係者によると、県警は同日付で、巡査を停職3カ月の懲戒処分にした。巡査は依願退職した。

書類送検容疑は今年2月、大阪府内の少女の自宅で、18歳未満と知りながらみだらな行為をした疑い。巡査は容疑を認めているという。

【出典】兵庫県警の男性巡査を書類送検 17歳少女とみだらな行為疑い 京都新聞【2018年08月24日16時56分】

■ 8月24日 兵庫県警巡査を書類送検＝少女とみだらな行為－大阪府警

18歳未満の少女とみだらな行為をしたとして、大阪府警は24日、府青少年健全育成条例違反の疑いで兵庫県警伊丹署地域課の男性巡査(24)を書類送検した。県警監察官室は同日付で巡査を停職3カ月の懲戒処分とし、巡査は依願退職した。

送検容疑は2月27日、大阪市内の少女(17)の自宅で、18歳未満と知りながらみだらな行為をした疑い。

監察官室によると、巡査は容疑を認め、「反省している」と話しているという。保護者が府警に相談し、発覚した。

【出典】兵庫県警巡査を書類送検＝少女とみだらな行為－大阪府警 時事ドットコムニュース(2018/08/24-16:37)

■ 8月24日 兵庫県警巡査、少女とみだらな行為疑いで書類送検

18歳未満と知りながら、大阪府内で少女(17)とみだらな行為をしたとして、兵庫県警が府青少年健全育成条例違反の疑いで、県警伊丹署地域課の20代の男性巡査を書類送検したことが24

日、捜査関係者への取材で分かった。

捜査関係者によると、県警は同日付で、巡査を停職3カ月の懲戒処分にした。巡査は依願退職した。

書類送検容疑は今年2月、大阪府内の少女の自宅で、18歳未満と知りながらみだらな行為をした疑い。巡査は容疑を認めているという。(共同)

【出典】兵庫県警巡査、少女とみだらな行為疑いで書類送検 日刊スポーツ [2018年8月24日 12時59分]

■ 8月24日 17歳少女に淫行疑い、兵庫県警巡査を書類送検

18歳未満と知りながら、大阪府内で少女(17)とみだらな行為をしたとして、大阪府警が府青少年健全育成条例違反の疑いで、兵庫県警伊丹署地域課の20代の男性巡査を書類送検したことが24日、捜査関係者への取材で分かった。

捜査関係者によると、県警は同日付で、巡査を停職3カ月の懲戒処分にした。巡査は依願退職した。

書類送検容疑は今年2月、大阪府内の少女の自宅で、18歳未満と知りながらみだらな行為をした疑い。巡査は容疑を認めているという。

【出典】17歳少女に淫行疑い、兵庫県警巡査を書類送検 サンケイスポーツ 2018.8.24 12:49

■ 8月24日 みだらな行為疑いで兵庫県警巡査を書類送検

大阪府内で18歳未満の少女にみだらな行為をしたとして、兵庫県警が府青少年健全育成条例違反の疑いで、県警の20代男性巡査を書類送検したことが24日、捜査関係者への取材で分かった。

【出典】みだらな行為疑いで兵庫県警巡査を書類送検 四国新聞 2018/08/24 12:24

■ 8月21日 銃刀法違反 果物ナイフ車内に所持 容疑で鹿児島県警巡査逮捕 /鹿児島

鹿児島県警は20日、休暇中に起こした事故車内に果物ナイフを所持したとして、県警日置署地域課の巡查、井上拓也容疑者(24)＝同県日置市伊集院町＝を銃刀法違反容疑で現行犯逮捕した。「間違いない」と容疑を認めており、県警監察課は所持した理由などを追及している。

【出典】銃刀法違反 果物ナイフ車内に所持 容疑で鹿児島県警巡查逮捕 /鹿児島 毎日新聞
2018年8月21日 地方版

■ 8月20日 ナイフ所持容疑 警察官を逮捕 鹿児島・休暇中

鹿児島県警は20日、休暇中に起こした事故車内に果物ナイフを所持したとして、県警日置署地域課の巡查、井上拓也容疑者(24)＝同県日置市伊集院町＝を銃刀法違反容疑で現行犯逮捕した。「間違いない」と容疑を認めており、県警監察課は所持した理由などを追及している。

[＜長崎県警巡查＞スマホ課金30万円、親に怒られるのが怖い…4日間失踪](#)

[＜親切？それともおせっかい？＞盗まれる前に警官が自転車に「思いやりロック」](#)

[＜警官がトイレに拳銃置き忘れ＞客が気付いて無事回収](#)

[＜「授業料だ」＞警官が後輩にキャバクラ代117万円強要](#)

[＜警部が勤務中に不倫相手宅へ「出動」＞](#)

逮捕容疑は、同日午前2時15分ごろ、鹿児島市川上町の空き地に止めた乗用車内で、刃渡り約9.8センチの果物ナイフ1本を正当な理由なく所持したとしている。

井上容疑者は同日午前0時40分ごろ、現場近くの県道で軽乗用車と接触事故を起こし、自ら110番。事故処理で駆け付けた警察官が井上容疑者の様子が不審だったため調べたところ、車内からナイフが見つかった。井上容疑者は交番勤務で、19日は休みだった。

県警の有嶋悟首席監察官は記者会見で「厳粛に受け止め、再発防止に努める」と謝罪した。【林壮一郎、田中韻】

【出典】ナイフ所持容疑 警察官を逮捕 鹿児島・休暇中 毎日新聞 2018年8月20日 13時43分(最終更新 8月20日 14時01分)

■ 8月20日 ナイフ所持で巡査逮捕＝銃刀法違反容疑－鹿児島県警

果物ナイフを所持していたとして、鹿児島県警は20日、銃刀法違反容疑で日置署地域課の巡査井上拓也容疑者(24)＝同県日置市伊集院町下谷口＝を逮捕した。容疑を認めているという。

逮捕容疑は20日午前2時10分ごろ、鹿児島市内で刃渡り約9.8センチの果物ナイフを所持した疑い。

監察課によると、井上容疑者は同0時35分ごろ、「接触事故を起こした」と自ら110番。駆け付けた警察官が、同容疑者の車内からナイフを発見した。

【出典】ナイフ所持で巡査逮捕＝銃刀法違反容疑－鹿児島県警 時事ドットコムニュース
(2018/08/20-12:03)

■ 8月20日 接触事故から果物ナイフ発見 銃刀法違反容疑で巡査逮捕



警察官の車からナイフ 接触事故で不審な受け答え(写真)テレ朝 news

鹿児島県警は20日、日置署地域課巡査の井上拓也容疑者(24)＝日置市＝を銃刀法違反の容疑で現行犯逮捕し、発表した。容疑を認めているという。

県警によると、井上容疑者は同日午前2時15分ごろ、鹿児島市川上町で、正当な理由なく刃渡り約10センチの果物ナイフ1本を持っていた疑いがある。

井上容疑者はこの日は非番で、近くの県道で車を運転中に軽乗用車と接触する事故を起こし、自ら110番通報。駆けつけた警察官が車内から果物ナイフを見つけた。県警はナイフを持っていた理由を調べている。

県警監察課の有嶋悟首席監察官は「誠に遺憾。あらゆる対策を継続し、再発防止と県民の信頼回復に努めたい」とのコメントを出した。(小瀬康太郎)

【出典】接触事故から果物ナイフ発見 銃刀法違反容疑で巡査逮捕 朝日新聞デジタル 2018年8月20日11時37分

■ 8月20日 ナイフ所持疑いで警察官逮捕 未明の空き地で、鹿児島

鹿児島県警は20日、鹿児島市の空き地で未明に果物ナイフを持っていたとして、銃刀法違反の疑いで日置署地域課巡査の井上拓也容疑者(24)＝同県日置市＝を現行犯逮捕した。

県警によると、井上容疑者から「交通事故を起こした」と110番があり、駆け付けた警察官がナイフを確認した。

容疑を認めているといい、県警は鹿児島市にいた経緯など当時の状況を調べる。

逮捕容疑は20日午前2時15分ごろ、鹿児島市川上町の空き地で果物ナイフ(刃体約9・8センチ)1本を所持していた疑い。

【出典】ナイフ所持疑いで警察官逮捕 未明の空き地で、鹿児島 京都新聞 【2018年8月20日10時42分】

■ 8月20日 ナイフ所持疑いで警察官逮捕 未明の空き地で、鹿児島

鹿児島県警は20日、鹿児島市の空き地で未明に果物ナイフを持っていたとして、銃刀法違反の疑いで日置署地域課巡査の井上拓也容疑者(24)＝同県日置市＝を現行犯逮捕した。

県警によると、井上容疑者から「交通事故を起こした」と110番があり、駆け付けた警察官がナイフを確認した。

容疑を認めているといい、県警は鹿児島市にいた経緯など当時の状況を調べる。

逮捕容疑は20日午前2時15分ごろ、鹿児島市川上町の空き地で果物ナイフ(刃体約9・8センチ)1本を所持していた疑い。

【出典】ナイフ所持疑いで警察官逮捕 未明の空き地で、鹿児島 千葉日報 2018年8月20日 10:06

■ 8月20日 銃刀法違反 休暇中にナイフ所持容疑で警察官を逮捕 鹿児島

鹿児島県警は20日、休暇中に起こした事故車内に果物ナイフを所持したとして、県警日置署地域課の巡査、井上拓也容疑者(24)＝同県日置市伊集院町＝を銃刀法違反容疑で現行犯逮捕した。容疑を認めており、県警監察課は所持した理由などを追及している。

【出典】銃刀法違反 休暇中にナイフ所持容疑で警察官を逮捕 鹿児島 毎日新聞 2018年8月20日 西部夕刊

■ 8月20日 ナイフ所持疑い警察官逮捕 未明の空き地、鹿児島

鹿児島県警は20日、鹿児島市の空き地で未明に果物ナイフを持っていたとして、銃刀法違反の疑いで日置署地域課巡査の男(24)を現行犯逮捕した。

県警によると、巡査から「交通事故を起こした」と110番があり、駆け付けた警察官がナイフを確認した。容疑を認めているといい、県警は鹿児島市にいた経緯など当時の状況を調べる。

逮捕容疑は20日午前2時15分ごろ、鹿児島市川上町の空き地で果物ナイフ(刃体約9・8センチ)1本を所持していた疑い。

【出典】ナイフ所持疑い警察官逮捕 未明の空き地、鹿児島 産経 WEST 2018.8.20 09:38

■ 8月17日 捜査書類作成せず「おっくうになって後回しに」 滋賀県警、40代巡査部長を注意処分



滋賀県警察本部庁舎 滋賀県大津市打出浜にて撮影（写真）Wikipedia

窃盗事件などの捜査で必要な捜査書類を作成していなかったとして、滋賀県内の警察署に勤務する40代の男性巡査部長が所属長注意処分を受けていたことが16日、県警への取材で分かった。処分は7月27日付。

県警監察官室によると、男性巡査部長は平成29年6～12月、窃盗事件など13の事件の捜査にあたった際、実況見分調書や捜査報告書など計20通の書類を作成していなかった。今年5月上旬、他府県警が被疑者を摘発し、県警に関係書類の送付を依頼した際に必要な書類が存在しないことに気付いたという。

男性巡査部長は「休日出勤して書類を作成することも多く、おっくうになって後回しになってしまった」と話しているという。男性巡査部長は発覚後、メモなどを基に書類を作成したという。

県警は、書類の未作成は捜査に影響しなかったとしている。松山孝監察官室長は「業務管理を徹底し、再発防止に努める」としている。

【出典】捜査書類作成せず「おっくうになって後回しに」 滋賀県警、40代巡査部長を注意処分 産経WEST 2018.8.17 09:29

■ 8月15日 駐在所居室や交番待機室に拳銃 不適切保管で巡査3人処分

高知県警の巡査3人が不適切に拳銃を保管したとして本部長訓戒などの処分を受けていたことが14日、県警への取材で分かった。処分はいずれも7月25日付。

県警監察課によると、県内の駐在所に勤務する20代の男性巡査が6月上旬、拳銃を決められた保管庫に入れず居室スペースに置いたままにしていたとして、本部長訓戒とされた。

県内の交番に勤務する10代と20代の男性巡査は5月中旬、着替えなどをする交番の待機室や、同室内のロッカーに拳銃を置いたままにしたとして所属長注意とされた。

監察課は「重要貸与品の取り扱いを徹底し、再発防止に努める」としている。

【出典】駐在所居室や交番待機室に拳銃 不適切保管で巡査3人処分 京都新聞【2018年08月15日 06時48分】

■ 8月15日 容疑者逃走、甘すぎた警備 不祥事が際立ち「大阪腐警」と揶揄も

【概要】勾留中だった男に逃げられた大阪府警富田林署について東スポが報じた。ブザーの電池が抜かれており、面会室の隣室に常駐しているはずの署員も不在。署の警備の甘さを指摘し、「大阪腐警」と揶揄する声もあがっているとのこと。

【出典】容疑者逃走、甘すぎた警備 不祥事が際立ち「大阪腐警」と揶揄も livedoor'news 2018年8月15日 11時27分

■ 8月14日 高知県警の巡査3人、拳銃不適切保管で処分

高知県警の巡査3人が不適切に拳銃を保管したとして本部長訓戒などの処分を受けていたことが14日、県警への取材で分かった。処分はいずれも7月25日付。

県警監察課によると、県内の駐在所に勤務する20代の男性巡査が6月上旬、拳銃を決められた保管庫に入れず居室スペースに置いたままにしていたとして、本部長訓戒とされた。

県内の交番に勤務する10代と20代の男性巡査は5月中旬、着替えなどをする交番の待機室や、同室内のロッカーに拳銃を置いたままにしたとして所属長注意とされた。監察課は「重要貸与

品の取り扱いを徹底し、再発防止に努める」としている。

【出典】高知県警の巡査3人、拳銃不適切保管で処分 産経 WEST 2018.8.14 21:28

■ 8月13日 大阪府警富田林署から容疑者が逃走 破られたアクリル板は30年間交換せず

【概要】12日、大阪府警富田林署から強制性交未遂容疑で逮捕された男が脱走した。

破られたアクリル板は30年前に設置され、交換していなかったと14日に判明。点検は目視だけで、実際に押して強度を確かめてはいなかったという。

【出典】大阪府警富田林署から容疑者が逃走 破られたアクリル板は30年間交換せず

livedoor'news 2018年8月14日 17時32分

■ 8月13日 強盗致傷などで起訴…留置中の男逃走 大阪

大阪府警富田林署で留置中の男が逃走し、警察が行方を追っている。逃走しているのは、窃盗や強盗致傷などの疑いで逮捕・起訴されている樋田淳也被告(30)。

樋田被告は12日午後7時半から富田林署の2階の面会室で弁護士と接見していたが、弁護士が退出した後、接見が長いと思った警察官が部屋を確認した午後9時40分すぎ、樋田被告がいなくなっていたという。

面会室のアクリル板が押されてずれたあとがあり、接見後に逃走したものとみられている。樋田被告は窃盗や強盗致傷の罪で起訴されたほか、大阪府内のマンションで、女性に性的暴行を加えた疑いなどで逮捕され警察が余罪を追及していた。警察が行方を追っている。

【出典】強盗致傷などで起訴…留置中の男逃走 大阪 日テレ NEWS24 8月13日

■ 8月11日 調査・決済なく風俗営業許可 巡査長処分「遅れ指摘が嫌で」

熊本県警は10日、上司の決裁を受けずに風俗営業などの許可証を作成したとして20代の男性巡査長を有印公文書偽造・同行使の疑いで書類送検し、減給10分の1(6カ月)の懲戒処分とした。県警によると、「上司に処理の遅れを指摘されるのが嫌だった」と話しているという。

県警によると、男性巡查長は警察署で風俗営業や銃砲所持などの許可業務を担当していた昨年7～11月ごろ、申請を受けた13件に関し必要な調査をしなかったほか、署長の決裁も受けず許可証を作成し、交付したとしている。

県警は、捜査で裏付けが取れた7件に関し同容疑で書類送検した。昨年11月の内部検査で発覚した。

【出典】調査・決済なく風俗営業許可 巡查長処分「遅れ指摘が嫌で」 京都新聞 【 2018 年 08 月 11 日 16 時 28 分 】

■ 8 月 11 日 霧島署の巡查、盗撮で減給処分



イメージ写真

鹿児島県警は10日、女性のスカート内をスマートフォンで盗撮したとして、霧島署の男性巡查(28)を減給3カ月の懲戒処分にした。巡查は同日付で依願退職した。

県警によると、巡査は6月下旬～7月上旬に3回盗撮した。うち1件について、県不安防止条例違反の疑いで逮捕、送検した。

【出典】霧島署の巡査、盗撮で減給処分 産経ニュース 2018.8.11 07:01

■ 8月11日 警官、コンビニでスカート内盗撮繰り返す 容疑1件で送検、懲戒

鹿児島県警は10日、女性のスカート内をスマートフォンで盗撮したとして、霧島署の男性巡査(28)を減給3カ月の懲戒処分にした。巡査は同日付で依願退職した。

県警によると、巡査は6月下旬～7月上旬に3回、鹿児島市内のコンビニで盗撮した。うち1件について、県不安防止条例違反の疑いで逮捕、送検した。巡査は「被害者に申し訳ない。県民の信頼を裏切ったことを反省している」と話したという。

有嶋悟首席監察官は「警察職員として許されない行為だ。法令順守に努めるよう指導を徹底する」とのコメントを出した。

【出典】警官、コンビニでスカート内盗撮繰り返す 容疑1件で送検、懲戒 京都新聞【2018年08月11日 06時59分】

■ 8月11日 警官「盗撮が癖になって」容疑で書類送検 動画343本など押収

神奈川県警は10日、女性のスカート内を盗撮したとして、県迷惑行為防止条例違反容疑で、秦野署の男性巡査長(28)を書類送検した。巡査長は容疑を認め、「盗撮が癖になっていた」と話している。県警は巡査長を減給100分の10(6カ月)の懲戒処分とし、巡査長は同日付で依願退職した。

書類送検容疑は6月14日午後、同県二宮町のJR二宮駅北口のエスカレーターで、女性のスカート内をスマートフォンで動画撮影した疑い。

県警によると、巡査長は約6年前から盗撮を繰り返していたと話しており、巡査長のパソコンやスマホから、盗撮したとみられる動画343本、画像255枚を押収した。

【出典】警官「盗撮が癖になって」容疑で書類送検 動画343本など押収 京都新聞【2018年08月11日 06時33分】

■ 8月10日 風俗営業などの許可証、調査せず作成疑い 巡査長を書類送検

熊本県警は10日、上司の決裁を受けずに風俗営業などの許可証を作成したとして20代の男性巡査長を有印公文書偽造・同行使の疑いで書類送検し、減給10分の1(6カ月)の懲戒処分とした。県警によると、「上司に処理の遅れを指摘されるのが嫌だった」と話しているという。

県警によると、男性巡査長は警察署で風俗営業や銃砲所持などの許可業務を担当していた昨年7～11月ごろ、申請を受けた13件に関し必要な調査をしなかったほか、署長の決裁も受けず許可証を作成し、交付したとしている。

県警は、捜査で裏付けが取れた7件に関し同容疑で書類送検した。昨年11月の内部検査で発覚した。

【出典】風俗営業などの許可証、調査せず作成疑い 巡査長を書類送検 サンケイスポーツ
2018.8.10 18:44

■ 8月10日 無断に風俗営業の許可交付 巡査長を処分 | 熊本のニュース

熊本県警は、風俗営業などの許可証を無断で交付したとして、男性巡査長を懲戒処分とした。減給6か月の懲戒処分となったのは、警察署に勤務する、20代の男性巡査長。

この巡査長は、去年7月ごろから11月ごろまでの間、風俗営業や銃の所持などの許可申請13件について、警察署長の決裁を受けずに許可証を作り、無断で交付していた。

去年11月、別の職員が、許可証に必要な書類がないことに気付き、その巡査長に尋ねたところ、偽造を認めたという。巡査長は「申請数が多く、事務処理が滞るなか、上司に指摘されるのが嫌だった」と話していて、10日付で、有印公文書偽造などの疑いで書類送検された。

【出典】無断に風俗営業の許可交付 巡査長を処分 | 熊本のニュース RKK 熊本放送 8月10日

■ 8月10日 証拠品の覚せい剤紛失＝署の金庫で保管中―島根県警(時事通信)

島根県警松江署は10日、覚せい剤事件で押収し、署内で保管していた証拠品の覚せい剤などを紛失したと発表した。外部から侵入された形跡はなく、署員への聞き取り調査などを進めている。

同署によると、5月、覚せい剤取締法違反(使用)容疑で容疑者を逮捕。覚せい剤8グラム(末端価格約50万円)や注射器などを押収した証拠品保管倉庫内の金庫に透明なポリ袋に入れて保管していたが、今月20日に取り出しに入ったところ、なくなっていた。同13日の定期点検時にはあったという。

【出典】証拠品の覚せい剤紛失＝署の金庫で保管中―島根県警(時事通信) goo ニュース 8月10日

■ 8月10日「癖に…」盗撮巡査長、動画343本画像255枚



イメージ写真(フリー素材)

神奈川県警は10日、女性のスカート内を盗撮したとして、県迷惑行為防止条例違反容疑で、秦野署の男性巡査長(28)を書類送検した。巡査長は容疑を認め、「盗撮が癖になっていた」と話し

ている。県警は巡査長を減給100分の10(6カ月)の懲戒処分とし、巡査長は同日付で依願退職した。

書類送検容疑は6月14日午後、同県二宮町のJR二宮駅北口のエスカレーターで、女性のスカート内をスマートフォンで動画撮影した疑い。監察官室によると「不審な男がいる」と110番があり、大磯署が巡査長を見つけ、事情を聴いていた。

県警によると、巡査長は約6年前から盗撮を繰り返していたと話しており、巡査長のパソコンやスマホから、盗撮したとみられる動画343本、画像255枚を押収した。

千葉証監察官室長は「警察の信用を著しく失墜させる行為であり、厳正に処分した。県民の皆さまに心からおわび申し上げます」とのコメントを出した。(共同)

【出典】「癖に…」盗撮巡査長、動画 343 本画像 255 枚 日刊スポーツ [2018 年 8 月 10 日 18 時 31 分]

■ 8 月 10 日「盗撮が癖になっていた」 神奈川、巡査長を盗撮容疑で書類送検

神奈川県警は10日、女性のスカート内を盗撮したとして、県迷惑行為防止条例違反容疑で、秦野署の男性巡査長(28)を書類送検した。巡査長は容疑を認め、「盗撮が癖になっていた」と話している。県警は巡査長を減給100分の10(6カ月)の懲戒処分とし、巡査長は同日付で依願退職した。

書類送検容疑は6月14日午後、同県二宮町のJR二宮駅北口のエスカレーターで、女性のスカート内をスマートフォンで動画撮影した疑い。監察官室によると「不審な男がいる」と110番があり、大磯署が巡査長を見つけ、事情を聴いていた。

県警によると、巡査長は約6年前から盗撮を繰り返していたと話しており、巡査長のパソコンやスマホから、盗撮したとみられる動画343本、画像255枚を押収した。

千葉証監察官室長は「警察の信用を著しく失墜させる行為であり、厳正に処分した。県民の皆さまに心からおわび申し上げます」とのコメントを出した。

【出典】「盗撮が癖になっていた」 神奈川、巡査長を盗撮容疑で書類送検 サンケイスポーツ 2018.8.10 18:05

■ 8月10日 スマホでスカート内盗撮 鹿児島県警巡查を減給処分

鹿児島県警は10日、女性のスカート内をスマートフォンで盗撮したとして、霧島署の男性巡查(28)を減給3カ月の懲戒処分にした。巡查は同日付で依願退職した。

県警によると、巡查は6月下旬～7月上旬に3回、鹿児島市内のコンビニで盗撮した。うち1件について、県不安防止条例違反の疑いで逮捕、送検した。巡查は「被害者に申し訳ない。県民の信頼を裏切ったことを反省している」と話したという。

有嶋悟首席監察官は「警察職員として許されない行為だ。法令順守に努めるよう指導を徹底する」とのコメントを出した。

【出典】スマホでスカート内盗撮 鹿児島県警巡查を減給処分 サンケイスポーツ 2018.8.10 17:25

■ 8月10日 駅で女性を盗撮 神奈川県警巡查長を懲戒処分

駅のエスカレーターで女性のスカートの中を盗撮し、神奈川県迷惑行為防止条例に違反したとして、同県警は10日、秦野署留置管理課の男性巡查長(28)を減給100分の10(6カ月)の懲戒処分にしたと発表した。巡查長は同日、同条例違反の容疑で書類送検され、同日付で依願退職した。

県警監察官室によると、巡查長は6月14日、JR二宮駅の上りエスカレーターで、前に立つ女性のスカート内にスマートフォンを差し向けて盗撮したとしている。通行人が「不審な動きをしている男がいる」と110番通報し、巡查長は駆けつけた大磯署員に声をかけられたという。

事件当日は休みで、電車で買い物に行く途中に盗撮をしようと思いつき、二宮駅で途中下車した。複数人の女性を盗撮していたとみられる。

押収したスマホや自宅のパソコンからは、約600点の盗撮画像や動画が発見されており、巡查長は「平成24年の夏ごろから盗撮をしていた」などと供述している。

県警の千葉証監察官室長は「心からおわび申し上げます」とするコメントを出した。

【出典】駅で女性を盗撮 神奈川県警巡查長を懲戒処分 産経ニュース 2018.8.10 17:22

■ 8月10日 28歳巡査がスマホでスカート内盗撮 鹿児島県警 減給処分

鹿児島県警は10日、女性のスカート内をスマートフォンで盗撮したとして、霧島署の男性巡査(28)を減給3カ月の懲戒処分にした。巡査は同日付で依願退職した。

県警によると、巡査は6月下旬～7月上旬に3回、鹿児島市内のコンビニで盗撮した。うち1件について、県不安防止条例違反の疑いで逮捕、送検した。巡査は「被害者に申し訳ない。県民の信頼を裏切ったことを反省している」と話したという。

有嶋悟首席監察官は「警察職員として許されない行為だ。法令順守に努めるよう指導を徹底する」とのコメントを出した。

【出典】28歳巡査がスマホでスカート内盗撮 鹿児島県警 減給処分 産経 WEST 2018.8.10 17:15

■ 8月10日 スカート内をスマホで盗撮、鹿児島県警巡査を減給

鹿児島県警は10日、女性のスカート内をスマートフォンで盗撮したとして、霧島署の男性巡査(28)を減給3カ月の懲戒処分にした。巡査は同日付で依願退職した。

県警によると、巡査は6月下旬～7月上旬に3回、鹿児島市内のコンビニで盗撮した。うち1件について、県不安防止条例違反の疑いで逮捕、送検した。巡査は「被害者に申し訳ない。県民の信頼を裏切ったことを反省している」と話したという。

有嶋悟首席監察官は「警察職員として許されない行為だ。法令順守に努めるよう指導を徹底する」とのコメントを出した。(共同)

【出典】スカート内をスマホで盗撮、鹿児島県警巡査を減給 日刊スポーツ [2018年8月10日 17時12分]

■ 8月10日 大阪府警汚職 贈賄OB複数警官に接触、情報漏洩働きかけか 起訴の巡査長「先輩の誘い断れず」

風俗店に関する捜査情報を漏洩(ろうえい)する見返りに、大阪府警の警察官2人が飲食接待を受けたとされる汚職事件で、贈賄側の府警OB、阿田裕俊容疑者(33)が、加重収賄容疑で逮捕された2人以外にも、複数の現職警察官に接触を図っていたことが9日、捜査関係者への取材で分かった。



曾根崎警察署の外観＝9日夜、大阪市北区(渡辺恭晃撮影)

在職当時の人脈を維持・拡大することで、より多くの情報獲得を狙っていたとみられ、府警は風俗業界側から依頼を受けていた阿田容疑者が事件の中心的役割を果たしたとみている。ただ立件分以外の漏洩は確認されなかったとしている。

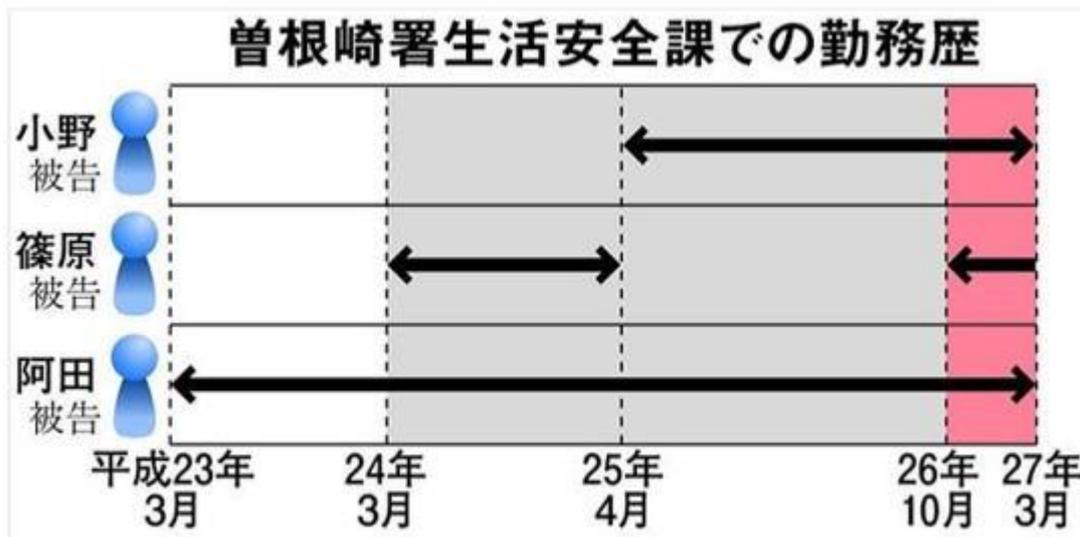
大阪地検は同日、加重収賄と地方公務員法違反(秘密漏示)の罪で、府警曾根崎署生活安全課巡查長、篠原涉(35)と府警生活安全特捜隊巡查長、小野勇氣(34)の両容疑者を起訴。府警は同日付で2人を懲戒免職処分とした。

地検は阿田容疑者も贈賄などの罪で起訴したが、共犯として送検された雨堤孝一行政書士(40)は不起訴(起訴猶予)処分とした。地検は「諸状況を考慮した」としている。

起訴状によると、篠原、小野両被告は昨年9月～今年1月、内偵捜査の対象となっている風俗店名や本格捜査の着手時期などを阿田被告に漏らし、見返りとしてキャバクラなどで4回にわたり計

約40万円分の接待を受けた、とされる。

府警は今回の事件について監督責任を問い、犯行当時の曾根崎署長だった男性警視正(57)らも本部長注意処分とした。



曾根崎署生活安全課での勤務歴

曾根崎署生活安全課での勤務歴

府警の山田吉之監察室長は、「警察に対する信用を著しく失墜した事案で、厳正に処分した。再発防止に努めたい」とコメントした。

◆「先輩の誘い、断れず」上下関係の束縛、退職後も

「先輩として慕い、誘いを断れなかった」

「まさか(捜査情報を)他言することはないと考えていた」

大阪府警を9日付で懲戒免職となった篠原渉、小野勇気の両被告。これまでの府警の調べに対し、職場の先輩だった府警OB、阿田裕俊被告に風俗店に関する捜査情報を漏らした理由をこう説明した。

3人の接点は大阪・キタの繁華街を管轄する府警曾根崎署。ここで平成26年10月から27年3月まで、違法風俗の摘発にあたる生活安全課に共に在籍していた。年齢は阿田被告が一番若いですが、同課へは最も早い23年3月に配属され、ほかの2人の「先輩格」だったという。

府警関係者によると、阿田被告は押しが強く、後輩の面倒見の良いタイプ。一方、篠原被告はお

となしい性格で、取り調べでもなかなか容疑者の供述を引き出せなかった。2人と勤務経験がある捜査員は「いろいろと教えてもらった阿田被告に恩義を感じていたのではないか」と話す。



捜査能力にも定評があった阿田被告だが、スナック経営の女性に「営業許可取ってないやろ。手入れ(搜索)入るで」「俺と一緒にあったら大丈夫や」などと言い、公務員職権乱用罪などで告訴(後に不起訴)され、27年11月に減給の懲戒処分を受けて府警を退職していた。

その後、キタで風俗店の営業許可申請の代行をしていた行政書士事務所に自ら経歴を売り込み、28年1月から勤務。事務所側から捜査情報の入手を期待され、篠原、小野両被告を接待するようになった。

他にも複数の現職警官に接触を図っていたという阿田被告。不祥事による退職や再就職の経緯から、府警内部でも「阿田には気をつけろ」といわれていたさなかでの今回の事件だった。



警察OBが絡む情報漏洩事件は後を絶たない。26年には愛知県警の警部補が、OBIに暴力団関係者の捜査情報を漏らしたとして地方公務員法違反容疑で書類送検された。警部補は「仕事を教えてくれた恩人で、違法と知りながら話してしまった」と供述したという。

大阪府警のある幹部は「そもそも警察の許認可に絡む業界に再就職すべきではない」というが、退職後の身の振り方まで制約することはできない。

今回の汚職事件を受け、府警は利害関係のある企業に再就職したOBとの付き合いに注意するよう全職員に通達を出したが、別の幹部は「警察は上下関係が厳しく、現職とOBのつながりも強い。たとえOBであっても、利害関係者であれば接触を禁じるなど、明確な取り決めが必要かもしれない」と語った。

【出典】大阪府警汚職 贈賄OB複数警官に接触、情報漏洩働きかけか 起訴の巡査長「先輩の誘い断れず」 産経 WEST 2018.8.10 09:05

■ 8月10日 少年に痴漢、男性警部を停職 「嫌な思いさせた」依願退職

静岡県警は9日、10代の少年にわいせつな行為をしたとして強制わいせつ容疑で逮捕され、その後、県青少年環境整備条例違反の罪で略式命令を受けた人身安全対策課の男性警部(45)を停職6カ月の懲戒処分にした。警部は同日、依願退職した。

県警によると、警部は6月25日、御殿場市の自宅に戻るためJR東海道線の普通列車に乗車中、少年にわいせつな行為をしたとして逮捕され、沼津区検が7月、同条例違反の罪で略式起訴。沼津簡裁から罰金50万円の略式命令を受け納付した。警部は「被害者に嫌な思いをさせて本当に申し訳なかった」と話している。

【出典】少年に痴漢、男性警部を停職「嫌な思いさせた」依願退職 京都新聞 【2018年08月10日 00時00分】

■ 8月10日 署の金庫で保管中に証拠品の覚せい剤を紛失 島根県警松江署

【概要】 島根県警松江署は10日、署内で保管していた証拠品を紛失したと発表した。5月に覚せい剤事件で押収し金庫に保管していた。

覚せい剤8gと注射器など外部から侵入された形跡はなく、署員への聞き取り調査を進めているという。

【出典】署の金庫で保管中に証拠品の覚せい剤を紛失 島根県警松江署 livedoor'news 2018年8月10日 16時33分

■ 8月9日 収賄罪で起訴の2警官 懲戒免職 大阪府警

捜査情報を漏らした見返りに飲食の接待を受けたなどとして起訴された警察官2人について、大阪府警は9日、懲戒免職処分とした。

懲戒免職となったのは、曾根崎警察署の巡查長、篠原涉被告(35)と生活安全特別捜査隊巡查長、小野勇氣被告(34)。

2人は、贈賄罪で起訴された元警察官に、捜査対象になっている風俗店の名前などをもらった見返りに、キャバクラなどで接待を受けたとして収賄の罪で起訴された。

小野被告は「慕っていた先輩だったので、キャバクラで接待を受けて、断れなかった」などと話している。警察は、2人の当時の上司らあわせて11人についても、監督不行き届きとして、本部長注意などとしている。

【出典】収賄罪で起訴の2警官 懲戒免職 大阪府警 読売テレビニュース 8月9日

■ 8月9日 23歳巡査「上司の決裁面倒」 警備関連資料遺棄で書類送検

福岡県警は9日、八幡西署の警備関連資料を廃棄したとして、公文書毀棄容疑で男性巡査(23)を書類送検し、減給10分の1(1カ月)の懲戒処分にした。県警によると、巡査は「上司の決裁を受けるのが面倒だった」と話しており、同日付で辞職した。

送検容疑は、八幡西署の警備課公安係に所属していた昨年2月ごろから今年3月ごろにかけて、地域課から提出され、自身が上司に報告しなければいけなかった警備状況などに関する報告書16通をシュレッダーで裁断した疑い。他に30通以上を廃棄した疑いがあり、裏付けを進める。

県警によると、警察署の地域課は管内をパトロールした際の状況などを警備課に日常的に報告している。別の資料の無断持ち出しに上司が気付き発覚した。

落合喜久司首席監察官は「ずさんな文書管理をし、動機も身勝手。再発防止に努めたい」とコメントした。

【出典】23歳巡査「上司の決裁面倒」 警備関連資料遺棄で書類送検 産経 WEST 2018.8.9 20:35

■ 8月9日 捜査情報漏洩事件 大阪府警の2警察官を起訴

風俗店に関する捜査情報を漏洩(ろうえい)する見返りに飲食接待を受けたとして、大阪府警の警察官らが逮捕された汚職事件で、大阪地検は9日、加重収賄と地方公務員法違反(秘密漏示)の罪で曾根崎署生活安全課巡査長、篠原渉(わたる)(35)と府警生活安全特捜隊巡査長、小野勇氣(34)の両容疑者を起訴した。府警は同日付で2人を懲戒免職処分とした。

また、地検は贈賄などの罪で元府警OBの行政書士事務所職員、阿田裕俊(あだひろとし)容疑者(33)を起訴した。共犯として送検された雨堤(あまづつみ)孝一行政書士(40)は不起訴(起訴猶予)処分とした。

起訴状によると、篠原、小野両被告は昨年9月～今年1月、内偵捜査の対象となっている風俗店名や本格捜査の着手時期などを阿田被告に漏らし、見返りとしてキャバクラなどで4回にわたり、計約40万円分の接待を受けたとされる。

府警は今回の事件を受けて上司の監督責任を問い、犯行当時の曾根崎署長だった男性警視正

(57)や生安特捜隊長だった男性警視(58)を本部長注意処分とした。監督責任の対象者は計11人に上る。

府警の山田吉之監察室長は「警察に対する信用著しく失墜した事案であり、厳正に処分した。今後、職員に対する指導教養を徹底し、再発防止に努めたい」とコメントした。

【出典】捜査情報漏洩事件 大阪府警の2警察官を起訴 産経 WEST 2018.8.9 20:19

■ 8月9日 接待で情報漏えい、警官2人免職＝加重収賄罪で起訴－大阪府警



(写真)関西テレビ放送 カンテレ

飲食接待を受け捜査情報を漏らしたとして、大阪府警の警察官2人が逮捕された事件で、府警は9日、曾根崎署生活安全課の巡查長篠原渉(35)、府警本部生活安全特捜隊の巡查長小野勇氣(34)の両容疑者を懲戒免職処分とした。また、前曾根崎署長(57)ら当時の上司11人を本部長注意などとした。

大阪地検は同日、両容疑者を加重収賄と地方公務員法違反の罪で起訴。漏えいを持ち掛けた府警OBの行政書士事務所職員阿田裕俊容疑者(33)を贈賄などの罪で起訴した。情報取得を指示した行政書士(40)は起訴猶予処分とした。

起訴状によると、篠原容疑者らは昨年、風俗店に関する捜査情報を漏らす見返りに、阿田容疑

者からキャバクラなどでそれぞれ約20万円分の接待を受けたとされる。

府警によると、阿田容疑者は他の警察官にも接触していたが、情報漏れや捜査への影響は確認されなかったという。

府警の山田吉之監察室長の話 警察への信用を著しく失墜させた事案で、厳正に処分した。

【出典】接待で情報漏えい、警官2人免職＝加重収賄罪で起訴－大阪府警 時事ドットコムニュース (2018/08/09-19:37)

■ 8月9日 少年にわいせつ行為の静岡県警警部に停職6カ月「県民の信頼を損なう事案」

静岡県警は9日、10代の少年にわいせつな行為をしたとして強制わいせつ容疑で逮捕され、その後、県青少年環境整備条例違反の罪で略式命令を受けた人身安全対策課の警部(45)を停職6カ月の懲戒処分にした。警部は同日、依願退職した。

県警によると、朝倉警部は6月25日、御殿場市の自宅に戻るためJR東海道線の普通列車に乗車中、少年にわいせつな行為をしたとして逮捕され、沼津区検が7月、同条例違反の罪で略式起訴。沼津簡裁から罰金50万円の略式命令を受け納付した。

警部は「被害者に嫌な思いをさせて本当に申し訳なかった」と話している。

静岡県警の高橋靖警務部長は「県民の信頼を損なう事案を起こしたことは遺憾。職員への教育を徹底し、信頼回復に努めていく」とのコメントを出した。

【出典】少年にわいせつ行為の静岡県警警部に停職6カ月「県民の信頼を損なう事案」 サンケイスポーツ 2018.8.9 18:42

■ 8月9日 「決裁面倒」と報告書廃棄＝巡査を書類送検－福岡県警

部内連絡用の報告書16通をシュレッダーで廃棄したとして、福岡県警は9日、八幡西署地域課の男性巡査(23)を公文書毀棄(きき)容疑で書類送検し、減給1カ月(100分の10)の懲戒処分とした。巡査は「決裁に上げるのが面倒だった」と容疑を認め、同日付で辞職した。

送検容疑は同署警備課に所属していた2017年2月～18年3月ごろ、地域課作成の報告書16通を署内のシュレッダーで廃棄した疑い。

県警監察官室によると、報告書は一般的にパトロール中に異常がなかったかなどが記載され、

地域課から警備課などに渡るといふ。

4月22日に上司が巡査の自家用車内で持ち出し禁止の教養資料などを発見し、発覚した。計約50通の報告書を破棄したと供述しているという。

【出典】「決裁面倒」と報告書廃棄＝巡査を書類送検－福岡県警 時事ドットコムニュース
(2018/08/09-18:06)

■ 8月9日 少年にわいせつ行為の男性警部を懲戒処分 同日依願退職 静岡

列車内で少年にわいせつな行為をしたとして静岡県警は9日、県警人身安全対策課の男性警部(45)＝御殿場市竈＝を停職6カ月の懲戒処分にした。男性警部は同日付で依願退職した。

男性警部は7月に強制わいせつ罪で略式起訴され、沼津簡裁に罰金50万円の略式命令を受けた。罰金は納付済みという。

県警の高橋靖警務部長は「職員が県民の信頼を損なう事案を起こしたことは遺憾だ。県民の皆様におわびを申し上げる」とのコメントを出した。

【出典】少年にわいせつ行為の男性警部を懲戒処分 同日依願退職 静岡 産経ニュース
2018.8.9 17:28

■ 8月9日 わいせつ行為の警部処分＝静岡県警

静岡県警は9日、電車で10代の男性にわいせつな行為をしたとして逮捕された県警生活安全部人身安全対策課の男性警部(45)を停職6カ月の懲戒処分にしたと発表した。警部は事実関係を認めており、同日付で依願退職した。

わいせつ容疑で警部逮捕＝電車で10代男性に－静岡県警

警部は6月25日午後9時ごろ、JR東海道線の車内で10代の男性にわいせつな行為をし、同27日に逮捕された。

高橋靖警務部長の話 県民の信頼を損なう事案を起こしたことは遺憾であり、おわび申し上げ

る。職員への教育を徹底し、信頼回復に努める。

【出典】わいせつ行為の警部処分＝静岡県警 時事ドットコムニュース（2018/08/09-17:25）

■ 8月9日 行き詰まった捜査書類持ち帰り時効 警部補、検察送致と虚偽記載

愛知県警は9日、2013年5月に起きた飲酒検知拒否事件の捜査書類に虚偽内容を記載したなどとして、虚偽有印公文書作成・同行使などの容疑で県警高速隊の男性警部補(57)を書類送検し、戒告の懲戒処分にした。

県警によると、警部補は東海署交通課に勤務していた13年9月下旬、事件に関する捜査書類に、実際は検察庁に送致していないのに送致したとの虚偽の内容を記載して上司の決裁を受け、同10月に自宅へ書類一式を持ち帰った疑い。事件は16年5月に時効が成立した。

警部補は「飲酒検知拒否事件を処理した経験がなく、捜査に行き詰まって持ち帰った」と話している。取り扱った事件を東海署が調査している中で容疑が判明した。

【出典】行き詰まった捜査書類持ち帰り時効 警部補、検察送致と虚偽記載 京都新聞【2018年08月09日 16時03分】

■ 8月9日 捜査書類虚偽記載で戒告 愛知県警、警部補処分



(写真)中京テレビNEWS

愛知県警は9日、平成25年5月に起きた飲酒検知拒否事件の捜査書類に虚偽内容を記載したなどとして、虚偽有印公文書作成・同行使などの容疑で県警高速隊の男性警部補(57)を書類送検し、戒告の懲戒処分にした。

県警によると、警部補は東海署交通課に勤務していた25年9月下旬、事件に関する捜査書類に、実際は検察庁に送致していないのに送致したとの虚偽の内容を記載して上司の決裁を受け、同10月に自宅へ書類一式を持ち帰った疑い。事件は28年5月に時効が成立した。

警部補は「飲酒検知拒否事件を処理した経験がなく、捜査に行き詰まって持ち帰った」と話している。取り扱った過去の事件を東海署が調査している中で容疑が判明した。

【出典】捜査書類虚偽記載で戒告 愛知県警、警部補処分 産経 WEST 2018.8.9 13:45

■ 8月9日 書類隠して事件時効に＝「捜査行き詰まり」警部補送検－愛知県警

道交法違反事件の捜査書類を自宅に隠すなどしたとして、愛知県警は9日、高速道路交通警察隊の男性警部補(57)を戒告の懲戒処分とし、虚偽有印公文書作成・同行使と公文書毀棄(きき)容疑で書類送検した。事件は時効となった。警部補は「捜査に行き詰まった」と容疑を認めたとい、同日辞職した。

捜査書類を自宅に隠す＝警部補を訓戒、退職－高知県警

送検容疑は、東海署交通課の係長だった2013年9月下旬、同年5月にあった道交法違反(飲酒検知拒否)事件の捜査管理簿に、実際は送検していないのに送検したように虚偽の内容を記載して決裁を受け、同年10月上旬、事件の捜査書類を自宅に持ち帰った疑い。

今年5月、調査で不正が発覚。「飲酒検知拒否事件を処理した経験がなかった。未送検の発覚を免れるため書類を持ち帰った」と話しているという。事件は16年に公訴時効が成立した。

【出典】書類隠して事件時効に＝「捜査行き詰まり」警部補送検－愛知県警 時事ドットコムニュース (2018/08/09-12:20)

■ 8月9日 青森県警 酒気帯び運転で免許センターへ 巡査懲戒処分



(イメージ写真)

青森県警は8日、運転免許センターまで酒気帯び状態で車を運転したとして、道交法違反(酒気帯び運転)容疑で、県警本部の20代巡査を青森区検に書類送検し、停職3カ月の懲戒処分にした。巡査は同日付で依願退職した。

県警によると、巡査は7月23日午前、中型免許の取得手続きで県運転免許センターを訪れた際、青森市内の自宅から約13キロにわたって酒気帯び状態で乗用車を運転したとしている。同センターの警察官が酒の臭いに気づき、青森署に通報した。巡査は22日午後10時ごろから翌23日午前3時ごろまで、自宅や同僚宅、繁華街で飲酒。缶酎ハイや白ワイン、焼酎水割り、ハイボールを飲んでいた。酒気帯び状態の自覚はあったといい、「前々から予約をしていたので行かざるをえなかった。申し訳ない」などと説明しているという。

県警の鈴木誠首席監察官は「極めて遺憾。職員の指導、監督を一層強化する」とコメントした。

【岩崎歩】

【出典】青森県警 酒気帯び運転で免許センターへ 巡査懲戒処分 毎日新聞 2018年8月9日 00時00分(最終更新 8月9日 00時00分)

■ 8月8日 警官、酒気帯び運転で免許センターへ 同期と未明まで飲酒…辞職

青森県警は8日、未明まで飲酒し、酒気帯び運転をしたとして、県警本部の20代の男性巡査を停職3カ月の懲戒処分とした。車で行った運転免許センターで発覚した。巡査は辞職届を提出し、同日付で受理された。

県警によると、巡査は7月22日午後10時ごろから酒を飲み始め、その後、県警の同期の男性2人と合流して翌23日午前3時ごろまで飲酒。約5時間後の午前8時すぎ、運転免許センターで中型免許を取るため車で自宅を出た。

免許センターの警察官が「酒のにおいがする」と気付き、青森署員を呼び測定したところ、基準値を超えるアルコールを検出した。巡査は「取り返しのつかないことをしてしまった」と反省しているという。

【出典】警官、酒気帯び運転で免許センターへ 同期と未明まで飲酒…辞職 京都新聞 【2018年08月08日 20時28分】

■ 8月8日 酒気帯び運転で免許センターへ 巡査が辞職、青森県警

青森県警は8日、未明まで飲酒し、酒気帯び運転をしたとして、県警本部の20代の男性巡査を停職3カ月の懲戒処分とした。車で行った運転免許センターで発覚した。巡査は辞職届を提出し、同日付で受理された。

県警によると、巡査は7月22日午後10時ごろから酒を飲み始め、その後、県警の同期の男性2人と合流して翌23日午前3時ごろまで飲酒。約5時間後の午前8時すぎ、運転免許センターで中型免許を取るため車で自宅を出た。

免許センターの警察官が「酒のにおいがする」と気付き、青森署員を呼び測定したところ、基準値を超えるアルコールを検出した。巡査は「取り返しのつかないことをしてしまった」と反省しているという。

県警は「飲酒運転撲滅に取り組んでいる最中で極めて遺憾。職員の指導を強化し、信頼回復に努める」としている。一緒に飲酒した警官2人のうちの1人は、免許センターに行くことを知りながら引き留めなかったとして所属長注意とした。

【出典】酒気帯び運転で免許センターへ 巡査が辞職、青森県警 産経ニュース 2018.8.8 18:57

■ 8月8日 青森県警の警官が酒気帯び運転で免許センターへ

青森県警は8日、未明まで飲酒し、酒気帯び運転をしたとして、県警本部の20代の男性巡査を停職3カ月の懲戒処分とした。車で行った運転免許センターで発覚した。巡査は辞職届を提出し、同日付で受理された。

県警によると、巡査は7月22日午後10時ごろから酒を飲み始め、その後、県警の同期の男性2人と合流して翌23日午前3時ごろまで飲酒。約5時間後の午前8時すぎ、運転免許センターで中型免許を取るため車で自宅を出た。

免許センターの警察官が「酒のにおいがする」と気付き、青森署員を呼び測定したところ、基準値を超えるアルコールを検出した。巡査は「取り返しのつかないことをしてしまった」と反省しているという。

県警は「飲酒運転撲滅に取り組んでいる最中で極めて遺憾。職員の指導を強化し、信頼回復に努める」としている。一緒に飲酒した警官2人のうちの1人は、免許センターに行くことを知りながら引き留めなかったとして所属長注意とした。(共同)

【出典】青森県警の警官が酒気帯び運転で免許センターへ 日刊スポーツ [2018年8月8日 18時44分]

■ 8月8日 酒気帯びで免許センターへ…巡査が辞職、青森県警

青森県警は8日、未明まで飲酒し、酒気帯び運転をしたとして、県警本部の20代の男性巡査を停職3カ月の懲戒処分とした。車で行った運転免許センターで発覚した。巡査は辞職届を提出し、同日付で受理された。

県警によると、巡査は7月22日午後10時ごろから酒を飲み始め、その後、県警の同期の男性2人と合流して翌23日午前3時ごろまで飲酒。約5時間後の午前8時すぎ、運転免許センターで中

型免許を取るため車で自宅を出た。

免許センターの警察官が「酒のにおいがする」と気付き、青森署員を呼び測定したところ、基準値を超えるアルコールを検出した。巡査は「取り返しのつかないことをしてしまった」と反省しているという。

県警は「飲酒運転撲滅に取り組んでいる最中で極めて遺憾。職員の指導を強化し、信頼回復に努める」としている。一緒に飲酒した警官2人のうちの1人は、免許センターに行くことを知りながら引き留めなかったとして所属長注意とした。

【出典】酒気帯びで免許センターへ…巡査が辞職、青森県警 サンケイスポーツ 2018.8.8 18:33

■ 8月8日 20代男性巡査、免許センターへ酒気帯び運転

青森県警は8日、休日に酒気帯び状態で自家用車を運転したとして、県警本部に勤める20代男性巡査を道交法違反の疑いで青森区検に書類送検し、停職3カ月の懲戒処分にした。車で行った運転免許センターで発覚した。巡査は同日付で辞職した。

【出典】20代男性巡査、免許センターへ酒気帯び運転 東奥日報 2018年8月8日

■ 8月7日 歩道で下半身露出＝巡査部長を逮捕－北海道警



歩道で下半身露出＝巡査部長を逮捕－北海道警

札幌市の歩道で下半身を露出したとして、北海道警は7日、公然わいせつ容疑で道警苫小牧署生活安全課の巡查部長山尾優太容疑者(26)＝苫小牧市若草町＝を逮捕した。道警監察官室によると、「間違いなし」と容疑を認めているという。

逮捕容疑は6月24日午後1時ごろ、札幌市南区の歩道上で10代の女性らに対し、ズボンと下着を下ろして下半身を露出した疑い。

監察官室によると、山尾容疑者は休みで実家に帰省中だった。事件後も6日まで通常通り勤務していたが、目撃情報などから浮上した。

【出典】歩道で下半身露出＝巡查部長を逮捕－北海道警 時事ドットコムニュース
(2018/08/07-22:41)

■ 8月7日 歩道で下半身を露出、北海道警 26歳巡查部長を逮捕

北海道警は7日、札幌市の歩道で下半身を露出したとして、公然わいせつの疑いで、苫小牧署生活安全課の巡查部長、山尾優太容疑者(26)を逮捕した。逮捕容疑は6月24日午後1時ごろ、札幌市南区の歩道で、10代の女性らに対し、自分の下半身を露出した疑い。「間違いありません」と容疑を認めている。

道警の尾辻英一監察官室長は「道民の安全と安心を守るべき警察官がこのような事案を起こし、痛恨の極み。捜査結果を踏まえ厳正に処分する」とのコメントを出した。(共同)

【出典】歩道で下半身を露出、北海道警 26歳巡查部長を逮捕 日刊スポーツ [2018年8月7日 21時49分]

■ 7月30日 警察学校の剣道の授業で殴られ難聴に 大阪府に賠償命令

大阪府警察学校で2004年、剣道の授業で教官に殴られて難聴になったとして、男性警察官が府に損害賠償を求めた訴訟があり、大阪地裁が17年3月に暴行を認めて賠償を命じる判決を言い渡し、18年2月に確定していたことが30日に分かった。共同通信が報じた。



大阪府警本部

判決によると、男性は剣道の授業で教官から頭部左側付近を殴られたという。教官はこてを、男性は防具の面をそれぞれ着用していたが、右耳に違和感が生じ、一時的に聴力が低下したとのこと。

【出典】警察学校の剣道の授業で殴られ難聴に 大阪府に賠償命令 ライブドアニュース速報
2018年7月30日 21時2分

■ 7月27日 鹿児島県警「真冬に氷水で洗車」パワハラ巡查部長を停職

鹿児島県警は26日、部下にパワハラを繰り返したとして、警務部所属の30代の男性巡查部長を停職6月の懲戒処分にしたと発表した。処分は6日付。県警によると、部下に真冬に氷水で洗車をさせたり、昼食を1分以内に食べるよう命じたりしていたという。

県警によると、巡查部長は2014年4月～17年11月ごろ、前の部署などで部下の20代の男女7人に対しパワハラしたとされる。当直勤務で仮眠を取ろうとすると嫌みを言ったり、人格を否定するような言動を繰り返したりもしていたという。巡查部長は「パワハラと認識していなかった」と話したという。

県警は併せて巡查部長の当時の上司の警部補1人を本部長訓戒、警部3人を口頭嚴重注意とした。同県警では今月6日に男性警察官(28)が盗撮による不安防止条例違反容疑で逮捕されるなど昨年末以降、不祥事が相次いでおり、河野真本部長は26日の定例記者会見で「県民の信頼

を損ねたことは遺憾。深くおわび申し上げます」と謝罪した。【林壮一郎】

【出典】鹿児島県警 「真冬に氷水で洗車」パワハラ巡査部長を停職 毎日新聞 2018年7月27日 08時26分(最終更新 7月27日 08時45分)

■ 7月26日 女性の尻触り逮捕の巡査長を停職1カ月、愛知県警

愛知県警は26日、電車内で女性の尻を触ったとして県迷惑行為防止条例違反(痴漢)の疑いで現行犯逮捕した千種署交通課の男性巡査長(36=同県一宮市)を停職1カ月の懲戒処分にしたと発表した。巡査長は26日、依願退職した。

巡査長は5日、JR東海道線の尾張一宮一名古屋間を走行中の電車内で、20代女性の尻を手で触った疑いで現行犯逮捕された。同じ女性を「3回触った」と供述した。女性とは示談が成立したという。

名古屋地検は20日付で巡査長を不起訴処分とした。理由は明らかにしていない。(共同)

【出典】7月26日 女性の尻触り逮捕の巡査長を停職1カ月、愛知県警 日刊スポーツ [2018年7月26日 20時12分]

■ 7月26日 真冬に氷水で洗車 警官停職 鹿児島、パワハラ認定



イメージ写真

鹿児島県警は26日までに、部下7人にパワハラをしたとして、警務部の30代の男性巡査部長を停職6月の懲戒処分にした。前の職場などで、真冬の気温の低い日に氷水で警察車両を洗車させたほか、昼食を1分間で完食するよう強要するなどしたとしている。処分は6日付。

◇「飯1分間で食べ！」「仮眠するな！」…

県警監察課によるとパワハラは平成26(2014)年4月～29年11月ごろに行われた。男女計7人の20代の部下に暴言を浴びせたことや泊まり勤務などで認められている仮眠を取らないよう示唆する言動もパワハラと認定された。

巡査部長は暴言などの行為を認めたが「指導だと考えていた。パワハラの自覚はなかった」と話している。パワハラに気づいた別の職員の指摘で発覚した。県警は巡査部長の上司の警部補を本部長訓戒、警部3人を口頭厳重注意とした。

【出典】真冬に氷水で洗車 警官停職 鹿児島、パワハラ認定 産経 WEST 2018.7.26 18:58

■ 7月22日 情報見返りに警官接待、風俗店側が支払いか キャバクラで約40万円分

大阪府の警察官が捜査情報を漏らした見返りに飲食接待を受けたとされる事件。容疑者らは警察官2人にキャバクラ店などで計約40万円分の接待をしたという。接待費については、情報の入手を依頼した風俗店側が支払ったとみられている。

「提供社の都合により、削除されました。概要のみ掲載しております。」

【出典】情報見返りに警官接待、風俗店側が支払いか キャバクラで約40万円分 ライブドアニュース 2018年7月22日 11時27分

■ 7月21日 府警、贈賄容疑OBに「接触するな」 捜査情報漏洩恐れ

風俗店の捜査情報漏洩(ろうえい)をめぐる、大阪府警の巡査長2人が加重収賄容疑で逮捕された事件で、贈賄容疑などで逮捕された府警OBについて、府警が「気をつけろ」と内部で注意喚起していたことがわかった。OBは風俗店などを顧客に持つ行政書士事務所に就職しており、職務上、情報を求めて現職警察官に接触するのではないかと事件前から懸念されていたという。

監察室によると、府警OBの阿田(あだ)裕俊容疑者(33)は曾根崎署生活安全課などで違法風俗店の摘発などに従事していたが、2015年11月に依願退職し、行政書士の雨堤孝一容疑者(40)＝贈賄容疑などで逮捕＝の事務所に就職。この事務所が風俗店などの許認可申請の代行業務をしていたため、府警は利害関係のある部署に対し、阿田容疑者と接触しないよう口頭で注意してきたという。

しかし、いずれも巡査長の篠原渉容疑者(35)と小野勇氣容疑者(34)は、阿田容疑者から接待を受け、見返りに捜査情報を漏らした疑いがある。漏洩した情報には、捜査対象の店名や家宅搜索時期のほか、逮捕予定人数や担当の取調官といった詳細な情報も含まれていたとされる。3人は同時期に曾根崎署で勤務しており、府警は阿田容疑者が当時の関係を利用したとみている。

【出典】府警、贈賄容疑OBに「接触するな」 捜査情報漏洩恐れ 朝日新聞デジタル 2018年7月21日 20時47分

■ 7月21日 逮捕予定人数や取調官名も漏洩か 風俗店摘発汚職 大阪

風俗店の捜査情報漏洩(ろうえい)をめぐる、大阪府警の巡査長2人が加重収賄容疑などで逮捕された事件で、2人が贈賄容疑などで逮捕された府警OBに逮捕予定の人数や取り調べの担当者名を漏らしていたことがわかった。2人とOBは元同僚で、府警は、OBが以前の関係を利用して捜査情報を入手したとみている。

監察室によると、曾根崎署生活安全課の篠原渉(35)と府警本部生活安全特捜隊の小野勇氣(34)の両容疑者が漏らしたとされるのは、違法風俗店摘発などをめぐる情報。摘発対象の店名や家宅搜索の着手日だけでなく、担当の取調官といった詳細な情報まで漏らした疑いがあるという。

2人は2014～15年に府警OBの阿田(あだ)裕俊容疑者(33)と曾根崎署生活安全課で勤務。先に同課に入った阿田容疑者から、違法風俗店の摘発などに関する捜査のノウハウを学んだと府警はみている。

阿田容疑者は退職後に風俗店などの許認可申請を代行する行政書士の雨堤孝一容疑者(40)＝贈賄容疑などで逮捕＝の事務所に就職。捜査情報を聞き出した見返りに2人を接待した疑いがある。

府警は21日、篠原容疑者ら4人を送検した。

【出典】逮捕予定人数や取調官名も漏洩か 風俗店摘発汚職 大阪 朝日新聞デジタル 2018年7月21日15時11分

■ 7月21日 県警巡査が無免許運転 書類送検、本部長訓戒処分



(資料写真)秋田県警本部

秋田県南部の警察署に勤務する20代女性巡査が運転免許証失効後も車の運転を続けたとして、県警が道交法違反(無免許)の疑いで書類送検していたことが20日、分かった。県警は巡査を本部長訓戒処分とした。

県警監察課によると、送検は6月8日付。巡査は5月17日午後5時20分ごろ、免許証の有効期限が切れているのを知っていたにもかかわらず、横手市の国道で自家用車を運転した。

【出典】県警巡査が無免許運転 書類送検、本部長訓戒処分 秋田魁新報 2018年7月21日掲載

■ 7月21日 効力ない標識なのに一時不停止を摘発 大分県警、16件

大分県警は20日、誤って同県宇佐市長洲で一時停止の取り締まりを行い、2006年4月から17年7月に16件を摘発していたと発表した。現場に一時停止の標識はあるが、宇佐署が県公安委員会に提出していた標識設置の申請書にミスがあり、標識に効力はなかったという。

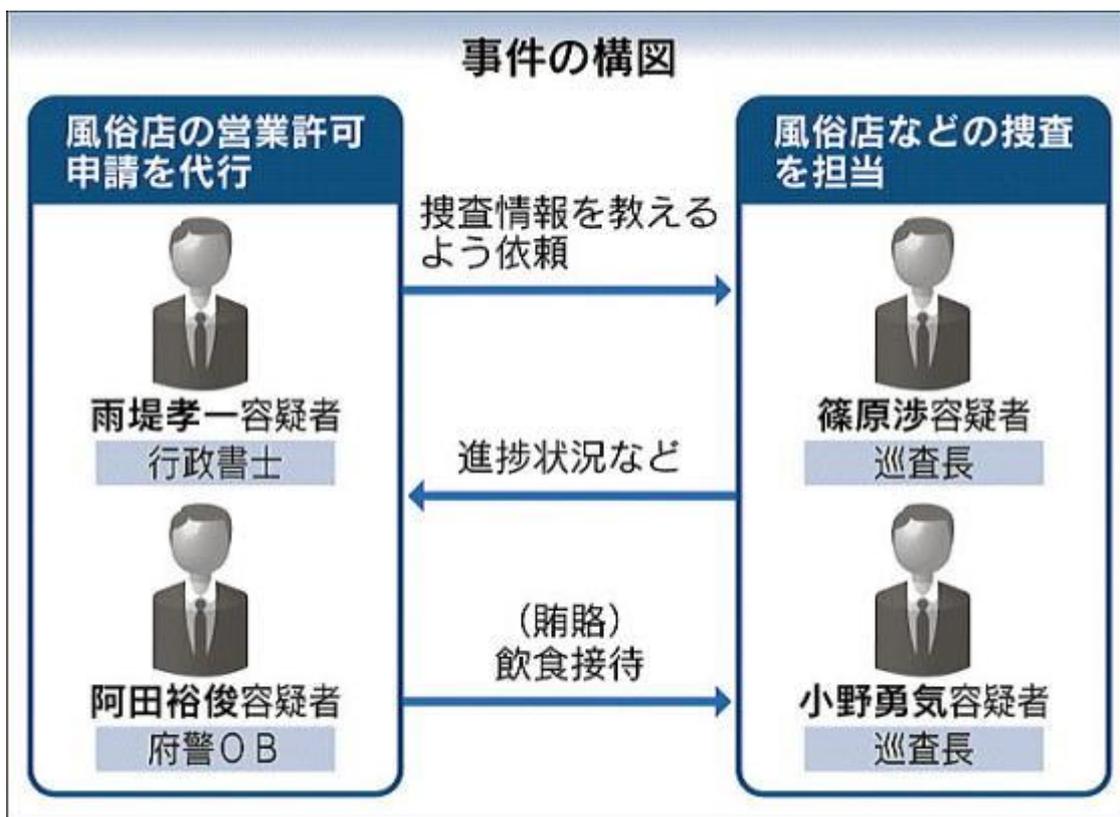
県警は、25～88歳のドライバー16人に交付した交通反則切符(青切符)を取り消すとともに、反則金計10万3千円を返還。加算した違反点数も帳消しにする。

県警によると、02年12月に設置申請した際、一時停止の対象車の進行方向を「北東」と書くところを「南」と記載していた。書類は当時の県警交通規制課長が専決処分していた。

今年6月28日、交通機動隊員が取り締まりを行った際に規制内容を確認し、判明した。

【出典】効力ない標識なのに一時不停止を摘発 大分県警、16件 2018年7月21日 6時0分 西日本新聞

■ 7月20日 2警官、捜査情報漏らす 見返りに接待 収賄容疑で逮捕



2警官、捜査情報漏らす 見返りに接待 収賄容疑で逮捕

風俗店の捜査情報を漏らす見返りに飲食接待を受けたなどとして、大阪府警は 20 日、曾根崎署勤務の巡査長ら2人を地方公務員法違反(秘密漏示)と加重収賄の疑いで、行政書士と府警OBの男を同法違反(唆し)と贈賄の疑いで逮捕した。巡査長2人は風俗店捜査の担当で、府警OBとかつて同僚だった。

府警は情報漏洩の検挙への影響はなかったとしている。

逮捕されたのは、曾根崎署生活安全課所属の篠原涉容疑者(35)＝大阪市北区中津 6＝と、府警生活安全特別捜査隊の小野勇氣容疑者(34)＝同府東大阪市東石切町4。

贈賄側は行政書士の雨堤孝一容疑者(40)＝神戸市須磨区妙法寺ぬめり石＝と、雨堤容疑者の事務所の職員で府警OBの阿田裕俊容疑者(33)＝同府和泉市弥生町4。府警によると、4人は容疑を認めているという。

巡査長2人の逮捕容疑は 2017 年9月から 18 年1月にかけて、風俗店の捜査情報を教えるよう雨堤容疑者らから依頼され、捜査の進捗状況などを漏らしたほか、大阪・北新地のスナックなどで4回にわたり飲食接待を受けた疑い。

府警によると、接待額は篠原容疑者が約 23 万円、小野容疑者が約 18 万円。現金や物品の授受は確認できなかったという。

18 年1月に府警生安特捜隊などが摘発した風俗営業法違反事件で、逮捕された容疑者が「逮捕されるとの情報を元警察官から聞いた」と供述したのをきっかけに発覚した。府警によると、この事件を含む4事件について捜査情報の漏洩があった。

巡査長2人と阿田容疑者は 14～15 年、曾根崎署で同僚として勤務していた。阿田容疑者は 15 年 11 月に一身上の都合で依願退職したという。雨堤容疑者の事務所は風俗店の営業許可申請を代行していた。

府警の山田吉之監察室長は「警察への信頼を損なう事案で、府民に深くおわびするとともに、今後の捜査結果を踏まえ厳正に対処する」とのコメントを出した。

【出典】2警官、捜査情報漏らす 見返りに接待 収賄容疑で逮捕 日本経済新聞 2018/7/20 17:44

■ 7 月 20 日 高知県警警部補を懲戒免職 飲酒運転、当て逃げ容疑

高知県警は20日、酒気帯び運転と当て逃げをしたとして、道交法違反容疑で逮捕した中村署刑事生活安全課の警部補浜田晃寿容疑者(39)を懲戒免職処分にした。

県警監察課によると、6月13日、酒気を帯びた状態で自分の軽乗用車を運転し、電柱や住宅の壁に衝突。事故後、警察に報告せず現場から離れたとして同日逮捕された。

浜田容疑者は「県民の信頼を裏切ってしまい申し訳ない」と話しているという。

【出典】高知県警警部補を懲戒免職 飲酒運転、当て逃げ容疑 産経 WEST 2018.7.20 21:55

■ 7月19日 警察庁 警察官の懲戒処分数 上半期121人

警察庁は19日、今年上半期(1~6月)に懲戒処分を受けた警察官と警察職員は全国で121人だったと発表した。前年同期比で1人減ったが、逮捕者は10人増の39人だった。

処分理由で最も多かったのは「異性関係」の42人(前年同期比3人増)で、内訳は「強制わいせつ」10人、「盗撮」8人、酒席で女性警察官の体を触るなどした「セクハラ」6人ーなどが続いた。

「交通事故・違反」は22人(同3人増)で、このうち飲酒運転が15人に上った。「窃盗・詐欺・横領など」は29人、部下へのパワーハラスメントを含む「勤務規律違反など」が8人だった。

処分を受けた人の年齢をみると、10代と20代で全体の約4割を占めた。4月には、滋賀県警の巡査が上司を射殺する事件も起きた。警察庁の担当者は「引き続き若手への指導や教養の充実を図っていく」としている。【内橋寿明】

【出典】警察庁 警察官の懲戒処分数 上半期121人 毎日新聞 2018年7月19日 20時33分(最終更新 7月19日 20時33分)

■ 7月19日 「異性関係」で懲戒処分42人 上半期の警察官・職員

今年上半期(1~6月)に懲戒処分を受けた警察官と警察職員は全国で121人だった。

警察庁が19日発表した。前年同期より1人少ないが、最も重い免職がほぼ倍増した。

処分理由で最も多かったのは「異性関係」の42人(前年同期比3人増)。「窃盗・詐欺・横領など」の29人(同4人増)、「交通事故・違反」の22人(同3人増)が続いた。異性関係の内訳は酒を飲んで体を触るなどの強制わいせつ10人、盗撮8人、セクハラ6人など。交通事故・違反で最も多かったのは飲酒運転の15人だった。

処分別でみると、免職が前年同期比10人増の22人、停職32人、減給59人、戒告8人。免職の増加は、異性関係や交通事故・違反が増えたのが要因という。逮捕者は39人で、前年同期より10人増えた。強制わいせつや窃盗、暴行・傷害などの容疑が目立った。

【出典】「異性関係」で懲戒処分42人 上半期の警察官・職員 朝日新聞デジタル 2018年7月19日 11時9分

■ 7月18日 事故当事者名偽り報告 津軽の巡査を所属長訓戒

青森県津軽地方の警察署に勤める20代男性巡査が、2件の事故報告書に当事者の名前を偽って記入したとして、所属長訓戒の処分を受けていたことが18日、青森県警への取材で分かった。

【出典】事故当事者名偽り報告 津軽の巡査を所属長訓戒 東奥日報 2018年7月18日

■ 7月17日 ひき逃げの疑いで巡査長逮捕 北海道警、女性重傷

北海道警は17日、乗用車で女性をはねて重傷を負わせ、そのまま逃げたとして、自動車運転処罰法違反(過失傷害)と道交法違反(ひき逃げ)の疑いで道警機動隊の巡査長、高田積伸容疑者(28)=札幌市豊平区=を逮捕した。逮捕容疑は4月11日午後10時35分ごろ、札幌市豊平区の市道で、路上にいた市内の女性(27)を車ではねて腕の骨折などの重傷を負わせ、逃走したとしている。道警は認否を明らかにしていない。

道警によると、付近の防犯カメラの映像などから高田容疑者が浮上した。外食して帰宅する途中だったという。道警の尾辻英一監察官室長は「警察官としてあるまじき行為で誠に遺憾。厳正に処分する」とのコメントを出した。

【出典】ひき逃げの疑いで巡査長逮捕 北海道警、女性重傷 産経ニュース 2018.7.17 18:49

■ 7月17日 ひき逃げ疑いで巡査長逮捕 被害女性は重傷

北海道警は17日、乗用車で女性をはねて重傷を負わせ、そのまま逃げたとして、自動車運転処罰法違反(過失傷害)と道交法違反(ひき逃げ)の疑いで道警機動隊の巡查長、高田積伸容疑者(28)=札幌市豊平区=を逮捕した。逮捕容疑は4月11日午後10時35分ごろ、札幌市豊平区平岸5条15丁目の市道で、路上にいた市内の女性(27)を車ではねて腕の骨折などの重傷を負わせ、逃走した疑い。道警は認否を明らかにしていない。

道警によると、付近の防犯カメラの映像などから高田容疑者が浮上した。外食して帰宅する途中だったという。道警の尾辻英一監察官室長は「警察官としてあるまじき行為で誠に遺憾。厳正に処分する」とのコメントを出した。

【出典】ひき逃げ疑いで巡查長逮捕 被害女性は重傷 サンケイスポーツ 2018.7.17 18:40

■ 7月15日 ペン型カメラで水着の女性盗撮疑い…大阪府警巡查部長を逮捕 大阪・二色の浜海水浴場



イメージ写真(著作権フリー画像)

ペン型カメラを使い、海水浴場で水着姿の女性を盗撮したとして、大阪府警は15日、府迷惑防止条例違反容疑で府警西淀川署地域課の巡查部長、岩橋俊治(としはる)容疑者(46)=大阪府泉佐野市上町=を逮捕した。

逮捕容疑は同日午後2時半ごろ、同府貝塚市の二色(にしき)の浜海水浴場で、水着姿の20代女性をペン型カメラで動画撮影したとしている。容疑を認めている。

府警監察室によると、岩橋容疑者は長袖シャツにジーパン姿。シャツのポケットにペン型カメラを差して盗撮していた。カメラは長さ約14センチのSDカードに記録する仕組みで、昨年電器店で購入したという。

この日は休みで1人で海水浴場に来ていた。女性の後をつける不審な行動に気付いた男性監視員が声をかけたところ、逃げようとしたため、取り押さえた。府警は盗撮目的で海水浴場を訪れていたとみて、余罪についても調べる。

山田吉之監察室長は「関係者におわびするとともに、捜査結果を踏まえ厳正に対処する」とコメントした。

【出典】ペン型カメラで水着の女性盗撮疑い…大阪府警巡査部長を逮捕 大阪・二色の浜海水浴場 産経 WEST 2018.7.15 22:38

■ 7月15日 水着女性をペン型カメラで盗撮…容疑の警察官逮捕



イメージ写真(著作権フリー画像)

大阪府警は15日、海水浴場で水着姿の女性をペン型カメラで盗撮したとして、府迷惑防止条例違反の疑いで西淀川署地域課の男性巡查部長(46)＝同府泉佐野市＝を現行犯逮捕した。「間違いない」と容疑を認めている。

逮捕容疑は、15日午後2時半ごろ、同府貝塚市の海水浴場の砂浜で、面識のない20代女性の後をつけ、動画を撮影した疑い。

府警監察室によると、不審に思った監視員が容疑者を取り押さえ、駆け付けた貝塚署員が現行犯逮捕した。カメラはシャツの胸ポケットに仕込んでいた。15日は休みで、1人で海水浴場に来ていた。

山田吉之監察室長は「関係者におわびする。厳正に対処する」とのコメントを出した。

【出典】水着女性をペン型カメラで盗撮…容疑の警察官逮捕 サンケイスポーツ 2018.7.15 22:05

■ 7月15日 海水浴場で女性盗撮容疑＝ペン型カメラで、巡查部長逮捕－大阪府警



イメージ写真(著作権フリー画像)

ペンの形をした隠しカメラで海水浴場の女性を盗撮したとして、大阪府警は15日、府迷惑防止条例違反容疑で西淀川署地域課の巡查部長、岩橋俊治容疑者(46)＝同府泉佐野市上町＝を

逮捕した。容疑を認めているという。

逮捕容疑は15日午後2時半ごろ、同府貝塚市の二色の浜海水浴場で、水着姿の20代女性をペン型のビデオカメラで盗撮した疑い。

【出典】海水浴場で女性盗撮容疑＝ペン型カメラで、巡査部長逮捕－大阪府警 ドットコムニュース (2018/07/15-22:00)

■ 7月14日 警視庁荏原署・覚せい剤警部を免職処分 ネットで購入し使用

警視庁は13日、覚せい剤取締法違反(使用)の罪で起訴された荏原署の警部、渡部康浩被告(50)を懲戒免職処分にした。警視庁によると、昨年10月ごろに知人に注射器で打たれたのが最初といい「インターネットで購入して約10回使用した」と供述している。

渡部被告は6月9日ごろ、ジョギング前に神奈川県横須賀市の入浴施設のトイレで覚せい剤を注射した。「気分が高揚し、気持ちよく走れた」と話している。以前から薬物に興味があり、規制前の危険ドラッグを使用したこともあったという。警視庁は購入ルートを調べている。

【出典】警視庁荏原署・覚せい剤警部を免職処分 ネットで購入し使用 スポニチアネックス [2018年7月14日 05:30]

■ 7月13日 警視庁 スマホで女性盗撮 容疑の巡査部長逮捕

スマートフォンで女性の下半身を盗撮したとして、警視庁杉並署の20代の男性巡査部長が東京都迷惑防止条例違反(盗撮)容疑で高輪署に現行犯逮捕されていたことが同庁への取材で明らかになった。容疑は12日午後10時ごろ、JR品川駅の階段で、女性の下半身を盗撮したとしている。近くにいた男性が盗撮行為に気付き取り押さえた。巡査部長は容疑を認めているという。

また、警視庁は13日、覚せい剤取締法違反(使用)容疑で逮捕、起訴された荏原署の交通課長、渡部康浩警部(50)を懲戒免職処分にしたと発表した。渡部警部は先月9日ごろ、神奈川県横須賀市のサウナのトイレで覚せい剤を使用したとして起訴された。昨年10月、知人男性に勧められて覚せい剤を始め、これまでに10回ほど使用したという。【川上晃弘】

【出典】警視庁 スマホで女性盗撮 容疑の巡査部長逮捕 毎日新聞 2018年7月13日 21時47分(最終更新 7月13日 21時47分)

■ 7月13日 基準値の約4倍、飲酒運転疑いで書類送検 沖縄県警巡查、停職6月

沖縄県警は13日、飲酒運転したとして、警備部機動隊の男性巡查(27)を停職6カ月の懲戒処分とし、道交法違反の疑いで書類送検した。巡查は同日、依願退職した。

書類送検容疑は6月24日午前5時20分ごろ、同県沖縄市の国道330号で、酒気帯び運転をしたとしている。呼気から基準値の約4倍のアルコールが検出された。

県警によると、巡查は前日夜から明け方まで、同僚と居酒屋やダンスクラブで飲酒。青信号の交差点で巡查の車が動かず、不審に思った通り掛かりの警察官が職務質問して発覚した。「家に早く帰りたいかった」と容疑を認めている。巡查が素直に取り調べに応じたため、県警は逃走の恐れがないと判断、逮捕を見送った。

【出典】基準値の約4倍、飲酒運転疑いで書類送検 沖縄県警巡查、停職6月 産経 WEST
2018.7.13 18:50

■ 7月13日 酒酔い運転で男性巡查送検＝車に衝突、2人軽傷－埼玉県警

埼玉県警は13日、酒に酔った状態で車を運転し、人にけがをさせたなどとして、本庄署地域課の男性巡查(54)を道路交通法違反(酒酔い運転など)と自動車運転処罰法違反(過失運転致傷)容疑で書類送検し、停職6カ月の懲戒処分とした。巡查は同日付で依願退職した。

送検容疑は5月22日午前、埼玉県熊谷市のコンビニ駐車場で、酒に酔った状態で自家用車を運転し駐車中の車に衝突、乗っていた男女2人に軽傷を負わせるなどした疑い。

【出典】酒酔い運転で男性巡查送検＝車に衝突、2人軽傷－埼玉県警 ドットコムニュース
(2018/07/13-18:21)

■ 7月13日 覚醒剤使用で起訴の警部を懲戒免職 「ジョギング前に使用し、よく走れた」 警視庁



(写真)NNN ニュース

警視庁は13日、覚せい剤取締法違反(使用)の罪で起訴された荏原署警部、渡部康浩被告(50)＝神奈川県横須賀市＝を懲戒免職処分とした。同庁によると、平成29年10月ごろに知人男性に勧められて注射器で打たれたのが初使用といい、インターネットで購入して約10回使用したと供述している。調べに対して「快感を忘れられなかった。ジョギングの前に使用すると気持ちよく走れた」と話している。以前から薬物に興味があり、規制前の危険ドラッグを使用したこともあったという。

同庁によると、渡部被告は6月8日の勤務中に不審な言動をみせ、9日ごろ、横須賀市内の入浴施設のトイレの個室で覚醒剤を使用したとされる。その後、ジョギングしたといい、「副署長に疑われているかもしれないと思って、ジョギング中に薬を海に捨てた」と説明している。

【出典】覚醒剤使用で起訴の警部を懲戒免職 「ジョギング前に使用し、よく走れた」 警視庁 産経ニュース 2018.7.13 17:54

■ 7月13日 飲酒運転で事故の巡査を停職 「捕まらないと思った」 埼玉

埼玉県警は13日、道交法違反(酒酔い・酒気帯び運転)と自動車運転処罰法違反(過失傷害)の疑いで、本庄署地域課の男性巡査(54)を書類送検し、停職6カ月の懲戒処分にした。巡査は

同日、依願退職した。

書類送検容疑は5月22日午前11時ごろ、同県熊谷市内のコンビニ駐車場で、酒に酔った状態で軽乗用車を運転して駐車中の乗用車に接触、乗っていた50代の男性と40代の女性に頸椎捻挫のけがを負わせたとしている。

県警によると、巡査は午前8時すぎと同10時すぎの2回、コンビニで缶チューハイ計6本を購入し車内などで飲んでいた。「自宅とコンビニが近く、捕まらないと思った。警察官としてあるまじきことをしてしまった」と話している。5月上旬から病気休暇中だった。

古田土等首席監察官は「職員の指導を徹底し、再発防止に努めます」とのコメントを出した。

【出典】飲酒運転で事故の巡査を停職「捕まらないと思った」埼玉 産経ニュース 2018.7.13 17:35

■ 7月13日 痴漢の疑いで警視書類送検 警視庁、懲戒処分へ

東京都渋谷区で女性に痴漢したとして、警視庁が13日、都迷惑防止条例違反容疑で、世田谷署交通官の50代の警視を書類送検したことが捜査関係者への取材で分かった。警視庁は警視を懲戒処分する方針。

書類送検容疑は5月29日、同区の路上で20代の女性の尻を触ったとしている。

捜査関係者によると、女性が110番通報し、渋谷署が任意で事情を聴いていた。警視は当時、酒を飲んでいたといい、容疑を認めているという。

【出典】痴漢の疑いで警視書類送検 警視庁、懲戒処分へ 産経ニュース 2018.7.13 17:31

■ 7月13日 荏原署前交通課長を懲戒免職＝覚せい剤「10回弱使った」－警視庁

警視庁は13日、覚せい剤取締法違反容疑で逮捕、起訴された荏原署前交通課長の警部渡部康浩被告(50)を懲戒免職処分とした。「覚せい剤を10回弱使った。ジョギング前に使うと気持ちよく走れる」などと供述しているという。

警視庁によると、渡部被告は6月9日ごろ、神奈川県横須賀市内の入浴施設の個室トイレで覚せい剤を使用したとされる。東京地検が今月2日に起訴していた。渡部被告は昨年10月、知人男性に勧められて覚せい剤を初めて使用したという。

【出典】荏原署前交通課長を懲戒免職＝覚せい剤「10回弱使った」－警視庁 時事ドットコムニュース (2018/07/13-17:27)

■ 7月13日 50代警視を書類送検＝女性の尻触った疑い－警視庁

路上で女性の尻を触ったとして、警視庁渋谷署は13日、東京都迷惑防止条例違反容疑で、世田谷署の50代の男性警視を書類送検した。同庁への取材で分かった。容疑を認めているといい、同庁は近く懲戒処分にする方針。

送検容疑は5月29日午後9時ごろ、渋谷区のJR渋谷駅近くの路上で、知人と立ち話をしていた20代の女性の尻を触った疑い。

【出典】50代警視を書類送検＝女性の尻触った疑い－警視庁 ドットコムニュース (2018/07/13-13:14)

■ 7月13日 品川駅で女性“盗撮”20代巡査部長を逮捕



(写真)JNN ニュース

警視庁の警察官が、駅で女性を盗撮したとして逮捕された。警視庁によると、逮捕された杉並警察署の20代の巡査部長の男は12日夜、JR品川駅の構内で女性の下半身をスマートフォンで盗撮した疑い。

女性は気づかず立ち去ったが、目撃した男性が巡査部長を取り押さえ、現行犯逮捕したという。警視庁は「今後の捜査結果などをふまえて適切に対処したい」とコメントしている。

【出典】品川駅で女性“盗撮”20代巡査部長を逮捕 日テレ NEWS24 7月13日

■ 7月13日 痴漢容疑 50代警視を書類送検 警視庁

警視庁は13日、世田谷署の50代の男性警視を東京都迷惑防止条例違反(痴漢)容疑で書類送検した。同庁への取材で明らかになった。男性警視は容疑を認めているといい、同庁は懲戒処分にする方針。

送検容疑は5月29日午後9時ごろ、渋谷区の路上で立ち話をしていた20代の女性の体を触ったとしている。

同庁によると、警視は世田谷署の交通トップにあたる交通官で、当時は酒に酔っていた。帰宅中だったという。女性が110番通報し、渋谷署が警視から事情を聴いていた。【春増翔太】

【出典】痴漢容疑 50代警視を書類送検 警視庁 毎日新聞 2018年7月13日 12時31分 (最終更新 7月13日 12時38分)

■ 7月13日 痴漢の疑いで警視書類送検 路上で女性の尻触る

東京都渋谷区で女性に痴漢したとして、警視庁が13日、東京都迷惑防止条例違反容疑で、世田谷署交通官の50代の警視を書類送検したことが捜査関係者への取材で分かった。警視庁は警視を懲戒処分する方針。

書類送検容疑は5月29日、同区の路上で20代の女性の尻を触った疑い。捜査関係者によると、女性が110番し、渋谷署が任意で事情を聴いていた。警視は当時、酒を飲んでいただけで、容疑を認めているという。(共同)

【出典】痴漢の疑いで警視書類送検 路上で女性の尻触る 日刊スポーツ [2018年7月13日 12時30分]

■ 7月13日 千葉県警 女子中学生にみだらな行為 男性巡査を停職処分

千葉県警は12日、女子中学生にみだらな行為をしたとして、松戸署地域課の男性巡査(20)を停職6カ月の懲戒処分とした。巡査は同日付で依願退職した。

県警監察官室によると、巡査は4～5月に3回、神奈川県内のカラオケ店で東京都内の女子生徒にみだらな行為をしたとしている。生徒の家族から相談を受けた警視庁が今月2日、神奈川県青少年保護育成条例違反容疑で書類送検した。

巡査はSNSを通じて生徒と知り合い、休日や勤務明けに会う約束をしていた。県警の聴取に行為を認め、「女の子に興味があった。自分の欲求に負けた。みだらな行為のためだけに会っていた」と話したという。

県警の山本能之首席監察官は「警察官としてあるまじき行為。被害者のご家族、県民に心からおわびする」とコメントした。【斎藤文太郎】

【出典】千葉県警 女子中学生にみだらな行為 男性巡査を停職処分 毎日新聞 2018年7月13日 08時39分(最終更新 7月13日 08時39分)

■ 7月13日 中学生にみだらな行為 千葉県警、巡査を停職6カ月

千葉県警は12日、スマートフォンアプリを通じて知り合った都内に住む中学生の少女にみだらな行為をしたとして、松戸署地域課の男性巡査(20)を同日付で停職6カ月の懲戒処分にしたと発表した。巡査は同日付で依願退職した。

県警監察官室によると、巡査は4月下旬～5月中旬、少女が18歳未満の中学生と知りながら神奈川県内のカラオケボックスで3度、みだらな行為をしたとされる。巡査は「中学生の女の子に興味があった。欲求に負けてしまった」と話したという。

いずれも公休日に少女と会っており、2度目に会った際に「自分の仕事を隠して会うのが嫌だった」と、名前や警察官であることを告げていた。金銭の授受はなかった。

巡査が4月にアプリで風景画像を投稿し、少女が最初にコメントしたことでメッセージをやり取りするようになった。6月に少女の母親が警視庁に相談し、警視庁から県警へ確認があり発覚した。警視庁は今月、神奈川県青少年保護育成条例違反容疑で巡査を書類送検した。

山本能之首席監察官は「警察官としてあるまじき行為であり心からおわび申し上げます。信頼回復に努めてまいります」とコメントした。

県警では今年に入りすでに、18歳未満の少女にわいせつな行為をしたなどとして、巡査と巡査長が懲戒免職になっている。

【出典】中学生にみだらな行為 千葉県警、巡査を停職6カ月 千葉日報 2018年7月13日
05:00 | 無料公開

■ 7月12日 女子中学生にみだらな行為＝巡査を懲戒処分－千葉県警

インターネット交流サイト(SNS)を通じて知り合った女子中学生とみだらな行為をしたとして、千葉県警監察官室は12日、松戸署の男性巡査(20)を停職6カ月の懲戒処分にしたと発表した。巡査は事実関係を認め謝罪しており、同日付で依願退職した。

監察官室によると、巡査は4月下旬～5月中旬ごろ、神奈川県内のカラオケ店で3回にわたり、女子中学生とみだらな行為をした。2人は4月中旬ごろSNS上で知り合ったという。

【出典】女子中学生にみだらな行為＝巡査を懲戒処分－千葉県警 時事ドットコムニュース
(2018/07/12-19:06)

■ 7月12日 松戸署巡査を停職6月 女子中学生とみだらな行為

千葉県警監察官室は12日、東京都の女子中学生とみだらな行為をしたとして、松戸署地域課の男性巡査(20)を停職6カ月の懲戒処分にしたと発表した。巡査は同日、依願退職した。

同室によると、今年4月ごろ、巡査はSNS(会員制交流アプリ)で女子生徒と知り合い、4月下旬～5月中旬、3回にわたり、神奈川県内のカラオケ店でみだらな行為をしたとしている。同室の調査に「中学生の女の子に興味があった。欲求を抑えられなかった」と話しているという。

女子生徒の母親が警視庁に相談し、発覚。警視庁は今年2日、男性巡査を神奈川県青少年保護育成条例違反の疑いで東京地検に書類送検していた。

山本能(のぶ)之(ゆき)首席監察官は「警察官としてあるまじき行為。被害者やご家族、県民の皆さまに心からおわび申し上げます」とコメントを発表した。

【出典】松戸署巡査を停職6月 女子中学生とみだらな行為 産経ニュース 2018.7.12 16:36

■ 7月09日 強盗容疑で指名手配中の元警察官 逃走車両を富山県内で発見

群馬県警の元警部補が、商店で強盗をした疑いで指名手配されている事件。同県警は9日、容疑者が逃走に使用したとみられる車両を発見したと発表した。車両は富山県内の川岸にあったが、車内に容疑者はいなかったという。

「提供社の都合により、削除されました。概要のみ掲載しております。」

【出典】強盗容疑で指名手配中の元警察官 逃走車両を富山県内で発見 ライブドアニュース
2018年7月9日 16時50分

■ 7月07日 女性のスカートの中を盗撮容疑 28歳警官を逮捕



女性のスカートの中を盗撮容疑 28歳警官を逮捕

(写真)鹿児島テレビ

霧島署の警察官 盗撮の疑いで逮捕

コンビニエンスストアで女性のスカートの中を盗撮した疑いで、霧島警察署の警察官が逮捕された。

県不安防止条例違反の疑いで逮捕されたのは、霧島警察署の警察官で、霧島市国分広瀬1丁目の菊池裕一郎容疑者(28)。

菊池容疑者は先月27日の午後1時ごろ、鹿児島市のコンビニの店内で、女性のスカートの中をスマートフォンで盗撮した疑い。

現職の警察官が逮捕されたことを受け、報道各社は県警に対し、記者会見を開いて説明するよう求めているが県警は拒否。

また、県警は2014年から去年にかけて、部下の職員7人にパワーハラスメントをしたなどとして、県警本部・警務部の男性巡查部長(30代)を6日付けで停職6か月の懲戒処分とした。

【出典】女性のスカートの中を盗撮容疑 28歳警官を逮捕 MBC ニュース

(資料 容疑者:菊池裕一郎容疑者)

住所:鹿児島県霧島市国分広瀬1丁目

年齢:28歳

職業:霧島警察署の警察官

容疑:6月27日午後1時ごろ、鹿児島市内のコンビニで、女性のスカート内をスマートフォンで盗撮したとして県不安防止条例違反の疑い。

■ 7月06日 児童買春容疑で罰金の略式命令、警部補停職6か月の処分

岡崎区検(愛知県岡崎市)は6日、15歳の少女にみだらな行為をしたとして、児童買春・ポルノ禁止法違反(買春)の罪で、県警捜査1課の男性警部補(40)＝同県東浦町＝を略式起訴した。岡崎簡裁は同日、罰金50万円の略式命令を出した。

県警は同日、警部補を停職6か月の懲戒処分にし、警部補は依願退職した。

警部補は6月3日、県内のホテルで、少女が18歳未満であると知りながら、現金を支払う約束をして、みだらな行為をしたとして県警が18日に逮捕した。調べに「18歳未満と知っていた。被害者と家族に大変申し訳ない」と供述したという。

【出典】児童買春容疑で罰金の略式命令、警部補停職6か月の処分 産経 WEST 2018.7.6 17:22

■ 7月05日 痴漢容疑で巡査長逮捕 電車で女性触る、愛知県警



(写真)CBC テレビ

愛知県警は5日、電車で女性の尻を触ったとして、県迷惑行為防止条例違反(痴漢)の疑いで、県警千種署交通課の巡査長伊達大輔容疑者(36=同県一宮市籠屋)を現行犯逮捕した。

逮捕容疑は5日午前7時20分ごろ、JR東海道線の尾張一宮一名古屋間を走行中の電車で、県内在住の20代女性の尻を背後から右手で触った疑い。「お尻を触ったことに間違いはありません」と供述、女性と面識はなかったという。

女性は6月下旬から複数回、痴漢の被害に遭っていたといい、家族が県警に相談。5日は女性が同容疑者の手をつかみ、電車に同乗して警戒していた警察官が逮捕した。(共同)

【出典】痴漢容疑で巡査長逮捕 電車で女性触る、愛知県警 日刊スポーツ [2018年7月5日 13時10分]

(資料 伊達大輔のプロフィール)

名前 伊達大輔

年齢 36歳

職業 名古屋千種警察署交通課/巡査長

住所 愛知県一宮市籠屋1

■ 7月05日 痴漢の疑い、巡査長逮捕＝通勤列車で20代女性に－愛知県警



(写真)CBC テレビ

愛知県警は5日、朝の通勤列車で女性の体を触ったとして、県迷惑行為防止条例違反(痴漢行為)の疑いで、県警千種署交通課巡査長、伊達大輔容疑者(36)＝同県一宮市籠屋＝を現行犯逮捕した。容疑を認めているという。

逮捕容疑は同日午前7時20分ごろ、JR東海道線尾張一宮－名古屋間を走行中の新快速列車内で、立っていた乗客の20代女性の背後から右手で女性の尻を触った疑い。(2018/07/05-13:03)

【出典】痴漢の疑い、巡査長逮捕＝通勤列車で20代女性に－愛知県警 時事ドットコムニュース (2018/07/05-13:03)

■ 7月05日 痴漢容疑で巡査長逮捕「お尻を触ったことに間違いはありません」



(写真)CBC テレビ

愛知県警は5日、電車で女性の尻を触ったとして、県迷惑行為防止条例違反(痴漢)の疑いで、県警千種署交通課の巡査長(36)＝同県一宮市＝を現行犯逮捕した。

逮捕容疑は5日午前7時20分ごろ、JR東海道線の尾張一宮一名古屋間を走行中の電車で、県内在住の20代女性の尻を背後から右手で触った疑い。「お尻を触ったことに間違いはありません」と供述、女性と面識はなかったという。

女性は6月下旬から複数回、痴漢の被害に遭っていたといい、家族が県警に相談。5日は女性が同容疑者の手をつかみ、電車に同乗して警戒していた警察官が逮捕した。

【出典】痴漢容疑で巡査長逮捕「お尻を触ったことに間違いはありません」 サンケイスポーツ

2018.7.5 12:54

■ 7月04日 巡査長を懲戒免職＝交際女性殴り重傷負わす－大阪府警

交際相手の30代女性に暴行して大けがをさせたほか、現金を脅し取ろうとしたとして、大阪府警は4日、傷害罪で起訴された府警捜査3課の巡査長、田口能之被告(31)＝恐喝未遂容疑などで追送検＝を懲戒免職処分とした。

巡査長は5月21日未明、府内の女性宅で顔や手足を殴り、鼻骨骨折などの重傷を負わせたとして傷害容疑で同日逮捕された。その後の捜査で、4月29日にも暴行を加え、「謝罪」名目で80万円を支払わせる内容の念書を書かせていたことが判明。恐喝未遂容疑などで追送検された。

府警によると、巡査長は「女性の交友関係をめぐり、裏切られたと思いトラブルになった」と話しているという。

【出典】巡査長を懲戒免職＝交際女性殴り重傷負わす－大阪府警 時事ドットコムニュース (2018/07/04-21:24)

■ 7月02日 「違法捜査」巡り初弁論 知人女性への強姦容疑で逮捕→不起訴

免職警官賠償訴訟、長崎県側は争う姿勢

知人女性への強姦容疑で逮捕され、不起訴となった元長崎県警巡査の男性(28)が当時の捜査は違法だとして、県に600万円の損害賠償と、懲戒免職処分取り消しを求めた訴訟の第1回口頭弁論が2日、長崎地裁(武田瑞佳裁判長)で開かれた。

県側は請求棄却を求めて争う姿勢を示した。

男性側は「女性と合意があった」と主張。県警の捜査は、取調官が警察署の先輩で「脅迫して供述を誘導した。連日長時間に及んでおり違法だ」としている。

訴状によると、男性は2015年5月、自宅の官舎で女性を暴行したとして逮捕された。長崎地検は嫌疑不十分で不起訴としたが、県警は同8月、懲戒免職処分とした。

【出典】「違法捜査」巡り初弁論 知人女性への強姦容疑で逮捕→不起訴 免職警官賠償訴訟、長崎県側は争う姿勢 産経 WEST 2018.7.2 11:03

■ 6月30日 警部補が飲食店で強制わいせつ疑い「触ったが無理やりでない」



(写真)東海テレビ NEWS

三重県警は29日、同県伊勢市で飲食店経営者の女性の胸を触るなどのわいせつな行為をしたとして、強制わいせつ容疑で伊勢署の男性警部補(36)を書類送検し、停職6カ月の懲戒処分とした。

警部補は取材に「触った事実は間違いないが、無理やりではなかった」と容疑を否認している。送検容疑は5月6日未明、市内のバーで経営者の40代女性に無理やりキスし、胸をもむなどわいせつな行為をした疑い。

県警によると、6日に女性が友人を介して他の同署職員に相談。9日に被害届を提出した。

警部補は今月、いったん退職願を提出したが、撤回した。2013年から伊勢署で勤務し、刑事1課に配属されている。

【出典】警部補が飲食店で強制わいせつ疑い「触ったが無理やりでない」 京都新聞 【2018年06月30日 10時45分】

■ 6月30日 落とし物のスマホ横領、警官「中を見たかった」

石川県警は29日、落とし物として届けられたスマートフォンを横領したとして、金沢中署地域課の20歳代の男性巡査長を業務上横領の疑いで金沢地検に書類送検し、同日付で停職6か月の懲戒処分とした。男性は同日、依願退職した。県警の懲戒処分は今年に入って4件目となった。

発表によると、巡査長は4月5日午前8時20分頃、金沢市の交番で遺失物を取り扱った際、預かり書を作成せず、スマートフォン1台を持ち出し、横領した疑い。スマホの所有者が同日、位置情報の機能でスマホを捜したところ、巡査長の私有車の中にあることを確認し、警察に通報した。駆けつけた捜査員の職務質問に巡査長が認めた。

巡査長は、スマホ内の画像や無料通話アプリ「LINE(ライン)」のやりとりなどを見ていたという。巡査長は「スマホの中を見たかった。使えるものなら使いたかった」と容疑を認めている。県警は「被害者感情に配慮する必要がある」として所有者の性別や年齢を明らかにしていない。

県警の懲戒処分は2016、17年はいずれも1件だったが、今年は約半年間で既に4件に上った。今月1日には飲食店で女性店員の尻を触ったとして50歳代の男性警部補が県迷惑行為等防止条例違反容疑で書類送検され、減給1か月(10分の1)の処分を受けた。

県警の坂尻勇一・首席監察官は「警察への信頼を著しく損ねる行為で、県民の皆さまに深くおわび申し上げます。職員に対する指導監督を徹底し、再発防止と信頼回復に努めていく」と話した。

【出典】落とし物のスマホ横領、警官「中を見たかった」 読売オンラインニュース 2018年06月30日 10時23分

■ 6月30日 警官が落とし物のスマホ持ち出す「写真やLINE見たかった」

石川県警は29日、交番勤務中に拾得物として保管中だったスマートフォンを持ち出したとして、業務上横領の疑いで、金沢中署地域課の20代の男性巡査長を書類送検し、停職6か月の懲戒処分とした。巡査長は「写真やLINE(ライン)のやりとりを見たかった」と容疑を認め、同日付で依願退職した。書類送検容疑は4月5日午前11時ごろ、拾得物として交番に届けられたスマホを交

番から持ち出し、写真などを見た疑い。

県警監察課によると、スマホは同日午前8時20分ごろ届けられたが、巡査長は届けた人に渡す書類を作成せず、退勤時に持ち出した。持ち主がスマホの位置を調べ、該当する場所の車にいた巡査長を発見、通報した。

【出典】警官が落とし物のスマホ持ち出す「写真やLINE見たかった」 京都新聞 【2018年06月30日 06時40分】

■ 6月30日 北陸発 警官 スマホ横領疑い 落とし物 県警が書類送検、懲戒

交番に届けられた落とし物のスマートフォンを持ち帰り、私的に使ったとして、石川県警は二十九日、業務上横領の疑いで、金沢中署管内の交番勤務の二十代男性巡査長を書類送検した。同日、停職六月の懲戒処分とし、巡査長は依願退職した。

県警によると、送検容疑は四月五日午前八時二十分ごろ、スマホが交番に届けられたが、預かり書を作らず、勤務が終わる同日午前十一時ごろ持ち帰り、保存されていた写真や無料通信アプリのやりとりを見たとされる。「中を見てみたかった」「使えるなら使いたかった」と容疑を認めている。当時は上司の男性巡査部長も勤務していたが、気付かなかった。

持ち主が同日、位置探査機能で捜したところ、何者かの車の中にあることが判明。県警に通報し、駆けつけた警察官が車の持ち主の巡査長に職務質問し、容疑が発覚した。

巡査長は二〇一六年四月の拝命。同年九月から交番に勤務していた。県警の坂尻勇一首席監察官は「警察への信頼を著しく損ねる行為。深くおわび申し上げます。職員に対する指導監督を徹底し、再発防止に努める」とコメントした。

【出典】北陸発 警官 スマホ横領疑い 落とし物 県警が書類送検、懲戒 中日新聞 2018年6月30日

■ 6月29日 三重県警 強制わいせつ容疑で書類送検の男性警部補に停職6カ月の処分



強制わいせつ容疑で書類送検の男性警部補に停職 6 カ月

(写真)メ～テレニュース

三重県警の男性警部補が伊勢市内の飲食店で 40 代の女性にわいせつな行為をしたとして停職処分を受けました。

停職 6 カ月の懲戒処分を受けたのは、三重県警伊勢警察署の刑事 1 課に勤務する 36 歳の男性警部補です。警察によりますと、男性警部補は 5 月 6 日、伊勢市内の飲食店でこの店の 40 代の女性経営者にキスをするなどのわいせつな行為をしたということです。

男性警部補は 29 日強制わいせつの疑いで書類送検されました。男性警部補は警察に対し「騒ぎを起こし組織に迷惑をかけた」と話しています。

【出典】三重県警 強制わいせつ容疑で書類送検の男性警部補に停職 6 カ月の処分 メ～テレニュース 2018 年 6 月 29 日 20:06

■ 6 月 29 日 拾得物のスマホ横領容疑、巡査長を書類送検 石川

石川県警は29日、交番勤務中に拾得物として保管中だったスマートフォンを持ち出したとして、業務上横領の疑いで、金沢中署地域課の20代の男性巡査長を書類送検し、停職6カ月の懲戒処分とした。巡査長は「写真やLINE(ライン)のやりとりを見たかった」と容疑を認め、同日付で依願退職した。書類送検容疑は4月5日午前11時ごろ、拾得物として交番に届けられたスマホを交

番から持ち出し、中に入っていた写真などを見たとしている。

県警監察課によると、スマホは同日午前8時20分ごろ届けられたが、巡査長は届けた人に渡す書類を作成せず、退勤時に持ち出した。交番には他に巡査部長が1人いたが、気付かなかったという。持ち主がスマホの位置を調べ、該当する場所に止まっていた車の中にいた巡査長を発見、通報した。

県警の坂尻勇一首席監察官は「関係者に深くおわびする。職員の指導監督を徹底し再発防止と信頼回復に努める」とコメントした。

【出典】拾得物のスマホ横領容疑、巡査長を書類送検 石川 産経 WEST 2018.6.29 18:52

■ 6月29日 三重県警警部補を書類送検 バー経営者に無理やりキス、胸もむなどした疑い



強制わいせつ容疑で書類送検の男性警部補に停職6カ月

(写真)メ〜テレニュース

三重県警は29日、同県伊勢市で飲食店経営者の女性の胸を触るなどのわいせつな行為をしたとして、強制わいせつ容疑で伊勢署の男性警部補(36)を書類送検し、停職6カ月の懲戒処分とした。

警部補は取材に「触った事実は間違いないが、無理やりではなかった」と容疑を否認している。

送検容疑は5月6日未明、市内のバーで経営者の40代女性に無理やりキスし、胸をもむなどわいせつな行為をした疑い。県警によると、6日に女性が友人を介して他の同署職員に相談。9日

に被害届を提出した。

警部補は今月、いったん退職願を提出したが、撤回した。2013年から伊勢署で勤務し、刑事1課に配属されている。

【出典】三重県警警部補を書類送検 バー経営者に無理やりキス、胸もむなどした疑い サンケイスポーツ 2018.6.29 18:40

■ 6月29日 バーで女性に無理やりキス＝警部補を書類送検－三重県警 懲戒処分



強制わいせつ容疑で書類送検の男性警部補に停職6カ月

(写真)メ～テレニュース

バーで女性に無理やりキスするなどわいせつな行為をしたとして、三重県警は29日、強制わいせつ容疑で、県警伊勢署刑事1課の男性警部補(36)を書類送検し、停職6カ月の懲戒処分とした。送検容疑は5月6日未明、客として訪れた同県伊勢市のバーで、同店経営の40代女性に無理やりキスしたり、体を触ったりした疑い。店内には2人しかいなかったという。

小松雅和首席監察官の話 被害者および県民の皆さまに深くおわび申し上げます。

【出典】バーで女性に無理やりキス＝警部補を書類送検－三重県警 懲戒処分 時事ドットコムニュース (2018/06/29-17:11)

■ 6月28日 列車内で10代少年に強制わいせつの疑い 45歳警部を逮捕



(写真)NNN ニュース

静岡県警の警察官が、勤務を終えて帰宅途中の列車内で、10代の少年にわいせつな行為をしたとして逮捕された。強制わいせつの疑いで逮捕されたのは、県警生活安全部人身安全対策課の警部・朝倉寛之容疑者(45)。

警察によると、朝倉容疑者は今月25日、JR東海道本線の走行中の列車内で、10代の少年に対し、わいせつな行為をした疑いがもたれている。

少年が駅員に助けを求めたことから事件が発覚した。当時、朝倉容疑者は勤務を終えて知人らと飲酒をし、帰宅途中だったという。警察は朝倉容疑者の認否を明らかにしていない。今後、犯行の動機や余罪について追及する方針。

【出典】列車内で10代少年に強制わいせつの疑い 45歳警部を逮捕 NNN ニュース 2018年6月28日

【参考】

容疑者:朝倉寛之(あさくらひろゆき)容疑者

住所:静岡県御殿場市竈

年齢:45 歳

職業:静岡県警生活安全部人身安全対策課・警部

容疑:今年 6 月 27 日、走行中の列車内で 10 代の少年に対し、わいせつな行為をしたとして、強制わいせつの疑い。

■ 6 月 28 日 北陸発 石川県警 懲戒処分3件非公表 書類送検の 50 代警部補ら

石川県警の五十代男性警部補が、県内の飲食店で女性店員の尻を触ったとして、県迷惑行為等防止条例違反(卑わいな行為等の禁止)の疑いで書類送検されていたことが分かった。一日付。県警は同日付で警部補を減給一カ月(十分の一)の懲戒処分としたが公表していなかった。

書類送検容疑は三月二十五日夜、飲食店で女性店員の尻を触ったとされる。「酔っていて覚えていないが、店員が言うなら間違いない」と容疑を認めているという。女性店員の通報を受け、県警が捜査していた。

県警監察課は、書類送検を公表していない理由を「任意捜査の事件のため」と説明。懲戒処分の公表基準については、警察庁の指針で私的行為による懲戒の場合「停職以上」とされており、指針や過去の事例に基づき、今回は公表の必要がないと判断したという。

このほか、私的なグループの会費を流用するなどした三十代男性巡査長を減給六カ月(十分の一)、不適切な異性交際などをした四十代男性警部を戒告の懲戒処分とした。ともに二月二十三日付。巡査長は同日付で依願退職した。いずれも警部補の処分と同様の理由で公表していない。

三件の懲戒処分について、監察課の小畑忠良次席は「指導、教育を徹底し、再発防止と信頼回復に努める」と話した。

【出典】北陸発 石川県警 懲戒処分3件非公表 書類送検の50代警部補ら 中日新聞 2018 年 6 月 28 日

■ 6 月 27 日 わいせつ容疑で警部逮捕＝電車で10代男性に－静岡県警

電車内で10代の男性にわいせつな行為をしたとして、静岡県警は27日、強制わいせつ容疑で、県警生活安全部人身安全対策課の警部朝倉寛之容疑者(45)＝同県御殿場市竈＝を逮捕した。県警は認否を明らかにしていない。

逮捕容疑は25日午後9時ごろ、JR東海道線を走行中の普通列車内で、10代の男性にわいせつな行為をした疑い。

【出典】わいせつ容疑で警部逮捕＝電車内で10代男性に－静岡県警 時事ドットコムニュース (2018/06/27-23:13)

■ 6月27日 10代男性に強制わいせつ容疑で静岡県警男性警部を逮捕

静岡県警は27日、10代の男性にわいせつな行為をしたとして、強制わいせつの疑いで県警生活安全部人身安全対策課の男性警部(45)＝同県御殿場市＝を逮捕した。

逮捕容疑は25日午後9時ごろ、走行中の列車内で10代の男性にわいせつな行為をした疑い。

【出典】10代男性に強制わいせつ容疑で静岡県警男性警部を逮捕 サンケイスポーツ 2018.6.27 21:45

■ 6月27日 条例違反で警部補書類送検 女性店員の尻触る



(写真)石川テレビ

石川県警が、飲食店で女性店員の尻を触ったとして、県迷惑行為等防止条例違反の疑いで、同県警の50代男性警部補を書類送検し、減給10分の1(1カ月)の懲戒処分としたことが27日、県警への取材で分かった。いずれも1日付だが公表していなかった。

書類送検容疑は3月25日、県内の飲食店で女性店員の尻を触った疑い。容疑を認めているという。女性店員が通報し発覚した。

このほか2月23日付で、不相应な借金をしたなどとして30代男性巡查長を減給10分の1(6カ月)、不適切な異性との交際があったなどとして40代男性警部を戒告の懲戒処分としたことも判明。巡查長は同日付で依願退職した。

県警は3件とも「勤務時間外の私的な行為」として発表していなかった。県警監察課の小畑忠良次席は「今後より一層指導を徹底し、再発防止と信頼回復に努める」とコメントした。(共同)

【出典】条例違反で警部補書類送検 女性店員の尻触る 日刊スポーツ [2018年6月27日13時47分]

■ 6月27日 女性店員の体触った警部補、条例違反で書類送検 石川県警処分も公表せず「勤務時間外の私的な行為」

石川県警が、飲食店で女性店員の尻を触ったとして、県迷惑行為等防止条例違反の疑いで、同県警の50代男性警部補を書類送検し、減給10分の1(1カ月)の懲戒処分としたことが27日、県警への取材で分かった。いずれも1日付だが公表していなかった。

書類送検容疑は3月25日、県内の飲食店で女性店員の尻を触った疑い。容疑を認めているという。女性店員が通報し発覚した。

このほか2月23日付で、不相应な借金をしたなどとして30代男性巡查長を減給10分の1(6カ月)、不適切な異性との交際があったなどとして40代男性警部を戒告の懲戒処分としたことも判明。巡查長は同日付で依願退職した。

県警は3件とも「勤務時間外の私的な行為」として発表していなかった。県警監察課の小畑忠良次席は「今後より一層指導を徹底し、再発防止と信頼回復に努める」とコメントした。

【出典】女性店員の体触った警部補、条例違反で書類送検 石川県警処分も公表せず「勤務時間外の私的な行為」 産経 WEST 2018.6.27 12:47

■ 6月26日 滋賀県警警部補、書類200通交付怠る「処理先送りであまりしまった」 本部長注意の処分

滋賀県警の男性警部補が平成27年以降、勤務していた警察署で認可法人の資格更新に関する書類200通の交付を怠ったとして、5月30日付で本部長注意の処分を受けていたことが26日、情報公開請求や県警への取材で分かった。

県警監察官室によると、今春の異動の引き継ぎで発覚した。処理を先送りしているうちに書類がたまってしまったと説明しているという。

【出典】滋賀県警警部補、書類200通交付怠る「処理先送りであまりしまった」 本部長注意の処分 産経 WEST 2018.6.26 13:58

■ 6月26日 20代巡査が酒気帯び疑い 沖縄県警摘発、懲戒検討

沖縄県警は26日までに、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで、県警機動隊員の20代男性巡査を摘発した。県警は懲戒処分を検討している。

県警によると、パトロール中の警察官が24日未明に沖縄市で、車で信号待ちしていた巡査を職務質問し、酒のにおいがしたため、呼気検査した結果、基準値を超えるアルコールを検出した。県警は巡査に交通切符(赤切符)を交付した。

【出典】20代巡査が酒気帯び疑い 沖縄県警摘発、懲戒検討 サンケイスポーツ 2018.6.26 11:52

■ 6月26日 20代巡査が酒気帯び運転の疑い 沖縄県警、懲戒処分を検討

沖縄県警は26日までに、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで、県警機動隊員の20代男性巡査を摘発した。県警は懲戒処分を検討している。

県警によると、パトロール中の警察官が24日未明に沖縄市で、車で信号待ちしていた巡査を職務質問し、酒のにおいがしたため、呼気検査した結果、基準値を超えるアルコールを検出した。県警は巡査に交通切符(赤切符)を交付した。

【出典】20代巡査が酒気帯び運転の疑い 沖縄県警、懲戒処分を検討 産経 WEST 2018.6.26
11:04

■ 6月25日 酒気帯び運転容疑の警官を逮捕せず「必要性なかった」

沖縄県警の20代の男性機動隊員が24日未明、沖縄市内で酒気を帯びたまま乗用車を運転したとして、道路交通法違反(酒気帯び運転)の疑いで交通切符(赤切符)を切られていた。

県警への取材でわかった。県警は「事実関係を認めており、逮捕の必要性はないと判断した」と説明している。

県警監察課によると、隊員は24日未明、沖縄市内で酒気帯び状態で運転した疑いがある。事故などは起こしていないという。監察課は「調査後に懲戒処分することを検討しており、現時点でコメントすることはない」としている。【出典】酒気帯び運転容疑の警官を逮捕せず「必要性なかった」朝日新聞デジタル 2018年6月25日 20時15分

■ 6月25日 同僚4人から7万“窃盗” 富山県警巡査を書類送検



(写真)ANN ニュース

富山県警の22歳の巡査の男が同僚4人の財布から7万円を盗んだとして書類送検されました。

窃盗容疑で富山地方検察庁に書類送検されたのは、富山県警射水警察署の22歳の巡査の男です。巡査は今年2月から4月にかけて、勤務する交番などに置いてあった同僚の警察官4人の財布から7万円を盗んだ疑いが持たれています。巡査は「パチスロに使う遊興費がほしかった」と合わせて20件の窃盗を自供していて、少なくとも同僚の警察官16人から19万8000円を盗んだとみられています。富山県警は巡査を25日付で停職3カ月の懲戒処分とし、巡査は依願退職しました。

【出典】同僚4人から7万“窃盗” 富山県警巡査を書類送検 ANNニュース (2018/06/25 23:30)

【参考】

容疑者:北田一馬(きたただかずま)容疑者

住所:富山県

年齢:22歳

職業:元富山県警射水警察署地域課巡査

容疑:ことし2月から4月にかけて交番などにあった同僚らの財布から現金7万円を盗んだとして窃盗の疑い。

■ 6月25日 複数の同僚警官から窃盗容疑、22歳巡査を書類送検、富山県警

同僚警察官の財布から現金を盗んだとして、富山県警は25日、窃盗容疑で射水署地域課の男性巡査(22)を書類送検し、停職3カ月の懲戒処分とした。巡査は同日付で依願退職した。

送検容疑は2月24日から4月10日にかけて、勤務先の交番や警察学校で、警察官4人の財布から現金計7万円を盗んだとしている。

県警によると、巡査はほかに同課の同僚12人から計19万3千円を盗んだことを認め、「パチスロの資金など遊興費が欲しかった」と話しているという。3月下旬、複数の同僚からの被害申告を受けて県警が調べていた。

笠井成樹首席監察官は「現職警察官が窃盗という犯罪を行ったことは誠に遺憾であり、県民の

皆さまに深くおわび申し上げます」としている。

【出典】複数の同僚警官から窃盗容疑、22歳巡査を書類送検、富山県警 産経 WEST
2018.6.25 20:15

■ 6月25日 交番や警察学校で窃盗、22歳巡査処分「パチスロ資金に」

富山県警は25日、同僚警察官の財布から現金を盗んだとして、窃盗容疑で射水署地域課の男性巡査(22)を書類送検し、停職3カ月の懲戒処分とした。巡査は同日付で依願退職した。

送検容疑は2月24日から4月10日にかけて、勤務先の交番や警察学校で、警察官4人の財布から現金計7万円を盗んだ疑い。

県警によると、巡査はほかに同課の同僚12人から計19万3千円を盗んだことを認め、「パチスロの資金など遊興費が欲しかった」と話しているという。3月下旬、複数の同僚からの被害申告を受けて県警が調べていた。

【出典】交番や警察学校で窃盗、22歳巡査処分「パチスロ資金に」 京都新聞【2018年06月25日 19時22分】

■ 6月25日 交番で現金盗んだ疑い＝男性巡査を書類送検－富山県警

富山県警射水署管内の交番で同僚の財布から現金を盗んだなどとして、県警は25日、窃盗容疑で同署地域課の男性巡査(22)を書類送検し、停職3カ月の懲戒処分とした。巡査は「パチスロなどの遊興費が欲しかった」と容疑を認め、同日付で依願退職した。

送検容疑は2月24日～4月10日ごろ、5回にわたり、勤務先の交番や警察学校で同僚4人の財布から現金計7万円を盗んだ疑い。

県警監察官室によると、3月末、同署地域課員が「現金を抜き取られたようだ」と上司に相談。捜査を進めるうちに、男性巡査が「20件の窃盗をした」と自供した。

笠井成樹・県警首席監察官の話 誠に遺憾で、深くおわび申し上げます。

【出典】交番で現金盗んだ疑い＝男性巡査を書類送検－富山県警 時事ドットコムニュース
(2018/06/25-17:49)

■ 6月22日 警視庁の警察官が虚偽の説明で被告の男に採尿迫る 捜査一部違法認定

覚醒剤取締法違反事件で、警視庁の警察官が採尿を迫っていたことが分かった。強制捜査の令状がないのに、「家には帰れない」などと虚偽の説明をして採尿。東京地裁は判決で、捜査の一部を違法と認定した。

(削除されたため要点のみ)

【出典】警視庁の警察官が虚偽の説明で被告の男に採尿迫る 捜査一部違法認定 livedoor'news
2018年6月22日

■ 6月21日 当時18歳の少年が起こした事故に「成人の刑」警察と検察の怠慢で捜査遅れ



(写真)eo ニュース

事故を起こして罪に問われた当時18歳の少年が成人として裁判を受けていた。弁護側は警察と検察の怠慢で捜査が遅れたと指摘し、起訴を無効と主張。

懲役5年としていた1審の量刑が半減され、懲役2年6月の判決が言い渡された。(削除されたため要点のみ)

【出典】当時18歳の少年が起こした事故に「成人の刑」警察と検察の怠慢で捜査遅れ

livedoor'news 2018年6月21日 18時21分

■ 6月20日 警官が公用車で136キロ 速度違反疑いで赤切符

公用車で制限速度70キロの道路を時速136キロで走行したとして、滋賀県警の警察署勤務の30代男性警部補が道交法違反(速度超過)容疑で交通切符を交付され、所属長訓戒の処分を受けていたことが20日、県警への取材で分かった。処分は5月30日付。

県警監察官室によると、警部補は4月8日、三重県伊賀市内で公用車を速度超過で運転し、三重県警から赤切符を交付された。勤務中で、助手席には部下が乗っていた。

警部補は「仕事で急いでいた。部下を指導する立場にもかかわらず、反省している」などと話しているという。

【出典】警官が公用車で136キロ 速度違反疑いで赤切符 サンケイスポーツ 2018.6.20 12:53

■ 6月20日 警部補、公用車で66キロオーバーで赤切符 助手席に部下 滋賀県警

滋賀県警の警察署勤務の30代男性警部補が、公用車を運転中に制限速度(70キロ)を66キロ超過したとして、道交法違反の疑いで交通反則切符(赤切符)を交付され、所属長訓戒の処分を受けていたことが20日、県警への取材でわかった。処分は5月30日付。

県警監察官室などによると、警部補は4月8日、三重県伊賀市内で、公務で公用車を運転中に制限速度(70キロ)を超過し、三重県警から赤切符を交付された。助手席には部下が同乗していたという。

警部補は「仕事で急いでいた。部下を指導する立場で違反をしてしまい、反省している」などと話しているという。

滋賀県警の松山孝監察官室長は「職員に対する指導、教養を徹底し、再発防止に努める」として

いる。

【出典】警部補、公用車で66キロオーバーで赤切符 助手席に部下 滋賀県警 産経 WEST

2018.6.20 12:05

■ 6月20日 警察車両、一般道で136キロ＝摘発の警部補処分－滋賀県警

警察車両を運転中に一般道を136キロで走行したとして、滋賀県警の警察署に勤務する30代の男性警部補が道交法違反容疑で摘発され、所属長訓戒の内部処分を受けていたことが20日、県警への取材で分かった。処分は5月30日付。

県警監察官室によると、警部補は4月8日、公務中に三重県伊賀市内で警察車両を運転中、制限速度70キロの一般道を66キロ超過したとして、同県警に摘発された。助手席には部下が乗っていた。

【出典】警察車両、一般道で136キロ＝摘発の警部補処分－滋賀県警 時事ドットコムニュース (2018/06/20-11:26)

■ 6月20日 警部補が66キロ速度超過 公用車運転中、滋賀県警が処分

公用車を運転中に制限速度(70キロ)を66キロオーバーしたとして、滋賀県警の警察署に勤務している30代の男性警部補が道交法違反容疑で交通切符(赤切符)を交付され、所属長訓戒の処分を受けていたことが19日、県警への取材で分かった。処分は5月30日付。

県警監察官室によると、警部補は公務中の今年4月8日、三重県伊賀市内で公用車を速度超過で運転し、三重県警に赤切符を交付された。助手席には部下が同乗していた。

警部補は違反後に上司に申告。「仕事で急いでいた。部下を指導する立場で交通違反をしてしまい、反省している」などと話しているという。

三重県警の説明では、伊賀市内で制限速度70キロの区間は名阪国道しかない。

滋賀県警の松山孝監察官室長は「職員に対する指導を徹底し、再発防止に努める」としている。

【出典】警部補が66キロ速度超過 公用車運転中、滋賀県警が処分 京都新聞【2018年06月20日 07時00分】

■ 6月18日 SNSで知り合った15歳の少女を買春 捜査1課の警部補を逮捕 愛知県警



(写真)CBC NEWS

愛知県警の警部補の男が、15歳の少女に現金を渡す約束をしてみだらな行為をした児童買春の疑いで、18日、逮捕された。逮捕されたのは、愛知県警捜査1課の警部補で愛知県東浦町に住む前田賢三容疑者(40)。

前田容疑者は、6月3日、SNSで知り合った愛知県内の15歳の少女に対し、現金を渡す約束をした上で、愛知県刈谷市内のホテルでみだらな行為をした児童買春の疑い。この翌日、少女が交番に相談し事件が発覚。

調べに対し、前田容疑者は「年齢は18歳以上かどうかは確認していません」と容疑を一部否認している。前田容疑者は、強盗事件などを担当する捜査1課に所属していた。

【出典】SNSで知り合った15歳の少女を買春 捜査1課の警部補を逮捕 愛知県警 CBC NEWS
2018年06月18日

【参考】

容疑者:前田賢三容疑者

住所:愛知県東浦町生路

年齢:40 歳

職業:愛知県警捜査1課・警部補

容疑:今年6月3日、SNSで知り合った愛知県内に住む少女(15)が18歳未満であることを知りながら、現金を渡す約束をして刈谷市のホテルで買春したとして児童買春・児童ポルノ禁止法違反(児童買春)容疑。

■ 6月18日 15歳買春疑い警部補逮捕 少女が交番に相談し発覚

愛知県警は18日、15歳の少女にみだらな行為をしたとして、児童買春・ポルノ禁止法違反(買春)の疑いで、県警捜査1課の警部補の男(40)=同県東浦町生路門田=を逮捕した。

逮捕容疑は6月3日、県内のホテルで、少女が18歳未満であると知りながら、現金を支払う約束をして、みだらな行為をした疑い。県警によると、男は「18歳以上かどうかは確認していない」「ほかにはやっていない」と供述、一部容疑を否認しているという。

会員制交流サイト(SNS)の掲示板に少女が書き込みをし、男とやりとりするようになったという。少女が6月4日に交番に相談して発覚した。

【出典】15歳買春疑い警部補逮捕 少女が交番に相談し発覚 京都新聞【2018年06月18日16時25分】

■ 6月18日 愛知県警警部補を児童買春容疑で逮捕 SNSで知り合う

15歳の少女に現金を渡す約束をしてみだらな行為をしたとして、愛知県警は18日、県警捜査1課の警部補、前田賢三容疑者(40)=愛知県東浦町生路=を、児童買春・児童ポルノ禁止法違反(児童買春)の疑いで逮捕し、発表した。「少女が18歳以上かどうかは確認していない」と話しているという。県警によると、前田容疑者は今月3日、愛知県刈谷市のホテルで、同県に住む少女(15)に現金を渡す約束をし、みだらな行為をした疑いがある。SNSの掲示板を通じて知り合ったという。4日に少女が県内の交番に被害を申し出て、発覚した。

前田容疑者は14日、公用車を運転中に道路の分離帯にぶつかる単独事故を起こし、一時入院していた。県警は、事故の原因についても調べている。

県警監察官室は「警察官がこのような事件を起こし逮捕されたことは誠に遺憾で、深くおわび申

し上げます」とのコメントを公表した。

【出典】愛知県警警部補を児童買春容疑で逮捕 SNSで知り合う 朝日新聞デジタル 2018年6月18日14時58分

■ 6月18日 児童買春容疑で警官逮捕＝15歳少女に現金渡す約束－愛知県警

15歳の少女にみだらな行為をしたとして、愛知県警は18日、児童買春・ポルノ禁止法違反容疑で、県警捜査1課の警部補前田賢三容疑者(40)＝同県東浦町＝を逮捕した。「18歳以上かどうかは確認していない」と容疑の一部を否認しているという。

逮捕容疑は3日昼ごろ、同県刈谷市内のホテルで、18歳未満と知りながら15歳の少女に現金を渡す約束をして、みだらな行為をした疑い。

県警によると、前田容疑者はSNS上の掲示板で少女と知り合い、無料通信アプリで現金を渡す約束をするなどのやりとりをした。少女が4日に交番に被害を申告し、発覚した。

【出典】児童買春容疑で警官逮捕＝15歳少女に現金渡す約束－愛知県警 時事ドットコムニュース (2018/06/18-13:36)

■ 6月18日 買春容疑 警部補逮捕 愛知県警、18歳未満少女に現金

15歳の少女を買春したとして、愛知県警は18日、県警捜査1課の警部補、前田賢三容疑者(40)＝同県東浦町生路＝を児童買春・児童ポルノ禁止法違反容疑で逮捕した。行為を認め「18歳以上かどうかは確認していない」と供述しているという。

逮捕容疑は6月3日昼、同県刈谷市のホテルで少女が18歳未満と知りながら、現金を渡す約束をして淫らな行為をしたとしている。

県警によると、前田容疑者と少女は5月31日、ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)の掲示板を通じて知り合った。実際に現金を渡したかどうかは明らかにしていない。少女が県警に相談して発覚した。

前田容疑者は14日、同県蒲郡市で捜査車両を運転中に単独事故を起こしてけがで入院していたが、体調が回復したため、県警が18日に逮捕した。捜査1課は殺人や強盗事件などの捜査を担当する。

県警の松田英視首席監察官は「誠に遺憾で県民の皆様に深くおわびします。捜査・調査を徹底し、厳正に対処する」とコメントした。【竹田直人】

【出典】買春容疑 警部補逮捕 愛知県警、18歳未満少女に現金 毎日新聞 2018年6月18日 13時28分(最終更新 6月18日 13時28分)

■ 6月18日 少女買春容疑で警察官逮捕 愛知県警



(写真)CBC NEWS

愛知県警は18日、15歳の少女にみだらな行為をしたとして、児童買春・ポルノ禁止法違反(買春)の疑いで、県警捜査1課の警部補の男(40)を逮捕した。

逮捕容疑は6月3日、県内のホテルで、少女が18歳未満であると知りながら、現金を支払う約束をして、みだらな行為をした疑い。

県警によると、容疑者は「18歳以上かどうかは確認していない」「ほかにはやっていない」と供述、一部容疑を否認しているという。

会員制交流サイト(SNS)の掲示板に少女が書き込みをし、容疑者とやりとりするようになったという。少女が6月4日に交番に相談して発覚した。

県警が逮捕状を取った後、容疑者は同月14日に同県蒲郡市内で単独の交通事故を起こし、入

院していた。退院を待って逮捕した。

県警は「警察官がこのような事件を起こし、逮捕されたことは誠に遺憾であり、県民の皆さまに深くおわび申し上げます。厳正に対処します」とコメントした。

【出典】少女買春容疑で警察官逮捕 愛知県警 サンケイスポーツ 2018.6.18 13:09

■ 6月18日 児童買春 警部補逮捕 容疑者、現金渡す約束 愛知県警

15歳の少女を買春したとして、愛知県警は18日、県警捜査1課の警部補、前田賢三容疑者(40)＝同県東浦町生路＝を児童買春・児童ポルノ禁止法違反容疑で逮捕した。行為を認め「18歳以上かどうかは確認していない」と供述しているという。

逮捕容疑は6月3日昼、同県刈谷市のホテルで少女が18歳未満と知りながら、現金を渡す約束をして淫らな行為をしたとしている。

県警によると、前田容疑者と少女は5月31日、ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)の掲示板を通じて知り合った。実際に現金を渡したかどうかは明らかにしていない。少女が県警に相談して発覚した。

前田容疑者は14日、同県蒲郡市で捜査車両を運転中に単独事故を起こしてけがで入院していたが、体調が回復したため、県警が18日に逮捕した。捜査1課は殺人や強盗事件などの捜査を担当する。

県警の松田英視首席監察官は「誠に遺憾で県民の皆様にご迷惑をおかけします。捜査・調査を徹底し、厳正に対処する」とコメントした。【竹田直人】

【出典】児童買春 警部補逮捕 容疑者、現金渡す約束 愛知県警 毎日新聞 2018年6月18日 中部夕刊

■ 6月16日 指名手配の警部補を懲戒免職 商店から現金奪い逃走疑い

群馬県警は15日、同県嬭恋村の商店で5月2日に現金を奪ったとして事後強盗の疑いで指名手配した県警捜査2課の警部補の男(37)＝同県高崎市新保町＝を、正当な理由なく無断欠勤を続けているとして懲戒免職処分にした。県警によると、連休明けの5月7日から6月15日までの無断欠勤で信用を失墜させたとしている。本人に懲戒処分書を渡せないため処分内容を15日、

県報に掲載。2週間の猶予後に免職となる。

指名手配容疑は5月2日未明、嬭恋村の商店で現金約1万円とビール券を盗み、取り押さえようとした警察官に体当たりし、押し倒すなどした疑い。

【出典】指名手配の警部補を懲戒免職 商店から現金奪い逃走疑い 京都新聞 【2018年06月16日07時29分】

■ 6月15日 強盗容疑で逃走中 指名手配の警部補を懲戒免職



(写真)TBS NEWS

群馬県警は、強盗の疑いで指名手配されている捜査2課の警部補・宮腰大容疑者(37)を15日付で懲戒免職処分にした。宮腰容疑者は先月、群馬県嬭恋村の商店に侵入し現金1万円などを盗んだうえ、駆けつけた警察官を押し倒すなどした疑い。宮腰容疑者は岐阜県や富山県方面に逃走したとみられていて、群馬県警は捜査員延べ3000人以上を動員して捜査しているが、発見には至っていない。群馬県警は宮越容疑者が無断欠勤を続け、職務を放棄したなどとして懲戒免職処分にした。

【出典】強盗容疑で逃走中 指名手配の警部補を懲戒免職 TBS NEWS 2018.6.15

【参考】

容疑者:宮腰大(みやこし だい)容疑者

住所:群馬県高崎市新保町

年齢:37歳

職業:元群馬県警捜査2課 警部補

容疑:5月2日未明、群馬県嬭恋村の商店に侵入し、現金1万円とビール券を盗んだうえ、駆けつけた警察官を押し倒すなどしたとして事後強盗容疑。

■ 6月15日 強盗し逃走の警部補「失踪」で懲戒免職 群馬県警「職員への指導徹底」



宮腰大容疑者(写真)FNN

群馬県嬭恋村の商店で5月2日、現金約1万円などが奪われた事件で、事後強盗容疑で公開手配中の群馬県警捜査2課の警部補、宮腰大容疑者(37)について、県警は15日、失踪を理由として同日付で懲戒免職処分にした。

県警監察課によると、宮腰容疑者の失踪原因が事後強盗事件であるのは明らかであり、事件発生日の5月2日以降、45日間に渡って失踪していることなどを考慮し、処分したという。県警が失踪で現職警察官を懲戒免職処分したのは初めて。

高井篤首席監察官は「県民の皆様におわび申し上げる。非違事案が相次いでいることを重く受け止め、今後職員に対する指導教養を徹底する」と謝罪した。

県警は70～100人体勢で宮腰容疑者が逃走したとみられる岐阜・富山方面の捜索を続けており、15日までに延べ約3100人の捜査員を動員している。

【出典】強盗し逃走の警部補「失踪」で懲戒免職 群馬県警「職員への指導徹底」 産経ニュース
2018.6.15 19:21

■ 6月15日 手配の警部補を懲戒免職＝事後強盗容疑で逃走中－群馬県警

群馬県警は15日、同県嬭恋村で発生した事後強盗事件で指名手配している同県警の警部補宮腰大容疑者(37)について、逃走による長期の無断欠勤を理由に同日付で懲戒免職にした。

宮腰容疑者は5月2日未明、嬭恋村の酒店に侵入。現金などを盗んだところを巡回中の警察官に発見されたが、体当たりして押し倒し、逃走した疑いが持たれている。

【出典】手配の警部補を懲戒免職＝事後強盗容疑で逃走中－群馬県警 時事ドットコムニュース
(2018/06/15-18:00)

■ 6月14日 飲酒運転 容疑で警官を逮捕 現場立ち去りも 中村署 /高知

飲酒運転で当て逃げしたとして、中村署は13日、同署の警部補、濱田晃寿容疑者(39)＝四万十市赤松町＝を道交法違反(酒気帯び運転、事故不申告)容疑で逮捕した。呼気からは基準値の約4倍のアルコールが検出され、容疑を認めているという。

逮捕容疑は同日午前2時ごろ、四万十市具同田黒3の市道で酒気を帯びた状態で軽乗用車を運転し、電柱と民家の壁に衝突、そのまま現場を離れ、帰宅したとしている。

県警によると、濱田容疑者は12日午後8時半ごろから、署の官舎内で同僚と3人でビールや梅酒などを飲んだ。その後、自家用車を運転し、官舎から約500メートル離れた市道で電柱や民家の壁に衝突した。

近隣住民から「大きな音がして外に出たら車が壁にぶつかっていた」と通報があり、発覚。住民が濱田容疑者に声をかけると「家族に連絡する」と言い、車を置いたまま立ち去ったという。

原田哲首席監察官は「現職の警察官による事案が発生したことは極めて遺憾であり県民の皆様

に深くおわび申し上げます」と陳謝した。【北村葉】

【出典】飲酒運転 容疑で警官を逮捕 現場立ち去りも 中村署 /高知 毎日新聞 2018年6月14日 地方版

■ 6月14日 警察官舎で同僚と飲酒後に運転、当て逃げ 容疑で警部補逮捕

高知県警は13日、道交法違反(酒気帯び運転、当て逃げ)の疑いで、県警中村署の警部補の男(39)＝同県四万十市赤松町＝を逮捕した。

逮捕容疑は、13日午前1時50分ごろ、四万十市具同田黒3丁目の市道で、酒気を帯びた状態で自分の軽乗用車を運転し、電柱や住宅の壁に衝突する事故を起こした上、直ちに警察に報告せず、現場から離れた疑い。

県警によると、男は12日午後8時半ごろから、同僚2人と官舎でビールや梅酒などを飲み、車を運転。事故の衝突音に気付いた近隣住民が駆け付け通報を促したが、「家族に相談したい」と言って立ち去った。男は「動揺していた」と供述している。

【出典】警察官舎で同僚と飲酒後に運転、当て逃げ 容疑で警部補逮捕 京都新聞【2018年06月14日 06時40分】

■ 6月13日 「覚せい剤をネットで購入した」警視庁交通課長



(写真)biglobe ニュース

覚せい剤を使った疑いで逮捕された警視庁の警部は、当初、使用を否認していたことがわかった。警視庁荏原警察署交通課長で警部の渡部康浩容疑者(50)は、5月下旬以降、覚せい剤を使用した疑いが持たれていて、13日朝、送検された。

渡部容疑者は逮捕前、警視庁の任意の調べに対し、覚せい剤の使用を否認していたが、尿の提出には応じ、尿から覚せい剤の成分が検出されていた。渡部容疑者は、「覚せい剤をインターネットで購入した」と供述しているという。警視庁は、渡部容疑者の供述の裏づけを進め、入手経路の解明を進めている。

【出典】「覚せい剤をネットで購入した」警視庁交通課長 FNN NEWS 2018年06月13日

【参考】

容疑者:渡部康浩(わたべやすひろ)容疑者

住所:神奈川県横須賀市走水2丁目

年齢:50歳

職業:警視庁荏原警察署交通課長

容疑:5月下旬以降、覚せい剤を使用したとして覚醒剤取締法違反(使用)容疑。

■ 6月13日 男性警部補を逮捕＝酒気帯び、当て逃げ疑い－高知県警

酒気帯び運転で当て逃げしたとして、高知県警中村署は13日、道交法違反容疑で、同署刑事生活安全課係長の警部補浜田晃寿容疑者(39)＝同県四万十市赤松町＝を逮捕した。容疑を認めているという。

逮捕容疑は13日午前1時50分ごろ、酒気帯び状態で自家用車を運転し、同市具同田黒で住宅街の電柱や民家の塀に衝突し、逃げた疑い。

県警によると、浜田容疑者は勤務後に官舎内で同僚らと飲酒。事故に気付いて現場に来た近隣住民に「家族に相談したい」と話し、車を放置して官舎に戻ったという。

【出典】男性警部補を逮捕＝酒気帯び、当て逃げ疑い－高知県警 時事ドットコムニュース (2018/06/13-15:52)

■ 6月13日「死亡」認定され火葬されたはずの男性が帰宅…

警視庁は12日、東京都葛飾区で死亡した男性を別人と取り違え、関係のない家族に引き渡していたと発表した。

遺体は火葬されたが、今年5月に死亡したはずの男性が帰宅し、取り違えが発覚。遺体は別の男性と確認され、警視庁は両家族に謝罪した。

発表によると、昨年6月、葛飾区の江戸川で意識不明の男性が見つかり、搬送先の病院で死亡が確認された。

亀有署は、行方不明届が出ていた千葉県松戸市の40歳代の男性と体格や年齢が似ていたため、妻と親族を呼んだところ、「間違いない」と話した。

今年5月上旬になって、死亡したとされた男性が帰宅。同署が再び遺体の身元を調べたところ、都内の30歳代の男性の指紋と一致した。

警視庁は通常、親族が遺体の容貌(ようぼう)を確認すれば、指紋の照合やDNA検査は行わない。同庁幹部は「今後は可能な限り、客観的な資料を集め、遺体の身元確認を徹底する」としている。

【出典】「死亡」認定され火葬されたはずの男性が帰宅… Yahoo!ニュース 2018年06月13日 21:03

■ 6月12日 警視庁が遺体取り違え、無関係の家族に引き渡す

去年6月下旬、警視庁亀有警察署は、葛飾区の江戸川で見つかった遺体について、千葉県松戸市で行方不明届が出されていた40代の男性とみて、妻を含む親族3人に顔を確認してもらい、引き渡した。

ところが、この男性が先月上旬に自宅に戻ってきたため、遺体の取り違えが発覚した。妻は男性と2年ほど会っておらず、勘違いしたという。

結局、遺体は都内に住む30代の男性だったことが判明、指紋の照合も行って、確認したという。警視庁は通常、親族などによる顔の確認によって身元を特定してるが「本件を教訓に再発防止を

図りたい」としている。

【出典】警視庁が遺体取り違え、無関係の家族に引き渡す TBS NEWS 2018年06月12日

■ 6月12日 覚醒剤使用容疑で警部逮捕 警視庁荏原署の交通課長

警視庁は11日、覚醒剤を使用したとして、覚せい剤取締法違反の疑いで、警視庁警部で荏原署交通課長の渡部康浩容疑者(50)＝神奈川県横須賀市＝を逮捕した。「間違いありません」と容疑を認めており、警視庁は入手経路などを捜査している。

逮捕容疑は5月下旬から6月11日までの間に、東京都か神奈川県周辺で覚醒剤を使用した疑い。警視庁によると、渡部容疑者は「最近使ったのは9日。自宅近くのサウナで注射した」と話している。

今月8日に出勤した際、汗を多くかいている上、同僚に「自分は行動確認されている」などと発言。警視庁は11日に事情聴取、尿検査で覚醒剤成分が検出された。

【出典】覚醒剤使用容疑で警部逮捕 警視庁荏原署の交通課長 京都新聞 【2018年06月12日 01時06分】

■ 6月12日 覚醒剤使用容疑で警部逮捕 荏原署の50歳交通課長

警視庁は十一日、覚せい剤取締法違反(使用)の疑いで、荏原署交通課長で警部の渡部康浩容疑者(50)＝神奈川県横須賀市走水二＝を逮捕した。

逮捕容疑では五月下旬～六月十一日、東京都内か神奈川県内、またはその周辺で覚醒剤を使用したとされる。人事一課によると「間違いない」と容疑を認めている。

同課によると、渡部容疑者は五月下旬から上司に家庭の悩みを相談したり、疲れた様子を見せるようになった。六月八日に汗をかいた状態で出勤し「自分は監視されている」と不審な発言があったため、十一日に警視庁本部で事情聴取し採尿。覚醒剤が検出されたため逮捕した。直近では九日、自宅近くのサウナで注射器で覚醒剤を使ったと供述しているという。同課で入手経路や余罪などの捜査を進める。

土屋暁胤警務部参事官は「警察官として言語道断の行為で極めて遺憾。捜査を徹底し、明らかになった事実関係に基づき厳正に対処する」とコメントした。

【出典】覚醒剤使用容疑で警部逮捕 荏原署の50歳交通課長 東京新聞 2018年6月12日
朝刊

■ 6月12日 覚醒剤使用容疑で警部逮捕 警視庁荏原署の交通課長

警視庁は11日、覚醒剤を使用したとして、覚せい剤取締法違反の疑いで、警視庁警部で荏原署交通課長の渡部康浩容疑者(50)＝神奈川県横須賀市＝を逮捕した。「間違いありません」と容疑を認めており、警視庁は入手経路などを捜査している。

逮捕容疑は5月下旬から6月11日までの間に、東京都か神奈川県周辺で覚醒剤を使用した疑い。警視庁によると、渡部容疑者は「最近使ったのは9日。自宅近くのサウナで注射した」と話している。今月8日に出勤した際、汗を多くかいている上、同僚に「自分は行動確認されている」などと発言。警視庁は11日に事情聴取、尿検査で覚醒剤成分が検出された。

【出典】覚醒剤使用容疑で警部逮捕 警視庁荏原署の交通課長 神戸新聞 2018/6/12 01:08

■ 6月9日 男性警部補を書類送検へ 三重県警、わいせつ疑い



(写真)メ～テレニュース

三重県伊勢市で飲食店経営者の女性の胸を触るなどのわいせつな行為をしたとして、県警は強制わいせつ容疑で、伊勢署の30代男性警部補を書類送検する方針を固めたことが9日、県警への取材で分かった。警部補の処分も検討している。

警部補は取材に、触ったことは認めたが「無理やりではなかった。強制わいせつとしての処分は納得できない」と話し、県警の対応に不満を示した。

県警によると、警部補は5月6日、市内のバーで経営者の40代女性の胸を触り、抱きつくなどのわいせつな行為をした疑いが持たれている。女性は同月9日、伊勢署に被害届を提出。その後、警部補の求めに応じて示談が成立した。

警部補は5月上旬から休んでいる。6月には退職願を提出したが、撤回した。2013年から伊勢署で勤務し、刑事1課に配属されている。

【出典】男性警部補を書類送検へ 三重県警、わいせつ疑い 産経 WEST 2018.6.9 15:58

■ 6月9日 伊勢署警官が強制わいせつ バーで経営者女性の胸触る 三重県警、容疑で書類送検へ

【伊勢】三重県伊勢市内のバーで経営者の女性に胸を触るなどのわいせつな行為をしたとして、県警捜査一課が強制わいせつの疑いで、伊勢署の30代の男性警部補を書類送検する方針を固めた。捜査関係者への取材で分かった。県警は男性警部補の処分も検討する。一方、男性警部補は取材に対し、体を触ったことは認めつつも「無理やりではなかった。調べでも否認している」と説明。一度は退職願を出したが、撤回を申し出たといい、「警察の処分結果次第では不服申し立ても検討している」と話している。

関係者によると、男性警部補は5月6日未明、市内のバーで、同店を経営する40代の女性にわいせつな行為をした。カウンターの席に座らせて複数回胸を触り、抱きついたほか、口にキスをしたという。当時、店にいたのは2人だけだった。

女性は男性警部補の腕をつかみ、手で相手の口をふさいで抵抗したが、力づくでふりほどかれたという。隙を見て席を立っても「横に座れ」と言われ、「警察官がこんなことをしてもいいのか。伊勢署に電話をする」ととがめても、聞かなかったという。

女性は先月9日、同署に被害届を出したが、男性警部補側の求めに応じて示談。同月下旬に被害届を取り下げた。取材に「体を触られて必至に抵抗したが、力では勝てずに耐えるしかなかつ

た。被害を受けてから初対面の客と2人きりになるのが怖い」と語った。

被害届けを取り下げた理由については「男性警部補側から『強制ではなかった』と言われるたびに『こんなつらい思いをするならもう終わりにしたい』と心が折れた。厳正な処分を求める気持ちに変わりはなく、警察官を辞めさせてほしい」と話した。

一方、男性警部補は取材に「女性と手をつないで飲むうちに、調子に乗ってしまった」としつつも「女性は時々、スマートフォンをいじっていた。こっちに来て飲むよう誘っただけ。嫌なら逃げられたはず。店を出る時には『また来てね』と言われた」と話した。

容疑を一部否認しつつも示談したことについては「強制わいせつを認めたわけではないが『警察内部の処分が軽くなる』と(元県警幹部の)父親や友人に説得された。当初は示談を求めるつもりはなかったが、金で解決できるなら払おうと考えた」と語った。

男性警部補は今月初旬に退職願を提出。監察から自主退職をするよう促されたというが、「強制わいせつをしたと思われて辞めるのは納得できない」と考え、撤回したという。停職以上の処分を受けた場合は、県警に不服申し立てすることを検討している。

男性警部補は平成 25 年から伊勢署で勤務し、刑事一課で事件の捜査などを担当。4月には市内の交番で勤務する 20 代の女性巡査を叱責して泣かせたとして、同署幹部から注意を受けた。5月中旬から休暇を取得し、県警の任意の調べに応じている。

【出典】伊勢署警官が強制わいせつ バーで経営者女性の胸触る 三重県警、容疑で書類送検へ
伊勢新聞 2018-06-09 社会

■ 6月9日 男性警部補を書類送検へ 三重県警、強制わいせつ容疑で

三重県伊勢市で飲食店経営者の女性の胸を触るなどのわいせつな行為をしたとして、県警は強制わいせつ容疑で、伊勢署の 30 代男性警部補を書類送検する方針を固めたことが 9 日、県警への取材で分かった。警部補の処分も検討している。

警部補は取材に触ったことは認めたが「無理やりではなかった。強制わいせつとしての処分は納得できない」と話し、県警の対応に不満を示した。

県警によると警部補は 5 月 6 日、市内のバーで経営者の 40 代女性の胸を触り、抱きつくなどのわいせつな行為をした疑いが持たれている。女性は同月 9 日、伊勢署に被害届を提出。その後、警部補の求めに応じて示談が成立した。

【出典】男性警部補を書類送検へ 三重県警、強制わいせつ容疑で 共同通信社 2018/6/9

13:38

■ 6月9日 男性警部補を書類送検へ、バー経営者の女性の胸触る

三重県伊勢市で飲食店経営者の女性の胸を触るなどのわいせつな行為をしたとして、県警は強制わいせつ容疑で、伊勢署の30代男性警部補を書類送検する方針を固めたことが9日、県警への取材で分かった。警部補の処分も検討している。

警部補は取材に、触ったことは認めたが「無理やりではなかった。強制わいせつとしての処分は納得できない」と話し、県警の対応に不満を示した。

県警によると、警部補は5月6日、市内のバーで経営者の40代女性の胸を触り、抱きつくなどのわいせつな行為をした疑いが持たれている。女性は同月9日、伊勢署に被害届を提出。その後、警部補の求めに応じて示談が成立した。

警部補は5月上旬から休んでいる。6月には退職願を提出したが、撤回した。2013年から伊勢署で勤務し、刑事1課に配属されている。(共同)

【出典】男性警部補を書類送検へ、バー経営者の女性の胸触る 日刊スポーツ [2018年6月9日 13時49分]

■ 6月9日 男性警部補を書類送検へ 三重県警、強制わいせつ容疑で

三重県伊勢市で飲食店経営者の女性の胸を触るなどのわいせつな行為をしたとして、県警は強制わいせつ容疑で、伊勢署の30代男性警部補を書類送検する方針を固めたことが9日、県警への取材で分かった。警部補の処分も検討している。

警部補は取材に触ったことは認めたが「無理やりではなかった。強制わいせつとしての処分は納得できない」と話し、県警の対応に不満を示した。

県警によると警部補は5月6日、市内のバーで経営者の40代女性の胸を触り、抱きつくなどのわいせつな行為をした疑いが持たれている。女性は同月9日、伊勢署に被害届を提出。その後、警部補の求めに応じて示談が成立した。【出典】男性警部補を書類送検へ 三重県警、強制わいせつ容疑で 京都新聞 【2018年06月09日 13時41分】

■ 6月9日 男性警部補、バー女性経営者の胸触った疑いで書類送検へ

三重県伊勢市で飲食店経営者の女性の胸を触るなどのわいせつな行為をしたとして、県警は強制わいせつ容疑で、伊勢署の30代男性警部補を書類送検する方針を固めたことが9日、県警への取材で分かった。警部補の処分も検討している。

警部補は取材に、触ったことは認めたが「無理やりではなかった。強制わいせつとしての処分は納得できない」と話し、県警の対応に不満を示した。

県警によると、警部補は5月6日、市内のバーで経営者の40代女性の胸を触り、抱きつくなどのわいせつな行為をした疑いが持たれている。女性は同月9日、伊勢署に被害届を提出。その後、警部補の求めに応じて示談が成立した。

警部補は5月上旬から休んでいる。6月には退職願を提出したが、撤回した。2013年から伊勢署で勤務し、刑事1課に配属されている。

【出典】男性警部補、バー女性経営者の胸触った疑いで書類送検へ サンケイスポーツ

2018.6.9 13:15

■ 6月9日 「飲んで代行サービス代使い果たした」 飲酒運転で警官処分



(写真)群馬県警察「採用案内」より

群馬県警は8日、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで、警察署に勤務する男性巡査長(25)を書類送検し、停職6カ月の懲戒処分にした。巡査長は同日、依願退職した。

書類送検容疑は5月22日午前2時55分ごろ、高崎市内の国道354号で酒気を帯びた状態で乗用車を運転した疑い。

県警によると、前日の午後8時ごろから市内の飲食店で友人とビールやワインなどを飲んだという。「運転代行サービスを使うつもりだったが飲んで現金を使い果たし、つい運転してしまった」と説明している。

巡査長は交差点で間もなく停車。「車が止まったままになっている」と高崎署に通報があり、警察官が駆け付けると運転席で酒に酔って眠っていた。

【出典】「飲んで代行サービス代使い果たした」 飲酒運転で警官処分 京都新聞 【 2018年06月09日 11時00分 】

■ 6月9日 酒気帯び巡査長を処分 900メートル運転し交差点で寝込む

県警監察課は8日、酒気帯び運転をしたとして、高崎署の男性巡査長(25)を停職6カ月の懲戒処分にしたと発表した。巡査長は同日付で依願退職した。「当初は代行運転で帰るつもりだったが、飲み代で金を使い果たし、運転してしまった」と話しているという。

同課によると、巡査長は5月21日の勤務終了後、22日未明まで高崎市内の2軒の飲食店で、友人とハイボールやレモンサワー、ワインなどを飲んだ後、乗用車を約900メートル運転した。

その後、同市九蔵町の国道交差点で信号待ち中にブレーキペダルを踏んだまま、少なくとも12分間、寝込んでいたという。同日午前3時5分ごろ、高崎署に通報があり、発覚した。

高井篤首席監察官は「取り締まる立場の警察官がこのような事案を起こしたことは誠に遺憾であり、厳正に処分した」とコメントした。

県警では、昨年10月にも前橋東署の巡査長が飲酒運転をして物損事故を起こし、懲役10月、猶予3年の有罪判決を受けた。

【出典】酒気帯び巡査長を処分 900メートル運転し交差点で寝込む 産経ニュース 2018.6.9 07:01

■ 6月8日 群馬県警の巡査長が飲酒運転、懲戒処分受け依願退職

群馬県警は8日、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで、警察署に勤務する男性巡査長(25)を書類送検するとともに停職6カ月の懲戒処分にした。巡査長は同日、依願退職した。

書類送検容疑は5月22日午前2時55分ごろ、高崎市内の国道354号で酒気を帯びた状態で乗用車を運転した疑い。

県警によると、前日の午後8時ごろから22日未明にかけ、市内の飲食店で友人とビールやワインなどを飲んだという。「運転代行サービスを使うつもりだったが飲んで現金を使い果たし、つい運転してしまった」と説明している。巡査長は交差点で間もなく停車。「車が止まったままになっている」と高崎署に通報があり、警察官が駆け付けると運転席で酒に酔って眠っていた。車のエンジンはかかったままで、ブレーキペダルに足を置いていた。(共同)

【出典】群馬県警の巡査長が飲酒運転、懲戒処分受け依願退職 日刊スポーツ [2018年6月8日 19時24分]

■ 6月8日 巡査長が酒気帯び運転容疑＝書類送検、退職－群馬県警

酒気を帯びた状態で車を運転したとして、群馬県警は8日、男性巡査長(25)を道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで書類送検し、停職6カ月の懲戒処分とした。巡査長は同日付で依願退職した。県警は、巡査長の詳しい所属を明らかにしていない。

送検容疑は5月22日午前2時55分ごろ、同県高崎市内で酒気帯び状態で車を運転した疑い。

監察課によると、巡査長は退勤後の前日夜から友人と2軒の店で飲酒し、自宅に戻る途中だった。22日午前3時ごろ、「車が交差点に止まったままになっている」との通報があり、高崎署員が駆け付けたところ、巡査長が運転席で寝ていた。信号待ちの間に寝込んだという。

【出典】巡査長が酒気帯び運転容疑＝書類送検、退職－群馬県警 時事ドットコムニュース (2018/06/08-17:53)

■ 6月7日 【群馬】県警で相次ぐ不祥事 警部補がセクハラ 減給

県警の男性警部補が女性にセクハラ行為をしたとして、減給十分の一(三カ月)の懲戒処分を受けていたことが分かった。男性の高崎署員は道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで捜査されており、県警では不祥事が相次いでいる。

県警などによると、警部補は四月の勤務時間外に、高崎市内で女性に対して著しく不快な言動をしたとされる。事件化には至らず、処分は五月二十五日付。県警は女性のプライバシー保護のためとして、公表していなかった。

高崎署員は五月、高崎市内の路上に止めた車内で酒気帯び状態での別の警察官が確認したという。

県警では現在、本部捜査二課の男性警部補を事後強盗容疑で指名手配している。今年に入ってから、三月に本部留置管理課の男性巡査が窃盗未遂容疑で逮捕され(その後不起訴処分)、五月には高崎署交通課の男性巡査長が女子トイレに侵入したとして建造物侵入罪で略式起訴された。

このため、山本和毅本部長が先月下旬の定例記者会見で遺憾の意を表明し、再発防止に取り組んでいる。(菅原洋)

【出典】【群馬】県警で相次ぐ不祥事 警部補がセクハラ 減給 東京新聞 2018年6月7日

■ 6月2日 警部補逃走1カ月 手がかりなく捜索難航 山間部まで継続 群馬



(写真)フジテレビ系(FNN)

孀恋村大笹の商店で現金約1万円などが奪われた事件は、2日で発生から1カ月となる。事後強盗容疑で指名手配された県警捜査2課所属の警部補、宮腰大容疑者(37)＝高崎市新保町＝の足取りは富山・岐阜県境で途切れたとみられ、捜索活動は依然として難航している。

5月2日未明に犯行に及んだ宮腰容疑者は、現場近くの民家から軽自動車を盗み逃走。同日午前7時すぎに長野県松本市の工場近くを通過する様子が、工場のカメラでナンバーまで鮮明に写っていた。

その約2時間後には、岐阜県の有料道路、安房峠道路の平湯料金所で、宮腰容疑者とみられる男が料金を支払う様子が確認できたという。その後、富山県の国道41号沿いで類似車両が確認されたのを最後に足取りが途絶えている。県警は、富山・岐阜県境や山間部、市街地を中心に現在も約40人の捜査員を投入し、「山のかなり深いところまで」捜索しているという。

被害にあった商店の男性店主は「現在は通常通り営業しているが、早く捕まってほしい」と話している。

県警に寄せられた情報は1日午後4時時点で59件になるが、有力な手がかりはない。情報は長野原署(電)0279・82・0110まで。

【出典】警部補逃走1カ月 手がかりなく捜索難航 山間部まで継続 群馬 産経ニュース
2018.6.2 07:09

■ 5月31日 淫行の巡查部長免職＝長野県警

長野県警は31日、少女にみだらな行為をさせたとして児童福祉法違反容疑で逮捕された松本市の巡查部長柴田英和容疑者(43)を、同日付で懲戒免職処分とした。

県警監察課によると、柴田容疑者は2016～17年、長野県内のホテルで計4回、18歳未満の少女にみだらな行為をさせた。(2018/05/31-18:25)

【出典】淫行の巡查部長免職＝長野県警 時事ドットコムニュース (2018/05/31-18:25)

■ 5月31日 少女に淫行容疑で巡查部長起訴 長野地検

長野地検は30日、18歳未満の少女にみだらな行為をしたとして児童福祉法違反罪で、長野県警松本署の巡査部長の男(43)＝同県松本市島立＝を起訴した。起訴内容や認否を明らかにしていない。県警は今後、処分を検討する。

県警監察課によると、男は2016年11月から17年3月の間に計4回、県内のホテルで、当時18歳未満だった少女にみだらな行為をした疑いで今月10日、逮捕された。

【出典】少女に淫行容疑で巡査部長起訴 長野地検 京都新聞 【2018年05月31日 00時06分】

■ 5月30日 長野地検 10代少女にみだらな行為 43歳巡査部長起訴
県警松本署勤務 児童福祉法違反で



(写真)ANN ニュース

10代少女にみだらな行為をしたとして長野地検は30日、県警松本署の巡査部長、柴田英和容疑者(43)＝長野県松本市島立＝を児童福祉法違反で起訴した。地検は「プライバシー保護のため」として起訴内容を明らかにせず、認否も公表していない。

柴田容疑者は、今月10日、警察官という立場を利用し、18歳未満と知りながら長野県内のホテルで少女に4回にわたり、みだらな行為をさせたとして逮捕されていた。

起訴を受けて長野県警は30日、柴田容疑者を松本署生活安全1課から松本署付に異動した。県警監察課は「警察官がこのような事案を起こしたことは誠に遺憾である。厳正に対処して、しかるべき処分をする」とコメントを出した。【島袋太輔】

【出典】長野地検 10代少女にみだらな行為 43歳巡査部長起訴 毎日新聞 2018年5月30日 19時37分(最終更新 5月30日 19時37分)

■ 5月30日 18歳未満少女に淫行疑いで長野県警巡査部長を起訴

長野地検は30日、18歳未満の少女にみだらな行為をしたとして児童福祉法違反罪で、長野県警松本署の巡査部長柴田英和容疑者(43)を起訴した。起訴内容や認否を明らかにしていない。県警は今後、処分を検討する。

県警監察課によると、柴田被告は2016年11月から17年3月の間に計4回、県内のホテルで、当時18歳未満だった少女にみだらな行為をした疑いで今年10日、逮捕された。(共同)

【出典】18歳未満少女に淫行疑いで長野県警巡査部長を起訴 日刊スポーツ [2018年5月30日 20時24分]

■ 5月30日 女性の体触り警部減給…「発表対象外」公表せず

昨年、当時岩手県警本部の男性警部(47)が飲食店で知人女性の体を触ったとして、県警が警部を減給100分の10(6か月)の懲戒処分にしてきたことが29日、わかった。

処分は3月22日付。県警は発表指針の対象外として公表していない。

県警によると、警部は昨年7月中旬の深夜、勤務時間外に知人の女性と盛岡市の飲食店を訪れ、女性に抱きついて上半身を触るなどした。女性が別の知り合いの警察官に相談して事案が発覚した。

警部は当時、酒に酔っていたといい、聞き取りに対し、「気分が高揚し、欲望のままに動いてしまった」と行為を認め、女性に謝罪した。県警は「警察官が県民の信頼を損ねる行為をしてしまい、大変遺憾。綱紀粛正を図る」としている。

県警は警察庁の指針に基づいて、行為の態様や影響などを勘案して発表が適当とした事案を除き、私的行為は停職処分以上を公表対象としている。本件は対象外で、女性の処罰感情なども

考慮したとして、立件や処分の公表はしなかったという。

昨年は懲戒処分が5件、訓戒・注意が18件だったが、今年は29日現在、懲戒処分が3件、訓戒・注意が12件に上っている。

【出典】女性の体触り警部減給…「発表対象外」公表せず 読売オンラインニュース 2018年05月30日 18時19分

■ 5月30日 岩手県警 47歳警部が知人女性の体触り懲戒処分

6カ月の減給10分の1 「気分が高揚」と反省、女性に謝罪

岩手県警の男性警部(47)が、知人女性に抱きつき、体を触ったとして、減給10分の1(6カ月)の懲戒処分を受けていたことが30日、県警への取材で分かった。処分は3月22日付だが、県警は「停職以上」とする公表基準に満たないとして発表していなかった。

監察課によると、警部は本部所属だった昨年7月中旬の深夜、盛岡市内の飲食店で知人女性を抱きしめたり、女性の上半身を触ったりした。女性が別の知り合いの警察官に相談して発覚した。当時、警部は勤務時間外で、飲酒していた。「気分が高揚した。大変なことをしてしまった」と反省し、女性に会って謝罪したという。

岩手県警の懲戒処分は今年に入って3件目。【日向米華】

【出典】岩手県警 47歳警部が知人女性の体触り懲戒処分 毎日新聞 2018年5月30日 17時54分(最終更新 5月30日 17時54分)

■ 5月30日 水着女性撮影疑いで警官逮捕 遊園地プールで

埼玉県警蕨署の男性巡查部長(43)が今月27日に東京都内のプールで水着の女性を撮影したとして、警視庁に都迷惑防止条例違反の疑いで逮捕されていたことが29日、県警への取材で分かった。容疑を認めており、既に釈放されたという。



イメージ写真(著作権フリー素材)

逮捕容疑は27日、東京都あきる野市の遊園地「東京サマーランド」で、水着姿の女性監視員をカメラで撮影した疑い。同様の画像は複数あったという。 巡査部長は当日休みを取っており、1人でサマーランドに来ていた。

県警監察官室は「事実関係を確認の上、厳正に対処する」としている。

【出典】水着女性撮影疑いで警官逮捕 遊園地プールで 京都新聞 【2018年05月30日 08時47分】

■ 5月30日 水着の女性撮影、巡査部長を逮捕 埼玉

県警蕨署の男性巡査部長(43)が今月27日に東京都内のプールで水着の女性を撮影したとして、警視庁に都迷惑防止条例違反の疑いで逮捕されていたことが29日、県警への取材で分かった。容疑を認めており、すでに釈放されたという。

逮捕容疑は27日、東京都あきる野市の遊園地「東京サマーランド」で、水着姿の女性監視員をカメラで撮影した疑い。巡査部長は当日休みを取り、1人でサマーランドに来ていた。

【出典】水着の女性撮影、巡査部長を逮捕 埼玉 産経ニュース 2018.5.30 07:00

■ 5月29日 埼玉県警の巡査部長逮捕＝プールで女性撮影容疑－警視庁



イメージ写真(著作権フリー素材)

東京都内のプールで女性監視員を撮影したとして、埼玉県警蕨署の男性巡査部長(43)が、警視庁に都迷惑防止条例違反の疑いで逮捕されていたことが29日、捜査関係者への取材で分かった。巡査部長は容疑を認めているという。

捜査関係者によると、逮捕容疑は27日、あきる野市にある遊園地のプールで、持っていたカメラで女性監視員を撮影した疑い。巡査部長は当日、休みだったという。

【出典】埼玉県警の巡査部長逮捕＝プールで女性撮影容疑－警視庁 時事ドットコムニュース (2018/05/29-23:43)

■ 5月29日 巡査部長がプールで水着女性撮影疑い 埼玉県警蕨署

埼玉県警蕨署の男性巡査部長(43)が今月27日に東京都内のプールで水着の女性を撮影したとして、警視庁に都迷惑防止条例違反の疑いで逮捕されていたことが29日、県警への取材で分

かった。容疑を認めており、既に釈放されたという。

逮捕容疑は27日、東京都あきる野市の遊園地「東京サマーランド」で、水着姿の女性監視員をカメラで撮影した疑い。同様の画像は複数あったという。 巡査部長は当日休みを取っており、1人でサマーランドに来ていた。

県警監察官室は「事実関係を確認の上、厳正に対処する」としている。(共同)

【出典】巡査部長がプールで水着女性撮影疑い 埼玉県警蕨署 日刊スポーツ [2018年5月29日 21時59分]

■ 5月29日 プールで水着女性撮影疑い 埼玉県警の巡査部長逮捕



イメージ写真(著作権フリー素材)

埼玉県警蕨署の男性巡査部長(43)が今月27日に東京都内のプールで水着の女性を撮影したとして、警視庁に都迷惑防止条例違反の疑いで逮捕されていたことが29日、県警への取材で分かった。容疑を認めており、既に釈放されたという。

逮捕容疑は27日、東京都あきる野市の遊園地「東京サマーランド」で、水着姿の女性監視員をカメラで撮影した疑い。同様の画像は複数あったという。 巡査部長は当日休みを取っており、1人

でサマーランドに来ていた。

県警監察官室は「事実関係を確認の上、厳正に対処する」としている。

【出典】プールで水着女性撮影疑い 埼玉県警の巡査部長逮捕 サンケイスポーツ 2018.5.29
21:43

■ 5月29日 同僚女性警官にセクハラ繰り返す 高知県警、巡査を処分

女性警察官の脇腹を触るなどのセクハラ行為を繰り返したとして、高知県警は警察署勤務の20代の男性巡査を減給10%(3カ月)の懲戒処分にした。県警監察課によると、男性巡査は2016年夏ごろから今年3月にかけて、県内の同じ警察署に勤める女性警察官に対し、勤務時間中に署内で複数回、脇腹を触ったり、「ハグさせて」と言ったりした。

女性警察官は何度も注意していたが、今年3月に開かれた署の送別会でも脇腹を触られたため、上司に相談して被害が発覚した。処分は10日付。

原田哲首席監察官は「県民の信頼を裏切る不適切な行為であり、大変遺憾に思う。厳正な人事管理を徹底し、再発防止に努める」とコメントを出した。

【出典】同僚女性警官にセクハラ繰り返す 高知県警、巡査を処分 朝日新聞デジタル 2018年
5月29日 11時52分

■ 5月28日 高知県警巡査がセクハラ 同僚女性の脇腹につき減給

高知県警の20代の男性巡査が勤務していた警察署の同僚女性に脇腹をつつくなどのセクハラ行為をしたとして、減給100分の10(3カ月)の懲戒処分を受けたことが28日、県警への情報公開請求などで分かった。処分は10日付。

県警監察課によると、巡査は2016年夏ごろから女性の脇腹を触ったり、「ハグさせて」と発言したりするなどした。今年3月に開かれた署の送別会でも脇腹を触ったとして、女性が上司に相談した。

原田哲首席監察官は「県民の信頼を裏切る不適切な行為で大変遺憾。再発防止に努めます」とのコメントを出した。(共同)

【出典】高知県警巡査がセクハラ 同僚女性の脇腹つき減給 日刊スポーツ [2018年5月28日 19時38分]

■ 5月28日 セクハラで巡査を減給 同僚女性の脇腹触り「ハグさせて」

高知県警の20代の男性巡査が勤務していた警察署の同僚女性に脇腹をつつくなどのセクハラ行為をしたとして、減給100分の10(3カ月)の懲戒処分を受けたことが28日、県警への情報公開請求などで分かった。処分は10日付。

県警監察課によると、巡査は2016年夏ごろから女性の脇腹を触ったり、「ハグさせて」と発言したりするなどした。今年3月に開かれた署の送別会でも脇腹を触ったとして、女性が上司に相談した。

原田哲首席監察官は「県民の信頼を裏切る不適切な行為で大変遺憾。再発防止に努めます」とのコメントを出した。

【出典】セクハラで巡査を減給 同僚女性の脇腹触り「ハグさせて」 京都新聞 【2018年05月28日 18時39分】

■ 5月28日 高知県警巡査がセクハラ 同僚女性の脇腹触り減給

高知県警の20代の男性巡査が勤務していた警察署の同僚女性に脇腹をつつくなどのセクハラ行為をしたとして、減給100分の10(3カ月)の懲戒処分を受けたことが28日、県警への情報公開請求などで分かった。処分は10日付。

県警監察課によると、巡査は2016年夏ごろから女性の脇腹を触ったり、「ハグさせて」と発言したりするなどした。今年3月に開かれた署の送別会でも脇腹を触ったとして、女性が上司に相談した。

原田哲首席監察官は「県民の信頼を裏切る不適切な行為で大変遺憾。再発防止に努めます」とのコメントを出した。

【出典】高知県警巡査がセクハラ 同僚女性の脇腹触り減給 サンケイスポーツ 2018.5.28 18:33

■ 5月27日 違反の車を追跡中のパトカーが交差点で事故・女性が軽傷 名古屋市港区



(写真)CBC NEWS

名古屋市港区で、違反車両を止めようとしたパトカーが、赤信号で交差点に入って別の車と衝突し、女性がけがをしました。

事故があったのは、名古屋市港区小割通の交差点で、26日午前10時ごろ、サイレンを鳴らして赤信号の交差点に入ったパトカーが、青信号で進んできた軽乗用車とぶつかりました。

この事故で、軽乗用車を運転していた近くに住む52歳の女性が右手首を打撲するけがをしました。

パトカーは右折禁止の違反をした乗用車を見つけて交差点に入りましたが、事故で追跡を断念し、違反した車は北へ走り去りました。

愛知県警港警察署の佐藤英典副署長は、「再発防止に向け署員の指導を徹底します」とコメントしています。(26日 17:52)

【出典】違反の車を追跡中のパトカーが交差点で事故・女性が軽傷 名古屋市港区 CBC NEWS (26日 17:52)

■ 5月26日 警部補の交通違反見逃し、巡査長を書類送検

警察官の交通違反を見逃したとして、警視庁は25日、8方面交通機動隊の巡査長(27)を犯人隠避容疑で書類送検し、停職1か月の懲戒処分にしたと発表した。

違反を免れた9方面交通機動隊の警部補(45)についても犯人隠避教唆容疑で書類送検し、警務部長訓戒とした。

警視庁幹部によると、巡査長は1月20日午後、東京都国立市の都道交差点で、白バイを使った取り締まり中、9交機の警部補が私用で運転する乗用車が、禁止区域で車線変更をしたのに、反則切符を交付しなかった疑い。容疑を認めている。

白バイに止められた警部補が警察手帳を見せると、巡査長は「今回は指導、警告にする」と告げ、そのまま行かせた。2人に面識はなかったが、巡査長は「切符を切ると、仕事で嫌がらせを受けるといった」と供述しているという。[【出典】警部補の交通違反見逃し、巡査長を書類送検 読売オンラインニュース 2018年05月26日 14時53分](#)

■ 5月26日 「先輩なので」捜査車両の交通違反見逃す 巡査を書類送検

埼玉県警は25日、同僚の交通違反を見逃したとして、犯人隠避の疑いで川口署地域課の男性巡査(25)を書類送検し、減給10分の1(1カ月)の懲戒処分にした。県警によると「先輩だったので人間関係を悪化させたくなかった」と、容疑を認めている。

書類送検容疑は昨年9月、川口市の県道で交通違反の取り締まり中、右折禁止の場所で右折した川口署の男性巡査(22)に交通反則切符の告知をせず、現場を立ち去らせた疑い。

県警によると、車は振り込め詐欺を警戒中の捜査車両で、助手席には別の男性巡査(23)も乗っていた。見逃した巡査が交番に戻った後、上司に申告。県警は違反の報告を怠ったとして、車の巡査2人も所属長訓戒にした。

[【出典】「先輩なので」捜査車両の交通違反見逃す 巡査を書類送検 京都新聞 【2018年05月26日 11時52分】](#)

■ 5月26日 先輩巡査の違反見逃す「人間関係考えた」巡査減給 埼玉

先輩の交通違反を見逃したとして、県警は25日、犯人隠避の疑いで、川口署地域課の男性巡査(25)をさいたま地検に書類送検し、減給10分の1(1カ月)の懲戒処分にした。「先輩だったので、人間関係を悪化させたくなかった」と容疑を認めている。

送検容疑は昨年9月、川口市内の県道で交通違反の取り締まり中、右折禁止の場所を右折した男性巡査(22)に交通反則切符の手続きをせず、現場を立ち去らせたとしている。

県警によると、違反した車は振り込め詐欺を警戒中の覆面車両で、助手席には別の男性巡査(23)も乗車していた。見逃した巡査は約1時間後、交番に戻った後に上司に伝えたが、覆面車両に乗っていた2人は川口署勤務の先輩にあたり、面識があった。県警は、この2人も違反報告を怠ったとして所属長訓戒にした。

【出典】先輩巡査の違反見逃す「人間関係考えた」巡査減給 埼玉 産経ニュース 2018.5.26 07:01

■ 5月26日 交通違反見逃し 警視庁の白バイ隊員を書類送検 摘発逃れた警察官も

警視庁は25日、同じ警視庁の警察官の交通違反を見逃したとして、犯人隠避の疑いで、第8方面交通機動隊の白バイ隊員の男性巡査長(27)を書類送検し、停職1カ月の処分にした。摘発を逃れた第9方面交通機動隊の男性警部補(45)を犯人隠避教唆の疑いで書類送検し、警務部長訓戒の処分にした。警視庁によると、巡査長は今年1月、東京都国立市内での取り締まり中に、警部補運転の車が禁止された場所で車線変更をしたことを確認し、停車させた。警部補が「9交機です」といいながら警察手帳を出し、巡査長は反則切符の交付の手続きを行わなかった。

警部補は手帳を見せた後、「悪いのは俺だから(切符を)きってもいい」と発言したが、巡査長は「今日は指導、警告にします」と言って警部補を立ち去らせた。

巡査長は「もし切符をきったら、嫌がらせをされるのではないかと警戒した」と説明しているという。

【出典】交通違反見逃し 警視庁の白バイ隊員を書類送検 摘発逃れた警察官も 産経ニュース 2018.5.26 00:21

■ 5月25日 先輩の違反見逃し、巡査送検＝巡査部長は酒気帯び運転－埼玉県警



(写真)埼玉県警察 - Wikipedia

先輩巡査の交通違反を見逃したとして、埼玉県警は25日、犯人隠避容疑で、川口署地域課の男性巡査(25)を書類送検し、減給10分の1(1カ月)の懲戒処分にした。巡査は「人間関係を悪化させたくなかった」と容疑を認めているという。

県警監察官室によると、送検容疑は2017年9月6日午前、同県川口市内の県道で、先輩の男性巡査(22)が運転する覆面パトカーが右折禁止区間で右折したのに、反則切符を交付しなかった疑い。

同日午後、上司に見逃しを報告して発覚した。県警は運転していた先輩巡査に切符を交付。先輩巡査は既に反則金を納付したという。

また、県警は同年12月7日、酒気を帯びた状態で、当時勤務していた深谷署まで車で出勤したとして、浦和西署の男性巡査部長(37)を道交法違反(酒気帯び運転)容疑で書類送検し、停職1

カ月の懲戒処分とした。巡査部長は「やってはならないことをした」と認めているという。

古田土等首席監察官は「大変遺憾。指導を徹底し、再発防止に努める」とコメントした。

【出典】先輩の違反見逃し、巡査送検＝巡査部長は酒気帯び運転－埼玉県警 時事ドットコムニュース (2018/05/25-19:03)

■ 5月25日 同僚の交通違反見逃し＝犯人隠避容疑で巡査長送検－警視庁

同僚の交通違反を見逃したとして、警視庁は25日、犯人隠避容疑で、第8方面交通機動隊に所属する白バイ隊員の男性巡査長(27)を書類送検し、停職1カ月の懲戒処分とした。巡査長は容疑を認め、「面識はなかったが、反則切符を切れれば嫌がらせを受けるかもしれないと思った」と供述しているという。

巡査長をそそのかしたとして、交通違反をした第9方面交通機動隊の男性警部補(45)も犯人隠避教唆容疑で書類送検し、訓戒処分とした。

巡査長の送検容疑は1月20日、東京都国立市の都道でパトロール中、禁止区間で車線変更した乗用車を取り締まった際に、運転していた警部補に反則切符を交付せずに立ち去らせた疑い。

同庁によると、巡査長は警部補が警察手帳を示し所属を名乗ったため、「今回は指導警告にします」と告げて見逃した。警部補は非番で家族が同乗しており、「悪いのは俺だから切符を切ってもいい」と促したが、巡査長は断ったという。

巡査長が同僚との雑談で話したため発覚し、同庁が調べていた。

土屋暁胤警務部参事官の話 信頼を失墜させる行為で厳正に処分した。再発防止に努める。

【出典】同僚の交通違反見逃し＝犯人隠避容疑で巡査長送検－警視庁 時事ドットコムニュース (2018/05/25-17:37)

■ 5月25日 同僚の交通違反見逃し容疑 埼玉県警巡査を書類送検

埼玉県警は25日、同僚の交通違反を見逃したとして、犯人隠避の疑いで川口署地域課の男性巡査(25)を書類送検し、減給10分の1(1カ月)の懲戒処分にした。県警によると「相手が先輩だったので人間関係を悪化させたくなかった」と、容疑を認めている。

書類送検容疑は昨年9月、川口市の県道で交通違反の取り締まり中、右折禁止の場所で右折し

た川口署の男性巡査(22)に交通反則切符の告知をせず、現場を立ち去らせたとしている。

県警によると、車は振り込め詐欺を警戒中の捜査車両で、助手席には別の男性巡査(23)も乗っていた。見逃した巡査が交番に戻った後、上司に申告。県警は違反の報告を怠ったとして、見逃しを受けた巡査2人も所属長訓戒にした。

【出典】同僚の交通違反見逃し容疑 埼玉県警巡査を書類送検 産経ニュース 2018.5.25 16:36

■ 5月24日 巡査ノーヘル運転「帽子で気付かず」 京都、通報受け白切符

京都府警西京署地域課の20代の男性巡査が、勤務中にヘルメットを着用せずに公用オートバイを運転し、道交法違反の疑いで交通違反切符(白切符)を交付されていたことが24日、同署への取材で分かった。

西京署によると、巡査は12日午後2時50分ごろ、京都市西京区で、ヘルメットを着用しないまま公用オートバイを運転し、約200メートル走行した。後続の運転手が気付いて停車させ、通報した。巡査は地域を巡回中で、「帽子を着用していたので、ヘルメットのかぶり忘れに気づかなかつた」と説明したという。同署の福本徹副署長は「再発防止に向け、指導を徹底する」と話した。

【出典】巡査ノーヘル運転「帽子で気付かず」 京都、通報受け白切符 京都新聞 【2018年05月24日 23時26分】

■ 5月24日 大阪府警 10代の少女にわいせつな行為 巡査長逮捕

強制わいせつと府迷惑防止条例違反容疑

10代の少女にわいせつな行為をしたとして、大阪府警は24日、府警平野署地域課の巡査長、龍神正洋容疑者(35)＝同府豊中市熊野町4＝を強制わいせつと府迷惑防止条例違反(ひわいな言動)の疑いで逮捕した。

逮捕容疑は今年11日昼、府内の路上を歩いていた10代後半の少女の後ろから、尻をつかんだり、スカートの中にスマートフォンを差し入れたりしたとしている。「スマホは入れたが、尻をわしづかみにはしていない」と容疑を一部否認している。

府警監察室によると、龍神容疑者は交番勤務で、当時は休日だった。現場近くから、不審な車が逃走する様子が防犯カメラに映っており、車の名義から龍神容疑者が浮上した。

山田吉之監察室長は「被害者におわびを申し上げるとともに、厳正に対処する」としている。【三上健太郎】

【出典】大阪府警 10代の少女にわいせつな行為 巡査長逮捕 毎日新聞 2018年5月24日 20時06分(最終更新 5月24日 20時28分)

■ 5月24日 大阪府警巡査長、10代女性を触り逮捕 一部否認



(写真)大阪府警察 Wikipedia

路上で10代の女性の体を触るなどしたとして、大阪府警は24日、強制わいせつなどの疑いで、平野署地域課の巡査長、龍神正洋容疑者(35)を逮捕した。

逮捕容疑は11日正午ごろ、大阪府内の路上で、通行中の女性の尻をわしづかみにし、スカートの中にスマートフォンを差し入れた疑い。

府警監察室によると「スマホは差し入れたが、わしづかみにするような行為はしていない」と容疑を一部否認している。

龍神容疑者はこの日、休みだった。現場近くから走り去った龍神容疑者の車のナンバーが付近の防犯カメラに写っており、関与の疑いが浮上した。女性にけがはなく、面識もなかった。

山田吉之監察室長は「被害者らにおわび申し上げる。捜査結果を踏まえ、厳正に対処する」とのコメントを出した。

【出典】大阪府警巡查長、10代女性を触り逮捕 一部否認 産経 WEST 2018.5.24 18:41

■ 5月24日 通行女性の尻わしづかみ、スマホ差し入れ 容疑で警官逮捕

路上で10代の女性の体を触るなどしたとして、大阪府警は24日、強制わいせつなどの疑いで、平野署地域課の巡查長の男(35)＝同府豊中市熊野町＝を逮捕した。

逮捕容疑は11日正午ごろ、大阪府内の路上で、通行中の女性の尻をわしづかみにし、スカートの中にスマートフォンを差し入れた疑い。

府警監察室によると「スマホは差し入れたが、わしづかみにするような行為はしていない」と容疑を一部否認している。

男はこの日、休みだった。現場近くから走り去った男の車のナンバーが付近の防犯カメラに写っており、関与の疑いが浮上した。女性にけがはなく、面識もなかった。

【出典】通行女性の尻わしづかみ、スマホ差し入れ 容疑で警官逮捕 京都新聞 【2018年05月24日 17時04分】

■ 5月24日 路上で女性の尻わしづかみ 大阪府警巡查長を逮捕

路上で10代の女性の体を触るなどしたとして、大阪府警は24日、強制わいせつなどの疑いで、平野署地域課の巡查長龍神正洋容疑者(35＝同府豊中市熊野町)を逮捕した。

逮捕容疑は11日正午ごろ、大阪府内の路上で、通行中の女性の尻をわしづかみにし、スカートの中にスマートフォンを差し入れた疑い。

府警監察室によると「スマホは差し入れたが、わしづかみにするような行為はしていない」と容疑を一部否認している。

龍神容疑者はこの日、休みだった。現場近くから走り去った龍神容疑者の車のナンバーが付近の防犯カメラに写っており、関与の疑いが浮上した。女性にけがはなく、面識もなかった。

山田吉之監察室長は「被害者らにおわび申し上げる。捜査結果を踏まえ、厳正に対処する」とのコメントを出した。(共同)

【出典】路上で女性の尻わしづかみ 大阪府警巡查長を逮捕 日刊スポーツ [2018年5月24日 16時54分]

■ 5月24日 わいせつ容疑で巡查長逮捕 一部否認、大阪府警

路上で10代の女性の体を触るなどしたとして、大阪府警は24日、強制わいせつなどの疑いで、平野署地域課の巡查長龍神正洋容疑者(35)＝同府豊中市＝を逮捕した。

逮捕容疑は11日正午ごろ、大阪府内の路上で、通行中の女性の尻をわしづかみにし、スカートの中にスマートフォンを差し入れた疑い。

府警監察室によると「スマホは差し入れたが、わしづかみにするような行為はしていない」と容疑を一部否認している。

龍神容疑者はこの日、休みだった。現場近くから走り去った龍神容疑者の車のナンバーが付近の防犯カメラに写っており、関与の疑いが浮上した。女性にけがはなく、面識もなかった。

山田吉之監察室長は「被害者らにおわび申し上げる。捜査結果を踏まえ、厳正に対処する」とのコメントを出した。

【出典】わいせつ容疑で巡查長逮捕 一部否認、大阪府警 サンケイスポーツ 2018.5.24 16:46

■ 5月24日 強制わいせつ容疑で巡查長逮捕＝10代女性の尻つかむ－大阪府警

路上で女性の尻を触ったり、スカート内にスマートフォンを差し入れたりしたとして、大阪府警は24日、強制わいせつなどの疑いで府警平野署地域課の巡查長龍神正洋容疑者(35)＝同府豊中市熊野町＝を逮捕した。「スマホを差し入れたことは確かだが、触ってはいない」と容疑を一部否認している。

逮捕容疑は11日正午ごろ、大阪府内の路上で、通行中の10代女性に対し、後方からいきなり尻をわしづかみにした上、スカート内にスマホを差し入れた疑い。

【出典】強制わいせつ容疑で巡查長逮捕＝10代女性の尻つかむ－大阪府警 時事ドットコムニュース (2018/05/24-16:43)

■ 5月24日 警官、女性の尻わしづかみ容疑 大阪府警今年8人目逮捕



(写真)MBS ニュース

大阪府警は24日、平野署地域課の巡查長、龍神(りゅうじん)正洋容疑者(35)＝大阪府豊中市＝を強制わいせつと府迷惑防止条例違反容疑で逮捕し、発表した。府警の警察官が逮捕されるのは今年これで8人目で、昨年の逮捕人数(7人)を超えた。

監察室によると、逮捕容疑は今月11日正午ごろ、大阪府内の路上で、歩いていた10代後半の女性の尻をわしづかみにした上、スカート内にスマートフォンを差し入れたというもの。「お尻をわしづかみにしていません」と容疑を一部否認している。

防犯カメラ映像から龍神容疑者が浮上。当時は休日だったという。山田吉之室長は「組織としてあらゆる対策を講じていく」と話した。

【出典】警官、女性の尻わしづかみ容疑 大阪府警今年8人目逮捕 朝日新聞デジタル 2018年5月24日19時14分

■ 5月22日 強盗容疑の警部補が乗っているとみられる車 ドラレコに映る

群馬県警の警部補が商店で現金を盗んで逃げたなどとして、強盗の疑いで指名手配されている事件で、逃走に使ったとみられる車と特徴が似た車が富山県内で、反対車線を走る車のドライブレコーダーに映っていたことが分かった。NHK ニュースが報じた。

これまでの調べで、岐阜県高山市にある有料道路の料金所で2日に、白い車に乗った警部補の姿が防犯カメラに写っていたことが分かっている。

事件から23日で3週間となり、警察は70人態勢で岐阜と富山の県境を中心に捜査している。

【出典】強盗容疑の警部補が乗っているとみられる車 ドラレコに映る ライブドアニュース速報
2018年5月22日 20時14分

■ 5月22日 交際相手の女性を殴った疑い、警官逮捕 交際歴巡り口論

交際相手の女性を殴るなどしてけがをさせたとして、大阪府警は21日、捜査3課の巡査長、田口能之(よしゆき)容疑者(31)=兵庫県三田市大原=を傷害容疑で逮捕し、発表した。「大変なことをしてしまった」と供述しているという。

監察室によると、逮捕容疑は20日深夜～21日未明、交際相手の府内の30代女性宅で、女性の顔などを殴ったり蹴ったりし、1カ月の重傷を負わせたというもの。女性の交際歴をめぐって口論になったという。

山田吉之・監察室長は「警察官としてあるまじき行為。捜査結果を踏まえ厳正に対処する」とコメントした。

【出典】交際相手の女性を殴った疑い、警官逮捕 交際歴巡り口論 朝日新聞デジタル 2018年5月22日 17時01分

■ 5月22日 同居女性に傷害容疑で巡査長逮捕 大阪、交際歴巡り口論の末

大阪府警は21日、交際相手の女性を殴ってけがをさせたとして、傷害の疑いで、府警捜査3課の巡査長の男(31)=兵庫県三田市大原=を逮捕した。「間違いない」と容疑を認めている。

逮捕容疑は20日深夜から21日未明にかけて、大阪府内の30代の女性宅で、女性の顔を殴るなどの暴行を加えてけがをさせた疑い。

府警監察室によると、巡査長は女性と同居していたが、女性の交際歴を巡って口論になり、殴っ

た。巡査長が21日朝に出勤後、女性が「顔を殴られて気分が悪い」と119番した。

山田吉之監察室長は「警察官としてあるまじき行為。捜査結果を踏まえ、厳正に対処する」とのコメントを出した。

【出典】同居女性に傷害容疑で巡査長逮捕 大阪、交際歴巡り口論の末 京都新聞 【2018年05月22日 08時37分】

■ 5月22日 交際女性を数十発殴った疑い 大阪府警の警察官 逮捕



(写真)関西テレビ放送 カンテレ

大阪府警の警察官が交際相手の女性に殴る蹴るなどの暴行を加え、重傷を負わせたとして逮捕された。傷害の疑いで逮捕されたのは大阪府警本部で窃盗事件を担当する捜査三課所属の巡査長・田口能之容疑者(31)。

田口容疑者は20日深夜から21日未明にかけ、交際相手の女性(30代)の自宅で、女性の顔を数十発殴るけるなどの暴行を加え、全治1か月の重傷を負わせた疑い。21日女性が「顔を殴られて気分が悪い」と消防に通報したことで事件が発覚。

田口容疑者は女性と酒を飲んでいる際に口論となり、「女性の過去の交際相手のことで嘘がありけんかになった」と容疑を認めている。

容疑者:田口能之(たぐちよしゆき)容疑者

住所:兵庫県三田市大原

年齢:31 歳

職業:大阪府警捜査第 3 課巡査長

容疑: 今月20日深夜から21日未明にかけて、交際相手の30代の女性の
自宅で女性の顔や手足を殴ったり蹴ったりする暴行を加え、全治1か
月の重傷を負わせた疑い。

【出典】交際女性を数十発殴った疑い 大阪府警の警察官 逮捕 FNN.jp プライムオンライン 5 月
22 日

■ 5 月 20 日 警部補、同僚女性の履物のにおい嗅ぐため事務室侵入



警部補が事務室侵入、女性履物におい嗅ぐ
書類送検

福井新聞ONLINE 5/19(土) 8:40配信

(写真)福井新聞オンライン

同僚女性の履物のおいを嗅ごうと、当直勤務中に警察署内の事務室に立ち入ったとして、福井県警が越前署の30代男性警部補を建造物侵入容疑で書類送検したことが19日、分かった。警部補は容疑を認め18日付で辞職した。書類送検容疑は2月下旬、マスターキーを使って事務室に侵入し女性署員の履物のおいを嗅ぐなどした疑い。

県警監察課によると、ビデオカメラに警部補の一連の行為が映っていた。同課は「においを嗅ぐ行為自体は刑罰法令に触れるものではないが、本来の目的以外で事務室に入ったため建造物侵入罪を適用した」と説明した。

【出典】警部補、同僚女性の履物のおいを嗅ぐため事務室侵入 スポニチアネックス [2018年5月20日 05:30]

■ 5月19日 同僚女性の履物のおいを…30代警部補を書類送検

同僚女性の履物のおいを嗅ごうと、当直勤務中に警察署内の事務室に立ち入ったとして、福井県警が越前署の30代男性警部補を建造物侵入容疑で書類送検したことが19日、県警への取材で分かった。

書類送検容疑は2月下旬、マスターキーを使って事務室に侵入し、女性署員の履物のおいを嗅ぐなどした疑い。

県警監察課によると、以前に同じ事務室から出てくるのを見た別の署員が不審に思い、室内にビデオカメラを設置したところ、警部補の姿が写っていたという。今月18日に書類送検され本部長訓戒処分となり、同日付で退職した。同課は「においを嗅ぐ行為は違法ではないが、本来の目的以外で部屋に入ったため建造物侵入罪を適用した」と説明している。(共同)

【出典】同僚女性の履物のおいを…30代警部補を書類送検 日刊スポーツ [2018年5月19日 14時19分]

■ 5月19日 女性署員の履物のおいを嗅ごうと侵入容疑、警部補を書類送検

同僚女性の履物のおいを嗅ごうと、当直勤務中に警察署内の事務室に立ち入ったとして、福井県警が越前署の30代男性警部補を建造物侵入容疑で書類送検したことが19日、県警への取材で分かった。

書類送検容疑は2月下旬、マスターキーを使って事務室に侵入し、女性署員の履物のおいを嗅ぐなどした疑い。

県警監察課によると、以前に同じ事務室から出てくるのを見た別の署員が不審に思い、室内にビデオカメラを設置したところ、警部補の姿が写っていたという。

今月18日に書類送検され本部長訓戒処分となり、同日付で退職した。同課は「においを嗅ぐ行為は違法ではないが、本来の目的以外で部屋に入ったため建造物侵入罪を適用した」と説明している。

【出典】女性署員の履物のおいを嗅ごうと侵入容疑、警部補を書類送検 サンケイスポーツ
2018.5.19 13:54

■ 5月19日 同僚女性の履物のおい求め侵入 容疑の警部補を書類送検

同僚女性の履物のおいを嗅ごうと、当直勤務中に警察署内の事務室に立ち入ったとして、福井県警が越前署の30代男性警部補を建造物侵入容疑で書類送検したことが19日、県警への取材で分かった。

書類送検容疑は2月下旬、マスターキーを使って事務室に侵入し、女性署員の履物のおいを嗅ぐなどした疑い。

県警監察課によると、以前に同じ事務室から出てくるのを見た別の署員が不審に思い、室内にビデオカメラを設置したところ、警部補の姿が写っていたという。

今月18日に書類送検され本部長訓戒処分となり、同日付で退職した。同課は「においを嗅ぐ行為は違法ではないが、本来の目的以外で部屋に入ったため建造物侵入罪を適用した」と説明している。

【出典】同僚女性の履物のおい求め侵入 容疑の警部補を書類送検 産経ニュース 2018.5.19
13:43

■ 5月19日 福井県警 警部補が同僚女性の履物のおい求め侵入容疑

越前署の30代男性を書類送検、マスターキー使い事務室に

同僚女性の履物のにおいを嗅ごうと、当直勤務中に警察署内の事務室に立ち入ったとして、福井県警が越前署の30代男性警部補を建造物侵入容疑で書類送検したことが19日、県警への取材で分かった。

書類送検容疑は2月下旬、マスターキーを使って事務室に侵入し、女性署員の履物のにおいを嗅ぐなどした疑い。

県警監察課によると、以前に同じ事務室から出てくるのを見た別の署員が不審に思い、室内にビデオカメラを設置したところ、警部補の姿が映っていたという。

同課は「においを嗅ぐ行為は違法ではないが、本来の目的以外で部屋に入ったため建造物侵入罪を適用した」と説明している。(共同)

【出典】福井県警 警部補が同僚女性の履物のにおい求め侵入容疑 毎日新聞 2018年5月19日 13時39分(最終更新 5月19日 15時25分)

■ 5月19日 履物のにおい求め侵入容疑、福井 30代男性警部補を書類送検

同僚女性の履物のにおいを嗅ごうと、当直勤務中に警察署内の事務室に立ち入ったとして、福井県警が越前署の30代男性警部補を建造物侵入容疑で書類送検したことが19日、県警への取材で分かった。

書類送検容疑は2月下旬、マスターキーを使って事務室に侵入し、女性署員の履物のにおいを嗅ぐなどした疑い。

県警監察課によると、以前に同じ事務室から出てくるのを見た別の署員が不審に思い、室内にビデオカメラを設置したところ、警部補の姿が写っていたという。

同課は「においを嗅ぐ行為は違法ではないが、本来の目的以外で部屋に入ったため建造物侵入罪を適用した」と説明している。

【出典】履物のにおい求め侵入容疑、福井 30代男性警部補を書類送検 京都新聞 【2018年05月19日 13時36分】

■ 5月19日 30代男性警部補を書類送検 建造物侵入の疑い



(写真)福井新聞オンライン

越前警察署の30代の男性警部補が同僚の女性署員の履物のにおいを嗅ごうと職務以外の目的で署内の事務室に侵入したとして、19日、建造物侵入の疑いで書類送検されました。

建造物侵入の疑いで書類送検されたのは越前警察署の30代の男性警部補です。県警によりますとこの警部補は今年2月下旬の深夜、当直勤務中にマスターキーを使って不法に署内の事務室に侵入し女性署員の履物のにおいを嗅いだり私物をさわったりしたということです。不審に思った別の署員が設置したカメラに一連の様子が映っていたことから判明しました。

警部補は調べに対し容疑を認めていて19日付けで辞職しました。県警は警部補を本部長訓戒処分とし当時の越前署の署長と副署長を口頭で厳重注意しました。

【出典】30代男性警部補を書類送検 建造物侵入の疑い 福井テレビ (2018/05/19 12:18)

■ 5月19日 不倫、セクハラ、飲酒運転で警官3人処分 青森県警

青森県警の警察署の男性警官3人が4月、飲酒運転やセクハラなどで本部長訓戒や本部長注意の処分を受けていたことが18日、分かった。

県警によると、20代の巡査長は女性と不倫した上、自家用車を飲酒運転して訓戒処分を受けた。呼気から基準値を超えるアルコールは検出されなかった。

30代の巡査部長は業務で知り合った女性を飲食店に誘い、そのまま女性宅に行き訓戒処分。別の30代の巡査部長は飲食店で知人女性の手を握ったり、肩に腕を回したりするセクハラ行為で注意処分を受けた。

県警は「指導・監督を徹底し、再発防止に努める」とコメントしている。公表基準に当たらないとして発表していなかった。

【出典】不倫、セクハラ、飲酒運転で警官3人処分 青森県警 京都新聞 【2018年05月19日06時50分】

■ 5月18日 巡査長がトイレに実弾入り拳銃忘れる、清掃員が発見

神奈川県警は18日、自動車警ら隊の男性巡査長(33)が平塚署のトイレ個室に実弾入りの拳銃を置き忘れ、約1分後に清掃業者が発見したと発表した。トイレは警察官や職員以外も使うことができるが、他に利用者はいなかったという。

県警によると、巡査長は18日午前10時半ごろ、拳銃と警棒、手錠を装着したベルトを2階トイレの個室で外し、置き忘れた。直後に清掃業者の女性が気づき、平塚署員に連絡。拳銃の番号から持ち主が判明した。

巡査長は署内にある自動車警ら隊の分駐所に詰めており、拳銃を忘れたことに気付かず勤務していた。同隊の中村和広副隊長は「再発防止のため指導を徹底する」としている。(共同)

【出典】巡査長がトイレに実弾入り拳銃忘れる、清掃員が発見 日刊スポーツ 【2018年5月18日20時25分】

■ 5月18日 飲酒運転、セクハラで処分 青森県警の警察官3人

青森県警の警察署の男性警官3人が4月、飲酒運転やセクハラなどで本部長訓戒や本部長注意の処分を受けていたことが18日、分かった。

県警によると、20代の巡査長は女性と不倫した上、自家用車を飲酒運転して訓戒処分を受けた。呼気から基準値を超えるアルコールは検出されなかった。30代の巡査部長は業務で知り合った女性を飲食店に誘い、そのまま女性宅に行き訓戒処分。別の30代の巡査部長は飲食店で知人女性の手を握ったり、肩に腕を回したりするセクハラ行為で注意処分を受けた。

県警は「指導・監督を徹底し、再発防止に努める」とコメントしている。公表基準に当たらないとして発表していなかった。

【出典】飲酒運転、セクハラで処分 青森県警の警察官3人 産経ニュース 2018.5.18 15:44

■ 5月18日 飲酒運転、セクハラで青森県警の警官3人処分

青森県警の警察署の男性警官3人が4月、飲酒運転やセクハラなどで本部長訓戒や本部長注意の処分を受けていたことが18日、分かった。

県警によると、20代の巡査長は女性と不倫した上、自家用車を飲酒運転して訓戒処分を受けた。呼気から基準値を超えるアルコールは検出されなかった。

30代の巡査部長は業務で知り合った女性を飲食店に誘い、そのまま女性宅に行き訓戒処分。

別の30代の巡査部長は飲食店で知人女性の手を握ったり、肩に腕を回したりするセクハラ行為で注意処分を受けた。

県警は「指導・監督を徹底し、再発防止に努める」とコメントしている。公表基準に当たらないとして発表していなかった。

【出典】飲酒運転、セクハラで青森県警の警官3人処分 サンケイスポーツ 2018.5.18 13:07

■ 5月16日 巡査部長セクハラで減給 富山県警、同僚女性に

富山県警が、同僚の女性職員にセクハラ行為をしたとして、男性巡査部長を減給10分の1(6カ月)の懲戒処分にしていたことが16日、県警への取材で分かった。処分は4月26日付。

県警監察官室によると、巡査部長は昨年、勤務時間外に複数回、女性職員と会い、不必要に体を触るなどした。女性が別の同僚に相談して発覚した。巡査部長はセクハラを認め、「好意を持っていた」と話しているという。(共同)【出典】巡査部長セクハラで減給 富山県警、同僚女性に 日刊スポーツ [2018年5月16日13時31分]

■ 5月16日「好意を持っていた」巡査部長が同僚女性にセクハラで減給



(写真)富山警察署 Wikipedia

富山県警が、同僚の女性職員にセクハラ行為をしたとして、男性巡査部長を減給10分の1(6カ月)の懲戒処分にしていたことが16日、県警への取材で分かった。処分は4月26日付。

県警監察官室によると、巡査部長は昨年、勤務時間外に複数回、女性職員と会い、不必要に体を触るなどした。女性が別の同僚に相談して発覚した。巡査部長はセクハラを認め、「好意を持っていた」と話しているという。

【出典】「好意を持っていた」巡査部長が同僚女性にセクハラで減給 サンケイスポーツ
2018.5.16 11:56

■ 5月16日 巡査部長セクハラで減給 同僚女性の体を不必要に触る 富山県警

富山県警が、同僚の女性職員にセクハラ行為をしたとして、男性巡査部長を減給10分の1(6カ月)の懲戒処分にしていたことが16日、県警への取材で分かった。処分は4月26日付。

県警監察官室によると、巡査部長は昨年、勤務時間外に複数回、女性職員と会い、不必要に体を触るなどした。女性が別の同僚に相談して発覚した。巡査部長はセクハラを認め、「好意を持っ

ていた」と話しているという。

【出典】[巡査部長セクハラで減給 同僚女性の体を不必要に触る 富山県警 産経 WEST](#)
2018.5.16 11:24

■ 5月14日 酒気帯び運転容疑で巡査逮捕＝宮城県警

飲食店で飲酒後に車を運転したとして、宮城県警仙台中央署は14日、道交法違反(酒気帯び運転)容疑で仙台東署勤務の巡査庄司健次郎容疑者(24)＝仙台市宮城野区幸町＝を逮捕した。容疑を認めているという。

逮捕容疑は14日午前2時50分ごろ、同市青葉区二日町の県道で、酒気帯び状態で軽乗用車を運転した疑い。

県警によると、庄司容疑者が車線をまたいで運転していたところを巡回中のパトカーが発見し、呼気検査で基準値を超えるアルコールが検出された。「友人とハイボールを数杯飲んだ」と話しているという。

高橋俊章・宮城県警警務部長の話 県民の信頼を損なうもので、誠に遺憾。事実関係を明らかにした上で厳正に対処する。

【出典】[酒気帯び運転容疑で巡査逮捕＝宮城県警 時事ドットコムニュース \(2018/05/14-12:03\)](#)

■ 5月14日 飲酒運転疑いで巡査逮捕 宮城県警

宮城県警は14日、酒を飲んで軽乗用車を運転したとして、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで、仙台東署地域課巡査の庄司健次郎容疑者(24)＝仙台市宮城野区幸町＝を現行犯逮捕した。

逮捕容疑は、14日午前2時50分ごろ、仙台市青葉区二日町の県道で、酒気帯び状態で軽乗用車を運転したとしている。庄司容疑者は当時、非番で「友人と飲食店で酒を飲んだ」と容疑を認めている。

県警監察課によると、パトロール中の警察官が、車線をまたいで走行しているのを見つけ、停車させた。酒のにおいにおい気づき呼気を調べると、基準値以上のアルコールが検出された。

高橋俊章警務部長は「厳正に対処するとともに、信頼回復に全力を尽くしたい」とのコメントを出した。

【出典】飲酒運転疑いで巡査逮捕 宮城県警 産経ニュース 2018.5.14 11:55

■ 5月14日 仙台東警察署の巡査 酒気帯び運転の疑いで逮捕

14日未明、仙台市内で酒を飲んで車を運転したとして、警察官が酒気帯び運転の疑いで現行犯逮捕された。酒気帯び運転の疑いで逮捕されたのは、仙台東警察署地域課の巡査・庄司健次郎容疑者(24)。

庄司容疑者は14日午前3時頃、酒を飲んだ状態で軽乗用車を運転した疑い。庄司容疑者の運転する車がふらつきながら走っていたため、呼気検査をしたところ、基準値を超えるアルコール分が検出。

庄司容疑者は非番だった13日の夜から14日未明にかけて、友人と2人で食事をし、自宅に帰る途中だった。調べに対しハイボールなど数杯飲んだと話している。庄司容疑者は2017年採用され、仙台東警察署の地域課に所属し交番に勤務していた。

【出典】仙台東警察署の巡査 酒気帯び運転の疑いで逮捕 tbc 仙台 5月14日

■ 5月12日 警官淫行 児童福祉法違反で巡査部長を送検 県警「深くおわび」／長野

10代少女にみだらな行為をしたとして、松本署生活安全1課巡査部長の柴田英和容疑者(43)が児童福祉法違反容疑で逮捕された事件で、県警は11日、長野地検に送検した。中村誠首席監察官は10日夜、「被害に遭われた方やご家族、県民の皆様には深くおわび申し上げます。法を執行する立場にある警察官が重大な事件を引き起こしてしまい誠に遺憾。再発防止に努めます」と謝罪した。

県警の警察官が児童福祉法違反容疑で逮捕されるのは初めて。不祥事は今年に入って2件目で、現職の警察官が逮捕されたのは2015年5月、機動捜査隊総務係長の警部補による傷害事件以来だった。

県警はこの件に関して記者会見はせず、報道各社への説明だけにとどめ、撮影、録音も認めなかった。12年4月、千曲署生活安全課の巡査長が逮捕された強制わいせつ傷害事件では記者会

見を開いて首席監察官が謝罪しており、県警監察課は「個別に事案の中身を検討した」と説明している。【島袋太輔】

◆近年の県警の主な不祥事◆

2012年 4月 千曲署生活安全課巡査長が車の運転席に乗り込み、女性会社員にけがを負わせたとして強制わいせつ傷害容疑で逮捕。

起訴され、懲役7年の有罪判決。

13年11月 塩尻署に勤務する3人が証拠品を紛失したがうその証言をしたとして、偽証容疑で書類送検。全員が不起訴処分。

14年 7月 千曲署交通課長ら4人が飲酒運転の証拠を偽造したとして証拠隠滅容疑などで書類送検。

交通課長は起訴され懲役1年6月(執行猶予5年)の有罪判決、他3人は不起訴処分。

15年 5月 県警機動捜査隊総務係長の警部補が飲食店で客を蹴り傷害容疑で逮捕、起訴され、50万円の罰金刑。

16年10月 上田署と県警本部に勤務する警部補3人が警察官の速度違反を見つけたが違反切符を切らずに見逃したとして、犯人隠避容疑などで書類送検。上田署の警部補1人は起訴され懲役1年(執行猶予3年)、もう1人は略式起訴され20万円の罰金刑になった。県警本部の警部補は不起訴処分。

※肩書は当時

【出典】警官淫行 児童福祉法違反で巡査部長を送検 県警「深くおわび」／長野 毎日新聞
2018年5月12日 地方版

■ 5月12日 複数少女を買春か 千葉南署員免職、証拠隠滅も



(写真)チバテレ

千葉県警は11日、女子中学生に現金を渡してみだらな行為をしたとして児童買春・ポルノ禁止法違反の罪で起訴された千葉南署地域課の巡査長、赤塚信之被告(30)＝千葉市緑区おゆみ野中央8＝が、ほかにも中学生を含む18歳未満の少女3人とみだらな行為をしていたことを明らかにした。また、交通事故の証拠品を捨てていたことも発覚。赤塚被告を同日付で懲戒免職処分にした。

県警監察官室によると、赤塚被告は昨年9月と今年1月、出会い系サイトで知り合った女子中学生計3人(起訴済み事案1人を含む)にそれぞれ現金を渡し、県内のホテルでみだらな行為をした。1月2日には少女が高校生と知りながら同様の行為に及び、自宅からは児童ポルノに当たるDVD4枚を押収した。

また、同月24日に千葉市緑区で発生した交通当て逃げ事件で、車両の手掛かりとなるプラスチック片が現場に残されていたにもかかわらず、適正な押収手続きを取らずに同署内の廃棄物置き場に捨てて隠滅し、証拠品がないなどと虚偽の報告書を作成した。現場は赤塚被告が1人で対応しており、現場写真を見た署員が不審に思い発覚した。

赤塚被告は「性的欲求を満たすためだった」「証拠化しても被疑者につながるはずがなく、煩わしい手続きを回避したかった」と動機を供述。「申し訳ございませんでした」と反省しているという。

山本能之首席監察官は「警察官として言語道断の行為。心からおわび申し上げる。職員の指導を再徹底する」とコメントした。

県警は4月27日付で、児童買春・ポルノ禁止法違反や県青少年健全育成条例違反、証拠隠滅、虚偽有印公文書作成・行使の容疑で赤塚被告を追送検した。

県警の懲戒免職処分は今年に入り、強制わいせつなどの罪に問われ公判中の元機動隊員(24)に次いで2人目。

【出典】複数少女を買春か 千葉南署員免職、証拠隠滅も 千葉日報 2018年5月12日 05:00

■ 5月11日 児童ポルノ製造疑いで公安調査官逮捕 iPod渡し裸撮影させる

警視庁大森署は10日までに、10代の少女に裸の動画を撮影させて送らせたとして、児童買春・ポルノ禁止法違反(製造)の疑いで、関東公安調査局の公安調査官の男(28)を逮捕した。逮捕は4月22日で、男は容疑を認めている。

逮捕容疑は昨年12月下旬、東京都内の10代の少女に動画4点を撮影させて、自身のスマートフォンに送らせ、保存した疑い。

大森署によると、2人は2016年10月にインターネットを通じて知り合い、1年以上やりとりを続けていた。17年から2人で直接会うようになり、男が連絡を取る手段として、撮影機能の付いた携帯音楽プレーヤー「iPod」を手渡し、同11月から動画も撮影させるようになったという。

【出典】児童ポルノ製造疑いで公安調査官逮捕 iPod渡し裸撮影させる 京都新聞【2018年05月11日 04時29分】

■ 5月11日 警官射殺、容疑の19歳の観護措置延長 大津家裁

彦根警官射殺事件で、大津家裁は11日までに、殺人と銃刀法違反(発射、加重所持)の疑いで送致された巡査の少年(19)＝懲戒免職＝の観護措置について、29日まで2週間延長することを決めた。

決定は10日付。家裁は29日の期限までに検察官送致(逆送)などの処分を決める見通し。

【出典】警官射殺、容疑の19歳の観護措置延長 大津家裁 京都新聞【2018年05月11日 23時40分】

■ 5月11日 元同僚女性にストーカー行為、50歳巡査部長を略式起訴 岐阜区検

元同僚の女性に付きまとったとして、岐阜区検は11日、ストーカー規制法違反罪で岐阜県警関署交通課の巡査部長の男(50)を略式起訴した。岐阜簡裁は罰金40万円の略式命令を出し、即日納付した。巡査部長は同日、県警から停職3カ月の懲戒処分を受け、依願退職した。

県警によると、巡査部長は2月から4月にかけて、待ち伏せをしたり、女性の友人宅に女性を誹謗(ひぼう)中傷する文書を郵送したりするなどのストーカー行為を行った。また女性の車のタイヤをパンクさせるなどした。

巡査部長は「好意を寄せているのに思ったように反応してくれなかった」と話しているという。

県警の佐名健太首席監察官は「県民の皆さまに深くおわび申し上げます。組織を挙げて再発防止に努める」とコメントした。

【出典】元同僚女性にストーカー行為、50歳巡査部長を略式起訴 岐阜区検 産経 WEST
2018.5.11 20:11

■ 5月11日 別の買春、証拠隠滅容疑も…千葉県警巡査長を追送検、懲戒免職

女子中学生に対する児童買春・ポルノ禁止法違反罪で起訴された千葉南署地域課の巡査長(30)が、別の未成年の3人を買春するなどしたほか交通事故の証拠品を廃棄した疑いが強まり、千葉県警は11日までに、児童買春・ポルノ禁止法違反や証拠隠滅などの容疑で追送検した。同日、懲戒免職処分とした。

巡査長は千葉市緑区の赤塚信之被告。追送検容疑は昨年9月と今年1月、女子中高生計3人にわいせつ行為をした他、今年3月には児童のわいせつなDVDを自宅で所持した疑い。また、1月に千葉市緑区で発生した物損事故で、現場に残っていた車両のプラスチック片をごみとして廃棄し、捜査報告書に証拠品がないと記載した疑い。

県警監察官室によると、証拠隠滅容疑について「手続きが煩わしかった」と供述している。

山本能之首席監察官は「職員の指導を再徹底し、信頼回復に努める」としている。

【出典】別の買春、証拠隠滅容疑も…千葉県警巡查長を追送検、懲戒免職 サンケイスポーツ
2018.5.11 19:55

■ 5月11日 窃盗容疑:漫画本万引きで警官逮捕 大阪府警

漫画本を万引きしたとして、大阪府警は11日、府警松原署地域課の巡查長、松崎忍容疑者(39)＝同府八尾市南本町7＝を窃盗の疑いで現行犯逮捕した。

逮捕容疑は11日正午ごろ、大阪市阿倍野区の商業施設「あべのハルカス近鉄本店」の書店で、漫画本3冊(計1828円)を盗んだとしている。

【出典】窃盗容疑:漫画本万引きで警官逮捕 大阪府警 毎日新聞 2018.05.11 19:44

■ 5月11日 元同僚の女性にストーカー行為の巡查部長に罰金

岐阜区検は11日、元同僚の女性に付きまとったとして、ストーカー規制法違反罪で岐阜県警関署交通課の男性巡查部長(50)を略式起訴した。岐阜簡裁は罰金40万円の略式命令を出し、即日納付した。巡查部長は同日、県警から停職3カ月の懲戒処分を受け、依願退職した。

県警によると、巡查部長は2月から4月にかけて、待ち伏せをしたり、女性の友人宅に女性を誹謗中傷する文書を郵送したりするなどのストーカー行為を行った。また女性の車のタイヤをパンクさせるなどした。

巡查部長は「好意を寄せているのに思ったように反応してくれなかった」と話しているという。

県警の佐名健太首席監察官は「県民の皆さまに深くおわび申し上げます。組織を挙げて再発防止に努める」とコメントした。

【出典】元同僚の女性にストーカー行為の巡查部長に罰金 サンケイスポーツ 2018.5.11 19:21

■ 5月11日 児童買春などで起訴の巡查長を懲戒免職 千葉県警



(写真)チバテレ

千葉県警監察官室は11日、児童買春・ポルノ禁止法違反(買春)罪で2日に起訴された千葉南署地域課の巡査長、赤塚信之被告(30)を懲戒免職処分にした。

同室によると、赤塚被告は昨年9月～今年1月、相手が18歳未満と知りながら4人の女子中高生とみだらな行為をしたほか、今年1月に千葉市緑区の市道で発生した交通当て逃げ事件の証拠品を適正な手続きを取ることなく投棄した上で、虚偽の公文書を作成するなどしていたという。県警は4月27日、赤塚被告を県青少年健全育成条例違反や証拠隠滅などの容疑で、千葉地検に追送検している。

山本能之首席監察官は「警察官として言語道断の行為であり、厳正に処分した。心からおわびする。職員の指導を再徹底し、信頼回復に努める」とコメントした。

【出典】児童買春などで起訴の巡査長を懲戒免職 千葉県警 産経ニュース 2018.5.11 19:19

■ 5月11日 7万円所持の巡査長 漫画3冊 1800円分「万引」

大阪府警は11日、書店で漫画本3冊(計約1800円相当)を万引したとして、窃盗容疑で府警松原署地域課の巡査長松崎忍容疑者(39)を現行犯逮捕した。

府警監察室によると、7万円ほどを所持していたが「支払いするのがもったいなく、万引してしま

った」と容疑を認めている。

逮捕容疑は11日正午ごろ、大阪市阿倍野区阿倍野筋1丁目の書店で、陳列されていた本3冊を盗んだ疑い。

監察室によると、松崎容疑者は手に持った上着に本を隠し、不審に思った店員が取り押さえた。当直勤務を終えて、帰宅途中だったという。府警では7日、飲酒運転して事故を起こしたとして、道交法違反の疑いで城東署の警部補が逮捕されたばかり。

山田吉之監察室長は「犯罪を取り締まる警察官としてあるまじき行為。捜査結果を踏まえ、厳正に対処する」とのコメントを出した。(共同)

【出典】7万円所持の巡査長 漫画3冊 1800円分「万引」 日刊スポーツ [2018年5月11日 18時50分]

■ 5月11日 漫画本3冊万引容疑で巡査長逮捕 7万円所持も「支払いするのがもったいなく…」

大阪府警は11日、書店で漫画本3冊(計約1800円相当)を万引したとして、窃盗容疑で府警松原署地域課の巡査長、松崎忍容疑者(39)＝同府八尾市＝を現行犯逮捕した。

府警監察室によると、7万円ほどを所持していたが「支払いするのがもったいなく、万引してしまった」と容疑を認めている。

逮捕容疑は11日正午ごろ、大阪市阿倍野区阿倍野筋1丁目の書店で、陳列されていた本3冊を盗んだ疑い。

監察室によると、松崎容疑者は手に持った上着に本を隠し、不審に思った店員が取り押さえた。当直勤務を終えて、帰宅途中だったという。府警では7日、飲酒運転して事故を起こしたとして、道交法違反の疑いで城東署の警部補が逮捕されたばかり。山田吉之監察室長は「犯罪を取り締まる警察官としてあるまじき行為。捜査結果を踏まえ、厳正に対処する」とのコメントを出した。**【出典】漫画本3冊万引容疑で巡査長逮捕 7万円所持も「支払いするのがもったいなく…」 サンケイスポーツ 2018.5.11 18:40**

■ 5月11日 漫画3冊を万引容疑、大阪府警の39歳巡査長を現行犯逮捕

書店で漫画本を万引したとして、大阪府警は11日、窃盗容疑で、府警松原署地域課の巡查長の男(39)＝大阪府八尾市＝を現行犯逮捕した。府警監察室によると、約7万円の現金を所持していたが「支払いがもったいないと思い、万引した。言い訳のしようがない」と容疑を認めているという。

逮捕容疑は同日正午ごろ、大阪市阿倍野区の「あべのハルカス」内の書店で、漫画本3冊(計約1800円相当)を盗んだとしている。

府警監察室によると、巡查長がしきりに周囲を見回すなど挙動不審だったため、書店の男性店員が警戒していたところ、腕に抱えたスーツの上着の下に漫画本を隠し、そのまま店外に出るのを目撃。取り押さえて通報で駆けつけた府警阿倍野署員に引き渡した。

巡查長は交番勤務で、11日は当直明け。午前10時ごろに松原署を出て、1人で帰宅途中だった。

【出典】漫画3冊を万引容疑、大阪府警の39歳巡查長を現行犯逮捕 産経 WEST 2018.5.11 17:58

■ 5月11日 男性巡查長が万引き疑い＝漫画3冊、現行犯逮捕－大阪府警

漫画本を万引きしたとして、大阪府警は11日、窃盗容疑で松原署地域課の巡查長、松崎忍容疑者(39)＝同府八尾市南本町＝を現行犯逮捕した。容疑を認めているという。

逮捕容疑は11日正午ごろ、大阪市阿倍野区の百貨店7階の書店で漫画本3冊(計約1800円相当)を万引きした疑い。

府警によると、松崎容疑者は当直勤務を終え帰宅途中だった。店内で周囲を警戒するなどの不審な行動をしており、男性店員が注視。手に持っていた上着に漫画本を隠して店を出たため、追いついて取り押さえた。

府警の山田吉之監察室長の話 犯罪を取り締まる警察官としてあるまじき行為で厳正に対処する。

【出典】男性巡查長が万引き疑い＝漫画3冊、現行犯逮捕－大阪府警 時事ドットコムニュース (2018/05/11-17:26)

■ 5月11日 逃走警部補の行方つかめず 態勢強化も有力情報なし 群馬

嬭恋村大笹の商店で2日に現金約1万円などが奪われた事件で、県警は10日、発生当初の2倍超の約100人態勢で、事後強盗の疑いで逮捕状を取った警部補、宮腰大容疑者(37)＝高崎市新保町＝の行方を追っていると明らかにした。

宮腰容疑者は出身地の富山県方面に逃走したとみられ、8日に公開手配に切り替えて以降、群馬・富山両県警には情報提供が相次いでいるが、有力な情報は得られておらず、捜索は依然手詰まり状態だ。

県警によると、10日午後4時現在で、両県警に寄せられた情報は30件。「特徴が似た車を見た」「似たような人物を見た」という内容が大半を占めたが、具体性に乏しく、宮腰容疑者に直結する情報はなかったという。

かつて宮腰容疑者が勤務していた嬭恋交番付近の住民は、元交番所長の犯行に驚きを隠さなかった。

宮腰容疑者が近所をこまめに巡回する様子を見かけたという同村の男性会社員(50)は「夫婦で地区の集まりに頻繁に参加し、地域になじもうとしていたようだった」と振り返った。「土地勘があるから、ライブカメラが多い国道を避け、人目がないルートで逃げたのだろう」と推測した。

「『すごくいい人』というのが近所からの評判。みんな口をそろえて、『信じられない』と話している」と語ったのは、同村の女性会社員(47)。金に困っていたという話も一切聞かなかったといい、「精神的に追い詰められたのかも」と残念そうに話した。

【出典】逃走警部補の行方つかめず 態勢強化も有力情報なし 群馬 産経ニュース 2018.5.11 07:09

■ 5月11日 覆面パトカーと乗用車が接触事故 窃盗事件の現場へ向かう途中、赤信号で進入 高松市



(写真)KSB 瀬戸内閣放送

11 日午後、高松市の交差点で覆面パトカーと乗用車が接触する事故がありました。けが人はいませんでした。

(石井俊大リポート)

「緊急走行していた覆面パトカーは赤信号で交差点に進入、向こうから来た車と接触したということです」

事故があったのは、高松市屋島西町の信号交差点です。警察によりますと 11 日午後 0 時 25 分ごろ、48 歳の男性巡查部長が運転する覆面パトカーが赤信号の交差点に西から進入し、横から来た乗用車と接触しました。

覆面パトカーに乗っていた巡查部長ら警察官 2 人と乗用車に乗っていた男性 3 人にけがはありませんでした。

事故があった時、覆面パトカーは赤色灯をつけサイレンを鳴らしながら赤信号の交差点に進入し、乗用車と接触しました。交差点の近くで起きた窃盗事件の現場に向かっていたということです。

高松北警察署では「緊急走行中でも安全運転の遵守を徹底するとともに事故の抑止に努めたい」とコメントしています。

【出典】覆面パトカーと乗用車が接触事故 窃盗事件の現場へ向かう途中、赤信号で進入 高松市 KSB 瀬戸内閣放送 05 月 11 日 18:15

■ 5月10日 淫行容疑で警察官逮捕＝業務通じ知り合うー長野県警

18歳未満の少女にみだらな行為をさせたとして、長野県警は10日、児童福祉法違反容疑で、県警松本署の巡査部長柴田英和容疑者(43)＝同県松本市島立＝を逮捕した。県警は認否を明らかにしていない。少女とは業務を通じ知り合っており、県警は警察官の立場を利用していたとみて調べている。

逮捕容疑は2016年11月～17年3月に計4回、長野県内のホテルで18歳未満の少女にみだらな行為をさせた疑い。

【出典】淫行容疑で警察官逮捕＝業務通じ知り合うー長野県警 時事ドットコムニュース
(2018/05/10-22:13)

■ 5月7日 群馬県警警部補を公開手配 事後強盗容疑、写真も公表



(写真)フジテレビ

群馬県嬭恋村の商店で2日に現金などが奪われた強盗事件で、県警は8日、指名手配していた県警捜査2課の警部補宮腰大容疑者(37)＝同県高崎市新保町＝を公開手配に切り替え、本人の写真や逃走に使った可能性がある盗難車のナンバーなどを公表した。容疑は事後強盗と明ら

かにした。

宮腰容疑者は富山県出身で、拳銃や警察手帳は所持していない。事件後に近くの住宅から白い軽乗用車を盗んで逃走したとみられ、この乗用車が長野県松本市を通過したことが確認された。

この乗用車とみられる車両が岐阜県高山市を経由、2日午後、富山市の県道を通過したが、その後の足取りは分かっていない。

容疑者:宮腰大(みやこし だい)容疑者

住所:群馬県高崎市新保町

年齢:37 歳

職業:群馬県警捜査2課・警部補

容疑:5月2日午前2時すぎ、群馬・嬭恋村の商店に侵入し、1万円分の硬貨やビール券などを盗んだあと、駆け付けた警察官を押し倒し、逃走した疑い。

【出典】群馬県警警部補を公開手配 事後強盗容疑、写真も公表 【西日本新聞】 5月7日

■ 5月7日 タクシー運転手の男性を誤認逮捕、警視庁

タクシー運転手の男性が運転免許証を提示しなかったとして、警視庁に誤認逮捕されていたことがわかった。

誤認逮捕されたのは、タクシー運転手の50代の男性。男性は今年4日、東京・中野区の交差点で信号無視をした疑いが持たれていて、交番に出頭した際、警視庁野方署の男性警部補(60)が運転免許証の提示を求めたが、応じなかったため道交法違反の疑いで現行犯逮捕された。

しかし逮捕後、現場の交差点近くで男性が別の警察官に対し、免許証を提示していたことがわかり、誤認逮捕が発覚。男性は逮捕からおよそ1時間半後に釈放されたということですが、警視庁は「今後は事実関係の確認を徹底していきたい」とコメントしている。

【出典】タクシー運転手の男性を誤認逮捕、警視庁 TBS NEWS 5月7日

■ 5月7日 逮捕の容疑者が拳銃所持 取り調べも10時間気付かず

傷害容疑で逮捕した男が取り調べを受けていた際、実弾が入った拳銃を所持していたが、警察官は約10時間気付いていなかった。

小枝恭利容疑者(36)は3月30日、埼玉県警春日部警察署内で実弾7発が入った自動装填式拳銃1丁を所持した疑い。小枝容疑者は黙秘している。

小枝容疑者は前日に別の傷害事件で逮捕され、春日部署で取り調べを受け、逮捕時と取り調べの際に2回、身体検査を受けたが、対応した警察官は拳銃を所持していることに気付かなかった。

小枝容疑者を逮捕してから約10時間後に改めて身体検査をしたところ、ズボンのウエストに挟まれた拳銃が見つかった。取り調べ時、小枝容疑者の手錠は外されていたという。

【出典】逮捕の容疑者が拳銃所持 取り調べも10時間気付かず tv-asahi 5月7日

■ 5月7日 飲酒運転で1キロ逃走、57歳警部補を逮捕 大阪府警



(写真)JNN ニュース

大阪府枚方市で飲酒運転をしたなどとして大阪府警の警部補の男が逮捕された。逮捕されるまでの間、警部補は約1キロわたって逃走した。

逮捕されたのは、城東警察署地域課の警部補・加藤泰浩容疑者(57)で、6日午後3時すぎ、枚方市の国道で乗用車を酒気帯び運転したなどの疑い。

加藤容疑者は信号無視に気づいたパトカーから停車を求められたにもかかわらず、街路樹をなぎ倒すなどして約1キロにわたって逃走、歩道の柵にぶつかって止まった。加藤容疑者の呼気からは基準値を超えるアルコールが検出されたという。調べに対し、加藤容疑者は「アルコール飲料は飲んでいません」と容疑を一部否認している。

【出典】飲酒運転で1キロ逃走、57歳警部補を逮捕 大阪府警 MBS ニュース 5月7日

【資料】

容疑者:加藤泰浩(かとう やすひろ)容疑者

住所:大阪府交野市東倉治5

年齢:57歳

職業:大阪府城東警察署地域課・警部補

容疑:5月6日午後3時20分ごろ、酒を飲んだ状態で車を運転し、物損事故を起こしながら逃走した疑い。

■ 5月7日 酒気帯び容疑、警部補逮捕＝信号無視、1キロ逃走＝大阪府警

酒気帯び状態で車を運転したなどとして、大阪府警は7日、道交法違反容疑で城東署地域課の警部補加藤泰浩容疑者(57)＝同府交野市東倉治＝を逮捕した。

加藤容疑者は交差点で信号を無視して巡回中のパトカーに見つかり、街路樹をなぎ倒して約1キロ逃走。車は歩道の柵に衝突して止まった。信号無視や街路樹にぶつかったことは認めているが、「アルコールは飲んでいない」と話しているという。

逮捕容疑は6日午後3時20分ごろ、大阪府枚方市内で酒気帯び状態で車を運転し、信号無視をするなどした疑い。

府警によると、加藤容疑者は6日は非番で、近所のコンビニへ買い物に行く途中だった。事故で唇を切って病院に搬送された際、呼気検査で基準値を超えるアルコールが検出された。府警は治療を待って7日未明に逮捕した。

府警の山田吉之監察室長の話 飲酒運転を取り締まるべき警察官として、あつてはならない言語道断の行為。捜査結果を踏まえ厳正に対処する。

【出典】酒気帯び容疑、警部補逮捕＝信号無視、1キロ逃走－大阪府警 時事ドットコムニュース (2018/05/07-10:47)

■ 5月7日 大阪、飲酒運転容疑で警察官を逮捕

大阪府警は7日、乗用車を飲酒運転して事故を起こしたとして道交法違反の疑いで、府警城東署の警部補加藤泰浩容疑者(57)を逮捕した。事故を起こしたことは認めているが「酒類は飲んでいない」と供述している。

【出典】大阪、飲酒運転容疑で警察官を逮捕 四国新聞 2018/05/07 07:25

■ 5月3日 児童買春の巡查長起訴 千葉地検

女子中学生に現金を渡す約束をしてみだらな行為をしたとして逮捕された千葉南署地域課の巡查長、赤塚信之容疑者(30)＝千葉市緑区おゆみ野中央8＝について、千葉地検は2日、児童買春・ポルノ禁止法違反の罪で起訴した。起訴状などによると、1月23日ごろ、千葉県内に住む女子中学生が18歳未満と知りながら現金を渡す約束をし、県内のホテルでみだらな行為をしたとしている。

少女とは出会い系アプリで連絡を取り合い、同日に初めて顔を合わせた。地検は「捜査は終了していない」として、引き続き赤塚被告を調べている。

赤塚被告が起訴されたことに県警監察官室は「職員が起訴されたことを重く受け止めるとともに、調査結果を踏まえ厳正に対処する」としている。

【出典】児童買春の巡查長起訴 千葉地検 千葉日報 2018年5月3日 05:00

■ 5月3日 「ストレスが一気に爆発」と巡査供述…警官射殺



(写真)MBS ニュース

滋賀県彦根市の彦根署河瀬駅前交番で4月、巡査部長が拳銃で射殺された事件で、殺人容疑で逮捕された部下の男性巡査(19)が動機について、「(指導が)理不尽に思えた。

事件直前に書類作成の指導を受け、ストレスのようなものが一気に爆発した」と供述していることが、県警への取材でわかった。巡査は2日、懲戒免職となり、大津地検が同日、殺人と銃刀法違反(発射、加重所持)の非行事実で大津家裁に送致した。

大津家裁も同日、動機などを調べる観護措置(2週間)とすることを決めた。今後、少年審判を開いて処分を決める。ただ、少年法では、16歳以上の少年が故意に人を死亡させた場合、家裁は原則、検察官へ送致(逆送)すると規定されており、巡査は今後、逆送され、検察が起訴する見通し。

【出典】「ストレスが一気に爆発」と巡査供述…警官射殺 読売オンラインニュース 2018年05月03日

■ 5月3日 警官射殺「書類作成の指導、ストレスが一気に」

滋賀県彦根市の彦根署河瀬駅前交番で4月、巡査部長が拳銃で射殺された事件で、殺人容疑で逮捕された部下の男性巡査(19)が動機について、「(指導が)理不尽に思えた。事件直前に書類作成の指導を受け、ストレスのようなものが一気に爆発した」と供述していることが、県警への取材でわかった。

巡査は2日、懲戒免職となり、大津地検が同日、殺人と銃刀法違反(発射、加重所持)の非行事実で大津家裁に送致した。

大津家裁も同日、動機などを調べる観護措置(2週間)とすることを決めた。

【出典】警官射殺「書類作成の指導、ストレスが一気に」 読売オンラインニュース 2018年05月03日 09時12分

■ 5月3日 児童買春の巡査長起訴 千葉地検

女子中学生に現金を渡す約束をしてみだらな行為をしたとして逮捕された千葉南署地域課の巡査長、赤塚信之容疑者(30)＝千葉市緑区おゆみ野中央8＝について、千葉地検は2日、児童買春・ポルノ禁止法違反の罪で起訴した。起訴状などによると、1月23日ごろ、千葉県内に住む女子中学生が18歳未満と知りながら現金を渡す約束をし、県内のホテルでみだらな行為をしたとしている。

少女とは出会い系アプリで連絡を取り合い、同日に初めて顔を合わせた。地検は「捜査は終了していない」として、引き続き赤塚被告を調べている。

赤塚被告が起訴されたことに県警監察官室は「職員が起訴されたことを重く受け止めるとともに、調査結果を踏まえ厳正に対処する」としている。

【出典】児童買春の巡査長起訴 千葉地検 千葉日報 2018年5月3日 05:00

■ 5月2日 「書類指導でストレス爆発」＝警官射殺、巡査を家裁送致―大津地検



警察官射殺事件について謝罪する滋賀県警の鎌田徹郎本部長
＝2日午後、同県警本部

滋賀県彦根市の交番で、県警の井本光警部(41)＝2階級特進＝が部下の巡査(19)に拳銃で射殺された事件で、巡査が動機について「書類作成の指導を受け、ストレスのようなものが一気に爆発した」と供述していることが2日、県警への取材で分かった。大津地検は同日、殺人と銃刀法違反の非行内容で巡査を大津家裁に送致した。家裁が今後、少年審判を開き、検察官送致(逆送)とするかを定める。県警は同日付で巡査を懲戒免職処分とした。

「極めて遺憾でおわび」＝警官射殺で謝罪－滋賀県警本部長

非行内容は4月11日午後7時45分ごろ、彦根市の河瀬駅前交番で、井本警部の後頭部と背中に拳銃を発射して殺害。逃走する際、拳銃や実弾を所持したとされる。

県警によると、巡査は調べに「書類の訂正などを何度もさせられ、理不尽に思えた。嫌がらせを受けていると感じた」と説明。事件直前に受けた書類作成の指導が、直接の契機になったという説明をしているという。県警の調査では、井本警部に行き過ぎた指導は確認されていない。

【出典】「書類指導でストレス爆発」＝警官射殺、巡査を家裁送致―大津地検 時事ドットコムニュース (2018/05/02-19:14)

■ 5月2日 何度も書類訂正指導「ストレスが爆発」 警官射殺19歳供述



発砲があった河瀬駅前交番(滋賀県彦根市、2018年4月11日撮影)

滋賀県警彦根署の交番で男性巡査(19)が先輩の巡査部長(41)＝警部に昇任＝を射殺した事件で、滋賀県警は2日、会見を行い、巡査が動機について「書類の訂正などを何度もさせられ、理不尽に思えた。嫌がらせを受けていると感じた。犯行直前に書類作成の指導を受け、ストレスのようなものが一気に爆発した」と供述していることを明らかにした。

会見には県警の鎌田徹郎本部長が出席し、同日付で巡査を懲戒免職処分にしたことを明らかにした。

大津地検は同日、殺人と銃刀法違反の疑いで、巡査を大津家裁に送致した。

【出典】何度も書類訂正指導「ストレスが爆発」 警官射殺19歳供述 京都新聞 【 2018 年 05 月 02 日 16 時 51 分 】

■ 5 月 2 日 【彦根警察官射殺】巡査の19歳少年を家裁送致、上司の警察官射殺容疑で

滋賀県彦根市の交番で井本光巡査部長(41)=警部に昇任=が射殺された事件で大津地検は2日、殺人と銃刀法違反(発射、加重所持)の疑いで、部下だった巡査の少年(19)=懲戒免職=を大津家裁に送致した。家裁は今後、少年法に基づき非公開の少年審判を開き、検察官送致(逆送)や少年院送致などを決める。

少年法は16歳以上の少年が故意に被害者を死亡させた場合、原則は逆送すると規定。逆送を受けた大津地検が起訴すれば成人と同様、公開の裁判員裁判となる。捜査関係者によると、巡査は「怒鳴られたからやった」と供述。滋賀県警や大津地検は刑事責任能力に問題はないと判断している。

【出典】【彦根警察官射殺】巡査の19歳少年を家裁送致、上司の警察官射殺容疑で 産経 WEST 2018.5.2 16:33

■ 5 月 2 日 19歳巡査を家裁送致、懲戒免職 滋賀の警官射殺

滋賀県警彦根署の交番で男性巡査(19)が先輩の巡査部長(41)=警部に昇任=を射殺した事件で、大津地検は2日、殺人と銃刀法違反の疑いで、巡査を家裁送致した。滋賀県警は同日付で、巡査を懲戒免職処分にした。

【出典】19歳巡査を家裁送致、懲戒免職 滋賀の警官射殺 京都新聞 【 2018 年 05 月 02 日 16 時 17 分 】

■ 5 月 2 日 男性巡査を警察官殺害などの非行内容で家裁送致



男性巡査を乗せた車が滋賀県警米原署を出て、大津家裁へと向かった
＝2018年5月2日午後1時47分、滋賀県米原市、田中昭宏撮影

滋賀県彦根市の河瀬駅前交番で井本光(あきら)警部(41)＝事件後に巡査部長から2階級特進＝が男性巡査(19)に拳銃で撃たれ死亡した事件で、大津地検は2日、男性巡査を殺人と銃刀法違反(加重所持など)の非行内容で大津家裁に送致し、発表した。県警は男性巡査を同日付で懲戒免職処分とし、「書類作成の指導を受け、ストレスのようなものが一気に爆発した」などと供述していることを明らかにした。

地検によると、男性巡査は4月11日午後7時47分ごろ、交番内で井本警部の後頭部と背中を拳銃で2発撃って殺害。同日午後8時半ごろまで実弾3発が入った拳銃を持ったまま逃走したとされる。

男性巡査は県警のこれまでの調べに「(井本警部から)書類の訂正などを何度もさせられ、理不尽に思えた。嫌がらせを受けていると感じた」と供述。「犯行直前に書類作成の指導を受け、ストレスのようなものが一気に爆発した」と説明しているという。井本警部に対しては「とても申し訳ない気持ちで、いつかご遺族に直接謝罪したい」と話しているという。

県警は井本警部について「指導は熱心で責任感も強い。いきすぎた指導は認められない」として

いる。

大津家裁は2日、男性巡査について15日までの観護措置を決定。今後、検察官送致(逆送)や少年院送致などの処分が決まる。(北川サイラ)

【出典】男性巡査を警察官殺害などの非行内容で家裁送致 朝日新聞デジタル 2018年5月2日 23時56分

■ 4月30日 実名報道、分かれた対応 警官射殺19歳容疑者

巡査の実名・顔写真をめぐり報道各社の対応

	実名・顔写真掲載		匿名		※順不同 読売テレビは回答なし
	新聞・通信社	テレビ	新聞・通信社	テレビ	
紙面放送	朝日新聞 読売新聞 時事通信 NHK	毎日 共同 産経 京都 中日	毎日放送 朝日放送 関西テレビ びわ湖放送		
インターネット	読売新聞 時事通信 NHK 京都新聞(氏名のみ)	朝日 中日 毎日 共同 産経	毎日放送 朝日放送 関西テレビ びわ湖放送		

巡査の実名・顔写真をめぐり報道各社の対応

滋賀県警彦根署の巡査(19)が先輩の巡査部長(41)＝警部に昇任＝を射殺した事件で、滋賀県警は巡査が逃走中だった11日深夜から12日未明にかけ、未成年者の容疑者としては異例となる実名発表と報道機関への顔写真提供に踏み切った。少年法は、加害少年が特定される記事や写真の掲載を禁じているが、複数の新聞社やテレビ局が報じた。京都新聞も一時的にネットニュースで実名を流した。県警や報道機関の対応を検証した。

巡査は11日午後7時45分ごろに発砲し、拳銃を持ったまま逃走。およそ1時間後に事件を覚知した県警は同11時すぎ、報道陣に巡査の実名を公表し、12日午前0時半ごろには顔写真を提供

した。理由は「事案の重大性と、実弾入りの拳銃を持って逃走している恐れもあり、住民に注意を促すため」だった。同1時35分の身柄確保後は、広報文で「地方公務員 甲」とし、同日朝に顔写真を使わないよう報道各社に要請した。

NHKは12日午前1時ごろのニュースで実名と顔写真を放送し、朝日新聞と読売新聞は一部地域の紙面で実名と顔写真を掲載した。ネットニュースでは読売新聞と時事通信、NHKが実名と顔写真を、京都新聞が実名を掲載した。身柄確保後は匿名に切り替え、顔写真の使用を控えた。複数の週刊誌は逮捕後も実名や顔写真を報道した。

掲載理由について、朝日新聞は「警官が拳銃を持ったまま逃走している可能性があること、県警が住民に注意を呼びかけていることを踏まえた」(広報部)と回答。NHKは「県警が名前と顔写真を公表し、事件の重大性や市民の安全などを考慮」(大阪局広報部)、時事通信は「危険性と早期の身柄確保が必要と判断」(編集局)とした。読売新聞は「拳銃を持ったまま逃げているとみられ、他人を害する危険性があります。警察が発表したことから実名で報道し、写真も掲載します」とする「おことわり」を掲載した。

京都新聞は「市民に危害を加える可能性があり、少年の保護より社会的利益が優先する事案と判断し、実名報道の方針を決めた」(編集局)。締め切り前に捜査の身柄確保を確認できたため、紙面では匿名を維持したが、ネットでは午前1時40分前後に一時的に実名報道になった。

毎日新聞など8社は実名と顔写真の報道を見送った。朝日放送テレビは「犯行が警察官による内部のものとみられ、無差別発砲などの可能性は薄いと判断した」と理由を挙げた。共同通信や中日新聞は実名報道の予定だったが、その前に身柄が確保され、結果的に匿名になったという。

【出典】実名報道、分かれた対応 警官射殺19歳容疑者 京都新聞 【2018年04月30日 19時00分】

■ 4月28日 長女揺さぶり死、起訴の捜査を停職 「妻や家族に謝りたい」

埼玉県警は27日、生後3カ月の長女を揺さぶり死亡させたとして傷害致死罪で起訴された熊谷署地域課の男性捜査(25)＝さいたま市北区＝を停職6カ月の懲戒処分にした。捜査は同日付で依願退職した。

県警によると3月22日、自宅アパートで長女の両脇をつかんで揺さぶり、脳内出血などのけがを負わせ、死亡させた。県警監察官室の聴取に「妻や家族に謝りたい。警察の信用を失墜させ多大な迷惑を掛けた」と話している。

古田土等首席監察官は「職員の指導を徹底し、再発防止に努める」とコメントした。

【出典】長女揺さぶり死、起訴の巡査を停職「妻や家族に謝りたい」 京都新聞【2018年04月28日 06時55分】

■ 4月27日 警官射殺、逃走中にスマホチェック 19歳巡査、報道を確認

滋賀県警彦根署の巡査(19)が先輩の巡査部長(41)＝警部に昇任＝を射殺した事件で、滋賀県警は27日、巡査が逃走中、私用のスマートフォンで事件を伝えるネットニュースを何度もチェックしていたことを明らかにした。県警によると、巡査は、逃走してから約1時間後の11日午後9時すぎ、スマホでニュースサイトを閲覧した。その時はまだ事件が報道されておらず、12日午前0時以降に数回閲覧し、事件が報道され、自分が追われていることを知った。巡査は「事件が発覚していないか確かめていた」などと供述しているという。

また、逃走中に母親のスマホから巡査のスマホに複数回着信があり、身柄確保直前の午前1時20分と同30分の2回計6分間、両親と会話していたことも明らかにした。県警は、広く事件が報道されたことや両親との会話で、逃走の意思を弱めた可能性もあるとみて調べを進めている。

【出典】警官射殺、逃走中にスマホチェック 19歳巡査、報道を確認 京都新聞【2018年04月27日 19時37分】

■ 4月27日 路上で女子高生にわいせつ 元機動隊員、起訴内容認める

千葉県内の路上で女子高生の体を触ったなどとして強制わいせつと県青少年健全育成条例違反の罪に問われた元県警第2機動隊の巡査で無職、明智洋平被告(24)＝懲戒免職、旭市＝の初公判が26日、千葉地裁(佐藤恭子裁判官)で開かれ、明智被告は記憶が一部曖昧としながらも「間違いありません」と起訴内容を認めた。

検察側の冒頭陳述によると、2016年4月ごろから、帰宅途中の女性の後をつけ、人気のない場所で体を触るなどのわいせつな行為を繰り返すようになったという。

起訴状などによると、同年6～7月、徒歩や自転車で帰宅中の女子高校生2人をそれぞれ路上で押し倒すなどして転倒させ、服の上から胸や腹を触るなどわいせつな行為をした。17年9～10月には、18歳未満と知りながら路上で少女とみだらな行為をしたとされる。

【出典】路上で女子高生にわいせつ 元機動隊員、起訴内容認める 千葉日報 2018年4月27日 05:00

■ 4月26日 19歳巡査「拳銃、重くて捨てた」 滋賀の警官射殺

滋賀県警彦根署の巡査(19)が先輩の巡査部長(41)＝警部に昇任＝を射殺した事件で、滋賀県警は26日、殺人容疑で逮捕された巡査が、逃走中に実弾入り拳銃を捨てたことについて「逃げるのに重くて邪魔だった」という趣旨の供述をしていることを明らかにした。県警は同日、銃刀法違反(加重所持)容疑で、巡査を追送検した。

追送検容疑は、11日午後7時47分、彦根市の同署河瀬駅前交番で巡査部長を射殺した後、パトカーを乗り捨てるまでの約30分間、実弾3発が入った拳銃を所持した疑い。警察官に拳銃の所持は認められているが、巡査が逃走し、職務放棄したため、不法所持とみなしたという。

巡査は逃走に使ったパトカーを愛荘町の田んぼに放置。徒歩で逃げている間に豊郷町内で拳銃を捨てた。県警は、巡査に強い逃走の意思があったとみて調べている。

【出典】19歳巡査「拳銃、重くて捨てた」 滋賀の警官射殺 京都新聞 【2018年04月26日 20時28分】

■ 4月26日 銃刀法違反容疑で追送検＝上司射殺の巡査－滋賀県警

滋賀県彦根市の交番で、県警の井本光警部(41)＝2階級特進＝が部下の巡査(19)に拳銃で射殺された事件で、県警は26日、巡査が事件後に逃走中、違法に拳銃を所持したとして、銃刀法違反(加重所持)容疑で追送検した。

警察官は警察法などで職務遂行のための拳銃所持が認められているが、県警は、巡査が発砲と逃走により職務を放棄したと判断した。

拳銃は事件後、巡査が乗り捨てたパトカーから約600メートル離れた田んぼに捨てられているのが見つかり、巡査は「重かったから捨てた」という趣旨の供述をしているという。

【出典】銃刀法違反容疑で追送検＝上司射殺の巡査－滋賀県警 時事ドットコムニュース
(2018/04/26-17:07)

■ 4月26日 女子トイレ侵入容疑「のぞくために入った」25歳警官逮捕

群馬県高崎市内の商業施設の女子トイレに侵入したとして、県警は26日、高崎署交通課の巡査長中島宥人容疑者(25)を建造物侵入容疑で逮捕し、発表した。「のぞくために入った」と話し、容疑を認めているという。

県警子ども・女性安全対策課などによると、中島容疑者は19日午後1時50分ごろ、高崎市中尾町の商業施設「アカマル」1階の女子トイレに侵入した疑いがある。女性従業員に発見され、取り押さえようとした従業員2人の制止を振り切って逃走。25日午後5時半ごろ、署に出頭したという。

県警の高井篤首席監察官は「警察官が逮捕されことは極めて遺憾。厳正に対処する」とコメントした。

【出典】女子トイレ侵入容疑「のぞくために入った」25歳警官逮捕 朝日新聞デジタル 2018年4月26日 10時42分

■ 4月26日 群馬県警、交通課巡査長を逮捕 女子トイレ侵入容疑

群馬県警は26日、商業施設の女子トイレに忍び込んだとして、建造物侵入容疑で、高崎署交通課巡査長の中島宥人容疑者(25)＝前橋市＝を逮捕した。県警によると、中島容疑者は容疑を認め、「のぞくために入った」と供述しているという。

逮捕容疑は19日午後1時50分ごろ、同県高崎市中尾町の大型商業施設1階にある女子トイレに侵入した疑い。当日は当直明けだった。

県警によると、中島容疑者が施設内をうろついた後、女子トイレに入る姿を店舗の女性従業員が目撃していた。駆け付けた施設管理会社の社員が取り押さえようとしたが、振り切って逃走した。当時、トイレには女性が1人いた。

【出典】群馬県警、交通課巡査長を逮捕 女子トイレ侵入容疑 京都新聞 【2018年04月26日 09時36分】

■ 4月26日 女子トイレ侵入疑い警官逮捕 逃走後「入ったのは私です」

群馬県警は26日、商業施設の女子トイレに忍び込んだとして、建造物侵入容疑で、高崎署交通課巡査長の男(25)＝前橋市六供町＝を逮捕した。県警によると、巡査長は容疑を認め、「のぞくために入った」と供述しているという。逮捕容疑は19日午後1時50分ごろ、同県高崎市中尾町の大型商業施設1階にある女子トイレに侵入した疑い。当日は当直明けだった。

県警によると、巡査長が女子トイレに入る姿を店舗の女性従業員が目撃した。連絡を受けて駆け付けた施設管理会社の社員が取り押さえようとしたが、振り切って逃走した。

25日夕、巡査長が同署生活安全課員の個人の携帯電話に「女子トイレに入ったのは私です」と申し出たという。

【出典】女子トイレ侵入疑い警官逮捕 逃走後「入ったのは私です」 京都新聞 【2018年04月26日 09時30分】

■ 4月26日 群馬県警 交通課巡査長を逮捕 女子トイレ侵入容疑

群馬県警は26日、商業施設の女子トイレに忍び込んだとして、建造物侵入容疑で、高崎署交通課巡査長の中島宥人容疑者(25)＝前橋市＝を逮捕した。県警によると、中島容疑者は容疑を認め、「のぞくために入った」と供述しているという。

逮捕容疑は19日午後1時50分ごろ、同県高崎市中尾町の大型商業施設1階にある女子トイレに侵入した疑い。当日は当直明けだった。

県警によると、中島容疑者が施設内をうろついた後、女子トイレに入る姿を店舗の女性従業員が目撃していた。駆け付けた施設管理会社の社員が取り押さえようとしたが、振り切って逃走した。当時、トイレには女性が1人いた。(共同)

【出典】群馬県警 交通課巡査長を逮捕 女子トイレ侵入容疑 毎日新聞 2018年4月26日 08時56分(最終更新 4月26日 09時39分)

■ 4月26日 【彦根警察官射殺】身柄確保の連絡は5時間後 彦根市長が県警に申し入れへ

滋賀県彦根市の交番で警察官が拳銃で射殺され、殺人容疑で部下の男性巡査(19)が逮捕された事件で、同市の大久保貴市長は25日の定例記者会見で、逃走した巡査の身柄が確保されたにもかかわらず県警から迅速な連絡がなく、緊急態勢が解除できなかったとして、近く県警に連絡態勢の改善を申し入れる意向を示した。

巡査は11日午後7時47分ごろ、同市南川瀬町の河瀬駅前交番で教育係の井本光(あきら)巡査部長(41)を拳銃で射殺し、パトカーで逃走。約6時間後の翌12日午前1時35分、愛荘町内で身柄を確保された。

事件発生後、市は市民に不要な外出を避けるよう求める彦根署の緊急メールを配信。その後、身柄確保の報道を受けて市が情報を求めたが明確な回答がなく、約4時間後ようやく情報が届き、午前5時53分、容疑者確保のメールを配信した。

大久保市長は「(迅速な)情報提供がなかったのは極めて遺憾。警察側も混乱していたと思うが、正式情報が出なかったのは問題だ」と指摘。県警本部とのホットライン構築の必要性について触れ、近く県警本部に連絡態勢の改善を申し入れると述べた。

【出典】【彦根警察官射殺】身柄確保の連絡は5時間後 彦根市長が県警に申し入れへ 産経WEST 2018.4.26 08:01

■ 4月25日 警官射殺、容疑者確保の照会放置 滋賀県警対応を市長批判



発砲があった河瀬駅前交番(12日午前0時14分、彦根市南川瀬町)

彦根署の交番で男性巡査(19)が先輩の巡査部長(41)＝警部に昇任＝を射殺した事件で、当夜に拳銃を持って逃走した巡査の身柄を確保できたかを彦根市が滋賀県警に照会したが、4時間にわたり県警から回答がなかったと、同市の大久保貴市長が25日、定例会見で明らかにした。

市は、彦根署の情報を基に11日午後11時8分、緊急対策本部を設置。同35分に「彦根警察署管内で警察官が銃で撃たれた。犯人はまだ捕まっておらず警察で行方を追っている」との内容を防災メールやホームページで発信した。

市によると12日午前1時48分、「容疑者確保」との報道を受けて市の担当者が彦根署と県警本部に電話で事実確認したが回答を得られなかった。その後数回電話をかけ、同5時43分の問い合わせでようやく情報提供があったという。市は、警戒を解く連絡を朝まで伝えられなかった。

大久保市長は「市内の学校の休校などの指示をする必要があったが、情報がまったくもらえず、極めて遺憾だ。連絡体制の構築と確認を近く申し入れる」と県警本部の対応を批判した。

県警は、同市の電話を受けた時間や市職員とのやりとり、回答が4時間後になった経緯について「事実関係を確認中」としている。

【出典】警官射殺、容疑者確保の照会放置 滋賀県警対応を市長批判 京都新聞 【2018年04月25日 23時20分】

■ 4月23日 警視庁、不審者情報のメールで「星野源さん似」と表現 不適切だったと訂正

警視庁が、都内で発生したわいせつ事件について、住民など約25万件のアドレスにメールで知らせた際、現場から逃げた不審な男について、俳優の星野源さんに似ていると表現したことで、「関係のない個人名を出すのは問題ではないか」といった指摘が複数寄せられたことが分かった。NHK ニュースが報じた。

警視庁はその後、「表現が不適切だった」として22日にメールの内容を訂正。「チェックが不十分だった。関係者におわびするとともに再発防止を徹底したい」としている。

【出典】警視庁、不審者情報のメールで「星野源さん似」と表現 不適切だったと訂正 ライブドアニュース速報 2018年4月23日 16時36分

■ 4月22日 ストーカー容疑で巡査部長を逮捕 岐阜県警

岐阜県警は21日、関署交通課交通総務係員で巡査部長の井田真也容疑者(50)＝岐阜市萱場東町9＝を、関市内に住む女性(42)につきまとったとして、ストーカー規制法違反容疑で逮捕した。

逮捕容疑は、今年2月中旬ごろ、同県美濃市内で女性を待ち伏せし、携帯電話で「話がしたいので外に出てきてください」などと求めたほか、今月17日には関市内で女性の友人宅に「この女は最低でひどい人間です」などと書いた手紙1通を郵送。20日には同市内で女性が運転する自動車と自分の車を並走させるなどしてつきまとったとしている。同日、女性が同署に相談して発覚した。

21日に記者会見した県警生活安全部の中嶋治彦参事官によると、井田容疑者は既婚。女性は元同僚で交際関係はない。調べに対し、井田容疑者は恋愛感情があったとし、容疑を認めているという。

県警の佐名健太首席監察官は「現職警察官が逮捕されたことは誠に遺憾であり、被害者をはじめ県民の皆様におわび申し上げます。事実関係を検査、調査の上厳正に対処いたします」とのコメントを発表した。【横田伸治】

【出典】ストーカー容疑で巡査部長を逮捕 岐阜県警 毎日新聞 2018年4月22日 中部朝刊

■ 4月22日 巡査部長を逮捕 元同僚にストーカー容疑 岐阜県警

好意を持った元同僚の女性につきまといや嫌がらせをしたとして、岐阜県警は21日、関署交通課の巡査部長井田真也容疑者(50)＝岐阜市萱場東町9丁目＝をストーカー規制法違反容疑で逮捕し、発表した。「間違いありません」と容疑を認めているという。

県警によると、井田容疑者は2月から今月にかけて、元同僚の女性(42)に対し、待ち伏せの上、携帯電話で「話がしたいので外に出てきてください」などと伝えたり、女性の友人宅に女性を中傷する内容の手紙を送ったりするなどした疑いがある。20日夕、岐阜県関市内で運転中に、井田容疑者から軽乗用車を接近させられるなどのつきまとい行為を受けた女性が署に被害を申し出た。

県警の佐名健太首席監察官は「現職の警察官が逮捕されたことは誠に遺憾。被害者と県民のみなさまに深くおわびする。事実関係を検査、調査の上、厳正に対処する」とのコメントを出した。

【出典】[巡査部長を逮捕 元同僚にストーカー容疑 岐阜県警 朝日新聞デジタル](#) 2018年4月22日00時34分

■ 4月21日 ストーカー容疑で警官逮捕＝元同僚に、車で並走＝岐阜県警

同僚だった女性(42)につきまとったとして、岐阜県警は21日、ストーカー規制法違反容疑で関署交通課巡査部長の井田真也容疑者(50)＝岐阜市萱場東町＝を逮捕した。「間違いない」と容疑を認めているという。

逮捕容疑は2月中旬ごろ、女性を待ち伏せしたり「話がしたい」と電話をかけたりしたほか、今月17日には女性の友人に「この女は最低でひどい人間だ」などと書いた手紙を送付。20日夕には関市内で帰宅中の女性が運転する車に並走し、後ろから接近した疑い。

県警によると、女性は20日夕に車でつきまとわれた後、関署に相談した。2人は同僚だったが、交際などはしていなかった。

【出典】[ストーカー容疑で警官逮捕＝元同僚に、車で並走＝岐阜県警 時事ドットコムニュース](#) (2018/04/21-23:36)

■ 4月21日 岐阜県警 50歳巡査部長を逮捕 元同僚ストーカー容疑で

岐阜県警は21日、関署交通課交通総務係員で巡査部長の井田真也容疑者(50)＝岐阜市萱場東町9＝を、関市内に住む女性(42)につきまとったとして、ストーカー規制法違反容疑で逮捕した。

<警部が勤務中に不倫相手宅へ「出勤」 懲戒処分>

<https://mainichi.jp/articles/20161208/ddn/041/010/020000c>

<19歳警官逮捕 被害巡査部長は教育係>

<https://mainichi.jp/articles/20180412/k00/00e/040/221000c>

逮捕容疑は、今年2月中旬ごろ、同県美濃市内で女性を待ち伏せし、携帯電話で「話がしたいので外に出てきてください」などと求めたほか、今月17日には関市内で女性の友人宅に「この女は

最低でひどい人間です」などと書いた手紙1通を郵送。20日には同市内で女性が運転する自動車と自分の車を並走させるなどしてつきまとったとしている。同日、女性が同署に相談して発覚した。21日に記者会見した県警生活安全部の中嶋治彦参事官によると、井田容疑者は既婚。女性は元同僚で交際関係はない。調べに対し、井田容疑者は恋愛感情があったとし、容疑を認めているという。

県警の佐名健太首席監察官は「現職警察官が逮捕されたことは誠に遺憾であり、被害者をはじめ県民の皆様には深くおわび申し上げます。事実関係を捜査、調査の上、厳正に対処いたします」とのコメントを発表した。【横田伸治】

【出典】岐阜県警 50歳巡査部長を逮捕 元同僚ストーカー容疑で 毎日新聞 2018年4月21日 22時22分(最終更新 4月21日 23時22分)

■ 4月21日 ストーカー疑いで岐阜県警巡査部長逮捕

岐阜県警は21日、県内の女性(42)の車に並走してつきまとうなどしたとして、ストーカー規制法違反の疑いで、関署交通課巡査部長の井田真也容疑者(50)を逮捕した。

【出典】ストーカー疑いで岐阜県警巡査部長逮捕 四国新聞 2018/04/21 21:54

■ 4月21日 ストーカー疑いで岐阜県警巡査部長を逮捕

岐阜県警は21日、元同僚の女性(42)につきまとったとして、ストーカー規制法違反の疑いで、関署交通課巡査部長の井田真也容疑者(50)を逮捕した。

逮捕容疑は2月中旬ごろ、同県美濃市で女性を待ち伏せ、携帯電話で連絡して「話がしたいので、外に出てきてください」などと求めたほか、4月20日には同県関市で女性の車に並走したり、停車時に接近したりしてつきまとった疑い。

【出典】ストーカー疑いで岐阜県警巡査部長を逮捕 産経WEST 2018.4.21 21:53

■ 4月21日 神奈川免許課職員が酒気帯び疑い 現行犯逮捕



神奈川県警職員を逮捕、酒気帯びで追突事故の疑い

20日夜、横浜市で神奈川県警・運転免許課の事務職員が、酒気帯び運転で追突事故を起こしたとして逮捕された。逮捕されたのは、神奈川県警・運転免許課の事務職員、寺田美鈴容疑者(49)。寺田容疑者は20日午後9時半ごろ、横浜市戸塚区の市道で前を走っていた車に追突し、駆けつけた警察官が調べたところ酒気帯び運転だったことが分かり、その場で逮捕された。寺田容疑者は同僚との飲み会の帰りで、調べに対し「ビールを3杯飲んだ。その後、コーヒーを飲み少し休んだので大丈夫だと思った」と、容疑を認めているという。

【資料】

容疑者: 寺田美鈴容疑者

住 所: 神奈川県横浜市磯子区中原3

年 齢: 49 歳

職 業: 神奈川県警運転免許課・事務職員

容 疑: 4 月 20 日午後 9 時半ごろ、酒を飲んで車を運転し、横浜市戸塚区で前を走る車に追突する事故を起こしたとして酒気帯び運転の疑い。

【出典】神奈川県警職員が酒気帯び疑い 現行犯逮捕 TBS NEWS 4 月 21 日

■ 4月20日【彦根警察官射殺】本部長会見 撮影、民放出席認めず

滋賀県彦根市の交番で上司の井本光巡查部長(41)を射殺したとして巡查の男(19)が逮捕された事件で、県警は鎌田徹郎本部長が「極めて遺憾」と謝罪した20日の定例記者会見で撮影を認めず、記者クラブ準加盟の民放4社の出席も許可しなかった。定例会見では従来通りの対応だが、事件に不安を覚えた住民からは「誠実な対応を」との声が上がる。

事件は11日に発生し、県警は巡查を逮捕した12日、撮影が認められた民放参加の会見で警務部長がおわびした。だが県警トップの鎌田本部長は出席せず、20日の発言が注目された。県警記者クラブは撮影許可と民放の参加を求めたが、認められなかった。

交番近くの住民からは批判の声が上がる。無職女性(70)は「警察官の起こした大きな事件。撮影も含め、全ての報道機関を公平に扱うべきだ」。パート従業員の女性(70)も「撮影禁止の必要はなかった」と指摘し、会社員男性(57)は「きちんと対応してほしい。残念だ」と語った。

事件で男は約6時間逃走。県警によると、20日午前8時半時点で抗議などの電話が計710件あった。

【出典】【彦根警察官射殺】本部長会見 撮影、民放出席認めず 産経 WEST 2018.4.20 19:24

■ 4月20日 新潟県警巡查が飲酒運転「自覚に欠けていた」 訓戒処分で依願退職

新潟県警は20日、飲酒運転した男性巡查を本部長訓戒処分にしたと明らかにした。処分は2月19日付で、巡查は同日付で依願退職した。

県警によると、巡查は県内の警察署に勤務していた1月、同僚や友人と居酒屋で酒を飲んだ後、帰宅するために自家用車を運転。約1キロ先で職務質問を受けた際に飲酒が発覚した。呼気から基準を超えるアルコールは検出されなかった。

巡查は事実を認め「警察官としての自覚に欠けていた。深く反省している」と話したという。

県警監察官室は「飲酒運転の撲滅に取り組むなか、警察官としてあってはならない行為。指導を徹底し、再発防止に努めたい」とコメントした。

【出典】新潟県警巡查が飲酒運転「自覚に欠けていた」 訓戒処分で依願退職 サンケイスポーツ 2018.4.20 14:21

■ 4月19日 飲酒事故の巡査長免職 シャンプー万引の警部補は減給

大阪府警は19日、飲酒運転で交通事故を起こしたとして、南堺署地域課の巡査長(32)＝道交法違反の罪で略式起訴＝を懲戒免職にした。またホームセンターで万引したとして高槻署地域課の警部補(57)を減給10分の1(3カ月)の懲戒処分にした。

府警監察室によると、巡査長は3月19日、大阪府羽曳野市の市道で、酒気帯びの状態で乗用車を運転して電柱に衝突する事故を起こした。基準値以上のアルコールが検出され逮捕された。

警部補は3月25日、寝屋川市のホームセンターで詰め替え用のシャンプー3個を盗んだとして窃盗容疑で現行犯逮捕された。大阪府警は釈放して捜査。今月19日に書類送検し、警部補は依願退職した。

【出典】飲酒事故の巡査長免職 シャンプー万引の警部補は減給 京都新聞 【2018年04月19日 18時00分】

■ 4月19日 大阪府警巡査長が飲酒運転 電柱に衝突事故、懲戒免職処分

大阪府警は19日、先に道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで逮捕した南堺署地域課の藤村主(つかさ)巡査長(32)を懲戒免職処分にした。

先月29日に道交法違反罪で堺簡裁から罰金50万円の略式命令を受け、即日納付していた。

府警監察室によると、藤村巡査長は3月19日午前4時過ぎ、大阪府羽曳野市内で乗用車を酒気帯び運転し、電柱に衝突する事故を起こした。前夜に友人宅で酒を飲み、眠った後に車で帰宅する途中だった。「事故をしなければ大丈夫だろうと思った」と供述したという。

また府警は19日、ホームセンターでシャンプーを万引した窃盗容疑で、高槻署地域課の上平和彦警部補(57)を書類送検し、あわせて減給3カ月の懲戒処分とした。上平警部補は依願退職した。

【出典】大阪府警巡査長が飲酒運転 電柱に衝突事故、懲戒免職処分 産経 WEST 2018.4.19 17:45

■ 4月19日 警官が焼き肉のたれと肉万引 減給処分、退職へ

北海道警は18日、スーパーで食料品を万引したとして、窃盗容疑で逮捕された男性巡査部長(49)を減給10分の1(3カ月)の懲戒処分にした。巡査部長は19日付で依願退職する。

道警によると、巡査部長は3月30日、札幌市東区のスーパーで、焼き肉のたれや肉など計10点(約4600円相当)を万引したとされる。被害弁済し、「大変申し訳ないことをした」と話しているという。

【出典】警官が焼き肉のたれと肉万引 減給処分、退職へ 京都新聞 【2018年04月19日 05時33分】

■ 4月17日 捜査書類を自宅に隠す＝警部補を訓戒、退職－高知県警

事件処理が終わっていない捜査書類などを自宅に隠したとして、高知県警が30代の男性警部補を本部長訓戒としていたことが17日、県警への取材で分かった。処分は3月16日付で、警部補は依願退職。県警は公用文書等毀棄(きき)容疑で書類送検した。

県警によると、警部補は2016年3月末、勤めていた署から異動する際に、担当していた詐欺事件など計8件分の捜査書類やメモなどを持ち帰っていた。このうち、拾った財布を警察に届け出ず持ち去った事件は、昨年6月に公訴時効を迎えた。

昨年12月中旬、元勤務先の署員が点検した際、警部補の担当した捜査書類がないことに気付き発覚。警部補は「業務多忙で事件処理が遅れたので書類を隠してしまった」と話しているという。

【出典】捜査書類を自宅に隠す＝警部補を訓戒、退職－高知県警 時事ドットコムニュース (2018/04/17-20:05)

■ 4月17日 警部補が自宅に捜査書類隠す 「処理遅れて異動」時効成立も

警察署で担当していた事件の捜査書類を異動の際に引き継がず、自宅に持ち帰って隠したとして、高知県警が公文書毀棄(きき)容疑で30代の男性警部補を書類送検し、本部長訓戒の処分

にしたことが17日分かった。書類送検と処分は3月16日付で、警部補は同日退職した。

県警監察課によると、2014～16年に受理した詐欺や占有離脱物横領などの8件の捜査書類で、警部補が16年3月末、警察署から別の所属先に異動する際、自宅に持ち帰った。「業務が忙しくて事件処理が遅れたので書類を隠した」と話していたという。

昨年12月、署員が捜査書類を点検し、不足分に気づいた。8件のうち占有離脱物横領事件1件は公訴時効が成立した。

【出典】警部補が自宅に捜査書類隠す 「処理遅れて異動」時効成立も 京都新聞 【2018年04月17日 16時39分】

■ 4月17日 警部補、異動時に処理遅れた捜査書類持ち帰り隠す 公文書毀棄疑い書類送検 高知県警

警察署で担当していた事件の捜査書類を異動の際に引き継がず、自宅に持ち帰って隠したとして、高知県警が公文書毀棄容疑で30代の男性警部補を書類送検し、本部長訓戒の処分にしたことが17日分かった。書類送検と処分は3月16日付で、警部補は同日退職した。

県警監察課によると、平成26～28年に受理した詐欺や占有離脱物横領などの被害8件の捜査書類で、警部補が28年3月末、警察署から別の所属先に異動する際、自宅に持ち帰った。「業務が忙しくて事件処理が遅れたので書類を隠した」と話していたという。

昨年12月中旬、警察署の署員が捜査書類を点検し、不足分に気づいた。8件のうち占有離脱物横領事件1件は昨年に公訴時効が成立した。

原田哲首席監察官は「県民の信頼を損ねる行為で、深くおわびする」とのコメントを出した。

【出典】警部補、異動時に処理遅れた捜査書類持ち帰り隠す 公文書毀棄疑い書類送検 高知県警 産経WEST 2018.4.17 12:07

■ 4月14日 「2人だけの勤務」2度目 警官射殺、逃走中両親と電話



捜査を乗せ、送検のために米原署を出発する車
(13日午後0時35分、米原市米原)

滋賀県彦根市の交番で滋賀県警の警察官が先輩の井本光(あきら)巡査部長(41)を射殺した事件で、殺人容疑で逮捕された男性巡査(19)が、教育係の巡査部長と2人だけで勤務したのは事件当日で2度目だったことが13日、滋賀県警への取材で分かった。通常は3人体制の勤務で、県警は2人だけになったことが犯行に影響を与えた可能性もあるとみて調べている。また、巡査が逃走していた12日未明、両親から携帯電話に着信があり、応答していたことが分かった。

県警によると、巡査は警察学校を卒業後、1月29日に彦根署に配属され、別の交番勤務を経て3月26日に河瀬駅前交番に移った。巡査部長も同じ日に同交番に配属され、これが初対面だった。巡査部長は指導する立場で、巡査はもう1人の先輩巡査と3人一組で、3日に1度24時間勤務をしていた。この体制になってからは計5回の勤務日があったが、4月8日と犯行当日の11日は先輩巡査が病欠したため、連続して2人だけの勤務になっていた。

逮捕された巡査は、4月末までは実習中の扱いで、地域の巡回や書類作成など、ほぼすべての

行動を巡査部長とともにしており、単独での巡回やパトカーの運転などは認められていなかった。県警は、2人だけの24時間勤務が連続する中で、両者の間にトラブルがなかったかなど、巡査の心理状況も含め慎重に捜査を進めている。

県警の説明では、巡査は11日午後7時47分に河瀬駅前交番で巡査部長に発砲し、その数分後に交番を出た。午後8時ごろには、パトカーで近くのコンビニに乗り付け、タバコ2個とライターを購入し、ATM(現金自動預払機)から50万円を下ろした。

愛荘町内を徒歩で逃走している12日午前1時20分ごろ、両親からかかってきた電話に出ている。同35分には抵抗することなく身柄を確保されていることから、逃走をやめるように話した両親の説得に応じた可能性がある。

県警は13日、殺人容疑で巡査を送検した。

【出典】「2人だけの勤務」2度目 警官射殺、逃走中両親と電話 京都新聞 【2018年04月14日 09時09分】

■ 4月13日 酔って他人宅侵入し「通報していませんか」…佐賀県警巡査長を訓戒処分

佐賀県警は13日までに、酒に酔って他人の家に侵入したとして、警察署勤務の20代男性巡査長を本部長訓戒の処分にした。3月9日付。巡査長は「なぜ入ったのか覚えていない」と話しているという。

県警監察課によると、巡査長は昨年12月中旬の夜、所属先の忘年会でビールや焼酎などを飲み、同僚と自宅近くまでタクシーに乗った後、一人で歩いて帰宅。翌日未明、面識のない他人方の一軒家に、鍵のかかっていない玄関から侵入した。

物音に気が付いた住人の50代女性が廊下で巡査長に出くわすと、巡査長は「通報していませんか?」と取り繕った。女性が110番する際も、酔った状態が続いていたが、家の外でおとなしくしていたという。

同課の吉村史次席は「不適切な行為。指導を徹底する」としている。

【出典】酔って他人宅侵入し「通報していませんか」…佐賀県警巡査長を訓戒処分 産経 WEST 2018.4.13 18:11

■ 4月13日 警官が住居侵入「通報してませんか」と言い訳

佐賀県警は13日までに、酒に酔って他人の家に侵入したとして、警察署勤務の20代男性巡査長を本部長訓戒の処分にした。3月9日付。巡査長は「なぜ入ったのか覚えていない」と話しているという。

県警監察課によると、巡査長は昨年12月中旬の夜、所属先の忘年会でビールや焼酎などを飲み、同僚と自宅近くまでタクシーに乗った後、一人で歩いて帰宅。翌日未明、面識のない他人方の一軒家に、鍵のかかっていない玄関から侵入した。

物音に気が付いた住人の50代女性が廊下で巡査長に出くわすと、巡査長は「通報していませんか？」と取り繕った。女性が110番する際も、酔った状態が続いていたが、家の外でおとなしくしていたという。

【出典】警官が住居侵入「通報してませんか」と言い訳 京都新聞【2018年04月13日 18時07分】

■ 4月13日【彦根警察官殺害】巡査、逃走中にコンビニATMで現金引き出しか「制服姿の警察官」目撃情報



彦根警察官射殺。滋賀県警米原署から送検される男性巡査＝13日午後、滋賀県米原市（安元雄太撮影）

彦根警察官射殺。滋賀県警米原署から送検される男性巡査

＝13日午後、滋賀県米原市（安元雄太撮影）

滋賀県彦根市の交番で井本光巡查部長(41)が射殺された事件で、発生直後に現場近くのコンビニの現金自動預払機(ATM)に制服姿の警察官が立ち寄っていたことが13日、目撃者や捜査関係者への取材で分かった。殺人容疑で逮捕された巡查の男(19)が逃走中に現金を引き出した可能性があり、県警は防犯カメラ映像を解析し、足取りの確認を進めている。

県警は13日、殺人容疑で巡查を送検した。

県警によると、巡查は身柄を確保された際、現金約50万円を持っていた。交番に置いてある公金ではなく、逃走資金として用意した疑いがあるという。目撃者や捜査関係者によると、11日午後8時前後、現場の河瀬駅前交番近くのコンビニで、警察官がATMを利用していた。駐車場にはパトカーが止まっていた。

巡查は11日午後7時47分ごろ、貸与された拳銃で井本巡查部長を射殺した疑いがある。県警は12日未明、滋賀県愛荘町で巡查の身柄を確保し、殺人容疑で逮捕した。巡查は容疑を認め、交番からパトカーで逃走したと供述している。

【出典】【彦根警察官殺害】巡查、逃走中にコンビニATMで現金引き出しか「制服姿の警察官」目撃情報 産経 WEST 2018.4.13 13:44

■ 4月13日 上司銃殺し、逃げた19歳巡查「市民の身近な存在に」とかつて地元紙に語る



拳銃を捜す警察官 滋賀・警官射殺 (c)朝日新聞社

拳銃を捜す警察官 滋賀・警官射殺 (c)朝日新聞社

滋賀県彦根市の河瀬駅前交番で、彦根署の井本光巡查部長(41)が4月11日夜、拳銃で撃たれ死亡した事件で、滋賀県警は12日未明、同じ交番に勤務していた同僚の巡查の男(19)を同県愛荘町で発見、殺人容疑で逮捕した。

交番で上司を射殺し、逃走するという前代未聞の事件の犯人はどんな男なのか。

巡查は昨年春に警察学校に入校し、今年1月から滋賀県警彦根署に配属され、交番勤務に2週間ほど前からついていた。殺害された井本巡查部長は、指導役でもあった。

事件が発覚したのは、11日夜、パトカーが交番から4kmほど離れた愛荘町の田畑に突っ込み、放置されているという110番通報だ。まず、交番に別の警官が駆け付けたところ、椅子に座り机に前のめりで倒れている井本巡查部長を発見。背後から2発の拳銃で撃たれており、即死状態だった。その一方で、一緒に勤務についているはずの巡查とは連絡もとれない。交番の防犯カメラ映像で、巡查が発砲するシーンが映っていたことから、緊急配備。7百人の警官を投入し巡查を捜索した。

未成年者だったが、拳銃を所持している可能性があり滋賀県警は緊急性があるとマスコミに実名と顔写真を提供し、懸命の捜査にあたった。

日付がかわった、12日未明に鉄道の線路上を歩いていた巡查の男を発見して、逮捕した。「防犯カメラから井本巡查部長は、事務の仕事をしていたところ、背後から巡查が2発、発射したことがわかっている」(捜査関係者)

巡查は逮捕後、拳銃を捨てた場所に捜査員らを案内した。またATMで逃走資金にしようとしたのか、50万円をおろしていた。

巡查は取り調べに対しては淡々と、「その場からパトカーに乗って逃げました。井本巡查部長はイスに座ったまま前に倒れ、ピクリともしなかったの、死んだと思いました」「怒鳴られたから撃った」などと供述しているという。「警察学校では徹底して、拳銃の重要さを教えられる。握るな、指を入れるなと指導される。それがどうしてこんなことに」と前出の捜査関係者も絶句する。

巡查は滋賀県内出身。高校時代は野球部に所属し、3年生の時は、外野手として夏の地方大会などにも出場。警官を目指したのは、滋賀県警が開催したオープンキャンパスで警察の逮捕や捜査の様子を体験。その際、地元紙のインタビューに「警察官になりたくて来た。交番や生活安全課で働き、市民の身近な存在になりたい」と巡查は答えていた。

その言葉通り、交番の勤務をスタートさせたばかりでの凶行だった。

「高校時代は、明るくて楽しいヤツだった。野球部でもタレントのものまねやったり、チームのムードメーカーで負けていても、大きな声出して鼓舞するような性格。オープンキャンパスの後では『警察はすごい、逮捕のシーンはすごい迫力だった』といい、警察学校への入校も喜んでた。彦根署での勤務が決まってからも『警察は法律から、ち密な捜査、体力勝負の警備となんでもできなきゃ市民の力になれない。とにかく頑張る』と元気いっぱい話していた。どうしてこんな事件を起こしてしまったのか。信じられない」(高校時代の同級生)

一方、殺害された井本巡查部長は妻も警官で子供もいる。

「巡查はパワハラ、怒鳴られたからと言っているようだが、警官だからある程度は厳しい。だが、井本巡查部長はパワハラと言われるような指導をする人間ではない。本当に信じられない事件だ」と同僚は話す。

警官が所持する拳銃で、同じ警官を射殺という警察史上はじめてという犯行。今後、警官の拳銃所持の在り方に一石を投じることになりそうだ。(取材班)

【出典】上司銃殺し、逃げた 19 歳巡查「市民の身近な存在に」とかつて地元紙に語る AERA、朝日新聞 2018.4.13 12:36dot.

■ 4 月 13 日 銃弾は頭部貫通、強い殺意か 警官射殺、争った傷なく



警察官が同僚の巡查に射殺された現場を調べる捜査員ら
(11日午後10時半、彦根市・河瀬駅前交番)

滋賀県彦根市の交番で滋賀県警の警察官が先輩の巡査部長(41)を射殺した事件で、殺人容疑で逮捕された男性巡査(19)は、拳銃で最初に巡査部長の頭を撃ち抜き、これが致命傷になっていたことが13日、県警への取材で分かった。県警は、強い殺意を持って犯行に及んだとみて、動機などを慎重に調べている。

県警によると、巡査部長は椅子に座った姿勢で、背後から頭と背中を撃たれていた。交番内の防犯カメラを解析した結果、最初に頭を撃つたとみられる、という。直前に争ったような傷などはなかった。

司法解剖の結果、巡査部長はほぼ即死だった。銃弾は頭を貫通して交番内で見つかっており、至近距離から狙った可能性がある。

また、交番に彦根署員が駆けつけた時、出入り口が施錠されていたことも分かった。県警は、巡査が発覚を遅らせようとしたと見ている。

県警は13日、殺人容疑で巡査を送検する。

【出典】銃弾は頭部貫通、強い殺意か 警官射殺、争った傷なく 京都新聞 【2018年04月13日 12時27分】

■ 4月13日 19歳巡査、どなられたから上司射殺…防犯カメラに後頭部など銃撃映像、日本初の惨劇

滋賀県彦根市の河瀬駅前交番で11日に県警彦根署の井本光(あきら)巡査部長(41)が拳銃で撃たれ死亡した事件で、県警は12日未明、逃走していた同僚の巡査の男(19)を同県愛荘町で確保し、殺人容疑で逮捕した。巡査は容疑を認めており「どなられたからやった」と供述しているという。警察庁によると警察官が拳銃で同僚を殺害する事件は過去になく、未成年の警察官による殺人事件も初めてとみられる。

県警によると、巡査が確保されたのは12日午前1時35分ごろ。同県愛荘町内にある近江鉄道の踏切を制服姿で歩いていた巡査に捜査員が声を掛けると、落ち着いた様子で質問に応じたという。その際、現金約50万円が入った財布を持っており、逃走資金を用意した疑いもある。交番からの距離は約4・5キロ。周囲は民家が少なく、田んぼが広がる静かな地域だった。その後、拳銃も捨てたとの供述に基づき午前7時ごろ、隣接する同県豊郷町で見つかった。逮捕容疑は11日午

後7時47分ごろ、交番で井本巡査部長の後頭部などを背中から撃ち、殺害した疑い。防犯カメラには同時刻に執務中の巡査部長が突然前方に倒れ、その直後に巡査が交番の正面ドアから出て行く様子が映っていた。午後8時45分ごろ、巡査部長が血を流して倒れているのを発見。主な死因は頭部を撃たれたことによる脳幹部損傷で、ほぼ即死状態だった。

巡査は「背後から撃って殺したことに間違いない。(巡査部長は)椅子に座ったまま前に倒れ、びっくりもしなかったので死んだと思った」と容疑を認めている。捜査関係者によると「どなられたからやった」と供述しているという。巡査は昨年4月に採用され、巡査部長とともに3月26日に交番に配置。巡査部長は巡査の教育係だった。巡査は不満と同時に「厳しかったが、きちんと指導してくれた」とも話しているという。

警察庁の栗生俊一長官は会見で「警察官が職務上貸与された拳銃を使って同僚警察官を殺害する事件は過去になく、極めて遺憾」と述べた。さらに「滋賀県警が捜査を尽くして、その結果を踏まえて本件に厳正に対処するとともに、規律高い組織の構築に努めたい」と今後の対応について語った。同庁によると、未成年の警察官による殺人事件も初めてとみられる。

一方、県警の武田一志警務部長は会見で、時折言葉を詰まらせながら「分からない」「捜査中で答えられない」と力なく繰り返すばかり。容疑者の巡査、井本巡査部長ともに「特に問題は把握していなかった」と説明した。

【出典】19歳巡査、どなられたから上司射殺…防犯カメラに後頭部など銃撃映像、日本初の惨劇
スポーツ報知 2018年4月13日7時0分

■ 4月13日 警官射殺19歳警官逮捕「怒鳴られたからやった」滋賀・彦根

滋賀県彦根市の河瀬駅前交番で県警彦根署の井本光(あきら)巡査部長(41)が拳銃で撃たれ死亡した事件で、県警は12日未明、逃走していた同僚の男性巡査(19)の身柄を同県愛荘町で確保し、殺人容疑で逮捕した。巡査は「怒鳴られたからやった」と供述。配属直後の新人警官が上司に銃口を向けるという、警察史上前代未聞の事件となった。

警察庁によると、未成年の警察官による殺人事件は初めて。配属から17日目、警官の装備品である拳銃が凶器となった事件は社会に大きな衝撃を与えた。河瀬駅前交番は3人体制で、巡査部

長が巡査の「実習指導員」を務めていた。11日は巡査部長と巡査の2人勤務。捜査関係者によると、巡査は「怒鳴られたから撃った」と不満を述べた一方で「厳しかったが、きちんと指導してくれた」とも供述しているという。

逮捕容疑は11日午後7時47分ごろ、河瀬駅前交番で井本巡査部長を撃ち、殺害した疑い。交番の防犯カメラには、巡査部長が机で突然前方に倒れ、直後に巡査が交番から出て行く様子が写っていた。約1時間後、後頭部と背中を拳銃で撃たれた巡査部長が、椅子に座った状態で机にうつぶせで血を流して倒れているのが見つかった。主な死因は頭部を撃たれたことによる脳幹部損傷で、ほぼ即死状態。巡査は「背後から撃って殺した。座ったまま前に倒れ、ピクリともせず死んだと思った」と話している。

県警は愛荘町の田んぼに突っ込んだ状態で放置されたパトカーを発見。12日午前1時35分ごろ、町内の線路を制服姿で歩く巡査を発見し、身柄を確保した。巡査の拳銃は午前7時ごろに同県豊郷町で見つかり、銃弾が3発残っていた。拳銃は回転式で通常引き金部分にパッキンがついており、外して撃つとみられる。

元滋賀県警察本部鑑識課の坂本啓一氏は「拳銃の扱いは厳しく指導されており、こんな事態は全くの想定外だ」と話す。17人が死傷した2008年6月の東京・秋葉原無差別殺傷事件でも、警官の発砲はなかったと指摘。「ほとんどの警官は拳銃を定年退職まで一度も使わず、構えることにすら抵抗がある。使用判断は警官個人に任されており、組織で管理する範囲を超えている」と嘆いた。

巡査は交番近くのコンビニで現金約50万円を出金し、逮捕時に所持していた。県警は逃走資金を準備した可能性があるとして、動機の解明とともに捜査を進めている。

【出典】警官射殺19歳警官逮捕「怒鳴られたからやった」滋賀・彦根 スポニチアネックス [2018年4月13日 05:30]

■ 4月13日 彦根・警官射殺「怒鳴られたから」逮捕の巡査「背後から撃った」

滋賀県彦根市の交番で巡査の男(19)が貸与された拳銃を使って上司の井本光巡査部長(41)を射殺した事件で、殺人容疑で逮捕された巡査が、指導役の井本巡査部長に不満を持ち、「怒鳴

られたからやった」と供述していることが、捜査関係者への取材で分かった。

捜査関係者によると、巡査は「(井本巡査部長は)厳しかったが、きちんと指導してくれた」とも供述。ともに三月二十六日から交番で勤務し、県警が動機を調べている。

県警によると、現場の河瀬駅前交番に設置された防犯カメラ映像には、十一日午後七時四十七分ごろ、机に向かい執務中の井本巡査部長が突然前方に倒れ、直後に巡査が正面のドアから出て行く様子が写っていた。巡査部長の主な死因は頭部を撃たれたことによる脳幹部損傷で、ほぼ即死状態だった。

巡査は「背後から撃って殺したことに間違いなし。(井本巡査部長は)いすに座ったまま前に倒れ、びっくりもしなかったので死んだと思った」と説明。パトカーで逃走したと供述している。巡査は、十二日未明に身柄を確保された際、現金約五十万円が入った財布を持っていた。県警は逃走資金を用意した疑いもあるとみて、事件後の足取りを捜査している。

巡査は県内の高校を卒業し、昨年四月に採用。今年一月、警察学校の初任科を修了し、彦根署管内の別の交番を経て、三月二十六日から河瀬駅前交番に配置された。

【出典】彦根・警官射殺「怒鳴られたから」逮捕の巡査「背後から撃った」東京新聞 2018年4月13日 朝刊

■ 4月12日 同僚射殺「背後から撃った」滋賀、容疑の巡査供述

滋賀県彦根市の交番で滋賀県警の警察官が同僚を射殺した事件で、県警は12日未明、逃走していた彦根署地域課の男性巡査(19)＝同市＝の身柄を愛荘町内で確保し、同日朝、殺人容疑で逮捕した。巡査は「間違いなし」と容疑を認めているという。同僚は巡査の教育係だった。関係者によると、県警が身柄を拘束した後、「頭が真っ白になって撃った」という趣旨の話をしたという。巡査は1月に同署に配属されて以降、指導を巡り上司と衝突したといい、県警は動機について慎重に調べている。巡査は身柄確保時、現金約50万円を所持していたことも分かった。

逮捕容疑は、11日午後7時47分ごろ、彦根市南川瀬町の彦根署河瀬駅前交番で、一緒に勤務していた井本光(あきら)巡査部長(41)の後頭部と背中を拳銃で撃ち、殺害した疑い。「背後から

撃って殺した。その場からパトカーに乗って逃げた。巡査部長は椅子に座ったまま前に倒れ、動かなかったのが死んだと思った」と供述している、という。

同交番の防犯カメラには、撃たれたとみられる井本巡査部長が、机に突っ伏す様子が写っていた。県警は、巡査部長と巡査の関係に特に問題はなかった、としている。

【出典】同僚射殺「背後から撃った」 滋賀、容疑の巡査供述 京都新聞 【2018年04月12日 22時00分】

■ 4月12日 住居侵入の巡査に有罪 懲戒処分受け辞職、岡山

下着をのぞき見る目的で知人女性の部屋に侵入したとして、住居侵入の罪に問われた岡山県警倉敷署巡査、岡本和樹被告(20)に岡山地裁は12日、懲役8月、執行猶予3年(求刑懲役8月)の判決を言い渡した。被告は同日付で県警から停職6カ月の懲戒処分を受け、辞職した。

後藤有己裁判長は判決理由で「警察官の立場をわきまえず、性的な欲求を満たすための身勝手な犯行だ」と指摘。一方で社会的制裁を受け、公判の途中から起訴内容を認め反省しているとして、執行猶予を付けた。

判決によると、被告は昨年8月26日と9月16日未明、当時の交際相手がルームシェアしていた女性の部屋に侵入した。室内では下着を触り、動画で撮影していた。

県警の小野寺毅警務部長は「警察官としてあるまじき行為。再発防止に努める」としている。

【出典】住居侵入の巡査に有罪 懲戒処分受け辞職、岡山 産経 WEST 2018.4.12 21:56

■ 4月12日 下着のぞき見目的で住居侵入の巡査に有罪 交際相手とルームシェアの女性部屋に

下着をのぞき見る目的で知人女性の部屋に侵入したとして、住居侵入の罪に問われた岡山県警倉敷署巡査、岡本和樹被告(20)に岡山地裁は12日、懲役8月、執行猶予3年(求刑懲役8月)の判決を言い渡した。被告は同日付で県警から停職6カ月の懲戒処分を受け、辞職した。

後藤有己裁判長は判決理由で「警察官の立場をわきまえず、性的な欲求を満たすための身勝手な犯行だ」と指摘。一方で社会的制裁を受け、公判の途中から起訴内容を認め反省しているとして、執行猶予を付けた。

判決によると、被告は昨年8月26日と9月16日未明、当時の交際相手がルームシェアしていた女性の部屋に侵入した。室内では下着を触り、動画で撮影していた。

県警の小野寺毅警務部長は「警察官としてあるまじき行為。再発防止に努める」としている。

【出典】下着のぞき見目的で住居侵入の捜査に有罪 交際相手とルームシェアの女性部屋に サ
ンケイスポーツ 2018.4.12 20:36

■ 4月12日「頭が真っ白になって撃った」捜査、指導巡り衝突か



拳銃の発見現場とみられる畑で鑑識作業を行う捜査員

(12日午前7時40分、滋賀県豊郷町八町)

滋賀県彦根市の交番で滋賀県警の警察官と一緒に勤務していた同僚を射殺した事件で、県警は12日未明、現場から逃走していた彦根署地域課勤務の男性巡査(19)＝同市＝の身柄を愛荘町内で確保し、同日朝、殺人容疑で逮捕した。

巡査は「間違いありません」と容疑を認めているという。同僚は巡査の教育係だった。

県警関係者によると、県警が身柄を拘束した後、「頭が真っ白になって撃った」という趣旨の話をしたという。また、巡査は今年1月に彦根署に配属されて以降、指導を巡り上司と衝突したといい、県警は動機について慎重に調べている。

逮捕容疑は、11日午後7時47分ごろ、彦根市南川瀬町の彦根署河瀬駅前交番で、一緒に勤務していた同僚の井本光(あきら)巡査部長(41)の後頭部と背中を拳銃で撃ち、殺害した疑い。同交番の防犯カメラには、撃たれたとみられる井本巡査部長が、机に突っ伏すように倒れ込む様子が写っていた。県警は犯行動機について、「捜査に支障がある」として説明していない。巡査部長と巡査の関係に特に問題はなかったとしている。

県警によると、巡査は交番からパトカーで逃走し、交番から南に約4・5キロ離れた愛荘町目加田の田んぼにパトカーを放置し、徒歩で逃げていたとみられる。12日午前1時35分ごろ、同町川久保の近江鉄道線路内で、制服姿で歩いていた巡査を捜査員が見つけた。落ち着いた様子で、捜査員が巡査の名前を確認すると、本人だと返答したという。

巡査は確保された際に拳銃を所持していなかった。同7時ごろ、乗り捨てられたパトカーから北東に600メートル離れた豊郷町八町の田んぼで、収納するベルト部分に入ったまま警棒や手錠とともに見つかった。銃弾は残り3発すべて残っていた。

県警は同8時から会見し、武田一志警務部長が「警察官が貸与された拳銃を使用して殺人事件を起こしたことは極めて遺憾で、深くおわび申し上げます」と謝罪した。巡査は、昨年4月に県警に採用され、今年1月29日に彦根署地域課に配属された。3月26日から井本巡査部長ともう1人の巡査と3人体制で、3日に1度、同交番で24時間の勤務をしていた。11日は1人が病欠し、午前8時半から井本巡査部長と2人で勤務していたという。

警察庁によると、未成年の警察官による殺人事件は初めてとみられる。

【出典】「頭が真っ白になって撃った」巡査、指導巡り衝突か 京都新聞【2018年04月12日 15時48分】

■ 4月12日【彦根警察官殺害】「個人の資質、警察組織に問題も」識者指摘 閉鎖的環境に警鐘

11日 午後	8時15分ごろ	滋賀県愛荘町目加田で、滋賀県警彦根署河瀬駅前交番のパトカーが田んぼに落ちているのが見つかる
	8時45分ごろ	交番に駆け付けた県警彦根署員が井本光巡查部長が倒れているのを発見
	10時6分	井本巡查部長が搬送先の彦根市内の病院で死亡
12日 午前	1時35分	逃走していた巡查の身柄を愛荘町内で確保
	5時半ごろ	県警が殺人容疑で巡查を逮捕
	7時ごろ	田んぼに突っ込んだパトカー付近で巡查のものとみられる拳銃を発見
	8時ごろ	県警が記者会見を開き説明

滋賀県彦根市の警察官射殺事件の経過

治安維持のために貸与されている拳銃を使い、現職警察官が同僚を射殺するという前代未聞の不祥事が起きた。滋賀県彦根市の滋賀県警彦根署河瀬駅前交番で、同署の井本光(あきら)巡查部長(41)が拳銃で撃たれて死亡した事件。殺人容疑で逮捕された男性巡查(19)は「罵倒された」腹いせに撃った上、実弾入りの拳銃を逃走途中で捨てていたとみられ、短絡的な行動が際立つ。警察不祥事に詳しい有識者からは、個人の資質とともに、風通しの悪い警察組織をめぐる問題を指摘する声があがる。

「警察官は高い使命感が必要とされる職業だが、少子化など社会情勢の変化もあり、単なる就職先の一つになっている。この結果、自分を律することができない、警察官として不適格な人物が入ってきている現状がある」

同志社大の太田肇教授(組織論)は警察人材の確保をめぐる問題点を指摘する一方、「警察は閉鎖的で上意下達(じょういかたつ)な組織で、ハラスメントなどの問題が起きやすい風土がある。(逮捕された男性巡查は)何らかの理由で耐えきれなくなって犯行に及んだ可能性がある」とみて

いる。

福岡県警と秋田県警で本部長を務めた経験を持つ京都産業大の田村正博教授(警察行政法)は、「悪ふざけなどで拳銃を同僚に向けて懲戒処分された過去のケースとは異なり、今回は明らかに悪意を持って発砲している。地域住民が抱いた不安は大変なものだと思うが、数十年に1回のまれなケースで、確実に防ぐ方法はない」と話す。

ただ「必要な時以外は拳銃を持たせないという考え方もあるが、拳銃の常時携帯は治安行政の本質に関わり、現実的ではない」とも指摘。対策として、「交番勤務は人数が少なく、閉鎖的な環境であるため、人間関係のストレスや悩みなどを相談できる窓口を複数設けることが必要だ」と述べた。

【出典】【彦根警察官殺害】「個人の資質、警察組織に問題も」識者指摘 閉鎖的環境に警鐘 産経 WEST 2018.4.12 15:00

■ 4月12日 【滋賀警察官殺害】「捜査中」「分からない」会見の県警幹部、歯切れ悪い回答…つかめぬ犯行動機



【滋賀警察官殺害】

「ご遺族、県民の皆さまに深くおわび申し上げます」。滋賀県彦根市の滋賀県警彦根署河瀬駅前交番で、同署の井本光(あきら)巡查部長(41)が拳銃で撃たれて死亡し、殺人容疑で同僚の男性巡查(19)が逮捕された事件を受け、12日午前記者会見した滋賀県警幹部は声を震わせ、深々と頭を下げた。ただ、犯行動機など事件の詳細については「分からない」「捜査中」を繰り返すばかり。不安な夜を過ごした住民らからは、怒りの声も漏れた。

「極めて遺憾。職員については捜査状況を踏まえ、厳正に対処する」

午前8時から記者会見した武田一志(ひとし)警務部長は冒頭、1分以上にわたって頭を下げ続けた。引きつった表情で時折言葉を詰まらせる様子は、事態の深刻さを物語っていた。

しかし、逮捕された巡查の人となりや犯行動機などに質問が及ぶと、隣に座る捜査1課の幹部と小声で内容を確認し、歯切れの悪い回答に終始。1時間半以上に及んだ会見の中で、「捜査中」「把握していない」という回答は数十回にも上った。

■「怖くてお風呂も入れなかった」住民ら不安な一夜

一方、地域の安全を守るはずの交番で起きた衝撃的な事件に、地元住民らからは憤りや疑問の声も上がった。

彦根市に隣接する同県愛荘(あいしょう)町で、巡查が逃走に使ったとみられるパトカーが見つかった田んぼの近くに住む40代の女性は「子供が怖がっていたので、とにかく捕まってほっとしている」と安堵の表情を浮かべた。

近くに住む主婦(60)は「雨戸を全て閉めて寝た。怖くてお風呂も入れなかった」と不安な夜を振り返り、別の女性(85)は「何か理由があったのだろうが、警察官が人を殺すなんてあってはならない。本当に恐ろしい」と声を震わせた。

現場となった交番前は、普段通り隣接するJR東海道線の河瀬駅を利用する通勤客が行き交った。近くに住む男性会社員(53)は「交番の警察官はみんな愛想がよく、駅の前で見かけたらよくあいさつをしてくれた。突然の事件で驚いている」と話した。

70代男性は「最近是不祥事が多かったが、殺人事件まで起きるとは信じられない。一体どうなっているのか」と陰しい表情を浮かべた。

【出典】【滋賀警察官殺害】「捜査中」「分からない」会見の県警幹部、歯切れ悪い回答…つかめぬ犯行動機 産経 WEST 2018.4.12 13:35

■ 4月12日 前例ない事件「極めて遺憾」＝警官死亡、巡査逮捕で栗生長官

滋賀県警の交番で井本光巡査部長(41)が銃撃され死亡し、部下の巡査(19)が殺人容疑で逮捕された事件を受け、警察庁の栗生俊一長官は12日の記者会見で、「法を執行する警察官が、職務上貸与された拳銃を使って同僚警察官を殺害するという事件は過去になく、極めて遺憾」と述べた。

「怖い」「あり得ない」＝警察官銃撃で周辺住民ら一滋賀

栗生長官は、県警の捜査結果を踏まえ「厳正に対処するとともに規律高い組織の構築に努めたい」と語った。

【出典】前例ない事件「極めて遺憾」＝警官死亡、巡査逮捕で栗生長官 時事ドットコムニュース (2018/04/12-12:16)

■ 4月12日 教育係の同僚警官射殺、19歳巡査逮捕 容疑で滋賀県警



容疑者を移送するため彦根署を出る車両
(12日午前11時25分、彦根市古沢町)

滋賀県彦根市の交番で滋賀県警の警察官と一緒に勤務していた同僚を射殺した事件で、県警は12日未明、現場から逃走していた彦根署地域課勤務の男性巡査(19)＝同市＝の身柄を愛荘町内で確保し、殺人容疑で逮捕した。巡査は「間違いありません」と容疑を認めているという。同僚は巡査の教育係だった。巡査は逃走中に拳銃を捨てていたが、豊郷町の田んぼから見つかった。同僚に向かって発砲した2発以外は未発射だったことも分かった。県警幹部は同日、県警本部で会見して謝罪した。

逮捕容疑は、11日午後7時47分ごろ、彦根市南川瀬町の彦根署河瀬駅前交番で、一緒に勤務していた同僚の井本光(あきら)巡査部長(41)の後頭部と背中を拳銃で撃ち、殺害した疑い。同交番の防犯カメラには、撃たれたとみられる井本巡査部長が、机に突っ伏すように倒れ込む様子が写っていた。県警は犯行動機について、「捜査に支障がある」として説明していない。巡査部長と巡査の関係に特に問題はなかったとしている。

県警によると、巡査は交番からパトカーで逃走し、交番から南に約4・5キロ離れた愛荘町目加田の田んぼにパトカーを放置し、徒歩で逃げていたとみられる。12日午前1時35分ごろ、同町川久保の近江鉄道線路内で、制服姿で歩いていた巡査を捜査員が見つけた。落ち着いた様子で、捜査員が巡査の名前を確認すると、本人だと返答したという。

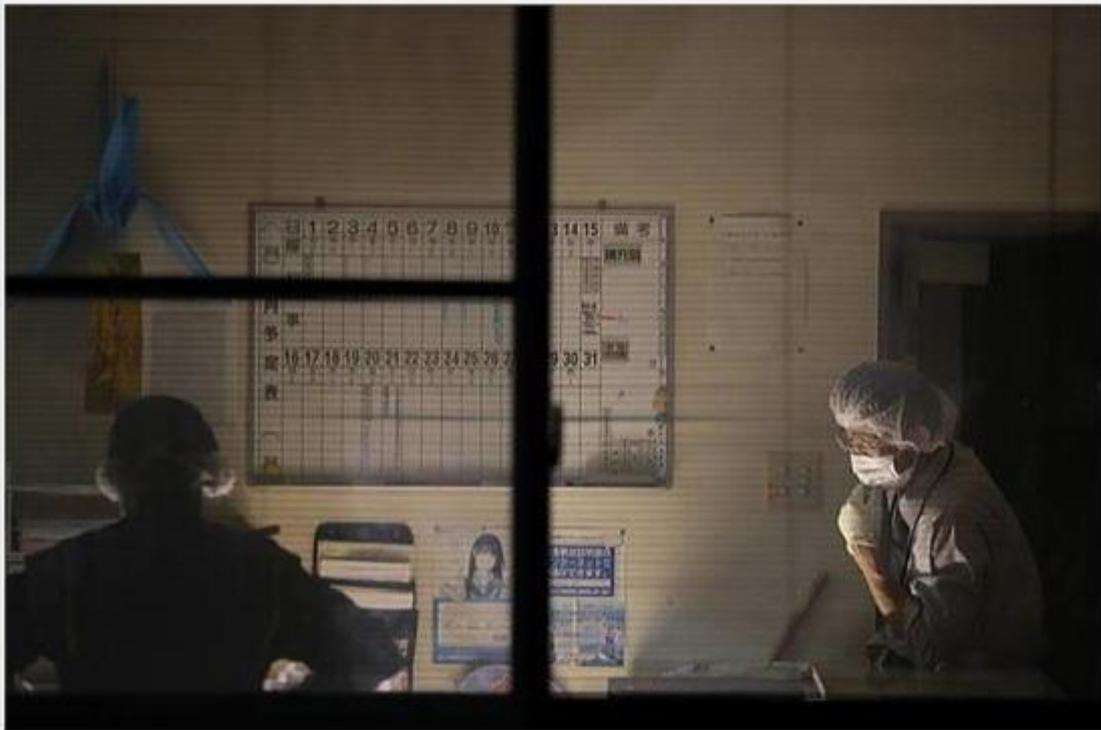
巡査は確保された際に拳銃を所持していなかった。同7時ごろ、乗り捨てられたパトカーから北東に600メートル離れた豊郷町八町の田んぼで、収納するベルト部分に入ったまま警棒や手錠とともに見つかった。銃弾は3発残っていた。

県警は同8時から会見し、武田一志警務部長が「警察官が貸与された拳銃を使用して殺人事件を起こしたことは極めて遺憾で、深くおわび申し上げます」と謝罪した。巡査は、昨年4月に県警に採用され、今年1月29日に彦根署地域課に配属された。3月26日から井本巡査部長ともう1人の巡査と3人体制で、3日に1度、同交番で24時間の勤務をしていた。11日は1人が病欠し、午前8時半から井本巡査部長と2人で勤務していたという。

警察庁によると、未成年の警察官による殺人事件は初めてとみられる。

【出典】教育係の同僚警官射殺、19歳巡査逮捕 容疑で滋賀県警 京都新聞 【2018年04月12日 12時10分】

■ 4月12日【彦根警察官殺害】同じ日に交番配属、わずか16日後に凶行…逮捕の巡査と死亡の巡査部長



発砲事件のあった交番を調べる捜査員ら＝12日午前0時35分、滋賀県彦根市（彦野公太郎撮影）

発砲事件のあった交番を調べる捜査員ら
＝12日午前0時35分、滋賀県彦根市（彦野公太郎撮影）

滋賀県彦根市の滋賀県警彦根署河瀬駅前交番で、同署の井本光（あきら）巡査部長（41）が拳銃で撃たれて死亡し、殺人容疑で同僚の男性巡査（19）が逮捕された事件で、2人はともに事件の16日前に同交番へ配属されたばかりだったことが12日、県警への取材で分かった。県警は2人の間のトラブルについて「現時点で把握していない」としているが、捜査関係者によると巡査は「罵倒（ばとう）されたので撃った」と話しているといい、県警は動機や経緯を詳しく調べる。

■ 射殺された巡査部長は「指導役」

事件から一夜明けた12日朝に記者会見した県警の武田一志（ひとし）警務部長は、「警察官が

貸与された拳銃を使用して殺人事件を起こしたことは極めて遺憾」「県民の皆さまに深くおわび申し上げます」と声を震わせて謝罪し、1分近く頭を下げ続けた。会見は約1時間40分にわたり、動機について質問が集中したが、武田警務部長は時折言葉を詰まらせながら「分からない」「捜査中で答えられない」と力なく繰り返すばかりだった。

県警によると、男性巡査は昨年4月に採用され、警察学校卒業後の今年1月に同署へ配属。井本巡査部長とともに3月26日から河瀬駅前交番の勤務となり、同僚になったばかりだった。同交番では、2人と、別の巡査の計3人が勤務しており、井本巡査部長は2人の指導役だった。

逮捕容疑は11日午後7時50分ごろ、彦根市南川瀬町の同交番で、井本巡査部長の頭部を拳銃で撃ち、殺害したとしている。

県警によると、逮捕された巡査は11日午前8時半から、井本巡査部長と2人で交番で勤務していた。井本巡査部長が事務作業をしている間に背後から撃つたとみられ、その後、拳銃を持ってパトカーで逃走。同日午後8時15分ごろ、交番から南に約4キロの同県愛荘(あいしょう)町の田んぼで、パトカーが放置されているのが見つかった。

県警は付近を捜索し、12日午前1時35分ごろ、同町内の近江鉄道の線路上を歩いている制服姿の巡査を発見。巡査は抵抗することなく身柄を確保され、同5時半ごろに逮捕された。

身柄確保の際は拳銃を所持していなかったが、同7時ごろに彦根市や愛荘町に隣接する同県豊郷(とよさと)町内の田んぼで、手錠や警棒とともに見つかった。

拳銃にはもともと、5発の銃弾が装填(そうてん)されていた。うち2発は井本巡査部長に向けて発射されたとみられ、発見時には3発残っていた。

【出典】【彦根警察官殺害】同じ日に交番配属、わずか16日後に凶行…逮捕の巡査と死亡の巡査部長 産経 WEST 2018.4.12 12:00

■ 4月12日 巡査逮捕に住民安堵＝「静かな町でなぜ」－滋賀警官銃撃

滋賀県彦根市の交番で起きた警察官銃撃事件の容疑者が逮捕された12日、容疑者が潜伏していたとみられる同県愛荘町の住民らからは安堵(あんど)のため息が漏れ、静かな町で起きた事件に驚きの声も上がった。

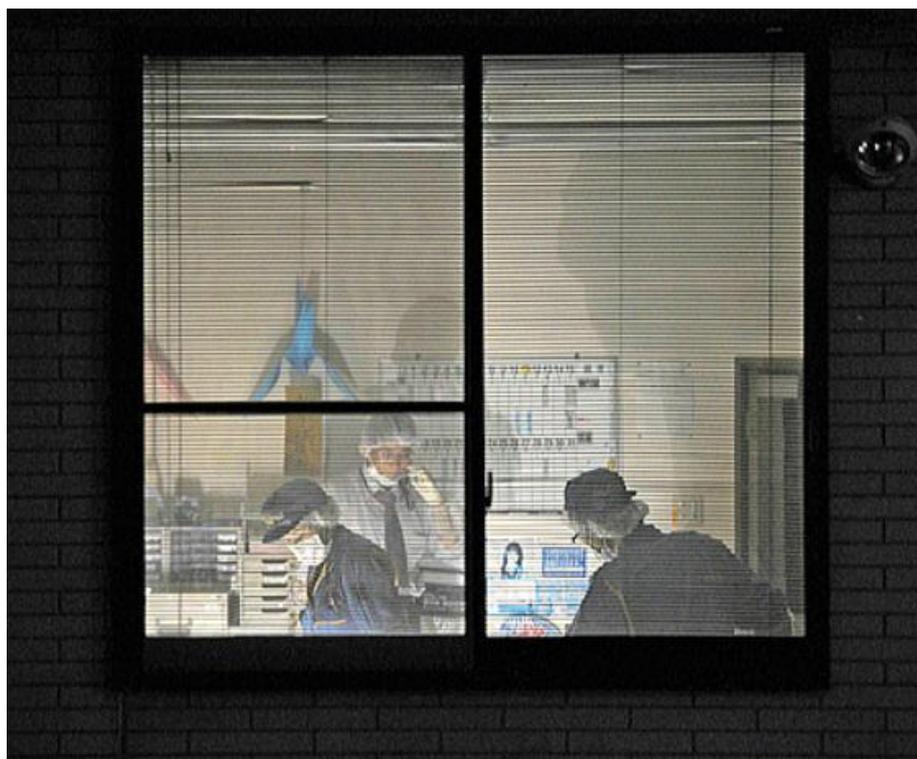
逃走していた男性巡査(19)の身柄が確保されたのは、田んぼと住宅が並ぶ愛荘町川久保の近江鉄道の線路付近。近所の自営業の男性(50)は「近くで容疑者がパトカーを乗り捨てたと聞き、この辺をうろついていると思うと怖かった。けさ逮捕のニュースを聞いて、安心して子供たちを学校に送り出した」とため息を漏らした。

男性会社員(47)は「深夜1時ごろパトカーが集まって物々しい様子だったので、施錠して家にこもっていた。こんな静かな場所で容疑者が発見されるとは」と驚いた様子だった。

無職の男性(77)は逮捕後も一時拳銃が見つからなかったことについて、「身近に拳銃が残されていると思うと怖かった」と振り返り、「(巡査は)何か職場でトラブルを抱えていたのだろうか」と首をかしげた。

【出典】巡査逮捕に住民安堵＝「静かな町でなぜ」－滋賀警官銃撃 時事ドットコムニュース
(2018/04/12-11:45)

■ 4月12日 まさか交番で…住民恐怖 滋賀、同僚発砲で警官死亡



発砲があった河瀬駅前交番を調べる捜査員ら
(12日午前0時13分、彦根市南川瀬町)

住民の安心安全の拠点となる交番で、警察官が撃たれた。滋賀県彦根市の彦根署河瀬駅前交番で11日、井本光巡査部長(41)が銃撃され死亡した事件。事件に関わったとみられる同僚の巡査(19)が拳銃を持って逃走していたが、滋賀県警が身柄を確保し、逮捕した。

拳銃には実弾が残っている可能性があり、付近の住民からは恐怖の声が上がっていた。

現場はJR東海道線河瀬駅東口で、周辺は閑静な住宅街。近隣住民によると、普段は駅を利用する人以外は人通りは少ないという。事件を受けて現場の入り口にはブルーシートが張られ、午後11時ごろに到着した捜査員らがライトを照らしながら鑑識作業を進めた。

近くに住む男性(43)は「数時間前に猛スピードでパトカーが走って行くのを見た。何かあったのかと思っていたが、まさか交番で発砲があったとは。何があったのか分からず不安です」と心配そうな表情で話した。

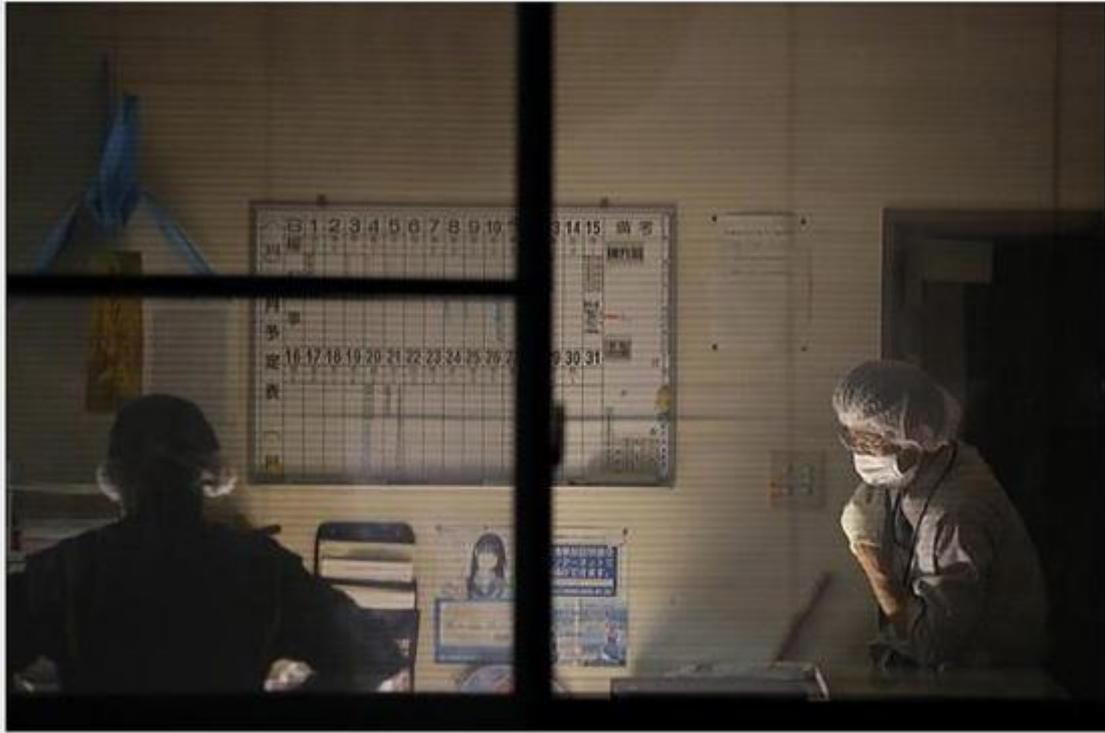
交番の隣に住む自営業の男性(46)は「家族とテレビを見ていてパトカーや救急車が来ているので何かとは思ったが、いつものことかと思っていた。まだ逃げているということで不安だ。身近な所でこんなことが起こるなんて」と驚いた様子で語った。

巡査が逃走に使ったとみられるパトカーが乗り捨てられていた愛荘町では、警察官が現場に通じる道路にコーンを置いて通行を規制した。

彦根署には、犯人逃走に不安を募らせる市民から電話が殺到。署員らはひっきりなしにかかる電話に「ご迷惑をおかけしています。こちらも調査中です」「戸締まりをしっかりとください」「車で迎えに行くなどしてもらったほうが」などに対応していた。無線で「必ず防弾チョッキ着用を」と警戒中の署員に指示を出すなど緊迫した様子だった。

【出典】まさか交番で…住民恐怖 滋賀、同僚発砲で警官死亡 京都新聞 【2018年04月12日 08時25分】

■ 4月12日【彦根警察官殺害】19歳巡査、配属2カ月…「交番で先輩を銃撃」背景に何が



発砲事件のあった交番を調べる捜査員ら = 12日午前0時35分、滋賀県彦根市（彦野公太郎撮影）

発砲事件のあった交番を調べる捜査員ら

=12日午前0時35分、滋賀県彦根市(彦野公太郎撮影)

「警察官が血を流して倒れている」。11日夜、滋賀県警に衝撃的な一報がもたらされた。事件現場は同県彦根市の交番。病院に搬送された男性巡査部長(41)は頭部を銃撃され、死亡が確認された。12日未明、身柄を確保され、殺人容疑で逮捕されたのは、同僚の19歳の巡査。

拳銃を持ったままパトカーで逃走したとみられ、県警は付近住民に外出を控えるよう呼びかけ、厳戒態勢を敷いた。交番で一体何があったのか。前代未聞の事態に混乱と不安が広がった。

■朝から2人で勤務

「パトカーが田んぼに突っ込んでいる」

11日午後8時15分ごろ、通行人の110番がすべての始まりだった。

場所は彦根市に隣接する滋賀県愛荘(あいしょう)町。管轄する東近江署員が現場に駆けつけた。田んぼに落ちたパトカーは無人。登録から、彦根署の河瀬駅前交番の車両だと分かった。

連絡を受けた彦根署員が同交番に向かった。そこで椅子に座ったまま机に突っ伏し、頭部から

流血している井本光(あきら)巡査部長を見つけた。「警察官が倒れている」。署員はすぐに119番した。

井本巡査部長の拳銃は交番にあり、弾はすべて装填(そうてん)されていた。姿が見えない同僚の19歳巡査が容疑者として浮上。この巡査と井本巡査部長は、11日午前8時半から2人で勤務していた。

■「人間関係に何かあったのか」

県警本部では午後10時過ぎから、幹部が記者に対応。「現在、警察総動員で捜査している。情報が入り次第、発表する」と繰り返した。

別の県警幹部は取材に「あり得ない事態。人間関係に何かあったのだろうか」。男性巡査は平成29年4月に採用され、今年1月29日に彦根署に配属されたばかり。配属から2カ月あまりしかたつておらず、県警幹部は「とにかくこれから大変なことになる」と言葉を絞り出すのがやっとなかった。

■「安全なはずの交番で…」

事件が起きた交番の入り口にはブルーシートがかけられ、鑑識活動を行う捜査員らが慌ただしく出入りした。規制線の外には多数の報道陣や近隣住民らが集まり、一帯は騒然とした。

近くに住む自営業の男性(41)は、死亡した井本巡査部長について「近所の子供が1人で遊んでいると、優しく声をかけて、家まで送ってくれるようなおまわりさんだった。とても驚いている」と話した。

彦根市のタクシー運転手、真鍋美純さん(71)は「午後9時すぎに駅前に来たら、交番前が大勢の人ばかりで驚いた。犯人が警察官と知って、また驚いた」。近くに住む20代女性は「いつも駅前交番の前を歩いて歯科医院に通っている。交番前の道だから安全なはずなのに、恐ろしくて安心して歩けない」と不安な表情で話した。

【出典】【彦根警察官殺害】19歳巡査、配属2カ月…「交番で先輩を銃撃」背景に何が 産経WEST 2018.4.12 08:07

■ 4月12日 【彦根警察官殺害】交番で銃撃…逃走、身柄確保の19歳巡査を逮捕 拳銃も発見



物々しい雰囲気にもまれた事件現場の河瀬駅前交番 = 12日午前0時14分、滋賀県彦根市（彦野公太郎撮影）

物々しい雰囲気にもまれた事件現場の河瀬駅前交番
=12日午前0時14分、滋賀県彦根市（彦野公太郎撮影）

滋賀県彦根市南川瀬町の滋賀県警彦根署河瀬駅前交番で、同署の井本光（あきら）巡查部長（41）が拳銃で撃たれ死亡した事件で、県警は12日、同市に隣接する同県愛荘町（あいしょうちょう）内で身柄を確保した同僚の男性巡查（19）＝同市＝を殺人容疑で逮捕した。巡查は逮捕時に拳銃を所持していなかったが、12日朝、同県豊郷（とよさと）町内で発見された。県警は、男性巡查と井本巡查部長との間にトラブルがなかったかなど、動機や犯行の経緯などについて詳しく調べる。

井本巡查部長は11日午後8時45分ごろ、河瀬駅前交番で、後頭部と背中を拳銃で撃たれ、椅子に座った状態で血を流して机の上に突っ伏しているのが見つかり、間もなく死亡が確認された。

県警によると、この約30分前の同日午後8時15分ごろ、愛荘町目加田で、県警のパトカーが田んぼに突っ込んでいるのを発見。同県警東近江署員が河瀬駅前交番のパトカーと確認し、彦根署員が同交番に向かったところ、倒れている井本巡查部長を見つけた。

交番で井本巡查部長と一緒に勤務していた男性巡查の行方が分からなくなっており、県警で行方を追っていたところ、12日午前1時35分ごろ、愛荘町内で発見し、身柄を確保した。巡查は行方不明当時、拳銃を持ったままで、最大で3発の銃弾が残っている可能性があった。

県警によると、11日は午前8時半から、井本巡查部長と男性巡查の2人が交番で勤務していた。男性巡查は平成29年4月に採用され、今年1月29日に彦根署に配属されていた。

現場となった河瀬駅前交番はJR東海道線河瀬駅前の、商店や住宅、ビルなどが立ち並ぶ地域にある。

【出典】【彦根警察官殺害】交番で銃撃…逃走、身柄確保の19歳巡查を逮捕 拳銃も発見 産経WEST 2018.4.12 06:59

■ 4月12日 同僚殺人容疑で巡查を逮捕 滋賀の交番で銃撃



発砲があった河瀬駅前交番(11日午後10時35分ごろ、彦根市南川瀬町)

滋賀県彦根市の彦根署河瀬駅前交番で11日、勤務する巡查部長(41)が同僚の巡查に拳銃で撃たれて殺害された事件で、滋賀県警は12日早朝、殺人容疑で巡查の男(19)を逮捕した。

巡查は逃走していたが、12日未明に愛荘町内で身柄を確保されていた。彦根署に移送し、動機などを追及する方針。

【出典】同僚殺人容疑で巡查を逮捕 滋賀の交番で銃撃 京都新聞 【2018年04月12日 06時10分】

■ 4月12日 殺人容疑で19歳巡査を逮捕 滋賀・彦根、警官射殺

滋賀県彦根市の「河瀬駅前交番」で県警彦根署の井本光巡査部長(41)が拳銃で撃たれ死亡した事件で、県警は12日未明、行方不明だった同僚の巡査の男(19)の身柄を同県愛荘町で確保、殺人容疑で逮捕した。県警は、井本巡査部長を射殺したとみて動機やトラブルについて調べる。

記者会見した県警の武田一志警務部長は「警察官が貸与された拳銃を使用して殺人事件を起こしたことは極めて遺憾。職員については捜査状況を踏まえ、厳正に対処する」と述べ、深々と頭を下げた。

事件は11日午後8時45分ごろ、彦根市南川瀬町の河瀬駅前交番で、井本巡査部長が後頭部と背中を拳銃で撃たれ、椅子に座った状態で机の上につぶせで血を流して倒れているのが見つかった。

県警によると、愛荘町の田んぼに同交番のパトカーが突っ込んだ状態で放置されているのが見つかり、県警は逃走に使用されたとみて捜索。12日午前1時35分ごろ、愛荘町内で巡査を発見し、身柄を確保した。巡査の拳銃も午前7時ごろ、隣接する同県豊郷町で見つかった。

巡査は昨年4月に採用され、今年1月、河瀬駅前交番がある彦根署に配置された。11日は撃たれた巡査部長とこの巡査の2人で勤務していた。(共同)

【出典】殺人容疑で19歳巡査を逮捕 滋賀・彦根、警官射殺 日刊スポーツ [2018年4月12日9時26分]

■ 4月12日 滋賀県警、殺人容疑で19歳巡査を逮捕

滋賀県警は12日、同県彦根市の交番で男性巡査部長を拳銃で射殺したとして、殺人の疑いで、同僚の巡査の男(19)を逮捕した。

【出典】滋賀県警、殺人容疑で19歳巡査を逮捕 四国新聞 2018/04/12 05:57

■ 4月12日 千葉南巡査長を逮捕 女子中学生買春疑い

女子中学生に現金を渡す約束をしてみだらな行為をしたとして、千葉県警少年課は11日、児童買春・ポルノ禁止法違反(買春)の疑いで千葉南署地域課の巡查長、赤塚信之容疑者(30)＝千葉市緑区おゆみ野中央8＝を逮捕した。逮捕容疑は1月23日、県内のホテルで、スマートフォンの出会い系アプリで知り合った女子中学生＝県内＝が18歳未満であることを知りながら、現金を渡す約束をして、みだらな行為をした疑い。

県警によると、女子中学生が3月5日に警察署に相談して発覚。2人は無料通信アプリ「LINE」で連絡を取り合い、事件当日に初めて顔を合わせたという。

赤塚容疑者は女子中学生に自身が警察官であることを告げていたといい「自己の性欲を満たすためだった」と容疑を認めている。勤務態度に問題はなく、当時は交番勤務で事件当日は休みだった。千葉南署の浜野芳美署長は「署員がこのような事案で逮捕されたことは誠に遺憾。職員に対する指導を再徹底し、再発防止に努める」とコメントした。

【出典】千葉南巡查長を逮捕 女子中学生買春疑い 千葉日報 2018年4月12日 05:00

■ 4月12日 殺人容疑で巡查逮捕＝交番の警官銃撃、認める一拳銃田んぼで発見・滋賀県警

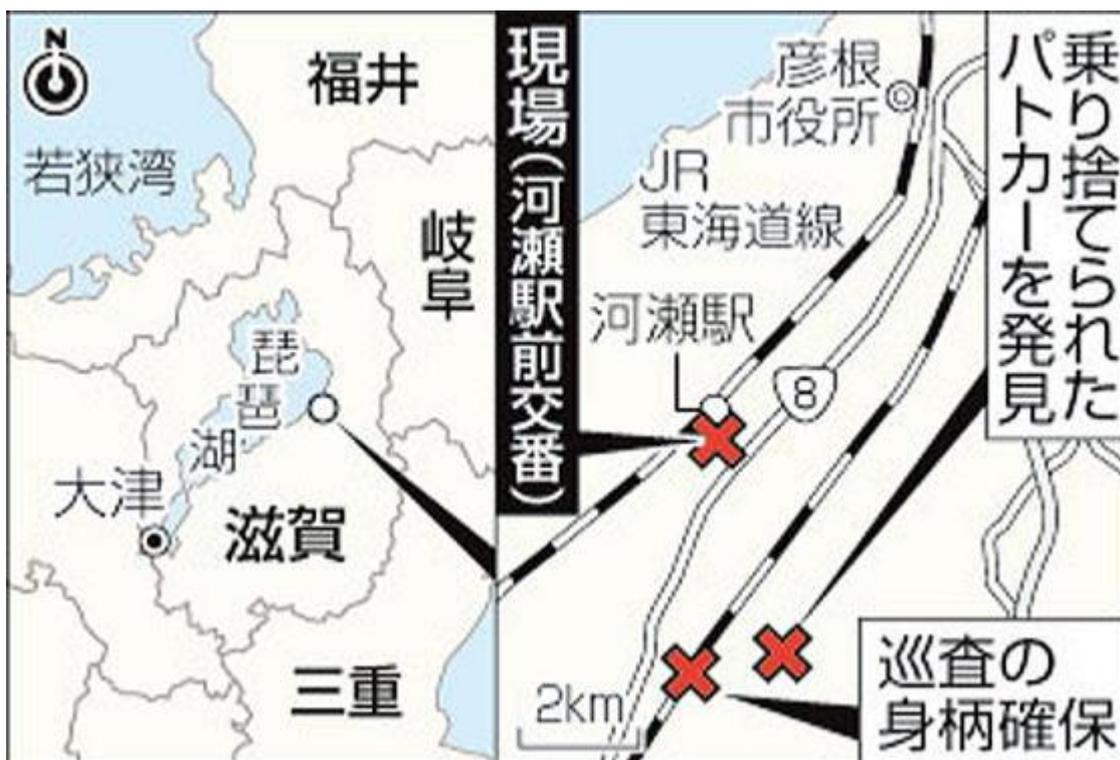


交番で起きた銃撃事件を受け、記者会見で謝罪する
滋賀県警の武田一志警務部長＝12日午前、県警本部

滋賀県彦根市の河瀬駅前交番で、井本光巡查部長(41)が銃撃され死亡した事件で、県警は12日未明、所在不明となっていた部下の巡查(19)＝同市古沢町＝を、交番から南へ約4キロ離れた同県愛荘町内で発見し、殺人容疑で逮捕した。巡查は「間違いありません」と容疑を認めているといい、動機などを調べている。

<巡查逮捕に住民安堵＝「静かな町でなぜ」－滋賀警官銃撃>

<https://www.jiji.com/jc/article?k=2018041200576&g=soc>



乗り捨てられたパトカーを発見

逮捕容疑は11日午後7時45分ごろ、交番内で井本巡查部長に発砲し、頭部貫通による外傷性頭蓋内損傷で殺害した疑い。

県警によると、約1時間後、同交番を訪れた彦根署員が、机に突っ伏して頭と背中から血を流している井本巡查部長を発見。後頭部と背中に銃弾による傷があった。防犯カメラには、巡查部長が椅子に座った状態で前方に倒れる姿が映っていた。

一緒に勤務していた巡查がいなくなっており、12日午前1時35分ごろ、近江鉄道の踏切近くで、制服姿で線路上を歩いている巡查を警察官が発見した。11日午後8時15分ごろには、同交番の

パトカーが愛荘町の田んぼに突っ込んでいるのを、住民が発見していた。逃走に使われたとみられる。

巡査は拳銃を「途中で捨てた」と供述し、パトカーから約600メートルの田んぼで、手錠や警棒などと共にフォルダーに入った状態で発見された。2発が発射され、残り3発は弾倉内にあった。

県警によると、巡査は昨年4月採用で、今年1月、彦根署に配属。3月26日から、巡査部長の部下として先輩巡査と共に同交番勤務となった。巡査部長は巡査の教育係だった。2人の間にトラブルはなく、巡査に欠勤もなかったという。11日朝から巡査部長と2人で勤務していた。

事件を受け記者会見した県警の武田一志警務部長は「極めて遺憾でご遺族や県民に深くおわびする。県警職員を指揮する立場として責任を痛感している」と陳謝した。

【出典】殺人容疑で巡査逮捕＝交番の警官銃撃、認める一拳銃田んぼで発見・滋賀県警 時事ドットコムニュース（2018/04/12-13:33）

■ 4月12日 警察官撃たれ死亡、行方不明19歳巡査の身柄を確保

警察官撃たれ死亡、行方不明19歳巡査の身柄を確保



現場となった河瀬駅前交番前を警戒する警察官（共同）

現場となった河瀬駅前交番前を警戒する警察官（共同）

11日午後8時45分ごろ、滋賀県彦根市南川瀬町1509の8、「河瀬駅前交番」で、県警の井本光巡查部長(41)が後頭部と背中を拳銃で撃たれ、血を流して倒れているのが見つかった。

搬送先の病院で死亡が確認された。同僚の男性巡查(19)が行方不明となっていたが、12日未明、滋賀県愛荘町内で身柄を確保した。

県警は巡查部長を銃撃した疑いが強まったとして行方を追っていた。殺人容疑で逮捕状を請求する方針を固めた。警察官が警察官を銃撃したとみられる異例の事態。トラブルの有無を調べる。

県警によると、井本巡查部長は自身の拳銃を携帯した状態で、使用された形跡がなかった。不明の巡查は拳銃を所持したまま逃げたとみられ、最大で3発の銃弾が残っている可能性がある。井本巡查部長は椅子に座った状態で机の上につぶせで倒れ込んでおり、背後から撃たれた可能性が高いと県警はみている。

撃つたとみられる巡查は昨年4月採用され、今年1月、河瀬駅前交番がある彦根署に配置された。交番は3人体制。11日は撃たれた巡查部長と、この巡查の2人勤務で、もう1人は非番だった。

県警によると、巡查部長が倒れているのが見つかった交番のパトカーが、直前に滋賀県愛荘町の田んぼに突っ込んでいたのが発見された。車内は無人だった。巡查が逃走に使った可能性があるとみて調べている。

現場は琵琶湖東岸でJR東海道線の河瀬駅の前にある。周囲には住宅や商店が立ち並ぶ。

近所の女性は「孫から、家の鍵をしっかりと寝るよにと電話があった。早く捕まってほしい」と不安そうだった。

彦根市消防本部によると、11日午後8時45分すぎ、県警から「市内の交番の中で人が血を流して倒れている」と通報があった。(共同)

【出典】警察官撃たれ死亡、行方不明 19歳巡查の身柄を確保 日刊スポーツ [2018年4月12日 2時10分]

■ 4月12日 交番で警官撃たれ死亡、逃走していた19歳同僚巡查の身柄を確保 滋賀県警



河瀬駅前交番を調べる捜査員ら＝11日午後11時28分、滋賀県彦根市

河瀬駅前交番を調べる捜査員ら＝11日午後11時28分、滋賀県彦根市

11日午後8時45分ごろ、滋賀県彦根市南川瀬町の滋賀県警彦根署河瀬駅前交番で「人が倒れている」と119番があった。県警や消防によると、同交番で勤務する同署地域課の井本光(あきら)巡查部長(41)が血を流して倒れているのが見つかった。後頭部と背中を撃たれており、井本巡查部長は同市内の病院に搬送されたが、間もなく死亡が確認された。

■1年前に採用…この日は2人勤務、背後から頭も撃たれ

県警によると、この日に同交番で井本巡查部長と一緒に勤務していた同僚巡查の少年(19)が行方不明になっていたが、12日未明、同県愛荘町内で身柄が確保された。

県警は巡查が拳銃で井本巡查部長を撃ったとみて、殺人容疑で事情を聴いている。

県警によると、巡查は拳銃を持ったまま行方不明になっていた。最大で3発の銃弾が残っていた可能性がある。井本巡查部長の拳銃は交番にあり、弾もすべて残っていたという。井本巡查部長

は発見時、交番のいすに座り、机に突っ伏した状態だった。

【出典】交番で警官撃たれ死亡、逃走していた19歳同僚巡査の身柄を確保 滋賀県警 産経WEST 2018.4.12 01:53

■ 4月12日 交番で同僚に撃たれ？警官死亡 滋賀、逃走巡査の身柄確保



発砲があった河瀬駅前交番(11日午後10時35分ごろ、彦根市南川瀬町)

11日午後8時45分ごろ、彦根市南川瀬町の彦根署河瀬駅前交番で、同交番に勤務する井本光(あきら)巡査部長(41)が、頭と背中から血を流して倒れているのを同署員が発見した。井本巡査部長は同市内の病院に搬送されたが、午後10時過ぎに死亡した。傷痕から拳銃で撃たれたとみられる。当時一緒に勤務していた男性巡査(19)が行方不明になり、滋賀県警は、巡査が交番内で井本巡査部長を拳銃で撃った後、パトカーで逃走したとみて行方を追ったが、愛荘町内で身柄を確保した。

県警によると、同日午後8時15分ごろ、同交番から南に約4・5キロ離れた愛荘町目加田の田んぼにパトカーが突っ込んで放置されているのが見つかった。110番通報があり、確認のために同署員がパトカーの配備先の同交番に向かったところ、井本巡查部長を発見した。交番の出入り口は施錠されていたという。井本巡查部長は机に突っ伏した状態で見つかり、後頭部と背中に傷があった。椅子に座った状態で背後から撃たれたとみられる。井本巡查部長の拳銃は交番にあり、実弾は全部残っていた。

パトカーは巡查が乗り捨てた可能性があるという。県警は、巡查が最大で3発の実弾が入った拳銃を持って逃走しているとみて付近の住民に外出を控えるよう呼びかけた。

県警の説明では、巡查は2017年4月に採用され、今年1月29日に彦根署に配属された。同交番は3人体制だが、11日午前8時半から井本巡查部長と2人で勤務に当たっていた。

【出典】交番で同僚に撃たれ？警官死亡 滋賀、逃走巡查の身柄確保 京都新聞【2018年04月12日 01時50分】

■ 4月11日 女子中学生とみだらな行為＝容疑で巡查長逮捕－千葉県警

女子中学生とみだらな行為をしたとして、千葉県警は11日、児童買春・ポルノ禁止法違反(買春)の疑いで、千葉南署地域課の巡查長赤塚信之容疑者(30)＝千葉市緑区おゆみ野中央＝を逮捕した。容疑を認めているという。

逮捕容疑は1月23日、同県内のホテルで、18歳未満と知りながら女子中学生に現金を渡す約束をした上、みだらな行為をした疑い。

県警によると、赤塚容疑者はスマートフォンのアプリで女子中学生と知り合い、LINE(ライン)で連絡を取ったという。女子中学生が3月、県警に相談し発覚した。

浜野芳美千葉南署長の話 署員がこのような事案で逮捕されたことは誠に遺憾。再発防止に努める。

【出典】女子中学生とみだらな行為＝容疑で巡查長逮捕－千葉県警 時事ドットコムニュース(2018/04/11-21:45)

■ 4月11日 千葉県警の巡査長を逮捕 女子中学生を買春疑い

千葉県警は11日、女子中学生に現金を渡す約束をしてわいせつな行為をしたとして、児童買春・ポルノ禁止法違反の疑いで、千葉南署地域課の巡査長赤塚信之容疑者(30)＝千葉市緑区＝を逮捕した。

逮捕容疑は、1月23日、18歳未満と知りながら県内の女子中学生に現金を渡す約束をし、県内のホテルでみだらな行為をした疑い。

【出典】千葉県警の巡査長を逮捕 女子中学生を買春疑い 京都新聞 【2018年04月11日 20時26分】

■ 4月11日 女子中学生を買春疑い、千葉県警の巡査長逮捕

千葉県警は11日、女子中学生に現金を渡す約束をしてわいせつな行為をしたとして、児童買春・ポルノ禁止法違反の疑いで、千葉南署地域課の巡査長赤塚信之容疑者(30)＝千葉市緑区＝を逮捕した。

逮捕容疑は、1月23日、18歳未満と知りながら県内の女子中学生に現金を渡す約束をし、県内のホテルでみだらな行為をした疑い。

県警によると、当時は交番勤務で同日は休みだった。女子中学生とは出会い系アプリで知り合い、警察官であることを告げていたという。女子中学生が3月に県内の警察署に相談して被害が発覚した。千葉南署の浜野芳美署長は「誠に遺憾。指導を再徹底し再発防止に努める」とのコメントを出した。

【出典】女子中学生を買春疑い、千葉県警の巡査長逮捕 サンケイスポーツ 2018.4.11 20:18

■ 4月11日 児童買春疑いで千葉県警巡査長を逮捕

千葉県警は11日、女子中学生に現金を渡す約束をしてわいせつ行為をしたとして、児童買春・ポルノ禁止法違反の疑いで、千葉南署地域課の巡査長の男(30)を逮捕した。

【出典】児童買春疑いで千葉県警巡査長を逮捕 四国新聞 2018/04/11 20:05

■ 4月10日 愛知県警、覚醒剤所持で誤認逮捕 3時間後に男性釈放

愛知県警は10日、覚せい剤取締法違反(所持)の容疑者と取り違え、名古屋市熱田区、解体業の男性(59)を誤認逮捕したと発表した。逮捕の約3時間後に釈放し、謝罪した。

県警は覚醒剤を所持した疑いで、50代後半の男の逮捕状を用意。同日午後、捜査員が容疑者の立ち回り先の同市港区の店舗を張り込んでいた際、特徴が似た男性が出てきたため、職務質問して通常逮捕した。男性は身分証の提示などを拒否したが、「(容疑者は)自分ではない」と否定していた。

県警によると、9年前の容疑者の写真と背格好や顔が似ていたほか、男性が店舗駐車場に止めた乗用車が容疑者の乗用車の車種と同じで、車に乗り込もうとしたため逮捕した。

逮捕後、男性の免許証などを確認し、別人と発覚した。薬物銃器対策課は「身分の事実確認が不十分だった。男性に申し訳なかった」としている。

【出典】愛知県警、覚醒剤所持で誤認逮捕 3時間後に男性釈放 中日新聞 2018年4月10日 23時36分

■ 4月7日 広島県警、今年6人が懲戒処分

2018年になつた 広島県警の 懲戒処分と 不祥事	悪ふざけで、後輩の男性 巡査の裸を携帯電話で撮 影(17年12月)	巡査3人	減	給
	公用バイク4台からガソ リンを自分のバイクに移 し替える(18年1月)	巡査長	減	給
	女性宅に侵入し、わいせ つな行為(同2月)	巡査部長	停職3カ月	
	10代の女性の下半身を携 帯電話で撮影(同2月)	警部補	減	給

※かっこ内は行為があった時期

(x)

広島県警、今年6人が懲戒処分

【出典】広島県警、今年6人が懲戒処分 中国新聞 2018/4/7

■ 4月6日 交番のバイクからガソリン盗む 容疑で巡査長を処分

広島県警は6日、交番に置いてある公用バイクのガソリンを盗んだとして、窃盗容疑で警察署の男性巡査長(30)を書類送検し、減給100分の10(6カ月)の懲戒処分にした。巡査長はガソリンを自分のバイクに入れていた。「ガス欠になっていて、帰宅するためだった」と供述しているという。同日、依願退職した。送検容疑は1月14日未明、勤務する広島県内の交番の車庫で、公用バイク4台のガソリン計約2リットルを盗んだ疑い。

県警監察官室によると、同僚が、公用バイクのガソリンの減りが早いと不審に思い、発覚した。

【出典】交番のバイクからガソリン盗む 容疑で巡査長を処分 京都新聞【2018年04月06日 13時29分】

■ 4月6日 巡査長が交番バイクの燃料窃盗疑いで書類送検「帰宅するためだった」

広島県警は6日、交番に置いてある公用バイクのガソリンを盗んだとして、窃盗容疑で警察署の男性巡査長(30)を書類送検し、減給100分の10(6カ月)の懲戒処分にした。巡査長はガソリンを自分のバイクに入れていた。「ガス欠になっていて、帰宅するためだった」と供述しているという。同日、依願退職した。送検容疑は1月14日未明、勤務する広島県内の交番の車庫で、公用バイク4台のガソリン計約2リットルを盗んだ疑い。

県警監察官室によると、同僚が、公用バイクのガソリンの減りが早いと不審に思い、発覚した。

政近利久首席監察官は「警察官としてあるまじき行為で、心よりおわび申し上げます。指導を徹底し、信頼回復に努める」とのコメントを出した。

【出典】巡査長が交番バイクの燃料窃盗疑いで書類送検「帰宅するためだった」サンケイスポーツ 2018.4.6 12:47

■ 4月6日 ガソリンの減りが早いと思ったら…巡査長、交番バイクから燃料盗む 広島県警、書類送検

広島県警は6日、交番に置いてある公用バイクのガソリンを盗んだとして、窃盗容疑で警察署の男性巡査長(30)を書類送検し、減給100分の10(6カ月)の懲戒処分にした。巡査長はガソリンを自分のバイクに入れていた。「ガス欠になっていて、帰宅するためだった」と供述しているという。同日、依願退職した。

送検容疑は1月14日未明、勤務する広島県内の交番の車庫で、公用バイク4台のガソリン計約2リットルを盗んだ疑い。

県警監察官室によると、同僚が、公用バイクのガソリンの減りが早いと不審に思い、発覚した。

政近利久首席監察官は「警察官としてあるまじき行為で、心よりおわび申し上げる。指導を徹底し、信頼回復に努める」とのコメントを出した。

【出典】ガソリンの減りが早いと思ったら…巡査長、交番バイクから燃料盗む 広島県警、書類送検 産経 WEST 2018.4.6 12:42

■ 4月6日 北海道警 相次ぐ不祥事 万引き、酒気帯びで停職処分



相次ぐ不祥事を受け、再発防止の徹底を呼び掛ける北海道警の和田本部長＝札幌市中央区の道警本部で2018年4月5日午後2時4分、真貝恒平撮影

**相次ぐ不祥事を受け、再発防止の徹底を呼び掛ける北海道警の和田本部長
＝札幌市中央区の道警本部で2018年4月5日午後2時4分、真貝恒平撮影**

北海道警は5日、旭川方面本部の50代の男性警部補が2月に酒気帯び運転を、道警本部の40代の男性警部が3月に万引きをしたと発表。この日2人を書類送検し、停職処分とした。道警の警察官が逮捕・書類送検された事件は昨年7月以降、5人6件に上る。和田昭夫本部長は幹部職員向けの特別訓示で「道民に深くおわび申し上げる。強い危機感を持って非違事案の防止に当たっていく」と述べた。【真貝恒平】

【出典】北海道警 相次ぐ不祥事 万引き、酒気帯びで停職処分 毎日新聞 2018年4月6日 08時37分(最終更新 4月6日 10時20分)

■ 4月5日 女子高校生買春の巡査長を懲戒免職 富山県警

富山県警は5日、女子高校生にみだらな行為をしたとして、児童買春・ポルノ禁止法違反(買春)容疑で逮捕され、略式命令を受けた高岡署刑事1課の巡査長(31)を懲戒免職にした。

県警によると、巡査長は昨年11月～今年1月、18歳未満と知りながら女子高校生ら3人の女性に現金を渡し、県内のホテルでみだらな行為をした。2月に逮捕、3月16日に罰金80万円の略式命令を受け、納付した。

県警監察官室は「現職の警察官が罪を犯したことは遺憾。関係者と県民に深くおわびする」とのコメントを出した。

【出典】女子高校生買春の巡査長を懲戒免職 富山県警 産経WEST 2018.4.5 18:51

■ 4月5日 児童買春で刑事を懲戒免職 女子高生ら3人に性的行為

富山県警は5日、女子高校生にみだらな行為をしたとして、児童買春・ポルノ禁止法違反(買春)容疑で逮捕され、略式命令を受けた高岡署刑事1課巡査長の男(31)を懲戒免職にした。

県警によると、巡査長は昨年11月～今年1月、18歳未満と知りながら女子高校生ら3人の女性に現金を渡し、県内のホテルでみだらな行為をした。2月に逮捕、3月16日に罰金80万円の略式命令を受け、納付した。

県警監察官室は「現職の警察官が罪を犯したことは遺憾。関係者と県民に深くおわびする」とのコメントを出した。

【出典】児童買春で刑事を懲戒免職 女子高生ら3人に性的行為 京都新聞 【2018年04月05日 18時44分】

■ 4月5日 酒気帯び運転と万引で警官2人処分 容疑で書類送検

北海道警は5日、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで旭川方面本部の50代の男性警部補を書類送検し、停職3カ月の懲戒処分にした。また、スーパーで万引したとして窃盗の疑いで道警本部の40代の男性警部を書類送検し、停職1カ月の懲戒処分とした。2人とも依願退職の意向という。

警部補の書類送検容疑は2月13日朝、旭川市で出勤時に酒気帯び状態で自家用車を運転した疑い。「前日の夜にワインや焼酎を飲んだ」と供述している。警部の書類送検容疑は3月14日夜、札幌市のスーパーで食料品7点(計2116円)を万引した疑い。警備員に見つかり、その場で代金を支払った。

【出典】酒気帯び運転と万引で警官2人処分 容疑で書類送検 京都新聞 【2018年04月05日 16時07分】

■ 4月5日 酒気帯び運転、万引で停職 2警察官を書類送検 北海道



【HTB ニュース】酒気帯び運転など 道警が警察官2人を懲戒処分

北海道警は5日、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで旭川方面本部の50代の男性警部補を書類送検し、停職3カ月の懲戒処分にした。また、スーパーで万引したとして窃盗の疑いで道警本部の40代の男性警部を書類送検し、停職1カ月の懲戒処分とした。2人とも依願退職の意向という。

警部補の書類送検容疑は2月13日朝、旭川市で出勤時に酒気帯び状態で自家用車を運転した疑い。「前日の夜にワインや焼酎を飲んだ」と供述している。警部の書類送検容疑は3月14日夜、札幌市のスーパーで食料品7点(計2116円)を万引した疑い。警備員に見つかり、その場で代金を支払った。

道警の尾辻英一監察官室長は「警察官にあるまじき行為。再発防止に取り組む」としている。

【出典】酒気帯び運転、万引で停職 2警察官を書類送検 北海道 産経ニュース 2018.4.5
12:25

■ 4月4日 内部通報者名入り資料、置き忘れで処分 介護士暴行捜査

岐阜県関市の介護老人保健施設で昨年末に起きた介護士による暴行事件を巡り、県警が、内部通報者名を記した資料を施設に置き忘れた捜査1課の男性警部補を本部長訓戒処分としていたことが3日、県警への取材で分かった。処分は2月6日。

県警は監督責任を怠ったなどとして、捜査1課の上司の男性警部も所属長訓戒とした。

職員2人は昨年12月28日、女性介護士(27)が入所者の女性(99)に暴行したと県警に通報。名前を伏せるよう求めていたが、警部補が捜査のため訪れた同月末、2人の氏名や住所、通報内容を記した紙を施設に置き忘れ、別の職員が発見した。

【出典】内部通報者名入り資料、置き忘れで処分 介護士暴行捜査 京都新聞 【2018年04月04日 06時25分】

■ 4月4日 警視庁・白バイ隊員 同僚の交通違反見逃しか



JNN ニュース [警視庁・白バイ隊員 同僚の交通違反見逃しか](#)

白バイ隊員が同僚の違反見逃しか、犯人隠避の可能性も TBS NEWS

交通違反の取り締まりを行う警視庁の交通機動隊の白バイ隊員が、同僚の警察官の交通違反を見逃していた可能性があることが分かった。今年1月、東京・立川市の路上で白バイ隊員が取り締まりをしている際、車線変更が禁止されている場所で違反をした乗用車を確認、停車させた。

その際、白バイ隊員が運転していた男性に対し、交通違反の切符の交付など必要な手続きを怠っていたことが分かった。車を運転していた男性は警視庁の別の交通機動隊に所属する警察官で、取り締まりを受けた際、白バイ隊員に対し「自分は警察官だ」と伝えたという。警視庁は白バイ隊員が見逃した可能性があるとして犯人隠避などの疑いを視野に当時の状況を調べている。

【出典】[警視庁・白バイ隊員 同僚の交通違反見逃しか](#) TBS ニュース 4月4日

■ 4月3日 通報者の記名資料置き忘れ、警部補を訓戒 岐阜県警

岐阜県関市の介護老人保健施設で昨年末に起きた介護士による暴行事件を巡り、県警が、内部通報者名を記した資料を施設に置き忘れた捜査1課の男性警部補を本部長訓戒処分としていたことが3日、県警への取材で分かった。処分は2月6日。

県警は監督責任を怠ったなどとして、捜査1課の上司の男性警部も所属長訓戒とした。

職員2人は昨年12月28日、女性介護士(27)が入所者の女性(99)に暴行したと県警に通報。名前を伏せるよう求めていたが、警部補が捜査のため訪れた同月末、2人の氏名や住所、通報内容を記した紙を施設に置き忘れ、別の職員が発見した。

県警はこの入所女性を数回殴り約2週間のけがを負わせたとして、同月29日、暴行容疑で女性介護士を逮捕。女性介護士は逮捕後に施設から懲戒解雇とされ、今年1月、岐阜簡裁から罰金30万円の略式命令を受けた。

【出典】通報者の記名資料置き忘れ、警部補を訓戒 岐阜県警 産経 WEST 2018.4.3 18:38

■ 3月30日 万引き容疑で巡査部長逮捕＝ポケットから焼き肉のたれ－北海道警



札幌東警察署(写真)Wikipedia

スーパーで食品を万引きしたとして、北海道警札幌東署は30日、窃盗容疑で岩見沢署地域課巡査部長本田直之容疑者(49)＝北海道江別市大麻高町＝を現行犯逮捕した。道警監察官室は、捜査中として認否を明らかにしていない。

逮捕容疑は30日午後3時ごろ、札幌市東区伏古13条のスーパーで、焼き肉のたれ(販売価格549円)1本を万引きした疑い。監察官室によると、本田容疑者がジャンパーのポケットに商品を入れるのを巡回中の警備員が確認し、店外で声を掛けたという。ポケットからは他にも肉など食品数

点が見つかった。本田容疑者は同日午前まで勤務していた。

尾辻英一監察官室長の話 警察官として言語道断の行為で、誠に遺憾。深くおわびする。

【出典】万引き容疑で巡査部長逮捕＝ポケットから焼き肉のたれー北海道警 時事ドットコムニュース (2018/03/30-22:14)

■ 3月30日 巡査自殺は公務災害＝「いじめ」遺書残すー兵庫

兵庫県警の機動隊員2人が2015年に相次いで自殺した問題で、地方公務員災害補償基金兵庫県支部が、このうち男性巡査＝当時(23)＝について公務災害と認定していたことが30日、遺族の代理人弁護士への取材で分かった。決定は20日付。

県警や代理人によると、巡査は15年9月、神戸市須磨区の寮で首をつって自殺。職場の先輩からのいじめを示唆する内容の遺書を残していた。県警は、内部調査では巡査ら2人へのいじめやパワハラとまで言える言動は確認されなかったとしていた。

【出典】巡査自殺は公務災害＝「いじめ」遺書残すー兵庫 時事ドットコムニュース (2018/03/30-12:56)

■ 3月30日 福島県警、異例の警備隊編成式 若手中心に引き締め

県警は災害対策課に所属する20代の若手警察官を中心に構成する「警備隊」の編成式を行い、69人の隊員が部隊や車両による行進を披露した。警備隊の編成式は極めて異例。同課ではパワーハラスメントが相次いでおり、「(隊員らの)引き締めを図る」(県警幹部)狙いもあるという。

式典では部隊行進などを視閲した松本裕之本部長が「有事を想定して訓練し、練度を高めてほしい。一人一人が規律を守り、風通しの良い職場づくりをしてもらいたい」と訓示した。

同隊は昭和44年4月に発足。東日本大震災後の平成24年に新設された災害対策課に編入された。福島、郡山、いわきの各市に部隊を配置し、災害時の現場対応や東京電力福島第1原発や大規模行事の警備などに当たっていた。しかし、パワハラ問題が次々と判明したことを重視。組織編成を根本的に見直すとともに、部隊を効率的に運用するため、福島市に全隊員を集中させることにした。今後も機動隊とともに、警備活動に従事する。

災害対策課では、部下の頭にあんかけ料理のあんをかけた30代の男性警部補が昨年6月、停

職3カ月の懲戒処分を受けたほか、今年1月には、部下を殴打するなどした20代男性巡査部長が暴行罪で罰金刑を受け、部下の裸の写真を職場に貼るなどした30代男性警部補が減給3カ月の懲戒処分を受けていた。

【出典】福島県警、異例の警備隊編成式 若手中心に引き締め 産経ニュース 2018.3.30 07:06

■ 3月29日 部下の警察官22人にパワハラ 男性警部「コミュニケーションのつもりだった」

京都府警は29日、約2年間にわたり部下に暴言を吐いたり腹を小突いたりするなどのパワーハラメント(パワハラ)を繰り返したとして、舞鶴署で課長を務めていた男性警部(41)を減給10分の1(6カ月)の懲戒処分とした。「コミュニケーションのつもりだった」などと話しているという。

府警によると、警部は平成28年3月ごろから30年1月ごろまで、20～30代の警察官22人に対し、「アホ」「ボケ」「カス」などの暴言を吐いたほか、すれ違いざまに腹を小突くなどのパワハラを繰り返していたとされる。1月下旬に署員が府警本部に相談して発覚した。警部はすでに同署から異動しており、階級降格を申し出ているという。西元博史首席監察官は「警察職員としてあるまじき行為で、関係者と府民の皆さまに心からおわびする。再発防止に努める」とのコメントを出した。

【出典】部下の警察官22人にパワハラ 男性警部「コミュニケーションのつもりだった」 産経WEST 2018.3.29 18:5

■ 3月29日 京都府警 2警官を懲戒処分 酒気帯び、パワハラで

京都府警監察官室は29日、2人の警察官の懲戒処分を発表した。向日町署地域課の男性巡査長(32)に関しては、酒を飲んで車を運転したとして、停職6カ月とした。巡査長は同日付で依願退職した。京都区検は27日付で巡査長を道交法違反罪で略式起訴し、京都簡裁は同日付で罰金35万円の略式命令を出した。

監察官室によると、巡査長は先月23日午後10時ごろ、酒を飲んで乗用車を運転し、京都市左京区田中東高原町の市道交差点で、乗用車と衝突事故を起こした。

一方、舞鶴署で勤務していた男性警部(41)については、減給100分の10(6カ月)とした。警部の立場の優位性を背景にして2016年3月～今年1月に、20～30代の部下22人を「アホ」「ボケ」

とけなしたり、腹部をこづくなど暴力的な言動を繰り返したという。監察官室によると、警部は「指導やコミュニケーションの一環だった」などと説明しているという。【大東祐紀】

【出典】京都府警 2警官を懲戒処分 酒気帯び、パワハラで 毎日新聞 2018年3月29日 18時08分(最終更新 3月29日 18時29分)

■ 3月29日 部下22人に「アホ」、警察署課長が暴力や暴言

今年1月まで2年近くにわたって部下22人に暴力を振るうなどしたとして、京都府警は29日、男性警察官(41)を減給6か月(10分の1)の懲戒処分にしたと発表した。

発表によると、男性警察官は舞鶴署の課長だった2016年3月～今年1月、部下22人に対し、すれ違いざまに腹部を小突いたり、「アホ」「ボケ」などと暴言を繰り返したりしたという。すでに異動しているが、府警は現在の所属部署や階級を明らかにしていない。

また、2月に京都市内で酒気帯び運転で物損事故を起こして逮捕された向日町署地域課の巡査長(32)についても29日、停職6か月の懲戒処分にした。巡査長は同日付で依願退職した。

【出典】部下22人に「アホ」、警察署課長が暴力や暴言 読売オンライン 2018年03月29日 17時31分

■ 3月29日 恋人ヤクザに情報漏洩の女性巡査 留置場で逆ナン&不倫も



信じられないような女性巡査がいた(写真はイメージ)

安っぽいヤクザ映画で描かれるような事件が現実には起きた。暴力団組員に捜査情報を漏らしたとして、警視庁は3月19日、新宿署留置管理課の女性巡査 A(23)を地方公務員法(守秘義務)違反の疑いで書類送検、停職6か月の懲戒処分とした。

A巡査は昨夏、同署に留置されていた組員の男と親しくなり、男の保釈後に交際をスタート。交際中には現金で約100万円を貢いでいたとされる。

その後、男から「俺が捜査対象になっている事件があるようだ」と聞いたA巡査は、交際が同僚らにバレることを恐れた。「男に情報を教えれば、(聴取されても)交際を黙っていてくれる」と考え、情報漏洩に及んだという。

留置場内で出会った女性警察官と懇ろになるとはある意味度胸のあるヤクザだが、捜査関係者によると、相手の男は、暴走族OBを吸収して拡大した関東の暴力団の組員で、「モンモン(入れ墨)の入ったイケメンの武闘派」だという。

一方のA巡査は、「カーリング女子韓国代表の“メガネ先輩”ことキム・ウンジョン選手のようなクールビューティー系」(警察関係者)という評判だ。

真面目な女性巡査を、イケメンヤクザがたぶらかして……というストーリーが思い浮かぶが、取材を進めると、どうも真相は“逆”だったようだ。

「A巡査は昨年7月頃から同署組織対策課に勤務。男の取り調べに同席した際、男の携帯を盗み見て番号を記憶し、自分からアプローチしていたというのです」(捜査関係者)

別の捜査関係者はこう証言する。

「暴力団員との関係を確認するために監察官がAを尾行していると、妻子持ちの男性警察官とラブホテルに入っていったという話がある。Aのお父さんも警視庁の警察官なので、我々も気まずさを覚えている」

この“不倫関係”については相手の男性警察官にも調査が入っているという。

警視庁は事実関係について、「その女性巡査については厳正に処分いたしました。その他の個別の質問については回答を差し控える」(広報課)と話す。A巡査は処分を受けた日に依願退職。“禁断の情事”に溺れた代償は大きかった。

※週刊ポスト 2018年4月6日号

【出典】恋人ヤクザに情報漏洩の女性巡査 留置場で逆ナン&不倫も 夕刊フジ 2018.3.29

■ 3月29日 警察官2人を懲戒処分＝飲酒運転、部下にパワハラー京都府警

京都府警は29日、酒を飲んで車を運転したとして道交法違反(酒気帯び運転)罪で罰金の略式命令を受けた向日町署の男性巡查長(32)を停職6カ月の懲戒処分とした。また同日、舞鶴署の警部だった男性警察官(41)について、部下らに暴力的な言動を繰り返したとして減給10分の1(6カ月)の懲戒処分とした。男性巡查長は同日付で依願退職した。

男性巡查長は2月23日午後10時ごろ、京都市内で酒気帯び運転したとして現行犯逮捕され、今月27日、罰金35万円の略式命令を受けた。

当時警部だった警察官は2016年3月～今年1月ごろ、舞鶴署内の複数の部下らに対し「カス」などと暴言を吐いた他、すれ違いざまに腹を拳で小突くなどした。警察官は「指導のつもりだった」などと話しているという。

西元博史首席監察官の話 警察職員としてあるまじき行為で、おわびする。職務倫理教養や身上把握などを一層強化し、再発防止に努める。

【出典】警察官2人を懲戒処分＝飲酒運転、部下にパワハラー京都府警 時事ドットコムニュース (2018/03/29-13:05)

■ 3月29日 京都府警、部下22人にパワハラの警部を懲戒処分「職員としてあるまじき行為」

部下の警察署員22人に暴言や小突くなどのパワハラ行為をしたとして、京都府警は29日、舞鶴署で課長を務めていた男性警部(41)を減給100分の10(6カ月)の懲戒処分にした。「コミュニケーションのつもりだった」と話している。

府警によると、2016年3月～今年1月、20～30代の警察官22人に対し、「あほ」「ぼけ」「かす」といった暴言を吐いたり、擦れ違いざまに腹を小突いたりした。

部下が府警本部に相談して発覚。府警監察官室は「職員としてあるまじき行為で関係者と府民におわびし、再発防止に努める」とコメントした。

また、府警は29日、酒気帯び運転をしたとして、今年2月に道交法違反の疑いで現行犯逮捕された向日町署の男性巡查長(32)を停職6カ月の懲戒処分にした。巡查長は同日、依願退職した。

【出典】京都府警、部下22人にパワハラ警部を懲戒処分「職員としてあるまじき行為」 サンケイスポーツ 2018.3.29 12:53

■ 3月29日 酒気帯び事故、巡査長を停職 京都、パワハラ警部は減給

京都府警は29日、道交法違反(酒気帯び運転)容疑で逮捕された向日町署地域課の男性巡査長(32)を停職6カ月の懲戒処分とした。巡査長は同日、依願退職した。職場でパワハラを繰り返したとして、舞鶴署の男性警部(41)＝所属は当時＝も減給100分の10(6カ月)とした。

府警によると、男性巡査長は2月23日、飲食店でビール数杯を飲んだ後に乗用車を運転し、京都市左京区内で物損事故を起こした。京都区検が27日に略式起訴し、京都簡裁が罰金35万円の略式命令を出した。警部は2016年3月～今年1月、複数の部下に暴言を浴びせるなどのパワハラ行為を繰り返した。

府警の西元博史首席監察官は「再発防止に努める」とコメントした。

【出典】酒気帯び事故、巡査長を停職 京都、パワハラ警部は減給 京都新聞 【2018年03月29日 12時50分】

■ 3月29日 警部が部下に「あほ」「ぼけ」 署員通報、22人被害か

部下に「あほ」「ぼけ」「かす」といった暴言を浴びせるパワハラを2年間にわたって繰り返したとして、京都府警は29日、舞鶴署課長だった男性警部(41)を減給10分の1(6カ月)の懲戒処分にし、発表した。20～30代の署員22人が被害を訴えたという。

監察官室によると、警部は2016年3月から今年1月まで、部下の署員に暴言を吐いたり、すれ違いざまに拳で腹を小突いたりした。暴言や小突いたことを認めているが、「コミュニケーションや気合入れのつもりだった」と話しているという。パワハラを目撃した署員が1月、府警本部に連絡して発覚した。警部はすでに舞鶴署から異動し、警部から自主的に降格するという。

【出典】警部が部下に「あほ」「ぼけ」 署員通報、22人被害か 朝日新聞デジタル 2018年3月29日 12時19分

■ 3月29日 京都府警 警部が部下22人にパワハラ 懲戒処分



京都府警は29日、舞鶴署（写真）Wikipedia

部下の警察署員22人に暴言や小突くなどのパワハラ行為をしたとして、京都府警は29日、舞鶴署で課長を務めていた男性警部(41)を減給100分の10(6カ月)の懲戒処分にした。「コミュニケーションのつもりだった」と話している。

府警によると、2016年3月～今年1月、20～30代の警察官22人に対し、「あほ」「ぼけ」「かす」といった暴言を吐いたり、擦れ違いざまに腹を小突いたりした。

部下が府警本部に相談して発覚。府警監察官室は「職員としてあるまじき行為で関係者と府民におわびし、再発防止に努める」とコメントした。(共同)

【出典】京都府警 警部が部下22人にパワハラ 懲戒処分 毎日新聞 2018年3月29日 12時41分(最終更新 3月29日 12時41分)

■ 3月29日 被害者、過去にトラブル相談＝東京・多摩のマンション女性殺害―警視庁

東京都多摩市のマンション敷地内で派遣社員上田真由華さん(26)が刺殺された事件で、警視庁は29日、殺人容疑で逮捕された元交際相手の鈴木浩章容疑者(29)側とのトラブルについて、上田さんから約3年半前に相談を受けていたと発表した。これまでは同庁に対する相談は確認できないと説明していた。

警視庁によると、上田さんは2014年10月、鈴木容疑者の婚約者から示談金の支払いを求められ、支払う必要があるのかどうか多摩中央署に相談に行った。

対応した当時30代の巡査部長は弁護士に相談するよう助言したが、パソコンに記録として残さなかった。鈴木容疑者の逮捕後に上田さんの知人女性から相談していたと指摘があり、判明したという。

同庁人身安全関連事案総合対策本部の幹部は「対応自体に問題はなかったが、記録に残しておかなかったことは不適切だった。今後指導を徹底したい」と話している。

【出典】被害者、過去にトラブル相談＝東京・多摩のマンション女性殺害―警視庁 **【時事通信社】**
3月29日 12:35

■ 3月29日 警部が部下22人に「あほ」「ぼけ」「かす」とパワハラ 京都府警

部下の警察署員22人に暴言や小突くなどのパワハラ行為をしたとして、京都府警は29日、舞鶴署で課長を務めていた男性警部(41)を減給100分の10(6カ月)の懲戒処分にした。「コミュニケーションのつもりだった」と話している。

府警によると、平成28年3月～今年1月、20～30代の警察官22人に対し、「あほ」「ぼけ」「かす」といった暴言を吐いたり、擦れ違いざまに腹を小突いたりした。

部下が府警本部に相談して発覚。府警監察官室は「職員としてあるまじき行為で関係者と府民におわびし、再発防止に努める」とコメントした。

また、府警は29日、酒気帯び運転をしたとして、今年2月に道交法違反の疑いで現行犯逮捕された向日町署の男性巡査長(32)を停職6カ月の懲戒処分にした。巡査長は同日、依願退職した。

【出典】警部が部下22人に「あほ」「ぼけ」「かす」とパワハラ 京都府警 産経 WEST 2018.3.29
12:27

■ 3月29日 窃盗未遂疑いで巡査逮捕 パチスロメダル「差額もうけよう」と

群馬県警は28日、窃盗未遂の疑いで、県警留置管理課の巡査の男(24)＝群馬県太田市大原町＝を現行犯逮捕した。

逮捕容疑は28日午後7時10分ごろ、太田市内のパチンコ店で、1枚2・5円のスロットのメダルを使って1枚20円のメダル用のスロット台で遊び、メダルを盗もうとした疑い。県警によると、店員が気付いて声を掛け、逃げようとしたところを取り押さえて110番、駆け付けた警察官に引き渡した。

男はこの日、仕事が休みだった。「差額で、もうけるためにやった。約300枚のメダルを不正に使った」と供述している。

高井篤首席監察官は「極めて遺憾。厳正に対処する」としている。

【出典】窃盗未遂疑いで巡査逮捕 パチスロメダル「差額もうけよう」と 京都新聞 【2018年03月29日 08時42分】

■ 3月26日 「お金もったいない」大阪府警警部補が万引容疑で現行犯逮捕



万引き容疑で警官逮捕＝大阪(写真)ABC ニュース

大阪府警は25日、ホームセンターでシャンプーを万引したとして、窃盗容疑で高槻署地域課の警部補、上平和彦容疑者(56)を現行犯逮捕した。監察室によると「お金を払うのがもったいなかった」と容疑を認めている。

逮捕容疑は25日正午ごろ、大阪府寝屋川市日新町のホームセンターで、陳列されていた詰め替え用のシャンプー3個(計約2200円)を盗んだ疑い。上平容疑者が入店してすぐにシャンプーを取り、レジを通らずに店外へ出たため、男性店員が取り押さえた。同容疑者は当時、財布に数万円を持っていた。25日は休みで、1人で訪れていた。

【出典】「お金もったいない」大阪府警警部補が万引容疑で現行犯逮捕 ZAKZAK タ刊フジ 2018.3.26

■ 3月25日 万引き容疑で警官逮捕＝大阪

ホームセンターでシャンプーを万引きしたとして、大阪府警寝屋川署は25日、窃盗容疑で府警高槻署の警部補上平和彦容疑者(56)＝同府守口市春日町＝を現行犯逮捕した。「お金を払うのがもったいなかった」と容疑を認めているという。

逮捕容疑は25日正午ごろ、同府寝屋川市日新町のホームセンターで、詰め替え用シャンプー3点を盗んだ疑い。府警監察室によると、店外に出たところを店員2人に取り押さえられた。所持金は数万円あったという。

【出典】万引き容疑で警官逮捕＝大阪 時事ドットコムニュース (2018/03/25-19:20)

■ 3月25日 「もったいなかった」警部補が万引きで現行犯逮捕

大阪府警は25日、ホームセンターでシャンプーを万引したとして、窃盗容疑で高槻署地域課の警部補上平和彦容疑者(56)を現行犯逮捕した。監察室によると「お金を払うのがもったいなかった」と容疑を認めている。

逮捕容疑は25日正午ごろ、大阪府寝屋川市日新町のホームセンターで、陳列されていた詰め替え用のシャンプー3個(計約2200円)を盗んだ疑い。上平容疑者が入店してすぐにシャンプーを取り、レジを通らずに店外へ出たため、男性店員が取り押さえた。同容疑者は当時、財布に

数万円を持っていた。25日は休みで、1人で訪れていた。

宮田雅博監察室長は「犯罪を取り締まる警察官としてあるまじき行為。厳正に対処する」とのコメントを出した。(共同)

【出典】「もったいなかった」警部補が万引きで現行犯逮捕 日刊スポーツ [2018年3月25日 19時4分]

■ 3月25日 万引疑いで警部補逮捕「お金払うのがもったいなかった」

大阪府警は25日、ホームセンターでシャンプーを万引したとして、窃盗容疑で高槻署地域課の男性警部補(56)を現行犯逮捕した。監察室によると「お金を払うのがもったいなかった」と容疑を認めている。

逮捕容疑は25日正午ごろ、大阪府寝屋川市日新町のホームセンターで、陳列されていた詰め替え用のシャンプー3個(計約2200円)を盗んだ疑い。容疑者が入店してすぐにシャンプーを取り、レジを通らずに店外へ出たため、男性店員が取り押さえた。同容疑者は当時、財布に数万円を持っていた。25日は休みで、1人で訪れていた。

宮田雅博監察室長は「犯罪を取り締まる警察官としてあるまじき行為。厳正に対処する」とのコメントを出した。

【出典】万引疑いで警部補逮捕「お金払うのがもったいなかった」 サンケイスポーツ 2018.3.25 18:57

■ 3月25日 大阪の警部補シャンプー万引疑い「お金もったいない」

大阪府警は25日、ホームセンターでシャンプーを万引したとして、窃盗容疑で高槻署地域課の警部補上平和彦容疑者(56)を現行犯逮捕した。監察室によると「お金を払うのがもったいなかった」と容疑を認めている。

逮捕容疑は25日正午ごろ、大阪府寝屋川市日新町のホームセンターで、陳列されていた詰め替え用のシャンプー3個(計約2200円)を盗んだ疑い。上平容疑者が入店してすぐにシャンプーを取り、レジを通らずに店外へ出たため、男性店員が取り押さえた。同容疑者は当時、財布に数万円を持っていた。25日は休みで、1人で訪れていた。

【出典】大阪の警部補シャンプー万引疑い「お金もったいない」 京都新聞 【 2018 年 03 月 25 日 18 時 56 分 】

■ 3 月 25 日 警部補、シャンプー万引き容疑「払うのもったいない」



万引き容疑で警官逮捕＝大阪(写真)ABC ニュース

ホームセンターでシャンプーを万引したとして、大阪府警は25日、窃盗容疑で府警高槻署地域課の警部補、上平(うえひら)和彦容疑者(56)を逮捕した。「金は持っていたが、払うのもったいなかった」と容疑を認めているという。

逮捕容疑は25日正午ごろ、大阪府寝屋川市内のホームセンターで、詰め替え用のシャンプー3個(計約2200円相当)を盗んだとしている。

府警監察室によると、上平容疑者は1人で入店。直後にシャンプーを手にとってレジを通らずに店外に出たため、男性店員が取り押さえた。逮捕時には数万円を所持していたという。

宮田雅博監察室長は「犯罪を取り締まる警察官としてあるまじき行為。捜査結果を踏まえ、厳正に対処する」とコメントした。

【出典】警部補、シャンプー万引き容疑「払うのもったいない」 産経 WEST 2018.3.25 18:46

■ 3月24日 「泣きやまず感情が噴出」 乳児娘を傷害疑いで巡査逮捕、脳内出血の重体

生後3カ月の長女を揺さぶり脳内出血などのけがを負わせたとして、埼玉県警は24日、傷害容疑で熊谷署地域課巡査、生井力容疑者(25)＝さいたま市＝を逮捕した。長女は重体という。

逮捕容疑は22日昼ごろ、自宅アパートで長女を揺さぶるなどし、脳内出血や眼底出血のけがを負わせた疑い。

県警によると「泣きやまず感情が噴出し、10回程度揺さぶった」と供述、容疑を認めている。3人暮らしで、当時、妻は外出中だった。

22日午後1時55分ごろ、生井容疑者が「子どもが過呼吸のようだ」と119番。搬送先の病院から虐待疑いがあるとして、児童相談所を通じ、県警に連絡があった。

県警の古田土等首席監察官は「大変遺憾。捜査結果を踏まえ、厳正に対処する」としている。

【出典】「泣きやまず感情が噴出」 乳児娘を傷害疑いで巡査逮捕、脳内出血の重体 サンケイスポーツ 2018.3.24 21:52

■ 3月24日 警官ら4人、備品乾電池4千本窃取疑い 三重県警が書類送検

備品の乾電池を無断で持ち出したとして、県警は23日、窃盗の疑いで本部鑑識課主任の男性事務官(32)や本部交通規制課係長の男性警部補(45)ら4人を書類送検した。4人が持ち出したのは計4400本で、私的に使ったり販売したりしていた。県警は同日、4人を減給10分の1、1～3カ月の懲戒処分にした。

県警によるとほかの2人は本部交通部高速道路交通警察隊の男性巡査長(28)と、本部交通部交通機動隊の男性巡査長(52)。

4人はそれぞれ平成28年6月から29年1月下旬ごろ、所属していた課の倉庫などから備品の単3や単4の乾電池2千～200本を無断で持ち出した。ゲーム機などに使ったり、本部近くの同じリサイクル店に売却したりしていた。

単4電池2千本を持ち出した事務官は全て売却し、計1万8500円を得ていたという。

別の窃盗事件を捜査していた県警の捜査員が今年1月、リサイクル店の売却履歴を調べていた際、事務官の名前があったことから発覚した。

中谷佳人首席監察官は「警察の信用を失墜させたことは誠に遺憾。県民の信頼回復に努める」と陳謝した。

【出典】警官ら4人、備品乾電池4千本窃取疑い 三重県警が書類送検 産経 WEST 2018.3.24 14:17

■ 3月24日 長女への傷害容疑で埼玉県警巡查逮捕

埼玉県警は24日、生後3カ月の長女を揺さぶり脳内出血などのけがを負わせたとして、傷害容疑で、熊谷署地域課の男性巡查(25)を逮捕した。

【出典】長女への傷害容疑で埼玉県警巡查逮捕 四国新聞 2018/03/24 12:26

■ 3月24日 落とし物詐取で巡查を免職 警察システムで成り済まし

警視庁は23日、落とし物で届けられた現金を自分のものだと偽り、だまし取ったとして、詐欺罪で起訴された同庁高井戸署地域課巡查の男(24)を懲戒免職処分にした。勤務中に拾得物の発見状況などが登録されているシステムを検索し、落とし主に成り済ましていた。「ブランドの服やテレビを買った」と供述している。

警視庁によると、男は昨年10月25日、新宿署が預かっていた現金14万円を、自分が落としたと偽って詐取。今年2月26日にも、町田署で28万円をだまし取っていた。

同じ2月26日には、武蔵野署でも23万5千円が入った財布を「祖父が落とし」と名乗り出たが、財布の特徴などを正確に答えられず、立ち去っていた。

【出典】落とし物詐取で巡查を免職 警察システムで成り済まし 京都新聞 【2018年03月24日 06時48分】

■ 3月24日 警官ら 備品の電池4400本窃盗容疑 三重



警官ら 備品の電池4400本窃盗容疑 三重

◆換金、4人書類送検

備品の乾電池計4400本を盗み、リサイクル店で換金したとして、三重県警は23日、交通規制課の男性警部補(45)ら警察官や事務官計4人を窃盗容疑で津地検に書類送検した。いずれも容疑を認めており、「小遣い欲しさにやった」などと話しているという。

書類送検されたのは、警部補のほか、鑑識課の男性事務官(32)、高速隊の男性巡查長(28)、交通機動隊の男性巡查長(52)。県警は同日付で4人を減給10分の1(3~1か月)の懲戒処分とした。

発表によると、4人は2016年6月頃~17年1月下旬頃、勤務先の事務室から備品の乾電池計4400本(約8万3000円相当)を盗んだ疑い。盗んだのは1人2000~200本で、津市内の同じリサイクル店で換金していたという。

今年1月下旬、別の窃盗事件の捜査でこのリサイクル店を訪れた捜査員が売られていた乾電池を調べたところ、4人の関与が浮上。県警は「4人が共謀した形跡はみられない」としている。

【出典】3月24日 警官ら 備品の電池4400本窃盗容疑 三重 読売オンライン 2018年03月24日

■ 3月23日 三重県警 警部補ら4人、職場の乾電池計4400本盗む

リサイクル店で換金も 窃盗容疑で津地検に書類送検

職場の乾電池計4400本を盗んだとして、三重県警監察課は23日、警部補ら男性警察官3人と男性事務官1人を懲戒処分にした。4人はゲーム機や子供のおもちゃに使ったなどと話し、リサイクル店に余った乾電池を売却して1000円～2万円の利益も得ていたという。

処分を受けたのは交通規制課の警部補(45)▽交通機動隊の巡查長(52)▽高速隊の巡查長(28)▽鑑識課の事務官(32)。交通機動隊の巡查長が減給100分の10(1カ月)で、残る3人が同(3カ月)。県警は同日、4人を窃盗容疑で津地検に書類送検した。

監察課によると、4人は2016年6月～17年1月、それぞれの職場から単3や単4の乾電池200本入りの箱を無断で持ち出したという。事務官と高速隊の巡查長は各2000本を、他2人は各200本を盗んだことを認め、被害総額は約8万3000円に上るとしている。

県警が別の窃盗事件でリサイクル店を捜査する中で今回の盗難が発覚した。4人に面識はなく、共謀していないとしている。中谷佳人首席監察官は「誠に遺憾。再発防止と信頼回復に努めたい」と陳謝した。【山本萌】

【出典】三重県警 警部補ら4人、職場の乾電池計4400本盗む 毎日新聞 2018年3月23日 20時32分(最終更新 3月23日 21時21分)

■ 3月23日 備品の電池盗み換金、警部補ら4人書類送検

備品の乾電池計4400本を盗み、リサイクル店で換金したとして、三重県警は23日、交通規制課の男性警部補(45)ら警察官や事務官計4人を窃盗容疑で津地検に書類送検した。

【出典】備品の電池盗み換金、警部補ら4人書類送検 読売新聞 03/23 20:19

■ 3月23日 警官ら4人書類送検 県警の備品乾電池4千本窃取疑い 三重

備品の乾電池を無断で持ち出したとして、三重県警は23日、窃盗の疑いで本部鑑識課主任の男性事務官(32)や本部交通規制課係長の男性警部補(45)ら4人を書類送検した。4人が持ち出したのは計4400本で、私的に使ったり販売したりしていた。県警は同日、4人を減給100分の10(3~1カ月)の懲戒処分にした。

県警によると、4人はそれぞれ平成28年6月から29年1月下旬ごろ、所属していた課の倉庫などから備品の単3や単4の乾電池2千~200本を無断で持ち出した。ゲーム機などに使ったり、本部近くの同じリサイクル店に売却したりしていた。

単4電池2千本を持ち出した事務官は全て売却し、計1万8500円を得ていたという。

別の窃盗事件を捜査していた県警の捜査員が今年1月、リサイクル店の売却履歴を調べていた際、事務官の名前があったことから発覚した。

中谷佳人首席監察官は「警察の信用を失墜させたことは誠に遺憾。県民の信頼回復に努める」と陳謝した。

【出典】警官ら4人書類送検 県警の備品乾電池4千本窃取疑い 三重 産経 WEST 2018.3.23 20:11

■ 3月23日 職場の電池計4千本盗み転売容疑 警部補ら「小遣いに」

三重県警は23日、備品の乾電池を盗んだ疑いで、男性警察官3人と男性事務官の計4人を書類送検し、減給の懲戒処分にしたと発表した。4人は「小遣い欲しさに売った」などと話しているという。

監察課によると、4人は鑑識課の事務官(32)▽高速隊の巡査長(28)▽交通規制課の警部補(45)▽交通機動隊の巡査長(52)。事務官と高速隊の巡査長は2016年6~10月ごろにそれぞれの職場から2千本ずつを持ち出し、残りの2人は17年1月ごろにそれぞれ200本を持ち出した疑いがある。被害額は計約8万3千円。ほとんどをリサイクルショップに転売していたという。4人は減給100分の10(3カ月)などの処分になった。

今年1月、別の窃盗事件の捜査で津市のリサイクルショップを訪れた捜査員が売買記録から転売を疑い、過去2年分を調べたところ、容疑がわかった。

また、県警は、監督責任があったとして当時の鑑識課次長ら5人を業務指導とした。

【出典】職場の電池計4千本盗み転売容疑 警部補ら「小遣いに」朝日新聞デジタル 2018年3月23日19時48分

■ 3月23日 三重県警の備品乾電池4千本窃取、事務官ら書類送検

備品の乾電池を無断で持ち出したとして、三重県警は23日、窃盗の疑いで本部鑑識課主任の男性事務官(32)や本部交通規制課係長の男性警部補(45)ら4人を書類送検した。4人が持ち出したのは計4400本で、私的に使ったり販売したりしていた。県警は同日、4人を減給100分の10(3~1カ月)の懲戒処分にした。

県警によると、4人はそれぞれ2016年6月から17年1月下旬ごろ、所属していた課の倉庫などから備品の単3や単4の乾電池2千~200本を無断で持ち出した。ゲーム機などに使ったり、本部近くの同じリサイクル店に売却したりしていた。

単4電池2千本を持ち出した事務官は全て売却し、計1万8500円を得ていたという。

別の窃盗事件を捜査していた県警の捜査員が今年1月、リサイクル店の売却履歴を調べていた際、事務官の名前があったことから発覚した。

中谷佳人首席監察官は「警察の信用を失墜させたことは誠に遺憾。県民の信頼回復に努める」と陳謝した。(共同)

【出典】三重県警の備品乾電池4千本窃取、事務官ら書類送検 日刊スポーツ [2018年3月23日19時41分]

■ 3月23日 備品の乾電池4400本盗む=警部補ら4人を懲戒処分—三重県警

備品の乾電池を盗んだとして、三重県警は23日、県警交通規制課の男性警部補(45)ら4人を減給100分の10(1~3カ月)の懲戒処分とし、窃盗容疑で書類送検した。県警によると、盗まれた乾電池は計4400本に上り、4人は容疑を認め、リサイクルショップに売ったなどと話しているという。4人の送検容疑は2016年6月~17年1月下旬ごろ、職場から備品の乾電池計4400本(約8万3300円相当)を盗んだ疑い。

【出典】備品の乾電池4400本盗む＝警部補ら4人を懲戒処分－三重県警 時事ドットコムニュース (2018/03/23-19:29)

■ 3月23日 「ブランド物や旅行代金に充てようと…」落とし物の現金詐取の巡査、過去にも犯行 警視庁が懲戒免職処分

警視庁の男性巡査が落とし主を装って拾得物の現金28万円をだまし取ったとされる詐欺事件で、高井戸署地域課巡査、柳橋純被告(24)＝詐欺罪で起訴＝が昨年10月にも、同様の手口で拾得物の現金14万円を詐取していたことが23日、警視庁への取材で分かった。警視庁は同日、柳橋被告を懲戒免職処分とした。

警視庁によると、柳橋被告は昨年10月、勤務先の交番に設置された拾得物情報の管理システムを悪用し、現金14万円が拾得物として新宿署に届けられていることを把握。同署を訪れ、落とし主を装って14万円を詐取した。今年2月にも、同様に武蔵野署に現金23万円入りの財布が届けられていることを知り、「祖父が落とした」と嘘をつき詐取しようとしたが、財布の特徴を説明できず署員に怪しまれたため、立ち去った。

柳橋被告は「ブランド物のファッション代や旅行代金に充てようと思った」などと容疑を認めている。警視庁は今後、詐欺と詐欺未遂の疑いで追送検する方針。また、不審な操作を察知できるようにシステムを改修し、再発防止を図るとしている。

柳橋被告は先月28日、拾得物の現金28万円を町田署から不正に詐取したとして詐欺容疑で逮捕。調べで過去の犯行が発覚した。

【出典】「ブランド物や旅行代金に充てようと…」落とし物の現金詐取の巡査、過去にも犯行 警視庁が懲戒免職処分 産経ニュース 2018.3.23 17:31

■ 3月23日 県警不祥事 止まらない 警官、押収AV大量盗む 容疑で書類送検 別に盗撮疑いも /大分



警察官の不祥事を謝罪する工藤首席監察官(左)ら

県警は22日、捜査資料を盗んだり盗撮をしたりしたとして、臼杵津久見署生活安全課の30代男性巡査部長を窃盗と県迷惑行為防止条例違反の両容疑で大分区検に書類送検し、懲戒免職処分にしたと発表した。昨年に警察官のスピード違反のもみ消しが発覚するなど不祥事の“連鎖”が続いている。昨年10月就任の太刀川浩一本部長は「日本一安全な県を目指す」と強調するが、県民の信頼回復の道のりは長そうだ。【尾形有菜、安部志帆子】

盗んだとされる捜査資料は、わいせつ関連事案で押収などしたアダルト関連のCD-RやDVDなど百数点。工藤秀幸首席監察官は記者会見で謝罪し、「盗撮など依存性のある性的思考の改善をする病院があることを警察官に広く周知させる」ことを明らかにした。

同課によると、今回の不祥事は、大分中央署員が別件の捜査で大分市内の商業施設を訪れた際、施設側から盗撮事件の相談を受けて発覚した。巡査部長は今年の1月上旬、大分市内のリサ

イクルショップや商業施設で、女性3人のスカートの中をスマートフォンで盗撮したとしている。

さらにこの捜査の過程で自宅搜索すると、捜査が終結し廃棄する予定だったCD-Rなどを所持していたことが判明。巡査部長は2016年11月上旬と17年10月中旬ごろ、「私が処分しておきます」とうそを言って署から自宅に持ち帰ったとされる。巡査部長は容疑を認め、盗撮については「数十回やった」と供述しているという。このほか、既婚者でありながら17年1月～今年3月上旬、不適切な異性交際をしていたことも発覚した。

また、監督責任や捜査資料の管理を怠ったとして、いずれも同署の▽署長＝本部長注意▽副署長＝所属長注意▽生活安全課長＝所属長訓戒▽生活安全課係長＝本部長注意――の4人も処分した。

太刀川本部長は「警察官としてあってはならないもので、誠に遺憾。全職員に対する指導・教養を徹底し、職員一丸となって県民の安全安心の確保に取り組む」とコメント。工藤首席監察官は今後について病院の周知のほか、「証拠品や押収品を処分するときは課長らが立ち会うなど、規定を厳格にする」と述べた。

◆近年の主な県警の不祥事や取り逃がし事案◆

<2015年>

【4月】別府署巡査 児童買春容疑

男子高校生に現金を渡す約束をしてわいせつな行為をしたとして、児童買春禁止法違反容疑で書類送検

<2016年>

【8月】別府署刑事官ら 隠しカメラ設置

別府市内の野党の支援団体が管理する敷地に無断で侵入し、カメラを設置。指示をした刑事官ら署員4人が、建造物侵入容疑で書類送検

【9月】大分東署巡査長 パトカーで事故

パトカー運転中に軽トラックや自転車を巻き込む事故を起こしてけがをさせたとして、自動車運転処罰法違反(過失傷害)容疑で書類送検

【同月】宇佐署巡査長 窃盗容疑

パチンコ店で他の客のスマートフォンを盗んだとして、宇佐署の巡査長が窃盗容疑で逮捕(器物

損壊罪で略式起訴)

【12月】別府署事務職員 情報漏えい容疑

捜査情報を漏えいした見返りに30万円の賄賂を受け取ったとして逮捕された別府署の事務職員が、加重収賄と地方公務員法違反の罪で起訴

<2017年>

【3月】玖珠・日田署員 容疑者取り逃がし

殺人未遂容疑者を玖珠町と日田市で容疑者に職務質問をした際、2度にわたって取り逃がした

【6月】大分中央署員 職質中に取り逃がし

職質中に男が逃走。後日、男を窃盗容疑で逮捕。

【7月】宇佐署員 違反もみ消し

顔見知りだった大分中央署員のスピード違反を見逃し、関係書類を破棄。県警交通指導課が犯人隠蔽などの容疑で署員4人を書類送検

【9月】中津、豊後高田署員 暴力団親交者と交際など

中津署員の窃盗事件や暴力団親交者との交際が判明。関連して同期の豊後高田署員と違法な薬物と思って粉末を使用したことなども判明

【11月】大分南署員2人 捜査用カメラ置き忘れ

大分市内の事件現場に捜査用カメラを置き忘れ。事件関係者が気づいて同署に連絡した

【12月】玖珠署巡查長 女性2人の体触る容疑で処分

コンビニで女性会社員と女子大生の尻を触ったり、見知らぬ女性にスマホで裸の画像を見せたとして、県迷惑行為防止条例違反容疑で書類送検

【同月】大分南署員2人 また捜査用カメラ置き忘れ

交通事故現場に事故状況を撮影したカメラを忘れる。拾った通行人が同署に届け出た

<2018年>

【3月】臼杵津久見署巡查部長 窃盗、盗撮容疑

押収したアダルト動画の入ったCD-Rなど100数枚を警察署内で窃盗、大分の商業施設などで3回にわたり、女性のスカート内をスマホで盗撮したとして、窃盗と県迷惑行為防止条例違反容疑で書類送検

※月は書類送検や起訴などの時期

【出典】県警不祥事 止まらない 警官、押収AV大量盗む 容疑で書類送検 別に盗撮疑いも
／大分 毎日新聞 2018年3月23日 地方版

■ 3月23日 大分県警 巡査部長、押収AV大量盗む 別に盗撮疑いも



警察官の不祥事を謝罪する工藤首席監察官(左)ら
大分市の大分県警本部で2018年3月22日、尾形有菜撮影

大分県警は22日、捜査資料を盗んだり盗撮をしたりしたとして、臼杵津久見署生活安全課の30代男性巡査部長を窃盗と県迷惑行為防止条例違反の両容疑で大分区検に書類送検し、懲戒免職処分にしたと発表した。昨年に警察官のスピード違反のもみ消しが発覚するなど不祥事の“連鎖”が続いている。昨年10月就任の太刀川浩一本部長は「日本一安全な県を目指す」と強調するが、県民の信頼回復の道のりは長そうだ。【尾形有菜、安部志帆子】

盗んだとされる捜査資料は、わいせつ関連事案で押収などしたアダルト関連のCD-RやDVDなど百数点。工藤秀幸首席監察官は記者会見で謝罪し、「盗撮など依存性のある性的嗜好の改善をする病院があることを警察官に広く周知させる」ことを明らかにした。

同課によると、今回の不祥事は、大分中央署員が別件の捜査で大分市内の商業施設を訪れた

際、施設側から盗撮事件の相談を受けて発覚した。巡査部長は今年の1月上旬、大分市内のリサイクルショップや商業施設で、女性3人のスカートの中をスマートフォンで盗撮したとしている。

さらにこの捜査の過程で自宅搜索すると、捜査が終結し廃棄する予定だったCD-Rなどを所持していたことが判明。巡査部長は2016年11月上旬と17年10月中旬ごろ、「私が処分しておきます」とうそを言って署から自宅に持ち帰ったとされる。巡査部長は容疑を認め、盗撮については「数十回やった」と供述しているという。このほか、既婚者でありながら17年1月～今年3月上旬、不適切な異性交際をしていたことも発覚した。

また、監督責任や捜査資料の管理を怠ったとして、いずれも同署の▽署長＝本部長注意▽副署長＝所属長注意▽生活安全課長＝所属長訓戒▽生活安全課係長＝本部長注意――の4人も処分した。

太刀川本部長は「警察官としてあってはならないもので、誠に遺憾。全職員に対する指導・教養を徹底し、職員一丸となって県民の安全安心の確保に取り組む」とコメント。工藤首席監察官は今後について病院の周知のほか、「証拠品や押収品を処分するときは課長らが立ち会うなど、規定を厳格にする」と述べた。

【出典】大分県警 巡査部長、押収AV大量盗む 別に盗撮疑いも 毎日新聞 2018年3月23日 12時43分(最終更新 3月23日 20時39分)

■ 3月23日 警部、「捜査」と称し勤務中に既婚女性と密会重ねる 奈良県警、懲戒処分

不倫関係にあった既婚女性と勤務時間中に密会を重ねていたとして、奈良県警監察課は22日付で、刑事部捜査2課課長補佐の男性警部(45)を減給10分の1(3カ月)の懲戒処分としたと発表した。

監察課によると、警部は既婚者でありながら、平成28年6月ごろから今年1月中旬までの間、大阪府に住む40代の既婚女性と不倫関係を継続。この間、勤務時間中に「捜査活動」の名目で県外で計15回にわたって不倫相手と密会を繰り返し、職務を怠ったという。

警部は、下位の階級へ自主的に降格する「希望降任制度」を利用し、同日付で警部補へ降任。職務を怠っていたとされる15日分の給与や手当等に相当する約38万円を自主返納する。

同課の中岡伸一首席監察官は「県民の信頼を損なう行為で、誠に遺憾。職員への指導を徹底

し、再発防止に努めて参ります」とコメントした。

【出典】警部、「捜査」と称し勤務中に既婚女性と密会重ねる 奈良県警、懲戒処分 産経 WEST
2018.3.23 08:55

■ 3月23日 警官が押収アダルトDVD盗む 懲戒免職、盗撮疑いも

大分県警は22日、臼杵津久見署で保管し廃棄対象となっていたアダルト動画などの捜査資料を30代の男性巡查部長が自宅に持ち帰っていたと明らかにした。同日付で窃盗の疑いで書類送検し、懲戒免職処分とした。

巡查部長は女性を盗撮した疑いで捜査を受けており、県警は県迷惑行為防止条例違反の疑いでも書類送検した。

窃盗事件の送検容疑は、2016年11月と17年10月の2回、署が押収したDVDなど計100枚超を盗んだ疑い。県警によると、「観賞するために持ち帰った」と話しているという。

盗撮事件の送検容疑は、今年1月上旬、大分市の商業施設とリサイクルショップで、女性計3人のスカート内をスマートフォンで撮影した疑い。

【出典】警官が押収アダルトDVD盗む 懲戒免職、盗撮疑いも 京都新聞 【2018年03月23日 08時39分】

■ 3月23日 警官「下着に興味。70回ほど盗撮」 減給処分、依願退職

大阪府警は22日、大阪府中央区の商業施設などで盗撮したとして薬物対策課の男性巡查長(33)を減給10分の1(6カ月)の懲戒処分にし、巡查長は依願退職した。

府警監察室によると、巡查長は2月、女子大学生のワンピース型トレーナーの下にスマートフォンを差し入れたとして、大阪府迷惑防止条例違反の疑いで現行犯逮捕された。当初は容疑を否認していたが、一転して盗撮を認め「2016年夏から70回ほどやった。若い女性の下着に興味があった」と話した。大阪府警は釈放して捜査。スマホに残された動画などから、計2件について関与を裏付け、22日に同条例違反の疑いで書類送検した。

【出典】警官「下着に興味。70回ほど盗撮」 減給処分、依願退職 京都新聞 【2018年03月23日 07時07分】

■ 3月22日 男性巡查部長、アダルト動画持ち出しと女性盗撮疑い

大分県警は22日、臼杵津久見署で保管し廃棄対象となっていたアダルト動画などの捜査資料を30代の男性巡查部長が自宅に持ち帰っていたと明らかにした。同日付で窃盗の疑いで書類送検し、懲戒免職処分とした。

巡查部長は女性を盗撮した疑いで捜査を受けており、県警は県迷惑行為防止条例違反の疑いでも書類送検した。

窃盗事件の送検容疑は、2016年11月と17年10月の2回、署が押収したDVDなど計100枚超を盗んだ疑い。県警によると、「観賞するために持ち帰った」と話しているという。

盗撮事件の送検容疑は、今年1月上旬、大分市の商業施設とリサイクルショップで、女性計3人のスカート内をスマートフォンで撮影した疑い。この事件の捜査過程で窃盗事件が判明した。(共同)

【出典】男性巡查部長、アダルト動画持ち出しと女性盗撮疑い 日刊スポーツ [2018年3月22日 21時5分]

■ 3月22日 強制わいせつと盗撮の2警察官を処分 大阪府警



大阪府警 (写真) ライブドアブログ

大阪府警は22日、路上で女性の胸などを触ったとして、強制わいせつ罪で起訴された府警南署
巡査長、村上礼祥(あきよし)被告(26)を懲戒免職処分とした。

また同日、女子大生のワンピース型トレーナーの下にスマートフォンを差し入れたとして、府迷
惑防止条例違反容疑で2月に現行犯逮捕された薬物対策課巡査長、竹場裕人(ひろと)容疑者(3
3)についても、減給6カ月の懲戒処分とした。竹場容疑者は同日付で依願退職した。

府警監察室などによると、村上被告は昨年9月13日夜、京都市西京区の路上で、美容店員の
女性(22)の胸や下半身を触るなどしたとして今年2月に京都府警に逮捕された。

府警の宮田雅博監察室長は「被害関係者の方々、府民の皆様におわびするとともに再発防止
に努めたい」とコメントした。

【出典】強制わいせつと盗撮の2警察官を処分 大阪府警 産経 WEST 2018.3.22 19:39

■ 3月22日 わいせつ事件資料盗む＝巡査部長を懲戒免職＝大分県警

大分県警は22日、わいせつ事件の捜査資料を盗んだほか、女性のスカート内を盗撮したなどと
して、臼杵津久見署の30代の男性巡査部長を窃盗容疑などで書類送検し、同日付で懲戒免職に
した。

県警監察課によると、巡査部長は2016、17年、捜査が終わり署内で廃棄すべきアダルトDVD
など計100枚以上を自宅に持ち帰った。また、18年1月上旬ごろ、大分市の商業施設などで女性
3人のスカート内をスマートフォンで撮影した。

盗撮事件で任意聴取した際、DVD持ち出しのほか、不倫などを自ら申告したという。

太刀川浩一県警本部長の話 警察官としてあってはならないもので誠に遺憾。県民に心よりお
わびする。

**【出典】わいせつ事件資料盗む＝巡査部長を懲戒免職＝大分県警 時事ドットコムニュース
(2018/03/22-19:07)**

■ 3月22日 京都で強制わいせつ、巡査長を懲戒免職 大阪府警

大阪府警は22日、京都市の路上で女性の体を触ったとして、南署直轄警察隊の巡査長(26)＝
強制わいせつ罪で起訴＝を懲戒免職処分にした。

大阪府警監察室によると、26歳の巡査長は2月、強制わいせつの疑いで京都府警に逮捕された。監察室の調べに行方を認め「被害者に怖く恥ずかしい思いをさせて申し訳ない」と謝罪している。

【出典】京都で強制わいせつ、巡査長を懲戒免職 大阪府警 京都新聞 【2018年03月22日 18時59分】

■ 3月22日 大阪府警がわいせつや盗撮で巡査長を懲戒処分

大阪府警は22日、京都市の路上で女性の体を触ったとして、南署直轄警察隊の村上礼祥(あきよし)巡査長(26=強制わいせつ罪で起訴)を懲戒免職処分にした。また、大阪府中央区の商業施設などで盗撮したとして薬物対策課の竹場裕人(ひろと)巡査長(33)を減給10分の1(6カ月)の懲戒処分にし、竹場巡査長は依願退職した。

府警監察室によると、村上巡査長は2月、強制わいせつの疑いで京都府警に逮捕された。監察室の調べに行方を認め「被害者に怖く恥ずかしい思いをさせて申し訳ない」と謝罪している。

竹場巡査長は2月、女子大学生のワンピース型トレーナーの下にスマートフォンを差し入れたとして、大阪府迷惑防止条例違反の疑いで現行犯逮捕された。当初は容疑を否認していたが、一転して盗撮を認め「2016年夏から70回ほどやった。若い女性の下着に興味があった」と話した。

大阪府警は釈放して捜査。スマホに残された動画などから、現行犯逮捕された事件と、大阪府天王寺区のパチンコ店内での盗撮事件の計2件について関与を裏付け、22日に同条例違反の疑いで書類送検した。(共同)

【出典】大阪府警がわいせつや盗撮で巡査長を懲戒処分 日刊スポーツ [2018年3月22日 18時59分]

■ 3月22日 捜査2課警部が勤務時間中不倫で減給 上司に偽報告

奈良県警は22日、女性と不倫関係になり、勤務時間中に会ったとして、捜査2課の課長補佐の男性警部(45)を減給100分の10(3カ月)の懲戒処分にした。「休日夜間問わず仕事をしていたので、少しぐらいいいだろうと思っていた」と話しているという。

監察課によると、警部は妻帯者で、2016年春ごろ、大阪府内の飲食店で同府の40代の女性と

知り合い、交際。同6月～18年1月、勤務時間中に大阪府や京都府で計15回会った。「捜査活動で外出する」と上司に報告していた。

1月下旬、女性と交際しているとの情報が県警に寄せられた。22日付で警部補に希望降任した。(共同)

【出典】捜査2課警部が勤務時間中不倫で減給 上司に偽報告 日刊スポーツ [2018年3月22日 18時59分]

■ 3月22日 「捜査活動」と京都などで不倫 奈良県警、警部を処分



「捜査活動」と京都などで不倫 奈良県警、警部を処分

(写真)ANN ニュース

奈良県警は22日、女性と不倫関係になり、勤務時間中に会ったとして、捜査2課の課長補佐の男性警部(45)を減給100分の10(3カ月)の懲戒処分にした。「休日夜間問わず仕事をしていたので、少しくらいいいだろうと思っていた」と話しているという。

監察課によると、警部は妻帯者で、2016年春ごろ、大阪府内の飲食店で同府の40代の女性と知り合い、交際。同6月～18年1月、勤務時間中に大阪府や京都府で計15回会った。「捜査活動で外出する」と上司に報告していた。

1月下旬、女性と交際しているとの情報が県警に寄せられた。22日付で警部補に希望降任し

た。

【出典】「捜査活動」と京都などで不倫 奈良県警、警部を処分 京都新聞 【2018年03月22日 18時54分】

■ 3月22日 県警巡查長を不起訴＝酔って窓ガラス損壊－福岡地検

マンションの窓ガラスを割ったとして、建造物損壊容疑で現行犯逮捕された福岡県警南署の巡查長(29)について、福岡地検は22日、不起訴処分にしたと発表した。処分は6日付。地検は「諸般の事情を考慮した」としている。巡查長は2月12日未明、酒に酔って福岡市中央区のマンション入り口の窓ガラスを蹴り破ったとして現行犯逮捕されていた。県警は今日1日、被害者側と示談が成立していることなどを考慮し、巡查長を本部長訓戒処分とした。

【出典】県警巡查長を不起訴＝酔って窓ガラス損壊－福岡地検 時事ドットコムニュース (2018/03/22-17:08)

■ 3月22日 窃盗未遂 疑いで県警職員を逮捕 / 鹿児島

県警は20日、車上荒らしをしようとしたとして、鹿児島市中山、県警免許管理課係長、野口和秋容疑者(54)を窃盗未遂と住居侵入の疑いで逮捕した。野口容疑者は「車のドアは開けたが、盗むためではなかった」などと窃盗未遂容疑を否認している。

県警監察課によると、逮捕容疑は20日午前3時ごろ、鹿児島市中山町の男性(53)方に侵入し、敷地内に駐車中の乗用車内を物色したとしている。

家にいた男性の親族が野口容疑者に気付き声をかけたところ逃走。近くにあった自分の自転車を取りに戻ってきたところを男性が取り押さえ、鹿児島南署員に引き渡した。

県警は今日9日、のぞき目的で女性宅に侵入したとして、県警本部警備課の男性巡查(23)＝依願退職＝を停職6カ月の懲戒処分としたばかりで、20日夜に記者会見した前山良民・首席監察官は「県警を挙げて再発防止に取り組んでいる最中に、県民の信頼を損なう事案が再度発生したことは誠に遺憾。被害者や県民に深くおわび申し上げます」と述べた。【林壮一郎】

【出典】窃盗未遂 疑いで県警職員を逮捕 / 鹿児島 毎日新聞 2018年3月22日 地方版

■ 3月21日 捜査情報漏えい 暴力団男と恋に落ちた女性巡査の“罪と罰”



2人を結びつけた新宿署 (C) 日刊ゲンダイ

2人を結びつけた新宿署(C)日刊ゲンダイ

「許されない恋」の代償は大きかった。

交際していた30代の暴力団組員の男に捜査情報を漏らしたとして、警視庁は19日、新宿署留置管理課の女性巡査(23)を地方公務員法(守秘義務)違反容疑で書類送検し、停職6カ月の懲戒処分とした。女性巡査は同日付で依願退職した。

女性巡査は昨年7月から、暴力団事件担当の同署組織犯罪対策課に勤務。

男は、管内で起きた暴力団同士の小競り合いの首謀者のひとりで、昨年、傷害事件で逮捕され、女性巡査とは面識があった。昨年10月下旬、職務上、男に話を聴く必要が生じたため、女性巡査が公用携帯電話で暴力団員に連絡。それがすべてのはじまりだった。

「月が替わり、今度は男から女性巡査に頻繁に電話があり、『デートしよう』『遊びに行こう』とラブコールを送ってきた。はじめは適当に受け流していたようですが、あまりにもしつこく誘われて断り切れなくなり、一度ぐらいならという安易な気持ちで一緒に食事をした。それをきっかけに、2人は男女の仲になったのです」(捜査事情通)

そして12月、男が「自分が捜査対象になっている事件はあるのか」と聞いてきたという。「女性巡査は、男が傷害事件の容疑者のひとりだということは知っていたが、あいまいな返事をしていた。

ただこのまま捜査が進み、『もしヤクザと付き合っていることがバレたら、警察官を続けられない』と、だんだん不安になった。『彼に捜査情報を教えれば、2人の関係を黙ってしてくれるだろう』と考え、捜査書類をこっそりのぞき見した。捜査員が自分たちの男女の関係を把握していないと分かり、ホッとしてすぐに男に携帯で電話し、事件の罪名、捜査の進捗状況を伝えたのです」(前出の捜査事情通)

ところが年が明け、男の要求はエスカレート。今年1月には、女性巡査に度々カネを無心するようになった。それで「目」も「気持ち」も覚めた女性巡査は1月下旬、男に別れを告げたという。

しかし、それで終わりというわけにはいかなかった。2月に入り、「女性巡査がヤクザと付き合っているのではないか」というウワサが広まり、警視庁まで伝わった。同庁が通信記録などをチェックし、女性巡査に事情聴取したところ、交際していた事実を認め、秘密漏洩が発覚した。

昨年4月には、ホストクラブにハマった神奈川県警の女性巡査(当時24)が“資金稼ぎ”のために風俗店で働き、署員の旅行積立金約154万円に手をつけていたことが発覚したが、最近では女性警官も乱れている。

【出典】捜査情報漏えい 暴力団男と恋に落ちた女性巡査の“罪と罰” 日刊ゲンダイ 2018年3月21日

■ 3月21日 部下に激辛焼きそば無理強い 熊本県警、巡査部長を処分



焼きそば/イメージ写真 HuffPost News

熊本県警は20日、県内の警察署に所属する50代の男性巡査部長が部下の警察官にパワーハラメント行為をしていたとして、減給10分の1(3カ月)の懲戒処分にし、発表した。

県警監察課によると、巡査部長は2015年9月ごろから17年10月ごろまでの間、同じ課の部下の警察官数人に対し、怒鳴りながら足で蹴ったり、必要な指示をせずに何度も書類を書き直させたりしたほか、事故現場でヘルメットの上から棒で頭をたたいたり、激辛インスタント焼きそばを無理やり食べさせたりしていた。けが人はいなかった。

昨年10月に県警全職員に行ったアンケートで発覚。当事者ら複数の職員から報告があったという。県警の聞き取りに対し、巡査部長は「本当に申し訳ないことをした」と話し、処分内容を認めているという。

巡査部長が所属する警察署や部署の具体名について、監察課は「被害職員の特定につながるので公表は差し控える」としている。(松沢拓樹)

【出典】部下に激辛焼きそば無理強い 熊本県警、巡査部長を処分 朝日新聞デジタル 2018年3月21日05時31分

■ 3月20日 捜査情報漏えい…暴力団組員と女性巡査「交際」のきっかけ

暴力団組員と交際し捜査情報を漏らしたとして警視庁は19日、地方公務員法(守秘義務)違反の疑いで、新宿署留置管理課の女性巡査(23)を書類送検し、停職6か月の懲戒処分にした。巡査は同日付で依願退職した。

警視庁によると昨年12月中旬、新宿署内で携帯電話を使い、30代の組員の男が捜査対象となっている事件について罪名や捜査の進捗状況などを漏らした。「交際が発覚すれば警察官を続けられず、情報を教えれば黙ってくれるのではないかと思った」と供述している。

巡査は同署組織犯罪対策課に勤務していた昨年10月下旬、仕事で組員に公用の携帯電話から連絡。同11月から何度もデートに誘われ、同月下旬に初めて食事し交際を始めた。

巡査は、同署で捜査していた暴力団関係者同士による路上トラブルに、組員が関与した疑いが持たれていることを把握。昨年12月に組員から「自分が捜査対象になっている事件はないか」と聞かれ、署内で書類を確認し、容疑名などを伝えた。

今年1月になって組員から金を無心されるようになり、別れたという。

警視庁は19日、監督を怠ったとして新宿署組織犯罪対策課長ら4人を所属長注意などとした。

警視庁の土屋暁胤警務部参事官は「警察の信頼を失墜させる行為。再発防止に努める」とコメントした。

元暴力団関係者は「ヤクザはどんな小さな弱みからでも相手に付け入り操る。組員が12月に『捜査対象になっている事件はないか』と聞いたら、捜査が進んで、そのヤクザの人間関係として自分の存在が明るみになるかも…と不安になって、捜査の進展を確認するために書類を見てしまったのだろう。そして書類を見たと思ったヤクザは『オレに頼まれて書類を見たと言うぞ』と脅し、言いなりにさせたのだろう」と推測する。

警察官が暴力団と交際するとは信じられないが、同関係者は自分の昔の体験として「警察官は正義感があり勝ち気。だから、女性警察官に『お前はオレの女になる』と言い続け、当然『そんなわけない』と否定すれば『じゃあ一回だけ会ってみる。それでオレの女にならないんだったら信用してやる』とけしかけ、デートにこぎつけたこともあった」と話した。

【出典】捜査情報漏えい…暴力団組員と女性巡査「交際」のきっかけ 東京スポーツ 2018年03月20日 17時15分

■ 3月20日 部下に激辛焼きそば、パワハラで巡査部長減給 熊本県警

熊本県警は20日、複数の部下にパワハラをしたとして、県内の警察署に勤務する50代の男性巡査部長を、減給100分の10(3カ月)の懲戒処分にしたと発表した。怒鳴りながら頭を殴ったり、嫌がる部下に激辛のインスタント焼きそばを食べさせたりしたという。

県警監察課によると、巡查部長は平成27年9月～29年10月ごろ、同じ職場の複数の部下に対し殴るなどの行為の他、暴言を浴びせたり、必要な指示をせずに何度も書類を書き直させたりした。1人は体調不良で数日間仕事を休んだ。

昨年10月、職員を対象にしたハラスメント調査のアンケートで、数人が被害を訴え発覚した。巡查部長は「指導のつもりだったが、行き過ぎた」と話しているという。

【出典】部下に激辛焼きそば、パワハラで巡查部長減給 熊本県警 産経 WEST 2018.3.20
17:01

■ 3月20日 嫌がる部下に激辛焼きそば パワハラで巡查部長を減給

熊本県警は20日、複数の部下にパワハラをしたとして、県内の警察署に勤務する50代の男性巡查部長を、減給100分の10(3カ月)の懲戒処分にしたと発表した。怒鳴りながら頭を殴ったり、嫌がる部下に激辛のインスタント焼きそばを食べさせたりしたという。

県警監察課によると、巡查部長は2015年9月～17年10月ごろ、同じ職場の複数の部下に対し殴るなどの行為の他、暴言を浴びせたり、必要な指示をせずに何度も書類を書き直させたりした。1人は体調不良で数日間仕事を休んだ。

昨年10月、職員を対象にしたハラスメント調査のアンケートで、数人が被害を訴え発覚した。

【出典】嫌がる部下に激辛焼きそば パワハラで巡查部長を減給 京都新聞 【2018年03月20日 16時41分】

■ 3月20日 パワハラで警官処分＝部下に辛い焼きそば―熊本県警

部下に暴力を振るったり、辛い焼きそばを無理に食べさせたりするパワハラ行為をしたとして、熊本県警は20日、警察署に勤務する50代の男性巡查部長を減給100分の10(3カ月)の懲戒処分とした。

県警監察課によると、巡查部長は2015年9月～17年10月、部下数人に対し、ヘルメットの上から誘導灯で頭をたたいたり、辛いインスタント焼きそばを食べよう強要したりした。20代の警察官1人が体調不良を訴え、数日間休んだが復帰した。

昨年10月、県警が実施したアンケートで判明。巡查部長は「指導のつもりだった。行き過ぎがあ

った」と認めているという。

監察課は「再発防止の指導を徹底し、職員が働きやすい職場環境づくりに努める」としている。

【出典】パワハラで警官処分＝部下に辛い焼きそば―熊本県警 時事ドットコムニュース
(2018/03/20-16:21)

■ 3月20日 盗撮疑い警部補を書類送検 広島、携帯に10代女性の下半身

広島県警警備部の50代の男性警部補が、10代の女性の下半身を携帯電話で盗撮したとして今月、県迷惑防止条例違反の疑いで県警に書類送検されたことが19日、捜査関係者への取材で分かった。既に懲戒処分を受け辞職した。捜査関係者によると、先月、広島市内で10代女性の下半身を盗撮した疑いがある。携帯電話に画像が保存されており、容疑を認めているという。

県警監察官室は「公表していない案件なので、コメントは差し控える」としている。

【出典】盗撮疑い警部補を書類送検 広島、携帯に10代女性の下半身 京都新聞【2018年03月20日 08時37分】

■ 3月20日 本部長訓戒処分 ストーカー巡査処分 県警 /長崎

交際していた他県の20代女性の自宅に押しかけるストーカー行為をしたとして、県警が本部所属の20代男性巡査を本部長訓戒処分にしていただけがわかった。処分は2月8日付で、巡査は同日、依願退職した。

県警監察課によると、女性が昨年12月、自宅のある県の県警に「巡査との交際を解消したい。家に来てほしくない」と相談。連絡を受けた長崎県警が巡査に対し、女性を待ち伏せたり、自宅に押しかけたりすると、ストーカー規制法に触れると口頭で注意した。しかし、巡査は同月21日、女性宅を訪れた。女性がある場で警察に通報し、巡査は同法に基づく警告を受けた。「女性が警察に相談した理由を聞きたくて会いに行った」と話しているという。

また、県警は昨年9月に諫早市の県道で80代女性を通勤中にバイクではねて死亡させた長崎署の30代男性巡査部長を本部長訓戒(2月8日付)に、昨年12月に佐世保市の国道で捜査車両を運転中、3台が絡む玉突き事故を起こして4人に軽傷を負わせた佐世保署の20代男性巡査長を本部長注意(2月20日付)にした。【浅野孝仁】

【出典】本部長訓戒処分 ストーカー捜査処分 県警 /長崎 毎日新聞 2018年3月20日 地方版

■ 3月20日 警官が飲酒運転、電柱に衝突 大阪、容疑で逮捕

大阪府警は19日、酒を飲んで乗用車を運転したとして、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで府警南堺署地域課巡査長の男(32)＝同府松原市西大塚＝を逮捕した。19日午前4時半ごろ、自宅から約400メートルの同府羽曳野市内で電柱に衝突する事故を起こし、発覚した。

府警監察室によると、男は「18日午後9時ごろまで、幼なじみの家で焼酎を4杯ほど飲み、眠った後、帰宅時に運転した。考えが甘かった」と容疑を認めている。一方、事故現場での呼気検査で、基準値の3倍以上のアルコールを検出しており、供述の信ぴょう性を調べる。

逮捕容疑は19日午前4時半ごろ、羽曳野市南恵我之荘の市道で、酒気帯び状態で車を運転した疑い。

【出典】警官が飲酒運転、電柱に衝突 大阪、容疑で逮捕 京都新聞 【2018年03月20日 06時10分】

■ 3月20日 23歳女性巡査、暴力団組員と交際 捜査情報漏えい 停職処分→退職



組員に携帯で連絡 女性巡査、捜査応援きっかけ

暴力団組員と交際し捜査情報を漏らしたとして警視庁は19日、地方公務員法(守秘義務)違反の疑いで、新宿署留置管理課の女性巡査(23)を書類送検し、停職6カ月の懲戒処分にした。巡査は同日付で依願退職した。

警視庁によると昨年12月中旬、巡査は新宿署内で携帯電話を使い、30代の組員の男が捜査対象となっている事件の罪名や捜査の進捗(しんちよく)状況を漏らした。「交際が発覚すれば警察官を続けられず、情報を教えれば黙ってくれるのではないかと思った」と供述している。

巡査と組員は同署組織犯罪対策課に勤務していた昨年、顔を合わせていた。10月下旬、仕事で組員に公用の携帯電話から連絡。同11月から何度もデートに誘われ、同月下旬に初めて食事し交際を始めた。昨年12月に組員から尋ねられ、同署で捜査していた暴力団関係者同士による路上トラブルに組員が関与した疑いが持たれていることを伝えた。今年1月に組員から金を無心されるようになり、別れたという。

警視庁は19日、監督を怠ったとして新宿署組織犯罪対策課長ら4人を所属長注意などとした。土屋暁胤警務部参事官は「警察の信頼を失墜させる行為。再発防止に努める」とコメントした。

【出典】23歳女性巡査、暴力団組員と交際 捜査情報漏えい 停職処分→退職 スポニチアネックス [2018年3月20日 05:30]

■ 3月20日 地方公務員法違反 組員に携帯で連絡 女性巡査、捜査応援きっかけ



(写真)ニュース8

警視庁は19日、暴力団組員に捜査情報を漏らしたとして、新宿署留置管理課の女性巡査(23)を地方公務員法(守秘義務)違反容疑で書類送検し、停職6月の懲戒処分とした。巡査は依願退職した。

警視庁によると、2人は交際関係にあった。巡査は「交際が発覚したら、警察官を続けられないと思った。情報を流したら、交際を黙っていてくれると思った」と容疑を認めているという。

送検容疑は昨年12月中旬、交際中の30代の組員に対し、この組員が関係していた事件の捜査の進捗(しんちよく)状況を漏らしたとしている。

巡査は昨年10月、応援に入っていた同署組織犯罪対策課の捜査で、組員と携帯で連絡を取った。その後、組員から連絡が来るようになり、交際に発展。捜査の情報を漏らすよう求められたという。

土屋暁胤(あきつぐ)・警務部参事官は「警察に対する信頼を失墜させる行為であり、厳正に処分した。再発防止に努める」としている。【川崎桂吾】

【出典】地方公務員法違反 組員に携帯で連絡 女性巡査、捜査応援きっかけ 毎日新聞 2018年3月20日 東京朝刊

■ 3月19日 携帯電話で盗撮疑い、50代の警部補書類送検 広島県警

広島県警警備部の50代の男性警部補が、10代の女性の下半身を携帯電話で盗撮したとして今月、県迷惑防止条例違反の疑いで県警に書類送検されたことが19日、捜査関係者への取材で分かった。既に懲戒処分を受け退職した。捜査関係者によると、先月、広島市内で10代女性の下半身を盗撮した疑いがある。携帯電話に画像が保存されており、容疑を認めているという。

県警監察官室は「公表していない案件なので、コメントは差し控える」としている。

【出典】携帯電話で盗撮疑い、50代の警部補書類送検 広島県警 産経WEST 2018.3.19 21:46

■ 3月19日 守秘義務違反 交際組員に捜査情報 容疑の女性巡査を書類送検 警視庁



(写真)ニュース8

交際していた暴力団組員に捜査情報を漏えいしたとして、警視庁は19日、新宿署留置管理課の女性巡査(23)を地方公務員法(守秘義務)違反容疑で書類送検し、停職6月の懲戒処分とした。巡査は依願退職した。

容疑は昨年12月中旬、新宿区で起きた暴力団が絡む事件について、30代の組員の男に捜査状況を漏らしたとしている。巡査は「交際が発覚したら警察官を続けられないと思った。情報を流したら、黙ってくれると思った」と供述している。

【出典】守秘義務違反 交際組員に捜査情報 容疑の女性巡査を書類送検 警視庁 毎日新聞
2018年3月19日 東京夕刊

■ 3月19日 酒気帯び運転疑いで巡査長逮捕、電柱に車衝突し発覚 大阪府警

大阪府警は19日、酒を飲んで乗用車を運転したとして、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで府警南堺署地域課巡査長の藤村主容疑者(32)＝同府松原市西大塚＝を逮捕した。19日午前4時半ごろ、自宅から約400メートルの同府羽曳野市内で電柱に衝突する事故を起こし、発覚した。

府警監察室によると、藤村容疑者は「18日午後9時ごろまで、幼なじみの家で焼酎を4杯ほど飲み、眠った後、帰宅時に運転した。考えが甘かった」と容疑を認めている。一方、事故現場での呼気検査で、基準値の3倍以上のアルコールを検出しており、供述の信憑(しんぴょう)性を調べる。

逮捕容疑は19日午前4時半ごろ、羽曳野市南恵我之荘6丁目の市道で、酒気帯び状態で車を

運転したとしている。事故を目撃した通行人が羽曳野署に通報した。同容疑者は19日、休日だった。宮田雅博監察室長は「警察官として言語道断の行為。厳正に対処する」とのコメントを出した。

【出典】酒気帯び運転疑いで巡査長逮捕、電柱に車衝突し発覚 大阪府警 産経 WEST

2018.3.19 16:56

■ 3月19日 酒気帯び運転で巡査長逮捕＝電柱に衝突＝大阪府警

酒気帯び運転して電柱に衝突する事故を起こしたとして、大阪府警は19日、道交法違反容疑で南堺署地域課巡査長の藤村主容疑者(32)＝同府松原市西大塚＝を逮捕した。府警によると、同容疑者は「酒は飲んだが早朝まで寝てから運転した」と話しているという。

逮捕容疑は19日午前4時半ごろ、同府羽曳野市南恵我之荘の市道で、酒気を帯びた状態で乗用車を運転し、電柱に衝突させる事故を起こした疑い。

【出典】酒気帯び運転で巡査長逮捕＝電柱に衝突＝大阪府警 時事ドットコムニュース

(2018/03/19-16:32)

■ 3月19日 新宿署の23歳女性巡査が暴力団組員と交際、捜査情報の漏洩で書類送検



警視庁本庁舎玄関＝東京都千代田区（春名中撮影）

警視庁本庁舎玄関＝2月21日、東京都千代田区（春名中撮影）

交際していた暴力団の男性組員に捜査情報を漏洩(ろうえい)したとして、警視庁は19日、新宿署の女性巡査(23)を停職6カ月の懲戒処分にするとともに、地方公務員法(守秘義務)違反の疑いで書類送検した。女性巡査は容疑を認めており、同日付で依願退職した。

警視庁によると、女性巡査は暴力団事件などを担当する同署組織犯罪対策課に平成29年7月から勤務。業務中に30代の組員と知り合い、11月下旬から交際を始めた。この組員は同署管内で起きた暴力団同士のいさかいの当事者として捜査対象となっており、女性巡査も把握していた。

12月に組員から「自分が捜査対象の事件はあるか」と尋ねられ、女性巡査は「捜査が進み、交際が発覚したら警察官を辞めなければならない」と不安になり、捜査書類を閲覧。自分の携帯電話から捜査の進展状況などを組員に伝えた。今年1月下旬に組員から金銭の無心が相次ぎ、女性巡査は交際を解消した。

2月に交際の風評が広まり、調査の結果、女性巡査が情報漏洩を認めた。警視庁は情報漏洩はこの1件だけとしている。

警視庁の土屋暁胤(あきつぐ)警務部参事官は「警察への信頼を失墜させる行為で厳しく処分した。人事管理、業務管理を徹底し、再発防止に努める」とコメントした。

【出典】新宿署の23歳女性巡査が暴力団組員と交際、捜査情報の漏洩で書類送検 夕刊フジ 2018.3.19

■ 3月19日 女性巡査が組員と交際、捜査情報漏らす 容疑で書類送検



(写真)ニュース8

暴力団組員と交際し捜査情報を漏らしたとして警視庁は19日、地方公務員法(守秘義務)違反の疑いで、新宿署留置管理課の女性巡査(23)を書類送検し、停職6カ月の懲戒処分にした。巡査は同日付で依願退職した。

警視庁によると昨年12月中旬、新宿署内で携帯電話を使い、30代の組員の男が捜査対象となっている事件について罪名や捜査の進捗(しんちよく)状況などを漏らした。「交際が発覚すれば警察官を続けられず、情報を教えれば黙ってくれるのではないかと思った」と供述している。

巡査は同署組織犯罪対策課に勤務していた昨年10月下旬、仕事で組員に公用の携帯電話から連絡。11月下旬に交際を始めた。今年1月に別れたという。

【出典】女性巡査が組員と交際、捜査情報漏らす 容疑で書類送検 京都新聞【2018年03月19日 14時59分】

■ 3月19日 暴力団員に捜査情報漏えい 警視庁女性巡査を書類送検



警視庁

暴力団組員と交際し捜査情報を漏らしたとして警視庁は19日、地方公務員法(守秘義務)違反の疑いで、新宿署留置管理課の女性巡査(23)を書類送検し、停職6カ月の懲戒処分にした。巡査は同日付で依願退職した。

警視庁によると昨年12月中旬、新宿署内で携帯電話を使い、30代の組員の男が捜査対象となっている事件について罪名や捜査の進捗状況などを漏らした。

巡査は同署組織犯罪対策課に勤務していた昨年10月下旬、仕事で組員に公用の携帯電話から連絡。同11月から何度もデートに誘われ、同月下旬に初めて食事し交際を始めた。

【出典】暴力団員に捜査情報漏えい 警視庁女性巡査を書類送検 北海道新聞 03/19 14:09 更新

■ 3月19日 暴力団組員と交際の女性巡査、捜査情報漏らした疑い



(写真)ニュース8

暴力団組員に捜査情報を漏らしたとして、警視庁は19日、新宿署留置管理課の女性巡査(23)を地方公務員法違反容疑で書類送検し、停職6カ月の処分とした。同庁が発表した。巡査は同日付で依願退職した。容疑を認めているという。

人事1課によると、巡査は昨年11月～今年1月、同署が捜査対象としている30代の組員と交際し、昨年12月中旬、組員に携帯電話で捜査の進捗(しんちよく)状況などの情報を漏らした疑いが

ある。

捜査は昨年7月から同署組織犯罪対策課で一時的に勤務し、昨年10月下旬ごろ、捜査上の必要から組員に公用携帯電話で連絡。その後、組員から頻繁にデートに誘われるなどして恋愛関係に発展し、11月下旬から一緒に食事をするなどしていたという。

12月中旬、組員から「自分が捜査対象になっている事件があるようだ」と聞いた巡査は、捜査を通じて交際が明るみになることを恐れ、「情報を教えれば交際について黙ってしてくれる」と思い、情報を漏らしたという。

警視庁は19日、新宿署組織犯罪対策課長の男性警視(52)ら4人についても監督責任があったとして、所属長注意や警務部長注意などの処分とした。土屋暁胤・警務部参事官は「警察への信頼を失墜させる行為であり、厳正に処分した。人事管理、業務管理を徹底し、再発防止に努める」とのコメントを出した。

【出典】暴力団組員と交際の女性巡査、捜査情報漏らした疑い 朝日新聞デジタル 2018年3月19日 13時08分

■ 3月19日 警視庁 交際組員に捜査情報 容疑の女性巡査を書類送検



警視庁 交際組員に捜査情報 容疑の女性巡査を書類送検

交際していた暴力団組員に捜査情報を漏えいしたとして、警視庁は19日、新宿署留置管理課の女性巡査(23)を地方公務員法(守秘義務)違反容疑で書類送検し、停職6月の懲戒処分とした。巡査は依願退職した。

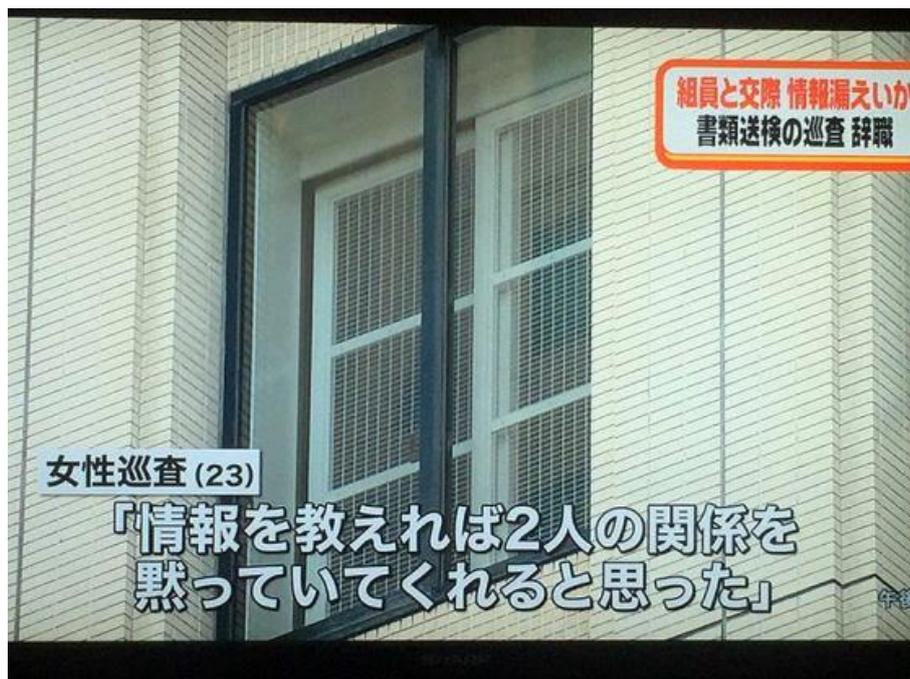
容疑は昨年12月中旬、新宿区内で起きた暴力団が絡む事件について、交際していた30代の組員の男に捜査状況を漏らしたとしている。巡査は容疑を認め「交際が発覚したら、警察官を続けられないと思った。情報を流したら、交際を黙っていてくれると思った」と供述しているという。

巡査は同署組織犯罪対策課に一時的に勤務していた昨年10月下旬、捜査の必要からこの組員と携帯電話で連絡を取った。その後、交際を求められ、11月下旬から交際を始めた。交際は1月下旬に解消されたが、警視庁は情報を得て捜査していた。

土屋暁胤・警務部参事官は「警察に対する信頼を失墜させる行為であり、厳正に処分した。再発防止に努める」としている。

【出典】警視庁 交際組員に捜査情報 容疑の女性巡査を書類送検 毎日新聞 2018年3月19日 13時14分(最終更新 3月19日 14時00分)

■ 3月19日 暴力団員に捜査情報漏えい 女性巡査を処分、警視庁



交際した暴力団員に捜査情報を漏らしたとして、警視庁は19日、新宿署の女性巡査(23)を停職6カ月の懲戒処分にしたと発表した。女性巡査は同日付で依願退職した。

警視庁によると、女性巡査は昨年11月下旬から今年1月下旬にかけて、30代の暴力団員の男と交際し、新宿署内で携帯電話を使い、捜査情報を漏らした。(共同)

【出典】暴力団員に捜査情報漏えい 女性巡査を処分、警視庁 日刊スポーツ [2018年3月19日 12時59分]

■ 3月19日 23歳女性巡査が交際の暴力団員に捜査情報漏えい 警視庁が処分



(写真)NNN ニュース

暴力団組員と交際し捜査情報を漏らしたとして警視庁は19日、地方公務員法(守秘義務)違反の疑いで、新宿署留置管理課の女性巡査(23)を書類送検し、停職6カ月の懲戒処分にした。巡査は同日付で依願退職した。

警視庁によると昨年12月中旬、新宿署内で携帯電話を使い、30代の組員の男が捜査対象となっている事件について罪名や捜査の進捗状況などを漏らした。「交際が発覚すれば警察官を続けられず、情報を教えれば黙ってくれるのではないかと思った」と供述している。

巡査は同署組織犯罪対策課に勤務していた昨年10月下旬、仕事で組員に公用の携帯電話が

ら連絡。同11月から何度もデートに誘われ、同月下旬に初めて食事し交際を始めた。

巡査は、同署で捜査していた暴力団関係者同士による路上トラブルに、組員が関与した疑いが持たれていることを把握。昨年12月に組員から「自分が捜査対象になっている事件はないか」と聞かれ、署内で書類を確認し、容疑名などを伝えた。今年1月になって組員から金を無心されるようになり、別れたという。

【出典】23歳女性巡査が交際の暴力団員に捜査情報漏えい 警視庁が処分 サンケイスポーツ
2018.3.19 12:48

■ 3月19日 警視庁女性巡査が暴力団関係者に情報漏えい

暴力団関係者の男と交際し、捜査情報を漏らしたとして、警視庁は19日、新宿署の20代の女性巡査を停職6カ月の懲戒処分にしたと発表した。

【出典】警視庁女性巡査が暴力団関係者に情報漏えい 四国新聞 2018/03/19 12:32

■ 3月19日 女性巡査が捜査情報漏えい＝交際の組員に、容疑で書類送検－警視庁



(写真)NNN ニュース

警視庁新宿署の女性巡査(23)が捜査対象の暴力団組員と交際して捜査情報を漏らしたとして、同庁は19日、地方公務員法違反容疑で巡査を書類送検し、停職6カ月の懲戒処分とした。巡査は同日、辞職した。

同庁によると、巡査は容疑を認め、「交際が発覚したら警察官を続けられなくなる。捜査情報を教えれば黙っていてくれると思った」と供述しているという。

送検容疑は、同署組織犯罪対策課に勤務していた昨年11月下旬～今年1月下旬、捜査対象者だった30代の男性組員と交際。昨年12月中旬に署内で自分の携帯電話を使用し、この組員に捜査の進捗(しんちょく)状況などを漏らした疑い。

【出典】女性巡査が捜査情報漏えい＝交際の組員に、容疑で書類送検－警視庁 時事ドットコム ニュース (2018/03/19-13:41)

■ 3月19日 巡査、交際暴力団員に情報 新宿署、書類送検 停職6カ月、辞職



(写真)NNN ニュース

暴力団組員と交際し、捜査情報を漏らしたとして、警視庁は十九日、新宿署留置管理課の女性巡査(23)を地方公務員法違反の疑いで書類送検し、停職六カ月の懲戒処分にした。巡査は同日付で辞職した。

人事一課によると、同署組織犯罪対策課で勤務していた昨年十二月中旬、交際相手だった三十代の暴力団組員の男から「自分が捜査対象になっている事件はあるのか」と聞かれ、自分の携帯

電話を使って事件名や捜査状況を伝えた。「情報を教えれば、組員が二人の交際を黙っていてくれるのではないかと思った」と、情報漏えいを認めているという。

捜査は署が取り扱った事件で組員と知り合い、昨年十一月に交際に発展した。組員が関与した路上でのトラブルを署が捜査していたため、「交際が発覚したら、警察官を続けられなくなると思った」としている。

警視庁の土屋暁胤(あきつぐ)警務部参事官は「警察に対する信頼を失墜させる行為。人事管理、業務管理を徹底し、再発防止に努める」とコメントした。

【出典】 巡査、交際暴力団員に情報 新宿署、書類送検 停職6カ月、辞職 東京新聞 2018年3月19日 夕刊

■ 3月17日 滋賀県警甲賀署、捜査書類を誤って廃棄 署員6人を処分

滋賀県警甲賀署の刑事課員らが昨年11月の新庁舎への移転の際に、被害届などの捜査書類を誤って廃棄していた問題で、県警監察官室は16日、関与した同署幹部ら6人の処分を発表した。

県警監察官室によると、副署長や刑事課長ら4人を本部長訓戒としたほか、同課巡査長が所属長注意、署長が本部長口頭注意。署長への口頭注意が15日付、他の5人は16日付。

誤って廃棄されたのは、窃盗、傷害事件などの被害届や実況見分調書など平成20～26年ごろに受理した403件。11月下旬の新庁舎移転に合わせ、刑事課員が旧庁舎の書庫を整理した際、誤って廃棄していた。

発覚後、県警は被害者らに謝罪。403件のうち、コピーがなかった283件については県警が再聴取するなどし、39件の被害届が再提出された。

同室の調査では、書類管理のマニュアルが徹底されていなかったほか、書類整理作業で不注意があったという。

【出典】 滋賀県警甲賀署、捜査書類を誤って廃棄 署員6人を処分 産経 WEST 2018.3.17 07:39

■ 3月16日 捜査資料誤廃棄で甲賀署長ら6人処分 滋賀県警

滋賀県警甲賀署が新庁舎移転の際、保管していた未解決事件約400件の捜査書類を誤って廃棄した問題で、県警は16日、資料整理が漫然だったとして、同署の署長や刑事課員ら計6人を本部長訓戒などの処分にしたと発表した。

本部長訓戒としたのは、捜査資料を実際に選別した刑事課の50代と40代の警部補のほか、上司の副署長と同課長の4人。署長は本部長口頭注意、仕分け作業に当たった別の20代巡査長は所属長注意とした。

県警によると、廃棄したのは2008年～14年に発生した窃盗や傷害など403件分の被害届や捜査報告書など。

同署は移転に向けて資料整理のマニュアルを作っていたが、警部補らは適正なやり方を怠っていた。このうちコピーが確認できなかった283件分は関係者に謝罪した上、被害届を再度出してもらうなど補完措置を図ったという。

【出典】捜査資料誤廃棄で甲賀署長ら6人処分 滋賀県警 京都新聞 【2018年03月16日 23時19分】

■ 3月16日 埼玉県警の警部自殺は「公務災害」 上司のパワハラ認定



50代男性警部の自殺 パワハラ原因で公務災害に認定 テレ朝 news

地方公務員災害補償基金埼玉県支部は、埼玉県警の男性警部＝当時(52)＝が平成28年7月に自殺したのは上司のパワーハラスメントが原因だったとして、公務災害と認定した。13日付。

県警によると、警部は秩父署地域課長だった28年3～7月、当時の署長だった男性警視(依願退職)にたびたび大声で叱られ、何度も決裁を拒まれるなどした。警部は7月10日、自宅で自殺しているのが見つかった。

県警は同年10月、パワハラと自殺の因果関係を認め、警視を戒告処分とした。遺族は同年11月、公務災害を申請していた。

県警の丹下浩之警務課長は「亡くなられた方のご冥福を祈るとともに、この事案を教訓とし、再発防止に努める」とのコメントを出した。

【出典】埼玉県警の警部自殺は「公務災害」 上司のパワハラ認定 産経ニュース 2018.3.16 20:42

■ 3月16日 警部の自殺、公務災害と認定 署長がパワハラ 埼玉県警

2016年に当時の埼玉県警秩父署長からパワーハラスメントを受け、自殺したとされる男性警部(当時52)について、地方公務員災害補償基金埼玉県支部は、民間の労災に当たる公務災害と認定した。13日付。

県警によると、16年、同署地域課長兼山岳救助隊長だった男性警部は、当時の署長から感情的に叱られたり、会議で非難されたりした。県警は同年10月、署長のパワハラ行為が自殺の要因になったと認定。戒告処分を受けた署長は依願退職した。遺族の申し出を受け、県警が公務災害認定を申請していたという。

丹下浩之警務課長は「教訓として再発防止に努めていく」とコメントした。**【出典】警部の自殺、公務災害と認定 署長がパワハラ 埼玉県警 朝日新聞デジタル 2018年3月16日 20時04分**

■ 3月16日 警部自殺はパワハラ原因＝埼玉、基金が公務災害認定

2016年7月に自殺した埼玉県警秩父署の地域課長だった男性警部＝当時(52)＝について、上司によるパワハラが自殺の原因として、地方公務員災害補償基金埼玉県支部が公務災害と認定していたことが16日、分かった。認定は13日付。

県警によると、男性は16年3～7月ごろの間、同署の50代の男性署長から大声で叱責されたり、決裁を拒否されたりするなどして精神的苦痛を受け、7月10日、自宅で首をつり自殺した。

署長は同10月、パワハラを理由に戒告の懲戒処分を受け、依願退職。遺族が11月、公務災害認定を請求した。

【出典】警部自殺はパワハラ原因＝埼玉、基金が公務災害認定 時事ドットコムニュース
(2018/03/16-19:44)

■ 3月16日 自殺の警部、公務災害認定 上司パワハラで、埼玉

地方公務員災害補償基金埼玉県支部は16日までに、埼玉県警の男性警部＝当時(52)＝が2016年7月に自殺したのは上司のパワーハラスメントが原因だったとして、公務災害と認定した。13日付。

県警によると、警部は秩父署地域課長だった16年3～7月、当時の署長だった男性警視(依願退職)にたびたび大声で叱られ、何度も決裁を拒まれるなどした。警部は7月10日、自宅で自殺しているのが見つかった。

県警は同年10月、パワハラと自殺の因果関係を認め、警視を戒告処分とした。遺族は同年11月、公務災害を申請していた。

【出典】自殺の警部、公務災害認定 上司パワハラで、埼玉 京都新聞【2018年03月16日 18時51分】

■ 3月16日 埼玉県警 自殺の警部、公務災害認定 パワハラ原因

2016年7月に埼玉県警秩父署地域課長の男性警部(当時52歳)が自殺したのは、上司のパワーハラスメントが原因として、地方公務員災害補償基金県支部が今月、民間企業の労災に当たる公務災害と認定した。【三股智子、岩崎歩】

県警によると、男性は16年3～7月、署長から決裁書類について大声で叱責されたり、幹部会議で発言した際に強い非難を受けたりするなどして精神状態が悪化し、同年7月に自宅で自殺した。男性は「決裁を上げる都度、指示の内容が違う」「無視されている」などという内容の遺書を残していた。

県警はパワハラと自殺の因果関係を認め、同年10月、署長から本部の警務部付となっていた警視を戒告の懲戒処分とし、警視は依願退職した。男性の親族は同年11月、公務災害を申請していた。

男性の親族は毎日新聞の取材に「公的にも(警部は)悪くないと証明してもらうことができ、ようやく一区切りがついた。自分を責めていた本人にも伝えてあげたい。県警にはパワハラを見過ごしたことで取り返しのつかないことになったという事実を忘れず、職場改善につなげてほしい」と話した。県警警務部の丹下浩之警務課長は「亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、この事案を教訓として再発防止の徹底に努める」とのコメントを出した。

上司のパワハラと警察官自殺、近年相次ぐ

警察官が上司のパワーハラスメントを受けて自殺する問題は近年相次いでいる。

福岡県警では2007年1月、男性巡査(当時28歳)が県警博多署から転落して死亡。遺族は上司のパワハラが原因の自殺と訴え、10年7月に公務災害と認定された。

14年4月には、福島県警捜査2課の男性警部(同51歳)が上司である当時の捜査2課長からパワハラを受けて自殺。直後に男性警視(同52歳)も「部下を守れなかった」との遺書を残して自殺した。男性警部は公務災害が認定された。

神奈川県警では16年3月、県警泉署の交番勤務をしていた男性巡査(同25歳)が署内で拳銃自殺した。遺族は上司のパワハラに県警が適切な対応をしなかったのが原因として、県に対し約550万円の損害賠償を求めて提訴した。

【出典】埼玉県警 自殺の警部、公務災害認定 パワハラ原因 毎日新聞 2018年3月16日 15時00分(最終更新 3月16日 15時32分)

■ 3月15日 後輩巡査の裸を携帯で撮影、広島 県警、3人を懲戒処分

後輩の男性巡査を裸にして携帯電話で撮影したとして、広島県警が別の男性巡査3人を減給の懲戒処分にしてきたことが15日、捜査関係者への取材で分かった。3人は処分後に辞職した。

捜査関係者によると、3人は22～27歳で、東広島署地域課に勤務していた昨年12月、同県東広島市内にある同じ課の後輩巡査の自宅を訪れて裸になるように指示し、携帯電話で写真を撮ったという。



広島県警ポスター

悪ふざけとみられ、画像が流出した形跡はない。3人のうち2人は減給100分の10(6カ月)、1人は減給100分の10(3カ月)の懲戒処分となった。

【出典】後輩巡査の裸を携帯で撮影、広島 県警、3人を懲戒処分 京都新聞 【 2018 年 03 月 15 日 16 時 46 分 】

■ 3月15日 悪ふざけ!? 後輩巡査の裸を携帯で撮影…広島県警、22～27歳の巡査3人を懲戒処分

後輩の男性巡査を裸にして携帯電話で撮影したとして、広島県警が別の男性巡査3人を減給の懲戒処分にしてきたことが15日、捜査関係者への取材で分かった。3人は処分後に辞職した。

捜査関係者によると、3人は22～27歳で、県警東広島署地域課に勤務していた昨年12月、同県東広島市内にある同じ課の後輩巡査の自宅を訪れて裸になるように指示し、携帯電話で写真を撮ったという。

悪ふざけとみられ、画像が流出した形跡はない。3人のうち2人は減給100分の10(6カ月)、1人は減給100分の10(3カ月)の懲戒処分となった。

【出典】悪ふざけ！？後輩巡査の裸を携帯で撮影…広島県警、22～27歳の巡査3人を懲戒処分
産経 WEST 2018.3.15 16:19

■ 3月14日 母子3人殺害 子2人の殺人罪で容疑者追起訴へ 福岡地検

福岡県小郡市の民家で昨年6月に住人の母子3人が殺害された事件で、福岡地検は、子供2人を殺害したとして、父親の元県警巡査部長、中田充容疑者(39)＝妻への殺人罪で起訴後に懲戒免職＝を勾留期限の14日に殺人罪で福岡地裁に追起訴する方針を固めた。捜査関係者への取材で分かった。

捜査関係者によると、外部から侵入した形跡がないなど現場の状況から第三者が関与した可能性は低く、妻由紀子さん(当時38歳)に子供2人を殺害する動機もないことから、中田容疑者以外に殺害できた人物はいなかったと判断したとみられる。中田容疑者は由紀子さん殺害も含め一貫して事件への関与を否認しているという。

事件は昨年6月6日朝、由紀子さんの姉が1階で由紀子さん、2階で長男で小学4年の涼介さん(同9歳)と長女で小学1年の実優(みゆ)さん(同6歳)が死亡しているのを見つけて発覚。3人の死因は首を絞められたことによる窒息死だった。【宮崎隆】

【出典】母子3人殺害 子2人の殺人罪で容疑者追起訴へ 福岡地検 毎日新聞 2018年3月14日 02時30分(最終更新 3月14日 02時30分)

■ 3月12日 巡査部長がわいせつ疑い 広島県警、逮捕公表せず

広島県内の警察署に勤務する30代の巡査部長の男が2月、知人の女性の体を触るなどしたとして、強制わいせつと住居侵入の疑いで逮捕されていたことが12日、捜査関係者への取材で分かった。県警は女性のプライバシー保護を理由に逮捕を公表していなかった。

捜査関係者によると、巡査部長は2月下旬、知り合いの女性の家で、女性の体を触るなどした疑い。女性からの相談を受けて発覚した。容疑を大筋で認めている。

県警監察官室は検察の刑事処分などを踏まえて、処分を決める方針。逮捕を公表しない理由について「被害者保護の観点から判断した」と説明している。(共同)

【出典】巡査部長がわいせつ疑い 広島県警、逮捕公表せず 日刊スポーツ [2018年3月12日 14時13分]

■ 3月12日 巡査部長が強制わいせつ&住居侵入疑い 広島県警、逮捕公表せず

広島県内の警察署に勤務する30代の巡査部長の男が2月、知人の女性の体を触るなどしたとして、強制わいせつと住居侵入の疑いで逮捕されていたことが12日、捜査関係者への取材で分かった。県警は女性のプライバシー保護を理由に逮捕を公表していなかった。

捜査関係者によると、巡査部長は2月下旬、知り合いの女性の家で、女性の体を触るなどした疑い。女性からの相談を受けて発覚した。容疑を大筋で認めている。

県警監察官室は検察の刑事処分などを踏まえて、処分を決める方針。逮捕を公表しない理由について「被害者保護の観点から判断した」と説明している。【出典】巡査部長が強制わいせつ&住居侵入疑い 広島県警、逮捕公表せず サンケイスポーツ 2018.3.12 11:45

■ 3月12日 広島県警巡査部長がわいせつ疑い 逮捕公表せず



30代巡査部長逮捕 プライバシー保護を理由に発表せず=加害者保護？

(写真)ANN ニュース

広島県内の警察署に勤務する30代の巡査部長の男が2月、知人の女性の体を触るなどしたとして、強制わいせつと住居侵入の疑いで逮捕されていたことが12日、捜査関係者への取材で分かった。県警は女性のプライバシー保護を理由に逮捕を公表していなかった。

捜査関係者によると、巡査部長は2月下旬、知り合いの女性の家で、女性の体を触るなどした疑い。女性からの相談を受けて発覚した。容疑を大筋で認めている。

県警監察官室は検察の刑事処分などを踏まえて、処分を決める方針。逮捕を公表しない理由について「被害者保護の観点から判断した」と説明している。

【出典】広島県警巡査部長がわいせつ疑い 逮捕公表せず 京都新聞 【2018年03月12日 11時41分】

■ 3月12日 広島県警 巡査部長を逮捕 強制わいせつ容疑で

広島県内の警察署に勤務する30代の男性巡査部長が知人女性にわいせつな行為をしたなどとして、県警が強制わいせつと住居侵入の容疑で、巡査部長を逮捕していたことが、捜査関係者への取材で分かった。県警は被害者のプライバシー保護を理由に事案を公表していなかった。

捜査関係者によると、巡査部長の逮捕容疑は2月、女性宅に侵入し、わいせつな行為をしたとしている。女性が県警に相談して事態が発覚。巡査部長は県警の調べに対し、大筋で容疑を認めているという。

県警は広島地検の刑事処分などを踏まえて巡査部長の処分を検討するが、処分内容も公表予定はないという。県警監察官室は「被害者保護の観点から公表しておらず、コメントは差し控える」としている。【東久保逸夫】

【出典】広島県警 巡査部長を逮捕 強制わいせつ容疑で 毎日新聞 2018年3月12日 10時56分(最終更新 3月12日 10時56分)

■ 3月12日 強制わいせつ容疑で広島の巡査部長逮捕



30代巡査部長逮捕 プライバシー保護を理由に発表せず＝加害者保護？

(写真)ANN ニュース

広島県内の警察署に勤務する30代の巡査部長の男が2月、知人の女性の体を触るなどしたとして、強制わいせつと住居侵入の疑いで県警に逮捕されていたことが12日、捜査関係者への取材で分かった。県警は公表していなかった。

【出典】強制わいせつ容疑で広島の巡査部長逮捕 四国新聞 2018/03/12 10:09

■ 3月11日 飲酒運転で人身事故 巡査部長を懲戒免職 埼玉

県警は、酒に酔った状態で乗用車を運転し人身事故を起こしたとして、県警公安1課巡査部長、袴田一仁被告(30)＝道交法違反(酒酔い運転)と自動車運転処罰法違反(過失致傷)の罪で起訴＝を懲戒免職処分にしたと発表した。

県警監察官室によると、袴田被告は1月31日夜～翌2月1日、上尾市の居酒屋やスナックで酎ハイをジョッキ3杯、ウイスキーをロックで4杯飲み、帰宅のため車を運転。同市内の国道でトラックと乗用車に衝突し、乗用車の男性に軽傷を負わせたという。

佐伯保忠首席監察官は「被害者と県民の皆さまに深くおわび申し上げます。職員に対する指

導、教養を徹底し再発防止に努めてまいります」とコメントした。

【出典】飲酒運転で人身事故 巡査部長を懲戒免職 埼玉 産経ニュース 2018.3.11 07:00

■ 3月10日 懲戒処分:のぞき目的で侵入 巡査を停職6カ月 県警 / 鹿児島

県警は9日、のぞき目的で女性宅に侵入したとして、県警本部警備課の男性巡査(23)を停職6カ月の懲戒処分とした。巡査は同日付で依願退職した。県警監察課によると巡査は2月8日午前0時~0時半、県内の1人暮らしの女性宅2軒に相次いで侵入した。被害者の1人が巡査の気配に気づき110番し発覚した。

【出典】懲戒処分:のぞき目的で侵入 巡査を停職6カ月 県警 / 鹿児島 毎日新聞 2018年3月10日

■ 3月10日 虚偽の交通切符作成疑い 巡査長を書類送検、停職3カ月 栃木県警

日光署地域課の男性巡査長(31)が交通違反の事実を捏造(ねつぞう)し、点数切符(白切符)を作成した問題で、県警は9日、巡査長を虚偽有印公文書作成・同行使などの疑いで書類送検し、停職3カ月の懲戒処分にした。巡査長は同日付で依願退職した。

県警監察課などの調べによると、同署管内の交番勤務をしていた2016年9月22日、交通違反の事実がないのに、県内在住の高齢男性がシートベルト装着義務違反をしたことにして、虚偽の白切符を同署交通課に提出した疑いが持たれている。

巡査長は業務上で知り得た男性の氏名を元に、端末機器で運転免許証の情報を抜き出した。白切符には自らサインし指印した。その頃から精神状態が不安定で、虚偽切符作成後は4カ月ほど病欠していたという。

今年1月25日、良心の呵責(かしゃく)に耐えきれず自ら上司に申告した。調べに、活動実績を示すためにとっさにその報告をして虚偽の白切符を作成したと説明した。

【出典】虚偽の交通切符作成疑い 巡査長を書類送検、停職3カ月 栃木県警 下野新聞 3月10日 朝刊

■ 3月10日 「運転しない高齢者ならばれない」交通違反虚偽で点数切符 男性巡査長を書類送検 栃木県警

虚偽の交通違反で点数切符(白切符)を作成したとして、栃木県警は9日、虚偽有印公文書作成・同行使の疑いなどで、日光署地域課の男性巡査長(31)を書類送検した。また、県警は同日付で巡査長を停職3月の懲戒処分とし、巡査長は依願退職した。

書類送検容疑は、平成28年9月22日、交通違反の事実がないのに、県内在住の高齢男性がシートベルト装着義務違反をしたとする虚偽の白切符を作成したとしている。県警監察課によると、巡査長は同署で集計している活動実績を示すために「1点、点数切符を切りました」と嘘の報告をした後、虚偽の白切符を作成したという。

過去の事件関係者で覚えていた男性の名前を使い、「運転しない高齢者なら、ばれないだろう」と交番の端末機器から男性の運転免許情報を抜き出した。男性は巡査長との面識はなく、巡査長は「大変なことをした。謝罪したい」と今年1月、自ら上司に申告した。

北村修首席監察官は「極めて遺憾。今後、業務管理や職務倫理教育を徹底し、再発防止と信頼回復に努めたい」とコメントした。

【出典】「運転しない高齢者ならばれない」交通違反虚偽で点数切符 男性巡査長を書類送検 栃木県警 産経ニュース 2018.3.10 09:12

■ 3月9日 1人暮らし女性宅に侵入 鹿児島県警、23歳巡査停職

鹿児島県警は9日、1人暮らしの女性宅に侵入したとして、県警本部警備課の男性巡査(23)を停職6カ月の懲戒処分にした。巡査は同日付で依願退職した。「女性の部屋をのぞいてみたかった」と話しているという。

県警監察課によると、巡査は2月7日深夜、同僚らと飲酒。帰宅途中の翌8日未明、県内で玄関が無施錠だった1人暮らしの30代女性宅2軒に侵入した。2軒目で女性が気付いたため逃走。この女性の目撃証言や周辺の防犯カメラなどから、巡査が浮上した。

女性から被害届の提出などがなかったことから、県警は刑事処分を見送る方針。前山良民首席監察

官は「再発防止と県民の信頼回復に努める」とのコメントを出した。

【出典】1人暮らし女性宅に侵入 鹿児島県警、23歳巡査停職 産経 WEST 2018.3.9 22:45

■ 3月08日 警部補がスピード違反、30キロ以上超過で処分



スピード違反取締り(写真)イメージ

高知県警の男性警部補が同県室戸市の道路で法定速度を30キロ以上超過して車を運転したとして摘発され、所属長注意の処分を受けていたことが8日、分かった。処分は2月22日付。

県警監察課によると、摘発されたのは県警本部に勤務する40代の警部補。2月12日、私用で室戸市内を走行中、速度違反で摘発され、交通切符(赤切符)を交付された。

監察課は「全職員に対する法令順守を徹底し、再発防止に努める」とコメントした。

【出典】警部補がスピード違反、30キロ以上超過で処分 産経 WEST 2018.3.8 17:02

■ 3月08日 巡査長、虚偽の交通切符作成疑い 日光署勤務、書類送検へ

日光署地域課に勤務する30代の男性巡査長が、交通違反の事実を捏造(ねつぞう)し、点数切符(白切符)を作成していたことが7日までに、捜査関係者への取材で分かった。県警は虚偽公文書作成・同行使の疑いで近く、巡査長を書類送検する方針という。

捜査関係者によると、巡査長は同署管内で交番勤務をしていた2016年9月、職務で把握した個人情報勝手に使用し、県内居住の男性がシートベルト装着義務違反をしたことにより、虚偽の白切符を作成した疑いが持たれている。

【出典】巡査長、虚偽の交通切符作成疑い 日光署勤務、書類送検へ 下野新聞 3月8日 朝刊

■ 3月08日 千葉県警巡査を再逮捕 女性転倒させ、体を触る

千葉県警は7日、強制わいせつなどの疑いで2月に逮捕した千葉県警第2機動隊所属の巡査、明智洋平容疑者(24)＝同罪で起訴＝を懲戒免職処分にし、同容疑で再逮捕した。

県警によると「性的欲求を満たしたかった。(他にも)複数の事件に関与した」と供述しており、裏付けを進める。

再逮捕容疑は平成28年6月中旬の午後8時ごろ、千葉県内の路上で、歩いて帰宅する途中の女性を転倒させ、体を触った疑い。女性の家族から通報を受け、捜査していた。

県警は、28年7月下旬の夜に自転車を盗んだ上、自転車で帰宅途中の別の女性を転倒させ、体を触るなどしたとして強制わいせつと窃盗の疑いで、2月15日に逮捕した。

千葉地検は7日、明智容疑者を強制わいせつ罪で起訴。窃盗容疑は不起訴処分とした。理由は明らかにしていない。

県警の山本能之首席監察官は「警察官としてあるまじき行為。心からおわびし、信頼回復に努める」とコメントした。

【出典】千葉県警巡査を再逮捕 女性転倒させ、体を触る 産経ニュース 2018.3.8 13:03

■ 3月08日 巡査長、虚偽の違反切符作成した疑い 栃木・日光署

栃木県警日光署の30代の男性巡査長が、虚偽の交通違反の事実をでっち上げ、点数切符を作成した疑いがあることが捜査関係者への取材で分かった。同県警は近く、虚偽有印公文書作成・同行使の容疑で巡査長を書類送検する方針。

捜査関係者によると、巡査長は日光署管内で交番勤務をしていた平成28年9月、県内居住の男性がシートベルト装着義務違反をしたとする虚偽の点数切符(白切符)を作成した疑いが持たれている。

今年1月、男性巡査長が自ら捏造について報告し判明。巡査長は辞職の意思を示しているという。県警は巡査長の処分を検討している。

【出典】巡査長、虚偽の違反切符作成した疑い 栃木・日光署 産経ニュース 2018.3.8 10:11

■ 3月08日 強制わいせつ疑い巡査を再逮捕 「複数の事件に関与した」

千葉県警は7日、強制わいせつなどの疑いで2月に逮捕した県警第2機動隊所属の巡査の男(24)＝同罪で起訴＝を懲戒免職処分にし、同容疑で再逮捕した。県警によると「性的欲求を満たさなかった。(他にも)複数の事件に関与した」と供述しており、裏付けを進める。

再逮捕容疑は2016年6月中旬の午後8時ごろ、県内の路上で歩いて帰宅する途中の女性を転倒させ、体を触った疑い。女性の家族から通報を受け、捜査していた。

県警は、16年7月下旬の夜に自転車を盗んだ上、自転車で帰宅途中の別の女性を転倒させ、体を触るなどしたとして強制わいせつと窃盗の疑いで、2月15日に逮捕した。

【出典】強制わいせつ疑い巡査を再逮捕 「複数の事件に関与した」 京都新聞 【2018年03月08日 05時23分】

■ 3月08日 わいせつ巡査免職 類似事件容疑で再逮捕 千葉県警

千葉県内の路上で女子高校生の体を触ったなどとして強制わいせつなどの疑いで2月15日に逮捕された県警第2機動隊の巡査、明智洋平容疑者(24)＝千葉市稲毛区長沼原町＝について、県警は7日、懲戒免職処分にした。千葉地検は同日、強制わいせつ罪で明智容疑者を起訴。県警は別の女子高校生への強制わいせつ容疑で再逮捕した。



わいせつ巡査免職 類似事件容疑で再逮捕 千葉県警

(写真)NEWS チバ

県警によると、明智容疑者は他にも複数の事件への関与を認める供述をしており、裏付けを進める。「このような犯罪を起こしてしまい、被害者の方々の心を傷つけ大変申し訳ない」と反省しているという。

起訴状などによると、2016年7月26日午後8時15分ごろ、県内の駅から自転車で帰宅途中だった女子生徒を自転車で追い抜きざまに転倒させ、手で口をふさぎ「けがしたくなかったら静かにしてて」などと脅し、わいせつな行為をしたとしている。

県警監察官室によると、明智容疑者は「性的欲求を満たすためだった。わいせつな行為をするため(自家用車で)駅に向かった」と供述。駅周辺で女子生徒を見かけ、駅で盗んだ自転車で後をつけたという。

また、再逮捕容疑は同年6月中旬の午後8時ごろ、県内の駅から歩いて帰宅途中だった別の女子高校生を住宅街の路上で転倒させ、体を触るわいせつな行為をした疑い。

県警によると、「間違いありません」と容疑を認めている。当日は午後勤務を終えていた。

山本能之首席監察官は「警察官としてあるまじき行為であり厳正に処分した。改めて被害者、ご家族に心からおわび申し上げます」とコメントした。

【出典】わいせつ巡査免職 類似事件容疑で再逮捕 千葉県警 千葉日報 2018年3月8日

05:00

■ 3月07日 強制わいせつなどの疑いで千葉県警巡查を再逮捕

千葉県警は7日、強制わいせつなどの疑いで2月に逮捕した県警第2機動隊所属の巡査明智洋平容疑者(24=同罪で起訴)を懲戒免職処分にし、同容疑で再逮捕した。

県警によると「性的欲求を満たしたかった。(他にも)複数の事件に関与した」と供述しており、裏付けを進める。

再逮捕容疑は2016年6月中旬の午後8時ごろ、県内の路上で歩いて帰宅する途中の女性を転倒させ、体を触った疑い。女性の家族から通報を受け、捜査していた。

県警は、16年7月下旬の夜に自転車を盗んだ上、自転車で帰宅途中の別の女性を転倒させ、体を触るなどしたとして強制わいせつと窃盗の疑いで、2月15日に逮捕した。

千葉地検は7日、明智容疑者を強制わいせつ罪で起訴。窃盗容疑は不起訴処分とした。理由は明らかにしていない。

県警の山本能之首席監察官は「警察官としてあるまじき行為。心からおわびし、信頼回復に努める」とコメントした。(共同)

【出典】強制わいせつなどの疑いで千葉県警巡查を再逮捕 日刊スポーツ [2018年3月7日 19時7分]

■ 3月07日 交通違反でつち上げ点数切符作成疑い 交番勤務の巡査長

栃木県警の30代の男性巡査長が、虚偽の交通違反の事実をでつち上げ、点数切符を作成した疑いがあることが7日、捜査関係者への取材で分かった。県警は近く、虚偽有印公文書作成・同行使の疑いで巡査長を書類送検する方針。

捜査関係者によると、巡査長は日光署管内で交番勤務をしていた2016年9月、県内居住の男性がシートベルト装着義務違反をしたとする虚偽の点数切符(白切符)を作成した疑いが持たれている。

巡査長は辞職の意思を示しているという。県警は巡査長の処分を検討している。

【出典】交通違反でつち上げ点数切符作成疑い 交番勤務の巡査長 京都新聞 【2018年03月07日 16時57分】

■ 3月07日 虚偽の違反切符作成疑い、30代巡査長を書類送検へ 栃木県警

栃木県警の30代の男性巡査長が、虚偽の交通違反の事実をでっち上げ、点数切符を作成した疑いがあることが7日、捜査関係者への取材で分かった。県警は近く、虚偽有印公文書作成・同行使の疑いで巡査長を書類送検する方針。捜査関係者によると、巡査長は日光署管内で交番勤務をしていた平成28年9月、県内居住の男性がシートベルト装着義務違反をしたとする虚偽の点数切符(白切符)を作成した疑いが持たれている。

巡査長は辞職の意思を示しているという。県警は巡査長の処分を検討している。

【出典】虚偽の違反切符作成疑い、30代巡査長を書類送検へ 栃木県警 産経ニュース

2018.3.7 13:18

■ 3月07日 虚偽の違反切符作成疑い 巡査長を書類送検へ

栃木県警の30代の男性巡査長が、虚偽の交通違反の事実をでっち上げ、点数切符を作成した疑いがあることが7日、捜査関係者への取材で分かった。県警は近く、虚偽有印公文書作成・同行使の疑いで巡査長を書類送検する方針。捜査関係者によると、巡査長は日光署管内で交番勤務をしていた2016年9月、県内居住の男性がシートベルト装着義務違反をしたとする虚偽の点数切符(白切符)を作成した疑いが持たれている。

巡査長は辞職の意思を示しているという。県警は巡査長の処分を検討している。

【出典】虚偽の違反切符作成疑い 巡査長を書類送検へ サンケイスポーツ 2018.3.7 12:46

■ 3月06日 強制わいせつ容疑の五泉署・元警備課長を不起訴処分 新潟地検

女性警察職員の体に触ったなどとして、強制わいせつの疑いで逮捕、送検されていた五泉署の元警備課長の田川正幸警部補(58)＝新潟市秋葉区＝について、新潟地検は5日付で不起訴処分とした。同地検は理由を明らかにしていない。

田川元課長は昨年12月に五泉市内の飲食店2店などで女性職員の太ももなどを触ったとして、2月6日に逮捕された。その後、昨年11月にも女性職員2人の太ももや尻を触った疑いがあること

も分かった。

調べに対し、田川元課長は「酒が入ると女性の体に触りたくなかった」などと供述。県警は2月26日付で懲戒免職処分としていた。

【出典】強制わいせつ容疑の五泉署・元警備課長を不起訴処分 新潟地検 産経ニュース
2018.3.6 17:00

■ 3月02日 秋田県警の巡査部長を逮捕 ひったくり容疑で



秋田県警の巡査部長を逮捕 ひったくり容疑で

(写真)テレ朝ニュース

秋田県警は1日、路上で女性のバッグをひったくったとして、窃盗容疑で、秋田臨港署交通課巡査部長、酒井晃也容疑者(30)＝秋田市新屋割山町＝を逮捕した。「盗んでいない」と容疑を否認している。

逮捕容疑は2月23日午後9時45分ごろ、秋田市大町で、50代女性から、財布などが入ったトートバッグ(計7万円相当)をひったくったとしている。

県警によると、酒井容疑者は同日の勤務後、同僚と飲酒していた。防犯カメラの映像などから容疑者を特定したという。県警の宮廻好彦警務部長は「警察への信頼を損ね、極めて遺憾。今後捜

査の結果を踏まえ、厳正に対処する」とのコメントを出した。

【出典】秋田県警の巡査部長を逮捕 ひったくり容疑で 産経ニュース 2018.3.2 13:49

■ 3月02日 職質した女性に交際相手聞く 徳島県警、巡査を処分

職務質問した女性に後日、連絡して交際相手の有無を聞いたなどとして、徳島県警は2日までに、20代の男性巡査を所属長注意処分とした。昨年12月25日付。

県警監察課によると、巡査は昨年10月下旬、徳島県内の路上で県内在住の女性に職務質問し、携帯電話番号などを聞き出した。翌日、女性に電話をかけ「交際相手はいるのか」「どこに就職するのか」と質問した。

女性の家族から「そのようなことを聞く必要があるのか」と県警に抗議があり、発覚。監察課は、巡査の質問は捜査目的から外れており、女性に不快な思いをさせたとして「再発防止に努める」としている。

【出典】職質した女性に交際相手聞く 徳島県警、巡査を処分 サンケイスポーツ 2018.3.2 12:03

■ 3月02日 職質で携帯番号聞き「交際相手いるの」男性巡査を処分

職務質問した女性に後日、連絡して交際相手の有無を聞いたなどとして、徳島県警は2日までに、20代の男性巡査を所属長注意処分とした。昨年12月25日付。

県警監察課によると、巡査は昨年10月下旬、徳島県内の路上で県内在住の女性に職務質問し、携帯電話番号などを聞き出した。

翌日、女性に電話をかけ「交際相手はいるのか」「どこに就職するのか」と質問した。

女性の家族から「そのようなことを聞く必要があるのか」と県警に抗議があり、発覚。

監察課は、巡査の質問は捜査目的から外れており、女性に不快な思いをさせたとして「再発防止に努める」としている。

【出典】職質で携帯番号聞き「交際相手いるの」男性巡査を処分 京都新聞【2018年03月02日12時00分】

■ 3月02日 捜査に関係あるの？職質の女性に後日電話、「交際相手いるのか」と聞く 徳島県警、巡査を処分

職務質問した女性に後日、連絡して交際相手の有無を聞いたなどとして、徳島県警は2日までに、20代の男性巡査を所属長注意処分とした。昨年12月25日付。

県警監察課によると、巡査は昨年10月下旬、徳島県内の路上で県内在住の女性に職務質問し、携帯電話番号などを聞き出した。翌日、女性に電話をかけ「交際相手はいるのか」「どこに就職するのか」と質問した。

女性の家族から「そのようなことを聞く必要があるのか」と県警に抗議があり、発覚。監察課は、巡査の質問は捜査目的から外れており、女性に不快な思いをさせたとして「再発防止に努める」としている。

【出典】捜査に関係あるの？職質の女性に後日電話、「交際相手いるのか」と聞く 徳島県警、巡査を処分 産経 WEST 2018.3.2 11:25

■ 3月02日 飲酒運転事故で巡査部長を免職 うそで女性との飲食隠す



曾根崎署(写真)毎日新聞

大阪府警は1日、帰宅時に飲酒運転して追突事故を起こし、トラックの運転手に軽傷を負わせたとして、自動車運転処罰法違反(過失傷害)と道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで曾根崎署刑事課の男性巡查部長(48)を書類送検し、懲戒免職処分にした。

府警監察室によると、巡查部長は事故前に知人女性と飲食していたことを隠すため、府警の聴取に「実家に立ち寄り、瓶ビールを2本飲んだ」とうそをついた上、上司の許可なく車で通勤していたことも判明した。

送検容疑は昨年12月13日午後10時10分ごろ、大阪府松原市の阪神高速道路で、酒気帯び状態で乗用車を運転中、トラックに追突して50代の男性運転手の胸を捻挫させた疑い。

【出典】飲酒運転事故で巡查部長を免職 うそで女性との飲食隠す 京都新聞 【2018年03月02日 06時49分】

■ 3月01日 29歳巡查長釈放し書類送検 窓ガラス損壊、福岡県警

福岡県警は1日、酔ってマンションの窓ガラスを割ったとして建造物損壊容疑で現行犯逮捕した南署刑事2課知能犯係の男性巡查長(29)を釈放し、同日付で書類送検したと明らかにした。処分は本部長訓戒とした。

送検容疑は、2月12日午前0時35分ごろ、福岡市中央区のマンション出入り口付近にある採光用の窓ガラスを右足で蹴って壊したとしている。

県警によると、巡查長は同11日に警察の同期生の結婚式に出席し、事件直前まで酒を飲んでいたという。容疑を認めた後に釈放した。

県警では不祥事が相次いでおり、昨年1年間は全国で最も多い23人の懲戒処分者を出した。

【出典】29歳巡查長釈放し書類送検 窓ガラス損壊、福岡県警 産経 WEST 2018.3.1 19:51

■ 3月01日 飲酒運転で巡查部長を懲戒免職 女性と飲食、聴取にうそ 大阪府警

飲酒運転で事故を起こしたとして、大阪府警は1日、道交法違反(酒気帯び運転)と自動車運転処罰法違反(過失致傷)の疑いで曾根崎署刑事課の男性巡査部長(48)を書類送検し、懲戒免職処分とした。

書類送検容疑は昨年12月13日午後10時10分ごろ、大阪府松原市別所の阪神高速松原線で、酒気帯び状態で乗用車を運転。大型トラックに追突し、運転手の男性(51)に軽傷を負わせたとしている。

府警監察室によると、巡査部長はこの日、上司に無断でマイカーで出勤。午後6時ごろから、知人女性と大阪・キタの寿司屋やバーでビールや焼酎などを飲み、1人で奈良県内に帰宅途中で事故を起こした。

事故直後の調べには「大阪市内の実家でビールを飲んで帰る途中だった」と虚偽の説明をしていた。巡査部長は「女性に迷惑をかけると思った」としている。

【出典】飲酒運転で巡査部長を懲戒免職 女性と飲食、聴取にうそ 大阪府警 産経 WEST
2018.3.1 16:49

■ 3月01日 酒気帯び事故の警察官書類送検＝トラックと衝突、懲戒免職－大阪府警

酒を飲んで運転し事故を起こしたとして、大阪府警は1日、自動車運転処罰法違反(過失運転致傷)などの疑いで曾根崎署刑事課の男性巡査部長(48)を書類送検し、同日付で懲戒免職処分とした。

送検容疑は昨年12月13日、同府松原市の阪神高速を酒気帯び状態で運転し、トラックと衝突して運転手に胸部捻挫のけがをさせた疑い。

府警によると、巡査部長は同日午後6時ごろから、知人女性と訪れたすし店など計3軒の飲食店で焼酎やウイスキー計10杯弱を飲酒。車で奈良県の自宅に戻る途中で事故を起こし、発覚した。

当初は「独り暮らしの母親の様子を見に訪れ、ビールを飲んだ」と話していたが、その後、女性に迷惑を掛けるためうそをつき、母親にも電話で口裏合わせを頼んでいたと話したという。12月はほぼ毎日、無許可でマイカー通勤していた。

【出典】酒気帯び事故の警察官書類送検＝トラックと衝突、懲戒免職－大阪府警 時事ドットコム
ニュース (2018/03/01-16:11)

■ 3月01日 京都府警独身寮で空き巣繰り返す 容疑で巡査を書類送検



京都府警独身寮で空き巣繰り返す 容疑で巡査を書類送検

(写真)MBS ニュース

京都府警の独身寮で空き巣を繰り返したとして、府警は1日、窃盗や住居侵入などの疑いで、南署地域課の男性巡査(28)を書類送検した。男性巡査は同日、停職6カ月の懲戒処分を受け、依頼退職した。

書類送検容疑は、昨年9月18日～11月15日、京都市伏見区の府警独身寮で、20代の男性警察官の部屋に6回侵入し、貯金箱内の現金計29万5千円などを盗んだ疑い。府警によると、巡査は「パチンコなどの遊興費に充てた」と容疑を認めているという。

西元博史首席監察官は「現職警察官が窃盗事件を起こし、おわび申し上げる。再発防止を徹底し、信頼回復に努める」とコメントした。

【出典】京都府警独身寮で空き巣繰り返す 容疑で巡査を書類送検 京都新聞 【2018年03月01日 12時35分】

■ 3月01日 京都府警巡査「遊興費欲しさで」寮から現金盗む、防犯カメラも 書類送検



京都府警巡查「遊興費欲しさで」寮から現金盗む、防犯カメラも
書類送検(写真)JNN ニュース

京都府警の独身寮から現金を盗んだとして、府警は1日、窃盗容疑などで、南署地域課の男性巡查(28)を書類送検した。同日、停職6カ月の懲戒処分とし、巡查は依願退職した。「遊興費欲しさでやった」と容疑を認めているという。

送検容疑は昨年9月18日～11月15日、京都市伏見区の独身寮で6回にわたり、自室の隣に住む20代の男性警察官の部屋に侵入し、貯金箱に入っていた現金29万5千円を盗むなどした疑い。

府警によると、被害者の部屋は無施錠だった。盗難に気づいた被害者が防犯カメラを設置していたが、カメラも盗まれた。

府警監察官室は「現職警察官が窃盗事件を起こしたことはじくじたる思い。府民に心よりおわびする。再発防止に向け職務倫理教養を一層徹底する」とコメントした。

【出典】京都府警巡查「遊興費欲しさで」寮から現金盗む、防犯カメラも 書類送検 産経 WEST
2018.3.1 11:54

■ 3月01日 警察独身寮で現金29万円盗む 28歳巡查を書類送検 京都府警



警察独身寮で現金29万円盗む 28歳巡查を書類送検 京都府警

(写真)JNN ニュース

京都府警の独身寮の部屋から現金などを盗んだとして、京都府警は1日、南署地域課の男性巡查(28)を停職6月の懲戒処分とした。「遊興費が欲しかった」などと話しており、府警は同日付で窃盗容疑などで京都地検に書類送検した。巡查は依願退職した。

府警によると、男性巡查は平成29年9月18日から11月15日までの間、京都市伏見区内の独身寮の無施錠の隣室から現金29万5千円や防犯カメラなど2点(計約1万円相当)を盗んだとされる。

貯金箱の中の現金が少なくなっていることを不審に思った被害者の男性警察官が防犯カメラを設置したが、カメラも盗まれたため上司に相談。この巡查が非番の日に被害が集中していたことなどから、犯行が発覚した。盗んだ現金は遊興費として使ったという。

西元博史主席監察官は「現職警察官が窃盗事件を起こしたことは忸(じく)怩(じ)たる思い。再発防止に向けて厳正な人事管理と職務倫理教養を徹底し、信頼回復に努める」とのコメントを出した。

【出典】警察独身寮で現金29万円盗む 28歳巡查を書類送検 京都府警 産経 WEST 2018.3.1 11:40

■ 3月01日 秋田県警巡査部長を逮捕 ひったくり容疑

秋田県警は1日、路上で女性のバッグをひったくったとして、窃盗の疑いで、秋田臨港署交通課巡査部長酒井晃也容疑者(30)＝秋田市新屋割山町6の16＝を逮捕した。「盗んでいない」と容疑を否認している。

逮捕容疑は2月23日午後9時45分ごろ、秋田市大町で、50代女性から、財布などが入ったトートバッグ(計7万円相当)をひったくった疑い。

県警によると、酒井容疑者は同日の勤務後、同僚と飲酒していた。防犯カメラの映像などから容疑者を特定したという。県警の宮廻好彦警務部長は「警察への信頼を損ね、極めて遺憾。今後捜査の結果を踏まえ厳正に対処する」とのコメントを出した。

【出典】秋田県警巡査部長を逮捕 ひったくり容疑 京都新聞 【2018年03月01日 06時36分】

■ 3月01日 秋田臨港署の巡査部長、窃盗容疑で逮捕

秋田中央署は1日、路上で女性からバッグをひったくったとして、窃盗の疑いで、秋田臨港署交通課の巡査部長酒井晃也容疑者(30)＝秋田市新屋割山町＝を逮捕した。

逮捕容疑は2月23日午後9時45分ごろ、同市大町の通称・横町通りで、歩いていた同市の50代女性から、現金約3千円入りの財布などが入ったトートバッグ(時価計約7万円相当)をひったくって盗んだ疑い。「事件のあった場所を通ったが、盗んでいない」と容疑を否認しているという。

【出典】秋田臨港署の巡査部長、窃盗容疑で逮捕 秋田魁新報 2018年3月1日 掲載 2018年3月1日 更新

■ 3月01日 28万円詐取容疑で巡査逮捕 業務用端末で拾得物把握か

拾得物の現金28万円を自分が落としたものだと言い、だまし取ったとして、警視庁町田署は28日、詐欺の疑いで、警視庁高井戸署地域課巡査の柳橋純容疑者(24)＝相模原市中央区＝を逮捕した。容疑を認めている。

警視庁によると、柳橋容疑者は業務用端末で、拾得物の発見状況などを調べられる「遺失物総合管理システム」を使い、現金について把握したと説明。端末は地域課員であれば誰でも利用可能で、勤務する交番にも置かれていた。

逮捕容疑は2月26日、町田署で拾得物として預かっていた現金28万円を自分の遺失物だと偽り、だまし取った疑い。

【出典】28万円詐取容疑で巡査逮捕 業務用端末で拾得物把握か 京都新聞 【2018年03月01日 01時46分】

■ 3月01日 落とし主装い拾得物の28万円を詐取 24歳男性巡査を逮捕 警視庁



警視庁本庁舎玄関＝東京都千代田区（春名中撮影）

警視庁本庁舎玄関＝東京都千代田区（春名中撮影）

落とし主を装って拾得物の現金28万円を不正に受け取ったとして、警視庁町田署は28日、詐欺の疑いで、高井戸署地域課巡査、柳橋（やなぎばし）純容疑者（24）＝相模原市中央区淵野辺＝を逮捕した。容疑を認めている。

同庁によると、2月中旬、東京都町田市内で28万円が拾得され、町田署が保管。柳橋容疑者は26日、同署を訪れ、落とし主を装って現金を受け取った。柳橋容疑者はこの日非番で、受け取る

際は身分を隠していた。28日、神奈川県が紛失を届け出たことを受け、柳橋容疑者に確認したところ警察官と判明。犯行を認めたため逮捕した。

柳橋容疑者は「拾得物情報の管理端末で現金のことを知った」などと話しているといい、同署が詳しい動機や経緯を調べている。

逮捕容疑は26日、同署が拾得物として保管中の現金28万円を、所有者を装ってだまし取ったとしている。

【出典】落とし主装い拾得物の28万円を詐取 24歳男性巡查を逮捕 警視庁 産経ニュース
2018.3.1 00:06

■ 2月28日 拾得物だまし取った容疑、警視庁巡查を逮捕

拾得物の現金28万円をだまし取ったとして、警視庁は28日、詐欺の疑いで、警視庁高井戸署地域課巡查の柳橋純容疑者(24)を逮捕した。

【出典】拾得物だまし取った容疑、警視庁巡查を逮捕 四国新聞 2018/02/28 23:45

■ 2月27日 職員に強制わいせつ 元警備課長を免職 新潟



新潟県警五泉警察署 住所:新潟県五泉市東本町2丁目8-16

県警は26日、警察職員の20代女性の体を触ったとして、強制わいせつの疑いで今月6日に逮捕した五泉署の元警備課長、田川正幸警部補(58)＝新潟市秋葉区＝を26日付で懲戒免職処分とした。

田川元課長は昨年12月28日、五泉市内の飲食店2店とタクシーの車内で女性職員の太ももなどを触ったとして逮捕された。その後の調べで、昨年11月30日にも同市内の飲食店2店で女性職員2人の太ももや尻を触った疑いがあることも分かり、県警は強制わいせつ容疑で追送検した。

県警は監督責任を問い、五泉署の金子公二署長(58)を26日付で本部長訓戒処分とした。県警の樋口誠首席監察官は「誠に遺憾で深くおわびする。職員一丸となって信頼回復に努める」とコメントした。

新潟地検は26日、田川元課長を処分保留のまま釈放した一方、「捜査は継続する」としている。

【出典】職員に強制わいせつ 元警備課長を免職 新潟 産経ニュース 2018.2.27 07:07

■ 2月27日 条例違反容疑で巡査長逮捕＝女子大生を盗撮か－大阪府警

女子大学生の衣服内にスマートフォンを差し入れたとして、大阪府警は26日、府迷惑防止条例違反容疑で薬物対策課の巡査長竹場裕人容疑者(33)＝堺市北区新金岡町＝を逮捕した。「そんなことはしていない」と否認しているという。

逮捕容疑は26日午後6時45分ごろ、大阪府中央区の商業施設の上りエスカレーターで、後方から女子大学生(19)のロング丈トレーナー内にスマホを差し入れた疑い。

府警によると、壁面の鏡を見て盗撮されていると気付いた女子大学生が問い詰めたところ、竹場容疑者は建物外に逃走。女性の「捕まえて」という声を聞いて追い掛けた会社員男性が現行犯逮捕し、府警に引き渡した。

同容疑者は勤務後で帰宅途中だったとみられる。スマホ内に画像などは保存されておらず、府警は施設の防犯カメラ映像などを調べている。

【出典】条例違反容疑で巡査長逮捕＝女子大生を盗撮か－大阪府警 時事ドットコムニュース (2018/02/27-00:28)

■ 2月27日 女子大生の服の下にスマホ差し入れ 容疑の巡査長を逮捕 大阪府警

女子大生のワンピース型トレーナーの下にスマートフォンを差し入れ、盗撮しようとしたとして、大阪府警は26日、府迷惑防止条例違反(卑わいな言動)容疑で府警薬物対策課巡査長の男(33)を現行犯逮捕した。府警監察室によると、容疑を否認しているという。

逮捕容疑は同日午後6時50分ごろ、大阪市中央区の商業施設の上りエスカレーターで、女子大生(19)のワンピース型トレーナーの下に背後からスマホを差し入れたとしている。女子大生が気づき、巡査長は逃走したが、付近にいた20代男性が施設の外で取り押さえた。

府警の宮田雅博監察室長は「被害者におわびするとともに、捜査結果を踏まえ厳正に対処する」とコメントした。

【出典】女子大生の服の下にスマホ差し入れ 容疑の巡査長を逮捕 大阪府警 産経 WEST
2018.2.27 00:23

■ 2月27日 大阪府警巡査長を逮捕 スマホ差し入れた疑い

大阪府警は26日、大阪市中央区の商業施設のエスカレーターで、女子大学生(19)のワンピース型トレーナーの下にスマートフォンを差し入れたとして、府迷惑防止条例違反(卑わいな言動)の疑いで、府警薬物対策課巡査長の竹場裕人容疑者(33)=堺市北区=を現行犯逮捕した。

府警によると、「差し入れていない」と容疑を否認している。盗撮しようとした疑いもあるとみて調べる。

逮捕容疑は26日午後6時50分ごろ、商業施設の4階から5階の間のエスカレーターで、大学生の背後からスマホを差し入れた疑い。

【出典】大阪府警巡査長を逮捕 スマホ差し入れた疑い 産経ニュース 2018.2.27 00:23

■ 2月27日 盗撮容疑 大阪府警の巡査長逮捕

大阪府警は26日、府警薬物対策課巡査長の竹場裕人容疑者(33)=堺市北区新金岡町2丁=を府迷惑防止条例違反(卑わいな言動)の疑いで現行犯逮捕したと発表した。

逮捕容疑は26日午後6時50分ごろ、大阪市中央区難波3の商業施設「なんばマルイ」の上りエスカレーターで、女子大学生(19)の膝丈のロングトレーナーの下にスマートフォンを差し入れたとしている。画像や動画は保存されておらず、容疑を否認している。

府警監察室によると、大学生が壁の鏡越しに不審な動きをする竹場容疑者に気付いてとがめたところ、その場から逃走。施設の北約100メートルの路上で、20代の男性会社員が取り押さえて南署員に引き渡した。【津久井達】

【出典】盗撮容疑 大阪府警の巡査長逮捕 毎日新聞 2018年2月27日 00時14分(最終更新 2月27日 00時27分)

■ 2月26日 【富山県警刑事】16歳女子校生に買春容疑で広野陽介巡査長(31)を逮捕【児童買春】



(写真)ANN ニュース

富山県警は25日、女子高校生(16)にみだらな行為をしたとして児童買春・ポルノ禁止法違反(買春)の疑いで、高岡署刑事1課の巡査長広野陽介容疑者(31)を逮捕した。

逮捕容疑は昨年11月25日、出会い系アプリで知り合った県内の女子高校生が18歳未満と知りながら、現金を渡し、県内のホテルでみだらな行為をした疑い。

県警監察官室によると、広野容疑者は当時、休日だった。「年齢は分からなかった」と否認している。女子高校生から情報を得た他県警の連絡で発覚した。成富則宏・富山県警警務部長は「警察官にあるまじき行為で誠に遺憾。捜査・調査を尽くし厳正に対処する」としている。(共同)

【出典】【富山県警刑事】16歳女子校生に買春容疑で広野陽介巡査長(31)を逮捕【児童買春】

ANN ニュース 2018年2月26日

■ 2月26日 当時16歳の児童を買春容疑、警官を逮捕

富山県警は25日、高岡署刑事1課の巡査長(31)(富山県高岡市大坪町)を児童買春・児童ポルノ禁止法違反(児童買春)容疑で逮捕した。

発表によると、巡査長は昨年11月25日午前10時半頃、出会い系アプリで知り合った県内の女子高校生(当時16歳)が18歳未満と知りながら、県内のホテルで現金数万円を渡し、わいせつな行為をした疑い。この日は休みだった。巡査長は「年齢は分からなかった」という趣旨の供述をしているという。

県警の成富則宏警務部長は「警察官にあるまじき行為で誠に遺憾」とコメントした。

【出典】当時16歳の児童を買春容疑、警官を逮捕 読売オンラインニュース 2018年02月26日 20時12分

■ 2月26日 女子高生買春容疑で巡査長逮捕 他県警の連絡で発覚

富山県警は25日、女子高校生(16)にみだらな行為をしたとして児童買春・ポルノ禁止法違反(買春)の疑いで、高岡署刑事1課の巡査長の男(31)=同県高岡市大坪町=を逮捕した。

逮捕容疑は昨年11月25日、出会い系アプリで知り合った県内の女子高校生が18歳未満と知りながら、現金を渡し、県内のホテルでみだらな行為をした疑い。

県警監察官室によると、男は当時、休日だった。「年齢は分からなかった」と否認している。女子高校生から情報を得た他県警の連絡で発覚した。

成富則宏・富山県警警務部長は「警察官にあるまじき行為で誠に遺憾。捜査・調査を尽くし厳正に対処する」としている。

【出典】女子高生買春容疑で巡査長逮捕 他県警の連絡で発覚 京都新聞【2018年02月26日 08時30分】

■ 2月25日 16歳女子校生に買春容疑、富山の31歳巡査長逮捕

富山県警は25日、女子高校生(16)にみだらな行為をしたとして児童買春・ポルノ禁止法違反(買春)の疑いで、高岡署刑事1課の巡査長広野陽介容疑者(31)を逮捕した。

逮捕容疑は昨年11月25日、出会い系アプリで知り合った県内の女子高校生が18歳未満と知りながら、現金を渡し、県内のホテルでみだらな行為をした疑い。

県警監察官室によると、広野容疑者は当時、休日だった。「年齢は分からなかった」と否認している。女子高校生から情報を得た他県警の連絡で発覚した。

成富則宏・富山県警警務部長は「警察官にあるまじき行為で誠に遺憾。捜査・調査を尽くし厳正に対処する」としている。(共同)

【出典】16歳女子校生に買春容疑、富山の31歳巡査長逮捕 日刊スポーツ [2018年2月25日 15時24分]

■ 2月25日 女子高校生とホテルでみだらな行為…買春容疑で巡査長逮捕

富山県警は25日、女子高校生(16)にみだらな行為をしたとして児童買春・ポルノ禁止法違反(買春)の疑いで、高岡署刑事1課の男性巡査長(31)＝同県高岡市＝を逮捕した。

逮捕容疑は昨年11月25日、出会い系アプリで知り合った県内の女子高校生が18歳未満と知りながら、現金を渡し、県内のホテルでみだらな行為をした疑い。

県警監察官室によると、容疑者は当時、休日だった。「年齢は分からなかった」と否認している。女子高校生から情報を得た他県警の連絡で発覚した。

成富則宏・富山県警警務部長は「警察官にあるまじき行為で誠に遺憾。捜査・調査を尽くし厳正に対処する」としている。

【出典】女子高校生とホテルでみだらな行為…買春容疑で巡査長逮捕 サンケイスポーツ 2018.2.25 15:24

■ 2月24日 愛媛県警巡査が留置男性に煙草吸わせる、「運び屋」も数十回 停職1カ月処分

警察署の留置施設で、被留置者に煙草を吸わせたなどとして、愛媛県警監察官室は23日、中予地域の警察署の20代の男性巡査を停職1カ月の懲戒処分にした。巡査は同日付で辞職した。

監察官室によると、巡査は警察署の留置係員として勤務していた平成29年5月30日深夜、留置されていた男性から求められるままに自分が持っていた煙草1本を差し出して吸わせたほか、同6月2日深夜にも、同じ男性と別の被留置者の男性の2人にそれぞれ煙草1本ずつを吸わせた。さらに、同8日には留置されていた男性に、施設内に備え付けていたプラスチック袋8枚を手渡したとしている。

同年9月、留置されていた男性が自らの公判で、プラスチック袋の入手先を、巡査の名前を出して供述したことから発覚した。

巡査はこのほかにも、被留置者同士が本やパンをやりとりする際の「運び役」も、求められるままに数十回も繰り返していたという。

巡査は本やパンを渡すくらいは問題ないと安易に考え、エスカレートして断り切れず煙草を吸わせたとみられる。監察官室は不適切な職務執行で、信用失墜行為にあたるとして処分した。

【出典】愛媛県警巡査が留置男性に煙草吸わせる、「運び屋」も数十回 停職1カ月処分 産経WEST 2018.2.24 16:39

■ 2月24日 酒気帯び運転で事故、京都府警巡査長を逮捕

酒気帯び状態で乗用車を運転したとして、京都府警下鴨署は23日、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで同府警向日町署地域課の巡査長、園部貴司容疑者(32)＝京都市左京区＝を現行犯逮捕した。容疑を認めている。

逮捕容疑は23日午後10時ごろ、酒を飲んだ状態で同市左京区田中東高原町の市道を走行したとしている。

下鴨署によると、園部容疑者は交差点で乗用車と衝突。酒のにおいがしたため呼気検査をしたところ、基準値を超えるアルコールが検出された。

園部容疑者は23日は公休日で、「飲酒して帰宅後、家族を迎えに行くために車で出た」と話している。向日町署の西村英明副署長は「署員が飲酒の事故で逮捕されたことは誠に遺憾。署員への指導を徹底して再発防止に努めます」とコメントした。

【出典】酒気帯び運転で事故、京都府警巡査長を逮捕 産経WEST 2018.2.24 15:22

■ 2月24日 留置中の被告にたばこ吸わせる 巡査を停職処分

愛媛県警は23日、警察署で留置中の男性被告らに、たばこを吸わせるなどしたとして、留置課員だった20代男性巡査を停職1カ月の懲戒処分にした。巡査は同日付で依願退職した。

県警監察官室によると、巡査は昨年5～6月、男性被告ら2人から頼まれ、たばこを吸わせるなどした。

また、飲酒後に乗用車を運転したとして、伯方署地域課長だった50代の男性警部を減給10分の1(3カ月)とした。さらに、昨年、物損事故を起こしたのに、届け出なかったとして、男性警部補を本部長訓戒処分とした。

【出典】留置中の被告にたばこ吸わせる 巡査を停職処分 京都新聞 【2018年02月24日 14時32分】

■ 2月21日 母子3人殺害 元福岡県警警官を再逮捕「容疑を否認」



福岡県小郡市で母子3人が殺害された住宅＝
2017年6月8日午後4時39分、本社ヘリから野田武撮影

福岡県小郡市の民家で昨年6月に住人の母子3人が殺害された事件で、県警は21日、子供2人を殺害したとして、元県警巡查部長、中田充(みつる)被告(39)＝妻に対する殺人罪で起訴後、懲戒免職＝を殺人容疑で再逮捕した。県警によると、中田容疑者は「一切身に覚えがない。事件当日、自宅2階の寝室で起きた時、妻も子供たちも私の隣で寝ていた。子供たちを殺していない」と容疑を否認しているという。

逮捕容疑は昨年6月6日未明、同市小坂井の自宅で長男の小学4年、涼介さん(当時9歳)と長女の小学1年、実優(みゆ)さん(同6歳)の首をひも状のもので絞めて殺害したとしている。捜査関係者によると、県警は現場に残された筋力トレーニング用のゴムチューブが凶器とみて調べている。

中田容疑者は一貫して3人の殺害を否認しているが、自宅が荒らされておらず外部から侵入された形跡もないため、県警は当初から第三者が殺害に関与した可能性は低いとみて捜査。事件から2日後の6月8日に妻由紀子さん(同38歳)について立件したが、子供2人については証拠が少なく捜査が難航した。

県警は関係者の事情聴取を重ね、由紀子さんに子供を殺害する動機がないことを確認。さらに、中田容疑者が6日午前6時45分の出勤時に妻子が寝ていたとする供述が、同日午前0～5時とされる子供2人の死亡推定時刻と食い違うため供述は信用できないと判断した。こうした状況証拠などの積み重ねから中田容疑者以外に2人を殺害できた人物はいないと結論づけた。【宮崎隆、宗岡敬介】

【出典】母子3人殺害 元福岡県警警官を再逮捕「容疑を否認」 毎日新聞 2018年2月21日 20時27分(最終更新 2月21日 22時36分)

■ 2月21日 部下暴行で巡查部長に罰金命令 わさび盛り飲食強要も

福島区検は20日、部下2人を殴ったり蹴ったりしたとして、暴行の罪で福島県警災害対策課の男性巡查部長(29)を略式起訴した。福島簡裁は同日、罰金30万円の略式命令を出し、巡查部長は即日納付した。

昨年5～10月ごろ、部下の訓練内容に不満を持ち、平手打ちや殴る蹴るの暴行を加えたとし、県警が1月に暴行容疑で書類送検し、停職3カ月の懲戒処分としていた。

ほかにも飲食店で小さじ山盛り1杯のわさびが盛られたローストビーフを食べよう強要した。
災害対策課は、東京電力福島第1原発事故の避難区域の警戒などを担当している。

【出典】部下暴行で巡査部長に罰金命令 わさび盛り飲食強要も 京都新聞 【2018年02月21日 00時10分】

■ 2月20日 事車体やホイールに「ドジ許されぬ」独断のGPS捜査



容疑者の男の車の底部に取り付けられていたGPS端末やGPSロガー（手前）。強力な磁石と合わせ、ビニールテープでぐるぐる巻きにされていた。

2日連続で家の前に現れ、うろうろする男。立ち去ると、テープでぐるぐる巻きにされた手のひら大の物が車の底から見つかった。中身は、位置情報を発信するGPS端末。取り付けしたのは、「法

の番人」の警察官だった。

GPS捜査、弁護士や元刑事はこう考える

警察官は、三重県警捜査3課の男性警部補(43)。昨年4月、広域窃盗事件に関わったとして逮捕状が出ていた男(50)の車に無断でGPS端末を取り付けたなどとして、今年1月、懲戒処分を受けた。

2月上旬、GPSを取り付けられた男の妻が取材に応じ、「何でこんな手荒なことされなあかんの」と怒りをあらわにした。

妻によると、三重県四日市市内にある男の実家で不審な出来事は起きた。

家の前に止めてある車の近くをうろうろし、写真を撮っている人物を実家の家族が発見。声をかけると、「人を探してて」などと言って立ち去った。車を確認したところ、ビニールテープでぐるぐる巻きにされた手のひら大の物が底部に取り付けられていた。次の日も見知らぬ人物が現れ、車の底部に手のひら大の物が残されていた。

テープをはがすと、中からGPS端末や強力な磁石などが出てきた。GPSは、リアルタイムの位置情報をスマートフォンなどで把握できる。子どもやお年寄りの見守り機能をうたった商品を通信各社などが扱っている。

中からは、どんな経路をたどったのか確認できる記録型の機器「ロガー」も出てきた。内蔵されているSIMカードを含め、端末番号やメーカー名のロゴはすべて削り取られていた。

男は昨年12月、別の容疑で中国地方の県警に逮捕され、「車にGPSが取り付けられていた」と訴え出た。保管していた端末を提出し、捜査機関が調べて警部補の関与がわかった。

GPS端末を取り付けたとされる時期は昨年4月。最高裁が、GPS端末を使って対象者の居場所を探る捜査はプライバシーを侵害する恐れが高いとして3月に法整備を促し、全国の警察で使用自粛が指示された直後だった。警部補は「早く検挙したいという思いで使った。上司、同僚、部下に一切、相談していない」と話したという。

三重県警の調査では、警部補は昨年8～10月に3回程度、別の捜査でもGPS端末を使っていたことが判明。4月に取り付けた男の家族に端末を回収されたことから、新たに契約し捜査に使っていたという。

県警はこれらの端末は警部補が個人で契約したもので、捜査利用は独断だったと結論づけ、1月、警部補を減給100分の10(1カ月)の懲戒処分とした。故の避難区域の警戒などを担当している。

【出典】事車体やホイールに「ドジ許されぬ」独断のGPS捜査 朝日新聞デジタル 2018年2月20日10時45分

■ 2月16日 巡査長、一般道で100キロ超＝過失運転致死容疑で書類送検－警視庁

一般道で時速100キロ以上で車を運転し、歩行者をはねて死亡させたとして、警視庁は16日、自動車運転処罰法違反(過失運転致死)容疑で、竹の塚署交通課の男性巡査長(29)を書類送検し、停職1カ月の懲戒処分とした。巡査長は容疑を認め、「前に車がなく、先にどんどん進みたかった」と供述。同日辞職した。

送検容疑は昨年12月10日午前7時ごろ、東京都足立区の環状7号線で、安全を十分確認しないまま時速100キロ以上で自家用車を運転し、赤信号の横断歩道を渡っていた中国籍の男性(22)をはね、死亡させた疑い。

【出典】巡査長、一般道で100キロ超＝過失運転致死容疑で書類送検－警視庁 時事ドットコム ニュース (2018/02/16-20:15)

■ 2月16日 時速100キロ超で死亡事故 警視庁交通課の巡査長を書類送検

平成29年12月に一般道で時速100キロ以上のスピードを出して車を運転し、横断中の男性をはねて死亡させたとして、警視庁は16日、自動車運転処罰法違反(過失致死)の疑いで、同庁竹の塚署交通課の尾添輝大巡査長(29)を書類送検し、停職1カ月の懲戒処分にした。尾添巡査長は「取り返しのつかないことをしてしまった」と容疑を認め、同日辞職した。

送検容疑は29年12月10日午前7時ごろ、東京都足立区内の環状7号線を時速100キロ以上で走行し、横断歩道を渡っていた中国籍の日本語学校生の男性(22)をはねて死亡させたとしている。現場の制限速度は時速50キロだった。

尾添巡査長は交通課の業務で自宅から出勤途中だったといい、「前に車がないのでどんどん進みたかった」と供述している。

警視庁の土屋暁胤警務部参事官は「亡くなられた被害者のご冥福をお祈りするとともに、再発防止に努める」とコメントした。

【出典】時速100キロ超で死亡事故 警視庁交通課の巡查長を書類送検 産経ニュース

2018.2.16 18:45

■ 2月16日 警官が時速100キロで死亡事故 警視庁、交通課巡查長を書類送検

2017年12月に一般道で時速100キロ以上のスピードを出して車を運転し、横断中の男性をはねて死亡させたとして、警視庁は16日、自動車運転処罰法違反(過失致死)の疑いで、同庁竹の塚署交通課の尾添輝大巡查長(29)を書類送検し、停職1カ月の懲戒処分にした。尾添巡查長は「取り返しのつかないことをしてしまった」と容疑を認め同日辞職した。

送検容疑は17年12月10日午前7時ごろ、東京都足立区内の環状7号線を時速100キロ以上で走行し、横断歩道を渡っていた男性をはねて死亡させた疑い。

警視庁によると、現場は片側2車線の見通しのいい直線で制限速度は時速50キロ。

【出典】警官が時速100キロで死亡事故 警視庁、交通課巡查長を書類送検 京都新聞【2018年02月16日 18時26分】

■ 2月16日 知人男性にキスした男性警視、停職6カ月に 沖縄県警



(写真)琉球朝日放送

20代の知人男性にキスをするなどセクハラ行為をしたとして、沖縄県警は16日、県警本部勤務の男性警視(58)を停職6カ月の懲戒処分にし、発表した。警視は同日付で依願退職した。

県警によると、警視は2016年11月、那覇市内の居酒屋で知人男性にキスをした。また、17年4月には、沖縄市内に止めた自分の車の中で、同じ男性にキスをし、ズボンの上から下腹部を触った。男性の同意はなかったといい、警視は事実を認めた上で「体育会系のノリで悪ふざけのつもりだった」と話したという。

県警は、男性が立件を望んでいないため事件にはしない、と説明している。県警の平良英俊(たいらえいしゅん)首席監察官は「幹部職員による事案で誠に遺憾。県民の信頼回復のため、再発防止に取り組む」とコメントを出した。

【出典】知人男性にキスした男性警視、停職6カ月に 沖縄県警 朝日新聞デジタル 2018年2月16日 16時02分

■ 2月16日 20代男性にわいせつ行為、沖縄 県警警視を停職処分

沖縄県警は16日、20代の知人男性の下腹部を触るなどわいせつな行為をしたとして、県警本部所属の男性警視(58)を停職6カ月の懲戒処分にした。警視は事実関係を認め、同日付で依願退職した。

県警監察課によると、2016年11月、那覇市の飲食店で知人の一般男性にキスをし、17年4月には沖縄市で駐車中の車内で下腹部を触るなどした。同12月、県警が情報を把握し調査していた。警視は「悪ふざけだった」と釈明したという。

監察課の平良英俊首席監察官は「県警の幹部職員によるもので誠に遺憾。関係者や県民におわびする」とコメントした。

【出典】20代男性にわいせつ行為、沖縄 県警警視を停職処分 京都新聞 【2018年02月16日 12時56分】

■ 2月16日 20代男性にわいせつ行為 沖縄県警警視を停職処分

沖縄県警は16日、20代の知人男性の下腹部を触るなどわいせつな行為をしたとして、県警本部所属の男性警視(58)を停職6カ月の懲戒処分にした。警視は事実関係を認め、同日付で依願退職した。

県警監察課によると、2016年11月、那覇市の飲食店で知人の一般男性にキスをし、17年4月には沖縄市で駐車中の車内で下腹部を触るなどした。同12月、県警が情報を把握し調査していた。警視は「悪ふざけだった」と釈明したという。

監察課の平良英俊首席監察官は「県警の幹部職員によるもので誠に遺憾。関係者や県民におわびする」とコメントした。一方で「個人の特定につながる」として警視の所属部署などは公表していない。(共同)

【出典】20代男性にわいせつ行為 沖縄県警警視を停職処分 日刊スポーツ [2018年2月16日 12時45分]

■ 2月16日 沖縄県警警視、20代男性の下腹部触る わいせつ行為で停職処分 「悪ふざけだった」



(写真)琉球朝日放送

沖縄県警は16日、20代の知人男性の下腹部を触るなどわいせつな行為をしたとして、県警本部所属の男性警視(58)を停職6カ月の懲戒処分にした。警視は事実関係を認め、同日付で依願

退職した。

県警監察課によると、平成28年11月、那覇市の飲食店で知人の一般男性にキスをし、29年4月には沖縄市で駐車中の車内で下腹部を触るなどした。同12月、県警が情報を把握し調査していた。警視は「悪ふざけだった」と釈明したという。

監察課の平良英俊首席監察官は「県警の幹部職員によるもので誠に遺憾。関係者や県民におわびする」とコメントした。一方で「個人の特定につながる」として警視の所属部署などは公表していない。

【出典】沖縄県警警視、20代男性の下腹部触る わいせつ行為で停職処分 「悪ふざけだった」
産経 WEST 2018.2.16 12:42

■ 2月16日 男性警視を停職6カ月＝知人にわいせつ行為－沖縄県警



(写真)琉球朝日放送

知人男性にキスをするなどのわいせつ行為をしたとして、沖縄県警は16日、県警本部勤務だった男性警視(58)を停職6カ月の懲戒処分にした。警視は事実関係をおおむね認め、同日付で辞職した。

県警監察課によると、警視は2016年11月中旬、那覇市の飲食店で20代の知人男性にキスを

したほか、17年4月中旬には沖縄市内に止めた車の中でこの男性にキスをしたり、着衣の上から下腹部を触ったりするなどのわいせつ行為をした。警視は「体育会系ののりで、悪ふざけでやった」と話しているという。

平良英俊首席監察官の話 幹部職員によるもので誠に遺憾だ。深くおわび申し上げる。県民の信頼回復のため再発防止に取り組む。

【出典】男性警視を停職6カ月＝知人にわいせつ行為－沖縄県警 時事ドットコムニュース (2018/02/16-12:29)

■ 2月16日 セクハラで沖縄県警警視を停職処分

沖縄県警は16日、20代の知人男性の下腹部を触るなどのセクハラ行為をしたとして、県警本部所属の男性警視(58)を停職6カ月の懲戒処分にした。警視は事実関係を認め、同日付で依願退職した。

【出典】セクハラで沖縄県警警視を停職処分 四国新聞社 2018/02/16 12:19

■ 2月16日 柏署員に罰金30万円 電車内で公然わいせつ 千葉地裁

電車内で陰部を露出したとして、公然わいせつの罪に問われた柏署の巡查、永島隼斗被告(25)＝起訴休職中＝の判決公判が15日、千葉地裁で開かれ、小西安世裁判官は「不合理な弁解に終始し、反省の態度は見られない」などとして、罰金30万円(求刑懲役4月)を言い渡した。

小西裁判官は、永島被告が陰部を露出していたとする目撃者の証言を十分に信用できるとし「故意に陰部を露出した。警察官の社会的信用を損なう犯行」などと非難した。

弁護側は「ズボンのチャックを閉め忘れていたが、陰部を露出したことはなかった」などと主張していた。

判決によると、2016年10月31日午後0時25分ごろ、JR千葉駅に到着した電車内で、座席に座ったままズボンのチャックを開け陰部を露出した。

紺色のスーツ姿で出廷した永島被告は閉廷後、顔をこわばらせて足早に法廷を後にした。弁護人の真田範行弁護士は「明らかにえん罪。抗議する」と語気を強め、控訴の意向を明らかにした。

判決を受け柏署の仲村正信副署長は「職員の有罪判決は誠に遺憾。引き続き職員に対する指

導を徹底する」とコメントした。

【出典】柏署員に罰金30万円 電車内で公然わいせつ 千葉地裁 千葉日報 2018年2月16日 05:00

■ 2月16日 県警警視に停職6月 知人男性へのセクハラ



(写真)琉球朝日放送

沖縄県警監察課は16日、知人男性に性的な嫌がらせ(セクシュアル・ハラスメント)をしたとして、県警本部の所属長の男性警視(58)を、同日から停職6カ月の懲戒処分とした。

警視は聴取に対して事実を認め「体育会系ののり、悪ふざけのような気持ちだった」などと答えているという。同日付で依願退職した。

平良英俊首席監察官は警視の行為について「警察官にあるまじき言語道断の行為」と厳しく批判し「県警幹部職員によるもので誠に遺憾。関係者と県民の皆様に深くおわびする。信頼回復のため、職員一丸となって再発防止に取り組んでいく」と話した。

県警監察課によると、警視は知人の一般男性に対して、2016年11月中旬に那覇市内の飲食店でキスをした。また17年4月中旬、沖縄市内に駐車中の自車車内で、キスをしたり着衣の上から下腹部を触るなどのわいせつ行為をしたという。いずれも一般男性の意に反して行われた。警

視は16日付で退職し、退職金は全額支払われるという。

【出典】県警警視に停職6月 知人男性へのセクハラ 【琉球新報電子版】2018年2月16日
13:08

■ 2月16日 沖縄県警警視がセクハラ 一般男性被害、処分へ



(写真)琉球朝日放送

沖縄県警本部警務部所属長の50代男性警視が、知人の一般人男性に性的嫌がらせ(セクシュアルハラスメント)をしたとして、県警監察課は16日にも停職6カ月の処分を科す方向で調整していることが15日までに県警関係者への取材で分かった。警視は事実関係を大筋で認めているという。男性警視は本紙の取材に対し「冗談はあっても本気ではない」と述べた。

県警関係者によると、男性警視は知人男性に対し、2016年11月に那覇市内の飲食店でキスをし、17年4月には本島中部の駐車場に止めた自分の車の中でキスを迫り、下腹部を触るなどの行為をしたという。17年12月、被害者側の関係者が相談し、発覚した。

監察課の調査では、いずれも被害者の意に反して行われていた。この警視は調査に「悪ふざけでやった」という趣旨の話をしているという。行為の際に暴力や脅迫は用いていないため、強制わ

いせつなどの容疑での立件はされない見込み。男性警視は依願退職の意向を示しているという。

男性警視は、所轄署の署長や県警本部の課長を担ってきた。警察庁の「懲戒処分の指針」によると、セクハラの場合は「減給または戒告」とされているが、県警は警視という階級や事案の内容から、より重い停職処分に踏み込む見込み。

複数の県警関係者によると、この警視は以前から懇親の場などで部下の男性警察官の下腹部を触るなどしていたほか、武道の稽古中に男性警察官の下腹部を触るなどの行為をしたこともあったという。警視は昨年途中から、県警本部武道場への出入りを自粛した。

県警警視の停職処分は、寄付金を許可なく募るなど不適切に取り扱ったとして、13年3月に本部署長(処分時は警務部付)が停職3カ月の処分を受けて以来となる。06年6月には、当時の生活安全部長(警視正)が女性職員にセクハラ行為をしたとして、国家公安委員会から戒告処分を受けた。

本紙が情報開示請求した資料や関係者の話によると、県警警視の懲戒・訓戒処分は17年にも2件あった。同年8月、県警本部所属の男性警視が不適切な異性交際を繰り返したとして戒告、同2月には警察学校長が無断早退したとして本部長注意の訓戒の処分を、それぞれ受けていた。

警視階級は所轄署の署長や副署長、県警本部の課長や次席など県警の主要なポストを担える。警察法では、キャリアを含む警察官全体の上から5番目の階級となる。

【出典】沖縄県警警視がセクハラ 一般男性被害、処分へ 琉球新報社 2018年2月16日 06:30

■ 2月15日 自転車盗み女子高生にわいせつ容疑 千葉県警巡查を逮捕

千葉県警は15日、県警第2機動隊の巡查、明智洋平容疑者(24)＝千葉市稲毛区＝を強制わいせつと窃盗の疑いで逮捕し、発表した。容疑を認めているという。

発表などによると、明智容疑者は2016年7月下旬の午後7時ごろ、県内の駅前で自転車を1台盗んだ上で、約1時間後、自転車で帰宅中の女子高校生を転倒させ、体を無理やり触るなどのわいせつな行為をした疑いがある。県警は余罪についても調べている。

県警は「警察官として言語道断な行為であり、被害者・県民の皆さまに深くおわび申し上げます」

とのコメントを出した。捜査の結果を待ち、処分を検討するという。

【出典】自転車盗み女子高生にわいせつ容疑 千葉県警捜査を逮捕 朝日新聞デジタル 2018年2月15日14時42分

■ 2月15日 女子高生に強制わいせつ＝容疑で捜査逮捕－千葉県警



(写真)NNN ニュース

女子高生を押し倒して体を触ったなどとして、千葉県警捜査1課は15日、窃盗と強制わいせつの容疑で県警第2機動隊の巡査明智洋平容疑者(24)＝千葉市稲毛区長沼原町＝を逮捕した。同課によると、容疑を認めているという。

中学生にわいせつ、下着買い取り＝容疑で教諭再逮捕－大阪府警

逮捕容疑は2016年7月下旬ごろ、駐輪中の自転車1台を盗んだ上、自転車で帰宅中の女子高生を転倒させ、体を触った疑い。

同課によると、女子高生が「男に押し倒された」と110番した。捜査で浮上した明智容疑者を任意聴取したところ、容疑を認めたという。同容疑者は当時、夏季休暇中だった。

【出典】女子高生に強制わいせつ＝容疑で捜査逮捕－千葉県警 時事ドットコムニュース (2018/02/15-14:15)

■ 2月14日 後輩に拳銃に向けた容疑、巡査長を書類送検「悪ふざけで」

大阪府警此花署のエレベーターで後輩署員に実弾入りの拳銃を向けたとして、府警は14日、同署地域課の男性巡査長(26)を銃刀法違反(加重所持)の疑いで書類送検し、停職6カ月の懲戒処分にした。巡査長は同日付で依願退職した。

監察室の発表によると、巡査長は昨年12月27日午前8時40分ごろ、署のエレベーターで、後輩の男性巡査長と女性巡査に背後から拳銃を向け、不法所持した疑いがある。「後輩とコミュニケーションを取るため、悪ふざけでやった」と容疑を認めているという。

巡査長は2015年11月ごろから後輩4人に対し、2人きりになったときなどに交番や署内で十数回、同様の行為をしていたと説明している。宮田雅博・監察室長は「府民の安全を守るための拳銃を不適正に取り扱った行為であり、厳正に処分した」とのコメントを出した。

【出典】後輩に拳銃に向けた容疑、巡査長を書類送検「悪ふざけで」 朝日新聞デジタル 2018年2月14日 19時18分

■ 2月14日 後輩に銃口の巡査長を停職、大阪 「悪ふざけ」十数回

大阪府警は14日、此花署内のエレベーターで昨年12月、ふざけて後輩の後頭部に実弾入りの拳銃の銃口を向けたとして、同署地域課の男性巡査長(26)を停職6カ月の懲戒処分にした。また、職務に関係なく拳銃を所持したとして、銃刀法違反(加重所持)の疑いで書類送検した。巡査長は同日、依願退職した。

府警監察室によると、巡査長は2015年11月ごろから十数回、署内や交番で同様に銃口を向けたと話し「後輩とコミュニケーションを取ろうと、悪ふざけでやった」と釈明したという。

【出典】後輩に銃口の巡査長を停職、大阪 「悪ふざけ」十数回 京都新聞 【2018年02月14日 19時01分】

■ 2月14日 大阪府警 同僚に実弾入り拳銃に向けた巡査長処分

「悪ふざけだった」 停職6月 銃刀法違反容疑で書類送検も

後輩に実弾入りの拳銃を向けたとして、大阪府警は14日、此花署地域課の男性巡査長(26)を停職6月の懲戒処分とし、銃刀法違反(加重所持)の疑いで書類送検した。巡査長は「コミュニケーションを図るための悪ふざけだった」と話し、同日付で依願退職した。

府警監察室によると、巡査長は昨年12月27日朝、此花署のエレベーター内で、地域課の男性巡査長と女性巡査(いずれも20代)の後ろから首付近に拳銃を向けたとされる。2015年11月ごろからこの2人を含む後輩4人に対し、同様の行為を十数回繰り返したという。後輩の一人が上司に話し、発覚した。

監察室の宮田雅博室長は「府民の安全を守るための拳銃を不適正に取り扱った行為で、再発防止に努めたい」とコメントした。【津久井達】

【出典】大阪府警 同僚に実弾入り拳銃向けた巡査長処分 毎日新聞 2018年2月14日 18時13分(最終更新 2月14日 18時13分)

■ 2月12日 泥酔状態で男性の腹蹴る 兵庫県警の警部補を現行犯逮捕、「覚えていない」と否認



(写真)News 24

泥酔状態で男性の脇腹を蹴ったとして、兵庫県警垂水署は12日、暴行の疑いで同県警宝塚署地域1課警部補、上柿浩司容疑者(53)＝神戸市垂水区＝を現行犯逮捕した。「一切覚えておらず身に覚えがない」と容疑を否認している。

逮捕容疑は12日午前0時5分ごろ、同区高丸の路上で、理髪店経営の男性(52)の左脇腹を蹴ったとしている。男性にけがはなかった。

同署によると、当時、上柿容疑者は近くの飲食店で酒を飲み泥酔していた。閉店後も帰ろうとしなかったため店のオーナーがタクシーを呼び、乗せようとしたが「何で乗せんねん」などと抵抗。たまたま店の前を通りかかった男性も上柿容疑者をタクシーに乗せようとしたところ、左脇腹を蹴られたという。

上柿容疑者は6日、バイクでパトロール中に自損事故を起こし自宅療養中だった。

【出典】泥酔状態で男性の腹蹴る 兵庫県警の警部補を現行犯逮捕、「覚えていない」と否認 産経 WEST 2018.2.12 15:07

■ 2月12日 福岡県警 マンションの窓ガラス割った巡査長を現行犯逮捕

福岡県警は12日、他人のマンションの窓ガラスを割ったとして、福岡・南署の刑事2課知能犯係の巡査長、三井祥平容疑者(29)＝福岡市中央区渡辺通4＝を建造物損壊容疑で現行犯逮捕した。「やっていない」と容疑を否認しているという。

逮捕容疑は12日午前0時35分ごろ、中央区大名1のマンション敷地内で、1階玄関ロビーの窓ガラス(縦約180センチ、横約40センチ)を割ったとしている。

県警によると、ガラスが割れた音を聞いた近くの飲食店の男性従業員が店外に出て確認したところ、割れた窓の前にいた三井容疑者を発見。三井容疑者がその場を歩いて離れたため後をつけて110番し、駆けつけた警察官が現行犯逮捕した。

逮捕時、三井容疑者は酒に酔った状態だった。前日の11日は非番で、昼間に県警の同期生の結婚式に参加したという。【吉住遊】

【出典】福岡県警 マンションの窓ガラス割った巡査長を現行犯逮捕 毎日新聞 2018年2月12日 14時33分(最終更新 2月12日 14時33分)

■ 2月12日 暴行容疑で警部補逮捕、神戸 泥酔し男性蹴る



(写真)News 24

兵庫県警垂水署は12日、酒を飲んで自営業男性(52)の腹を蹴ったとして、暴行の疑いで宝塚署地域1課の警部補上柿浩司容疑者(53)＝神戸市垂水区＝を現行犯逮捕した。「一切覚えていない」と容疑を否認している。

逮捕容疑は12日午前0時5分ごろ、同市垂水区の路上で男性の腹を蹴る暴行を加えた疑い。

垂水署によると、上柿容疑者は11日夜に垂水区の飲食店を1人で訪れ、ビール4、5杯とワインをボトルで2本飲み泥酔。閉店時間になっても帰ろうとしないため、男性ら他の客がタクシーに乗せようとしたところ、抵抗して男性を蹴った。

【出典】暴行容疑で警部補逮捕、神戸 泥酔し男性蹴る 京都新聞【2018年02月12日 10時26分】

■ 2月12日 酔ってマンションの窓ガラス割る 容疑で福岡の巡査長を逮捕

福岡県警は12日、マンションの窓ガラスを割ったとして建造物損壊の疑いで、南署刑事2課知能犯係の巡査長、三井祥平容疑者(29)＝福岡市中央区渡辺通＝を現行犯逮捕した。県警は処分する方針。

逮捕容疑は12日午前0時35分ごろ、同区大名のマンション出入り口付近にある採光用の窓ガラス(縦約180センチ、横約40センチ)1枚を壊した疑い。

県警によると、三井容疑者は「やっていない」と容疑を否認。11日午後に警察の同期生の結婚式に出席して飲酒したとみられ、酔ってガラスを蹴ったとみて調べる。

現場近くの飲食店従業員が、ガラスの割れる音を聞いた直後、三井容疑者がガラス片の上に立っている場面を目撃し110番。三井容疑者は現場を離れたが、警察官が約200メートル先で見つけた。

【出典】酔ってマンションの窓ガラス割る 容疑で福岡の巡査長を逮捕 産経 WEST 2018.2.12 09:25

■ 2月12日 福岡の巡査長逮捕 マンションの窓ガラス割った疑い

福岡県警は12日、マンションの窓ガラスを割ったとして建造物損壊の疑いで、南署刑事2課知能犯係の巡査長三井祥平容疑者(29)を現行犯逮捕した。県警は処分する方針。

逮捕容疑は12日午前0時35分ごろ、同区大名1丁目のマンション出入り口付近にある採光用の窓ガラス(縦約180センチ、横約40センチ)1枚を壊した疑い。

県警によると、三井容疑者は「やっていない」と容疑を否認。11日午後に警察の同期生の結婚式に出席して飲酒したとみられ、酔ってガラスを蹴ったとみて調べる。

現場近くの飲食店従業員が、ガラスの割れる音を聞いた直後、三井容疑者がガラス片の上に立っている場面を目撃し110番。三井容疑者は現場を離れたが、警察官が約200メートル先で見つけた。

落合喜久司首席監察官は「法を守るべき警察官が逮捕されたことは遺憾で、おわび申し上げます」とコメントした。(共同)

【出典】福岡の巡査長逮捕 マンションの窓ガラス割った疑い 日刊スポーツ [2018年2月12日9時16分]

■ 2月12日 福岡の警官、同期の結婚式後に酔ってガラス割った疑い

福岡市内のマンションで窓ガラスを割ったとして、福岡県警は12日、南署刑事2課知能犯係の巡査長(29)を建造物損壊の疑いで現行犯逮捕し、発表した。「やっていない」と容疑を否認しているという。

監察官室によると、巡査長の逮捕容疑は12日午前0時35分ごろ、福岡市中央区大名1丁目のマンション玄関ロビーの窓ガラス1枚(縦約180センチ、横約40センチ)を壊したというもの。

近くの飲食店従業員がガラスの割れる音を聞いて外に出た際、巡査長を発見。現場から離れたため、後を追いながら110番通報した。駆けつけた警察官が職務質問し、逮捕した。

巡査長は調べに対し、11日午後にあった同期の結婚式に出席したと説明。検査したところ、呼気1リットルあたり0.6ミリigramのアルコールが検出されたという。

落合喜久司・首席監察官は「警察官が逮捕されたことは誠に遺憾。県民に深くおわび申し上げます」とコメントした。県警では昨年不祥事が相次ぎ、2005年以降で最多の計23人が懲戒処分を受けている。(藤山圭)

【出典】福岡の警官、同期の結婚式後に酔ってガラス割った疑い 朝日新聞デジタル 2018年2月12日07時56分

■ 2月10日 強制わいせつで起訴の巡査を免職 知人女性の胸もむ

宮崎県警は9日、無理やり10代女性の胸をもむなどしたとして、男性巡査(20)を懲戒免職処分にした。昨年12月末に逮捕され、宮崎地検が1月16日、強制わいせつの罪で起訴していた。

起訴状などによると、警察学校の学生だった昨年12月15日夜、宮崎市内で知人の10代女性に無理やりキスをしたり、胸をもんだりしたとしている。中川正純首席監察官は「指導教養を徹底し、再発防止に努める」とのコメントを出した。

【出典】強制わいせつで起訴の巡査を免職 知人女性の胸もむ 京都新聞 【2018年02月10日10時49分】

■ 2月10日 滋賀県の現職警官、毎年逮捕者 管理強化だけでは限界か

滋賀県警で現職警察官が逮捕される不祥事が相次いでいる。近年では2015年から毎年逮捕者が出ており、17年には脅迫や道交法違反などの疑いで2人が逮捕された。県警は不祥事が起

きる度に職員教育の徹底を誓うが、効果が見えないのが現状だ。

「県民の皆さまに深くおわびする。全職員が一丸となって再発防止に取り組む」。県警の滝口一也首席監察官は9日、道交法違反(酒気帯び運転)容疑で逮捕、略式起訴され罰金刑を受けた彦根署の男性巡査長(32)を、同日付で懲戒免職処分にしたと明らかにし、陳謝した。

県警が飲酒運転撲滅に取り組む歳末特別警戒の期間中に「身内」から逮捕者を出す失態に、幹部は「あり得ない」とあきれ返る。

去年はほかにも3月に、業務で知り合った不倫相手に「殺すぞ」などと電話で脅した脅迫容疑で東近江署の男性巡査部長＝当時(36)、不起訴処分＝が逮捕された。16年12月には路上で女性に抱きついたとして強制わいせつ未遂容疑で長浜署の男性巡査部長＝当時(33)、県迷惑行為等防止条例違反の罪で罰金刑＝が逮捕されている。2人とも懲戒処分を受け、依願退職した。

県警によると逮捕者は、14年はゼロだったが、15年と16年はそれぞれ1人、17年は2人となり、県民の信頼回復に向けた再発防止が急務となっている。

不祥事に詳しい同志社大の太田肇教授(組織論)は「警察はタテ関係が極めて強い閉鎖的な組織。上から言われた仕事をこなす内部のルールに慣れているため、自らが社会や市民の常識と照らして判断、行動する意識が低く、私生活でたがが外れるのではないか」と分析。「管理を厳しくするだけでは限界がある。自己責任で仕事をするという自覚を身につけさせるべきだ」と提言する。

【出典】滋賀県の現職警官、毎年逮捕者 管理強化だけでは限界か 京都新聞【2018年02月10日09時02分】

■ 2月09日 警官酒気帯び運転、身代わり出頭させる 滋賀、懲戒免職に

滋賀県警は9日、道交法違反(酒気帯び運転)と犯人隠避教唆の罪で罰金刑を受けた彦根署の男性巡査長(32)を同日付で懲戒免職処分にしたと発表した。

県警によると、巡査長は昨年末、友人との忘年会で飲酒后、自家用車を運転したとして道交法違反容疑で逮捕された。

県警の説明では、巡査長は交差点に車を止め寝ていた。駆け付けた警察官が職務質問しようとしたところ逃走。帰宅後、親族に「飲酒運転がばれるから、俺を送迎したことにしてほしい」と依頼し、身代わりとして彦根署に出頭させたという。巡査長は1月18日に略式起訴され、大津簡裁から

50万円の罰金刑を受けた。

【出典】警官酒気帯び運転、身代わり出頭させる 滋賀、懲戒免職に 京都新聞 【 2018 年 02 月 09 日 22 時 08 分 】

■ 2 月 09 日 宮崎県警巡查を懲戒免職 女性へのわいせつ罪で起訴



宮崎県警本部 (写真)whomeoh の blog 長崎ぶらぶら平和日記

宮崎県警は9日、無理やり10代女性の胸をもむなどしたとして、男性巡查(20)を懲戒免職処分にした。昨年12月末に逮捕され、宮崎地検が1月16日、強制わいせつの罪で起訴していた。

起訴状などによると、警察学校の学生だった昨年12月15日夜、宮崎市内で知人の10代女性に無理やりキスをしたり、胸をもんだりしたとしている。中川正純首席監察官は「指導教養を徹底し、再発防止に努める」とのコメントを出した。

【出典】宮崎県警巡查を懲戒免職 女性へのわいせつ罪で起訴 産経 WEST 2018.2.9 19:34

■ 2月07日 拳銃誤射で警部補が本部長訓戒 京都府警、誤って天井に向かって発砲

京都府警城陽署(同府城陽市)の40代の男性警部補が、拳銃の手入れ中に手順を守らずに誤って実弾1発を発砲したとして、本部長訓戒を受けたことが8日、府警への取材で分かった。1月25日付。けが人はなかった。

府警によると、警部補は昨年12月12日、同署の拳銃庫で拳銃を手入れしていた際、誤って天井に向かって発砲。当時、現場に立会人はおらず、実弾を抜くという定められた手順が守られていなかった。

警部補は「迷惑をかけて申し訳ない」と話しているという。監督責任を問い、上司の50代の男性警部が所属長訓戒、50代の男性警視が本部長注意となった。

【出典】拳銃誤射で警部補が本部長訓戒 京都府警、誤って天井に向かって発砲 産経 WEST
2018.2.8 13:00

■ 2月07日 警察職員に強制わいせつの疑いで警部補を逮捕 新潟県警

新潟県警は6日、20代の女性警察職員にわいせつな行為をしたとして、五泉署の警備課長だった田川正幸警部補(58)＝新潟市秋葉区西古津＝を、強制わいせつの疑いで逮捕した。

逮捕容疑は昨年12月28日、五泉市内の飲食店で開いた懇親会の席やタクシーの車内で女性職員の太ももを触るなどしたとしている。会合には同署の署長を含む警察関係者ら5人が出席していた。1月4日に女性職員が被害を届け出た。

調べに対し、田川容疑者は「間違いありません」と容疑を認めている。発覚後、課長職から外された。

県警の樋口誠首席監察官は「職員が逮捕されたのは誠に遺憾でおわびする。今後も調査を尽くし、厳正に対処する」としている。

【出典】警察職員に強制わいせつの疑いで警部補を逮捕 新潟県警 産経ニュース 2018.2.7
10:42

■ 2月07日 女性職員に強制わいせつ疑いの警部補を逮捕 新潟

県警は6日、20代の女性警察職員にわいせつな行為をしたとして、五泉署の警備課長だった田川正幸警部補(58)＝新潟市秋葉区西古津＝を、強制わいせつの疑いで逮捕した。

逮捕容疑は昨年12月28日、五泉市内の飲食店で開いた懇親会の席やタクシーの車内で女性職員の太ももを触るなどしたとしている。会合には同署の署長を含む警察関係者ら5人が出席していた。1月4日に女性職員が被害を届け出た。

調べに対し、田川容疑者は「間違いありません」と容疑を認めている。発覚後、課長職から外された。

県警の樋口誠首席監察官は「職員が逮捕されたのは誠に遺憾でおわびする。今後も調査を尽くし、厳正に対処する」としている。

【出典】女性職員に強制わいせつ疑いの警部補を逮捕 新潟 産経ニュース 2018.2.7 07:09

■ 2月07日 警察職員にわいせつ疑い警部補逮捕 飲食店やタクシー内で体触る

新潟県警は6日、警察職員の20代女性の体を触ったとして、強制わいせつの疑いで五泉署の警部補の男(58)＝新潟市秋葉区西古津＝を逮捕した。「間違いありません」と容疑を認めているという。

逮捕容疑は昨年12月28日、五泉市内の飲食店や、タクシーの車内で隣に座っていた女性の体を触った疑い。

県警によると、男は当時、五泉署の警備課長で、女性や署長らと飲み会に出席していた。先月4日に女性が被害を相談し、発覚した。

樋口誠首席監察官は「誠に遺憾で、被害者や県民に深くおわび申し上げます。捜査を尽くし、厳正に対処する」とコメントした。

【出典】警察職員にわいせつ疑い警部補逮捕 飲食店やタクシー内で体触る 京都新聞 【2018年02月07日 06時00分】

■ 2月06日 新潟県警、強制わいせつの疑いで58歳警部補を逮捕

新潟県警は6日、警察職員の20代女性の体を触ったとして、強制わいせつの疑いで五泉署の警部補田川正幸容疑者(58=新潟市秋葉区西古津)を逮捕した。「間違いありません」と容疑を認めているという。

逮捕容疑は昨年12月28日、五泉市内の飲食店や、タクシーの車内で隣に座っていた女性の体を触った疑い。

県警によると、田川容疑者は当時、五泉署の警備課長で、女性や署長らと飲み会に出席していた。先月4日に女性が被害を相談し、発覚した。

樋口誠首席監察官は「誠に遺憾で、被害者や県民に深くおわび申し上げます。捜査を尽くし、厳正に対処する」とコメントした。(共同)

【出典】新潟県警、強制わいせつの疑いで 58 歳警部補を逮捕 日刊スポーツ [2018 年 2 月 6 日 19 時 5 分]

■ 2 月 06 日 新潟県警、警部補を逮捕 職員に強制わいせつ容疑

新潟県警は6日、警察職員の20代女性の体を触ったとして、強制わいせつの疑いで五泉署の警部補、田川正幸容疑者(58)=新潟市秋葉区=を逮捕した。「間違いありません」と容疑を認めているという。

逮捕容疑は昨年12月28日、五泉市内の飲食店や、タクシーの車内で隣に座っていた女性の体を触ったとしている。

県警によると、田川容疑者は当時、五泉署の警備課長で、女性や署長らと飲み会に出席していた。先月4日に女性が被害を相談し、発覚した。

樋口誠首席監察官は「誠に遺憾で、被害者や県民に深くおわび申し上げます。捜査を尽くし、厳正に対処する」とコメントした。

【出典】新潟県警、警部補を逮捕 職員に強制わいせつ容疑 産経ニュース 2018.2.6 19:02

■ 2 月 06 日 30 代巡査部長が女性スカート内を盗撮か 大分県

大分県警は6日、臼杵津久見署の30代の男性巡査部長が大分市の商業施設で女性を盗撮したとして、県迷惑行為防止条例違反の疑いで捜査していると明らかにした。容疑が固まり次第、立

件する方針。県警は認否を明らかにしていない。

県警監察課によると1月上旬、大分市の商業施設で女性が「後ろから近づいてきた不審な男性がいた」と施設側に報告。施設から相談を受けた県警が防犯カメラの映像を確認したところ、女性のスカートの中をスマートフォンで盗撮しようとした巡査部長の姿を確認した。

巡査部長は県警の取り調べに応じ、施設にいたことを認めた上で、当時の状況を話しているという。臼杵津久見署の安倍雅宏副署長は「調査中の事案なのでコメントできない」としている。(共同)

【出典】30代巡査部長が女性スカート内を盗撮か 大分県 日刊スポーツ [2018年2月6日 13時52分]

■ 2月06日 警察学校試験でカンニング 徳島、男性巡査2人訓戒



(写真)イメージ

宮崎県警は9日、無理やり10代女性の胸をもむなどしたとして、男性巡査 警察学校の試験中にカンニングをしたとして、徳島県警が男性巡査2人を所属長訓戒の処分としていたことが6日、県警への取材で分かった。処分は1月15日付。いずれも既に依願退職した。

県警監察課によると、不正があったのは昨年12月に実施された県警内部での成績や評価に関する筆記試験。2人が隣同士の席に座って解答し、答案用紙を見せ合う様子を察知した教官が試験終了後に声を掛けたところ、不正を認めた。試験前から示し合わせていたという。

監察課は「2人は既に退職し、プライバシーに関わるのでコメントは差し控える」としている。(共同)

【出典】警察学校試験でカンニング 徳島、男性巡査2人訓戒 日刊スポーツ [2018年2月6日 13時25分]

■ 2月06日 警察学校の試験でカンニング 答案見せ合った2人処分

警察学校の試験中にカンニングをしたとして、徳島県警が男性巡査2人を所属長訓戒の処分としていたことが6日、県警への取材で分かった。処分は1月15日付。いずれも既に依願退職した。

県警監察課によると、不正があったのは昨年12月に実施された県警内部での成績や評価に関する筆記試験。2人が隣同士の席に座って解答し、答案用紙を見せ合う様子を察知した教官が試験終了後に声を掛けたところ、不正を認めた。試験前から示し合わせていたという。

監察課は「2人は既に退職し、プライバシーに関わるのでコメントは差し控える」としている。

【出典】警察学校の試験でカンニング 答案見せ合った2人処分 京都新聞 【2018年02月06日 12時25分】

■ 2月06日 捜査費横領疑い、28歳巡査長を書類送検 長野県警

長野県警は5日、捜査費約3万5千円を着服したとして、業務上横領などの疑いで、男性巡査長(28)を書類送検し、停職6カ月の懲戒処分とした。巡査長は同日、依願退職した。

送検容疑は平成29年6月から11月にかけて、捜査費を7回にわたり計約3万5千円横領するなどした疑い。監察課によると、巡査長は協力者への謝礼として捜査費を申請。実際は生活費に充てていたという。

協力者から「謝礼を受け取っていない」との相談を受け、県警が内部調査し、発覚した。

油井英人首席監察官は「誠に遺憾で、県民の皆様におわび申し上げます。職員への指導を徹底し、再発防止に努める」と述べた。

【出典】捜査費横領疑い、28歳巡査長を書類送検 長野県警 産経ニュース 2018.2.6 12:24

■ 2月06日 警察学校試験でカンニング 答案用紙を見せっこ…男性巡査2人訓戒、徳島県警



(写真)イメージ

警察学校の試験中にカンニングをしたとして、徳島県警が男性巡査2人を所属長訓戒の処分とされていたことが6日、県警への取材で分かった。処分は1月15日付。いずれも既に依願退職した。

県警監察課によると、不正があったのは昨年12月に実施された県警内部での成績や評価に関する筆記試験。2人が隣同士の席に座って解答し、答案用紙を見せ合う様子を察知した教官が試験終了後に声を掛けたところ、不正を認めた。試験前から示し合わせていたという。

監察課は「2人は既に退職し、プライバシーに関わるのでコメントは差し控える」としている。

【出典】警察学校試験でカンニング 答案用紙を見せっこ…男性巡査2人訓戒、徳島県警 産経 WEST 2018.2.6 12:22

■ 2月06日 巡査部長、商業施設で盗撮疑い 女性「後ろに不審男」

大分県警は6日、臼杵津久見署の30代の男性巡査部長が大分市の商業施設で女性を盗撮したとして、県迷惑行為防止条例違反の疑いで捜査していると明らかにした。容疑が固まり次第、立件する方針。県警は認否を明らかにしていない。

県警監察課によると1月上旬、大分市の商業施設で女性が「後ろから近づいてきた不審な男性がいた」と施設側に報告。施設から相談を受けた県警が防犯カメラの映像を確認したところ、女性のスカートの中をスマートフォンで盗撮しようとした巡査部長の姿を確認した。

巡査部長は県警の取り調べに応じ、施設にいたことを認めた上で、当時の状況を話しているという。

【出典】巡査部長、商業施設で盗撮疑い 女性「後ろに不審男」 京都新聞 【2018年02月06日 12時02分】

■ 2月06日 巡査部長、女性を盗撮か 大分県警、立件の方針 認否は明らかにせず

大分県警は6日、臼杵津久見署の30代の男性巡査部長が大分市の商業施設で女性を盗撮したとして、県迷惑行為防止条例違反の疑いで捜査していると明らかにした。容疑が固まり次第、立件する方針。県警は認否を明らかにしていない。

県警監察課によると1月上旬、大分市の商業施設で女性が「後ろから近づいてきた不審な男性がいた」と施設側に報告。施設から相談を受けた県警が防犯カメラの映像を確認したところ、女性のスカートの中をスマートフォンで盗撮しようとした巡査部長の姿を確認した。

巡査部長は県警の取り調べに応じ、施設にいたことを認めた上で、当時の状況を話しているという。臼杵津久見署の安倍雅宏副署長は「調査中の事案なのでコメントできない」としている。

【出典】巡査部長、女性を盗撮か 大分県警、立件の方針 認否は明らかにせず 産経 WEST 2018.2.6 11:19

■ 2月05日 捜査費着服で巡査長処分 協力者「謝礼受け取ってない」

長野県警は5日、捜査費約3万5千円を着服したとして、業務上横領などの疑いで、男性巡査長(28)を書類送検し、停職6カ月の懲戒処分とした。巡査長は同日、依願退職した。

送検容疑は2017年6月から11月にかけて、捜査費を7回にわたり計約3万5千円横領するなどした疑い。監察課によると、巡査長は協力者への謝礼として捜査費を申請。実際は生活費に充てていたという。

協力者から「謝礼を受け取っていない」との相談を受け、県警が内部調査し、発覚した。

油井英人首席監察官は「誠に遺憾で、県民の皆様におわび申し上げます。職員への指導を徹底し、再発防止に努める」と述べた。

【出典】捜査費着服で巡査長処分 協力者「謝礼受け取ってない」 京都新聞 【2018年02月05日 19時08分】

■ 2月03日 休日に留置人に手紙渡す 内規違反の警部らを書類送検 埼玉県警

埼玉県警は2日、内規に反して休日に留置人に手紙を渡し記録簿に虚偽の記載をしたとして、虚偽有印公文書作成、同行使の疑いで、本庄署の元留置管理課長の男性警部(46)と部下の男性巡査(38)を書類送検し、警部を減給100分の10(1カ月)の懲戒処分とした。

県警によると、警部は昨年2月18日、休日は弁護士以外からの信書の授受が認められていないのに、巡査を通じて40代男性留置人に知人からの手紙を渡し、記録簿に嘘の日付などを記載した。

また、男性の要望に応じる形で面会時間を延長したり、本人の携帯電話を留置施設に持ち込み画面を見せたりするなど、計約50回の内規違反をした。警部は「男性が看守とトラブルになり、収めるため不当要求に応えるようになった」などと説明している。

佐伯保忠首席監察官は「誠に遺憾。指導を徹底し、再発防止に努める」とコメントした。

【出典】休日に留置人に手紙渡す 内規違反の警部らを書類送検 埼玉県警 産経ニュース 2018.2.3 12:34

■ 2月03日 勤務する警察署の女子トイレ天井にスマホ 26歳巡査長を容疑で書類送検 警視庁



(写真)日テレ NEWS24

勤務する警察署内の女性用トイレにスマートフォンを設置し盗撮したとして、警視庁は2日、目白署の男性巡査長(26)を建造物侵入と都迷惑行為防止条例違反の疑いで書類送検するとともに、停職1カ月の懲戒処分にしたと発表した。巡査長は同日、依願退職した。

警視庁によると、巡査長は平成29年11月下旬～12月上旬、3回にわたって同署の女性用トイレに侵入し、個室天井の換気口内に動画撮影状態にした自身のスマホを設置し、盗撮していた。スマホは設置から1～2時間後に回収していたという。3回目の際に、スマホに気付いた女性職員が上司に報告。所有者の巡査長に事情を聴いたところ、盗撮を認めた。被害者はいずれも警察職員で、一般来庁者はなかった。

男性巡査長は「同僚女性の普段見られない姿を見たかった。反省している」と話しているという。

【出典】勤務する警察署の女子トイレ天井にスマホ 26歳巡査長を容疑で書類送検 警視庁 産経ニュース 2018.2.3 10:01

■ 2月03日 警官が警察署女子トイレ盗撮疑い 天井換気口にスマホ仕掛け

警察署の女子トイレにスマートフォンを仕掛けて盗撮したとして、警視庁は2日、建造物侵入と東京都迷惑防止条例違反の疑いで、目白署刑事組織犯罪対策課の男性巡查長(26)を書類送検し、停職1カ月の懲戒処分とした。巡查長は容疑を認め、同日辞職した。

警視庁によると、巡查長は2017年11月下旬から12月上旬の間、目白署のトイレに3回侵入し、個室の天井にある換気口のカバーを外して自分のスマホを置き、警察職員の女性を動画で盗撮した疑い。

スマホに気付いた女性職員が上司に届け出て、発覚した。「普段見ることのない知人女性の姿を見たかった」と話している。新宿区内の居酒屋で盗撮したことがあるが、画像は消去したという。

【出典】警官が警察署女子トイレ盗撮疑い 天井換気口にスマホ仕掛け 京都新聞【2018年02月03日 07時50分】

■ 2月02日 巡查長が女子トイレ盗撮＝署員ら被害、容疑で書類送検－警視庁

警察署内の女子トイレにスマートフォンを設置して動画を撮影したとして、警視庁は2日、建造物侵入と東京都迷惑防止条例違反(盗撮)の疑いで、目白署刑事組織犯罪対策課の男性巡查長(26)を書類送検し、停職1カ月の懲戒処分とした。

巡查長は「普段見られない同僚の姿を見たかった」と容疑を認め、同日辞職した。

送検容疑は昨年11月下旬～12月上旬、3回にわたり目白署内の女子トイレに侵入し、換気口にスマホを設置して複数の女性署員の姿を動画撮影した疑い。

同庁によると、巡查長はトイレ個室の真上にある格子状の換気口カバーを外してスマホを設置し、1～2時間後に回収していた。

気付いた署員が上司に報告し、スマホカバーの柄から巡查長のスマホと判明した。居酒屋のトイレでも盗撮したことがあると供述しているという。

【出典】巡查長が女子トイレ盗撮＝署員ら被害、容疑で書類送検－警視庁 時事ドットコムニュース (2018/02/02-17:29)

■ 2月02日 警察署トイレにスマホ仕掛け盗撮、巡査長を書類送検

警察署の女子トイレにスマートフォンを仕掛けて盗撮したとして、警視庁は2日、建造物侵入と東京都迷惑防止条例違反の疑いで、目白署刑事組織犯罪対策課の男性巡査長(26)を書類送検し、停職1カ月の懲戒処分とした。巡査長は容疑を認め、同日辞職した。

警視庁によると、巡査長は2017年11月下旬から12月上旬の間、目白署のトイレに3回侵入し、個室の天井にある換気口のカバーを外して自分のスマホを置き、警察職員の女性を動画で盗撮した疑い。

スマホに気付いた女性職員が上司に届け出て、発覚した。「普段見ることのない知人女性の姿を見たかった」と話している。過去にも東京都新宿区内の居酒屋で盗撮したことがあるが、画像は消去したという。

警視庁の土屋暁胤警務部参事官は「警察職員としてあるまじき行為。再発防止に努める」とコメントした。(共同)

【出典】警察署トイレにスマホ仕掛け盗撮、巡査長を書類送検 日刊スポーツ [2018年2月2日 17時13分]

■ 2月02日 警察署トイレで盗撮容疑、巡査長を書類送検 警視庁

警察署の女子トイレにスマートフォンを仕掛けて盗撮したとして、警視庁は2日、建造物侵入と東京都迷惑防止条例違反の疑いで、目白署刑事組織犯罪対策課の男性巡査長(26)を書類送検し、停職1カ月の懲戒処分とした。巡査長は容疑を認め、同日辞職した。

警視庁によると、巡査長は2017年11月下旬から12月上旬の間、目白署のトイレに3回侵入し、個室の天井にある換気口のカバーを外して自分のスマホを置き、警察職員の女性を動画で盗撮した疑い。

スマホに気付いた女性職員が上司に届け出て、発覚した。「普段見ることのない知人女性の姿を見たかった」と話している。過去にも東京都新宿区内の居酒屋で盗撮したことがあるが、画像は消去したという。

警視庁の土屋暁胤警務部参事官は「警察職員としてあるまじき行為。再発防止に努める」とコメ

ントした。

【出典】警察署トイレで盗撮容疑、巡査長を書類送検 警視庁 サンケイスポーツ 2018.2.2 16:49

■ 2月01日 大阪府警巡査長を逮捕＝強制わいせつ容疑－京都府警

京都市の路上で女性の体を触ったとして、京都府警は1日、強制わいせつの疑いで、大阪府警南署の巡査長、村上礼祥容疑者(26)＝京都市西京区大枝西新林町＝を逮捕した。容疑を大筋で認めているという。現場近くで昨年4～10月、同様の事件が複数回起きており、関連を調べている。

逮捕容疑は昨年9月13日夜、西京区の路上で、帰宅途中の同区の女性(22)の胸を触るなどした疑い。

京都府警によると、女性が証言した男の身体の特徴などから村上容疑者を特定した。

【出典】大阪府警巡査長を逮捕＝強制わいせつ容疑－京都府警 時事ドットコムニュース (2018/02/01-19:13)

■ 2月01日 大阪府警巡査長を逮捕 京都で強制わいせつ疑い

京都市の路上で女性の体を触ったとして、京都府警は1日、強制わいせつの疑いで、大阪府警南署の巡査長、村上礼祥容疑者(26)＝京都市西京区大枝西新林町＝を逮捕した。

逮捕容疑は昨年9月13日午後11時5分ごろ、同区の住宅街の路上で、徒歩で帰宅途中の女性店員(22)の胸や下半身を触ったとしている。

京都府警によると、現場周辺では、昨年4～10月の夜間に10～40代の女性が狙われた同様の被害が5、6件相次いで発生しており、関連を調べている。

村上容疑者は南署の直轄警察隊に所属。「間違いない」と容疑をおおむね認めている。

大阪府警の宮田雅博監察室長は「警察官として言語道断の行為。被害者におわびするとともに厳正に対処する」とのコメントを出した。

【出典】大阪府警巡査長を逮捕 京都で強制わいせつ疑い 産経 WEST 2018.2.1 17:24

■ 2月01日 大阪府警巡查長を逮捕 京都で強制わいせつの疑い



(写真)強制わいせつの疑い 大阪府警巡查長を逮捕 - 毎日放送

勤務する警察署内の女性用トイレにスマートフォンを設置し盗撮したとして 京都市の路上で女性の体を触ったとして、京都府警は1日、強制わいせつの疑いで、大阪府警南署の巡查長村上礼祥容疑者(26=京都市西京区大枝西新林町)を逮捕した。

逮捕容疑は昨年9月13日午後11時5分ごろ、同区の住宅街の路上で、徒歩で帰宅途中の女性店員(22)の胸や下半身を触った疑い。

京都府警によると、現場周辺では、昨年4～10月の夜間に10～40代の女性が狙われた同様の被害が5、6件相次いで発生しており、関連を調べている。

村上容疑者は南署の直轄警察隊に所属。「間違いない」と容疑をおおむね認めている。

大阪府警の宮田雅博監察室長は「警察官として言語道断の行為。被害者におわびするとともに厳正に対処する」とのコメントを出した。(共同)

【出典】大阪府警巡查長を逮捕 京都で強制わいせつの疑い 日刊スポーツ [2018年2月1日 17時22分]

■ 2月01日 酒酔い運転で事故、県警巡查部長を逮捕 埼玉

埼玉県警は1日、酒に酔った状態で乗用車を運転し追突事故を起こしたとして、道交法違反(酒酔い運転)容疑で、県警警備部公安1課巡查部長、袴田一仁容疑者(30)＝同県上尾市ニツ宮＝を現行犯逮捕した。容疑を認めている。

逮捕容疑は、1日午前0時55分ごろ、同市本町の国道で、酒に酔った状態で乗用車を運転し、信号待ちで停車中のトラックに追突し、別車線で信号待ちの乗用車に衝突したとしている。けが人はなかった。

袴田容疑者は平成20年に警察官を拝命。1月31日は通常勤務をした後、定時で退庁していた。県警によると、自宅で日本酒などを飲み、買い物へ行くために運転したという。

首席監察官の佐伯保忠警視正は「警察官としてあるまじき行為で、職員が逮捕されたことは大変遺憾。捜査結果をふまえ、厳正に対処する」とコメントした。

【出典】酒酔い運転で事故、県警巡查部長を逮捕 埼玉 産経ニュース 2018.2.1 11:13

■ 2月01日 ひき逃げ容疑で逮捕された巡查を懲戒処分 奈良県警

奈良県警監察課は31日、道交法違反(ひき逃げ)容疑で逮捕した郡山署地域課の男性巡查(21)を減給10分の1(6カ月)の懲戒処分とした。巡查は同日付で依願退職した。

同課によると、巡查は昨年12月20日朝、奈良市六条の市道で乗用車を運転中、男性歩行者をはねて腰に2週間のけがを負わせながら、救護せずに逃走した。

巡查は「被害者に迷惑をかけた。取り返しのつかないことをした」と反省しているという。県警は1月10日までに、巡查を道交法違反と自動車運転処罰法違反(過失傷害)の容疑で送検＝処分保留、釈放＝していた。

同課の中岡伸一首席監察官は「県民を守るべき警察職員としてあるまじき行為で、おわび申し上げる。より一層、職員への指導を徹底する」とコメントした。

【出典】ひき逃げ容疑で逮捕された巡查を懲戒処分 奈良県警 産経 WEST 2018.2.1 08:15

■ 1月30日 元夫にDV避難先の管轄署教える 大阪府警、女性に転居費用払う

大阪府警の20代の男性巡査長が、ドメスティックバイオレンス(DV)被害を受けた女性の避難先を管轄する警察署名を加害者の元夫に伝えていたことが30日、府警への取材で分かった。署は巡査長の勤務先で、避難先は特定されなかった。

府警によると女性に謝罪し、特定を予防するための転居費用など約120万円を支払う。再発防止のため、指導を徹底するとしている。巡査長は昨年、元夫に電話連絡した際、誤って署の名前を伝えてしまったという。

【出典】元夫にDV避難先の管轄署教える 大阪府警、女性に転居費用払う 京都新聞【2018年01月30日 17時00分】

■ 1月30日 酒気帯び巡査 懲戒免職



(写真)テレ朝 news

県警は26日、酒気帯びで乗用車を運転して単独事故を起こし、道交法違反容疑で逮捕された益田署の男性巡査(23)を懲戒免職にした。25日に同法違反容疑で書類送検した。書類送検容

疑は2017年12月22日未明、益田市土田町の国道9号で、酒気帯び状態で車を運転した疑い。県警によると「大変申し訳ない」と容疑を認めているという。

【出典】酒気帯び巡査懲戒免職 山陰中央新報 2018年1月30日

■ 1月28日 初恋の詩発表、わさび盛り食事強要も パワハラ処分の2警官

福島県警は26日、部下の上半身裸の写真を職場に掲示するなどのパワハラをしたとして、災害対策課の男性警部補(37)を減給100分の10(3カ月)の懲戒処分とした。部下に繰り返し暴行したとして、暴行容疑で同課の男性巡査部長(29)を書類送検し、停職3カ月の懲戒処分とした。

県警によると、被害に遭った部下は計11人で、全て男性。

警部補は昨年4～9月ごろ、訓練成績が悪かった部下を上半身裸にして撮影した写真を掲示したほか、昇進試験に不合格だった部下に、初恋をテーマにした詩を書かせ同僚の前で発表させた。

巡査部長はほかに飲食店で、小さじ山盛り1杯のわさびが盛られたローストビーフを食べよう強要した。

【出典】初恋の詩発表、わさび盛り食事強要も パワハラ処分の2警官 京都新聞【2018年01月28日 16時00分】

■ 1月27日 福島県警でパワハラ 部下縛った写真や初恋のポエム掲示

福島県警災害対策課の男性巡査部長(29)と男性警部補(37)が部下11人にパワーハラスメントを繰り返したとして、県警は26日、巡査部長を停職3カ月、警部補を減給10分の1(3カ月)の懲戒処分にしたと発表した。巡査部長は同日、暴行の疑いで福島地検へ書類送検された。

部下をバリカンで丸刈り 福島県警、36歳警部補を懲戒

県警監察課によると、巡査部長は昨年5～10月、3時間にわたる説教中に部下の頭や胸を十数発殴ったほか、わさびを盛ったローストビーフを食べさせたり、腕立て伏せを1時間続けさせたりした。

警部補は部下をロープで縛ったり、上半身を裸にしたりして、その写真を職場に貼り出すなどした。また、昇任試験に落ちた部下4人に、「初恋」をテーマにしたポエムを書かせて皆の前で読み

上げさせ、職場に掲示したという。

2人は同じ職場で、両者からパワハラを受けた部下もいた。被害者が災害対策課の幹部に相談し、発覚した。監察課の調べに、巡査部長は「この程度は許されるものだと思っていた」、警部補は「悪ふざけだと思っていた」などと話しているという。

災害対策課では昨年6月にもパワハラによる懲戒処分があったばかり。横田雄也首席監察官は「このような事案が再び同じ所属で発生したことは、極めて遺憾。再発防止と信頼回復に努める」と話している。

【出典】福島県警でパワハラ 部下縛った写真や初恋のポエム掲示 朝日新聞 2018年1月27日 16時29分

■ 1月27日 県警システム悪用し知人情報閲覧 署員中傷ビラ捜査で発覚

佐賀県警は26日、県警の情報管理システムを悪用し、知人の個人情報を私的に閲覧したとして不正アクセス禁止法違反の疑いで、警察署勤務の20代の男性巡査長を書類送検した。県警は同日、停職1カ月の懲戒処分とし巡査長は依願退職した。

県警によると、巡査長は昨年5月と9月、閲覧権限がないのに情報管理システムに接続し、知人の男女2人の住所を検索した。「手紙を送りたかった」と話しているという。

昨年7～11月には佐賀市内で、警察署の署員らの中傷する内容のビラが計約200枚まかれる事件があり、捜査の過程で巡査長の関与が浮上。署内のパソコンを調べたところ、ビラの作成のほか、システムへの不正アクセスが発覚した。

【出典】県警システム悪用し知人情報閲覧 署員中傷ビラ捜査で発覚 京都新聞 【2018年01月27日 11時00分】

■ 1月27日 2カ月以上所在不明… 家族からも届け出 巡査部長を懲戒免職 岩手県警

昨年11月23日から2カ月以上所在不明となっている水沢署刑事課刑事第2係の熊谷陽平巡査部長(32)について、岩手県警は26日、正当な理由なく長期間無断欠勤を続け職務を放棄したとして同日付で懲戒免職処分とした。熊谷巡査部長の乗用車が昨年11月23日の昼ごろ、奥州市水沢区で破損した状態で見つかり、同22日夜に水沢区内で当て逃げ事故について同巡査部長が

何らかの事情を知っているみて事情を聞こうとしたが、連絡がつかなくなっている。

所在不明となる前の勤務態度に特に問題はなかつたという。家族から行方不明者届けが出され、県警も捜査を続けている。勝又薫首席監察官は「信頼を大きく損ねたことを深くお詫びいたします」と陳謝した。

【出典】2カ月以上所在不明… 家族からも届け出 巡査部長を懲戒免職 岩手県警 産経ニュース 2018.1.27 10:27

■ 1月27日 初恋の詩朗読、大量ワサビ…パワハラ2警官処分



(イメージ)ローストビーフ

福島県警災害対策課でまたパワーハラスメントが発覚した。県警は26日、いずれも同課の男性巡査部長(29)を停職3か月、男性警部補(37)を減給3か月(100分の10)の懲戒処分としたと発表した。処分は同日付。

県警監察課によると、巡査部長のハラスメントは昨年5～10月に行われ、被害に遭った部下は計8人。約3時間にわたる説教中に頭を素手で約10回殴ったケースや、腕立て伏せを長時間させ

たケース、大量のワサビ付きローストビーフやあんこ菓子約10個を無理やり食べさせたケース、
などが確認された。巡査部長は26日、暴行容疑で福島地検に書類送検された。

一方、警部補の被害に遭った部下は計6人。昨年4～9月の間、ロープで縛ったり、上半身裸で
ボディビルのポーズをさせたりして、撮影した写真を執務室に掲示。「初恋」をテーマに詩を書か
せ同僚の前で朗読させたケースもあった。

同課に対し、巡査部長は「許される程度だと思った」、警部補は「パワハラを意識はなかった」と
話している。被害者から県警幹部への相談で発覚した。災害対策課では昨年6月、あんかけ料
理を部下の頭にかけるなどした男性警部補(辞職)が停職3か月の懲戒処分を受けた。横田雄也
首席監察官は「再びパワハラがあったのは遺憾。再発防止に努める」とした。

2018年01月27日 09時57分 Copyright c The Yomiuri Shimbun

【出典】初恋の詩朗読、大量ワサビ…パワハラ2警官処分 読売新聞 2018年01月27日 09時
57分

■ 1月27日 2カ月不明の巡査部長を懲戒免職 当て逃げ事故と関連か



(写真)IBC 岩手放送

岩手県警は26日、約2カ月間にわたり行方不明になっている水沢署刑事課の男性巡査部長(32)を、無断欠勤を続けたとして懲戒免職処分とした。行方不明になる直前に同県奥州市で発生した当て逃げ事故に関わった可能性があり、県警が行方を捜している。

監察課によると、巡査部長は昨年11月22日朝、家族に行き先を告げず奥州市内の自宅を出た。同日夜、市内で車への当て逃げ事故があり、翌23日、巡査部長の破損した状態の乗用車が、市内で見つかった。23日は休みだったが、翌24日から欠勤している。

家族は水沢署に行方不明者届を提出した。

【出典】2カ月不明の巡査部長を懲戒免職 当て逃げ事故と関連か 京都新聞 【2018年01月27日 06時30分】

■ 1月26日 上司らの中傷するビラ、警察官が路上にまく 停職1カ月

佐賀県警は26日、上司らの中傷するビラを路上にまいたなどとして、警察署勤務の20代の男性巡査長を停職1カ月の懲戒処分にしたと発表した。県警のシステムで知人の住所を照会していたことも判明。巡査長は同日、依願退職した。

監察課によると、巡査長は昨年7月～11月の夜中、数回にわたって、佐賀市内の路上に上司の男性警察官と別の署勤務の女性警察官の名誉を傷つけるビラを計約200枚まいたという。巡査長は調査に「信用していたが、個人的に裏切られた」と話しているという。

2人への名誉毀損(きそん)容疑での捜査過程で、巡査長が使っていた署内のパソコンを調べたところ、昨年5月と9月の勤務中に運転免許証の情報システムで知り合いの別の男女の住所を照会していたことも判明。県警はこの件に関して26日、不正アクセス禁止法違反の疑いで巡査長を佐賀地検に書類送検した。同僚からIDとパスワードを不正に聞き出したという。

牧瀬義昭監察課長は「警察官としてあるまじき行為で厳正に処分した。県民に深くおわびする。今後、指導・教養の徹底を図り再発防止に努める」とのコメントを出した。

【出典】上司らの中傷するビラ、警察官が路上にまく 停職1カ月 朝日新聞 2018年1月26日 22時33分

■ 1月26日 部下の上半身裸写真を掲示など 警部補らを懲戒処分

福島県警は26日、部下の上半身裸の写真を職場に掲示するなどのパワハラをしたとして、災害対策課の男性警部補(37)を減給100分の10(3カ月)の懲戒処分とした。部下に繰り返し暴行したとして、暴行容疑で同課の男性巡查部長(29)を書類送検し、停職3カ月の懲戒処分とした。

県警によると、2人は「職務を続けて罪を償いたい」などと辞職しない意向を示している。被害に遭った部下は計11人で、全て男性。

災害対策課は東京電力福島第1原発事故の避難区域の警戒などを担当。警部補は昨年4～9月ごろ、訓練成績が悪かった部下を上半身裸にして撮影した写真を掲示したほか、昇進試験に不合格だった部下に、初恋をテーマにした詩を書かせ同僚の前で発表させた。「悪ふざけの範囲と思っていた」と説明している。

巡查部長の送検容疑は昨年5～10月ごろ、部下の訓練内容に不満を持ち、平手打ちや殴る蹴るの暴行を加えた疑い。このほか飲食店で、小さじ山盛り1杯のわさびが盛られたローストビーフを食べよう強要した。「この程度の行為は許されると思っていた」と釈明している。(共同)

【出典】部下の上半身裸写真を掲示など 警部補らを懲戒処分 日刊スポーツ [2018年1月26日 20時43分]

■ 1月26日 パワハラ警部補ら懲戒処分…部下の上半身裸写真を掲示

福島県警は26日、部下の上半身裸の写真を職場に掲示するなどのパワハラをしたとして、災害対策課の男性警部補(37)を減給100分の10(3カ月)の懲戒処分とした。部下に繰り返し暴行したとして、暴行容疑で同課の男性巡查部長(29)を書類送検し、停職3カ月の懲戒処分とした。

県警によると、2人は「職務を続けて罪を償いたい」などと辞職しない意向を示している。被害に遭った部下は計11人で、全て男性。

災害対策課は東京電力福島第1原発事故の避難区域の警戒などを担当。警部補は昨年4～9月ごろ、訓練成績が悪かった部下を上半身裸にして撮影した写真を掲示したほか、昇進試験に不合格だった部下に、初恋をテーマにした詩を書かせ同僚の前で発表させた。「悪ふざけの範囲と思っていた」と説明している。

【出典】パワハラ警部補ら懲戒処分…部下の上半身裸写真を掲示 サンケイスポーツ 2018.1.26 20:19

■ 1月26日 福島県警パワハラ 警部補ら懲戒 部下の上半身裸写真掲示



2018年01月26日 18:00 (写真)日テレ NEWS24

福島県警は26日、上半身裸の部下の写真を職場に掲示するなどのパワハラをしたとして、災害対策課の男性警部補(37)を減給100分の10(3カ月)の懲戒処分とした。部下に繰り返し暴行したとして、暴行容疑で同課の男性巡查部長(29)を書類送検し、停職3カ月の懲戒処分とした。

県警によると、2人から被害に遭った部下は計11人に上る。

災害対策課は東電福島第1原発事故の避難区域の警戒などを担当。警部補は昨年4～9月ごろ、訓練成績が悪かった部下を上半身裸にして撮影した写真を掲示したほか、昇進試験が不合格だった部下に、初恋をテーマにした詩を書かせ同僚の前で発表させた。(共同)

【出典】福島県警パワハラ 警部補ら懲戒 部下の上半身裸写真掲示 毎日新聞 2018年1月26日 19時35分(最終更新 1月26日 19時35分)

■ 1月26日 懲戒免職 32歳巡查部長、長期の無断欠勤で 岩手県警

岩手県警は26日、正当な理由なく長期間の無断欠勤を続けたとして、水沢署刑事課の熊谷陽平巡查部長(32)を懲戒免職処分にした。

監察課などによると、昨年11月22日夜、奥州市水沢区内で駐車中のトラックに乗用車が衝突する当て逃げ事故が発生。翌23日午前、熊谷巡查部長の私有車が破損した状態で発見されていた。

熊谷巡查部長は同日から所在不明になっており、県警はこの事故について何らかの事情を知っているとみて、行方を捜していた。

勝又薫・首席監察官は「長期間にわたる無断欠勤で職務を放棄し、県民の信頼を損ねたことを深くおわびする」とのコメントを出した。今年度の県警の懲戒処分は4件目。【小鍛冶孝志】

【出典】懲戒免職 32歳巡查部長、長期の無断欠勤で 岩手県警 毎日新聞 2018年1月26日 18時58分(最終更新 1月26日 18時58分)

■ 1月26日 上司中傷ビラ、巡查長処分＝個人情報不正照会もー佐賀県警

佐賀県警は26日、上司らを中傷する文書をまいたり、職場のシステムを使って知人の住所を不正に調べたりしたとして、20代の男性巡查長を停職1カ月の懲戒処分とし、不正アクセス禁止法違反容疑で書類送検した。巡查長は「ご迷惑をお掛けしました」と事実関係を認め、同日付で辞職した。

監察課によると、巡查長は2017年7～11月ごろ、複数回にわたり、上司を含む男女2人の警察官を中傷する内容の文書計200枚以上を佐賀市内の路上にまいた。

また、17年5、9月ごろには同僚のIDとパスワードを使って免許証の情報を管理するシステムに接続。知人の男女2人の住所を調べたという。

牧瀬義昭監察課長の話 警察官にあるまじき行為で、厳正に処分した。職員に対する指導教養の徹底を図る。

【出典】上司中傷ビラ、巡查長処分＝個人情報不正照会もー佐賀県警 時事ドットコムニュース (2018/01/26-18:27)

■ 1月26日 部下の上半身裸写真を掲示 福島、パワハラ警部補ら懲戒処分

福島県警は26日、上半身裸の部下の写真を職場に掲示するなどのパワハラをしたとして、災害対策課の男性警部補(37)を減給100分の10(3カ月)の懲戒処分とした。

部下に繰り返し暴行したとして、暴行容疑で同課の男性巡查部長(29)を書類送検し、停職3カ月の懲戒処分とした。

県警によると、2人から被害に遭った部下は計11人に上る。

災害対策課は東電福島第1原発事故の避難区域の警戒などを担当。警部補は昨年4～9月ごろ、訓練成績が悪かった部下を上半身裸にして撮影した写真を掲示したほか、昇進試験が不合格だった部下に、初恋をテーマにした詩を書かせ同僚の前で発表させた。

【出典】部下の上半身裸写真を掲示 福島、パワハラ警部補ら懲戒処分 京都新聞 【2018年01月26日 18時03分】

■ 1月26日 部下に初恋ポエム強要＝福島県警、警部補ら懲戒処分

福島県警は26日、部下に初恋をテーマにしたポエムの発表を強要するなどパワハラ行為をしたとして、災害対策課の男性警部補(37)を減給の懲戒処分にした。また、部下を殴ったなどとして、同課の男性巡查部長(29)を停職3カ月とし、暴行容疑で福島地検に書類送検した。

県警によると、警部補は昨年6月、昇任試験の予備試験で不合格となった部下4人に、罰としてポエムを書かせ、勤務場所で読み上げさせた。9月には、災害救助に使うロープで体を縛ったり、上半身裸にしたりした部下の男性4人の写真を撮影。ポエムと写真数枚を執務室に掲示した。

巡查部長は同年5～10月、訓練に対する不満などから、男性部下7人の頭や腹を殴ったり蹴ったりしたという。

【出典】部下に初恋ポエム強要＝福島県警、警部補ら懲戒処分 時事ドットコムニュース (2018/01/26-17:43)

■ 1月26日 交番で拳銃発砲容疑、巡查を書類送検 「自殺しよう」と



交番で巡査が自身の右胸に発砲 春日井

愛知県警は26日、交番内で拳銃を発砲したとして、春日井署地域課の男性巡査(21)を銃刀法違反(加重所持、発射)の疑いで書類送検するとともに、停職3カ月の懲戒処分にしたと発表した。巡査は「自殺をしようと右胸を撃った」と容疑を認め、同日付で依願退職したという。

県警監察官室によると、巡査は昨年10月30日午後11時10分ごろ、愛知県春日井市中央台2丁目の高蔵寺幹部交番の来客用トイレで、自殺のため実包入りの拳銃を所持し、自身の右胸に発射した疑いがある。

巡査は重傷を負ったが、11月に退院した。調べに対し「職務質問などを思うようにできず、悩んでいた」と話したという。

【出典】交番で拳銃発砲容疑、巡査を書類送検「自殺しよう」と 朝日新聞 2018年1月26日 12時50分

■ 1月26日 自殺図った拳銃使用で停職 春日井署 21歳巡査

愛知県警は26日、2017年10月30日に同県春日井市内の高蔵寺幹部交番で発生した拳銃使用の事案について、所持していた春日井署地域課の巡査(21)が拳銃で自殺を図ったとして、銃刀法違反(加重所持、発射)の疑いで同巡査を書類送検し停職3カ月とした。巡査は26日付で依願退職した。

巡査は勤務していた同交番のトイレに入り、拳銃で右胸を撃った。弾は右胸を貫通、重傷を負ったが、日常生活ができるまで回復したという。調べに「職務質問などがうまくできず悩んでいた」と話した。直前に両親に遺書のようなメールを送っていた。

県警は監督責任を問い、同署地域課の警部と警部補2人を業務指導や口頭嚴重注意とした。
(共同)

【出典】自殺図った拳銃使用で停職 春日井署 21 歳巡査 日刊スポーツ [2018 年 1 月 26 日 12 時 46 分]

■ 1 月 26 日 交番トイレで拳銃自殺図った巡査に停職3カ月 けが回復「職質うまくできず悩んでいた」愛知県警

愛知県警は26日、平成29年10月30日に同県春日井市内の高蔵寺幹部交番で発生した拳銃使用の事案について、所持していた春日井署地域課の巡査(21)が拳銃で自殺を図ったとして、銃刀法違反(加重所持、発射)の疑いで同巡査を書類送検し停職3カ月とした。巡査は26日付で依願退職した。

巡査は勤務していた同交番のトイレに入り、拳銃で右胸を撃った。弾は右胸を貫通、重傷を負ったが、日常生活ができるまで回復したという。調べに「職務質問などがうまくできず悩んでいた」と話した。直前に両親に遺書のようなメールを送っていた。

県警は監督責任を問い、同署地域課の警部と警部補2人を業務指導や口頭嚴重注意とした。
【出典】交番トイレで拳銃自殺図った巡査に停職3カ月 けが回復「職質うまくできず悩んでいた」愛知県警 産経 WEST 2018.1.26 12:31

■ 1 月 26 日 飲酒運転、巡査を免職 警察官懇親会後に横転事故、酒席ともにしていた上司らも注意 島根県警

島根県警は26日、酒気帯び状態で乗用車を運転したとして道交法違反の疑いで逮捕された益田署巡査(23)を懲戒免職にした。25日、松江地検に書類送検している。

県警によると、警察官の懇親会後の昨年12月22日午前0時5分ごろ、同県益田市の国道で酒気帯びの状態運転し、ガードパイプに衝突、横転して全焼させる事故を起こした。

同じ懇親会に参加していた上司らも口頭で注意を受けた。県警は「皆さまに心からおわび申し上げます」とのコメントを出した。

【出典】飲酒運転、巡査を免職 警察官懇親会後に横転事故、酒席ともにしていた上司らも注意
島根県警 産経 WEST 2018.1.26 12:15

■ 1月26日 大阪府警懲戒処分12人減の19人 すれ違いざまに同僚女性の尻触った巡査部長ら 平成29年中

昨年1年間に懲戒処分を受けた大阪府警の警察職員は19人で、前年比で12人減少したことが25日、分かった。懲戒に次ぐ訓戒は34人(前年比1人増)、注意は108人(同61人減)。わいせつ行為や現金を盗む事案が目立った。

懲戒処分の内訳は免職3人(同2人増)▽停職5人(同3人減)▽減給8人(同6人減)▽戒告3人(同5人減)。

情報公開請求で開示された文書などによると、警察署の刑事課勤務だった男性巡査部長(40)は平成28～29年、20代の女性巡査2人の尻を、すれ違う際に偶然を装って計数十回にわたり触った。本部公安3課の男性巡査部長(41)は昨年6月、駅ホームで女子高校生の体を触るなどしたとして、府迷惑行為防止条例違反容疑で書類送検された。いずれも減給処分を受け、公安3課の巡査部長は依願退職した。

吹田署の男性巡査(30)は同7月、貝塚市内の海水浴場で一般女性らとバーベキューをした際、缶ビール1本を飲んだが、数時間後に乗用車を運転したとして本部長訓戒となった。

一緒にいた同僚から指摘され、帰路の途中で運転を中止。上司の警部補が現場に駆けつけたが、飲酒検知はせず、最終的に摘発もされなかった。上司らは「飲酒検知まで頭が回らなかった」と話しているという。

【出典】大阪府警懲戒処分12人減の19人 すれ違いざまに同僚女性の尻触った巡査部長ら 平成29年中 産経 WEST 2018.1.26 08:40

■ 1月25日 大阪府警 手帳示し「捜査だ」JRに不正乗車の巡査長処分



大阪府警の警察官、帰宅時に手帳見せ特急料金払わず(写真)TBS ニュース

大阪府警捜査3課の男性巡査長(30)が2016～17年、通勤時に警察手帳を悪用し、JRに不正乗車していたことが25日、分かった。巡査長は昨年3月、手帳を示して「捜査だ」とうそをついて乗車したが、酒に酔って乗り過ごし、車掌に起こされたことで不正が発覚。同4月19日に減給(10分の1)3カ月の処分を受けた。

毎日新聞が昨年1年間の府警の処分状況を情報公開請求して明らかになった。巡査長は16年夏ごろから発覚まで、JR新三田～大阪間の特急列車を約20回不正乗車を繰り返していたといい、約150万円をJRに支払った。昨年3月、車内の検札時に「捜査だ」として所属と名前を車掌に告げていたが、乗り過ごして起こされた際に、慌てて降車し、不審に思った車掌が府警に問い合わせたことで不正が分かった。巡査長は「酒を飲んだときに座って帰りたいかった。反省している」などと釈明したという。

また、大阪府警浪速署の男性巡査部長(53)が、同府枚方市内のレンタルビデオ店で昨年10月、アダルトDVDを盗んだとして減給(10分の1)6カ月の懲戒処分を受け、依願退職していた。処分は同11月30日付。巡査部長は「お金がもったいないと思った。100回くらいやった」と話し、府警は同じ店から盗んだとみられるDVD約700枚を自宅から押収。中古DVD31枚の窃盗容疑

で書類送検され、起訴猶予処分となった。

府警全体では昨年1年間で警察官と職員計19人が懲戒処分を受けていた。【津久井達】

【出典】大阪府警 手帳示し「捜査だ」JRに不正乗車の巡査長処分 毎日新聞 2018年1月25日 22時21分(最終更新 1月25日 22時21分)

■ 1月25日 警察手帳で巡査長が特急無賃乗車「飲酒して座って帰りがかった」



大阪府警の警察官、帰宅時に手帳見せ特急料金払わず(写真)TBS ニュース

大阪府警捜査3課の男性巡査長(30)が、緊急の捜査と偽って警察手帳を示し、特急電車への無賃乗車を繰り返していたことが25日、産経新聞の情報公開請求や府警への取材で分かった。巡査長は「飲酒した後に座って帰りがかった」と話している。

府警によると、巡査長は昨年3月、飲酒後にJR大阪駅から特急券を買わずに特急電車に乗った。検札に来た車掌には警察手帳を見せ、公務での乗車を意味する「警乗(けいじょう)です」と嘘を告げていた。その後、巡査長が酔った様子で居眠りをしていたため、JR側から府警に確認があり発覚した。

巡査長はこれまでに約20回、同様の行為をしたと説明。JR側に罰則料金を含め約150万円を弁済し、減給処分を受けた。

一方、府警浪速署の男性巡查部長(53)が昨年、枚方市内のビデオ店でアダルトビデオ(AV)を大量に万引していたことも判明。自宅からはAVのDVD約1300枚が見つかり、巡查部長はうち約700枚について「昨年1月ごろから同じ店で100回にわたって盗んだ」と話した。

府警は窃盗容疑で巡查部長を書類送検。店側と示談が成立するなどして起訴猶予となり、減給処分後に依願退職した。

【出典】警察手帳で巡查長が特急無賃乗車「飲酒して座って帰りがかった」 警産経ニュース
2018.1.25 22:11

■ 1月25日 警察手帳見せ「公務中」…特急不正乗車、酒の臭いで発覚



大阪府警の警察官、帰宅時に手帳見せ特急料金払わず(写真)TBS ニュース

特急電車内で車掌に警察手帳を見せ、捜査中のように装って無賃乗車を繰り返したとして、大阪府警捜査3課の男性巡查長(30)が、減給(10分の1、3カ月)の懲戒処分を受けていたことが、朝日新聞の情報公開請求でわかった。

公開された資料などによると、巡查長は昨年3月、同僚と飲酒後にJR大阪駅―新三田駅(兵庫県三田市)の特急電車に特急券(1170円)を買わずに乗車。指定席に座っていて車掌から切符の提示を求められた際、警察手帳を示して「公務中です」と答えたという。その後に巡查長が眠り

込んでいたことや酒の臭いがしたことから、翌日にJR西日本が府警に問い合わせ、不正が発覚した。

巡査長は、これまでに20回ほど同様の行為をしたといい、「酒を飲んだら座って帰りたかった」と説明。約150万円を弁済した。巡査長は窃盗事件を扱う捜査3課でスリの担当をしていたという。

【出典】警察手帳見せ「公務中」…特急不正乗車、酒の臭いで発覚 朝日新聞 2018年1月25日 21時16分

■ 1月25日 警察手帳示し、特急不正乗車＝巡査長を減給処分－大阪府警



大阪府警の警察官、帰宅時に手帳見せ特急料金払わず(写真)TBS ニュース

警察手帳を示し捜査と偽って、ただで特急列車に乗車していたとして、大阪府警捜査3課の男性巡査長(30)が減給10分の1(3カ月)の懲戒処分を受けていたことが25日、府警への取材で分かった。処分は昨年4月19日付。巡査長は「これまで20回くらいやった」と話しているという。

巡査部長、盗撮で書類送検＝線路に飛び降り1キロ逃走－福岡県警

<https://www.jiji.com/jc/article?k=2017122101017&g=soc>

府警監察室によると、巡査長は昨年3月、同僚と飲酒した後、JR大阪駅から自宅のある兵庫県内まで特急列車に乗車。特急券(1170円)を購入せず、車掌に「職務です」と手帳を示して名乗

り、代金の支払いを免れていた。酔って寝入り、降りる駅を乗り過ごすなどしたため、不審に思ったJR側が問い合わせで発覚した。

【出典】警察手帳示し、特急不正乗車＝巡査長を減給処分－大阪府警 時事ドットコムニュース (2018/01/25-20:23)

■ 1月25日 警察の懲戒処分「不倫など異性関係」最多…昨年

警察庁は25日、昨年1年間に懲戒処分を受けた全国の警察官と警察職員は前年より6人少ない260人だったと発表した。

5年連続の減少で、統計が残る2000年以降、3番目に少ないという。

懲戒免職が32人(7人減)だったほか、停職72人(12人増)、減給122人(4人増)、戒告34人(15人減)。処分を受けた理由は、不倫などの異性関係が83人で最も多く、窃盗・詐欺・横領が57人、交通事故・違反は40人だった。

6月には福岡県警の巡査部長(39)(懲戒免職)が妻に対する殺人容疑で逮捕されるなど、年間で61人(20人減)が逮捕された。

2018年01月25日 11時55分 Copyright © The Yomiuri Shimbun

【出典】警察の懲戒処分「不倫など異性関係」最多…昨年 読売新聞 2018年01月25日 11時55分

■ 1月25日 警察の懲戒処分260人＝5年連続減、逮捕者61人－警察庁

2017年に懲戒処分を受けた全国の警察官と警察職員は前年比6人減の260人だったことが25日、警察庁のまとめで分かった。5年連続の減少で、統計の残る2000年以降で3番目に少なかった。

処分の理由で最も多かったのは盗撮やセクハラなど「異性関係」で83人(11人減)。「窃盗・詐欺・横領」57人(4人減)、「交通事故・違反」40人(4人増)が続き、「公文書偽造・毀棄(きき)や証拠隠滅」18人(1人増)、「犯人隠避」9人(5人増)もあった。

内訳は、免職が32人、停職72人、減給122人、戒告34人。業務上の不祥事による処分は12人減の62人、私生活上が6人増の198人だった。逮捕者は20人減り61人。福岡県で17年6月

に母子3人の遺体が見つかった事件では、巡査部長＝懲戒免職＝が妻に対する殺人罪で起訴された。

【出典】警察の懲戒処分260人＝5年連続減、逮捕者61人－警察庁 時事ドットコムニュース (2018/01/25-10:22)

■ 1月19日 ドラッグストアのトイレに拳銃忘れる 機動捜査隊の巡査部長を戒告処分 群馬県警



群馬県警の警察官が店のトイレに実弾入り拳銃を置き忘れる

2017年12月08日 04:12 (写真)NHK ニュース

群馬県警は18日、トイレに拳銃を置き忘れた刑事部機動捜査隊、東毛分駐隊の男性巡査部長(31)を戒告の懲戒処分とした。巡査部長は昨年12月7日夕、太田市のドラッグストアのトイレに実弾が装填(そうてん)された自動式拳銃1丁を置き忘れ、客の男性が発見した。

県警は「県民の皆様には深くおわび申し上げます。拳銃の適正な取り扱いについての指導教養を徹底し再発防止に努める」としている。

【出典】ドラッグストアのトイレに拳銃忘れる 機動捜査隊の巡査部長を戒告処分 群馬県警 産経ニュース 2018.1.19 10:55

■ 1月19日 男子中学生と淫行 巡査長を書類送検 千葉

インターネット上の掲示板で知り合った県内在住の男子中学生にみだらな行為をしたとして、県警監察官室は18日、県青少年健全育成条例違反容疑で勝浦署留置管理課の男性巡査長(29)を千葉地検に書類送検し、停職6カ月の処分としたと発表した。巡査長は容疑を認め、同日付で依願退職した。

同室によると、巡査長は第一機動隊勤務だった平成28年9月上旬と中旬、2回にわたり、公共施設が入る複合ビルのトイレの個室などで中学生にみだらな行為をしたとしている。金銭や物品の授受はなかったという。29年5月に20代の女性から「巡査長が独身と思って交際していたが、結婚していた」との通報が県警にあり、調査過程で発覚した。

古川等首席監察官は「警察官として言語道断の行為で、被害者および県民の皆様にご心からおわび申し上げます」とコメントした。

【出典】男子中学生と淫行 巡査長を書類送検 千葉 産経ニュース 2018.1.19 07:08

■ 1月19日 店舗のトイレに拳銃置き忘れる 群馬県警、巡査部長を戒告



巡査部長トイレに拳銃忘れる 客が110番 群馬 (イメージ)

群馬県警は18日、店舗のトイレに自動式拳銃を忘れたとして機動捜査隊の男性巡査部長(31)を戒告の懲戒処分にした。

県警によると、巡査部長は昨年12月7日午後4時ごろ、同県太田市のドラッグストアのトイレ個室を利用した際、自動式拳銃を入れたウエストポーチを腰から外して壁のフックに掛けたまま店を離れた。約30分後に男性客がポーチを発見、店を通じて110番した。拳銃に使った跡はなかった。

【出典】店舗のトイレに拳銃置き忘れる 群馬県警、巡査部長を戒告 サンケイスポーツ
2018.1.19 05:00

■ 1月18日 飲酒運転巡査長に罰金50万円 大津簡裁

大津区検は18日、道交法違反(酒気帯び運転)と犯人隠避教唆の罪で彦根署警備課巡査長の男(32)を略式起訴し、大津簡裁は同日、罰金50万円の略式命令を出した。

起訴状によると、巡査長は昨年12月28日午後9時半ごろ、滋賀県多賀町で飲酒運転し、責任を免れようと「俺を送迎したことにしてほしい」と親族に依頼。翌29日未明に彦根署で、親族が運転していたと署員に対して虚偽の供述をさせた、としている。

県警監察官室によると、巡査長は忘年会で飲酒し、自家用車で帰宅中、県道交差点に車を止め寝ていた。駆け付けた警察官が職務質問しようとしたところ逃走、自宅で見つかり、翌日道交法違反容疑で逮捕された。

【出典】飲酒運転巡査長に罰金50万円 大津簡裁 京都新聞 【2018年01月18日 22時59分】

■ 1月18日 男性警官が少年にみだらな行為の疑い 不倫が発覚の端緒

18歳未満の少年にみだらな行為をしたとして、千葉県警は18日、勝浦署留置管理課の男性巡査長(29)を県青少年健全育成条例違反容疑で書類送検し、停職6カ月の懲戒処分にした、と発表した。巡査長は同日付で依願退職した。



(写真)chibatelev

監察官室によると、巡査長は第1機動隊に勤務していた2016年9月、インターネットの掲示板で知り合った県内の男子中学生に対し、公共施設とアミューズメント施設のトイレで計2回、みだらな行為をした疑いがある。掲示板は同性愛者向けで、金銭の授受はなかったという。

巡査長が不倫交際していた女性が昨春、「独身と思っていたら結婚していた」と県警に相談。県警が巡査長のスマートフォンのメールの履歴を調べて、少年との関係が明らかになった。巡査長は「同性との行為に興味を湧いた」などと話したという。

県警は「県民を守るべき警察官として言語道断の行為であり、遺憾であります。被害者及び県民のみなさまに心からおわび申し上げます」としている。

【出典】男性警官が少年にみだらな行為の疑い 不倫が発覚の端緒 朝日新聞 2018年1月18日 22時44分

■ 1月18日 男子中学生に淫行疑い 勝浦署巡査長を書類送検

千葉県内に住む男子中学生にみだらな行為をしたなどとして、千葉県警は18日、県青少年健全育成条例違反(みだらな性行為等の禁止)の疑いで、勝浦署留置管理課の男性巡査長(29)を書類送検し、停職6月の懲戒処分にしたと発表した。巡査長は同日付で依願退職した。

書類送検容疑は、県警第1機動隊員だった2016年9月上旬と中旬ごろ、インターネット掲示板を通じて知り合った男子中学生が18歳未満と知りながら、2度にわたり県内の複合施設やアミューズメント施設のトイレ個室で、みだらな行為をした疑い。

県警監察官室によると、巡査長は容疑を認め「掲示板を見て同性に興味を湧いた。被害者に精神的苦痛を与えるなど多くの方々に迷惑を掛け、深く反省している。責任を取るため退職する」と話したという。

掲示板の男子中学生の書き込みを見て、巡査長がメールで誘い出した。金銭のやり取りはなく、男子中学生から県警へ相談などはなかった。

昨年5月、巡査長と不倫関係にあった20代女性からの相談を基に巡査長のスマートフォンを調べたところ、男子中学生とメールのやり取りをしていたことが分かり発覚した。

古川等首席監察官は「警察官として言語道断の行為であり遺憾。職員の指導を徹底し、信頼回復に努める」とコメントした。

【出典】男子中学生に淫行疑い 勝浦署巡査長を書類送検 千葉日報 2018年1月18日 18:41

■ 1月18日 千葉県警 男性巡査長を送検 男子中学生に不適切な行為



(写真)chibatelev

男子中学生に不適切な行為をしたとして、千葉県警は18日、県警勝浦署留置管理課の男性巡查長(29)を県青少年健全育成条例違反の容疑で書類送検し、停職6カ月の停職処分とした。巡查長は同日付で依願退職した。

送検容疑は、県警第1機動隊に所属していた2016年9月、インターネットの掲示板で知り合った男子中学生が18歳未満と知りながら、2度にわたって県内の公共施設のトイレなどでみだらな行為をしたとしている。「同性に興味を感じた」と容疑を認めたという。

県警によると、昨年5月、巡查長が交際していた女性から相談があり、巡查長の携帯電話を調べたところ、少年とのメールが見つかった。巡查長は別の女性と結婚しており、県警は不倫の事実も含めて処分を決めた。

県警監察官室の古川等首席監察官は「警察官として言語道断の行為。被害者と県民に心からおわび申し上げる」とコメントした。

【出典】千葉県警 男性巡查長を送検 男子中学生に不適切な行為 毎日新聞 2018年1月18日 17時22分(最終更新 1月18日 17時22分)

■ 1月18日 男子中学生に淫行疑い、千葉 県警巡查長を書類送検

千葉県警は18日、中学生だった少年にみだらな行為をしたとして、県青少年健全育成条例違反の疑いで、勝浦署留置管理課の男性巡查長(29)を書類送検し、停職6カ月の懲戒処分とした。

巡查長は同日、依願退職。県警によると「同性に興味があった。深く反省している」と容疑を認めている。

書類送検容疑は、県警第1機動隊に所属していた2016年9月、インターネットの掲示板で知り合った県内の少年が18歳未満と知りながら、2度にわたって公共施設や遊技施設のトイレでみだらな行為をした疑い。

【出典】男子中学生に淫行疑い、千葉 県警巡查長を書類送検 京都新聞 【2018年01月18日 16時51分】

■ 1月18日 既婚、不倫も「同性に興味」 男子中学生に淫行疑い 千葉県警巡查長を書類送検

千葉県警は18日、中学生だった少年にみだらな行為をしたとして、県青少年健全育成条例違反の疑いで、勝浦署留置管理課の男性巡查長(29)を書類送検し、停職6カ月の懲戒処分とした。巡查長は同日、依願退職。県警によると「同性に興味があった。深く反省している」と容疑を認めている。

書類送検容疑は、県警第1機動隊に所属していた2016年9月、インターネットの掲示板で知り合った県内の少年が18歳未満と知りながら、2度にわたって公共施設や遊技施設のトイレでみだらな行為をした疑い。

県警によると、昨年5月、巡查長が交際していた女性から相談があり、巡查長の携帯電話を調べたところ、少年とのメールが見つかった。巡查長は別の女性と結婚しており、県警は不倫の事実も勘案して処分を決めた。古川等首席監察官は「警察官として言語道断の行為で遺憾。指導を徹底し、信頼回復に努める」としている。

【出典】既婚、不倫も「同性に興味」 男子中学生に淫行疑い 千葉県警巡查長を書類送検 産経ニュース 2018.1.18 16:48

■ 1月18日 男子中学生に淫行疑い、既婚の男性巡查長に停職処分



(写真)chibatelev

書類送検容疑は、県警第1機動隊に所属していた2016年9月、インターネットの掲示板で知り合った県内の少年が18歳未満と知りながら、2度にわたって公共施設や遊技施設のトイレでみだらな行為をした疑い。

県警によると、昨年5月、巡査長が交際していた女性から相談があり、巡査長の携帯電話を調べたところ、少年とのメールが見つかった。巡査長は別の女性と結婚しており、県警は不倫の事実も勘案して処分を決めた。

古川等首席監察官は「警察官として言語道断の行為で遺憾。指導を徹底し、信頼回復に努める」としている。(共同)

【出典】男子中学生に淫行疑い、既婚の男性巡査長に停職処分 日刊スポーツ [2018年1月18日 16時45分]

■ 1月18日 店のトイレに拳銃忘れた巡査部長戒告 客が発見通報

群馬県警は18日、店舗のトイレに自動式拳銃を忘れたとして機動捜査隊の男性巡査部長(31)を戒告の懲戒処分にした。

県警によると、巡査部長は昨年12月7日午後4時ごろ、同県太田市のドラッグストアのトイレ個室を利用した際、自動式拳銃を入れたウエストポーチを腰から外して壁のフックに掛けたまま店を離れた。約30分後に男性客がポーチを発見、店を通じて110番した。拳銃に使った跡はなかった。

田中圭一郎首席監察官は「県民に不安を与える行為であり厳正に処分した」とコメントした。(共同)

【出典】店のトイレに拳銃忘れた巡査部長戒告 客が発見通報 日刊スポーツ [2018年1月18日 15時28分]

■ 1月18日 トイレに拳銃置き忘れる 巡査部長戒告 群馬県警

群馬県警は18日、店舗のトイレに自動式拳銃を忘れたとして機動捜査隊の男性巡査部長(31)を戒告の懲戒処分にした。

県警によると、巡査部長は昨年12月7日午後4時ごろ、同県太田市のドラッグストアのトイレ個室を利用した際、自動式拳銃を入れたウエストポーチを腰から外して壁のフックに掛けたまま店を離れた。約30分後に男性客がポーチを発見、店を通じて110番した。拳銃に使った跡はなかった。

田中圭一郎首席監察官は「県民に不安を与える行為であり厳正に処分した」とコメントした。

【出典】トイレに拳銃置き忘れる 巡査部長戒告 群馬県警 産経ニュース 2018.1.18 14:34

■ 1月18日 後輩警官に焼き肉でヤキ？ 沖縄県警の職員処分、過去5年で最多 同僚のネクタイ窃取も



沖縄県警の年頭視閲式

2017年の沖縄県警職員の処分件数が懲戒・訓戒等を合わせて32件と、過去5年で最多だったことが17日までに県警監察課への取材と公文書開示請求で分かった。懲戒処分を受けた職員は11人、訓戒処分等は21人だった。17年に立件された警察官は6人だった。県警は「発生時期は17年中ではない。事案の中身からも個人の資質に関係している」としている。

県警監察課によると、直近5年の懲戒処分件数は12年が3件、13年が2件、14年が1件、15年

が1件、16年が2件だった。懲戒処分件数は過去5年、数件程度で推移していたが17年は11件と急増した。県警監察課は「各署各課への教養の徹底、問題行動などの前兆の早期把握に努め、再発防止に取り組みたい」とした。

開示請求された資料によると、17年2月に支給ネクタイを窃取した巡査に戒告処分が科された事例があったほか、同12月にはバーベキューの際に後輩警察官の腕に焼いた肉を押しつけてけがをさせ、減給処分を受けた警部補もいた。

立件された事例は6件だった。3月に宮古島署の巡査部長(当時)が酒気帯び運転をしたとして道交法違反で摘発された。

5月、県警監察課は宜野湾署でともに勤務していた巡査部長(当時)2人に後輩警察官に飲食代などを支払わせたとして停職の懲戒処分を科したほか、公用パソコンを破損させた器物損壊容疑、後輩警察官を殴った暴行容疑でそれぞれ那覇地検に書類送検された。

5月26日には糸満署の巡査長(当時)が、少女に18歳未満と知りながらみだらな行為をしたとして県青少年保護育成条例違反の容疑で逮捕されたほか、女子中学生(14)を買春したとして、児童買春・ポルノ禁止法違反(児童買春)の容疑で再逮捕された。巡査長は裁判で懲役2年6月、執行猶予5年の判決を受けた。

6月には18歳未満の少女とみだらな行為をしたとして、宮古島署の男性巡査長(26)＝当時＝を停職1月の懲戒処分とした。巡査長は県青少年保護育成条例違反の容疑で那覇地検に送致され、那覇簡裁から罰金30万円の略式命令を受けた。

【出典】後輩警官に焼き肉でヤキ？ 沖縄県警の職員処分、過去5年で最多 同僚のネクタイ窃取も 琉球新報社 2018年1月18日 07:00

■ 1月13日 飲酒の男性警部補、他人の敷地侵入「自宅と間違えてしまった」

高知県警本部に勤務していた男性警部補が、酒を飲んだ後に他人の家の敷地に侵入し、所属長注意の処分を受けていたことが12日、県警への取材で分かった。

未明に「開けて」と窓を複数回叩き、住民が110番した。「酒を飲んで自宅と間違えてしまった」と話しているという。県警監察課によると、警部補は昨年11月、高知市内の飲食店で同僚らとビールや日本酒、焼酎を飲んだ。徒歩で帰宅途中だった午前1時45分ごろ、他人の家の敷地に侵入した。

【出典】飲酒の男性警部補、他人の敷地侵入「自宅と間違えてしまった」 スポニチアネックス
[2018 年 1 月 13 日 05:30]

■ 1 月 12 日 「強い部隊つくりたい」と部下を盾で殴った巡査部長、停職処分 和歌山県警

部下を盾で殴るなどの行為を繰り返したとして和歌山県警は12日、和歌山北署に所属する近畿管区機動隊分隊長の30代の男性巡査部長を停職1カ月の懲戒処分とした。巡査部長は「強い部隊をつくりたかった」と話している。

県警監察課によると、巡査部長は昨年4～10月、機動隊の訓練中に部下4人の頭を盾で殴打。愛媛県で行われた障害者スポーツ大会の警備をしていた10月28日には、移動のバス車内で居眠りしていた部下のこめかみ付近を殴った。

昨年11月に分隊員が中隊長に相談し明らかになった。

【出典】「強い部隊つくりたい」と部下を盾で殴った巡査部長、停職処分 和歌山県警 産経 WEST
2018.1.12 17:07

■ 1 月 12 日 巡査部長、パワハラで停職 盾で部下殴打、和歌山

和歌山県警は 12 日、部下を盾で殴るなどのパワハラ行為を繰り返したとして、和歌山北署に所属する近畿管区機動隊分隊長の 30 代男性巡査部長を停職 1 カ月の懲戒処分とした。

県警監察課によると、巡査部長は昨年 4～10 月、機動隊の訓練中に部下 4 人の頭を盾で殴打。愛媛県で行われた障害者スポーツ大会の警備をしていた 10 月 28 日には、移動のバス車内で居眠りしていた部下のこめかみ付近を殴った。

巡査部長は「強い部隊をつくりたかった」と話している。11 月に分隊員が中隊長に相談し明らかになった。

【出典】巡査部長、パワハラで停職 盾で部下殴打、和歌山 共同通信社 2018/1/12 17:02

■ 1 月 12 日 盾で部下殴った巡査部長をパワハラで停職 「強い部隊をつくりたかった」

和歌山県警は12日、部下を盾で殴るなどのパワハラ行為を繰り返したとして、和歌山北署に所属する近畿管区機動隊分隊長の30代男性巡查部長を停職1カ月の懲戒処分とした。

県警監察課によると、巡查部長は昨年4～10月、機動隊の訓練中に部下4人の頭を盾で殴打。愛媛県で行われた障害者スポーツ大会の警備をしていた10月28日には、移動のバス車内で居眠りしていた部下のこめかみ付近を殴った。

巡查部長は「強い部隊をつくりたかった」と話している。11月に分隊員が中隊長に相談し明らかになった。

【出典】盾で部下殴った巡查部長をパワハラで停職 「強い部隊をつくりたかった」 産経ニュース 2018.1.12 17:01

■ 1月12日 痴漢容疑の警部補を処分 20代女性に数回「好意抱いた」



痴漢容疑の警部補を処分 (写真)中京テレビ

愛知県警は12日、電車内で20代女性の尻などを触ったとして、県迷惑行為防止条例違反(痴漢)の疑いで昨年11月下旬に現行犯逮捕した刈谷署の男性警部補(57)＝同県豊橋市＝を停職1カ月の懲戒処分にした。警部補は12日付で依願退職した。

県警によると、当初は逮捕容疑を否認したが、その後「女性に好意を抱いた」と供述。昨年10月

末以降数回、痴漢行為をしたことを認めた。女性とは示談が成立したとしている。

警部補は昨年11月24日午前、JR東海道線刈谷－金山間の電車内で女性の尻などを衣服の上から触った疑いで逮捕された。

県警は「被害者はもとより、県民の皆さまに深くおわび申し上げます」とのコメントを出した。

【出典】痴漢容疑の警部補を処分 20代女性に数回「好意抱いた」 京都新聞 【2018年01月12日 13時15分】

■ 1月12日 愛知県警 電車で痴漢容疑、警部補を停職処分

愛知県警は12日、電車内で女性の体を触ったとして昨年11月に県迷惑行為防止条例違反(痴漢)容疑で逮捕された刈谷署の交通課勤務の男性警部補(57)を停職1カ月の懲戒処分とした。警部補は同日付で依願退職した。

県警監察官室によると、警部補は11月24日朝、JR東海道線の刈谷－金山間を走行中の特別快速の車内で20代の女性の尻や下腹部を触ったとして逮捕された。警部補は「女性が目に留まり好意を抱いた。10月末から11月までに数回、痴漢行為をした」と話しているという。【斎川瞳】

【出典】愛知県警 電車で痴漢容疑、警部補を停職処分 毎日新聞 2018年1月12日 13時08分(最終更新 1月12日 13時08分)

■ 1月12日 痴漢容疑の警察官停職処分 電車で「好意を抱いた」20代女性の体触る 愛知県警

愛知県警は12日、電車内で20代女性の尻などを触ったとして、県迷惑行為防止条例違反(痴漢)の疑いで昨年11月下旬に現行犯逮捕した刈谷署の近藤浩巳警部補(57)＝同県豊橋市＝を停職1月の懲戒処分にした。警部補は12日付で依願退職した。

県警によると、当初は逮捕容疑を否認したが、その後「女性に好意を抱いた」と供述。昨年10月末以降数回、痴漢行為をしたことを認めた。女性とは示談が成立したとしている。

警部補は昨年11月24日午前、JR東海道線刈谷－金山間の電車内で女性の尻などを衣服の上から触った疑いで逮捕された。

県警は「被害者はもとより、県民の皆さまに深くおわび申し上げます」とのコメントを出した。

【出典】痴漢容疑の警察官停職処分 電車で「好意を抱いた」20代女性の体触る 愛知県警 産経 WEST 2018.1.12 13:05

■ 1月12日 警部補、酔って他人の家の窓叩き「開けて」 未明に敷地侵入、住民110番「自宅と間違えた」 高知県警

高知県警本部に勤務していた男性警部補が、酒を飲んだ後に他人の家の敷地に侵入し、所属長注意の処分を受けていたことが12日、県警への取材で分かった。未明に「開けて」と窓を複数回たたき、住民が110番した。「酒を飲んで自宅と間違えてしまった」と話しているという。

県警監察課によると、警部補は昨年11月、高知市内の飲食店で同僚らとビールや日本酒、焼酎を飲んだ。徒歩で帰宅途中だった午前1時45分ごろ、他人の家の敷地に侵入した。

また、警察署に勤務していた50代の男性警部補が護送責任者として勤務中、私用で職場を1時間離れるなど職務怠慢を繰り返したとして、所属長訓戒の処分とした。昨年11月、2回にわたって容疑者や被告を地検や地裁に護送後、部下に業務を任せ、無断で持ち場を離れたという。

処分はいずれも昨年12月21日付。

【出典】警部補、酔って他人の家の窓叩き「開けて」 未明に敷地侵入、住民110番「自宅と間違えた」 高知県警 産経 WEST 2018.1.12 11:28

■ 1月12日 警部補、他人の敷地に侵入「開けて」 飲酒し自宅と間違え

高知県警本部に勤務していた男性警部補が、酒を飲んだ後に他人の家の敷地に侵入し、所属長注意の処分を受けていたことが12日、県警への取材で分かった。未明に「開けて」と窓を複数回たたき、住民が110番した。「酒を飲んで自宅と間違えてしまった」と話しているという。

県警監察課によると、警部補は昨年11月、高知市内の飲食店で同僚らとビールや日本酒、焼酎を飲んだ。徒歩で帰宅途中だった午前1時45分ごろ、他人の家の敷地に侵入した。



警部補、酔って他人の家の窓叩き「開けて」 未明に敷地侵入、
住民110番「自宅と間違えた」 高知県警（写真）産経 WEST

また、警察署に勤務していた50代の男性警部補が護送責任者として勤務中、私用で1時間離れるなど職務怠慢を繰り返したとして、所属長訓戒の処分とした。処分はいずれも昨年12月21日付。

【出典】警部補、他人の敷地に侵入「開けて」 飲酒し自宅と間違え 京都新聞【2018年01月12日 11時25分】

■ 1月11日 三重県警 令状なしGPS捜査 警部補に減給や懲戒処分

17年8～10月にも別の捜査対象者に令状なしGPS発表

三重県警捜査3課の男性警部補(43)が昨年4月、裁判所の令状を得ずに全地球測位システム(GPS)端末を窃盗事件の捜査に使った問題で、県警は11日、警部補が昨年8～10月にも別の捜査対象者に対し、令状のないままGPS端末を使っていたと発表した。

県警は11日、警部補を減給10分の1、1カ月の懲戒処分とした。



最高裁「令状なし GPS 捜査違法」、高井康行弁護士
「犯罪組織の実態解明が困難に」(関連画像)弁護士ドットコムニュース

県警監察課によると、警部補は昨年8月中旬～10月中旬に3回前後、三重県鈴鹿市の路上やパチンコ店駐車場で、窃盗事件で捜査対象の男性の乗用車底部にGPS端末を取り付けた。自身の判断で取り付け、取り外しを繰り返し、既に端末は処分した。

また、捜査関係者によると、警部補は昨年4月に別の男性の乗用車にGPS端末を取り付けた際、特定を妨げるため端末の製造番号を削り取っていた。

警部補は2015年3月に捜査3課へ配属された後の同5、7月にGPS端末を購入し捜査で使っていた。

最高裁は昨年3月、令状のないGPS捜査を違法と判断し、警察庁はGPS捜査を控えるよう全国の警察に通達している。県警は、警部補が上司の命令に反して昨年4月と8～10月にGPS捜査を行い、警察の信用を失墜させたとして、地方公務員法に違反すると判断し処分した。

一方、県警は上司の監督責任を問い、捜査3課長の警視(56)を本部長注意、同課次長の警部(52)を所属長注意、同課調査官の警部(56)を所属長訓戒とした。【山本萌】

【出典】三重県警 令状なしGPS捜査 警部補に減給や懲戒処分 毎日新聞 2018年1月11日
20時59分(最終更新 1月11日 21時05分)

■ 1月11日 警部補を減給処分＝令状なしGPS捜査で－三重県警

三重県警の男性警部補(43)が、捜査令状なしに全地球測位システム(GPS)端末を捜査に使用した問題で、県警は11日、警部補を減給100分の10(1カ月)の懲戒処分とした。上司の男性警視(56)ら3人も監督責任を問い、本部長注意などとした。

県警によると、警部補は昨年4～10月、窃盗事件の捜査対象の男2人が使う車を発見。上司からGPS端末は使わないよう命じられていたのに、独断で車両底部に私物のGPS端末を設置した。(2018/01/11-20:37)

【出典】警部補を減給処分＝令状なしGPS捜査で－三重県警 時事ドットコムニュース
(2018/01/11-20:37)

■ 1月05日 男性巡查長を児童ポルノDVD所持容疑で書類送検 和歌山



児童ポルノ所持容疑で巡查長を書類送検

児童ポルノDVDを所持していたとして和歌山県警の男性巡査長が、児童買春・ポルノ禁止法違反(単純所持)の疑いで書類送検されていたことが5日、分かった。昨年9月22日付。巡査長は同日、本部長訓戒処分を受け依願退職した。その後、罰金刑を受けた。

捜査関係者によると、書類送検されたのは新宮署に所属していた20代の巡査長。複数枚の児童ポルノDVDを自宅に所持していた。容疑を認め「興味本位で購入した」と話している。

警視庁が昨年5月に摘発した児童ポルノDVD販売業者から入手した顧客情報から県警が捜査を進め、巡査長の所持容疑が浮上した。この業者からDVDを購入したとして、警視庁や高知県警の警察官、皇宮警察の護衛官らが同容疑で書類送検されている。

【出典】男性巡査長を児童ポルノDVD所持容疑で書類送検 和歌山 産経 WEST 2018.1.5 19:33

■ 1月05日 <和歌山県警>児童ポルノ所持容疑で巡査長を書類送検

児童のわいせつ画像を記録したDVDを所持したとして、和歌山県警が児童買春・児童ポルノ禁止法違反(単純所持)の疑いで昨年秋、同県警新宮署生活安全刑事課の20代の男性巡査長を和歌山地検に書類送検していたことが捜査関係者への取材で分かった。巡査長は昨年9月、本部長訓戒処分を受け、依願退職した。

捜査関係者によると、巡査長は自宅で児童のわいせつな画像を記録したDVDを所持した疑いが持たれている。

県警の調べに対し、「家族トラブルでイライラがたまっていて魔が差した」という趣旨の話をしているという。

警視庁が5月に摘発したDVD販売会社の購入リストから発覚した。県警は警視庁からの情報提供を受けて、捜査を進めていた。

【最上和喜、木原真希】

【出典】<和歌山県警>児童ポルノ所持容疑で巡査長を書類送検 毎日新聞 1/5(金) 12:54 配信

■ 1月05日 巡査長が児童ポルノ所持、罰金刑 和歌山、顧客情報で浮上



児童ポルノ所持容疑で巡査長を書類送検（写真）テレビ和歌山

児童ポルノDVDを所持していたとして和歌山県警の男性巡査長が、児童買春・ポルノ禁止法違反(単純所持)の疑いで書類送検されていたことが5日、分かった。昨年9月22日付。巡査長は同日、本部長訓戒処分を受けた。その後、罰金刑となり、既に依願退職している。

捜査関係者によると、書類送検されたのは新宮署に所属していた巡査長。複数枚の児童ポルノDVDを所持していた。

県警は昨年、関連事件を捜査していた他の警察からDVD販売業者の顧客に関する情報提供を受けて捜査を進め、巡査長の所持容疑が浮上した。

【出典】巡査長が児童ポルノ所持、罰金刑 和歌山、顧客情報で浮上 京都新聞【2018年01月05日 16時00分】

■ 1月05日 男性巡査長を書類送検、和歌山 児童ポルノ所持容疑

児童ポルノDVDを所持していたとして和歌山県警の男性巡査長が、児童買春・ポルノ禁止法違反(単純所持)の疑いで書類送検されていたことが5日、分かった。昨年9月22日付。巡査長は同日、本部長訓戒処分を受けた。その後、罰金刑となり、既に依願退職している。

捜査関係者によると、書類送検されたのは新宮署に所属していた巡査長。複数枚の児童ポルノDVDを所持していた。県警は昨年、関連事件を捜査していた他の警察からDVD販売業者の顧客に関する情報提供を受けて捜査を進め、巡査長の所持容疑が浮上した。

【出典】男性巡査長を書類送検、和歌山 児童ポルノ所持容疑 京都新聞 【 2018 年 01 月 05 日 13 時 16 分 】

■ 1 月 05 日 和歌山県警の巡査長、児童ポルノDVD所持容疑で書類送検

児童ポルノDVDを所持していたとして和歌山県警の男性巡査長が、児童買春・ポルノ禁止法違反(単純所持)の疑いで書類送検されていたことが5日、分かった。昨年9月22日付。巡査長は同日、本部長訓戒処分を受けた。その後、罰金刑となり、既に依願退職している。

捜査関係者によると、書類送検されたのは新宮署に所属していた巡査長。複数枚の児童ポルノDVDを所持していた。

県警は昨年、関連事件を捜査していた他の警察からDVD販売業者の顧客に関する情報提供を受けて捜査を進め、巡査長の所持容疑が浮上した。

【出典】和歌山県警の巡査長、児童ポルノDVD所持容疑で書類送検 産経 WEST 2018.1.5 12:31

■ 1 月 05 日 巡査2人、ゴミ7キロ不法投棄疑い 新潟県警が書類送検 段ボールの宛名から発覚



巡査2人、ゴミ7キロ不法投棄疑い

段ボールなどのごみを他人の私有地に不法投棄したとして、新潟県警が当時10代と20代の男性巡査2人を廃棄物処理法違反の疑いで昨年11月に書類送検していたことが5日、県警への取材で分かった。県警は2人を本部長注意とし、1人は依願退職した。

書類送検容疑は、11月2日午後、段ボールやペットボトルなど約7キロのごみを、2人が住むアパートから約2キロ離れた私有地に捨てた疑い。

翌日、近隣住民が通報。段ボールに、宛名として氏名や住所が記されていたため発覚した。2人は容疑を認め「親戚の土地だと思い捨ててしまった」と話している。

佐藤俊成監察官室長は「法を守るべき警察官がこのような事案を起こし誠に遺憾。職員に対する指導を徹底し、再発防止に努める」とコメントしている。**【出典】巡査2人、ゴミ7キロ不法投棄疑い 新潟県警が書類送検 段ボールの宛名から発覚 産経ニュース 2018.1.5 11:58**

■ 1月05日 新潟県警巡査2人、不法投棄疑い 書類送検

段ボールなどのごみを他人の私有地に不法投棄したとして、新潟県警が当時10代と20代の男性巡査2人を廃棄物処理法違反の疑いで昨年11月に書類送検していたことが5日、県警への取材で分かった。県警は2人を本部長注意とし、1人は依願退職した。

書類送検容疑は、11月2日午後、段ボールやペットボトルなど約7キロのごみを、2人が住むアパートから約2キロ離れた私有地に捨てた疑い。

翌日、近隣住民が通報。段ボールに、宛名として氏名や住所が記されていたため発覚した。2人は容疑を認め「親戚の土地だと思い捨ててしまった」と話している。

【出典】新潟県警巡査2人、不法投棄疑い 書類送検 京都新聞 【2018年01月05日 11時57分】

なぜ警察官は犯罪を犯しても罪が軽くなるの？

過去の記事 【出典】NAVER まとめ



警察官の犯罪は不起訴になることが多いってホント？ここ数年の警察官の事件がどのような結果になったのかまとめてみました。結果が依願退職になることが多いのは退職金が支払われるからです。

犯罪を犯した警官に多い依願退職とは？

警察官が不祥事を起こし、懲戒免職以外の停職、減給などの処分ですべて依願退職をした場合、監察官室と同じ部署である警務部厚生課から組織に登録されている再就職を斡旋してもらえます。

出典警察官の懲戒処分 - Wikipedia

再就職先は交通安全協会、共済等外郭団体や警察と取引のある一般企業、警備業者である。

出典警察官の懲戒処分 - Wikipedia

警察官による主な事件

100万円要求の巡査を減給 依願退職

出典 100万円要求の巡査を減給 - 社会ニュース : nikkansports.com

京都府警下鴨署地域課の男性巡査（19）が、交際相手の女子学生からセクハラ被害の相談を受け、相手の男子学生に示談金名目で現金100万円を要求したとして、減給10分の1（6カ月）の懲戒処分を受けていたことが7日、府警監察官室への取材で分かった。処分は9月18日で、巡査は同日付で依願退職した。

同僚女性に強制わいせつ容疑、巡査部長を逮捕 和歌山県警

出典同僚女性に強制わいせつ容疑、巡査部長を逮捕 和歌山県警 - 産経 WEST

駐車中の車内で女性警察職員に抱きつくなどしたとして、和歌山県警は30日、強制わいせつ容疑で県警組織犯罪対策課の巡査部長、稲生泰延容疑者（36）を逮捕した。「無理矢理ではなかった」と容疑を否認しているという。

兵庫県警巡査、給油ホース引きちぎりガソリン代払わず逃走

出典兵庫県警巡査、給油ホース引きちぎりガソリン代払わず逃走 : 社会 : スポーツ報知

「疲れていて、代金を払ったと思い込んでいた」と容疑を否認している。

警察宿舎の共益費着服で停職処分 巡査「パチンコに使った」 依願退職

出典警察宿舍の共益費着服で停職処分 巡査「パチンコに使った」 - 47NEWS (よんななニュース)

富山県警は25日、富山西署の署員や家族が暮らす宿舍で集めた共益費約58万円を着服したとして、宿舍の会計当番だった同署地域課の男性巡査(21)を停職1カ月の懲戒処分にした。巡査は同日付で依願退職した。

京都府警、酒酔い運転と自転車窃盗で2警官を書類送検 9月4日

出典酒酔い運転で警部補書類送検=自転車盗の巡查部長も-京都府警 - WSJ

京都府警は4日、酒酔い運転をしたとして、道交法違反容疑で府警宇治署警務課の警部補(54)を京都地検に書類送検し、同日付で懲戒免職処分とした。容疑を認め、「以前にも複数回、飲酒運転をした」と供述しているという。

ひきずり事件で隣県の警官を逮捕、容疑は否認

出典ひきずり事件で隣県の警官を逮捕、容疑は否認 | レスポンス

足利市下渋垂町付近の国道50号(片側2車線の直線区間)で、信号待ちをしていたワゴン車に対し、後ろから進行してきた乗用車が追突した。追突車は近くの駐車場に逃げ込んだが、ワゴン車を運転していた館林市内に在住する34歳の男性が押ししようとしたところ、ひきずられて転倒。この際に打撲などの軽傷を負った。クルマは男性を救護することなく、さらに逃走している。

集団強姦事件、不起訴=元警官ら、「故意」立証困難

出典集団強姦事件 元警官ら不起訴(2015年10月30日(金)掲載) - Yahoo!ニュース

大阪府警の警察官や元警察官ら5人が集団強姦(ごうかん)と監禁容疑で逮捕、書類送検された事件で、大阪地検は30日、「強姦などの故意を立証するのは困難」として、いずれも嫌疑不十分で不起訴とした。(時事通信)

痴漢で捕まった奈良県警の警視、被害者の心情に配慮して不起訴処分

出典【ゲロ以下の匂い】痴漢で捕まった奈良県警の警視、被害者の心情に配慮してもちろん不起訴処分に

毎日新聞 10月22日(月)18時44分配信

奈良県警生活安全部の男性警視（58）＝同県田原本町＝が電車で痴漢をしたとして今年7月、県迷惑防止条例違反容疑で書類送検された事件で、奈良地検は22日、警視を不起訴処分（起訴猶予）とした。地検は「（同法違反容疑の）事実は認められるが、被害者の心情に配慮して起訴を猶予した」と説明。「被害者の心情」の具体的な内容については、「プライバシーに関わる」として回答を控えた。認否は明らかにしていない。

放火魔は奈良県警の現職警察官か

出典【衝撃事件の核心】不祥事炎上「奈良県警」 本部長通達「2次会やるな」の低レベル（1/4ページ） - MSN産経west

奈良市西部の住宅街や団地で、車両の一部や路上のごみ袋などが燃える連続不審火事件が相次いで発生し、管轄する奈良県警奈良西署の男性巡查部長が、放火犯として捜査線上に浮上した。現場付近で巡查部長が所有する乗用車が目撃され、県警が関連を捜査している。県警ではこれ以外にも、生活安全部参事官の痴漢事件や警察学校教官の傷害事件、留置場にメリケンサックや精神安定剤を持ち込まれるなど立て続けに不祥事が発生し、懲戒処分が続いている。不祥事の連鎖は止まる気配がない。

少女に泡盛をイッキ飲みさせて強姦した元警官が不起訴処分に、少女は検察審査会に申立

出典【大阪】少女に泡盛をイッキ飲みさせて強姦した元警官が不起訴処分に、少女は検察審査会に申立

大阪府貝塚市の海水浴場で7月、少女に酒を飲ませて泥酔させ、性的暴行をしたとして準強姦(ごうかん)容疑で逮捕後、不起訴（嫌疑不十分）になった布施署の元巡查長（27）（懲戒免職）について、少女が20日、不起訴を不服として大阪第4検察審査会に審査を申し立てた。

京都府警の巡查、100人以上を盗撮 停職3か月の軽い処分

出典京都府警の巡查、100人以上を盗撮 停職3か月の軽い処分

女子高校生のスカート内を盗撮しようとしたとして、京都府迷惑行為防止条例違反容疑で逮捕された府警城陽署刑事課の男性巡查（25）＝罰金30万円の略式命令＝について、府警は25日、停職3カ月の懲戒処分とした。巡查は同日付で依願退職した。府警監察官室によると、巡查は「昨年10月以降、100人以上盗撮した。好みの女性を見つけて興味本位でやってしまった」と話しているという。（2012/10/25-21:26）

警部補を停職処分＝少女らとわいせつ行為－北海道警 「18歳未満と知らなかった」ので立件見送り

出典【社会】警部補を停職処分＝少女らとわいせつ行為－北海道警 - READ2CH

道警監察官室によると、警部補は3月以降、出会い系サイトで知り合った女性4人に金を払い、いかがわしい行為をした。うち2人は中学2年の女子生徒（13）と無職の少女（16）だった。

別の事件で取り調べを受けた少女が「援助交際している」と供述し発覚。道警は、警部補は少女2人が18歳未満とは分からなかったとして、立件しない方針。道警の懲戒処分は今年35件目で、過去最悪。（2012/10/25-19:41）

警察学校の卒業旅行で女性警察官の体を触ったとして警察学校教官、3人を懲戒処分

出典警察学校の卒業旅行で女性警察官の体を触ったとして警察学校教官、3人を懲戒処分

愛知県警は26日、警察学校の卒業旅行で女性警察官の体を触ったなどとして、警察学校の主任教官の男性警部（47）ら3人を停職6か月などの懲戒処分にしたと発表した。うち2人は同日付で依願退職した。

松岡亮介警務部長は「警察官を指導教養し、模範となるべき教官がこのような事案を引き起こして遺憾。再発防止に努める」とコメントした。（2012年10月26日13時06分読売新聞）

秋田県警署次長、署員へのセクハラ疑惑で更迭

出典秋田県警署次長、署員へのセクハラ疑惑で更迭

県警警務課の斎藤勝隆課長は、調査中での異動について、「警察署の次長として管理運営に問題があった。署の士気が低下しているため」と話した。大黒屋警部の行為の詳細については、「調査中で答えられない」とした。

元次長が下品な発言、セクハラ停職 懲戒3回目！警部補に降任

<http://www.sponichi.co.jp/society/news/2012/12/17/kiji/K20121217004797070.html>

警官、「小鳥を見せてあげる」と10歳女兒に強制わいせつ

出典警官、「小鳥を見せてあげる」と10歳女兒に強制わいせつ

高知県警高知南署は29日、高知市瀬戸、無職松本修造容疑者（66）を強制わいせつ容疑で逮捕した。

発表では、松本容疑者は2009年12月頃、「小鳥を見せてあげる」と女子児童（当時10歳）を自宅に連れ込み、胸などを触った疑い。捜査関係者によると、松本容疑者は元巡査部長で同署などに勤務し、02年に退職したという。

富山県警:捜査情報漏えいの容疑で54歳の警部補逮捕

捜査情報を知人に漏らしたとして、富山県警は31日、同県警警部補の加野猛容疑者（54）＝富山市森1＝を地方公務員法（守秘義務）違反容疑で逮捕したと発表した。金銭の授受の可能性もあるとみて追及している。

捜査情報漏えいした警察官 再逮捕(2012年11月21日 19時05分)

捜査情報漏えいで県警警部補を起訴(2012年12月10日)

逮捕・送検されていましたが、富山地方検察庁は「検討した結果、処罰を求めて起訴する事実とは認められなかった」

として、この件については起訴猶予としました。

http://www2.knb.ne.jp/news/20121210_34825.htm

防犯指導担当の警部補、盗撮容疑で逮捕

逮捕されたのは清水警察署・生活安全課の警部補・津谷剛司容疑者（38）です。警察によりますと、津谷容疑者は2日午後4時ごろ、JR静岡駅構内のエスカレーターで16歳の女性のスカートの下に携帯電話を差し入れ、動画を撮影した疑いが持たれています。

盗撮の警部補を停職3カ月 静岡 2012.11.23 02:01

県警監察課は22日、女性のスカート内を盗撮したとして県迷惑防止条例違反（盗撮）の現行犯で逮捕された清水署生活安全課の津谷剛司警部補（38）を停職3カ月の懲戒処分にしたと発表した。津谷警部補は同日付で依願退職したという。

男性巡查（20）が無免許運転で書類送検 「社会的関心も薄いので公表しなかった」

出典【神奈川県警】 男性巡查（20）が無免許運転で書類送検 「社会的関心も薄いので公表しなかった」

神奈川県警都筑署地域課の男性巡查（20）が無免許運転をしたとして、道交法違反の疑いで横浜区検に書類送検されたことがわかった。8日付。巡查は減給処分を受け、依願退職した。

県警は「免職や停職という重い処分ではなく、社会的関心も薄い」との理由で公表しなかった。

パトカーが交通違反バイク追突、負傷させ見逃す

出典埼玉県警「ワイルドに取締りすぎたわ…表沙汰にしたくないから切符は切らないどいてやるよ」

埼玉県警浦和署地域課の署員が、交通違反をしたバイクの大学生にけがをさせ、違反行為を見逃していたことが分かった。県警は9日、同課の男性巡查部長（29）を自動車運転過失傷害、道交法違反（事故不申告）と犯人隠避容疑で、部下の男性巡查（25）を犯人隠避容疑で、それぞれさいたま地検に書類送検した。さらに巡查部長を減給6か月（10%）の懲戒処分、巡查を本部長訓戒とした。

神奈川県警 当て逃げで警部補を逮捕、部下4人が同乗 「怖くなって逃げた」

停車中の乗用車と接触事故を起こし、3人にけがを負わせながら逃走したとして、神奈川県警は9日、自動車運転過失傷害と道交法違反（事故不申告）の疑いで川崎署地域3課の警部補、白沢准一容疑者（40）＝横浜市都筑区南山田＝を逮捕した。事故時、白沢容疑者の車には、ほかにも警察官4人が同乗していたが、だれも110番通報しなかった。

警官（巡查長）、中学生の首絞め&腹部を蹴る 「警察ばかにした」と勘違い

中学生が警察をばかにしたと勘違いし、首を絞めるなどして軽傷を負わせたとして、福岡県警は8日、同県警折尾署（北九州市八幡西区）刑事1課の男性巡查長（36）を傷害の疑いで書類送検し、停職3カ月の懲戒処分にした。巡查長は同日、辞職した。

上司に叱られ拳銃取り出す＝警視庁巡查長を戒告処分

出典 葛飾の巡查長(31)、上司に叱られてブチ切れ「ぶっ殺す！」と拳銃抜いて戒告処分

巡查長は「銃を抜くことで、積もり積もった怒りを知ってほしかった」と話しているという。

同庁によると、巡查長は昨年11月27日午前7時45分ごろ、同署のエレベーターホールで、携帯していた実弾入りの拳銃を正当な理由がないのに取り出した。

神奈川県警 長年にわたり盗撮か 警官2人処分

神奈川県警の2人の警察官が、それぞれ7年間と5年間にわたって、盗撮行為を繰り返していたことがわかりました。2人は懲戒処分を受け、依願退職しています。停職3ヶ月の懲戒処分を受けたのは神奈川県警大和警察署の37歳の巡查部長で、巡查部長は16日付けで依願退職しました。

機動隊職員、隊員の会費で出会い系サイト支払い 警視庁が処分

2012.11.16 18:59

同僚隊員らが積み立てていた会費から計275万円を私的に流用したとして、警視庁は16日、第5機動隊の男性主事（56）を停職6カ月の懲戒処分とした。男性主事は全額を弁済し、同日付で依願退職しており、警視庁は刑事処分を行わない方針。

「援助交際の捜査だ」警察手帳見せ、ホテルに少女連れ込む 誘拐容疑で警視庁巡查長を逮捕

警察手帳を見せ捜査のふりをして、わいせつ目的で少女（17）をホテルに連れ込んだとして、千葉県警松戸署などは18日、わいせつ目的誘拐の疑いで、警視庁第2機動隊巡查長、大原和訓容疑者（26）＝同県松戸市小金原＝を逮捕した。「わいせつなことをしようとして少女を連れ込んだ」と容疑を認めているという。

わいせつ目的で誘拐容疑の警視庁巡查長、不起訴に…「告訴が取り下げられたため」

<http://uni.2ch.net/test/read.cgi/newsplus/1354621391/>

当直中に覆面パトカーで女性と密会、警部処分 長崎県警

長崎県警は15日、県北部の警察署に勤務する男性警部（46）を減給100分の10（3カ月）の懲戒処分とし、発表した。警部は同日付で辞職した。警察署長（55）は、県警本部長による口頭嚴重注意とした。

寮費着服で巡査を停職 賭けに流用

出典寮費着服で巡査を停職 賭けに流用 - スポニチ Sponichi Annex 社会

愛媛県警は16日、寮の電気やガス代約34万円を着服しスロットマシンに使ったとして、県警本部に勤める男性巡査（22）を停職3カ月の懲戒処分とし、業務上横領の疑いで書類送検した。同日、巡査は辞職した。

元警官逮捕 並走する車に拳銃の形をした催涙スプレーを向けて脅迫

1万円札偽造で通貨偽造容疑も

出典【社会】元警官逮捕 並走する車に拳銃の形をした催涙スプレーを向けて脅迫 1万円札偽造で通貨偽造容疑も

1万円札を偽造したとして、愛知県警は21日、元同県警運転免許課巡查部長で岐阜市本町、無職遠藤孝被告（50）（脅迫罪などで起訴）を通貨偽造容疑で逮捕した。

発表によると、遠藤被告は2004年頃、自宅でスキャナーとインクジェットプリンターを使い、1万円札11枚を偽造した疑い。調べに対し「当時、借金を抱えて金に困っていた」と供述しているという。

1万円札を11枚偽造した元巡查部長、謎の不起訴

出典 1万円札を11枚偽造した元巡查部長、謎の不起訴

1万円札11枚を偽造したとして元愛知県警巡查部長遠藤孝被告（50）＝脅迫罪などで公判中、懲戒免職＝が通貨偽造容疑で逮捕された事件で、名古屋地検は14日、同容疑について不起訴処分とした。地検は処分理由を明らかにしていない。

出会い系で知り合った女性と交際の警官、別れたくて「ストーカー対策課です。メール続けると捜査します」と嘘メール

出典【社会】出会い系で知り合った女性と交際の警官、別れたくて「ストーカー対策課です。メール続けると捜査します」と嘘メール…大阪

交際相手の女性と別れるため、ストーカー対策の警察官を名乗って、「今後も連絡を続けると捜査する」と警告する内容のメールを女性に送り付けたとして、兵庫県警は、軽犯罪法違反（官名詐称）容疑で、大阪府警交通部の男性職員（47）を書類送検した。

警察職員がひき逃げ、翌日出頭

奈良県警は25日、女性をひき逃げしたとして自動車運転過失傷害などの疑いで、同県警中吉野署職員、桶谷敏子容疑者（54）を逮捕した。奈良県田原本町の町道で自動車を運転中、自転車に乗っていた同町のパート店員女性（51）に追突し、太ももの骨を折る重

傷を負わせたのに救護せず逃げた疑い。

懲戒処分:ひき逃げで起訴、中吉野署職員を停職3カ月 /奈良

毎日新聞 2012年12月15日 地方版

警官「安物の涙流すな、許さん」女性は聴取録音 (2012年11月26日14時41分 読売新聞)

和歌山県警橋本署の男性警部補が10月上旬、道路交通法違反の疑いがあるとして任意で女性(29)の事情聴取をした際、暴言を浴びせていたことがわかった。

その際、女性の職業や家庭など免許の有無とは関係ない質問を繰り返した。さらに、「安物の涙を流すな。そんな涙は甘ちゃんの男に見せとけ」、「ウソをついている。あんたのことは絶対に許さん」などと声を荒らげたという。女性は無免許ではなかった。

埼玉県の久喜警察署に勤務する警察官が、駐車場に止めてあった車のボンネットに硬貨で傷をつけたとして、器物損壊の疑いで逮捕

出典 10円パンチの警察官を逮捕

巡査部長の器物損壊:容疑の巡査部長、処分保留で釈放--地検 /埼玉

毎日新聞 12月15日(土)12時23分配信

警察学校教官を書類送検...傷害容疑、学生あご骨折も 奈良県警

出典【事件】警察学校教官を書類送検...傷害容疑、学生あご骨折も 奈良県警

奈良県警は6日、警察学校学生の警察官に対し酔って暴行したとして、傷害などの容疑で教官の男性警部補(38)を書類送検し、停職6カ月の懲戒処分とした。

警察官が脱法ハーブ吸引 広島

出典警察官が脱法ハーブ吸引 広島

広島県尾道市にある尾道警察署の交番に勤務する20代の男性巡査が、今年23日、東広島市で友人の男性と、いわゆる脱法ハーブを吸引し、友人が、一時、意識もうろうの状態となって病院に運ばれていたことが、警察への取材で分かりました。

「脱法ハーブ」吸引は常習的

巡査が常習的に脱法ハーブを使っていたとみられることが29日、広島県警の関係者への取材で分かった。

「禁止になるまではいいと考えていた」…巡査が官舎で脱法ハーブ吸引、広島県警が訓戒処分、所持ストローからは大麻の成分も

<http://anago.2ch.net/test/read.cgi/wildplus/1355403220/>

酒酔い運転:「安全協会事務局長」を逮捕 秋田県警 毎日新聞 2012年12月12日

秋田県警 10+件横手署は12日、同県横手市婦気大堤（ふけおおつつみ）、元警官の横手地区安全運転管理者協会事務局長、和賀誠容疑者（61）を道路交通法違反（酒酔い運転）容疑で逮捕した。

勤務中に毎日パチンコ「暴力団の情報が得られると思って…」 巡査部長を処分

勤務時間中にパチンコを繰り返していたとして、大阪府警は12日、南署刑事課の男性巡査部長（51）を戒告の懲戒処分にしたと発表した

神奈川県警、PC遠隔操作の誤認逮捕で「認めないと少年院行き」と脅していた

出典神奈川県警、PC遠隔操作の誤認逮捕で「認めないと少年院行き」と脅していた

遠隔操作ウイルスに感染したパソコンから犯行予告が書き込まれ、男性4人が誤認逮捕された事件で、警視庁と神奈川、三重、大阪各府県警は14日、捜査経緯を検証した結果を

公表、神奈川県警は誤認逮捕した少年に対し、「否認し続けると少年院に入ることになる」などと、捜査員が不安を助長する取り調べをしたことを認めた。

福井県警が恐喝事件で少年を誤認逮捕 別の真犯人が名乗り出てきた お陰で無実と判明 釈放へ

出典福井県警が恐喝事件で少年を誤認逮捕 別の真犯人が名乗り出てきたお陰で無実と判明 釈放へ

警察によると、事件は9月、坂井市内のパチンコ店で少年3人組が、20歳の男性に言い掛かりをつけて脅し現金7万円を奪ったもの。

18歳の少年はこの1人として、先月恐喝の疑いで逮捕され一貫して容疑を否認をしていたという。

その後、別の少年が出頭してきたことから「当時現場におらず事件とは無関係だった」ことが分かり、今月6日に釈放された。

“お前だけは殺す”元交際女性脅迫警官に有罪判決(12/14 11:38)

愛知県警の警察官が交際していた女性に「殺す」などと脅迫するメールを送っていた事件で、名古屋地裁は、執行猶予付きの有罪判決を言い渡しました。判決を受けたのは、愛知県警捜査4課の元巡查部長・吉田政志被告(42)です。

一方で、吉田被告が反省し、警察を退職していることから、懲役2年4カ月、執行猶予3年の有罪判決を言い渡しました。弁護側は判決後、控訴しない方針を明らかにしました。

窃盗の海士長懲戒免職 同僚の金盗む 2012.11.29

総監部によると、海士長は2月から6月までの間、はるゆき艦内で6回にわたり、同僚の乗組員3人の財布から計6万5千円を盗んだ。「パチンコや飲食に使った」と話しているという。

海士長は8月に窃盗容疑で佐世保区検に書類送検されたが、11月27日に不起訴処分となった。

「女性のプレゼント費」警察学校寮で盗んだ巡査

警視庁警察学校（東京都府中市）の寮で金を盗んだとして、同庁は14日、巡査（21）を窃盗と住居侵入の容疑で地検立川支部に書類送検した。

停職3か月の懲戒処分とし、巡査は同日付で依願退職した。同庁幹部によると、巡査は6月と10月の2回、同僚警察官らの部屋から現金計約16万円を盗んだ疑い。「知人女性へのプレゼント費用にしたかった」などと供述している。

男性首吊り死で自殺と判断した件を殺人容疑で再捜査…和歌山県警、遺族の告訴受理

出典【社会】男性首吊り死で自殺と判断した件を殺人容疑で再捜査…和歌山県警、遺族の告訴受理

和歌山市で昨年8月、無職の男性＝当時（34）＝が自宅マンションで首をつった状態で死亡しているのが見つかり、自殺と判断していた和歌山県警が、殺人容疑で再捜査を求める遺族の告訴を受理していたことが19日、遺族や捜査関係者らへの取材で分かった。

警官が夫婦2人を殺したうえ放火 朝日新聞デジタル 12月22日 (土)21時10分配信

富山県警は22日、同県警警察官の加野猛容疑者（54）＝富山市森1丁目＝を殺人と現住建造物等放火、死体損壊の疑いで逮捕したと発表した。容疑を認めているという。

県警は会見後、「職員が犯した事案の重大性、県民に与えた重大性について検討し、写真を提供することを決定した」としてようやく加野被告の顔写真を公表した。

<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/toyama/news/20121223-OYT8T00007.htm>

富山の警官が放火殺人 不起訴処分

殺人や放火などの容疑で処分保留としている富山県警の元警部補について、富山地方検察庁は、24日に処分を発表する方針であることが、関係者への取材でわかった。不起訴処分が濃厚とみられる。

静岡県警不祥事が多すぎて、密告カードを職員に配布 身内で疑心暗鬼に

出典静岡県警不祥事が多すぎて、密告カードを職員に配布 身内で疑心暗鬼に

県警監察課によると、カードは、今年秋に配布した。同課に開設した直通電話番号の下4桁は「3174」で、そこには「さあーなよ」のルビ。「匿名での通報も可能」などと記載されている。

大阪府警の元警部補を在宅起訴 覚醒剤の証拠隠滅で

路上で拾った覚醒剤を机の中に隠したとして、大阪地検が、証拠隠滅と覚せい剤取締法違反の罪で大阪府警を依願退職した安藤富夫元警部補（45）を在宅起訴していたことが25日、分かった。起訴は21日付。

埼玉県警の機動隊員、潜水訓練で何度も水中に押し戻され死亡 警部ら6人を書類送検

出典埼玉県警の機動隊員、潜水訓練で何度も水中に押し戻され死亡 警部ら6人を書類送検

埼玉県警機動隊のプールで昨年6月、隊員の佐々木俊一巡查（当時26歳）が水難救助の訓練中に意識不明となり、その後死亡する事故があり、県警は安全管理を怠ったとして、指導する立場だった警部ら男性警察官6人を業務上過失致死容疑でさいたま地検に17日に書類送検する。

千葉県警巡查長、島村京親容疑者（29） 熊本県の中2女子とホテルでわいせつ 飛行機で会いに

熊本県警は29日、女子中学生にわいせつな行為をしたとして千葉県警松戸署巡查長、島村京親（たかより）容疑者（29）＝千葉県柏市十余二（とよふた）＝を熊本県少年保護育成条例違反（みだらな性行為）容疑で逮捕した。容疑を認めているという。

中国人経営の売春クラブに警視庁警部補が協力 売春クラブの合鍵も所有

警視庁は31日、売春防止法違反（場所提供業）容疑で、万世橋署組織犯罪対策課の警部補、垣副（かきぞえ）朋彦（45）＝埼玉県行田市小針＝と中国籍で売春クラブ経営、姜丹（ジャンタン）（35）＝東京都大田区蒲田＝の両容疑者を逮捕した。警視庁は売上金の一部が垣副容疑者に渡っていた可能性もあるとみている。

警部補の飲酒運転摘発せず 神奈川県警本部敷地内で制止

出典警部補の飲酒運転摘発せず 神奈川県警本部敷地内で制止 - 47NEWS（よんななニュース）

神奈川県警捜査2課の男性警部補が昨年12月、酒に酔った状態で県警本部（横浜市中区）の駐車場から捜査車両を運転して県道に出ようとしていたことが5日、県警への取材で分かった。当直の警察官が見つめて制止し、基準値以上のアルコールを検知したが、県警は摘発していなかった。

警察官が親睦会費96万円パチンコ代に流用

出典【どこの県でしょう】警察官が親睦会費96万円パチンコ代に流用 → 立件見送り

職場で親睦会費として集めていた現金約96万円を私的に流用したとして、神奈川県警監察官室は8日、戸塚署地域2課の男性巡查（25）を停職6カ月の懲戒処分としたと発表した。

熊本県警巡查部長、スカート内を動画盗撮…依願退職

発表によると、巡查部長は昨年12月22日、同県菊陽町のコンビニエンスストアで女性客に後ろから近づき、携帯電話でスカート内を動画撮影した疑い。

痴漢証拠を「捏造」、冤罪被害者側が県警警部補告発へ／神奈川 カナ

□□ 2月19日(火)5時0分配信

J R藤沢駅で2010年4月、東京都内に住む50代のアルバイトの男性が痴漢をしたとして県警に逮捕され、その後無罪が確定した冤罪（えんざい）事件があり、男性の妻である会社役員の女性（54）が「捜査報告書が捏造（ねつぞう）された」として19日にも、証拠隠滅（捏造）や虚偽有印公文書作成などの疑いで、現行犯逮捕した県警の男性警部補を横浜地検に告発することが分かった。

パチンコ店のトイレで客が置き忘れた財布を盗む 県警刑事部の警視、書類送検へ 朝日新聞(2013年3月9日)

佐賀県警刑事部の男性警視が昨年11月、同県小城市のパチンコ店のトイレで、客が置き忘れた財布を持ち去ったことが捜査関係者らへの取材でわかった。窃盗容疑で調べていた県警は、近く書類送検する方針。

佐賀県警の50代男性警視が昨年11月にパチンコ店に落ちていた財布を盗んだとされる問題で、県警は15日、警視を窃盗容疑で佐賀地検に書類送検し、停職6月の懲戒処分にした、と発表した。警視は県警刑事部刑事企画課の刑事指導官で、同日付で依願退職した。

神奈川県警、106事件放置で時効成立 2013年3月22日 19時11分

神奈川県警は22日、伊勢佐木署刑事1課が1992年から2004年までに取り扱った傷害事件など計106件を放置したまま時効が成立し、送検していなかったことを明らかにした。

計106件は傷害や器物損壊、暴行、恐喝容疑などの事件。県警は106件のうち32件を送検し、被害者13人に経緯を説明、謝罪した。残りの事件も今後送検する。

遺族に空のひつぎ渡し火葬やり直し

徳島県警三好署が2月、変死し署内に安置されていた男性の遺体を遺族に引き渡す際、誤って空のひつぎを渡していたことが24日、県警への取材で分かった。ひつぎはそのまま「火葬」されてしまい、やり直しに。県警は遺族に謝罪した。

取り調べ中キスの元警部補不起訴 2013.3.29

取り調べ中に女性を抱きしめキスをしたとして、大阪府警が特別公務員暴行陵虐容疑で書類送検した住吉署の元警部補の男性（52）について、大阪地検が不起訴（起訴猶予）にしていたことが28日、分かった。地検は処分理由を明らかにしていない。

神奈川県警の元警部補に罰金刑 当て逃げ、部下に身代わりを依頼

出典【社会】神奈川県警の元警部補に罰金刑 当て逃げ、部下に身代わりを依頼

乗用車に当て逃げし、部下に身代わりを依頼したとして道交法違反（事故不申告）と犯人隠避教唆の罪に問われた神奈川県警の元警部補白沢准一被告（40）＝横浜市＝の判決で、横浜地裁は8日、求刑通り罰金25万円を言い渡した。

大麻所持で、現役の警察官が逮捕 覚せい剤の袋も押収 京都伏見署

大麻所持で、現役の警察官が逮捕された。自宅で大麻を所持していたとして、京都府警伏見警察署の巡查・島村 亮容疑者(32)が、大麻取締法違反で現行犯逮捕された。

尼崎連続変死:相談10件捜査せず 兵庫県警が検証

問題で、県警はこの件も含め、一連の事件に絡む事前の相談や通報が計約10回あったとする検証結果をまとめたことが分かった。いずれも捜査はされず、事件の端緒を逃す結果となった。県警は「やむを得ない対応だった」と結論付け、関係者の処分は見送る方針で、近く公表する。

愛知県警、万引容疑で誤認逮捕 犯行時、男性は別の場所で勤務中だったことが判明

出典【警察】愛知県警、万引容疑で誤認逮捕 犯行時、男性は別の場所で勤務中だったことが判明

愛知県警名東署は30日、名古屋市名東区のリサイクルショップで3月に商品を万引したとして、窃盗の疑いで同日逮捕した美容院店員の男性（22）＝名古屋市中区＝について、誤認逮捕だったことが分かり、釈放したと発表した。

巡査長、スーパーに拳銃置き忘れ 店員が発見 北海道

出典【社会】巡査長、スーパーに拳銃置き忘れ 店員が発見 北海道

北海道警監察官室は7日、北見方面本部に勤務する20代の男性巡査長が、北見市内にあるスーパーのトイレの個室に、実弾入りの拳銃を置き忘れていた、と発表した。約1時間半後にスーパーの従業員が発見した。拳銃が使われた形跡はないという。

借金トラブル仲裁の警察官、借り主男性を知り合いの暴力団事務所に呼び出す。大分（2012年4月23日）

大分県警は22日、別府署地域課の男性巡査部長（50歳代）が知人から貸した金の回収について相談され、関係者を暴力団事務所に呼び出して交渉したとして、停職1か月の懲戒処分にした。巡査部長は同日付で依願退職した。

編纂 石川栄一 元国家公務員



■道立札幌工業高等学校、北海道尚志学園出身

元 北海道大学 文部科学技官

元 北海道総合電子専門学校 非常勤講師

専門 電子通信工学、電気工学、自動制御工学、計算機工学

■主な親族・知人・友人関係

元 小学校同級生 佐藤健治氏 (元 町村信孝衆議院議員秘書)

元 中学校同級生 嵐田昇氏 (元 北海道副知事)

元 同研究室院生 柿沼博彦氏 (元 JR 北海道会長)

元 北大音楽サークル部員 相茶俊介氏 (札幌トヨタ自動車会長)

叔父・前田清一 (初代・旭川医大事務局長)

(他、国立・私立大学教授、大手民間企業役員、社長多数)

■主な警察関係者

知人 寺分三男氏 元 道警札幌北警察署 警備課長・警部

同 秋元希仁氏 同 警部補

◎自主制作映画『激動の北大史 第1部』の DVD 化を依頼される

第1部 <https://fight.live7.jp/ViolentlyHokudaiA.html>

第2部 <https://fight.live7.jp/ViolentlyHokudai2.html>

ANPO'70 <https://fight.live7.jp/ViolentlyHokudai3.html>

知人 京谷広道氏 元 道警刑事部 捜査第二課 警部補

連絡先 (Eメール) : yp2e-iskw@asahi-net.or.jp

ホームページ (天に代わりて不義を討て) : <https://fight.live7.jp>